

TFT LCD カラー コンピューター ディスプレイ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全
のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保
管してください。

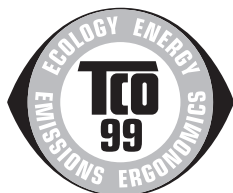
SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しております。



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.

目次

使用上のご注意	4
各部の名前とはたらき	5
接続と設定	6
準備1: ビデオ信号ケーブルをつなぐ	6
準備2: 電源コードをつなぐ	7
準備3: コード類をまとめてバックカバーを閉める	8
準備4: 電源を入れる	8
準備5: ディスプレイの向きを変える	9
調整する	10
メニュー操作のしかた	10
☒ バックライトの明るさを調整する(バックライト輝度)	11
● コントラストを調整する(コントラスト)	11
☼ ブライツネス(画面の黒レベル)を調整する(ブライツネス)	11
▲ 画像を調整する(画調整)	12
☐ 色温度を調整する(色温度)	13
γ ガンマ設定を変更する(ガンマ)	13
☐ メニューの表示位置を変える(メニュー位置)	14
[A] メニュー言語を変える(LANGUAGE)	14
↶ お買い上げ時の設定に戻す(リセット)	14
🔒 調整値を変えられないようにする(メニューロック)	14
機能	15
省電力機能(パワーセーブ機能)	15
節電しながら使う(ECOモード)	15
自動画質調整機能	16
故障かな?と思ったら	16
表示メッセージについて	16
本機の症状と対処のしかた	18
自己診断表示機能	20
保証書とアフターサービス	20
保証書	20
アフターサービスについて	20
主な仕様	21
TCO'99 Eco-document	i

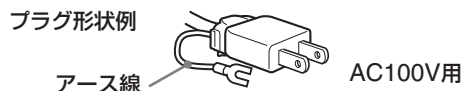
- Macintoshは、Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- IBM PC/ATとVGAは、IBM Corporationの登録商標です。
- VESAとDDC™は、Video Electronics Standards Associationの商標です。
- ENERGY STAR®マークは、米国環境保護局の商標です。
- Adobe, AcrobatはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- この取扱説明書に表記されている上記以外の製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
- この取扱説明書では、「®」と「™」については一部表記を省略しています。

使用上のご注意

電源について

付属の電源コードをお使いください。別売りの電源コードをお使いになる場合は、下図のプラグ形状例を参考にしてください。

安全のため、電源コードにはアース線がついています。電源コンセントにプラグを差し込む前に、必ずアース接続を行ってください。電源コードを抜くときは、先にプラグを抜いてからアース線ははずしてください。



使用・設置場所について

次のような場所での使用・設置はおやめください。

- 異常に高温になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内はとくに高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど、温度の高い場所
変形したり、故障したりすることがあります。
- 振動の多い場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることがあります。

液晶画面について

- 液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどご注意ください。
- 液晶画面を強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- 寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- 静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに元に戻ります。
- 使用中に画面やキャビネットがあたたかくなることがありますが、故障ではありません。

液晶ディスプレイパネルについて

本機の液晶ディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術でつくられていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。また、見る角度によってずじ状の色むらや明るさのムラが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。

これらの点をご了承のうえ、本機をお使いください。

お手入れについて

- お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 液晶の画面は特殊加工がされているので、なるべく画面に触れないようにしてください。また画面の汚れをふきとるときは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

搬送するときは

- 本機を運ぶときは、本機に接続されているケーブル等をすべてはずし、画面を傷つけないよう注意し、液晶ディスプレイの両側をしっかりと持ってください。落としたりするとけがや故障の原因となることがあります。
- 修理や引っ越しなどで本機を運ぶ場合は、お買い上げ時に本機が入っていた箱と、クッション材を使ってください。

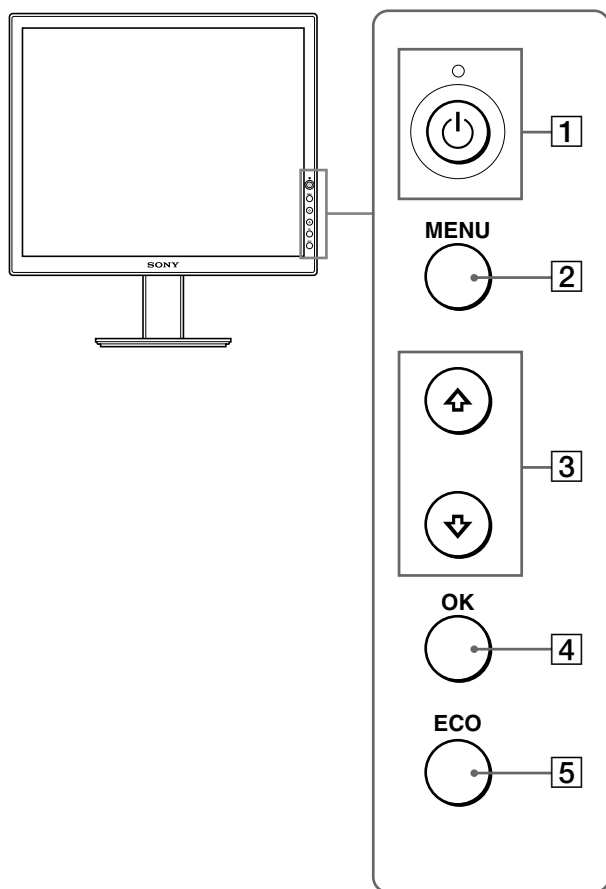
廃棄するときは

- 一般の廃棄物と一緒にしないでください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中にディスプレイを捨てないでください。
- 本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

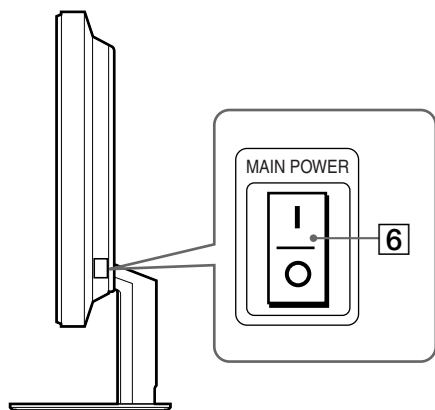
各部の名前とはたらき

使いかたについての詳しい説明は()内のページをご覧ください。

液晶ディスプレイ前面



液晶ディスプレイ右側面



① ㊦(電源)スイッチと㊦(電源)ランプ(8、15、20ページ)

㊦(電源)ランプが赤色に点灯しているときに押すと、ディスプレイの電源が入ります。もう一度押すと、ディスプレイの電源が切れます。

㊦(電源)ランプが消灯しているときは、⑥のMAIN POWER(主電源)スイッチで主電源を入れてください。

② MENU(メニュー)ボタン(10、11ページ)

メニュー画面を出すときや、消すときに押します。

③ ↓/↑ボタン(11ページ)

メニュー画面でメニューや項目を選んだり、調整したりするときに使います。

④ OKボタン(11ページ)

③の↓/↑ボタンで選んだメニューや項目、調整値を決定するときに押します。

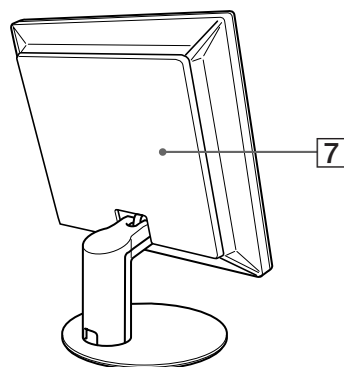
⑤ ECOボタン(15ページ)

節電するときに押します。

⑥ MAIN POWER(主電源)スイッチ(8ページ)

ディスプレイの主電源を入切します。

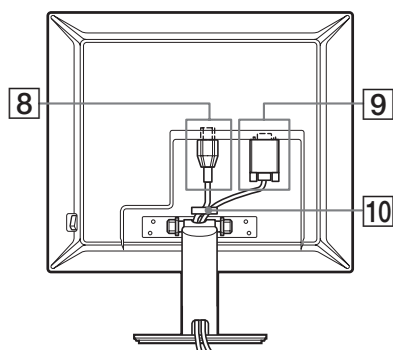
液晶ディスプレイ後面



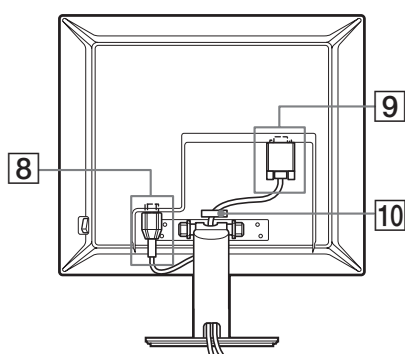
⑦ バックカバー(8ページ)

ケーブルやコードをつなぐときは、このカバーを外します。

次のページへつづく



後面イラストはSDM-S53を使っています。



8 電源入力端子(7ページ)

電源コードをつなぎます。

9 HD15(RGB)入力端子 (INPUT)

アナログRGBの映像信号 (0.700 Vp-p、正極性) と同期信号を入力します。

10 コード留め(8ページ)

ケーブルやコード類をまとめます。

接続と設定

本機をお使いになる前に、下記のものがそろっていることをご確認ください。

- 液晶ディスプレイ
- 電源コード
- HD15-HD15ビデオ信号ケーブル
- CD-ROM (Windows/Macintosh ユーティリティ/取扱説明書など)
- 保証書
- クイックセットアップガイド
- 安全のために
- ソニーご相談窓口のご案内

準備1：ビデオ信号ケーブルをつなぐ

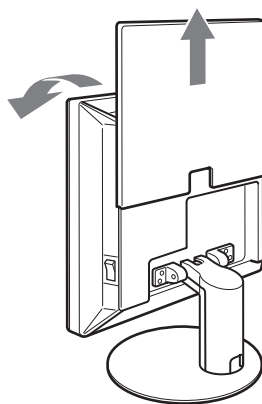
本機とコンピュータの電源を切った状態でつないでください。

ご注意

- ビデオ信号ケーブルのピンに、直接手を触れないでください。
- ビデオ信号ケーブルのピンが曲がることを防ぐため HD15端子の向きをご確認ください。

1 バックカバーを引き上げる。

2 ディスプレイを前に傾ける。

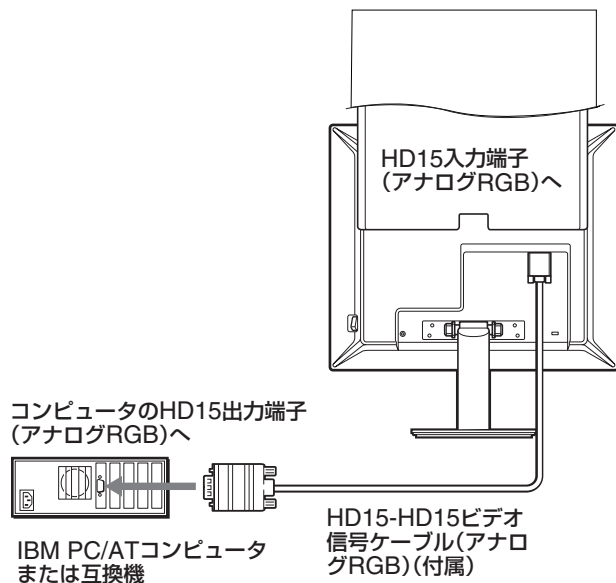


HD15出力端子(アナログRGB)のあるコンピュータをつなぐ

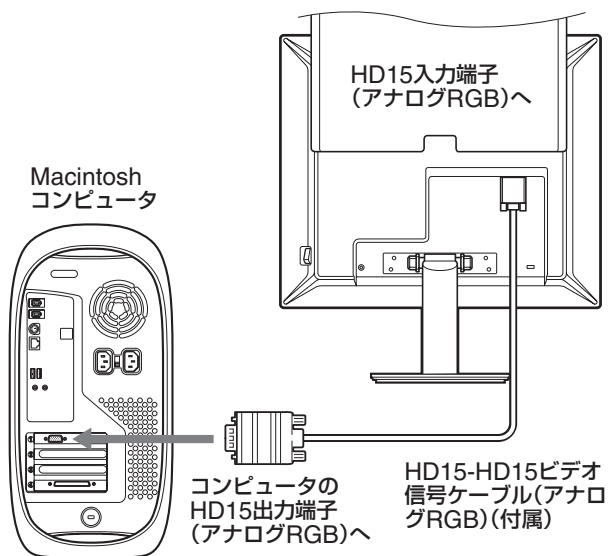
コンピュータを本機のHD15入力端子(アナログRGB)に、付属のHD15-HD15ビデオ入力信号ケーブル(アナログRGB)でつなぐ。

次のイラストから、つなぐコンピュータに合った接続を行ってください。

■ IBM PC/ATコンピュータまたは互換機につなぐとき



■ Macintoshコンピュータにつなぐとき

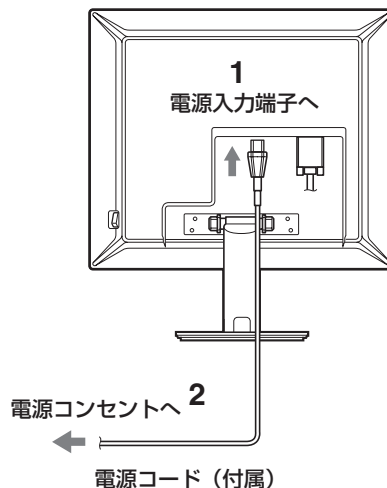


必要に応じて市販のアダプタをお使いください。アダプタは、先にコンピュータに差し込んでから、ビデオ信号ケーブルにつなぎます。

準備2：電源コードをつなぐ

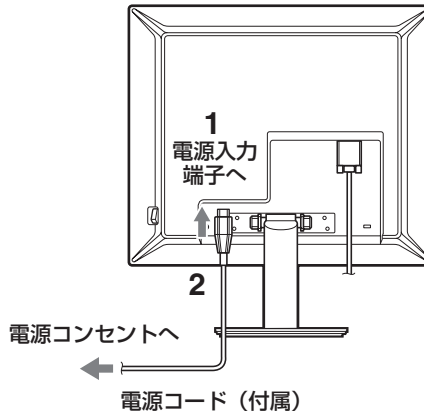
- 1 本機に電源コードを突き当たるまで差し込む。
- 2 電源コンセントへ突き当たるまで差し込む。

SDM-S53/S73



後面イラストはSDM-S53を使っていますが、SDM-S73でも同じようにしてください。

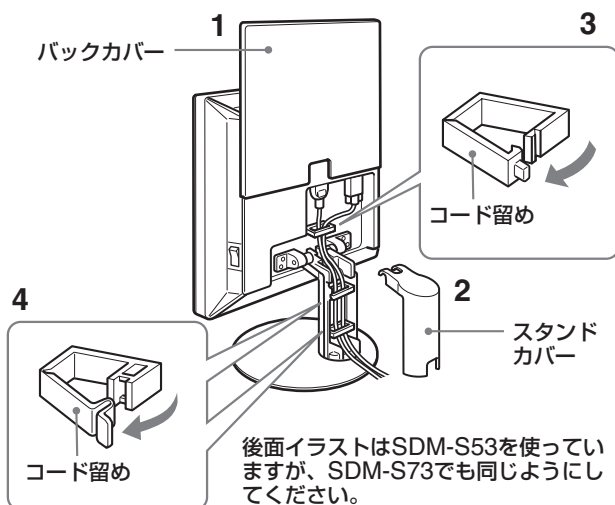
SDM-S93



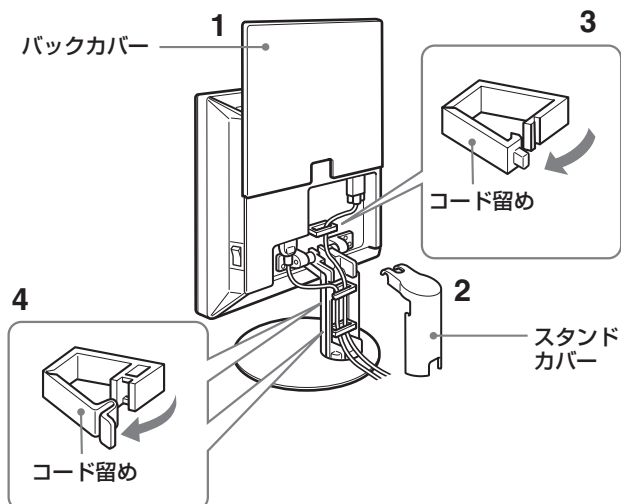
準備3：コード類をまとめてバックカバーを閉める

- 1 バックカバーを引き上げる。
- 2 スタンドカバーを取り外す。
- 3 電源コードとビデオ信号ケーブルをキャビネット上のコード留めでまとめる(SDM-S53/S73)。ビデオ信号ケーブルをキャビネット上のコード留めでまとめる(SDM-S93)。
- 4 コードとケーブルをスタンド脚内部に通し、コード留めでまとめる(SDM-S53/S73)。電源コードをスタンド左脇の穴から通し、スタンド脚内部で、ビデオ信号ケーブルと電源コードをコード留めでまとめる(SDM-S93)。
- 5 スタンドカバーを取り付け、バックカバーを下げる。スタンドカバーがきちんと取り付けられるよう、コード類は必ずスタンドカバー下部の切り込みより出してください。

SDM-S53/S73



SDM-S93

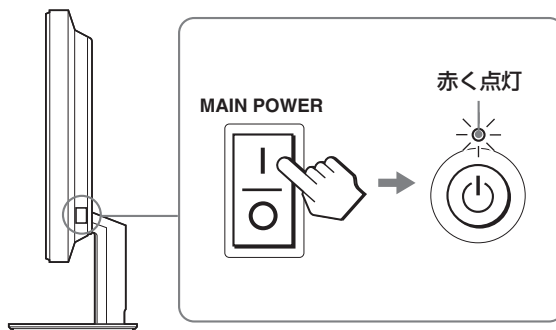


準備4：電源を入れる

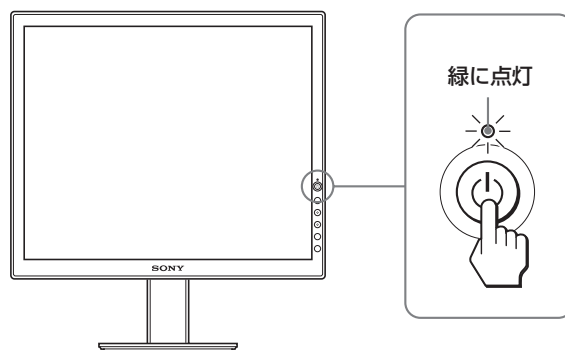
- 1 本機右側面のMAIN POWER(主電源)スイッチがお買い上げ時にⅠ側になっていない場合は、スイッチをⅡ側に押す。⏻(電源)ランプが赤色に点灯することを確認する。

ご注意

お買い上げ時の状態では、Ⅱ側に設定されています。



- 2 本機正面右側の⏻(電源)スイッチを押す。
⏻(電源)ランプが緑色に点灯します。



- 3 コンピュータの電源を入れる。

これで、本機が使えます。必要に応じて、設定や調整などを行ってください(10ページ)。

本機の電源を入れても画面に画像が出ないときは

- ビデオ信号ケーブルや電源コードを正しくつないでいるか確認する。
- 「NO INPUT SIGNAL」と表示されているとき
コンピュータが省電力状態になっている。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみる。
- 「CABLE DISCONNECTED」と表示されているとき
ビデオ信号ケーブルを正しくつないでいるか確認する。
- 「OUT OF RANGE」と表示されているとき
本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、そのディスプレイにつなぎ換えて、画像が出るか確認する。
画像が出たら、コンピュータで以下の範囲に設定する。

	SDM-S53	SDM-S73/S93
水平周波数	28～61 kHz	28～80 kHz
垂直周波数	48～75 Hz	48～75 Hz
解 像 度	1024 × 768以下	1280 × 1024以下

詳しくは、「本機の症状と対処のしかた」(18ページ)をご覧ください。

モニタ用のドライバは不要です

本機はプラグ&プレイ機能(DDC)を搭載しており、Windowsのプラグ&プレイ機能によりモニタの情報が自動的に認識されます。このため、モニタ用の特別なドライバは通常不要です。本機とコンピュータをはじめて起動したとき、設定用のウィザードが表示される場合は、その手順に従ってください。プラグ&プレイモニタが自動的に選ばれて、使える状態になります。

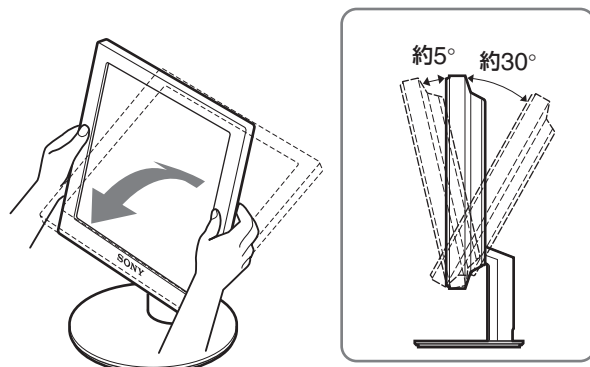
これで自動的に垂直周波数は60 Hzになります。

本機ではちつつきは目立ちませんので、このままの垂直周波数でお使いいただけます。垂直周波数を上げる必要はありません。

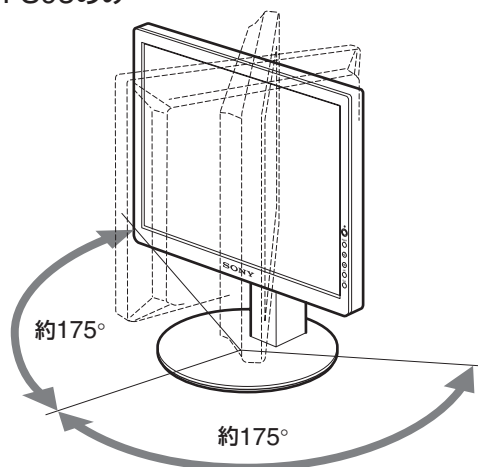
準備5：ディスプレイの向きを変える

下図の範囲で画面の向きを変えられます。

画面両側を持ち、画面の向きを調整する。



SDM-S93のみ



ディスプレイをより快適にお使いいただくために

机や椅子の高さに合わせて、画面が反射しない見やすい角度に調整してください。

ご注意

画面の向きを調整するときは、画面を机などにぶつけないように、静かに動かしてください。

調整する

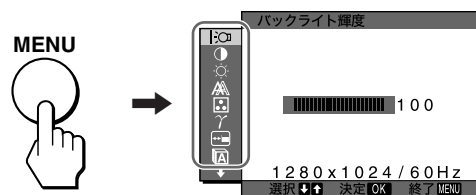
調整を始める前に

本機とコンピュータをつなぎ、両方の電源を入れ、30分以上経過してから調整してください。最適な調整ができます。

メニューを使って、いろいろな調整や設定ができます。

メニュー操作のしかた

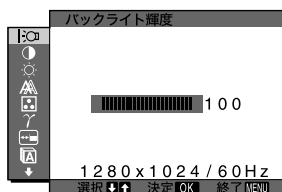
MENUボタンを押して、メニュー画面を出します。
MENUボタンの使いかたは、次のページをご覧ください。



↓/↑ボタンとOKボタンで、上のイラストにあるマークを選ぶと、以下の①～⑨のメニューが出ます。⑨のマークは、↓を押す続けると表示されます。↓/↑ボタンとOKボタンの使いかたは、次のページをご覧ください。

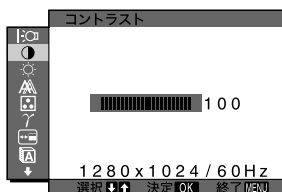
① バックライト輝度 (11ページ)

画面が明るすぎると感じるときに調整して、画面を見やすくします。



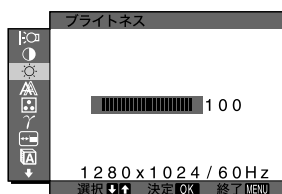
② コントラスト (11ページ)

画像の明暗の差（コントラスト）を調整します。



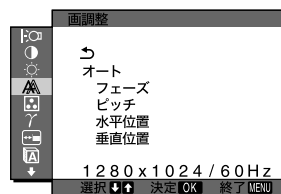
③ ブライツネス (11ページ)

画像の明るさ（黒レベル）を調整します。



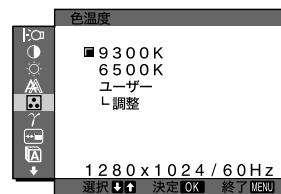
④ 画調整 (12ページ)

画像の鮮明さ（フェーズ/ピッチ）や位置（水平/垂直位置）を調整します。



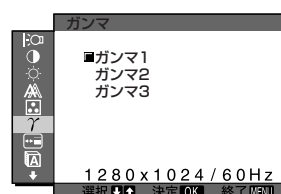
⑤ 色温度 (13ページ)

画像の白色の度合いを調整します。



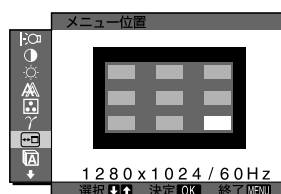
⑥ ガンマ (13ページ)

画像の色合いを、オリジナル画像の色合いに近づけられます。



⑦ メニュー位置 (14ページ)

メニュー画面に隠れた部分を見るときなどに、メニューの表示位置を変えられます。



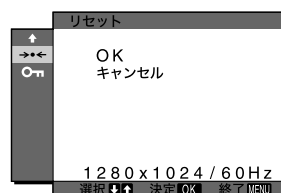
⑧ LANGUAGE (14ページ)

本機のメニュー、メッセージなどの表示言語を変更できます。



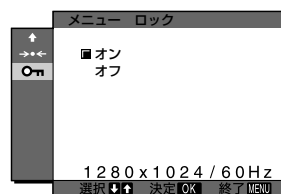
⑨ リセット (14ページ)

調整した設定を、お買い上げ時の設定に戻します。



⑩ メニューロック (14ページ)

本機の調整や設定を変えられないようにボタン操作をロックできます。



■ MENUボタンと↓/↑ボタン、OKボタンの使いかた

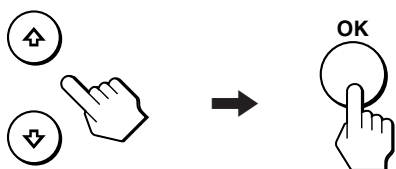
1 メニュー画面を出す。

MENUボタンを押して、メニュー画面を出す。



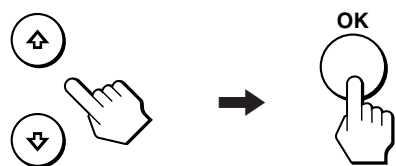
2 調整したいメニューや項目を選ぶ。

↓/↑ボタンを押して選び、OKボタンを押して決定する。



3 調整する。

↓/↑ボタンを押して調整し、OKボタンを押す。
OKボタンを押すと、調整値が設定されて前の画面に戻ります。



4 メニューを消す。

MENUボタンを押すと、メニュー画面が消える。
ボタンを押さなくても、調整後、約30秒たつと自動的に消えます。



■ お買い上げ時の状態に戻す

リセット画面を使います。詳しくは、 (リセット) (14ページ) をご覧ください。

☞ バックライトの明るさを調整する (バックライト輝度)

画面が明るすぎると感じるときに調整して、画面を見やすくします。

ご注意

ECOモードを「HIGH」または「MIDDLE」、「LOW」に設定しているとき(15ページ)は調整できません。

1 MENUボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

2 ↓/↑ボタンを押して ☞ (バックライト輝度)を選び、OKボタンを押す。

バックライト輝度画面が出ます。

3 ↓/↑ボタンを押して、希望の明るさに調整し、OKボタンを押す。

● コントラストを調整する (コントラスト)

画像の明暗の差 (コントラスト) を調整します。

ご注意

ECOモードを「HIGH」または「MIDDLE」、「LOW」に設定しているとき(15ページ)は調整できません。

1 MENUボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

2 ↓/↑ボタンを押して ● (コントラスト)を選び、OKボタンを押す。

コントラスト画面が出ます。

3 ↓/↑ボタンを押して、コントラストを調整し、OKボタンを押す。

☀ ブライツネス (画面の黒レベル) を調整する (ブライツネス)

画像の明るさ (黒レベル) を調整します。

ご注意

ECOモードを「HIGH」または「MIDDLE」、「LOW」に設定しているとき(15ページ)は調整できません。

1 MENUボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

2 ↓/↑ボタンを押して ☀ (ブライツネス)を選び、OKボタンを押す。

ブライツネス画面が出ます。

3 ↓/↑ボタンを押して、明るさを調整し、OKボタンを押す。

画像を調整する (画調整)

■ 自動画質調整機能

本機は、信号を受信したときに、自動的に画像の位置と鮮明さ(フェーズ/ピッチ)を調整して、最適な画像を表示します(16ページ)。

ご注意

自動画質調整機能が働いている間は、 (電源)スイッチ以外は操作できません。

また、調整中に画像がちらつくことがあります但故障ではありません。調整終了するまでしばらくお待ちください。

自動画質調整機能で完全に調整されていないと感じたときは

現在入力中の信号に合わせて再度自動で調整し直せます(下記のオート)。

それでも、さらに調整したいときは

手動で、鮮明さ(フェーズ/ピッチ)や位置(水平位置/垂直位置)を調整し直せます。

「オート」や「フェーズ/ピッチ」、「水平位置/垂直位置」で設定した調整値は記憶されて、同じ信号が入力されると、記憶した調整値になります。

コンピュータをつなぎ換えるなどで入力信号を変えたときには、もう一度調整が必要になることがあります。

■ 現在入力中の信号に合わせて自動で調整し直す (オート)

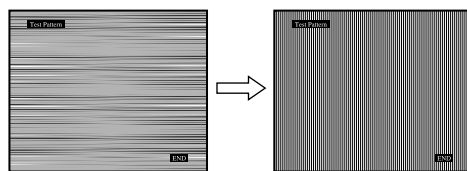
- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2  ボタンを押して、 (画調整)を選び、OKボタンを押す。
画調整メニューが出ます。
- 3  ボタンを押して、「オート」を選び、OKボタンを押す。
フェーズ、ピッチ、水平位置、垂直位置の設定を、現在入力されている信号に最適な調整値にして、その調整値を記憶します。
- 4  ボタンを押して、「」を選び、OKボタンを押す。
メニュー画面に戻ります。

■ さらに手動で鮮明さを調整し直す (フェーズ/ピッチ)

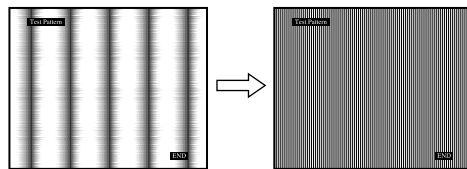
文字や画像が鮮明でないときに調整します。

- 1 解像度をコンピュータ側で1024×768(SDM-S53)、1280×1024(SDM-S73/S93)に設定する。

- 2 CD-ROMを入れる。
- 3 CD-ROMを起動して、地域とモデルを選んで、テストパターンを表示する。
Windowsの場合
[Utility]→[Windows]/[Win Utility.exe]の順にマウスでクリックする。
Macintoshの場合
[Utility]→[Mac]/[Mac Utility]の順にマウスでクリックする。
- 4 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 5  ボタンを押して、 (画調整)を選び、OKボタンを押す。
画調整メニューが出ます。
- 6  ボタンを押して、「フェーズ」を選び、OKボタンを押す。
フェーズ調整画面が出ます。
- 7  ボタンで、横縞が最少になるように調整する。
テストパターンの横縞が最少になるように調整します。



- 8 OKボタンを押す。
画調整メニューに戻ります。
画面全体にまだ縦縞が見られるときは、続いてピッチ調整を行います。
- 9  ボタンを押して、「ピッチ」を選び、OKボタンを押す。
ピッチ調整画面が出ます。
- 10  ボタンで、縦縞がなくなるように調整する。
テストパターンの大きな縦縞がなくなるように調整します。



- 11 画面上の[END]をマウスでクリックして、テストパターンを消す。
- 12 OKボタンを押す。
画調整メニューに戻ります。
- 13  ボタンを押して、「」を選び、OKボタンを押す。
メニュー画面に戻ります。

■ さらに手動で画像の位置を調整し直す (水平位置/垂直位置)

画像が画面のまん中に出ないときに、調整します。

- 1 解像度をコンピュータ側で1024×768(SDM-S53)、1280×1024(SDM-S73/S93)に設定する。
- 2 CD-ROMを入れる。
- 3 CD-ROMを起動して、地域とモデルを選んで、テストパターンを表示する。
Windowsの場合
[Utility]→[Windows]/[Win Utility.exe]の順にマウスでクリックする。
Macintoshの場合
[Utility]→[Mac]/[Mac Utility]の順にマウスでクリックする。
- 4 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 5 ↓/↑ボタンを押して、 (画調整)を選び、OKボタンを押す。
画調整メニューが出ます。
- 6 ↓/↑ボタンを押して、「水平位置」または「垂直位置」を選び、OKボタンを押す。
水平位置画面または垂直位置画面が出ます。
- 7 ↓/↑ボタンを押して、テストパターンの外周の枠が全部、画面に入るように調整する。
- 8 画面上の[END]をマウスでクリックして、テストパターンを消す。
- 9 OKボタンを押す。
画調整メニューに戻ります。
- 10 ↓/↑ボタンを押して、「」を選び、OKボタンを押す。
メニュー画面に戻ります。

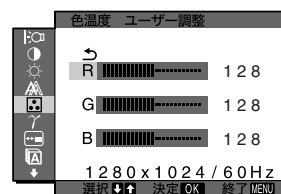
色温度を調整する (色温度)

画像の白色の度合いを、あらかじめ設定された中から選べます。また、必要に応じて、微調整もできます。

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、 (色温度)を選び、OKボタンを押す。
色温度画面が出ます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して色温度を選び、OKボタンを押す。
9300K→6500Kとなるにつれて、青みがかった白色から赤みがかった白色へと変わります。

■ 色温度をさらに微調整するときは

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、 (色温度)を選び、OKボタンを押す。
色温度画面が出ます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して、「調整」を選び、OKボタンを押す。
色温度の詳細設定画面が出ます。



- 4 ↓/↑ボタンで「R」(Red : 赤)または「B」(Blue : 青)を選んでOKボタンを押し、↓/↑ボタンで調整した後、OKボタンを押す。
「G」(Green : 緑)が基準となって、RやBを増減して色温度を変えるため、Gは固定されています。
- 5 ↓/↑ボタンを押して、「」を選び、OKボタンを押す。
新しい調整値が「ユーザー」として設定され、「ユーザー」を選ぶたびに同じ調整値が選ばれます。
メニュー画面に戻ります。

γ ガンマ設定を変更する (ガンマ)

画像の色合いを、オリジナル画像の色合いに近付けられます。

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、γ (ガンマ)を選び、OKボタンを押す。
ガンマ画面が出ます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して、希望の設定を選び、OKボタンを押す。

メニューの表示位置を変える (メニュー位置)

メニュー画面に隠れた部分を見るときなどに、メニューの表示位置を変えられます。

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、 (メニュー位置)を選び、OKボタンを押す。
メニュー位置画面が出ます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して希望の位置を選び、OKボタンを押す。
9か所があらかじめ設定されています。

メニュー言語を変える (LANGUAGE)

本機のメニュー、メッセージなどの表示言語を変更できます。

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、 (LANGUAGE)を選び、OKボタンを押す。
LANGUAGE画面が表示されます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して、言語を選び、OKボタンを押す。
 - ENGLISH：英語
 - FRANÇAIS：フランス語
 - DEUTSCH：ドイツ語
 - ESPAÑOL：スペイン語
 - ITALIANO：イタリア語
 - NEDERLANDS：オランダ語
 - SVENSKA：スウェーデン語
 - РУССКИЙ：ロシア語
 - 日本語
 - 中文：中国語

→← お買い上げ時の設定に戻す (リセット)

調整した設定を、お買い上げ時の設定に戻します。

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、→←(リセット)を選び、OKボタンを押す。
リセット画面が表示されます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して、希望の設定を選び、OKボタンを押す。
 - OK：すべての調整値をお買い上げ時の設定に戻します。ただし、 (LANGUAGE)の設定はリセットされません。
 - キャンセル：リセットが実行されないまま、メニュー画面に戻ります。

調整値を変えられないように する (メニューロック)

本機の調整や設定を変えられないように、ボタン操作をロックできます。

- 1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
- 2 ↓/↑ボタンを押して、 (メニューロック)を選び、OKボタンを押す。
メニューロック画面が出ます。
- 3 ↓/↑ボタンを押して、「オン」または「オフ」を選び、OKボタンを押す。
 - オン： (電源) スイッチ以外の操作は、「」マークが出て操作できなくなります。
 - オフ：「オン」を解除するときを選びます。「オン」のときにMENUボタンを押すと、 (メニューロック) が自動的に選択されます。

機能

省電力機能 (パワーセーブ機能)

本機は、VESA、NUTEKおよびENERGY STARのパワーセービングガイドラインに対応しています。DPMS (Display Power Management Signaling) に対応しているコンピュータやグラフィックボードにつなぐと、操作をしていないときは自動的に次のような省電力状態になります。

SDM-S53

本機の状態	消費電力	⏻ (電源) ランプ
通常動作時	25 W (最大)	緑点灯
アクティブオフ* (ディープスリープ) **	1 W (最大)	オレンジ点灯
⏻ (電源) : 切	1 W (最大)	赤点灯
主電源 : 切	0 W	消灯

SDM-S73

本機の状態	消費電力	⏻ (電源) ランプ
通常動作時	45 W (最大)	緑点灯
アクティブオフ* (ディープスリープ) **	1 W (最大)	オレンジ点灯
⏻ (電源) : 切	1 W (最大)	赤点灯
主電源 : 切	0 W	消灯

SDM-S93

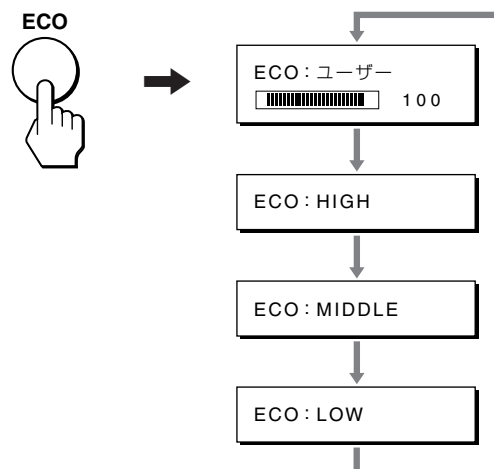
本機の状態	消費電力	⏻ (電源) ランプ
通常動作時	50 W (最大)	緑点灯
アクティブオフ* (ディープスリープ) **	1 W (最大)	オレンジ点灯
⏻ (電源) : 切	1 W (最大)	赤点灯
主電源 : 切	0 W	消灯

* コンピュータが省電力状態になると、信号が入力されなくなるため、アクティブオフ状態になる前に「NO INPUT SIGNAL」と表示が出ます。約5秒後、本機も省電力状態になります。

** 「ディープスリープ」は、EPA (Environmental Protection Agency) の定めた待機時の消費電力抑制状態です。

節電しながら使う (ECOモード)

本機前面にあるECOボタンをくり返し押すと、画面の明るさが変わります。



各設定が表示されて、画面の明るさが変わります。表示は約5秒後に消えます。

HIGH → MIDDLE → LOWの順番に画面の明るさが落ち、消費電力を節約できます。

お買い上げ時の状態では、画面の明るさは「ユーザー」に設定されています。「ユーザー」を選ばると、メニューの「バックライト輝度」を選んだときと同じように、↓/↑ボタンを押してバックライトの明るさを調整できます。

ご注意

「ユーザー」に設定しているときにだけ、メニューの「バックライト輝度」、「コントラスト」、「ブライトネス」の調整ができます (11ページ)。

[次のページへつづく](#)

自動画質調整機能

本機は、信号を受信したときに、自動的に画像の位置と鮮明さ(フェーズ/ピッチ)を調整して、最適な画像を表示します。

お買い上げ時に設定されている表示モード

本機には、入力信号に合わせて最適な画質で表示できるように、代表的な表示モードがお買い上げ時に設定されています。信号が表示モードと同じであれば、自動的にあらかじめ設定された最適な調整値で表示されます。

表示モード以外の信号のときは

下記の周波数の間であれば、信号を初めて受信したときに自動画質調整機能が働いて、きれいな画像を表示します。

水平周波数：28～61 kHz (SDM-S53)

28～80 kHz (SDM-S73/S93)

垂直周波数：48～75 Hz

信号を初めて受信したときには、画面表示までに通常より時間がかかることがあります。この調整値は自動的に本機に記憶され、次からは表示モードの信号と同様に動作するようになります。

手動でフェーズやピッチ、画像の位置を調整したときは

入力信号によって自動調整機能だけでは完全に調整できないときは、手動で調整できます(12ページ)。手動で調整すると、すべての表示モードにおいて、手動で調整した調整値がユーザーモードとして記憶され、同じ信号が入力されるたびに、その調整値が選ばれるようになります。

ご注意

自動画質調整機能が働いている間は、 ⏻ (電源)スイッチ以外は操作できません。

また、調整中に画像がちらつくことがあります。故障ではありません。調整終了するまでしばらくお待ちください。

故障かな？と思ったら

お買い上げ店などにご相談いただく前に、次の事項をご確認ください。

表示メッセージについて

入力信号が正しくないときは、画面に次のような表示メッセージが出ます。この場合は、「本機の症状と対処のしかた」(18ページ)に従ってください。

「OUT OF RANGE」と表示されている場合

入力信号の周波数が、本機の仕様に合っていません。以下を確認してください。

詳しくは、「本機の症状と対処のしかた」(18ページ)をご覧ください。

xxx.x kHz / xxx Hz と表示されている場合

水平または垂直周波数が、本機の仕様に合っていません。

数字の部分に現在入力されている信号の水平/垂直周波数が表示されます。

INFORMATION

OUT OF RANGE

xxx.x kHz / xxx Hz

RESOLUTION > 1024 × 768と表示されている場合 (SDM-S53)

解像度が、本機の仕様(1024 × 768 以下)に合っていない。

RESOLUTION > 1280 × 1024と表示されている場合 (SDM-S73/S93)

解像度が、本機の仕様(1280 × 1024 以下)に合っていない。

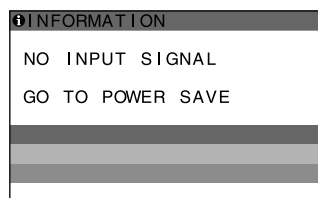
INFORMATION

OUT OF RANGE

RESOLUTION > 1280X1024

「NO INPUT SIGNAL」と表示されている場合

ビデオ入力端子からの入力信号がありません。

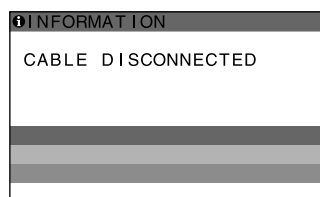


「GO TO POWER SAVE」

このメッセージが表示されてから約5秒後に省電力状態に入ります。

「CABLE DISCONNECTED」と表示されている場合

ビデオ信号ケーブルがはずれています。



本機の症状と対処のしかた

本機以外（コンピュータなど）が原因の場合は、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
下記のように対処しても正常にならないときは、「自己診断表示機能」（20ページ）をご覧ください。

こんなときは	原因と対処のしかた
画像が出ない。	
⬇(電源)ランプが点灯していない。または、⬇(電源)スイッチを押しても⬇(電源)ランプが点灯しない。	- 電源コードをつなぎ直す。 - 主電源を入れる(8ページ)。
⬇(電源)ランプが赤色に点灯している。	⬇(電源)スイッチで電源を入れる。
⬇(電源)ランプが緑色に点灯、またはオレンジ色で点滅している。	「自己診断表示機能」で確認する(20ページ)。
「CABLE DISCONNECTED」という警告表示が出ている。	- ビデオ信号ケーブルを正しくつなぐ(6ページ)。 - ビデオ信号ケーブルのピンが曲がっている。まっすぐに直すか、別のケーブルを使う。 - 付属品ではないビデオ信号ケーブルを使っている。付属品ではないビデオ信号ケーブルを使っていると、「CABLE DISCONNECTED」と表示が出る場合があります。故障ではありません。
「NO INPUT SIGNAL」という警告表示が出ている。または、⬇(電源)ランプがオレンジ色に点灯、または緑色とオレンジ色に点滅している。	- ビデオ信号ケーブルを正しくつなぐ(6ページ)。 - ビデオ信号ケーブルのピンが曲がっている。まっすぐに直すか、別のケーブルを使う。 ■本機以外(コンピュータなど)が原因の場合 - コンピュータが省電力状態になっている。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみる。 - コンピュータのグラフィックボードが正しくバススロットに差し込まれているか確認する。 - コンピュータの電源を入れる。 - コンピュータを再起動する。
「OUT OF RANGE」という警告表示が出ている(16ページ)。	■本機以外(コンピュータなど)が原因の場合 入力信号の周波数が、本機の仕様に合っていない。本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、そのディスプレイにつなぎ換えて、画像が出るか確認する。画像が出たら、コンピュータで以下の範囲に設定する。 水平周波数：28～61 kHz(SDM-S53)、28～80 kHz(SDM-S73/S93) 垂直周波数：48～75 Hz 解像度：1024×768 以下(SDM-S53)、1280×1024 以下(SDM-S73/S93)
Windowsを使用している	本機をつなぐ前につないでいたディスプレイがあるときは、そのディスプレイにつなぎ換えて、画像が出るか確認する。画像が出たら、以下を行う。Windowsのデバイス選択画面で製造元にSONYを選び、本機の型名(SDM-S53または、SDM-S73または、SDM-S93)を選ぶ。本機の型名が表示されないときは、「プラグ アンド プレイ」を選ぶ。
Macintoshとつないでいる。	必要に応じて市販のアダプタをお使いください。アダプタは、先にコンピュータに差し込んでから、ビデオ信号ケーブルにつなぎます。

こんなときは	原因と対処のしかた
画像が乱れる、ゆれる、ちらつく。	- ピッチとフェーズを調整する(12ページ)。 - 他のディスプレイ、レーザープリンタ、蛍光灯、テレビチューナー、扇風機など、磁界を発して干渉する可能性のあるものから本機を離して置く。 - 離れたところにある他の電源につないでみる。 ■本機以外(コンピュータなど)が原因の場合 - コンピュータのグラフィックボードで、本機が正しく設定されているかを確認する。 - 入力信号のグラフィックモード(VESA、Macintosh 19" カラーなど)と周波数が、本機で使用できる範囲かを確認する。ただし本機で使用できる範囲でも、グラフィックボードによっては同期パルス幅が合わないため、きれいに画像を映せないことがあります。 - コンピュータのリフレッシュレート(垂直周波数)を、最適な画面になるように設定する。
画像がくっきりしていない。	- コントラストやブライトネスを調整する(11ページ)。 - ピッチとフェーズを調整する(12ページ)。 ■本機以外(コンピュータなど)が原因の場合 - コンピュータで解像度を1024 × 768(SDM-S53)、1280 × 1024(SDM-S73/S93)に設定する。
画像が二重、三重になる。	- ビデオ信号ケーブルの延長コードやスイッチャーボックスの使用をやめる。 - 接続ケーブルを端子にしっかりと差し込む。
画像の位置がずれている、または画像の大きさが正しくない。	- ピッチとフェーズを調整する(12ページ)。 - 画像の位置を調整する(13ページ)。入力信号やグラフィックボードによっては、画像が画面全体に広がらないことがあります。
画像が小さい。	■本機以外(コンピュータなど)が原因の場合 コンピュータで解像度を1024 × 768(SDM-S53)、1280 × 1024(SDM-S73/S93)に設定する。
画像が暗い。	- バックライトを調整する(11ページ)。 - ブライトネスを調整する(11ページ)。 - ガンマを調整する(13ページ)。 - 電源を入れたあと、画面が明るくなるまでしばらく時間がかかります。 - ECOボタンを押した後は、ECOモードの設定によっては、画面が暗くなることもあります。
画面に波模様や縦縞が出る。	ピッチとフェーズを調整する(12ページ)。
色むらがある。	ピッチとフェーズを調整する(12ページ)。
白色が白く見えない。	色温度を調整する(13ページ)。
本機のボタンが働かない。 (On マークが画面に出る)	「メニューロック」が「オン」になっている。「オフ」にする(14ページ)。
しばらくすると、ディスプレイの電源が切れてしまう。	■コンピュータなど本機につないでいる機器が原因の場合 コンピュータの省電力設定をオフにする。
主電源を切っても、 ⏻ (電源)ランプがしばらく点灯している。	主電源が入っていて⏻(電源)スイッチを押していない状態、または省電力状態のときに、MAIN POWER(主電源)スイッチを切ると、⏻(電源)ランプがすぐに消灯しない場合があります。故障ではありません。

本機の情報(インフォメーション)を表示する

信号を入力しているときに、INFORMATION画面が出るまでMENUボタンを5秒以上押したままにする。
もう一度、MENUボタンを押すと消えます。



例：

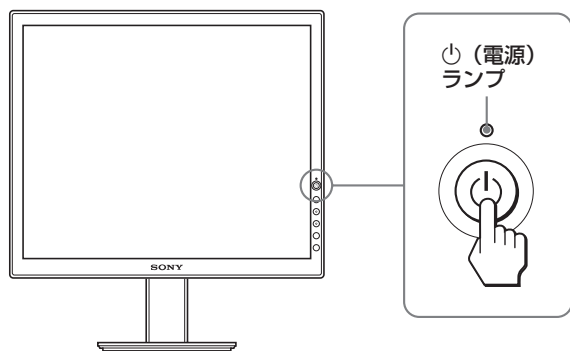
i INFORMATION	
MODEL : SDM-S53	機種名
SER. NO : 1234567	製造番号
MANUFACTURED : 2003-52	製造年と週

故障のときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご連絡ください。また、お問い合わせのときは次のことをお知らせください。

- 型名：SDM-S53またはSDM-S73またはSDM-S93
- 製造番号：
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日：
- つないでいるコンピュータ、およびグラフィックボードの仕様と名前：

自己診断表示機能

本機には自己診断表示機能がついています。本機またはコンピュータに異常が起きたときには、画像が消えて、⏻(電源)ランプが緑色に点灯するか、オレンジ色に点滅します。⏻(電源)ランプがオレンジ色に点灯しているときは、コンピュータが省電力状態になっています。キーボードのキーのどれかを押してみるか、マウスを動かしてみてください。



画像が消えて、⏻(電源)ランプが緑色に点灯しているとき

- 1 ⏻(電源)スイッチを押して電源を切り、ビデオ信号ケーブルを抜く。
- 2 ⏻(電源)スイッチを押して、本機の電源を入れ直す。

4本のカラーバー(白、赤、緑、青)が出れば、本機は正常な状態です。ビデオ信号ケーブルをつなぎ直して、コンピュータの状態を確認してください。

カラーバーが出ないときは、本機が故障している可能性があります。お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

画像が消えて、⏻(電源)ランプがオレンジ色に点滅しているとき

⏻(電源)スイッチを押して、本機の電源を入れ直す。
⏻(電源)ランプが緑色に点灯すれば、本機は正常な状態です。

⏻(電源)ランプが点滅したままのときは、本機が故障している可能性があります。お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。お問い合わせのときは、本機の型名と製造番号、接続しているコンピュータとグラフィックボードの仕様および名称をお知らせください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より3年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

- ➡「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはサービス窓口へ

- ➡お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

- ➡保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

- ➡修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、コンピュータディスプレイの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名: SDM-S53またはSDM-S73またはSDM-S93

製造番号:

故障の状態: できるだけ詳しく

購入年月日:

お買い上げ店

TEL.

お近くのサービスステーション

TEL.

This display is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

主な仕様

SDM-S53

LCDパネル	a-Si TFT アクティブマトリックス 画面サイズ：15インチ(38cm)
入力信号フォーマット	RGB動作周波数* 水平：28～61kHz 垂直：48～75Hz
解像度	水平：最大1024ドット 垂直：最大768ライン
入力信号レベル	RGB信号： 0.7Vp-p、75Ω、正極性 同期信号： TTLレベル、2.2kΩ、極性自由 (水平/垂直分離または複合同期信号) 0.3Vp-p、75Ω、負極性 (G信号に重なる場合)
電源電圧	使用電源：AC100～240V/50～60Hz
消費電力量	25W(最大)、0.6A(最大)
動作温度	5～35℃
最大外形寸法(幅/高さ/奥行き)	ディスプレイ(正立状態)： 約339×370×186mm(スタンド付) 約339×275×53mm(スタンドなし)
質量	約3.7kg(スタンド付) 約2.7kg(スタンドなし)
プラグ&プレイ機能	DDC2B
付属品	6ページをご覧ください。

SDM-S73/S93

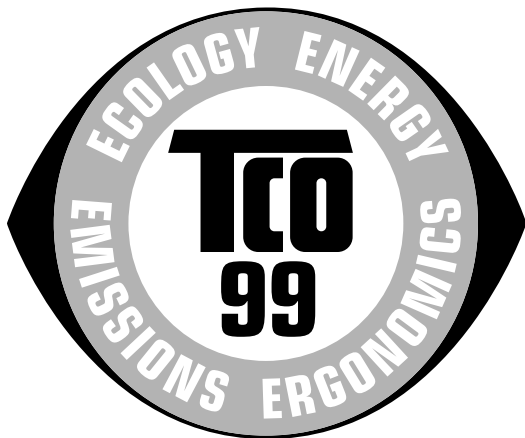
LCDパネル	a-Si TFT アクティブマトリックス 画面サイズ：17インチ(43cm) (SDM-S73) 画面サイズ：19インチ(48cm) (SDM-S93)
入力信号フォーマット	RGB動作周波数* 水平：28～80kHz 垂直：48～75Hz
解像度	水平：最大1280ドット 垂直：最大1024ライン
入力信号レベル	RGB信号： 0.7Vp-p、75Ω、正極性 同期信号： TTLレベル、2.2kΩ、極性自由 (水平/垂直分離または複合同期信号) 0.3Vp-p、75Ω、負極性 (G信号に重なる場合)
電源電圧	使用電源：AC100～240V/50～60Hz
消費電力量	45W(最大)、1.0A(最大)(SDM-S73) 50W(最大)、1.0A(最大)(SDM-S93)
動作温度	5～35℃
最大外形寸法(幅/高さ/奥行き)	ディスプレイ(正立状態)： 約367×411×215mm(スタンド付) (SDM-S73) 約412×445×234mm(スタンド付) (SDM-S93) 約367×315×60mm(スタンドなし) (SDM-S73) 約412×350×64mm(スタンドなし) (SDM-S93)
質量	約5.4kg(スタンド付)(SDM-S73) 約6.6kg(スタンド付)(SDM-S93) 約4.1kg(スタンドなし)(SDM-S73) 約5.2kg(スタンドなし)(SDM-S93)
プラグ&プレイ機能	DDC2B
付属品	6ページをご覧ください。

* 推奨周波数タイミング

- 水平同期幅率：水平周波数のタイミングの合計の4.8%以上、または0.8μsのどちらか大きい方
- 水平ブランキング幅：2.5μs以上
- 垂直ブランキング幅：450μs以上

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

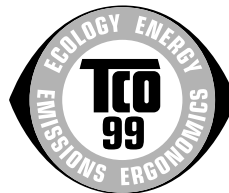
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Table of Contents

Precautions	4
Identifying parts and controls	5
Setup	6
Setup 1: Connect the video signal cables	6
Setup 2: Connect the power cord	7
Setup 3: Secure the cords and close the back cover	8
Setup 4: Turn on the monitor and computer	8
Setup 5: Adjusting the tilt	9
Customizing Your Monitor	10
Navigating the menu	10
 Adjusting the backlight (BACKLIGHT)	11
 Adjusting the contrast (CONTRAST)	11
 Adjusting the black level of an image (BRIGHTNESS)	11
 Adjusting the picture's sharpness and centering (SCREEN)	12
 Adjusting the color temperature (COLOR)	13
 Changing the gamma setting (GAMMA)	14
 Changing the menu's position (MENU POSITION)	14
 Selecting the on-screen menu language (LANGUAGE)	14
 Resetting the adjustment data to the defaults (RESET)	14
 Locking the menus and controls (MENU LOCK)	14
Technical Features	15
Power saving function	15
Reducing the power consumption (ECO mode)	15
Automatic picture quality adjustment function	15
Troubleshooting.	16
On-screen messages	16
Trouble symptoms and remedies	18
Self-diagnosis function	20
Specifications.	21
TCO'99 Eco-document	i

GB

- Macintosh is a trademark licensed to Apple Computer, Inc., registered in the U.S.A. and other countries.
- Windows® is registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and other countries.
- IBM PC/AT and VGA are registered trademarks of IBM Corporation of the U.S.A.
- VESA and DDC™ are trademarks of the Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR is a U.S. registered mark.
- Adobe and Acrobat are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- All other product names mentioned herein may be the trademarks or registered trademarks of their respective companies.
- Furthermore, "™" and "®" are not mentioned in each case in this manual.

Precautions

Warning on power connections

- Use the supplied power cord. If you use a different power cord, be sure that it is compatible with your local power supply.

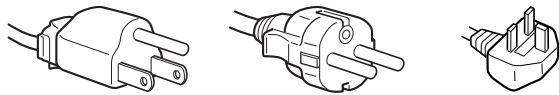
For the customers in the U.S.A.

If you do not use the appropriate cord, this monitor will not conform to mandatory FCC standards.

For the customers in the UK

If you use the monitor in the UK, be sure to use the appropriate UK power cord.

Example of plug types



for 100 to 120 V AC for 200 to 240 V AC for 240 V AC only

The equipment should be installed near an easily accessible outlet.

Installation

Do not install or leave the monitor:

- In places subject to extreme temperatures, for example near a radiator, heating vent, or in direct sunlight. Subjecting the monitor to extreme temperatures, such as in an automobile parked in direct sunlight or near a heating vent, could cause deformations of the casing or malfunctions.
- In places subject to mechanical vibration or shock.
- Near any equipment that generates a strong magnetic field, such as a TV or various other household appliances.
- In places subject to inordinate amounts of dust, dirt, or sand, for example near an open window or an outdoor exit. If setting up temporarily in an outdoor environment, be sure to take adequate precautions against airborne dust and dirt. Otherwise irreparable malfunctions could occur.

Handling the LCD screen

- Do not leave the LCD screen facing the sun as it can damage the LCD screen. Take care when you place the monitor by a window.
- Do not push on or scratch the LCD screen. Do not place a heavy object on the LCD screen. This may cause the screen to lose uniformity or cause LCD panel malfunctions.
- If the monitor is used in a cold place, a residual image may appear on the screen. This is not a malfunction. The screen returns to normal as the temperature rises to a normal operating level.
- If a still picture is displayed for a long time, a residual image may appear for a while. The residual image will eventually disappear.
- The LCD panel becomes warm during operation. This is not a malfunction.

Note on the LCD (Liquid Crystal Display)

Please note that the LCD screen is made with high-precision technology. However, black points or bright points of light (red, blue, or green) may appear constantly on the LCD screen, and irregular colored stripes or brightness may appear on the LCD screen. This is not malfunction.

(Effective dots: more than 99.99%)

Maintenance

- Be sure to unplug the power cord from the power outlet before cleaning your monitor.
- Clean the LCD screen with a soft cloth. If you use a glass cleaning liquid, do not use any type of cleaner containing an anti-static solution or similar additive as this may scratch the LCD screen's coating.
- Clean the cabinet, panel, and controls with a soft cloth lightly moistened with a mild detergent solution. Do not use any type of abrasive pad, scouring powder, or solvent, such as alcohol or benzene.
- Do not rub, touch, or tap the surface of the screen with sharp or abrasive items such as a ballpoint pen or screwdriver. This type of contact may result in a scratched picture tube.
- Note that material deterioration or LCD screen coating degradation may occur if the monitor is exposed to volatile solvents such as insecticide, or if prolonged contact is maintained with rubber or vinyl materials.

Transportation

- Disconnect all cables from the monitor and grasp both side of the LCD display firmly taking care not to scratch the screen when transporting. If you drop the monitor, you may be injured or the monitor may be damaged.
- When you transport this monitor for repair or shipment, use the original carton and packing materials.

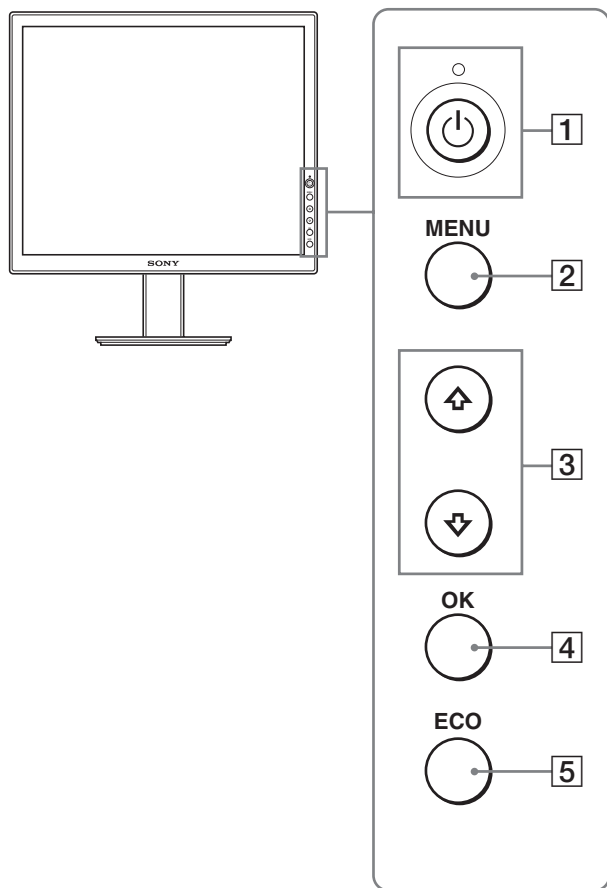
Disposal of the monitor

- **Do not dispose of this monitor with general household waste.**
- **The fluorescent tube used in this monitor contains mercury. Disposal of this monitor must be carried out in accordance to the regulations of your local sanitation authority.**

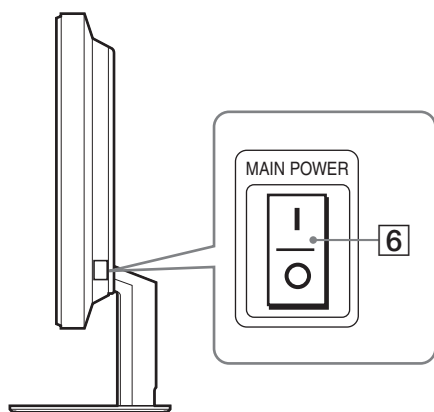
Identifying parts and controls

See the pages in parentheses for further details.

Front of the LCD display



Side view of the LCD display



1 (Power) switch and (power) indicator (pages 8, 15, 20)

This switch turns the monitor on when the  (power) indicator lights up in red. To turn the monitor off, press this switch again.

If the  (power) indicator does not light up, press the MAIN POWER switch (**6**).

2 **MENU button (pages 10, 11)**

This button turns the menu screen on and off.

3 **↓/↑ buttons (page 11)**

These buttons are used to select the menu items and make adjustments.

4 **OK button (page 11)**

This button activates the selected menu item and adjustments made using the ↓/↑ buttons (**3**).

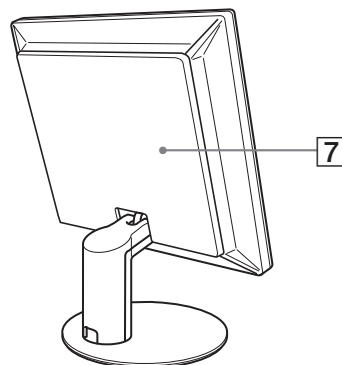
5 **ECO button (page 15)**

This button is used to reduce the power consumption.

6 **MAIN POWER switch (page 8)**

This switch turns the monitor's main power on and off.

Rear of the LCD display

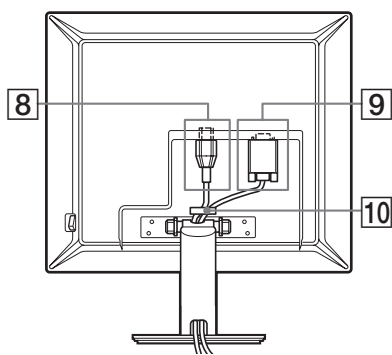


7 **Back cover (page 8)**

Remove this cover when you connect cables or cords.

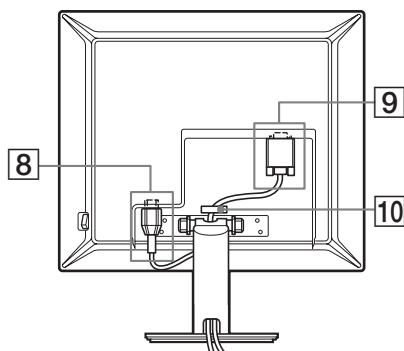
GB

(continued)



The illustration of the back of the monitor show here is the SDM-S53.

SDM-S93

**8 AC IN connector (page 7)**

This connector connects the power cord (supplied).

9 HD15 (RGB) input connector

This connector inputs analog RGB video signals (0.700 Vp-p, positive) and sync signals.

10 Cable holder (page 8)

This part secures cables and cords to the monitor.

Setup

Before using your monitor, check that the following items are included in your carton:

- LCD display
- Power cord
- HD15-HD15 video signal cable
- CD-ROM (utility software for Windows/Macintosh, Operating Instructions, etc.)
- Warranty card
- Quick Setup Guide

Setup 1: Connect the video signal cables

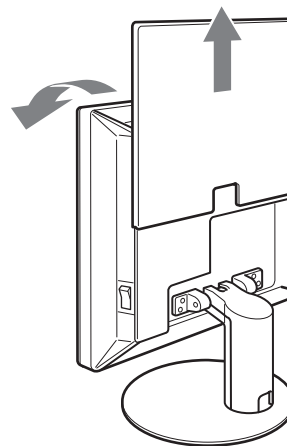
Turn off the monitor and computer before connecting.

Notes

- Do not touch the pins of the video signal cable connector as this might bend the pins.
- Check the alignment of the HD15 connector to prevent bending the pins of the video signal cable connector.

1 Slide up the back cover.

2 Tilt the display forward.

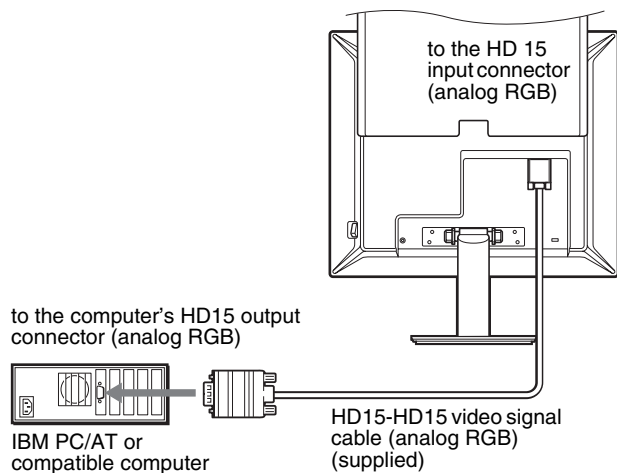


Connect a computer equipped with an HD15 output connector (analog RGB)

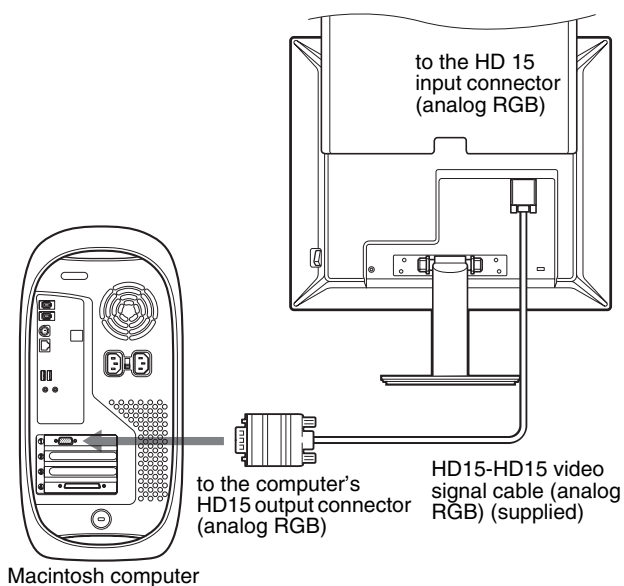
Using the supplied HD15-HD15 video signal cable (analog RGB), connect the computer to the monitor's HD 15 input connector (analog RGB).

Connect the computer according to the following illustrations.

■ Connecting to an IBM PC/AT or compatible computer



■ Connecting to a Macintosh computer

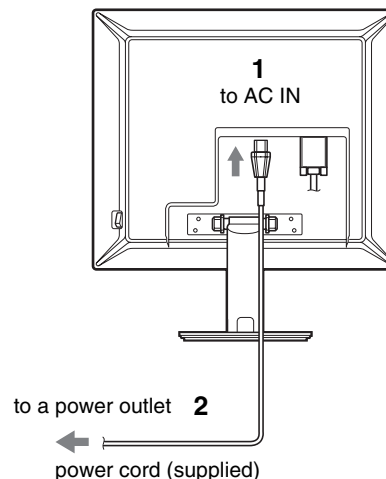


When connecting a Macintosh computer, use an adapter (not supplied), if necessary. Connect the adapter to the computer before connecting the video signal cable.

Setup 2: Connect the power cord

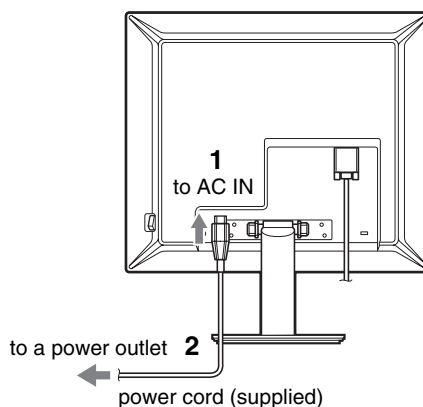
- 1 Connect the supplied power cord securely to the monitor's AC IN connector.
- 2 Connect the other end securely to a power outlet.

SDM-S53/S73



The illustration of the back of the monitor show here is that of the SDM-S53.
The same applies for the SDM-S73 model.

SDM-S93

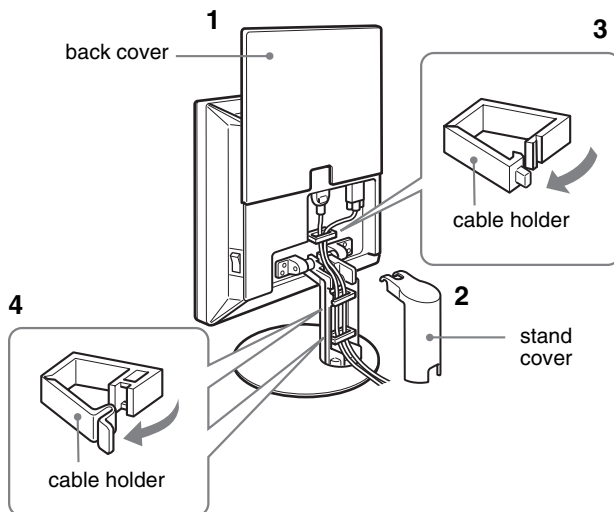


GB

Setup 3: Secure the cords and close the back cover

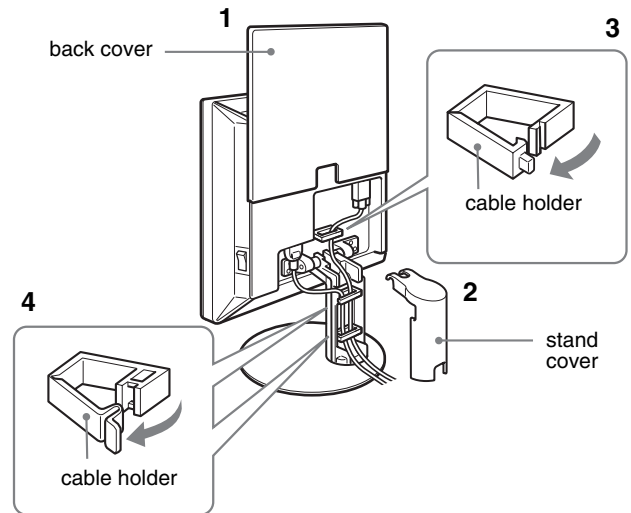
- 1 Slide up the back cover.
- 2 Remove the stand cover.
- 3 Secure the power cord and video signal cable using the cable holder on the cabinet (SDM-S53/S73). Secure the video signal cable using the cable holder on the cabinet (SDM-S93).
- 4 Feed the power cord and the video signal cable into the stand, and secure them using the cable holder (SDM-S53/S73). Feed the power cord through the hole on the left of the stand and secure the power cord and video signal cable using the cable holder inside (SDM-S93).
- 5 Replace the stand cover and then slide down the back cover.
Please be sure that cords come out through the opening at the bottom of the stand cover, for proper placement of the stand cover.

SDM-S53/S73



Illustrations of monitor rear are the SDM-S53.
The same applies for the SDM-S73 model.

SDM-S93

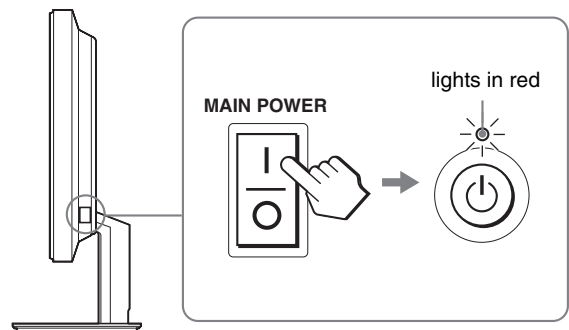


Setup 4: Turn on the monitor and computer

- 1 Press the MAIN POWER switch located on the right side of the monitor in the direction of the I, if it is not already pressed. Make sure the  (power) indicator is lit in red.

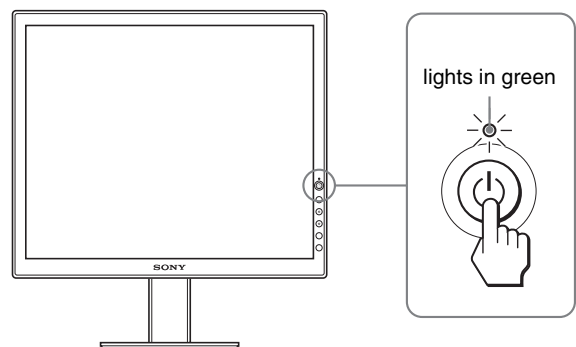
Note

The monitor is factory shipped with the MAIN POWER switch set to on (I).



- 2 Press the  (power) switch on the front right of the monitor.

The  (power) indicator lights up in green.



3 Turn on the computer.

The installation of your monitor is complete. If necessary, use the monitor's controls to adjust the picture (page 10).

If no picture appears on your screen

- Check that the power cord and the video signal cable are properly connected.
- If **"NO INPUT SIGNAL" appears on the screen:**
The computer is in the power saving mode. Try pressing any key on the keyboard or moving the mouse.
- If **"CABLE DISCONNECTED" appears on the screen:**
Check that the video signal cable is properly connected.
- If **"OUT OF RANGE" appears on the screen:**
Reconnect the old monitor. Then adjust the computer's graphics board within the following ranges.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Horizontal frequency	28–61 kHz	28–80 kHz
Vertical frequency	48–75 Hz	48–75 Hz
Resolution	1024 × 768 or less	1280 × 1024 or less

For more information about the on-screen messages, see "Trouble symptoms and remedies" on page 18.

No need for specific drivers

The monitor complies with the "DDC" Plug & Play standard and automatically detects all the monitor's information. No specific driver needs to be installed to the computer.

The first time you turn on your computer after connecting the monitor, the setup Wizard may appear on the screen. In this case, follow the on-screen instructions. The Plug & Play monitor is automatically selected so that you can use this monitor.

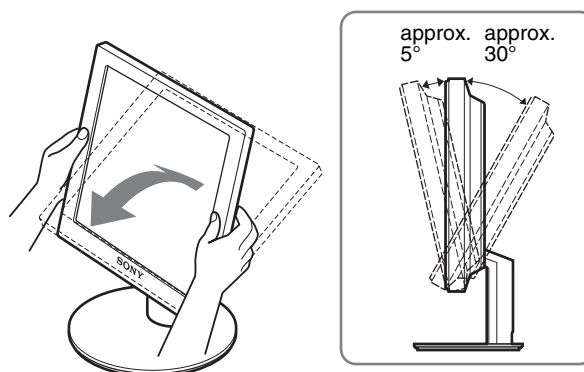
The vertical frequency turns to 60 Hz.

Since flickers are unobtrusive on the monitor, you can use it as it is. You do not need to set the vertical frequency to any particular high value.

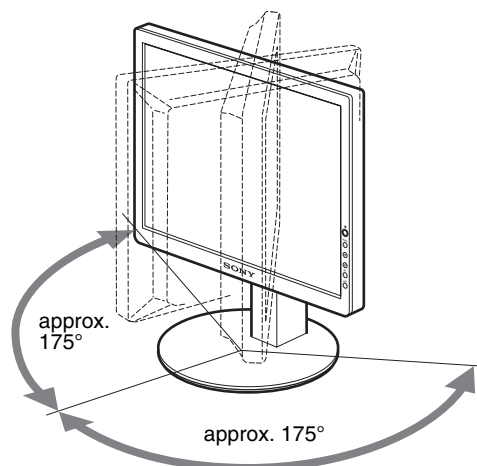
Setup 5: Adjusting the tilt

This display can be adjusted within the angles shown below.

Grasp the sides of the LCD panel, then adjust screen angles.



SDM-S93 only



GB

To use the monitor comfortably

Adjust the viewing angle of your monitor according to the height of your desk and chair, and so that light is not reflected from the screen to your eyes.

Note

When adjusting the screen tilt and height, proceed slowly and carefully, being sure not to hit the monitor against the desk.

Customizing Your Monitor

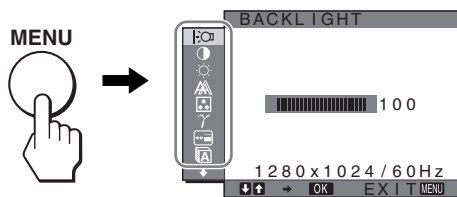
Before making adjustments

Connect the monitor and the computer, and turn them on.
For the best results, wait for at least 30 minutes before making adjustments.

You can make numerous adjustments to your monitor using the on-screen menu.

Navigating the menu

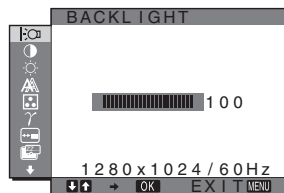
Press the MENU button to display the main menu on your screen.
See page 11 for more information on using the MENU button.



Use the $\downarrow/\uparrow$ and OK buttons to select the icons in the above main menu illustration. The following [1]~[9] menu appears. Keep pressing $\downarrow$ to scroll down until the icons in menu [9] appear. See page 11 for more information on using the $\downarrow/\uparrow$ and OK buttons.

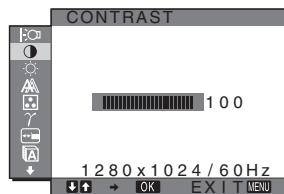
[1] BACKLIGHT (page 11)

Select the BACKLIGHT menu to adjust the brightness of the backlight.



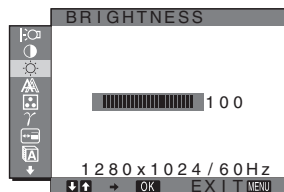
[2] CONTRAST (page 11)

Select the CONTRAST menu to adjust the picture contrast.



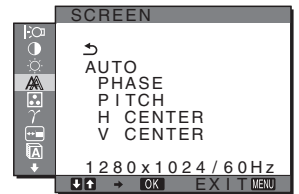
[3] BRIGHTNESS (page 11)

Select the BRIGHTNESS menu to adjust the picture brightness (black level).



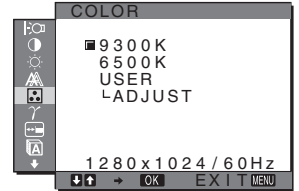
[4] SCREEN (page 12)

Select the SCREEN menu to adjust the picture's sharpness (phase/pitch) or its centering (horizontal/vertical position).



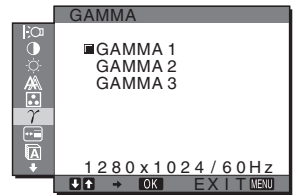
[5] COLOR (page 13)

Select the COLOR menu to adjust the color temperature of the picture. This adjusts the tone of the screen.



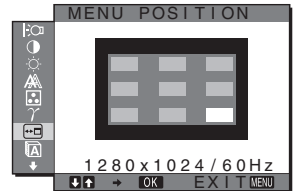
[6] GAMMA (page 14)

Select the GAMMA menu to change the picture's color shade setting.



[7] MENU POSITION (page 14)

Select the MENU POSITION to change the on-screen menu position.



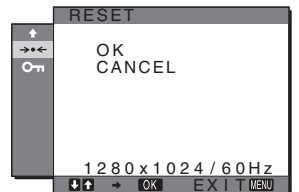
[8] LANGUAGE (page 14)

Select LANGUAGE to change the language used on menus or messages.



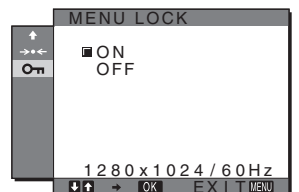
[9] RESET (page 14)

Reset the adjustments to the default settings.



[10] MENU LOCK (page 14)

Lock the control of buttons to prevent accidental adjustments or resetting.



■ Using the MENU, ↓/↑, and OK buttons

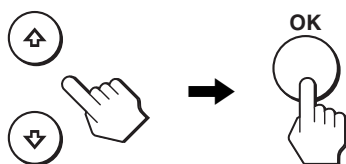
1 Display the main menu.

Press the MENU button to display the main menu on your screen.



2 Select the menu you want to adjust.

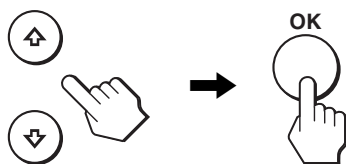
Press the ↓/↑ buttons to display the desired menu. Press the OK button to select the menu item.



3 Adjust the menu.

Press the ↓/↑ buttons to make the adjustment, then press the OK button.

When you press the OK button, the setting is stored, then the display returns to the previous menu.



4 Close the menu.

Press the MENU button once to return to normal viewing. If no buttons are pressed, the menu closes automatically after about 30 seconds.



■ Resetting the adjustments to the default settings

You can reset the adjustments using the RESET menu. For more information about resetting the adjustments, see ⇄ (RESET) on page 14.

🔍 Adjusting the backlight (BACKLIGHT)

If the screen is too bright, adjust the backlight and make the screen easier to see.

Note

The backlight cannot be adjusted when the ECO mode is set to HIGH, MIDDLE, or LOW (page 15).

1 Press the MENU button.

The main menu appears on the screen.

2 Press the ↓/↑ buttons to select 🔍 (BACKLIGHT) and press the OK button.

The BACKLIGHT menu appears on the screen.

3 Press the ↓/↑ buttons to adjust the light level and press the OK button.

🔍 Adjusting the contrast (CONTRAST)

Adjust the picture contrast.

Note

The contrast cannot be adjusted when the ECO mode is set to HIGH, MIDDLE, or LOW (page 15).

1 Press the MENU button.

The main menu appears on the screen.

2 Press the ↓/↑ buttons to select 🔍 (CONTRAST) and press the OK button.

The CONTRAST menu appears on the screen.

3 Press the ↓/↑ buttons to adjust the contrast and press the OK button.

☀ Adjusting the black level of an image (BRIGHTNESS)

Adjust the picture brightness (black level).

Note

The brightness cannot be adjusted when the ECO mode is set to HIGH, MIDDLE, or LOW (page 15).

1 Press the MENU button.

The main menu appears on the screen.

2 Press the ↓/↑ buttons to select ☀ (BRIGHTNESS) and press the OK button.

The BRIGHTNESS menu appears on the screen.

3 Press the ↓/↑ buttons to adjust the brightness and press the OK button.

Adjusting the picture's sharpness and centering (SCREEN)

■ Automatic picture quality adjustment function

When the monitor receives an input signal, it automatically adjusts the picture's position and sharpness (phase/pitch), and ensures that a clear picture appears on the screen (page 15).

Note

While the automatic picture quality adjustment function is activated, only the  (power) switch will operate.
The picture may flicker during this time, but this is not a malfunction.
Simply wait a few moments until the adjustment completes.

If the automatic picture quality adjustment function of this monitor seems to not completely adjust the picture

You can make further automatic adjustment of the picture quality for the current input signal. (See AUTO below.)

If you still need to make further adjustments to the picture quality

You can manually adjust the picture's sharpness (phase/pitch) and position (horizontal/vertical position).

These adjustments are stored in memory and automatically recalled when the display receives the same input signal.
These settings may have to be repeated if you change the input signal after reconnecting your computer.

■ Make further automatic adjustments to the picture quality for the current input signal (AUTO)

1 Press the MENU button.

The main menu appears on the screen.

2 Press the / buttons to select (SCREEN) and press the OK button.

The SCREEN menu appears on the screen.

3 Press the / buttons to select AUTO and press the OK button.

Make the appropriate adjustments of the screen's phase, pitch and horizontal/vertical position for the current input signal and store them.

4 Press the / buttons to select and press the OK button.

Return to the menu screen.

■ Adjust the picture's sharpness manually (PHASE/PITCH)

You can adjust the picture's sharpness as follows.

1 Set the resolution to 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) on the computer.

2 Load the CD-ROM.

3 Start the CD-ROM, select the area and model, and display the test pattern.

For Windows

Click [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

For Macintosh

Click [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Press the MENU button.

The main menu appears on the screen.

5 Press the / buttons to select (SCREEN) and press the OK button.

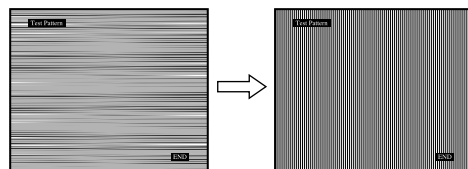
The SCREEN menu appears on the screen.

6 Press the / buttons to select PHASE and press the OK button.

The PHASE menu appears on the screen.

7 Press the / buttons until the horizontal stripes are at a minimum.

Adjust so that the horizontal stripes are at a minimum.



8 Press the OK button.

The main menu appears on the screen.

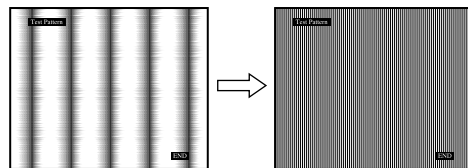
If vertical stripes are observed over the entire screen, adjust pitch by the following steps.

9 Press the / buttons to select PITCH and press the OK button.

The PITCH menu appears on the screen.

10 Press the / buttons until the vertical stripes disappear.

Adjust so that the vertical stripes disappear.



11 Click [END] on the screen to turn off the test pattern.

12 Press the OK button.

Return to the SCREEN menu.

13 Press the / buttons to select and press the OK button.

Return to the menu screen.

■ Adjust the picture's position manually (H CENTER/V CENTER)

If the picture is not in the center of the screen, adjust the picture's centering as follows.

- 1 Set the resolution to 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) on the computer.**
- 2 Load the CD-ROM.**
- 3 Start the CD-ROM, select the area and model, and display the test pattern.**
For Windows
Click [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
For Macintosh
Click [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 5 Press the ↓/↑ buttons to select  (SCREEN) and press the OK button.**
The SCREEN menu appears on the screen.
- 6 Press the ↓/↑ buttons to select H CENTER or V CENTER and press the OK button.**
The H CENTER or V CENTER menu appears on the screen.
- 7 Press the ↓/↑ buttons to center the test pattern in the screen.**
- 8 Click  on the screen to turn off the test pattern.**
- 9 Press the OK button.**
Return to the SCREEN menu.
- 10 Press the ↓/↑ buttons to select  and press the OK button.**
Return to the menu screen.

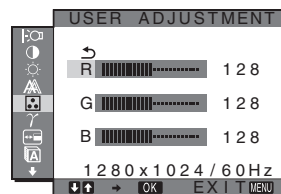
Adjusting the color temperature (COLOR)

You can select the color level of the picture's white color field from the default color temperature settings.
Also, if necessary, you can fine tune the color temperature.

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (COLOR) and press the OK button.**
The COLOR menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select the desired color temperature and press the OK button.**
Whites will change from a bluish hue to reddish hue as the temperature is lowered from 9300K to 6500K.

■ Fine tuning the color temperature (USER ADJUSTMENT)

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (COLOR) and press the OK button.**
The COLOR menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select "ADJUST" and press the OK button.**
The fine tuning menu for color temperature appears on the screen.



- 4 Press the ↓/↑ buttons to select R (Red) or B (Blue) and press the OK button. Then press the ↓/↑ buttons to adjust the color temperature and press the OK button.**
Since this adjustment changes the color temperature by increasing or decreasing the R and B components with respect to G (green), the G component is fixed.
- 5 Press the ↓/↑ buttons to select , then press the OK button.**
The new color setting is stored in memory for USER ADJUSTMENT and automatically recalled whenever USER is selected.
The main menu appears on the screen.

GB

Changing the gamma setting (GAMMA)

You can associate the picture's color shade on the screen with the picture's original color shade.

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (GAMMA) and press the OK button.**
The GAMMA menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select the desired mode and press the OK button.**

Changing the menu's position (MENU POSITION)

You can change the menu position if it is blocking an image on the screen.

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (MENU POSITION) and press the OK button.**
The MENU POSITION menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select the desired position and press the OK button.**
You can choose one of 9 positions where the menu will appear.

Selecting the on-screen menu language (LANGUAGE)

You can change the language used on menus or messages displayed on this monitor.

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (LANGUAGE) and press the OK button.**
The LANGUAGE menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select a language and press the OK button.**
 - ENGLISH
 - FRANÇAIS: French
 - DEUTSCH: German
 - ESPAÑOL: Spanish
 - ITALIANO: Italian
 - NEDERLANDS: Dutch
 - SVENSKA: Swedish
 - РУССКИЙ: Russian
 - 日本語: Japanese
 - 中文: Chinese

Resetting the adjustment data to the defaults (RESET)

Reset the adjustments to the default settings.

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (RESET) and press the OK button.**
The RESET menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select the desired mode and press the OK button.**
 - OK: To reset all of the adjustment data to the default settings. Note that the  (LANGUAGE) setting is not reset by this method.
 - CANCEL: To cancel resetting and return to the menu screen.

Locking the menus and controls (MENU LOCK)

Lock the control of buttons to prevent accidental adjustments or resetting.

- 1 Press the MENU button.**
The main menu appears on the screen.
- 2 Press the ↓/↑ buttons to select  (MENU LOCK) and press the OK button.**
The MENU LOCK menu appears on the screen.
- 3 Press the ↓/↑ buttons to select ON or OFF and press the OK button.**
 - ON: Only the  (power) switch will operate. If you attempt any other operation, the  (MENU LOCK) icon appears on the screen.
 - OFF: Set  (MENU LOCK) to off. If  (MENU LOCK) has been set to ON, when you press the MENU button,  (MENU LOCK) is automatically selected.

Technical Features

Power saving function

This monitor meets the power-saving guidelines set by VESA, ENERGY STAR, and NUTEK. If the monitor is connected to a computer or video graphics board that is DPMS (Display Power Management Signaling) compliant, the monitor will automatically reduce power consumption as shown below.

SDM-S53

Power mode	Power consumption	⏻ (power) indicator
normal operation	25 W (max.)	green
active off* (deep sleep)**	1 W (max.)	orange
power off	1 W (max.)	red
main power off	0 W	off

SDM-S73

Power mode	Power consumption	⏻ (power) indicator
normal operation	45 W (max.)	green
active off* (deep sleep)**	1 W (max.)	orange
power off	1 W (max.)	red
main power off	0 W	off

SDM-S93

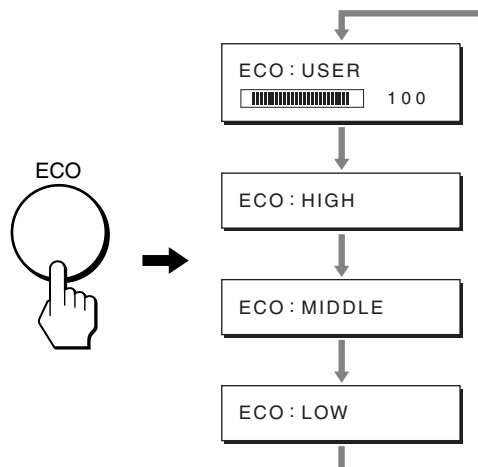
Power mode	Power consumption	⏻ (power) indicator
normal operation	50 W (max.)	green
active off* (deep sleep)**	1 W (max.)	orange
power off	1 W (max.)	red
main power off	0 W	off

* When your computer enters the “active off” mode, the input signal is cut and NO INPUT SIGNAL appears on the screen. After 5 seconds, the monitor enters the power saving mode.

** “deep sleep” is the power saving mode defined by the Environmental Protection Agency.

Reducing the power consumption (ECO mode)

If you press the ECO button on the front of the monitor repeatedly, you can select the screen brightness.



Each mode appears on the screen and the screen brightness is reduced according to the mode. The menu automatically disappears after about 5 seconds.

Screen brightness and power consumption are reduced as the mode changes from HIGH to MIDDLE to LOW.

The default setting of the screen brightness is set to “USER”. If you select “USER”, you can adjust the backlight level by pressing the ↓/↑ buttons, the same as when you select BACKLIGHT using the menu.

NOTE

Only while the ECO mode is set to “USER”, are the BACKLIGHT, CONTRAST, and BRIGHTNESS items of the menu available (page 11).

Automatic picture quality adjustment function

When the monitor receives an input signal, it automatically adjusts the picture’s position and sharpness (phase/pitch), and ensures that a clear picture appears on the screen.

The factory preset mode

When the monitor receives an input signal, it automatically matches the signal to one of the factory preset modes stored in the monitor’s memory to provide a high quality picture at the center of the screen. If the input signal matches the factory preset mode, the picture appears on the screen automatically with the appropriate default adjustments.

If input signals do not match one of the factory preset modes

When the monitor receives an input signal that does not match one of the factory preset modes, the automatic picture quality adjustment function of this monitor is activated to ensure that a clear picture always appears on the screen (within the following monitor frequency ranges):

(continued)

Horizontal frequency: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Vertical frequency: 48–75 Hz

Consequently, the first time the monitor receives input signals that do not match one of the factory preset modes, the monitor may take a longer time than normal to display the picture on the screen. This adjustment data is automatically stored in memory so that next time, the monitor will function in the same way as when the monitor receives the signals that match one of the factory preset modes.

If you adjust the phase, pitch, and picture position manually

For some input signals, the automatic picture quality adjustment function of this monitor may not completely adjust the picture position, phase, and pitch. In this case, you can set these adjustments manually (page 12). If you set these adjustments manually, they are stored in memory as user modes and automatically recalled whenever the monitor receives the same input signals.

Note

While the automatic picture quality adjustment function is activated, only the  (power) switch will operate.

The picture may flicker during this time, but this is not a malfunction. Simply wait a few moments until the adjustment completes.

Troubleshooting

Before contacting technical support, refer to this section.

On-screen messages

If there is something wrong with the input signal, one of the following messages appears on the screen. To solve the problem, see “Trouble symptoms and remedies” on page 18.

If “OUT OF RANGE” appears on the screen

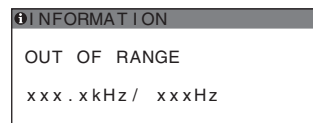
This indicates that the input signal is not supported by the monitor’s specifications. Check the following items.

For more information about on-screen messages, see “Trouble symptoms and remedies” on page 18.

If “xxx.x kHz/xxx Hz” is displayed

This indicates that either the horizontal or vertical frequency is not supported by the monitor’s specifications.

The figures indicate the horizontal and vertical frequencies of the current input signal.

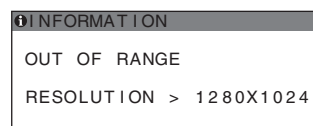


If “RESOLUTION > 1024 × 768” is displayed (SDM-S53)

This indicates that the resolution is not supported by the monitor’s specifications (1024 × 768 or less).

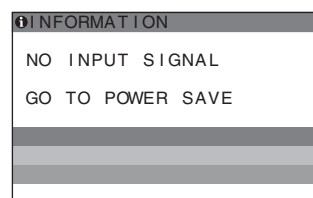
If “RESOLUTION > 1280 × 1024” is displayed (SDM-S73/S93)

This indicates that the resolution is not supported by the monitor’s specifications (1280 × 1024 or less).



If “NO INPUT SIGNAL” appears on the screen

This indicates that no signal is being input.

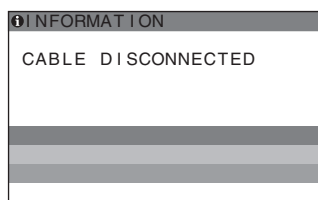


“GO TO POWER SAVE”

The monitor will enter the power saving mode after about 5 seconds from the time the message is displayed.

If “CABLE DISCONNECTED” appears on the screen

This indicates that the video signal cable has been disconnected.



Trouble symptoms and remedies

If a problem occurs as a result of a connected computer or other equipment, refer to the connected computer/equipment's instruction manual. Use the self-diagnosis function (page 20) if the following recommendations do not resolve the problem.

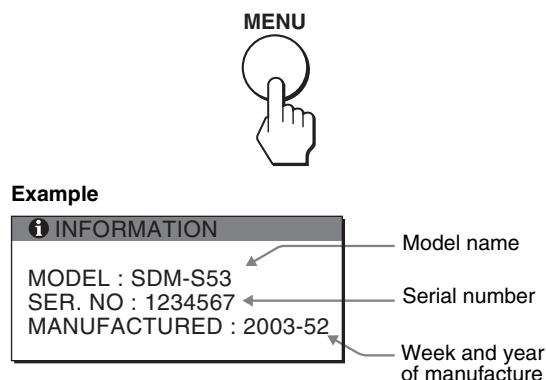
Symptom	Check these items
No picture	
If the  (power) indicator is not lit, or if the  (power) indicator will not light up when the  (power) switch is pressed,	• Check that the power cord is properly connected. • Check that the monitor's MAIN POWER switch is on (page 8).
If the  (power) indicator turns on in red,	• Check that the  (power) switch is on.
If the  (power) indicator is green or flashing orange,	• Use the self-diagnosis function (page 20).
If CABLE DISCONNECTED appears on the screen,	• Check that the video signal cable is properly connected and all plugs are firmly seated in their sockets (page 6). • Check that the video input connector's pins are not bent or pushed in. • A non-supplied video signal cable is connected. If you connect a non-supplied video signal cable, CABLE DISCONNECTED may appear on the screen. This is not a malfunction.
If NO INPUT SIGNAL appears on the screen, or the  (power) indicator is either orange or alternating between green and orange,	• Check that the video signal cable is properly connected and all plugs are firmly seated in their sockets (page 6). • Check that the video input connector's pins are not bent or pushed in. ■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the monitor • The computer is in the power saving mode. Try pressing any key on the keyboard or moving the mouse. • Check that your graphics board is installed properly. • Check that the computer's power is on. • Restart the computer.
If OUT OF RANGE appears on the screen (page 16),	■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the monitor • Check that the video frequency range is within that specified for the monitor. If you replaced an old monitor with this monitor, reconnect the old monitor and adjust the computer's graphics board within the following ranges: Horizontal: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Vertical: 48 – 75 Hz Resolution: 1024 × 768 or less (SDM-S53), 1280 × 1024 or less (SDM-S73/S93)
If using Windows,	• If you replaced an old monitor with this monitor, reconnect the old monitor and do the following. Select "SONY" from the "Manufacturers" list and select "SDM-S53," "SDM-S73" or "SDM-S93" from the "Models" list in the Windows device selection screen. If the model name of this monitor does not appear in the "Models" list, try "Plug & Play."
If using a Macintosh system,	• When connecting a Macintosh computer, use an adapter (not supplied) if necessary. Connect the adapter to the computer before connecting the video signal cable.
Picture flickers, bounces, oscillates, or is scrambled	• Adjust the pitch and phase (page 12). • Isolate and eliminate any potential sources of electric or magnetic fields such as other monitors, laser printers, electric fans, fluorescent lighting, or televisions. • Try plugging the monitor into a different AC outlet, preferably on a different circuit. ■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the monitor • Check your graphics board manual for the proper monitor setting. • Confirm that the graphics mode (VESA, Macintosh 19" Color, etc.) and the frequency of the input signal are supported by this monitor. Even if the frequency is within the proper range, some graphics boards may have a sync pulse that is too narrow for the monitor to sync correctly. • Adjust the computer's refresh rate (vertical frequency) to obtain the best possible picture.

Symptom	Check these items
Picture is fuzzy	- Adjust the brightness and contrast (page 11). - Adjust the pitch and phase (page 12). ■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the monitor - Set the resolution to 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) on your computer.
Picture is ghosting	- Eliminate the use of video cable extensions and/or video switch boxes. - Check that all plugs are firmly seated in their sockets.
Picture is not centered or sized properly	- Adjust the pitch and phase (page 12). - Adjust the picture position (page 13). Note that some video modes do not fill the screen to the edges.
Picture is too small	■ Problems caused by a computer or other equipment connected, and not caused by the monitor Set the resolution to 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) on your computer.
Picture is dark	- Adjust the backlight (page 11). - Adjust the brightness (page 11). - Adjust the gamma using “Gamma” (page 14). - It takes a few minutes for the display to become bright after turning on the monitor. - The screen might turn darker, depends on ECO mode you selected.
Wavy or elliptical pattern (moire) is visible	Adjust the pitch and phase (page 12).
Color is not uniform	Adjust the pitch and phase (page 12).
White does not look white	Adjust the color temperature (page 13).
Monitor buttons do not operate (O-M appears on the screen)	If “MENU LOCK” is set to ON, set it to OFF (page 14).
The monitor turns off after a while	■ Problems caused by the connected computer or other equipment Set the computer’s power saving setting to off.
After turnig off the main power, the  (power) indicator stays bright for a while	When the main power is on but the  (power) switch is not pressed, or when the monitor is in the power saving mode, if you turn the MAIN POWER switch off, the  (power) indicator may not turn off right away. This is not a malfunction.

Displaying this monitor's information

While the monitor is receiving a video signal, press and hold the MENU button for more than 5 seconds until the information box appears.

Press the MENU button again to make the box disappear.

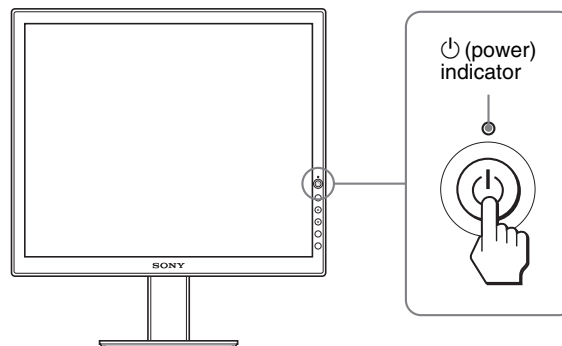


If any problem persists, call your authorized Sony dealer and give the following information:

- Model name: SDM-S53 or SDM-S73 or SDM-S93
- Serial number
- Detailed description of the problem
- Date of purchase
- Name and specifications of your computer and graphics board

Self-diagnosis function

This monitor is equipped with a self-diagnosis function. If there is a problem with your monitor or computer(s), the screen will go blank and the ⏻ (power) indicator will either light up in green or flash orange. If the ⏻ (power) indicator is lit in orange, the computer is in power saving mode. Try pressing any key on the keyboard or moving the mouse.



If the picture disappears from the screen and the ⏻ (power) indicator is green

- 1 Turn off the ⏻ (power) switch and disconnect the video signal cables from the monitor.
- 2 Turn the monitor on by pressing the ⏻ (power) switch.

If all four color bars appear (white, red, green, blue), the monitor is working properly. Reconnect the video signal cables and check the condition of your computer(s).

If the color bars do not appear, there is a potential monitor failure. Inform your authorized Sony dealer of the monitor's condition.

If the picture disappears from the screen and the ⏻ (power) indicator is flashing orange

Press the ⏻ (power) switch twice to turn the monitor off and then on.

If the ⏻ (power) indicator lights up in green, the monitor is working properly.

If the ⏻ (power) indicator is still flashing, there is a potential monitor failure. Count the number of seconds between orange flashes of the ⏻ (power) indicator and inform your authorized Sony dealer of the monitor's condition. Be sure to note the model name and serial number of your monitor. Also note the make and model of your computer and graphics board.

Specifications

SDM-S53

LCD panel	Panel type: a-Si TFT Active Matrix Picture size: 15.0 inch
Input signal format	RGB operating frequency* Horizontal: 28 – 61 kHz Vertical: 48 – 75 Hz
Resolution	Horizontal: Max.1024 dots Vertical: Max.768 lines
Input signal levels	RGB video signal 0.7 Vp-p, 75 Ω, positive SYNC signal TTL level, 2.2 kΩ, positive or negative (Separate horizontal and vertical, or composite sync) 0.3 Vp-p, 75Ω, negative (Sync on green)
Power requirements	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 0.6 A
Power consumption	Max. 25 W
Operating temperature	5 – 35 °C
Dimensions (width/height/depth)	Display (upright): Approx. 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ inches) (with stand) Approx. 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ inches) (without stand)
Mass	Approx. 3.7 kg (8 lb 2 oz) (with stand) Approx. 2.7 kg (5 lb 15 oz) (without stand)
Plug & Play	DDC2B
Accessories	See page 6.

SDM-S73/S93

LCD panel	Panel type: a-Si TFT Active Matrix Picture size: 17.0 inch (SDM-S73) Picture size: 19.0 inch (SDM-S93)
Input signal format	RGB operating frequency* Horizontal: 28 – 80 kHz Vertical: 48 – 75 Hz
Resolution	Horizontal: Max.1280 dots Vertical: Max.1024 lines
Input signal levels	RGB video signal 0.7 Vp-p, 75 Ω, positive SYNC signal TTL level, 2.2 kΩ, positive or negative (Separate horizontal and vertical, or composite sync) 0.3 Vp-p, 75Ω, negative (Sync on green)
Power requirements	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1.0 A
Power consumption	Max. 45 W (SDM-S73) Max. 50 W (SDM-S93)
Operating temperature	5 – 35 °C
Dimensions (width/height/depth)	Display (upright): Approx. 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ inches) (with stand) (SDM-S73) Approx. 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ inches) (with stand) (SDM-S93) Approx. 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ inches) (without stand) (SDM-S73) Approx. 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ inches) (without stand) (SDM-S93)
Mass	Approx. 5.4 kg (11 lb 14 oz) (with stand) (SDM-S73) Approx. 6.6 kg (14 lb 8 oz) (with stand) (SDM-S93) Approx. 4.1 kg (9 lb) (without stand) (SDM-S73) Approx. 5.2 kg (11 lb 7 oz) (without stand) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Accessories	See page 6.

- * Recommended horizontal and vertical timing condition
- Horizontal sync width duty should be more than 4.8% of total horizontal time or 0.8 μs, whichever is larger.
 - Horizontal blanking width should be more than 2.5 μsec.
 - Vertical blanking width should be more than 450 μsec.

Design and specifications are subject to change without notice.

GB

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Table des matières

Précautions	4
Identification des composants et des commandes	5

Installation 6

Installation 1 : Raccordez les câbles de signal vidéo	6
Installation 2 : Branchez le cordon d'alimentation	7
Installation 3 : Vérifiez que tous les câbles et cordons sont bien raccordés et refermez le capot arrière	8
Installation 4 : Mettez le moniteur et l'ordinateur sous tension	8
Installation 5 : Réglage de l'inclinaison	9

Personnalisation de votre moniteur. 10

Pilotage par menu	10
 Réglage du rétroéclairage (RETROÉCLAIRAGE)	11
 Réglage du contraste (CONTRASTE)	11
 Réglage du niveau de noir d'une image (LUMINOSITÉ)	11
 Réglage de la netteté et du centrage de l'image (ECRAN)	12
 Réglage de la température des couleurs (COULEUR)	13
 Modification du réglage gamma (GAMMA)	14
 Déplacement de la position du menu (POSITION MENU)	14
 Sélection de la langue du menu affiché à l'écran (LANGUAGE)	14
 Réinitialisation des données de réglage aux valeurs par défaut (RESTAURE)	14
 Verrouillage des menus et des commandes (VERROU RÉGLAGES)	14

FR

- Macintosh est une marque commerciale sous licence d'Apple Computer, Inc., déposée aux Etats-Unis et dans d'autres pays.
- Windows® est une marque commerciale déposée de Microsoft Corporation aux Etats-Unis et dans d'autres pays.
- IBM PC/AT et VGA sont des marques commerciales déposées d'IBM Corporation aux Etats-Unis.
- VESA et DDC™ sont des marques commerciales de Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR est une marque déposée aux Etats-Unis.
- Adobe et Acrobat sont des marques commerciales de Adobe Systems Incorporated.
- Tous les autres noms de produit mentionnés dans le présent mode d'emploi peuvent être des marques commerciales ou des marques commerciales déposées de leurs entreprises respectives.
- De plus, les symboles « ™ » et « ® » ne sont pas systématiquement mentionnés dans ce mode d'emploi.

Spécifications techniques. 15

Fonction d'économie d'énergie	15
Réduction de la consommation électrique (Mode-ECO)	15
Fonction de réglage automatique de la qualité de l'image	15

Dépannage 16

Messages affichés	16
Symptômes de défaillances et remèdes	18
Fonction d'autodiagnostic	20

Spécifications. 21

TCO'99 Eco-document	i
-------------------------------	---

Précautions

Avertissement sur les connexions d'alimentation

- Utilisez le cordon d'alimentation fourni. Si vous utilisez un câble d'alimentation différent, assurez-vous qu'il est compatible avec la tension secteur locale.

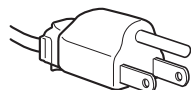
Pour les clients aux Etats-Unis

Si vous n'employez pas le câble approprié, ce moniteur ne sera pas conforme aux normes FCC obligatoires.

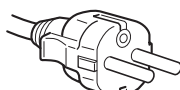
Pour les clients au Royaume-Uni

Si vous utilisez le moniteur au Royaume-Uni, veuillez utiliser le cordon d'alimentation adapté au Royaume-Uni.

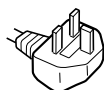
Exemples de types de fiches



pour 100 à 120 V CA



pour 200 à 240 V CA



pour 240 V CA
uniquement

L'appareil doit être installé à proximité d'une prise de courant aisément accessible.

Installation

N'installez pas et ne laissez pas le moniteur :

- A des endroits exposés à des températures extrêmes, par exemple à proximité d'un radiateur, d'un conduit de chauffage ou le rayonnement direct du soleil. L'exposition du moniteur à des températures extrêmes, comme dans l'habitacle d'une voiture garée en plein soleil ou à proximité d'un conduit de chauffage, risque d'entraîner des déformations du châssis ou des dysfonctionnements.
- A des endroits soumis à des vibrations mécaniques ou à des chocs.
- A proximité d'appareils générant de puissants champs magnétiques, comme un téléviseur ou d'autres appareils électroménagers.
- A des endroits soumis à des quantités inhabituelles de poussière, de saletés ou de sable, par exemple à côté d'une fenêtre ouverte ou d'une porte donnant sur l'extérieur. En cas d'installation temporaire à l'extérieur, veillez à prendre les précautions requises contre la poussière et les saletés en suspension dans l'air. Faute de quoi des dommages irréparables risquent de se produire.

Manipulation de l'écran LCD

- Ne laissez pas l'écran LCD face au soleil, car vous risquez sinon de l'endommager. Faites donc attention si vous installez le moniteur à côté d'une fenêtre.
- N'appuyez pas sur et veillez à ne pas érafler la surface de l'écran LCD. Ne posez pas d'objets lourds sur l'écran LCD. Vous risquez sinon d'altérer l'uniformité de l'écran ou de provoquer un dysfonctionnement de l'écran LCD.
- Lorsque le moniteur est employé dans un environnement froid, il est possible qu'une image rémanente apparaisse sur l'écran. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. L'écran recouvre sa condition normale dès que la température est revenue à un niveau normal.
- Si une image fixe reste affichée pendant une longue durée, il se peut qu'une image rémanente apparaisse pendant un certain temps. Cette image rémanente finira par disparaître.
- Le panneau LCD s'échauffe en cours d'utilisation. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

Remarque sur l'affichage à cristaux liquides (LCD - Liquid Crystal Display)

Veuillez noter que l'écran LCD est issu d'une technologie de haute précision. Toutefois, il est possible que des points noirs ou des points brillants de lumière (rouge, bleu ou vert) apparaissent constamment sur l'écran LCD, ainsi que des bandes de couleurs irrégulières ou une certaine luminosité. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. (Pixels actifs : supérieurs à 99,99%)

Entretien

- Débranchez le cordon d'alimentation de la prise secteur avant de procéder au nettoyage de votre moniteur.
- Nettoyez l'écran LCD avec un chiffon doux. Si vous utilisez un liquide de nettoyage pour le verre, n'utilisez pas de nettoyant contenant une solution antistatique ou tout autre additif similaire, car vous risquez sinon de griffer le revêtement de l'écran LCD.
- Nettoyez le châssis, le panneau et les commandes à l'aide d'un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre. N'utilisez aucun type de tampon abrasif, de poudre à récurer ou de solvant tel que de l'alcool ou de la benzine.
- Ne frottez pas, ne touchez pas et ne tapotez pas la surface de l'écran avec des objets pointus ou abrasifs comme un stylo à bille ou un tournevis. Ce type de contact risque de rayer le tube image.
- Sachez qu'une détérioration des matériaux ou du revêtement de l'écran LCD risque de se produire si le moniteur est exposé à des solvants volatiles comme des insecticides ou en cas de contact prolongé avec des objets en caoutchouc ou en vinyle.

Transport

- Débranchez tous les câbles du moniteur et saisissez fermement les deux côtés de l'écran LCD en prenant soin de ne pas le rayer pendant son transport. Si vous laissez tomber le moniteur, vous risquez de l'endommager ou de vous blesser.
- Pour transporter ce moniteur en vue de réparations ou de son expédition, utilisez le carton et les matériaux de conditionnement originaux.

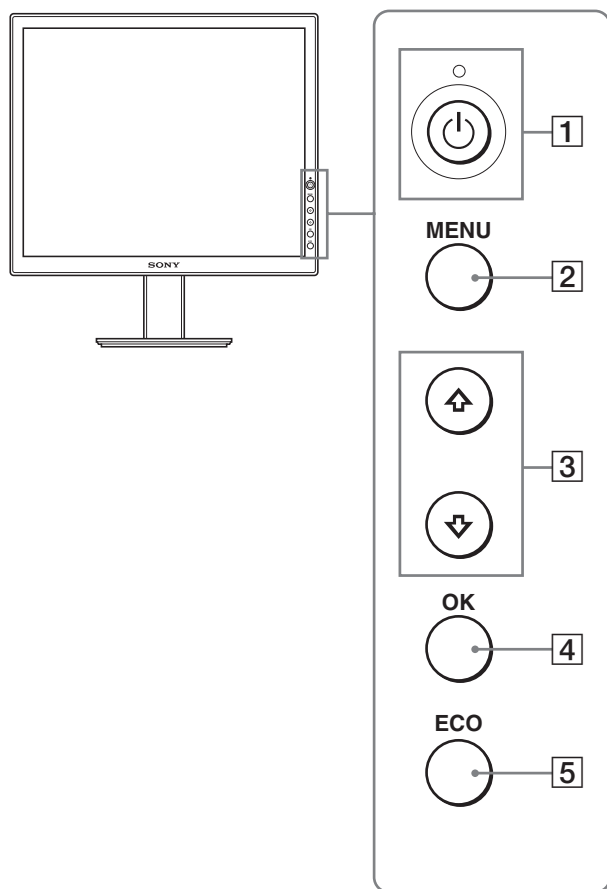
Elimination du moniteur

- N'éliminez pas ce moniteur avec les ordures ménagères.**
- Le tube fluorescent utilisé dans ce moniteur contient du mercure. L'élimination de ce moniteur doit être effectuée conformément aux réglementations des autorités locales compétentes en matière de propreté publique.**

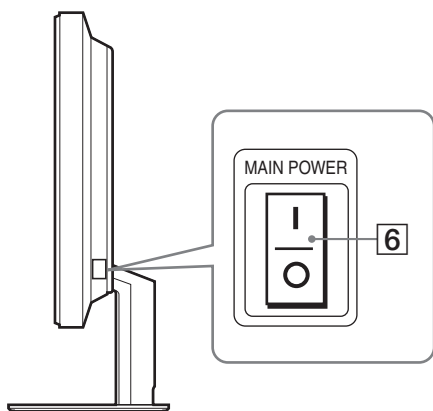
Identification des composants et des commandes

Pour plus de détails, reportez-vous aux pages entre parenthèses.

Avant de l'affichage à cristaux liquides



Vue de côté de l'écran LCD



1 Commutateur (alimentation) et indicateur (alimentation) (pages 8, 15, 20)

Ce commutateur met le moniteur sous tension lorsque l'indicateur  (alimentation) Suppress s'allume en rouge. Appuyez de nouveau sur ce commutateur pour mettre le moniteur hors tension. Si l'indicateur  (alimentation) ne s'allume pas, appuyez sur le commutateur MAIN POWER (**6**).

2 Touche MENU (menu) (pages 10, 11)

Cette touche permet d'activer et de désactiver l'écran de menu.

3 Touches / (page 11)

Ces touches permettent de sélectionner les options de menu et d'effectuer des réglages.

4 Touche OK (page 11)

Cette touche active les réglages et les options de menu sélectionnés à l'aide des touches  /  (**3**).

5 Touche ECO (page 15)

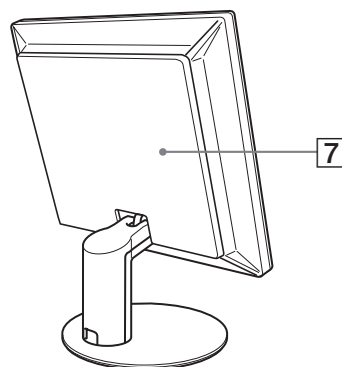
Cette touche permet de réduire la consommation électrique.

6 Commutateur MAIN POWER (page 8)

Ce commutateur d'alimentation principal met le moniteur sous et hors tension.

Arrière de l'affichage à cristaux liquides

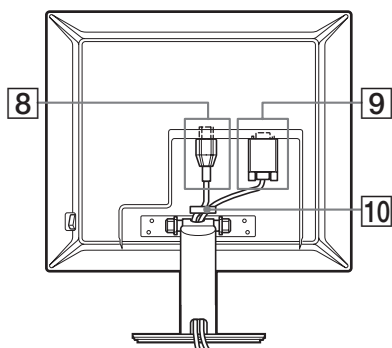
FR



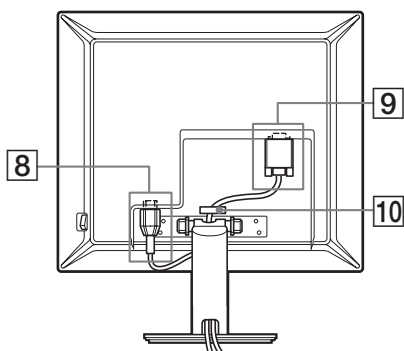
7 Capot arrière (page 8)

Retirez ce capot pour raccorder des câbles ou des cordons.

(suite page suivante)



Cette illustration est celle de la face arrière du moniteur SDM-S53.



8 Connecteur AC IN (page 7)

Ce connecteur raccorde le cordon d'alimentation (fourni).

9 Connecteur d'entrée HD15 (RVB)

Ce connecteur transmet des signaux vidéo RVB analogiques (0,700 Vc-c, positifs) et des signaux de synchronisation.

10 Support de câble (page 8)

Cette pièce permet de maintenir les câbles et les cordons contre l'appareil.

Installation

Avant d'utiliser votre moniteur, vérifiez si les accessoires suivants se trouvent bien dans le carton d'emballage :

- Ecran LCD
- Cordon d'alimentation
- Câble de signal vidéo HD15-HD15
- CD-ROM (logiciel utilitaire pour Windows et Macintosh, mode d'emploi, etc.)
- Carte de garantie
- Guide de configuration rapide

Installation 1 : Raccordez les câbles de signal vidéo

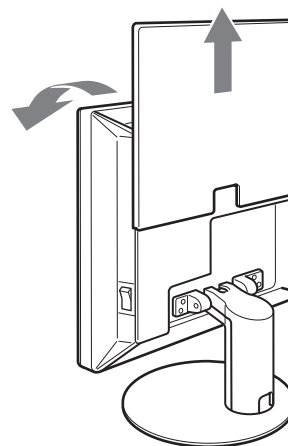
Mettez l'appareil et l'ordinateur hors tension avant de procéder au raccordement.

Remarques

- Ne touchez pas les broches du connecteur du câble de signal vidéo, car vous risquez sinon de les plier.
- Vérifiez l'alignement du connecteur HD15 pour ne pas tordre les broches du connecteur du câble de signal vidéo.

1 Faites coulisser le panneau arrière vers le haut.

2 Faites basculer l'écran vers l'avant.

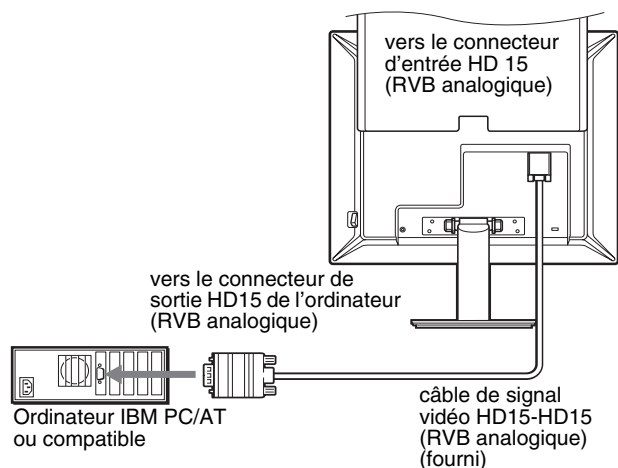


Raccordez un ordinateur équipé d'un connecteur de sortie HD15 (RVB analogique)

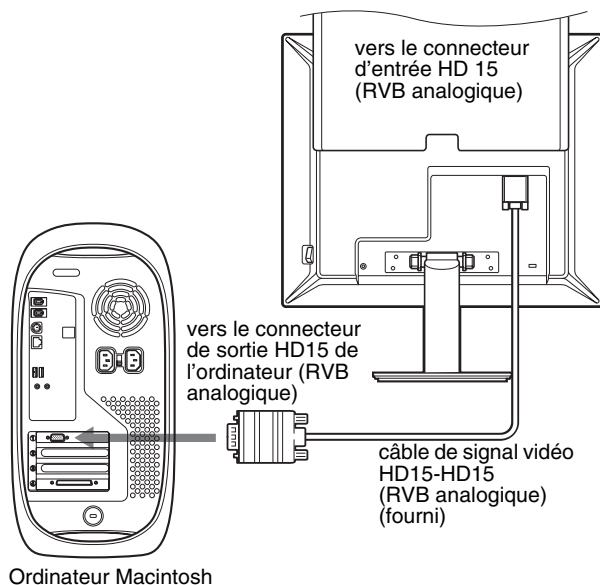
A l'aide du câble de signal vidéo HD15-HD15 fourni (RVB analogique), raccordez l'ordinateur au connecteur d'entrée HD 15 du moniteur (RVB analogique).

Raccordez l'ordinateur comme illustré ci-après.

■ Raccordement à un ordinateur IBM PC/AT ou compatible



■ Raccordement à un ordinateur Macintosh

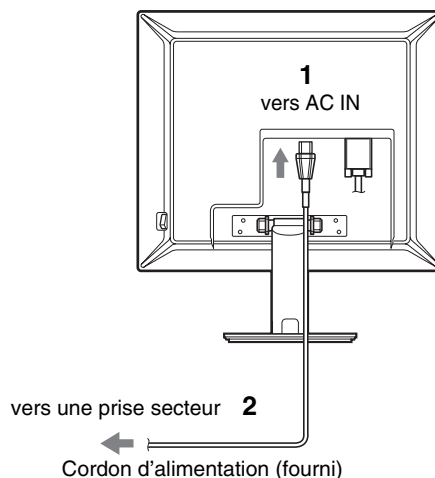


En cas de raccordement d'un ordinateur Macintosh, utilisez si nécessaire un adaptateur (non fourni). Raccordez l'adaptateur à l'ordinateur avant de raccorder le câble du signal vidéo.

Installation 2 : Branchez le cordon d'alimentation

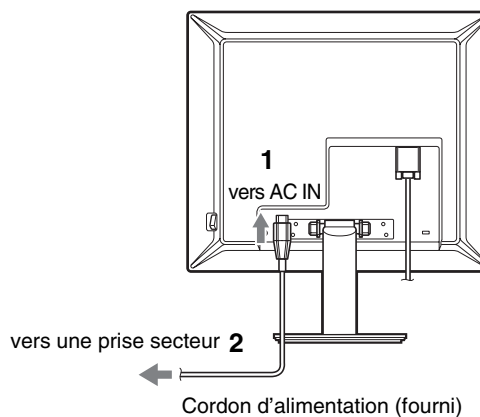
- 1 Raccordez solidement le cordon d'alimentation fourni au connecteur AC IN du moniteur.
- 2 Raccordez solidement l'autre extrémité du cordon à une prise secteur.

SDM-S53/S73



Cette illustration est celle de la face arrière du moniteur SDM-S53. Il en est de même pour le modèle SDM-S73.

SDM-S93

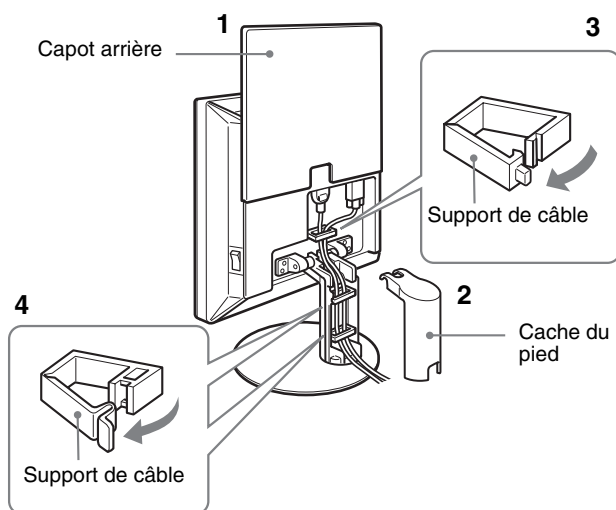


FR

Installation 3 : Vérifiez que tous les câbles et cordons sont bien raccordés et refermez le capot arrière

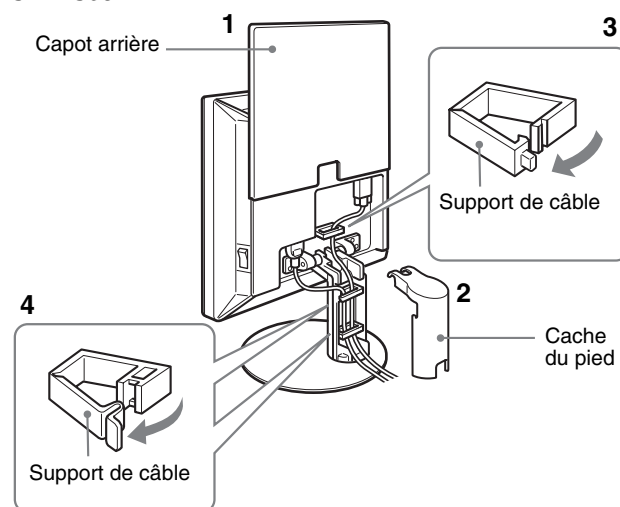
- 1 Faites glisser le capot arrière vers le haut.
- 2 Retirez le cache du pied.
- 3 Fixez le cordon d'alimentation et le câble vidéo à l'aide du support de câble sur le châssis (SDM-S53/S73).
Fixez le câble vidéo à l'aide du support de câble sur le châssis (SDM-S93).
- 4 Faites passer le cordon d'alimentation et le câble vidéo dans le pied et fixez-les à l'aide du support de câble (SDM-S53/S73).
Faites passer le cordon d'alimentation par l'orifice situé à gauche du pied et fixez le cordon d'alimentation et le câble vidéo à l'aide du support de câble à l'intérieur (SDM-S93).
- 5 Remettez en place le cache du pied, puis le capot arrière en le faisant glisser vers le bas.
Vérifiez que les cordons sortent par l'ouverture située dans la partie inférieure du cache du pied, pour assurer un positionnement correct de ce dernier.

SDM-S53/S73



Les illustrations de l'arrière du moniteur représentent le modèle SDM-S53.
Il en est de même pour le modèle SDM-S73.

SDM-S93

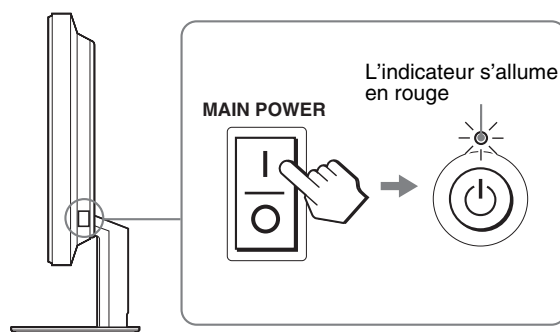


Installation 4 : Mettez le moniteur et l'ordinateur sous tension

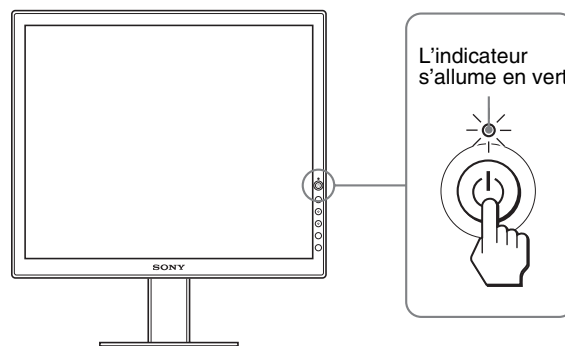
- 1 Exercez une pression en direction de I sur le commutateur MAIN POWER situé sur le côté droit du moniteur, s'il n'est pas déjà enfoncé. Vérifiez que l'indicateur d'alimentation (I) est allumé en rouge.

Remarque

Le commutateur MAIN POWER du moniteur est réglé par défaut sur marche (I).



- 2 Appuyez sur le commutateur (I) (alimentation) situé à droite à l'avant du moniteur.
L'indicateur (I) (alimentation) s'allume en vert.



3 Mettez l'ordinateur sous tension.

L'installation de votre moniteur est à présent terminée. Si nécessaire, utilisez les commandes du moniteur pour régler l'image (page 10).

Si aucune image n'apparaît sur l'écran

- Vérifiez que le cordon d'alimentation et le câble du signal vidéo sont correctement raccordés.
- Si l'indication « **PAS ENTREE VIDEO** » apparaît sur l'écran :
L'ordinateur est en mode d'économie d'énergie. Essayez d'appuyer sur n'importe quelle touche du clavier ou déplacez la souris.
- Si l'indication « **CABLE PAS CONNECTÉ** » apparaît sur l'écran :
Vérifiez que le câble de signal vidéo est raccordé correctement.
- Si l'indication « **HORS PLAGES** » apparaît sur l'écran :
Reconnectez l'ancien moniteur. Réglez ensuite la carte graphique de l'ordinateur dans les pages suivantes.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Fréquence horizontale	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Fréquence verticale	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Résolution	1 024 × 768 ou moins	1 280 × 1 024 ou moins

Pour des informations plus détaillées sur les messages à l'écran, voir « Symptômes de défaillances et remèdes » à la page 18.

Vous n'avez besoin d'aucun pilote pour ce moniteur

Le moniteur prend en charge la fonction Plug & Play « DDC » et détecte automatiquement toutes les autres informations relatives au moniteur. Il n'est pas nécessaire d'installer de pilote pour cet ordinateur. La première fois que vous mettez sous tension votre ordinateur après avoir raccordé le moniteur, l'assistant de réglage peut s'afficher sur l'écran. Dans ce cas, suivez les instructions indiquées sur l'écran. Le moniteur Plug & Play est automatiquement sélectionné afin que vous puissiez l'utiliser.

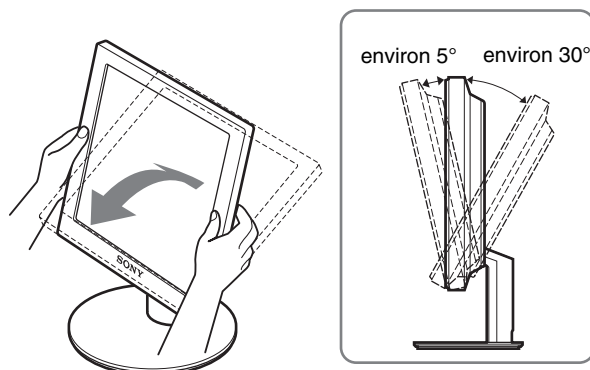
La fréquence verticale devient 60 Hz.

Etant donné que les scintillements sur le moniteur sont discrets, vous pouvez l'utiliser tel quel. Vous n'avez pas besoin de régler la fréquence verticale sur une valeur particulièrement élevée.

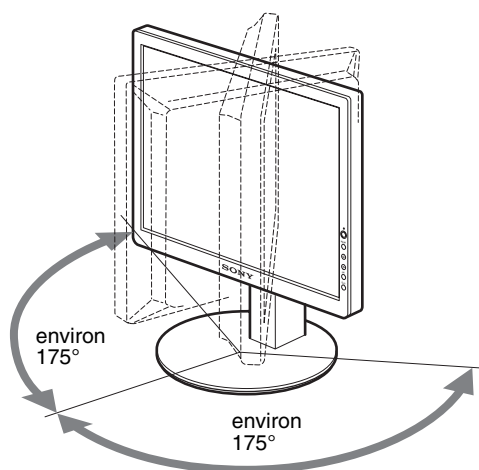
Installation 5 : Réglage de l'inclinaison

Cet écran peut être ajusté selon les angles illustrés ci-dessous.

Tenez le panneau LCD par les côtés, puis ajustez l'angle de vue de l'écran.



SDM-S93 uniquement



Pour une utilisation confortable du moniteur

Ajustez l'angle de visualisation de votre moniteur en fonction de la hauteur de votre bureau et de votre chaise pour que la lumière de l'écran ne se réfléchisse pas dans vos yeux.

Remarque

Procédez lentement et avec précaution lors du réglage de l'inclinaison et de la hauteur de l'écran, en veillant à ne pas cogner le moniteur contre le bureau.

FR

Personnalisation de votre moniteur

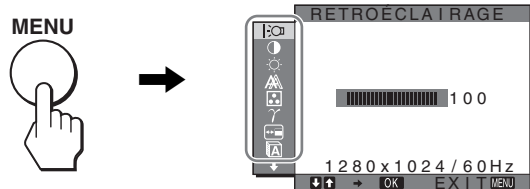
Avant de procéder aux réglages

Raccordez le moniteur et l'ordinateur, puis mettez-les sous tension.
Pour obtenir des résultats optimaux, attendez au moins 30 minutes avant d'effectuer les réglages.

Vous pouvez effectuer de nombreux réglages de votre moniteur à l'aide des menus d'affichage.

Pilotage par menu

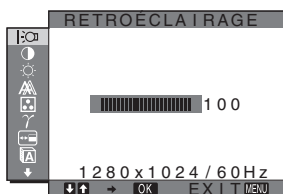
Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal sur votre écran. Voir page 11 pour plus de détails sur l'utilisation de la touche MENU.



Utilisez les touches $\downarrow/\uparrow$ et OK pour sélectionner les icônes dans l'illustration du menu principal ci-dessus. Le menu [1] ~ [9] suivant apparaît. Appuyez sur $\downarrow$ pour faire défiler vers le bas jusqu'à ce que les icônes du menu [9] apparaissent. Reportez-vous à la page 11 pour plus de détails sur l'utilisation des touches $\downarrow/\uparrow$ et OK.

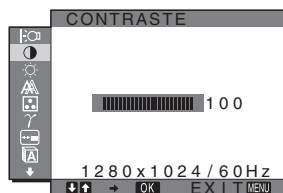
1 RETROÉCLAIRAGE (page 11)

Sélectionnez le menu RETROÉCLAIRAGE pour régler la luminosité du rétroéclairage.



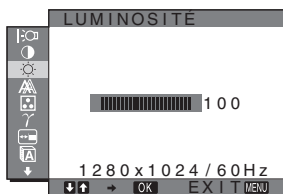
2 CONTRASTE (page 11)

Sélectionnez le menu CONTRASTE pour régler le contraste de l'image.



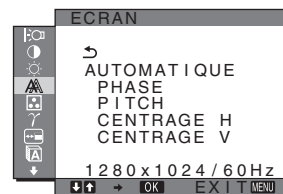
3 LUMINOSITÉ (page 11)

Sélectionner le menu LUMINOSITÉ pour régler la luminosité de l'image (niveau de noir).



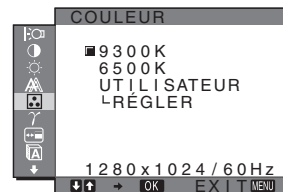
4 ECRAN (page 12)

Sélectionnez le menu ECRAN pour régler la netteté de l'image (phase/pas) ou son centrage (position horizontale ou verticale).



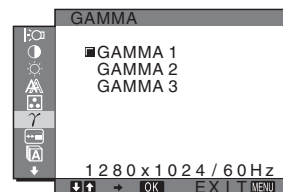
5 COULEUR (page 13)

Sélectionnez le menu COULEUR pour ajuster la température des couleurs de l'image. Ce réglage ajuste la tonalité de l'écran.



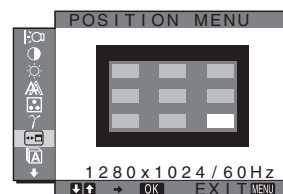
6 GAMMA (page 14)

Sélectionnez le menu GAMMA pour modifier le réglage de nuances de couleurs de l'image.



7 POSITION MENU (page 14)

Sélectionnez POSITION MENU pour modifier la position du menu à l'écran.



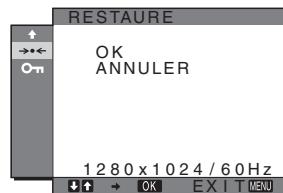
8 LANGUAGE (page 14)

Sélectionnez LANGUAGE pour changer la langue des menus ou des messages.



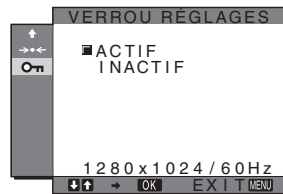
9 RESTAURE (page 14)

Réinitialisation des réglages aux réglages par défaut.



10 VERROU RÉGLAGES (page 14)

Verrouillez la commande des touches afin d'éviter tout réglage ou toute réinitialisation accidentels.



■ Utilisation des touches MENU, ↓/↑ et OK

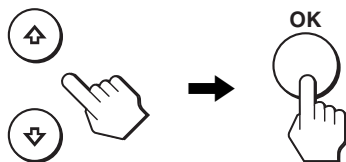
1 Affichez le menu principal.

Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu principal sur votre écran.



2 Sélectionnez le menu que vous voulez régler.

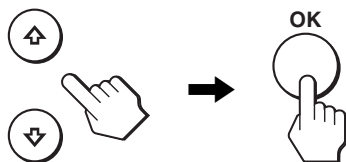
Appuyez sur les touches ↓/↑ pour afficher le menu de votre choix. Appuyez sur la touche OK pour sélectionner un paramètre.



3 Ajustez le menu.

Appuyez sur les touches ↓/↑ pour effectuer votre réglage, puis appuyez sur la touche OK.

Lorsque vous appuyez sur OK, le réglage est mémorisé et l'appareil revient au menu précédent.



4 Refermez le menu.

Appuyez une fois sur la touche MENU pour revenir en mode de visualisation normale. Si vous n'actionnez aucune touche, le menu se referme automatiquement au bout d'environ 30 secondes.



■ Réinitialisation des réglages à leurs valeurs par défaut

Vous pouvez réinitialiser les réglages à l'aide du menu RESTAURE.

Pour plus d'informations sur la réinitialisation des réglages, voir → (RESTAURE) à la page 14.

☼ Réglage du rétroéclairage (RETROÉCLAIRAGE)

Si l'écran est trop lumineux, ajustez le rétroéclairage pour rendre l'écran plus facile à regarder.

Remarque

Il est impossible d'ajuster le rétroéclairage lorsque le mode ECO est réglé sur HAUT, MOYEN, ou BAS (page 15).

1 Appuyez sur la touche MENU.

Le menu principal apparaît sur l'écran.

2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner ☼ (RETROÉCLAIRAGE), puis appuyez sur la touche OK.

Le menu RETROÉCLAIRAGE apparaît sur l'écran.

3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour régler le niveau de luminosité, puis appuyez sur la touche OK.

● Réglage du contraste (CONTRASTE)

Ajustez le contraste de l'image.

Remarque

Il est impossible d'ajuster le contraste lorsque le mode ECO est réglé sur HAUT, MOYEN, ou BAS (page 15).

1 Appuyez sur la touche MENU.

Le menu principal apparaît sur l'écran.

2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner ● (CONTRASTE), puis appuyez sur la touche OK.

Le menu CONTRASTE apparaît sur l'écran.

3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour régler le contraste, puis appuyez sur la touche OK.

☼ Réglage du niveau de noir d'une image (LUMINOSITÉ)

Ajustez la luminosité de l'image (niveau du noir).

Remarque

Il est impossible d'ajuster la luminosité lorsque le mode ECO est réglé sur HAUT, MOYEN, ou BAS (page 15).

1 Appuyez sur la touche MENU.

Le menu principal apparaît sur l'écran.

2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner ☼ (LUMINOSITÉ), puis appuyez sur la touche OK.

Le menu LUMINOSITÉ apparaît sur l'écran.

3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour régler la luminosité, puis appuyez sur la touche OK.

Réglage de la netteté et du centrage de l'image (ECRAN)

■ Fonction de réglage automatique de la qualité de l'image

Lorsque le moniteur reçoit un signal d'entrée, il ajuste automatiquement la position et la netteté de l'image (phase/pas) et garantit la qualité de l'image qui apparaît sur l'écran (page 15).

Remarque

Lorsque la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image est activée, seul le commutateur d'alimentation  fonctionne. L'image risque de scintiller pendant ce temps, mais il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. Patientez simplement quelques secondes, jusqu'à ce que le réglage soit terminé.

Si la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image de ce moniteur semble ne pas régler complètement l'image

Vous pouvez effectuer un autre réglage automatique de la qualité de l'image pour le signal d'entrée courant. (Voir AUTOMATIQUE ci-dessous.)

Si vous souhaitez effectuer d'autres réglages de la qualité de l'image

Vous pouvez régler manuellement la netteté (phase/pas) et la position (horizontale/verticale) de l'image.

Ces réglages sont mémorisés et automatiquement rappelés lorsque le même signal d'entrée est reçu.

Vous devrez peut-être refaire ces réglages si vous modifiez le signal d'entrée après avoir rebranché votre ordinateur.

■ Effectuer d'autres réglages automatiques de la qualité de l'image pour le signal d'entrée courant (AUTOMATIQUE)

1 Appuyez sur la touche MENU.

Le menu principal apparaît sur l'écran.

2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner (ECRAN) et appuyez ensuite sur la touche OK.

Le menu ECRAN apparaît.

3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner AUTOMATIQUE, puis appuyez sur la touche OK.

Procédez aux réglages appropriés de la phase, du pas et de la position horizontale/verticale de l'écran pour le signal d'entrée courant et enregistrez-les.

4 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner , puis appuyez sur la touche OK.

L'écran des menus s'affiche à nouveau.

■ Réglage manuel de la netteté de l'image (PHASE/PITCH)

Vous pouvez ajuster la netteté de l'image comme suit.

1 Réglez la résolution de l'ordinateur sur 1 024 × 768 (SDM-S53), 1 280 × 1 024 (SDM-S73/S93).

2 Chargez le CD-ROM.

3 Démarrez le CD-ROM, sélectionnez la région et le modèle et affichez la mire de réglage.

Pour Windows

Cliquez sur [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Pour Macintosh

Cliquez sur [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Appuyez sur la touche MENU.

Le menu principal apparaît sur l'écran.

5 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner (ECRAN), puis appuyez sur la touche OK.

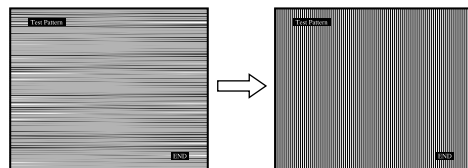
Le menu ECRAN apparaît.

6 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner PHASE, puis appuyez sur la touche OK.

Le menu PHASE apparaît sur l'écran.

7 Appuyez sur les touches ↓/↑ jusqu'à ce que les bandes horizontales soient réduites au minimum.

Réglez la valeur de façon à ce que les rayures horizontales soient réduites au minimum.



8 Appuyez sur la touche OK.

Le menu principal apparaît sur l'écran.

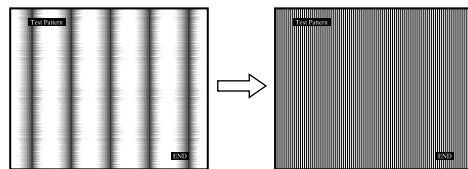
Si vous observez des bandes verticales sur tout l'écran, ajustez le pas en suivant les étapes suivantes.

9 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner PITCH, puis appuyez sur la touche OK.

Le menu PITCH apparaît sur l'écran.

10 Appuyez sur les touches ↓/↑ jusqu'à ce que les bandes verticales disparaissent.

Ajustez la valeur jusqu'à ce que les rayures verticales aient disparu.



11 Cliquez sur [END] à l'écran pour désactiver la mire de test.

12 Appuyez sur la touche OK.

Le menu ECRAN apparaît.

13 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner , puis appuyez sur la touche OK.

L'écran des menus s'affiche à nouveau.

■ Réglage manuel de la position de l'image (CENTRAGE H/CENTRAGE V)

Si l'image n'est pas centrée sur l'écran, ajustez le centrage de l'image en procédant comme suit :

- 1 Réglez la résolution de l'ordinateur sur 1 024 × 768 (SDM-S53), 1 280 × 1 024 (SDM-S73/S93).
- 2 Chargez le CD-ROM.
- 3 Démarrez le CD-ROM, sélectionnez la région et le modèle et affichez la mire de réglage.
Pour Windows
Cliquez sur [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
Pour Macintosh
Cliquez sur [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît sur l'écran.
- 5 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (ECRAN), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu ECRAN apparaît Suppress.
- 6 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner CENTRAGE H ou CENTRAGE V, puis appuyez sur la touche OK.
Le menu CENTRAGE H ou CENTRAGE V apparaît sur l'écran.
- 7 Appuyez sur la touche ↓/↑ pour centrer la mire de test sur l'écran.
- 8 Cliquez sur  à l'écran pour désactiver la mire de test.
- 9 Appuyez sur la touche OK.
Le menu ECRAN apparaît Suppress.
- 10 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner , puis appuyez sur la touche OK.
L'écran des menus s'affiche à nouveau.

⚙ Réglage de la température des couleurs (COULEUR)

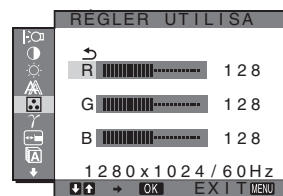
Vous pouvez sélectionner le niveau de couleur des zones de couleur blanche de l'image à l'aide des réglages de température des couleurs par défaut.

Vous pouvez également régler avec précision la température des couleurs, si nécessaire.

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît sur l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (COULEUR), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu COULEUR apparaît à l'écran.
- 3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner la température des couleurs de votre choix et appuyez ensuite sur la touche OK.
Les blancs passent d'une teinte bleuâtre à une teinte rougeâtre lorsque la température passe de 9300K à 6500K.

■ Réglage précis de la température des couleurs (RÉGLER UTILISA)

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît sur l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (COULEUR), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu COULEUR apparaît à l'écran.
- 3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner « RÉGLER », puis appuyez sur la touche OK.
Le menu de réglage précis de la température des couleurs apparaît à l'écran.



- 4 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner R (rouge) ou B (bleu), puis appuyez sur la touche OK. Appuyez ensuite sur les touches ↓/↑ pour ajuster la température des couleurs, puis appuyez sur la touche OK.
Étant donné que ce réglage modifie la température des couleurs en augmentant ou en diminuant les composantes R et B par rapport à G (vert), la composante G est fixe.
- 5 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner , puis appuyez sur la touche OK.
Le nouveau réglage des couleurs de RÉGLER UTILISA est enregistré dans la mémoire et automatiquement rappelé lorsque UTILISATEUR est sélectionné.
Le menu principal apparaît sur l'écran.

Modification du réglage gamma (GAMMA)

Vous pouvez associer les nuances foncées des couleurs de l'image affichée à l'écran à celles des couleurs originales de l'image.

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît à l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (GAMMA), puis appuyez sur OK.
Le menu GAMMA apparaît à l'écran.
- 3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner le mode de votre choix, puis appuyez sur la touche OK.

Déplacement de la position du menu (POSITION MENU)

Vous pouvez changer la position du menu s'il masque une image à l'écran.

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît à l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (POSITION MENU), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu POSITION MENU apparaît à l'écran.
- 3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner la position de menu de votre choix, puis appuyez sur la touche OK.
Vous pouvez choisir l'une des 9 positions pour l'affichage du menu.

Sélection de la langue du menu affiché à l'écran (LANGUAGE)

Vous pouvez modifier la langue des menus ou des messages affichés à l'écran.

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît à l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (LANGUAGE), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu LANGUAGE apparaît sur l'écran.
- 3 Appuyez sur ↓/↑ pour sélectionner une langue, puis appuyez sur OK.
 - ENGLISH : Anglais
 - FRANÇAIS
 - DEUTSCH : Allemand
 - ESPAÑOL : Espagnol
 - ITALIANO : Italien
 - NEDERLANDS : Néerlandais
 - SVENSKA : Suédois
 - РУССКИЙ : Russe
 - 日本語 : Japonais
 - 中文 : Chinois

Réinitialisation des données de réglage aux valeurs par défaut (RESTAURE)

Réinitialisation des réglages aux réglages par défaut.

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît à l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (RESTAURE), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu RESTAURE apparaît sur l'écran.
- 3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner le mode de votre choix, puis appuyez sur la touche OK.
 - OK : Réinitialise toutes les données de réglage à la configuration par défaut. Notez que le réglage  (LANGUAGE) n'est pas réinitialisé par cette méthode.
 - ANNULER : Annule la réinitialisation et retourne à l'écran du menu.

Verrouillage des menus et des commandes (VERROU RÉGLAGES)

Verrouillez la commande des touches afin d'éviter tout réglage ou toute réinitialisation accidentels.

- 1 Appuyez sur la touche MENU.
Le menu principal apparaît à l'écran.
- 2 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner  (VERROU RÉGLAGES), puis appuyez sur la touche OK.
Le menu VERROU RÉGLAGES apparaît sur l'écran.
- 3 Appuyez sur les touches ↓/↑ pour sélectionner ACTIF ou INACTIF, puis appuyez sur la touche OK.
 - ACTIF : Seul le commutateur  (alimentation) peut être utilisé. Si vous tentez d'effectuer une autre opération, l'icône  (VERROU RÉGLAGES) apparaît sur l'écran.
 - INACTIF : Réglez  (VERROU RÉGLAGES) sur INACTIF. Si  (VERROU RÉGLAGES) est réglé sur ACTIF,  (VERROU RÉGLAGES) est automatiquement sélectionné lorsque vous appuyez sur la touche MENU.

Spécifications techniques

Fonction d'économie d'énergie

Ce moniteur satisfait aux critères d'économie d'énergie VESA, ENERGY STAR et NUTEK. Lorsque le moniteur est raccordé à un ordinateur ou une carte graphique vidéo compatible DPMS (Display Power Management Signaling), le moniteur réduit automatiquement sa consommation d'énergie comme indiqué ci-dessous.

SDM-S53

Mode d'alimentation	Consommation d'énergie	Indicateur  (alimentation)
fonctionnement normal	25 W (max.)	vert
inactif* (sommeil profond)**	1 W (max.)	orange
hors tension	1 W (max.)	rouge
alimentation centrale hors tension	0 W	éteint

SDM-S73

Mode d'alimentation	Consommation d'énergie	Indicateur  (alimentation)
fonctionnement normal	45 W (max.)	vert
inactif* (sommeil profond)**	1 W (max.)	orange
hors tension	1 W (max.)	rouge
alimentation centrale hors tension	0 W	éteint

SDM-S93

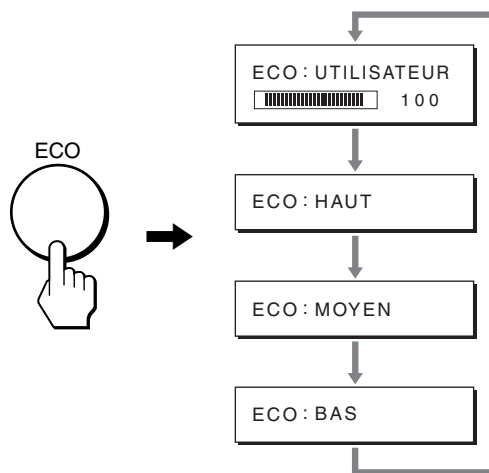
Mode d'alimentation	Consommation d'énergie	Indicateur  (alimentation)
fonctionnement normal	50 W (max.)	vert
inactif* (sommeil profond)**	1 W (max.)	orange
hors tension	1 W (max.)	rouge
alimentation centrale hors tension	0 W	éteint

* Lorsque votre ordinateur passe en mode « inactif », le signal d'entrée est coupé et l'indication PAS ENTREE VIDEO apparaît à l'écran. Au bout de 5 secondes, le moniteur passe en mode d'économie d'énergie.

** « sommeil profond » est un mode d'économie d'énergie défini par l'Environmental Protection Agency.

Réduction de la consommation électrique (Mode-ECO)

Si vous appuyez à plusieurs reprises sur la touche ECO située à l'avant du moniteur, vous pouvez sélectionner la luminosité de l'écran.



Chaque mode apparaît à l'écran et la luminosité de celui-ci est réduite en fonction du mode. Le menu disparaît automatiquement dans les cinq secondes.

La luminosité de l'écran et la consommation électrique sont réduites suivant le changement de mode, de HAUT à MOYEN et à BAS.

Le réglage par défaut de la luminosité de l'écran est fixé à « UTILISATEUR ».

Si vous sélectionnez « UTILISATEUR », vous pouvez régler le rétroéclairage en appuyant sur les touches ↓/↑, les mêmes que celle que vous utilisez lorsque vous sélectionnez RETROÉCLAIRAGE dans le menu.

Remarque

Les options RETROÉCLAIRAGE, CONTRASTE et LUMINOSITÉ sont disponibles uniquement lorsque le mode ECO est réglé sur « UTILISATEUR » (page 11).

Fonction de réglage automatique de la qualité de l'image

Lorsque le moniteur reçoit un signal d'entrée, il ajuste automatiquement la position et la précision de l'image (phase/pas) et garantit la qualité de l'image qui apparaît sur l'écran.

Le mode pré-réglé par défaut

Lorsque le moniteur reçoit un signal d'entrée, il fait automatiquement correspondre le signal à l'un des modes pré-réglés par défaut, enregistrés dans la mémoire du moniteur afin de produire une image de haute qualité au centre de l'écran. Si le signal d'entrée correspond au mode pré-réglé par défaut, l'image apparaît automatiquement sur l'écran, avec le réglage par défaut approprié.

(suite page suivante)

Si certains signaux d'entrée ne correspondent à aucun mode préréglé par défaut

Lorsque le moniteur reçoit un signal d'entrée qui ne correspond à aucun mode préréglé par défaut, la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image de ce moniteur est activée et garantit l'affichage permanent d'une image claire sur l'écran (dans les plages de fréquences suivantes du moniteur) :

Fréquence horizontale : 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Fréquence verticale : 48–75 Hz

En conséquence, la première fois que le moniteur reçoit des signaux d'entrée qui ne correspondent pas à l'un des modes préréglés par défaut, il se peut que l'affichage de l'image à l'écran prenne plus de temps. Ces données de réglages sont automatiquement enregistrées dans la mémoire de sorte que le moniteur fonctionnera de la même manière la prochaine fois qu'il recevra des signaux correspondants à l'un des modes préréglés par défaut.

Si vous ajustez la phase, le pas et la position des images manuellement

Pour certains signaux d'entrée, la fonction de réglage automatique de la qualité de l'image de ce moniteur peut ne pas ajuster complètement la position, la phase et le pas de l'image. Dans ce cas, vous pouvez effectuer ces réglages manuellement (page 12). Si vous effectuez ces réglages manuellement, ils sont mémorisés comme des modes utilisateurs et sont automatiquement rappelés lorsque le moniteur reçoit les mêmes signaux d'entrée.

Remarque

Pendant que la fonction de réglage de la qualité d'image automatique est activée, seul le commutateur  (alimentation) fonctionnera. L'image risque de scintiller pendant ce temps, mais il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. Patientez simplement quelques secondes, jusqu'à ce que le réglage soit terminé.

Dépannage

Avant de prendre contact avec l'assistance technique, parcourez les informations présentées dans cette section.

Messages affichés

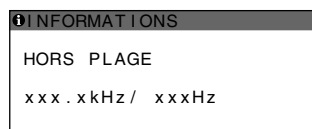
S'il se produit une anomalie au niveau du signal d'entrée, l'un des messages suivants apparaît sur l'écran. Pour résoudre le problème, voir « Symptômes de défaillances et remèdes » à la page 18.

Si l'indication « HORS PLAGES » apparaît sur l'écran

Cela signifie que le signal entré n'est pas supporté par les spécifications du moniteur. Vérifiez les éléments suivants. Pour des informations détaillées sur les messages à l'écran, voir « Symptômes de défaillances et remèdes » à la page 18.

Si « xxx.xkHz/ xxxHz » est affiché

Cela signifie que la fréquence horizontale ou verticale n'est pas supportée par les spécifications du moniteur. Les chiffres indiquent les fréquences horizontales et verticales du signal d'entrée en cours.

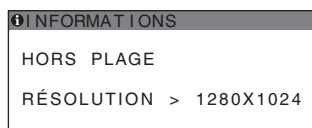


Si « RÉSOLUTION > 1024 × 768 » est affiché (SDM-S53)

Cela signifie que la résolution n'est pas supportée par les spécifications du moniteur (1 024 × 768 ou moins).

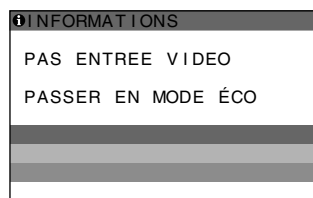
Si « RÉSOLUTION > 1280 × 1024 » est affiché (SDM-S73/S93)

Cela signifie que la résolution n'est pas prise en charge par les spécifications du moniteur (1 280 × 1 024 ou moins).



Si l'indication « PAS ENTREE VIDEO » apparaît sur l'écran

Cela indique qu'aucun signal n'est reçu.

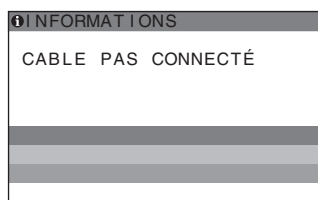


« PASSER EN MODE ÉCO »

Le moniteur passe en mode d'économie d'énergie environ 5 secondes après l'affichage du message.

**Si l'indication « CABLE PAS CONNECTÉ »
apparaît sur l'écran**

Cela indique que le câble de signal vidéo a été débranché.



Symptômes de défaillances et remèdes

Si un problème est causé par un ordinateur ou un autre appareil raccordé, reportez-vous aux modes d'emploi de l'appareil ou de l'ordinateur concerné.

Utilisez la fonction d'autodiagnostic (page 20) si les recommandations suivantes ne permettent pas de résoudre le problème.

Symptôme	Vérifiez ces éléments
Pas d'image	
Si l'indicateur  (alimentation) n'est pas allumé ou si l'indicateur  (alimentation) ne s'allume pas lorsque vous appuyez sur le commutateur  (alimentation),	• Vérifiez que le cordon d'alimentation est correctement raccordé. • Vérifiez que le commutateur MAIN POWER est activé (page 8).
Si l'indicateur  (alimentation) devient rouge,	• Vérifiez que le commutateur  (alimentation) est activé.
Si l'indicateur  (alimentation) est vert ou s'il clignote en orange,	• Utilisez la fonction d'autodiagnostic (page 20).
Si CABLE PAS CONNECTÉ apparaît sur l'écran,	• Vérifiez que le câble de signal vidéo est correctement raccordé et que toutes les fiches sont correctement branchées dans leur prise (page 6). • Vérifiez que les broches du connecteur d'entrée vidéo ne sont pas pliées ou enfoncées. • Un câble de signal vidéo non fourni est raccordé. Si vous raccordez un câble de signal vidéo non fourni, l'indication CABLE PAS CONNECTÉ peut apparaître sur l'écran. Il ne s'agit pas d'un problème de fonctionnement.
Si l'indication PAS ENTREE VIDEO apparaît sur l'écran ou si le voyant d'alimentation  est orange ou alterne entre le vert et le orange,	• Vérifiez que le câble de signal vidéo est correctement raccordé et que toutes les fiches sont correctement branchées dans leur prise (page 6). • Vérifiez que les broches du connecteur d'entrée vidéo ne sont pas pliées ou enfoncées. ■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par le moniteur • L'ordinateur est en mode d'économie d'énergie. Appuyez sur une touche quelconque du clavier ou déplacez la souris. • Vérifiez que votre carte graphique est correctement installée. • Vérifiez que l'alimentation de l'ordinateur est activée. • Redémarrez l'ordinateur.
Si HORS PLAGE apparaît à l'écran (page 16),	■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par le moniteur • Vérifiez que la plage de fréquence vidéo est comprise dans la plage spécifiée pour le moniteur. Si vous avez remplacé un ancien moniteur par ce moniteur, rebranchez l'ancien, puis ajustez la carte graphique de l'ordinateur dans les plages suivantes : Horizontale : 28 à 61 kHz (SDM-S53), 28 à 80 kHz (SDM-S73/S93) Verticale : 48 à 75 Hz Résolution : 1 024 × 768 ou moins (SDM-S53), 1 280 × 1 024 ou moins (SDM-S73/S93)
Si vous utilisez Windows,	• Si vous avez remplacé votre ancien moniteur par ce moniteur, rebranchez l'ancien moniteur et suivez la procédure suivante. Sélectionnez « SONY » dans la liste « Fabricants » et sélectionnez « SDM-S53 », « SDM-S73 » ou « SDM-S93 » dans la liste « Modèles » dans l'écran de sélection de périphériques Windows. Si le nom du modèle ne se trouve pas dans la liste « Modèles », essayez « Plug & Play ».
Si vous utilisez un système Macintosh,	• En cas de raccordement d'un ordinateur Macintosh, utilisez si nécessaire un adaptateur (non fourni). Raccordez l'adaptateur à l'ordinateur avant de raccorder le câble du signal vidéo.

Symptôme	Vérifiez ces éléments
L'image scintille, sautille, oscille ou est brouillée	• Ajustez le pas et la phase (page 12). • Isolez et éliminez toute source potentielle de champ électrique ou magnétique telle que moniteurs, imprimantes laser, ventilateurs électriques, éclairage fluorescent ou téléviseur. • Branchez le moniteur sur une autre prise secteur, de préférence reliée à un autre circuit. ■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par le moniteur • Consultez le mode d'emploi de votre carte graphique pour le réglage approprié du moniteur. • Assurez-vous que le mode graphique (VESA, Macintosh 19" Color, etc.) et la fréquence du signal d'entrée sont supportés par ce moniteur. Même si la fréquence est comprise dans la plage appropriée, il se peut que certaines cartes vidéo offrent une impulsion de synchronisation trop étroite pour que le moniteur se synchronise correctement. • Ajustez le taux de régénération de l'ordinateur (fréquence verticale) de manière à obtenir la meilleure image possible.
L'image est floue	• Ajustez la luminosité et le contraste (page 11). • Ajustez le pas et la phase (page 12). ■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par le moniteur • Réglez la résolution sur votre ordinateur à 1 024 × 768 (SDM-S53) ou 1 280 × 1 024 (SDM-S73/S93).
Apparition d'images fantômes	• N'utilisez pas de prolongateurs de câble vidéo et/ou de boîtiers de commutation vidéo. • Vérifiez si toutes les fiches sont correctement branchées sur leur prise.
L'image n'est ni centrée correctement, ni au bon format	• Ajustez le pas et la phase (page 12). • Ajustez la position de l'image (page 13). Notez que certains modes vidéo ne remplissent pas l'écran jusqu'aux bords.
L'image est trop petite	■ Problèmes causés par un ordinateur ou un autre appareil raccordé et non par le moniteur • Réglez la résolution sur votre ordinateur à 1 024 × 768 (SDM-S53) ou 1 280 × 1 024 (SDM-S73/S93).
L'image est sombre	• Réglez le rétroéclairage (page 11). • Réglez la luminosité (page 11). • Ajustez le réglage gamma à l'aide du menu « Gamma » (page 14). • Plusieurs minutes sont nécessaires avant que l'écran ne devienne lumineux après sa mise sous tension. • L'écran peut s'assombrir en fonction du mode ECO sélectionné.
Apparition d'un motif ondulateur ou elliptique (moiré)	• Ajustez le pas et la phase (page 12).
Les couleurs ne sont pas uniformes	• Ajustez le pas et la phase (page 12).
Le blanc ne semble pas blanc	• Réglez la température des couleurs (page 13).
Les touches du moniteur sont inopérantes (O n apparaît sur l'écran)	• Si « VERROU RÉGLAGES » est réglé sur ACTIF, réglez-le sur INACTIF (page 14).
Le moniteur se met hors tension au bout d'un moment	■ Problèmes causés par l'ordinateur ou tout autre équipement connecté • Désactivez le mode d'économie d'énergie de l'ordinateur.
Après avoir mis le moniteur hors tension, l'indicateur  (alimentation) reste allumé pendant un moment	• Lorsque le moniteur est sous tension mais que le commutateur  (alimentation) n'est pas enfoncé Suppress ou lorsque le moniteur est en mode d'économie d'énergie, si vous désactivez le commutateur MAIN POWER, il se peut que l'indicateur  (alimentation) ne s'éteigne pas immédiatement. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

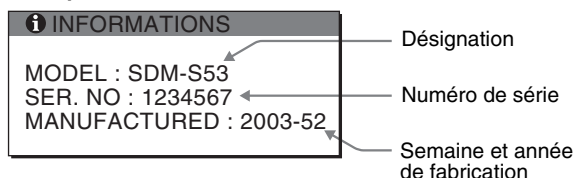
Affichage des informations du moniteur

Lorsque le moniteur reçoit un signal vidéo, appuyez sur la touche **MENU** et maintenez-la enfoncée pendant plus de 5 secondes jusqu'à ce que la boîte de dialogue d'informations s'affiche.

Appuyez de nouveau sur la touche MENU pour faire disparaître la boîte de dialogue.



Exemple

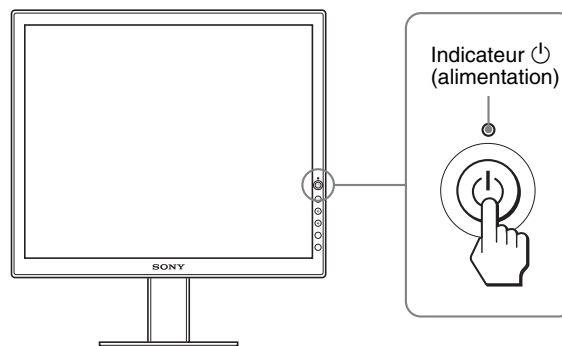


Si le problème persiste, appelez votre revendeur Sony agréé et fournissez-lui les informations suivantes :

- Désignation : SDM-S53, SDM-S73 ou SDM-S93
- Numéro de série
- Description détaillée du problème
- Date d'achat
- Nom et spécifications de votre ordinateur et de votre carte graphique

Fonction d'autodiagnostic

Ce moniteur est équipé d'une fonction d'autodiagnostic. En cas de problème avec votre moniteur ou votre (vos) ordinateur(s), l'écran se vide et l'indicateur  (alimentation) s'allume en vert ou clignote en orange. Si l'indicateur  (alimentation) est allumé en orange, cela signifie que l'ordinateur se trouve en mode d'économie d'énergie. Appuyez sur une touche quelconque du clavier ou déplacez la souris.



Si l'image disparaît de l'écran et que le voyant (alimentation) est vert

- 1 **Coupez le commutateur  (alimentation) et débranchez les câbles de signal vidéo de l'appareil.**
- 2 **Mettez le moniteur sous tension en appuyant sur le commutateur  (alimentation).**

Si les quatre barres de couleur apparaissent (blanche, rouge, verte et bleue), c'est que le moniteur fonctionne correctement. Rebranchez les câbles d'entrée vidéo et contrôlez le statut de votre (vos) ordinateur(s).

Si les barres de couleur n'apparaissent pas, c'est peut-être en raison d'une défaillance du moniteur. Informez votre revendeur Sony agréé de la condition du moniteur.

Si l'image disparaît de l'écran et que le voyant (alimentation) clignote en orange

Appuyez deux fois sur le commutateur  (alimentation) pour mettre le moniteur hors et, puis de nouveau sous tension.

Si l'indicateur  (alimentation) est allumé en vert, c'est que le moniteur fonctionne correctement.

Si l'indicateur  (alimentation) clignote toujours, c'est peut-être en raison d'une défaillance du moniteur. Comptez le nombre de secondes entre les clignotements oranges de l'indicateur  (alimentation) et informez votre revendeur Sony agréé de la condition du moniteur. N'oubliez pas de consigner la désignation et le numéro de série de votre moniteur. Consignez également la marque et la désignation de votre ordinateur et de votre carte graphique.

Spécifications

SDM-S53

Panneau LCD	Type de panneau : a-Si TFT à matrice active
Format du signal d'entrée	Taille de l'image : 15,0 pouces Fréquence opérationnelle RVB* Horizontale : 28 – 61 kHz Verticale : 48 – 75 Hz
Résolution	Horizontale : Max. 1 024 points Verticale : Max. 768 lignes
Niveaux des signaux d'entrée	Signal vidéo RVB 0,7 Vp-p, 75 Ω, positif Signal SYNC Niveau TTL, 2,2 kΩ, positif ou négatif (synchronisation horizontale et verticale séparée ou synchro composite) 0,3 Vp-p, 75 Ω, négatif (synchro sur le vert)
Puissance de raccordement	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 0,6 A
Consommation électrique	Max. 25 W
Température de fonctionnement	5 – 35 °C
Dimensions (largeur/hauteur/profondeur)	Ecran (verticalement) : environ. 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ pouces) (avec support) environ. 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ pouces) (sans support)
Masse	environ. 3,7 kg (8 lb 2 oz) (avec support) environ. 2,7 kg (5 lb 15 oz) (sans support)
Plug & Play	DDC2B
Accessoires	Voir page 6.

SDM-S73/S93

Panneau LCD	Type de panneau : a-Si TFT à matrice active
Format du signal d'entrée	Taille de l'image : 17,0 pouces (SDM-S73) Taille de l'image : 19,0 pouces (SDM-S93) Fréquence opérationnelle RVB* Horizontale : 28 – 80 kHz Verticale : 48 – 75 Hz
Résolution	Horizontale : Max. 1 280 points Verticale : Max. 1 024 lignes
Niveaux des signaux d'entrée	Signal vidéo RVB 0,7 Vp-p, 75 Ω, positif Signal SYNC Niveau TTL, 2,2 kΩ, positif ou négatif (synchronisation horizontale et verticale séparée ou synchro composite) 0,3 Vp-p, 75 Ω, négatif (synchro sur le vert)
Puissance de raccordement	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1,0 A
Consommation électrique	Max. 45 W (SDM-S73) Max. 50 W (SDM-S93)
Température de fonctionnement	5 – 35 °C
Dimensions (largeur/hauteur/profondeur)	Ecran (verticalement) : environ. 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ pouces) (avec support) (SDM-S73) environ. 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ pouces) (avec support) (SDM-S93) environ. 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ pouces) (sans support) (SDM-S73) environ. 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ pouces) (sans support) (SDM-S93)
Masse	environ. 5,4 kg (11 lb 14 oz) (avec support) (SDM-S73) environ. 6,6 kg (14 lb 8 oz) (avec support) (SDM-S93) environ. 4,1 kg (9 lb) (sans support) (SDM-S73) environ. 5,2 kg (11 lb 7 oz) (sans support) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Accessoires	Voir page 6.

* Condition de synchronisation horizontale et verticale recommandée

- La largeur de synchronisation horizontale doit être supérieure de plus de 4,8 % à la durée horizontale totale ou 0,8 µs, suivant la plus grande valeur.
- La largeur de suppression horizontale doit être supérieure à 2,5 µs.
- La largeur de suppression verticale doit être supérieure à 450 µs.

La conception et les spécifications sont sujettes à modifications sans préavis.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

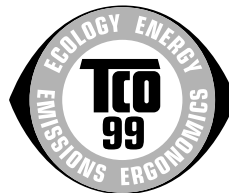
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Sicherheitsmaßnahmen	4
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente	5
Installation	6
Installation 1: Anschließen der Videosignalkabel	6
Installation 2: Anschließen des Netzkabels	7
Installation 3: Befestigen der Kabel und Schließen der hinteren Abdeckung	8
Installation 4: Einschalten von Monitor und Computer	8
Installation 5: Einstellen der Neigung	9
Einstellen des Monitors.	10
Navigieren in den Menüs	10
 Einstellen der Hintergrundbeleuchtung (HINTERGRUNDBEL)	11
 Einstellen des Kontrasts (KONTRAST)	11
 Einstellen des Schwarzwerts des Bildes (HELLIGKEIT)	11
 Einstellen der Bildschärfe und der Bildposition (BILDSCHIRM)	12
 Einstellen der Farbtemperatur (FARBE)	13
 Einstellen des Gammamodus (GAMMA)	14
 Ändern der Menüposition (POSITION MENÜ)	14
 Auswählen der Sprache für die Bildschirmmenüs (LANGUAGE)	14
 Zurücksetzen aller Einstelldaten auf die Standardwerte (ZURÜCKSETZEN)	14
 Sperren der Menüs und Bedienelemente (MENÜ-SPERRE)	14
Technische Merkmale	15
Die Energiesparfunktion	15
Verringern der Leistungsaufnahme (ECO-Modus)	15
Automatische Einstellung der Bildqualität	15
Störungsbehebung	16
Bildschirmmeldungen	16
Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen	18
Selbstdiagnosefunktion	20
Technische Daten	21
TCO'99 Eco-document	i

- Macintosh ist ein Warenzeichen der Apple Computer, Inc., in den USA und anderen Ländern.
- Windows® ist ein eingetragene Warenzeichen der Microsoft Corporation in den USA und anderen Ländern.
- IBM PC/AT und VGA sind eingetragene Warenzeichen der IBM Corporation in den USA.
- VESA und DDC™ sind Warenzeichen der Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR ist ein eingetragenes Warenzeichen in den USA.
- Adobe und Acrobat sind Warenzeichen von Adobe Systems Incorporated.
- Alle anderen in diesem Handbuch erwähnten Produktnamen können Warenzeichen oder eingetragene Warenzeichen der jeweiligen Eigentümer sein.
- Im Handbuch sind die Warenzeichen und eingetragenen Warenzeichen nicht überall ausdrücklich durch "™" und "®" gekennzeichnet.

Sicherheitsmaßnahmen

Warnhinweis zum Netzanschluss

- Verwenden Sie ausschließlich das mitgelieferte Netzkabel. Wenn Sie ein anderes Netzkabel verwenden, achten Sie darauf, dass es für die Stromversorgung in Ihrem Land geeignet ist.

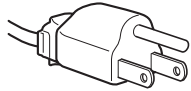
Für Kunden in den USA

Wenn Sie kein geeignetes Netzkabel verwenden, entspricht dieser Monitor nicht den obligatorischen FCC-Standards.

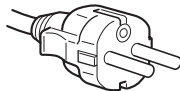
Für Kunden in Großbritannien

Wenn Sie den Monitor in Großbritannien verwenden, benutzen Sie bitte das Kabel mit dem für Großbritannien geeigneten Stecker.

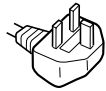
Beispiele für Steckertypen



für 100 bis 120 V
Wechselstrom



für 200 bis 240 V
Wechselstrom



nur für 240 V
Wechselstrom

Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Geräts befinden und leicht zugänglich sein.

Aufstellort

Achten Sie darauf, dass der Monitor am Aufstell- oder Lagerort vor folgenden Bedingungen geschützt ist:

- Vor extremen Temperaturen wie sie zum Beispiel in der Nähe eines Heizkörpers, eines Warmluftauslasses oder in direktem Sonnenlicht auftreten. Extreme Temperaturen, zum Beispiel in einem in der Sonne geparkten Auto oder in der Nähe eines Warmluftauslasses, können bei dem Monitor zu einer Verformung des Gehäuses oder zu Fehlfunktionen führen.
- Vor mechanischen Vibrationen oder Stößen.
- Vor starken Magnetfeldern. Stellen Sie den Monitor daher nicht in der Nähe von Geräten auf, die solche Magnetfelder erzeugen, zum Beispiel Fernsehgeräten oder Haushaltsgeräten.
- Vor übermäßig viel Staub, Schmutz oder Sand, wie sie zum Beispiel an einem offenen Fenster oder einer Tür ins Freie auftreten können. Wenn Sie den Monitor vorübergehend im Freien benutzen müssen, treffen Sie geeignete Vorsorgemaßnahmen gegen Staub- und Schmutzpartikel in der Luft. Andernfalls kann es zu irreparablen Schäden am Gerät kommen.

Hinweise zum LCD-Bildschirm

- Stellen Sie das Gerät nicht so auf, dass der LCD-Bildschirm auf die Sonne gerichtet ist. Andernfalls könnte der LCD-Bildschirm beschädigt werden. Achten Sie darauf besonders, wenn Sie den Monitor in der Nähe eines Fensters aufstellen.
- Stoßen Sie nicht gegen den LCD-Bildschirm und zerkratzen Sie ihn nicht. Stellen Sie keine schweren Gegenstände auf den LCD-Bildschirm. Dadurch könnte die Gleichmäßigkeit des Bildes beeinträchtigt werden oder am LCD-Bildschirm könnten Fehlfunktionen auftreten.
- Wenn Sie den Monitor in einer kalten Umgebung benutzen, kann ein Nachbild auf dem LCD-Bildschirm zu sehen sein. Dies ist keine Fehlfunktion. Das Phänomen verschwindet, sobald wieder eine normale Umgebungstemperatur erreicht ist.
- Wenn Sie über längere Zeit ein Standbild anzeigen lassen, kann eine Zeit lang ein Nachbild zu sehen sein. Dieses Nachbild verschwindet nach einer Weile wieder.
- Der Bildschirm erwärmt sich bei Betrieb. Dies ist keine Fehlfunktion.

Hinweis zum LCD-Bildschirm (Flüssigkristallbildschirm)

Bitte beachten Sie, dass der LCD-Bildschirm in einer Hochpräzisionstechnologie hergestellt wird. Schwarze oder helle Lichtpunkte (rot, blau oder grün) können jedoch permanent auf dem LCD-Bildschirm zu sehen sein und unregelmäßige Farbstreifen oder helle Bereiche können auf dem LCD-Bildschirm erscheinen. Dies ist keine Fehlfunktion.

(Effektive Bildpunkte: über 99,99 %)

Wartung

- Trennen Sie unbedingt das Netzkabel von der Netzsteckdose, bevor Sie den Monitor reinigen.
- Reinigen Sie den LCD-Bildschirm mit einem weichen Tuch. Wenn Sie ein Glasreinigungsmittel verwenden, achten Sie darauf, dass es keine Antistatik-Lösung oder ähnliche Zusätze enthält, da diese zu Kratzern auf der Beschichtung des LCD-Bildschirms führen könnten.
- Reinigen Sie Gehäuse, Bedienfeld und Bedienelemente mit einem weichen Tuch, das Sie leicht mit einer milden Reinigungslösung angefeuchtet haben. Verwenden Sie keine Scheuermittel, Scheuerschwämme oder Lösungsmittel wie Alkohol oder Benzin.
- Berühren Sie die LCD-Bildschirmoberfläche nicht mit scharfen, rauen oder spitzen Gegenständen wie zum Beispiel Kugelschreibern oder Schraubenziehern. Andernfalls könnte die LCD-Bildschirmoberfläche zerkratzt werden.
- Beachten Sie bitte, dass es zu Materialschäden oder zu Schäden an der LCD-Bildschirmbeschichtung kommen kann, wenn der Monitor flüchtigen Lösungsmitteln wie zum Beispiel Insektiziden ausgesetzt ist oder wenn er längere Zeit mit Gummi- oder Vinylmaterialien in Berührung kommt.

Transport

- Lösen Sie alle Kabel vom Monitor und halten Sie den LCD-Bildschirm an beiden Seiten gut fest. Achten Sie darauf, den Bildschirm beim Transportieren nicht zu zerkratzen. Wenn Sie den Monitor fallen lassen, könnten Sie sich verletzen und der Monitor könnte beschädigt werden.
- Wenn Sie den Monitor zur Reparatur oder bei einem Umzug transportieren müssen, verpacken Sie ihn mithilfe der Originalverpackungsmaterialien wieder im Originalkarton.

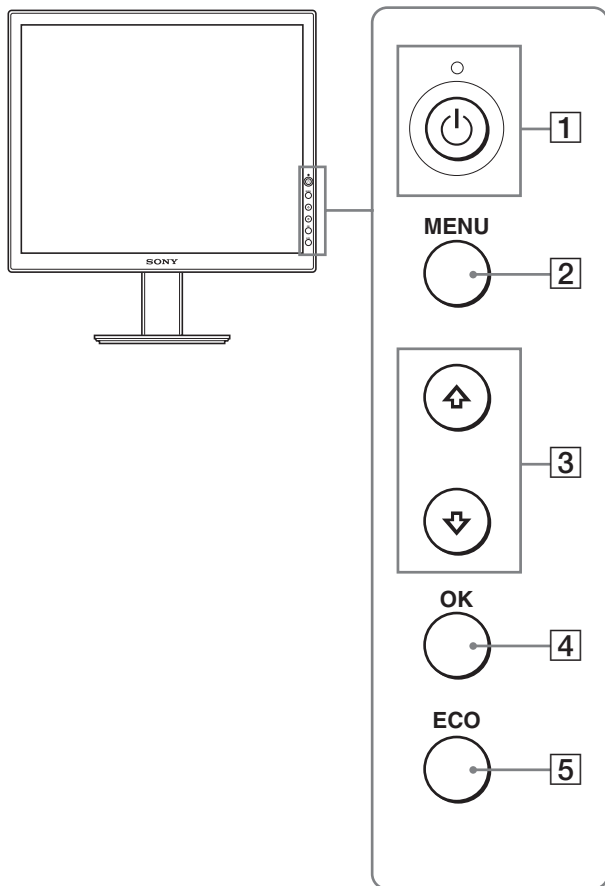
Entsorgen des Monitors

- Entsorgen Sie den Monitor nicht im normalen Hausmüll.
- Die Leuchtstoffröhre in diesem Monitor enthält Quecksilber. Der Monitor muss in Übereinstimmung mit den Vorschriften der lokalen Umwelt- und Entsorgungsbehörden entsorgt werden.

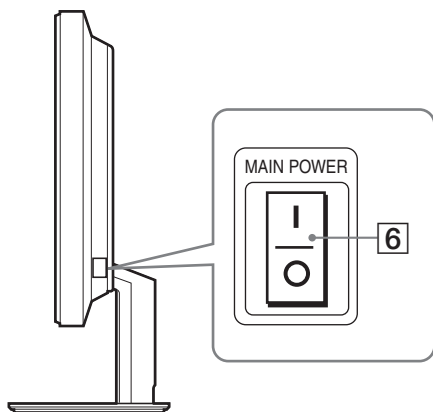
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Weitere Informationen finden Sie auf den in Klammern angegebenen Seiten.

Vorderseite des LCD-Bildschirms



Seitenansicht des LCD-Bildschirms



1 Netzschalter und Netzanzeige (Seite 8, 15, 20)

Wenn die Netzanzeige  rot leuchtet, dient dieser Schalter zum Einschalten des Monitors. Drücken Sie diesen Schalter erneut, um den Monitor wieder auszuschalten.

Wenn die Netzanzeige  nicht leuchtet, drücken Sie den Hauptnetzschalter MAIN POWER (**6**).

2 Menütaste MENU (Seite 10, 11)

Diese Taste dient zum Ein- bzw. Ausblenden des Menüs.

3 Tasten / (Seite 11)

Diese Tasten dienen zum Auswählen von Menüoptionen und Vornehmen von Einstellungen.

4 Taste OK (Seite 11)

Diese Taste dient zum Aktivieren der Menüoptionen bzw. Einstellungen, die mit den Tasten / (**3**) ausgewählt wurden.

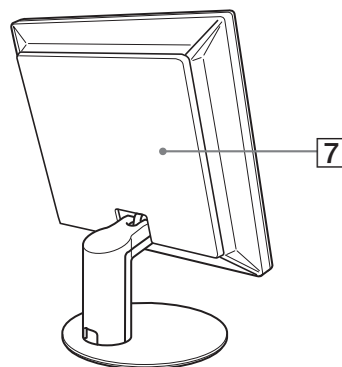
5 Taste ECO (Seite 15)

Diese Taste dient zum Reduzieren der Leistungsaufnahme.

6 Hauptnetzschalter MAIN POWER (Seite 8)

Mit diesem Schalter schalten Sie die Hauptstromversorgung des Monitors ein bzw. aus.

Rückseite des LCD-Bildschirms

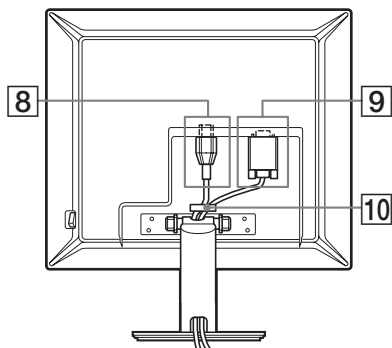


7 Hintere Abdeckung (Seite 8)

Nehmen Sie diese Abdeckung ab, wenn Sie Kabel anschließen wollen.

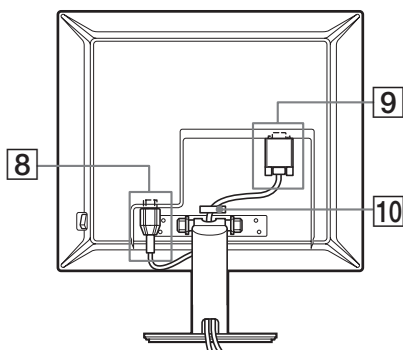
DE

(Fortsetzung)



Diese Abbildung der Monitorrückseite zeigt das Modell SDM-S53.

SDM-S93



8 Netzeingang AC IN (Seite 7)

Mit diesem Anschluss verbinden Sie das Netzkabel (mitgeliefert).

9 HD15/RGB-Eingang

Dieser Anschluss dient zum Einspeisen von analogen RGB-Videosignalen (0,700 Vp-p, positiv) und Synchronisationssignalen.

10 Kabelhalter (Seite 8)

Mit diesem Halter können Sie Kabel sicher am Gerät befestigen.

Installation

Bevor Sie mit dem Monitor arbeiten, überprüfen Sie bitte, ob folgende Teile mitgeliefert wurden:

- LCD-Bildschirm
- Netzkabel
- HD15-HD15-Videosignalkabel
- CD-ROM (Dienstprogramm für Windows/Macintosh, Bedienungsanleitung usw.)
- Garantiekarte
- Kurzreferenz

Installation 1: Anschließen der Videosignalkabel

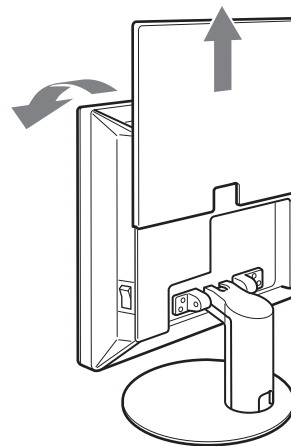
Schalten Sie vor dem Anschließen den Bildschirm und den Computer aus.

Hinweise

- Berühren Sie die Stifte des Videosignalkabelanschlusses nicht. Sie könnten die Stifte sonst möglicherweise verbiegen.
- Achten Sie darauf, den Stecker des Videosignalkabels korrekt am HD15-Anschluss auszurichten, damit die Stifte am Stecker des Videosignalkabels nicht verbogen werden.

1 Schieben Sie die hintere Abdeckung nach oben.

2 Neigen Sie den Bildschirm nach vorn.

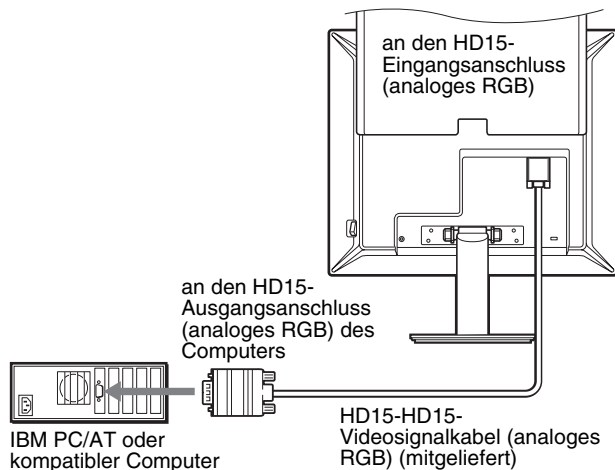


Anschließen eines Computers mit einem HD15-Ausgangsanschluss (analoges RGB)

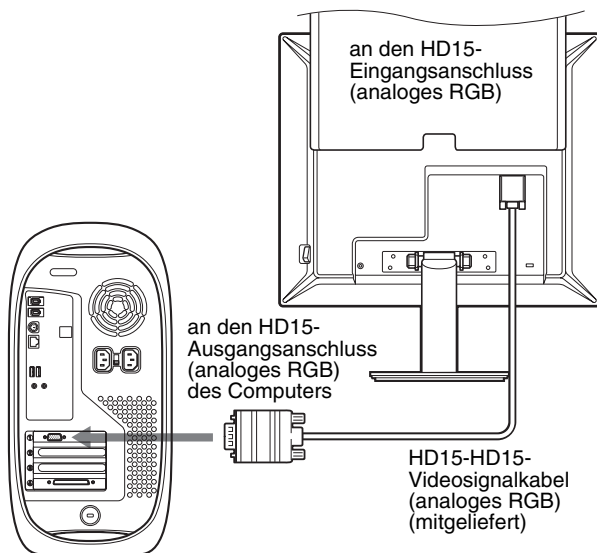
Schließen Sie den Computer mit dem mitgelieferten HD15-HD15-Videosignalkabel (analoges RGB) an den HD15-Eingangsanschluss (analoges RGB) am Monitor an.

Schließen Sie den Computer wie in den folgenden Abbildungen dargestellt an.

■ Anschließen an einen IBM PC/AT oder kompatiblen Computer



■ Anschließen an einen Macintosh-Computer



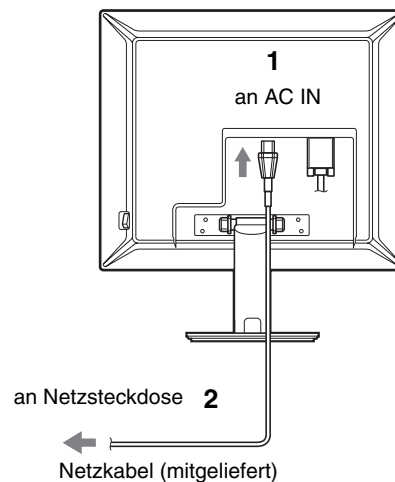
Macintosh-Computer

Wenn Sie einen Macintosh anschließen wollen, verwenden Sie gegebenenfalls einen Adapter (nicht mitgeliefert). Schließen Sie den Adapter an den Computer an, bevor Sie das Videosignalkabel anschließen.

Installation 2: Anschließen des Netzkabels

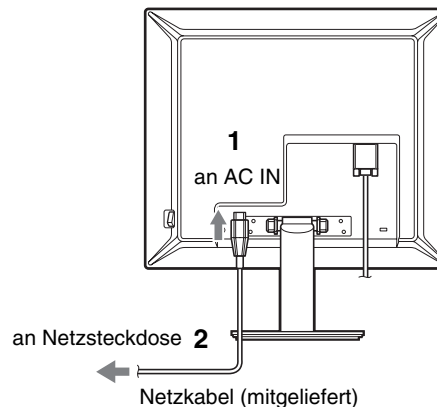
- 1 Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel fest an den Netzeingang AC IN des Monitors an.
- 2 Schließen Sie das andere Ende fest an eine Netzsteckdose an.

SDM-S53/S73



Diese Abbildung der Monitorrückseite zeigt das Modell SDM-S53. Dasselbe gilt für das Modell SDM-S73.

SDM-S93



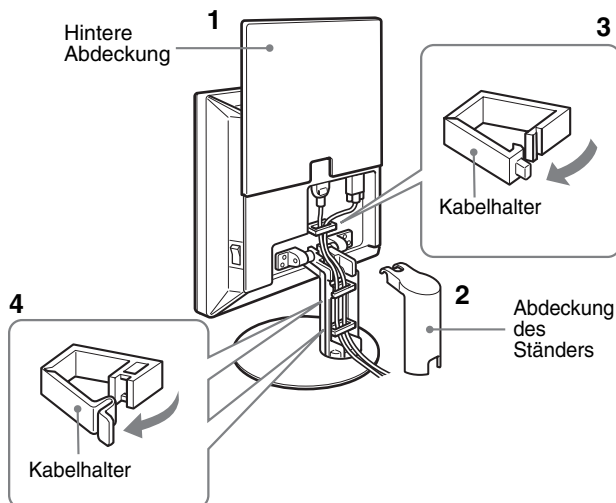
DE

(Fortsetzung)

Installation 3: Befestigen der Kabel und Schließen der hinteren Abdeckung

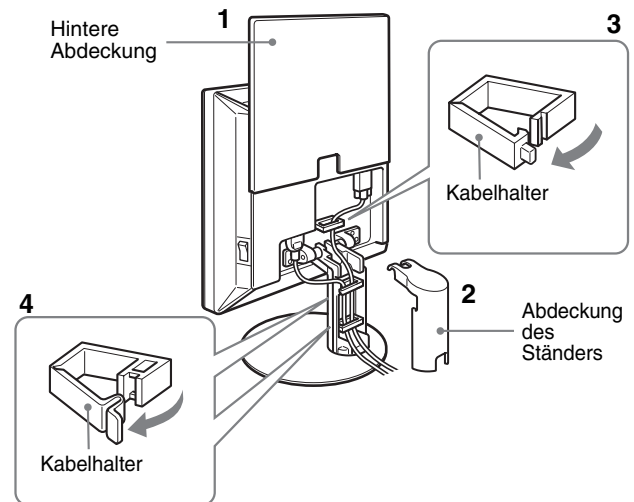
- 1 Schieben Sie die hintere Abdeckung nach oben.
- 2 Nehmen Sie die Abdeckung des Ständers ab.
- 3 Befestigen Sie das Netzkabel und das Videosignalkabel mithilfe des Kabelhalters am Gehäuse (SDM-S53/S73).
Befestigen Sie das Videosignalkabel mithilfe des Kabelhalters am Gehäuse (SDM-S93).
- 4 Führen Sie das Netzkabel und das Videosignalkabel durch den Ständer und befestigen Sie die Kabel mithilfe des Kabelhalters (SDM-S53/S73).
Führen Sie das Netzkabel durch die Öffnung links im Ständer und befestigen Sie das Netzkabel und das Videosignalkabel mithilfe des Kabelhalters im Ständer (SDM-S93).
- 5 Bringen Sie die Abdeckung des Ständers wieder an und schieben Sie die hintere Abdeckung nach unten.
Achten Sie bitte darauf, dass die Kabel aus der Öffnung an der Unterkante der Abdeckung des Ständers herausragen. Nur so lässt sich die Abdeckung des Ständers richtig anbringen.

SDM-S53/S73



Die Abbildungen der Monitorrückseite zeigen das Modell SDM-S53.
Dasselbe gilt für das Modell SDM-S73.

SDM-S93

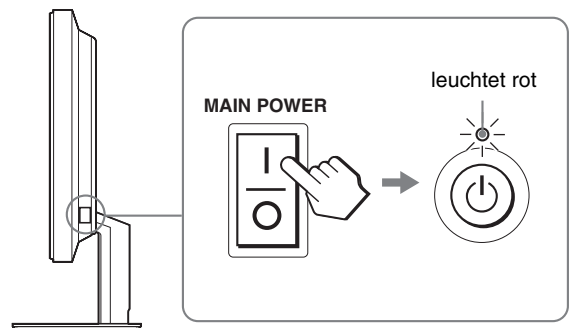


Installation 4: Einschalten von Monitor und Computer

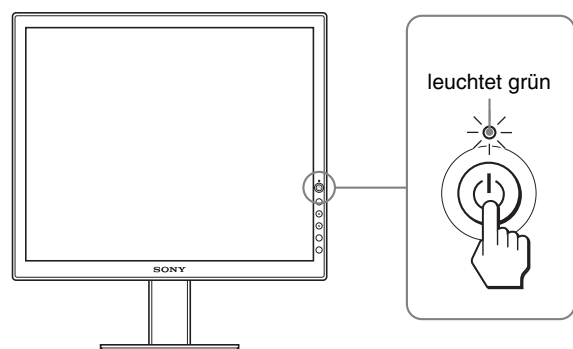
- 1 Drücken Sie gegebenenfalls den Hauptnetzschalter **MAIN POWER** an der rechten Seite des Monitors in **Richtung I**. Achten Sie darauf, dass die Netzanzeige **rot** aufleuchtet.

Hinweis

Bei Lieferung ist der Hauptnetzschalter MAIN POWER eingeschaltet (I).



- 2 Drücken Sie den Netzschalter **leuchtet grün** vorne rechts am Monitor.
Die Netzanzeige **leuchtet grün** auf.



3 Schalten Sie den Computer ein.

Die Installation des Monitors ist damit abgeschlossen. Stellen Sie gegebenenfalls das Bild mit den Bedienelementen des Monitors nach Ihren Wünschen ein (Seite 10).

Wenn auf dem Bildschirm kein Bild erscheint

- Das Netzkabel und das Videosignalkabel müssen richtig angeschlossen sein.
- **Wenn „KEIN EING SIGNAL“ auf dem Bildschirm erscheint:**
Der Computer befindet sich im Stromsparmodus. Drücken Sie eine beliebige Taste auf der Computertastatur oder bewegen Sie die Maus.
- **Wenn „KABEL NICHT VERBUNDEN“ auf dem Bildschirm erscheint:**
Das Videosignalkabel muss richtig angeschlossen sein.
- **Wenn „UNZULÄSSIGER BEREICH“ erscheint:**
Schließen Sie wieder Ihren alten Monitor an. Stellen Sie dann die Grafikkarte des Computers auf folgende Werte ein.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Horizontal-frequenz	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Vertikal-frequenz	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Auflösung	1024 × 768 oder weniger	1280 × 1024 oder weniger

Schlagen Sie bitte unter den weiteren Informationen über Bildschirmmeldungen nach (siehe „Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen“ auf Seite 18).

Spezielle Treiber werden nicht benötigt

Dieser Monitor entspricht dem Plug-and-Play-Standard „DDC“, so dass alle Daten des Monitors automatisch erkannt werden. Daher muss kein spezifischer Treiber auf dem Computer installiert werden. Wenn Sie den Monitor an den Computer anschließen und diesen dann zum ersten Mal starten, wird möglicherweise der Hardware-Assistent auf dem Bildschirm angezeigt. Gehen Sie in diesem Fall nach den Anweisungen auf dem Bildschirm vor. Der Plug-and-Play-Monitor ist automatisch ausgewählt, so dass Sie ohne weitere Vorbereitungen mit diesem Monitor arbeiten können.

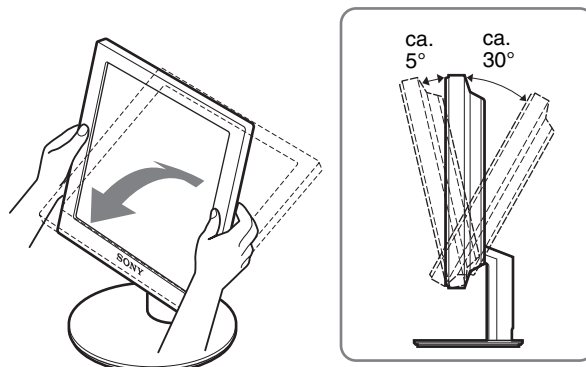
Die Vertikalfrequenz wechselt zu 60 Hz.

Da das Flimmern auf dem Monitor fast nicht sichtbar ist, können Sie die Einstellung unverändert lassen. Sie brauchen die Vertikalfrequenz nicht auf einen besonders hohen Wert einzustellen.

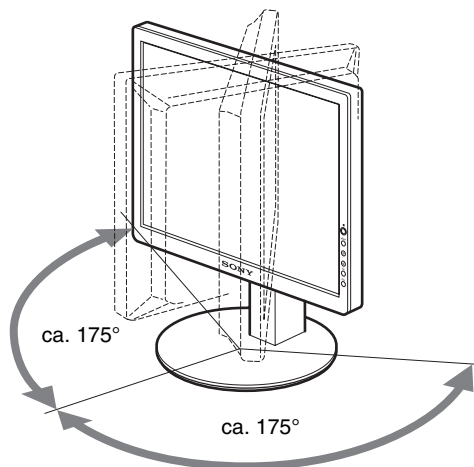
Installation 5: Einstellen der Neigung

Mit dem Ständer können Sie den Bildschirm innerhalb der unten abgebildeten Winkel nach Bedarf einstellen.

Fassen Sie den LCD-Bildschirm an den Seiten und stellen Sie den Bildschirm wie gewünscht ein.



Nur SDM-S93



So können Sie ergonomisch mit dem Monitor arbeiten

Berücksichtigen Sie beim Einstellen des Monitorwinkels die Höhe von Schreibtisch und Stuhl und achten Sie darauf, dass auf dem Bildschirm keine Lichtreflexe auftreten.

Hinweis

Wenn Sie die Neigung und Höhe des Bildschirms einstellen, gehen Sie langsam und vorsichtig vor. Achten Sie darauf, den Monitor nicht gegen die Schreibtischplatte zu stoßen.

DE

Einstellen des Monitors

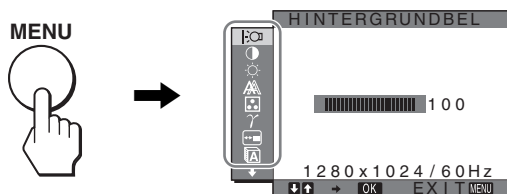
Vor dem Einstellen

Verbinden Sie den Monitor mit dem Computer und schalten Sie beide Geräte ein.
Die besten Ergebnisse erzielen Sie, wenn Sie mindestens 30 Minuten warten, bevor Sie Einstellungen vornehmen.

Mit den Bildschirmmenüs können Sie eine Vielzahl von Einstellungen vornehmen.

Navigieren in den Menüs

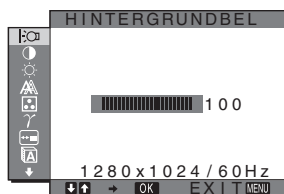
Um das Hauptmenü auf dem Bildschirm aufzurufen, drücken Sie die Taste MENU. Erläuterungen dazu finden Sie auf Seite 11.



Wählen Sie mit den Tasten $\downarrow/\uparrow$ und OK die Symbole im oben dargestellten Hauptmenü aus. Das folgende Menü [1]~[9] erscheint. Halten Sie $\downarrow$ gedrückt, um nach unten zu blättern, bis die Symbole in Menü [9] erscheinen. Erläuterungen zu den Tasten $\downarrow/\uparrow$ und OK finden Sie auf Seite 11.

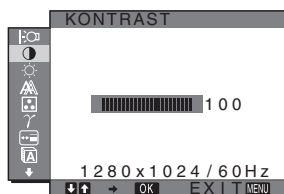
1 HINTERGRUNDBEL (Seite 11)

Im Menü HINTERGRUNDBEL können Sie die Helligkeit der Hintergrundbeleuchtung einstellen.



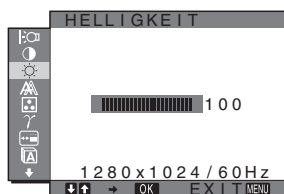
2 KONTRAST (Seite 11)

Im Menü KONTRAST können Sie den Bildkontrast einstellen.



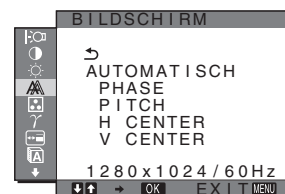
3 HELLGKEIT (Seite 11)

Im Menü HELLGKEIT können Sie die Helligkeit des Bildes (Schwarzwert) einstellen.



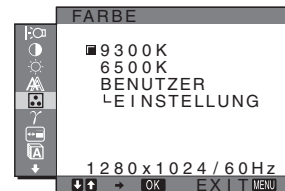
4 BILDSCHIRM (Seite 12)

Im Menü BILDSCHIRM können Sie die Schärfe (Phase/Pitch) und die Position (horizontal/vertikal) des Bildes einstellen.



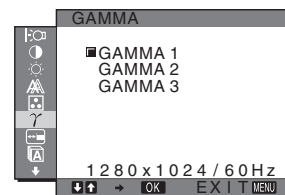
5 FARBE (Seite 13)

Im Menü FARBE können Sie die Farbtemperatur des Bildes einstellen. Damit legen Sie fest, ob die Farben auf dem Bildschirm eher bläulich oder eher rötlich erscheinen.



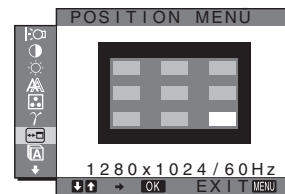
6 GAMMA γ (Seite 14)

Im Menü GAMMA können Sie den Farbton des Bildes einstellen.



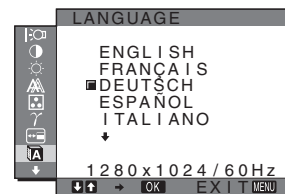
7 POSITION MENÜ (Seite 14)

Im Menü POSITION MENÜ können Sie die Position des Bildschirmmenüs einstellen.



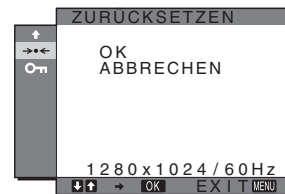
8 LANGUAGE (Seite 14)

Wählen Sie LANGUAGE, um die Sprache auszuwählen, in der Menüs und Meldungen angezeigt werden.



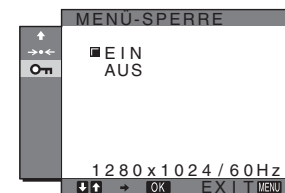
9 ZURÜCKSETZEN (Seite 14)

Hiermit können Sie die Werte auf die Standardeinstellungen zurücksetzen.



10 MENÜ-SPERRE (Seite 14)

Hiermit können Sie Bedienelemente sperren, um ein versehentliches Ändern der Einstellungen oder das Zurücksetzen zu verhindern.



■ Verwenden der Tasten MENU, ↓/↑ und OK

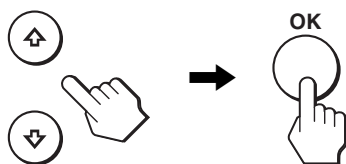
1 Rufen Sie das Hauptmenü auf.

Drücken Sie die Taste MENU, um das Hauptmenü auf dem Bildschirm aufzurufen.



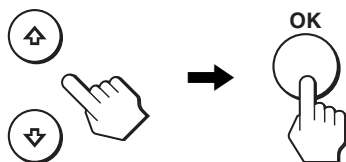
2 Wählen Sie das Menü aus, in dem Sie Einstellungen vornehmen wollen.

Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ das gewünschte Menü aus.
Wählen Sie mit der Taste OK die gewünschte Menüoption aus.



3 Nehmen Sie im Menü die gewünschten Einstellungen vor.

Nehmen Sie die Einstellung mit den Tasten ↓/↑ vor und drücken Sie dann die Taste OK.
Sobald Sie die Taste OK drücken, wird die Einstellung gespeichert und das vorherige Menü wird wieder angezeigt.



4 Schließen Sie das Menü.

Wenn Sie die Taste MENU einmal drücken, erscheint wieder die normale Anzeige. Wenn Sie keine weitere Taste drücken, wird das Bildschirmmenü nach etwa 30 Sekunden automatisch ausgeblendet.



■ Zurücksetzen der Werte auf die Standardeinstellungen

Sie können die Einstellungen über das Menü ZURÜCKSETZEN zurücksetzen. Weitere Informationen zum Zurücksetzen der Einstellungen finden Sie unter ↔ (ZURÜCKSETZEN) auf Seite 14.

☞ Einstellen der Hintergrundbeleuchtung (HINTERGRUNDBEL)

Wenn der Bildschirm zu hell ist, stellen Sie die Hintergrundbeleuchtung ein, so dass die Anzeigen auf dem Bildschirm besser zu erkennen sind.

Hinweis

Die Hintergrundbeleuchtung kann nicht eingestellt werden, wenn der ECO-Modus auf HELL, MITTEL oder DUNKEL gesetzt ist (Seite 15).

1 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option ☞ (HINTERGRUNDBEL) und drücken Sie OK.

Das Menü HINTERGRUNDBEL erscheint auf dem Bildschirm.

3 Stellen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Helligkeit der Hintergrundbeleuchtung ein und drücken Sie dann OK.

● Einstellen des Kontrasts (KONTRAST)

Zum Einstellen des Bildkontrasts.

Hinweis

Der Kontrast kann nicht eingestellt werden, wenn der ECO-Modus auf HELL, MITTEL oder DUNKEL gesetzt ist (Seite 15).

1 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option ● (KONTRAST) und drücken Sie OK.

Das Menü KONTRAST erscheint auf dem Bildschirm.

3 Stellen Sie mit den Tasten ↓/↑ den Kontrast ein und drücken Sie dann OK.

☼ Einstellen des Schwarzwerts des Bildes (HELLIGKEIT)

Zum Einstellen der Bildhelligkeit (Schwarzwert).

Hinweis

Die Helligkeit kann nicht eingestellt werden, wenn der ECO-Modus auf HELL, MITTEL oder DUNKEL gesetzt ist (Seite 15).

1 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option ☼ (HELLIGKEIT) und drücken Sie OK.

Das Menü HELLIGKEIT erscheint auf dem Bildschirm.

3 Stellen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Helligkeit ein und drücken Sie dann OK.

Einstellen der Bildschärfe und der Bildposition (BILDSCHIRM)

■ Automatische Einstellung der Bildqualität

Wenn am Monitor ein Eingangssignal eingeht, wird automatisch die Bildposition und die Schärfe (Phase/Pitch) eingestellt, so dass ein klares Bild auf dem Bildschirm erscheint (Seite 15).

Hinweis

Wenn die automatische Einstellung der Bildqualität aktiviert ist, funktioniert nur noch der Netzschalter . Das Bild flackert während der Einstellung möglicherweise, aber dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion. Warten Sie einfach kurz, bis die Einstellung abgeschlossen ist.

Wenn das Bild mit der automatischen Einstellung der Bildqualität dieses Monitors nicht ausreichend eingestellt wird

Sie können eine weitere automatische Einstellung der Bildqualität für das aktuelle Eingangssignal vornehmen. Näheres dazu finden Sie unter AUTOMATISCH weiter unten.

Wenn Sie darüber hinaus weitere Einstellungen der Bildqualität vornehmen müssen

Sie können die Schärfe (Phase/Pitch) und Position (horizontal/vertikal) des Bildes auch manuell einstellen.

Diese Einstellungen werden im Gerät gespeichert und automatisch abgerufen, wenn am Monitor wieder die gleichen Eingangssignale eingehen.

Diese Einstellungen müssen Sie unter Umständen erneut vornehmen, wenn Sie nach dem Anschließen des Computers das Eingangssignal wechseln.

■ Vornehmen einer weiteren automatischen Einstellung der Bildqualität für das aktuelle Eingangssignal (AUTOMATISCH)

1 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option (BILDSCHIRM) und drücken Sie OK.

Das Menü BILDSCHIRM erscheint auf dem Bildschirm.

3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option AUTOMATISCH und drücken Sie OK.

Nehmen Sie die gewünschten Einstellungen von Phase und Pitch des Bildschirms sowie horizontaler bzw. vertikaler Position für das aktuelle Eingangssignal vor und speichern Sie die Einstellungen.

4 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option und drücken Sie OK.

Der Menübildschirm erscheint wieder.

■ Manuelles Einstellen der Bildschärfe (PHASE/PITCH)

Sie können die Bildschärfe folgendermaßen einstellen.

1 Stellen Sie die Auflösung am Computer auf 1024 × 768 (SDM-S53) bzw. 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) ein.

2 Legen Sie die CD-ROM ein.

3 Starten Sie die CD-ROM, wählen Sie Gebiet und Modell aus und rufen Sie das Testmuster auf.

Für Windows

Klicken Sie auf [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Für Macintosh

Klicken Sie auf [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

5 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option (BILDSCHIRM) und drücken Sie OK.

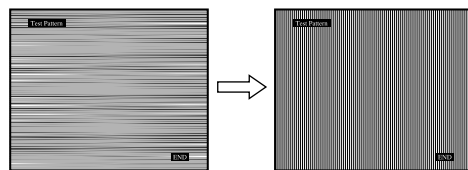
Das Menü BILDSCHIRM erscheint auf dem Bildschirm.

6 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option PHASE und drücken Sie dann OK.

Das Menü PHASE erscheint auf dem Bildschirm.

7 Reduzieren Sie mit den Tasten ↓/↑ die horizontalen Streifen auf ein Minimum.

Stellen Sie das Bild so ein, dass die horizontalen Streifen auf ein Minimum reduziert werden.



8 Drücken Sie die Taste OK.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

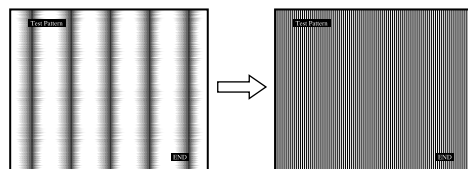
Wenn auf dem gesamten Bildschirm vertikale Streifen zu sehen sind, stellen Sie mit den folgenden Schritten den Pitch ein.

9 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option PITCH und drücken Sie dann OK.

Das Menü PITCH erscheint auf dem Bildschirm.

10 Korrigieren Sie mit den Tasten ↓/↑ die vertikalen Streifen.

Stellen Sie das Bild so ein, dass die vertikalen Streifen verschwinden.



11 Klicken Sie abschließend auf dem Bildschirm auf **[END]**. Damit wird das Testmuster ausgeschaltet.

12 Drücken Sie die Taste OK.

Das Menü BILDSCHIRM wird wieder angezeigt.

13 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option ↶ und drücken Sie OK.

Der Menübildschirm erscheint wieder.

■ Manuelles Einstellen der Bildposition (H CENTER/V CENTER)

Wenn sich das Bild nicht in der Bildschirmmitte befindet, stellen Sie die Bildposition folgendermaßen ein.

1 Stellen Sie die Auflösung am Computer auf 1024 × 768 (SDM-S53) bzw. 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) ein.

2 Legen Sie die CD-ROM ein.

3 Starten Sie die CD-ROM, wählen Sie Gebiet und Modell aus und rufen Sie das Testmuster auf. Für Windows

Klicken Sie auf [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Für Macintosh

Klicken Sie auf [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

5 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option (BILDSCHIRM) und drücken Sie dann OK.

Das Menü BILDSCHIRM erscheint auf dem Bildschirm.

6 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option H CENTER oder V CENTER und drücken Sie dann OK.

Das Menü H CENTER oder V CENTER erscheint auf dem Bildschirm.

7 Zentrieren Sie das Testmuster mit den Tasten ↓/↑ auf dem Bildschirm.

8 Klicken Sie abschließend auf dem Bildschirm auf [END]. Damit wird das Testmuster ausgeschaltet.

9 Drücken Sie die Taste OK.

Das Menü BILDSCHIRM wird wieder angezeigt.

10 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option ↶ und drücken Sie OK.

Der Menübildschirm erscheint wieder.

Einstellen der Farbtemperatur (FARBE)

Sie können die Farbstufe des weißen Farbfeldes im Bild aus den Standardeinstellungen für die Farbtemperatur auswählen. Sie können die Farbtemperatur, falls erforderlich, auch feineinstellen.

1 Drücken Sie die Taste MENU.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option (FARBE) und drücken Sie dann OK.

Das Menü FARBE erscheint auf dem Bildschirm.

3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die gewünschte Farbtemperatur aus und drücken Sie dann OK.

Wenn Sie die Farbtemperatur von 9300K auf 6500K senken, erscheinen weiße Flächen nicht mehr bläulich, sondern rötlich.

■ Feineinstellen der Farbtemperatur (BENUTZEREINST)

1 Drücken Sie die Taste MENU.

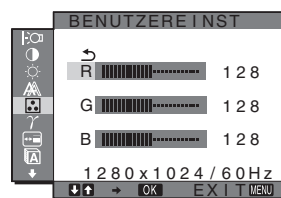
Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option (FARBE) und drücken Sie dann OK.

Das Menü FARBE erscheint auf dem Bildschirm.

3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option „EINSTELLUNG“ und drücken Sie dann OK.

Das Menü für die Feineinstellung der Farbtemperatur erscheint auf dem Bildschirm.



4 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option R (Rot) oder B (Blau) und drücken Sie OK. Stellen Sie dann mit den Tasten ↓/↑ die Farbtemperatur ein und drücken Sie OK.

Bei dieser Einstellung wird die Farbtemperatur verändert, indem die Rot- oder die Blaukomponente im Vergleich zur Grünkomponente verstärkt oder abgeschwächt wird. Die Grünkomponente bleibt dabei unverändert.

5 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option ↶ und drücken Sie OK.

Die neue Farbeinstellung für BENUTZEREINST wird gespeichert und automatisch abgerufen, wenn Sie BENUTZER auswählen.

Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.

Einstellen des Gammamodus (GAMMA)

Sie können die Farben des Bildes auf dem Bildschirm mit den Originalfarben des Bildes abgleichen.

- 1 Drücken Sie die Taste MENU.**
Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.
- 2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option  (GAMMA) und drücken Sie dann OK.**
Das Menü GAMMA erscheint auf dem Bildschirm.
- 3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ den gewünschten Modus und drücken Sie dann OK.**

Ändern der Menüposition (POSITION MENÜ)

Sie können das Menü verschieben, wenn es das Bild auf dem Bildschirm verdeckt.

- 1 Drücken Sie die Taste MENU.**
Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.
- 2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option  (POSITION MENÜ) und drücken Sie dann OK.**
Das Menü POSITION MENÜ wird auf dem Bildschirm angezeigt.
- 3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die gewünschte Position aus und drücken Sie OK.**
Sie können eine von 9 Positionen für das Menü auswählen.

Auswählen der Sprache für die Bildschirmmenüs (LANGUAGE)

Sie können die Sprache auswählen, in der Menüs und Meldungen auf dem Monitor angezeigt werden.

- 1 Drücken Sie die Taste MENU.**
Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.
- 2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option  (LANGUAGE) und drücken Sie OK.**
Das Menü LANGUAGE erscheint auf dem Bildschirm.
- 3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ eine Sprache aus und drücken Sie dann OK.**
 - ENGLISH: Englisch
 - FRANÇAIS: Französisch
 - DEUTSCH
 - ESPAÑOL: Spanisch
 - ITALIANO: Italienisch
 - NEDERLANDS: Niederländisch
 - SVENSKA: Schwedisch
 - РУССКИЙ: Russisch
 - 日本語: Japanisch
 - 中文: Chinesisch

Zurücksetzen aller Einstelldaten auf die Standardwerte (ZURÜCKSETZEN)

Hiermit können Sie die Werte auf die Standardeinstellungen zurücksetzen.

- 1 Drücken Sie die Taste MENU.**
Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.
- 2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option  (ZURÜCKSETZEN) und drücken Sie OK.**
Das Menü ZURÜCKSETZEN erscheint auf dem Bildschirm.
- 3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ den gewünschten Modus und drücken Sie dann OK.**
 - OK: Zum Zurücksetzen aller Einstellungen auf die werkseitigen Werte. Beachten Sie, dass die Einstellung für  (LANGUAGE) bei diesem Verfahren nicht zurückgesetzt wird.
 - ABBRECHEN: Zum Abbrechen des Zurücksetzens und zum Zurückschalten zum Menübildschirm.

Sperren der Menüs und Bedienelemente (MENÜ-SPERRE)

Hiermit können Sie Bedienelemente sperren, um ein versehentliches Ändern der Einstellungen oder das Zurücksetzen zu verhindern.

- 1 Drücken Sie die Taste MENU.**
Das Hauptmenü erscheint auf dem Bildschirm.
- 2 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option  (MENÜ-SPERRE) und drücken Sie OK.**
Das Menü MENÜ-SPERRE erscheint auf dem Bildschirm.
- 3 Wählen Sie mit den Tasten ↓/↑ die Option EIN oder AUS und drücken Sie dann OK.**
 - EIN: Nur der Netzschalter  funktioniert. Wenn Sie versuchen, eine andere Funktion auszuführen, erscheint  (MENÜ-SPERRE) auf dem Bildschirm.
 - AUS: Die Menüsperre wird deaktiviert. Wenn  (MENÜ-SPERRE) auf EIN gesetzt ist und Sie die Taste MENU drücken, wird automatisch  (MENÜ-SPERRE) ausgewählt.

Technische Merkmale

Die Energiesparfunktion

Dieser Monitor erfüllt die Energiesparrichtlinien der VESA, des ENERGY STAR-Programms und des NUTEK-Standards. Wenn der Monitor an einen Computer oder eine Grafikkarte angeschlossen ist, der bzw. die DPMS (Display Power Management Signaling) unterstützt, wird der Stromverbrauch des Geräts wie unten erläutert reduziert.

SDM-S53

Betriebsmodus	Leistungsaufnahme	Netzanzeige 
Normalbetrieb	bis zu 25 W	grün
Deaktiviert* (Tiefschlaf)**	bis zu 1 W	orange
Ausgeschaltet	bis zu 1 W	rot
Hauptstromversorgung ausgeschaltet	0 W	aus

SDM-S73

Betriebsmodus	Leistungsaufnahme	Netzanzeige 
Normalbetrieb	bis zu 45 W	grün
Deaktiviert* (Tiefschlaf)**	bis zu 1 W	orange
Ausgeschaltet	bis zu 1 W	rot
Hauptstromversorgung ausgeschaltet	0 W	aus

SDM-S93

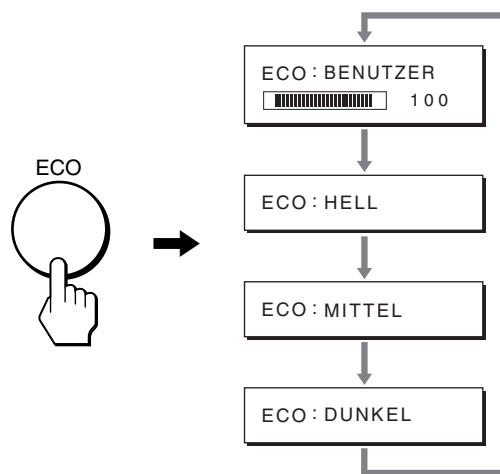
Betriebsmodus	Leistungsaufnahme	Netzanzeige 
Normalbetrieb	bis zu 50 W	grün
Deaktiviert* (Tiefschlaf)**	bis zu 1 W	orange
Ausgeschaltet	bis zu 1 W	rot
Hauptstromversorgung ausgeschaltet	0 W	aus

* Wenn der Computer in den Modus „Deaktiviert“ wechselt, geht kein Eingangssignal mehr ein und KEIN EING SIGNAL erscheint auf dem Bildschirm. Nach 5 Sekunden schaltet der Monitor in den Energiesparmodus.

** „Tiefschlaf“ ist ein Energiesparmodus, der von der EPA (Environmental Protection Agency - Umweltbehörde der USA) definiert wurde.

Verringern der Leistungsaufnahme (ECO-Modus)

Durch mehrmaliges Drücken der Taste ECO an der Vorderseite des Monitors können Sie die Bildschirmhelligkeit auswählen.



Der Modus wird auf dem Bildschirm angezeigt und die Bildhelligkeit wird je nach dem ausgewählten Modus eingestellt. Nach etwa 5 Sekunden wird das Menü automatisch ausgeblendet. Mit dem Wechsel des Modus von HELL zu MITTEL zu DUNKEL wird der Bildschirm immer dunkler und die Leistungsaufnahme immer geringer.

Standardmäßig ist die Bildschirmhelligkeit auf „BENUTZER“ eingestellt.

Wenn Sie „BENUTZER“ wählen, können Sie die Hintergrundbeleuchtung mit den Tasten / einstellen, genauso als hätten Sie im Menü die Option HINTERGRUNDBEL ausgewählt.

Hinweis

Nur wenn der ECO-Modus auf „BENUTZER“ gesetzt ist, können die Menüoptionen HINTERGRUNDBEL, KONTRAST und HELLEIGKEIT eingestellt werden (Seite 11).

Automatische Einstellung der Bildqualität

Wenn am Monitor ein Eingangssignal eingeht, werden automatisch die Bildposition und die Schärfe (Phase/Pitch) eingestellt, so dass ein klares Bild auf dem Bildschirm erscheint.

Werkseitig vordefinierter Modus

Wenn ein Eingangssignal in den Monitor eingespeist wird, vergleicht der Monitor dieses Signal mit den werkseitig vordefinierten Modi im Speicher des Monitors und wählt automatisch den Modus aus, bei dem sich in der Bildschirmmitte eine hohe Bildqualität erzielen lässt. Wenn das Eingangssignal einem werkseitig vordefinierten Modus entspricht, wird das Bild automatisch mit den entsprechenden Standardeinstellungen angezeigt.

(Fortsetzung)

Wenn die Eingangssignale keinem der werkseitig vordefinierten Modi entsprechen

Wenn am Monitor ein Eingangssignal eingeht, das keinem der werkseitig vordefinierten Modi entspricht, wird an diesem Monitor die automatische Einstellungsfunktion für die Bildqualität aktiviert und sorgt dafür, dass das Bild immer scharf und in guter Qualität auf dem Bildschirm angezeigt wird (innerhalb der folgenden Monitorfrequenzbereiche):

Horizontalfrequenz: 28–61 kHz (SDM-S53)

28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Vertikalfrequenz: 48–75 Hz

Wenn der Monitor zum ersten Mal Eingangssignale empfängt, die nicht einem der werkseitig voreingestellten Modi entsprechen, dauert es daher in der Regel länger als im Normalfall, bis ein Bild auf dem Bildschirm erscheint. Die bei diesem Prozess eingestellten Daten werden automatisch im Gerät gespeichert, so dass der Monitor beim nächsten Mal, wenn das entsprechende Signal eingeht, genauso schnell reagiert wie bei einem werkseitig voreingestellten Signal.

Wenn Sie Phase, Pitch und Bildposition manuell einstellen

Bei einigen Eingangssignalen werden mit der automatischen Einstellung der Bildqualität dieses Monitors Bildposition, Phase und Pitch möglicherweise nicht zufrieden stellend eingestellt. In diesem Fall können Sie die Einstellungen manuell vornehmen (Seite 12). Wenn Sie diese Einstellungen manuell vornehmen, werden sie als Benutzermodi im Gerät gespeichert und automatisch abgerufen, wenn am Monitor wieder die gleichen Eingangssignale eingehen.

Hinweis

Wenn die automatische Einstellung der Bildqualität aktiviert ist, funktioniert nur noch der Netzschalter .

Das Bild flackert während der Einstellung möglicherweise, aber dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion. Warten Sie einfach kurz, bis die Einstellung abgeschlossen ist.

Störungsbehebung

Lesen Sie bitte im folgenden Abschnitt nach, bevor Sie sich an den Kundendienst wenden.

Bildschirmmeldungen

Wenn am Eingangssignal ein Fehler vorliegt, erscheint eine der folgenden Warnmeldungen auf dem Bildschirm. Schlagen Sie bitte die zugehörige Abhilfemaßnahme nach (siehe „Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen“ auf Seite 18).

Wenn „UNZULÄSSIGER BEREICH“ auf dem Bildschirm erscheint

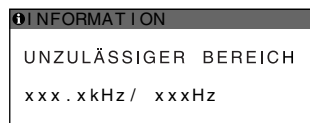
Diese Meldung gibt an, dass das Eingangssignal nicht den technischen Daten des Monitors entspricht. Überprüfen Sie Folgendes.

Weitere Informationen zu den Bildschirmmeldungen finden Sie unter „Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen“ auf Seite 18.

Wenn „xxx.xkHz/ xxxHz“ auf dem Bildschirm erscheint

Diese Meldung gibt an, dass der Monitor die Horizontal- oder Vertikalfrequenz nicht unterstützt.

Die Zahlen geben die Horizontal- und Vertikalfrequenz des aktuellen Eingangssignals an.

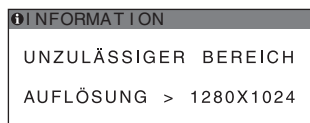


Wenn „AUFLÖSUNG > 1024 × 768“ auf dem Bildschirm erscheint (SDM-S53)

Diese Meldung gibt an, dass der Monitor die Auflösung nicht unterstützt (1024 × 768 oder weniger).

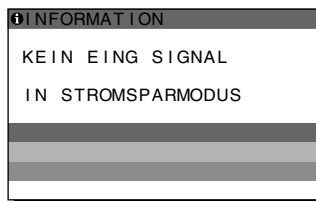
Wenn „AUFLÖSUNG > 1280 × 1024“ auf dem Bildschirm erscheint (SDM-S73/S93)

Diese Meldung gibt an, dass der Monitor die Auflösung nicht unterstützt (1280 × 1024 oder weniger).



Wenn „KEIN EING SIGNAL“ auf dem Bildschirm erscheint

Gibt an, dass kein Signal eingespeist wird.

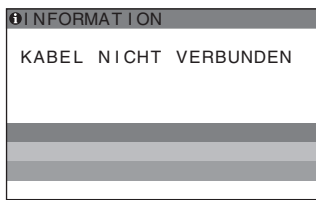


„IN STROMSPARMODUS“

Etwa 5 Sekunden, nachdem die Meldung erscheint, wechselt der Monitor in den Stromsparmodus.

Wenn „KABEL NICHT VERBUNDEN“ auf dem Bildschirm erscheint

Gibt an, dass das Videosignalkabel gelöst wurde.



DE

Fehlersymptome und Abhilfemaßnahmen

Wenn ein Problem auf den angeschlossenen Computer oder andere Geräte zurückzuführen ist, schlagen Sie bitte in der Bedienungsanleitung zu dem angeschlossenen Computer bzw. Gerät nach.

Führen Sie die Selbstdiagnosefunktion (Seite 20) aus, wenn sich ein Problem mit den im Folgenden empfohlenen Maßnahmen nicht beheben lässt.

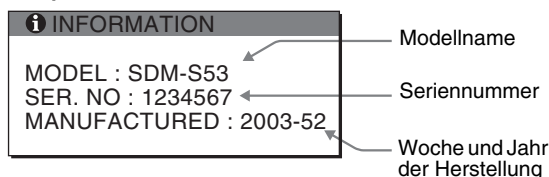
Symptom	Überprüfen Sie bitte Folgendes
Es wird kein Bild angezeigt	
Die Netzanzeige  leuchtet nicht oder die Netzanzeige  leuchtet nicht auf, wenn der Netzschalter  gedrückt wird.	- Überprüfen Sie, ob das Netzkabel korrekt angeschlossen ist. - Überprüfen Sie, ob der Hauptnetzschalter MAIN POWER des Monitors auf „ein“ steht (Seite 8).
Die Netzanzeige  leuchtet rot.	Überprüfen Sie, ob der Netzschalter  eingeschaltet ist.
Die Netzanzeige  leuchtet grün oder blinkt orange.	Verwenden Sie die Selbstdiagnosefunktion (Seite 20).
KABEL NICHT VERBUNDEN erscheint auf dem Bildschirm.	- Überprüfen Sie, ob das Videosignalkabel korrekt angeschlossen ist und alle Stecker fest in den Buchsen sitzen (Seite 6). - Achten Sie darauf, dass am Videoeingangsanschluss keine Stifte verbogen oder eingedrückt sind. - Ein nicht mitgeliefertes Videosignalkabel ist angeschlossen. Wenn Sie ein nicht mitgeliefertes Videosignalkabel anschließen, erscheint unter Umständen KABEL NICHT VERBUNDEN am Bildschirm. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion.
KEIN EING SIGNAL erscheint auf dem Bildschirm oder die Netzanzeige  leuchtet orange oder wechselt zwischen grün und orange.	- Überprüfen Sie, ob das Videosignalkabel korrekt angeschlossen ist und alle Stecker fest in den Buchsen sitzen (Seite 6). - Achten Sie darauf, dass am Videoeingangsanschluss keine Stifte verbogen oder eingedrückt sind. ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Monitor verursachte Probleme - Der Computer befindet sich im Stromsparmodus. Drücken Sie eine beliebige Taste auf der Computertastatur oder bewegen Sie die Maus. - Überprüfen Sie, ob die Grafikkarte korrekt eingebaut ist. - Überprüfen Sie, ob der Computer eingeschaltet ist. - Starten Sie den Computer neu.
UNZULÄSSIGER BEREICH erscheint auf dem Bildschirm (Seite 16).	■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Monitor verursachte Probleme Überprüfen Sie, ob die Videofrequenz im für den Monitor angegebenen Bereich liegt. Wenn Sie einen älteren Monitor durch diesen Monitor ersetzt haben, schließen Sie den alten Monitor wieder an und stellen Sie dann die Grafikkarte des Computers auf folgende Werte ein: Horizontal: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Vertikal: 48 – 75 Hz Auflösung: 1024 × 768 oder weniger (SDM-S53), 1280 × 1024 oder weniger (SDM-S73/S93)
Sie arbeiten mit Windows.	Wenn Sie einen älteren Monitor durch diesen Monitor ersetzt haben, schließen Sie den alten Monitor wieder an und gehen folgendermaßen vor: Wählen Sie in der Liste „Hersteller“ die Option „SONY“ und wählen Sie dann in der Liste „Modelle“ im Geräteauswahlbildschirm von Windows die Option „SDM-S53“, „SDM-S73“ oder „SDM-S93“. Wenn der Modellname dieses Monitors in der Liste „Modelle“ nicht angezeigt wird, probieren Sie es mit „Plug & Play“.
Sie arbeiten mit einem Macintosh-System.	Wenn Sie einen Macintosh anschließen wollen, verwenden Sie gegebenenfalls einen Adapter (nicht mitgeliefert). Schließen Sie den Adapter an den Computer an, bevor Sie das Videosignalkabel anschließen.

Symptom	Überprüfen Sie bitte Folgendes
Das Bild flimmert, springt, oszilliert oder ist gestört	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (Seite 12). • Entfernen Sie alle möglichen Quellen elektrischer oder magnetischer Felder wie andere Monitore, Laserdrucker, Ventilatoren, Leuchtstoffröhren oder Fernsehgeräte aus der Nähe des Monitors. • Schließen Sie das Netzkabel des Monitors an eine andere Netzsteckdose, möglichst an einem anderen Stromkreis, an. ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Monitor verursachte Probleme • Schlagen Sie in der Anleitung zur Grafikkarte die korrekte Monitoreinstellung nach. • Überprüfen Sie, ob der Grafikkartenmodus (VESA, Macintosh 19 Zoll Farbe usw.) und die Frequenz des Eingangssignals von diesem Monitor unterstützt werden. Auch wenn die Frequenz innerhalb des unterstützten Bereichs liegt, arbeiten einige Grafikkarten möglicherweise mit einem Synchronisationsimpuls, der für eine korrekte Synchronisation des Monitors zu kurz ist. • Stellen Sie die Auffrischungsrate am Computer (Vertikalfrequenz) auf den Wert ein, mit dem Sie die besten Bilder erzielen.
Das Bild ist verschwommen	• Stellen Sie Helligkeit und Kontrast ein (Seite 11). • Stellen Sie Pitch und Phase ein (Seite 12). ■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Monitor verursachte Probleme • Stellen Sie die Auflösung am Computer auf 1024 × 768 (SDM-S53) bzw. 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) ein.
Doppelbilder sind zu sehen	• Verwenden Sie keine Bildschirmverlängerungskabel und/oder Videoschaltboxen, wenn dieses Phänomen auftritt. • Überprüfen Sie, ob alle Stecker fest in den jeweiligen Buchsen sitzen.
Das Bild ist nicht zentriert oder die Bildgröße ist nicht korrekt	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (Seite 12). • Stellen Sie die Bildposition ein (Seite 13). Beachten Sie, dass bei bestimmten Videomodi die Anzeige nicht den gesamten Bildschirm füllt.
Das Bild ist zu klein	■ Durch den Computer oder andere angeschlossene Geräte, aber nicht durch den Monitor verursachte Probleme • Stellen Sie die Auflösung am Computer auf 1024 × 768 (SDM-S53) bzw. 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) ein.
Das Bild ist dunkel	• Stellen Sie die Hintergrundbeleuchtung ein (Seite 11). • Stellen Sie die Helligkeit ein (Seite 11). • Stellen Sie über „Gamma“ den Gammamodus ein (Seite 14). • Nach dem Einschalten des Geräts dauert es einige Minuten, bis der Bildschirm hell wird. • Je nach dem ausgewählten ECO-Modus wird der Bildschirm möglicherweise dunkler.
Wellenförmige oder elliptische Moiré-Effekte sind sichtbar	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (Seite 12).
Die Farbe ist nicht gleichmäßig	• Stellen Sie Pitch und Phase ein (Seite 12).
Weiß sieht nicht weiß aus	• Stellen Sie die Farbtemperatur ein (Seite 13).
Die Bedienelemente am Monitor funktionieren nicht (O_{ff} erscheint auf dem Bildschirm)	• Wenn „MENÜ-SPERRE“ auf „EIN“ gesetzt ist, setzen Sie die Option auf „AUS“ (Seite 14).
Der Monitor schaltet sich nach einer Weile aus	■ Durch den angeschlossenen Computer oder andere Geräte verursachte Probleme • Deaktivieren Sie die Stromsparfunktion des Computers.
Wenn die Hauptstromversorgung ausgeschaltet wird, leuchtet die Netzanzeige  noch eine Weile	• Wenn die Hauptstromversorgung eingeschaltet ist, aber der Netzschalter  nicht gedrückt wurde, oder wenn sich der Monitor im Energiesparmodus befindet, schaltet sich die Netzanzeige  möglicherweise nicht sofort aus, wenn Sie das Gerät am Schalter MAIN POWER ausschalten. Dies ist keine Fehlfunktion.

Anzeigen von Informationen zu diesem Monitor
Während Videosignale am Monitor eingehen, halten Sie die Taste MENU mehr als fünf Sekunden lang gedrückt, bis ein Feld mit Informationen erscheint.
 Drücken Sie erneut die Taste MENU, um das Feld auszublenden.



Beispiel

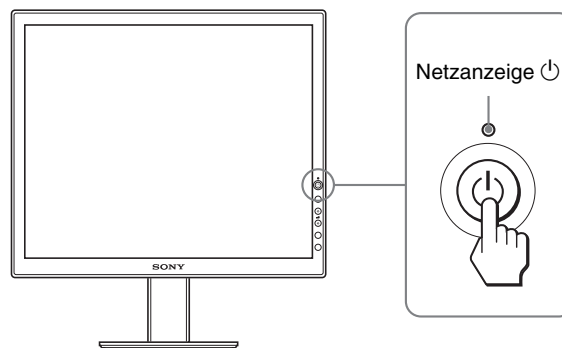


Lässt sich ein Problem mit den oben angegebenen Maßnahmen nicht beheben, wenden Sie sich an einen autorisierten Sony-Händler. Halten Sie die folgenden Informationen bereit:

- Modellname: SDM-S53 oder SDM-S73 oder SDM-S93
- Seriennummer
- Detaillierte Beschreibung des Problems
- Kaufdatum
- Modellbezeichnung und technische Daten des Computers und der Grafikkarte

Selbstdiagnosefunktion

Dieser Monitor verfügt über eine Selbstdiagnosefunktion. Wenn an dem Monitor oder am Computer (an den Computern) ein Problem auftritt, erscheint ein leerer Bildschirm und die Netzanzeige  leuchtet grün auf oder blinkt orange. Wenn die Netzanzeige  orange leuchtet, befindet sich der Computer im Stromsparmodus. Drücken Sie eine beliebige Taste auf der Computer-Tastatur oder bewegen Sie die Maus.



Wenn das Bild auf dem Bildschirm ausgeblendet wird und die Netzanzeige grün leuchtet

- 1 Schalten Sie das Gerät am Netzschalter  aus und lösen Sie die Videosignalkabel vom Gerät.
- 2 Schalten Sie den Monitor mit dem Netzschalter  ein.

Wenn alle vier Farbbalken (weiß, rot, grün, blau) angezeigt werden, funktioniert der Monitor ordnungsgemäß. Schließen Sie die Videoeingangskabel wieder an und überprüfen Sie den Zustand des/der Computer(s).

Wenn die Farbbalken nicht erscheinen, liegt möglicherweise ein Fehler am Monitor vor. Wenden Sie sich mit der Beschreibung des Problems an einen autorisierten Sony-Händler.

Wenn das Bild auf dem Bildschirm ausgeblendet wird und die Netzanzeige orange blinkt

Schalten Sie den Monitor am Netzschalter  aus und dann wieder ein.

Wenn die Netzanzeige  jetzt grün leuchtet, funktioniert der Monitor ordnungsgemäß.

Wenn die Netzanzeige  immer noch blinkt, liegt möglicherweise ein Fehler am Monitor vor. Ermitteln Sie das Intervall, in dem die Netzanzeige  orange blinkt (in Sekunden), und wenden Sie sich mit der Beschreibung des Problems an einen autorisierten Sony-Händler. Notieren Sie sich unbedingt die Modellbezeichnung und die Seriennummer des Monitors. Notieren Sie sich außerdem das Fabrikat und Modell Ihres Computers und der Grafikkarte.

Technische Daten

SDM-S53

LCD-Bildschirm	Bildschirmtyp: a-Si-TFT-Aktivmatrix Bildgröße: 38 cm
Eingangssignalformat	RGB-Betriebsfrequenz* Horizontal: 28 – 61 kHz Vertikal: 48 – 75 Hz
Auflösung	Horizontal: bis zu 1024 Punkte Vertikal: bis zu 768 Zeilen
Eingangssignalpegel	RGB-Videosignal 0,7 Vp-p, 75 Ω , positiv SYNC-Signal TTL-Pegel, 2,2 k Ω , positiv oder negativ (separates horizontales und vertikales Signal oder zusammengesetztes Synchronisationssignal) 0,3 Vp-p, 75 Ω , negativ (Grünsignal mit Sync)
Betriebsspannung	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, bis zu 0,6 A
Leistungsaufnahme	bis zu 25 W
Betriebstemperatur	5 – 35 °C
Abmessungen (B/H/T)	Bildschirm (aufrecht stehend): ca. 339 × 370 × 186 mm (mit Ständer) ca. 339 × 275 × 53 mm (ohne Ständer)
Gewicht	ca. 3,7 kg (mit Ständer) ca. 2,7 kg (ohne Ständer)
Plug & Play	DDC2B
Zubehör	Erläuterungen dazu finden Sie auf Seite 6.

SDM-S73/S93

LCD-Bildschirm	Bildschirmtyp: a-Si-TFT-Aktivmatrix Bildgröße: 43 cm (SDM-S73) Bildgröße: 48 cm (SDM-S93)
Eingangssignalformat	RGB-Betriebsfrequenz* Horizontal: 28 – 80 kHz Vertikal: 48 – 75 Hz
Auflösung	Horizontal: bis zu 1280 Punkte Vertikal: bis zu 1024 Zeilen
Eingangssignalpegel	RGB-Videosignal 0,7 Vp-p, 75 Ω , positiv SYNC-Signal TTL-Pegel, 2,2 k Ω , positiv oder negativ (separates horizontales und vertikales Signal oder zusammengesetztes Synchronisationssignal) 0,3 Vp-p, 75 Ω , negativ (Grünsignal mit Sync)
Betriebsspannung	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, bis zu 1,0 A
Leistungsaufnahme	bis zu 45 W (SDM-S73) bis zu 50 W (SDM-S93)
Betriebstemperatur	5 – 35 °C
Abmessungen (B/H/T)	Bildschirm (aufrecht stehend): ca. 367 × 411 × 215 mm (mit Ständer) (SDM-S73) ca. 412 × 445 × 234 mm (mit Ständer) (SDM-S93) ca. 367 × 315 × 60 mm (ohne Ständer) (SDM-S73) ca. 412 × 350 × 64 mm (ohne Ständer) (SDM-S93)
Gewicht	ca. 5,4 kg (mit Ständer) (SDM-S73) ca. 6,6 kg (mit Ständer) (SDM-S93) ca. 4,1 kg (ohne Ständer) (SDM-S73) ca. 5,2 kg (ohne Ständer) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Zubehör	Erläuterungen dazu finden Sie auf Seite 6.

- * Empfohlene Werte für das horizontale und vertikale Timing
- Das horizontale Synchronbreitenverhältnis sollte bei mehr als 4,8 % des horizontalen Gesamt-Timing oder bei 0,8 μ Sek. liegen, je nachdem, welcher Wert höher ist.
 - Die horizontale Austastbreite sollte über 2,5 μ Sek. liegen.
 - Die vertikale Austastbreite sollte über 450 μ Sek. liegen.

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

DE

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

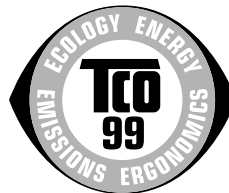
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Precauciones	4
Identificación de componentes y controles	5

Configuración. 6

Configuración 1: Conexión de los cables de señal de vídeo	6
Configuración 2: Conexión del cable de alimentación	7
Configuración 3: Fijación de los cables y cierre de la cubierta posterior	8
Configuración 4: Encendido del monitor y el ordenador	8
Configuración 5: Ajuste de la inclinación	9

Personalización del monitor. 10

Navegación por el menú	10
Ajuste de la luz de fondo (RETROILUMIN)	11
Ajuste del contraste (CONTRASTE)	11
Ajuste del nivel de negro de una imagen (BRILLO)	11
Ajuste de la nitidez y la posición de la imagen (PANTALLA)	12
Ajuste de la temperatura del color (COLOR)	13
Cambio del valor de gama (GAMMA)	14
Cambio de la posición del menú (POSICIÓN MENÚ)	14
Selección del idioma de los menús en pantalla (LANGUAGE)	14
Restauración de los datos de ajuste a los valores predeterminados (REST)	14
Bloqueo de los menús y de los controles (BLOQ DE AJUSTES)	14

ES

Características técnicas. 15

Función de ahorro de energía	15
Reducción del consumo de energía (Modo ECO)	15
Función de ajuste automático de la calidad de imagen	15

Solución de problemas. 16

Mensajes en pantalla	16
Problemas y soluciones	18
Función de autodiagnóstico	20

Especificaciones. 21

TCO'99 Eco-document	i
---------------------------	---

- Macintosh es una marca comercial con licencia de Apple Computer, Inc., registrada en EE.UU. y en otros países.
- Windows® es una marca comercial registrada de Microsoft Corporation en Estados Unidos y otros países.
- IBM PC/AT y VGA son marcas comerciales registradas de IBM Corporation de EE.UU.
- VESA y DDC™ son marcas comerciales de Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR es una marca registrada de EE.UU.
- Adobe y Acrobat son marcas comerciales de Adobe Systems Incorporated.
- El resto de nombres de productos mencionados pueden ser marcas comerciales o marcas comerciales registradas de sus respectivas compañías.
- Además, “™” y “®” no se mencionan en cada caso en este manual.

Precauciones

Advertencia sobre las conexiones de la alimentación

- Utilice el cable de alimentación suministrado. Si utiliza un cable de alimentación diferente, asegúrese de que es compatible con el suministro eléctrico local.

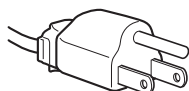
Para los usuarios en EE.UU.

Si no utiliza el cable adecuado, este monitor no cumplirá las normas obligatorias de la FCC.

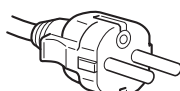
Para los usuarios en el Reino Unido

Si emplea el monitor en el Reino Unido, utilice el cable de alimentación apropiado para dicho país.

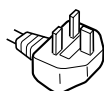
Ejemplo de tipos de enchufe



para 100 a 120 V CA



para 200 a 240 V CA



para 240 V CA
solamente

El equipo debe instalarse cerca de una toma de corriente de fácil acceso.

Instalación

No instale ni deje el monitor:

- En lugares sujetos a temperaturas extremas, por ejemplo cerca de un radiador, o una salida de aire caliente o bajo la luz solar directa. Si se expone a temperaturas extremas, como en un automóvil aparcado bajo la luz solar directa o cerca de una salida de aire caliente, podrían producirse deformaciones del exterior o fallos de funcionamiento.
- En lugares sujetos a vibraciones mecánicas o golpes.
- Cerca de equipos que generan campos magnéticos intensos, como un televisor o demás electrodomésticos.
- En lugares expuestos a grandes cantidades de polvo, suciedad o arena, por ejemplo cerca de una ventana abierta o de una salida al exterior. Si lo instala temporalmente en un lugar exterior, asegúrese de tomar las precauciones adecuadas contra polvo y suciedad. En caso contrario, podrían producirse fallos de funcionamiento irreparables.

Manejo de la pantalla LCD

- No deje la pantalla LCD orientada al sol, ya que puede dañarse. Tenga cuidado cuando coloque el monitor cerca de una ventana.
- No presione ni arañe la pantalla LCD. No sitúe objetos pesados sobre la pantalla LCD. Si lo hace, la pantalla puede perder uniformidad o podrían producirse fallos de funcionamiento en el panel LCD.
- Si utiliza el monitor en un lugar frío, es posible que aparezca una imagen residual en la pantalla. Esto no es un fallo de funcionamiento. La pantalla recuperará el nivel de funcionamiento normal al aumentar la temperatura.
- Si una imagen fija permanece en pantalla durante mucho tiempo, es posible que aparezca una imagen residual durante un tiempo. Dicha imagen residual desaparecerá eventualmente.
- El panel LCD se calienta durante el funcionamiento. Esto no es un fallo de funcionamiento.

Nota sobre la pantalla LCD (Pantalla de cristal líquido)

Tenga en cuenta que la pantalla LCD está fabricada con tecnología de alta precisión. No obstante, pueden aparecer de forma constante en la misma puntos negros o brillantes de luz (rojos, azules o verdes) y ocasionalmente brillos o rayas de color irregular. Esto no es un fallo de funcionamiento.
(Puntos efectivos: más del 99,99%)

Mantenimiento

- Asegúrese de desenchufar el cable de alimentación de la toma de corriente antes de limpiar el monitor.
- Limpie la pantalla LCD con un paño suave. Si utiliza un producto líquido de limpieza de cristales, no emplee ningún producto que contenga soluciones antiestáticas ni aditivos similares, ya que puede dañar el revestimiento de la pantalla.
- Limpie el exterior, el panel y los controles con un paño suave ligeramente humedecido con una solución detergente poco concentrada. No utilice estropajos abrasivos, detergente en polvo ni disolventes, como alcohol o bencina.
- No frote, toque ni golpee la superficie de la pantalla LCD con objetos afilados o abrasivos, como un bolígrafo o un destornillador. Este tipo de contacto puede rayar el tubo de imagen.
- Tenga en cuenta que el material podría deteriorarse o el revestimiento de la pantalla LCD degradarse si expone el monitor a disolventes volátiles, como insecticidas, o si está en contacto durante mucho tiempo con materiales de caucho o de vinilo.

Transporte

- Desconecte todos los cables del monitor y sujete firmemente ambos lados de la pantalla LCD procurando no rayar la pantalla durante el transporte. Si deja caer el monitor, pueden producirse daños físicos o dañarse el monitor.
- Cuando transporte este monitor para su reparación o desplazamiento, utilice la caja de cartón y los materiales de embalaje originales.

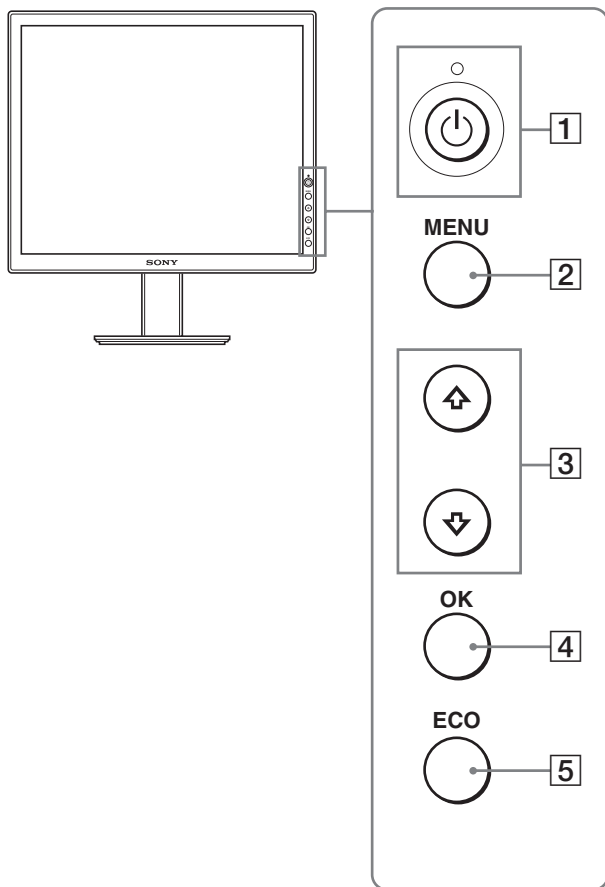
Desecho del monitor

- **No deseche este monitor en basuras domésticas ordinarias.**
- **El tubo fluorescente utilizado en este monitor contiene mercurio. El desecho de este monitor debe realizarse de acuerdo con las normas de las autoridades sanitarias locales.**

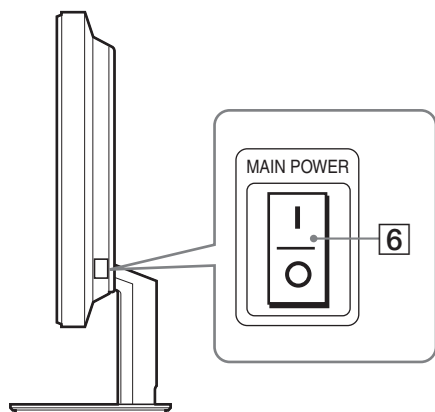
Identificación de componentes y controles

Consulte las páginas que aparecen entre paréntesis para obtener información detallada.

Parte frontal de la pantalla LCD



Vista lateral de la pantalla LCD



1 Interruptor e indicador (alimentación) (páginas 8, 15, 20)

Este interruptor enciende el monitor cuando el indicador  (alimentación) se ilumina en rojo. Vuelva a pulsarlo para apagar el monitor.

Si el indicador  (alimentación) no se ilumina, pulse el interruptor MAIN POWER (6).

2 Botón MENU (menú) (páginas 10, 11)

Este botón activa y desactiva la pantalla del menú.

3 Botones / (página 11)

Estos botones se utilizan para seleccionar los elementos del menú y realizar ajustes.

4 Botón OK (página 11)

Este botón activa el elemento de menú seleccionado y los ajustes realizados con los botones  /  (3).

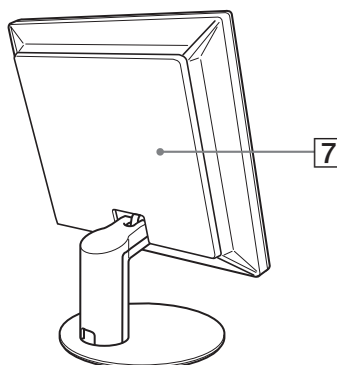
5 Botón ECO (página 15)

Este botón se utiliza para reducir el consumo de energía.

6 Interruptor MAIN POWER (página 8)

Este interruptor activa y desactiva la alimentación principal del monitor.

Parte posterior de la pantalla LCD

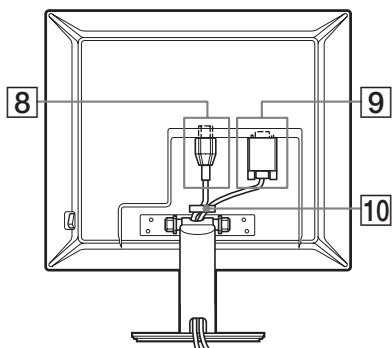


7 Cubierta posterior (página 8)

Extraiga esta cubierta cuando conecte los cables.

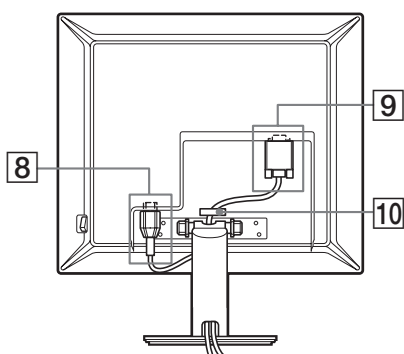
ES

(continúa)



Esta ilustración de la parte posterior del monitor corresponde al modelo SDM-S53.

SDM-S93

**8 Conector AC IN (página 7)**

Conecta el cable de alimentación (suministrado).

9 Conector de entrada HD15 (RVA)

Este conector introduce señales de vídeo RVA analógicas (0,700 Vp-p, positivas) y señales de sincronización.

10 Portacables (página 8)

Esta pieza fija los cables al monitor.

Configuración

Antes de utilizar el monitor, compruebe que los siguientes artículos se incluyen en la caja:

- Pantalla LCD
- Cable de alimentación
- Cable de señal de vídeo HD15-HD15
- CD-ROM (software de utilidades para Windows/Macintosh, Manual de instrucciones, etc.)
- Tarjeta de garantía
- Guía de instalación rápida

Configuración 1: Conexión de los cables de señal de vídeo

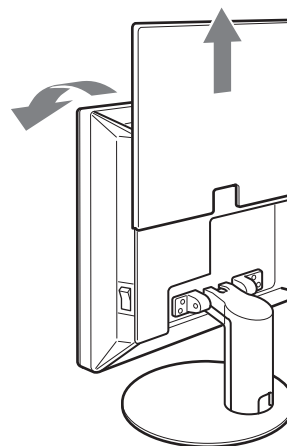
Apague la unidad y el ordenador antes de conectarlos.

Notas

- No toque los terminales del conector del cable de señal de vídeo, ya que podrían doblarse.
- Compruebe la alineación del conector HD15 para evitar que se doblen los terminales del conector del cable de señal de vídeo.

1 Deslice la cubierta posterior hacia arriba.

2 Incline la pantalla hacia adelante.

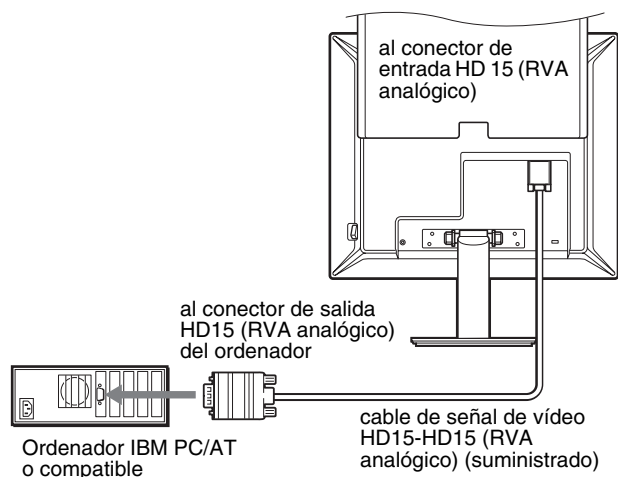


Conexión de un ordenador equipado con un conector de salida HD15 (RVA analógico)

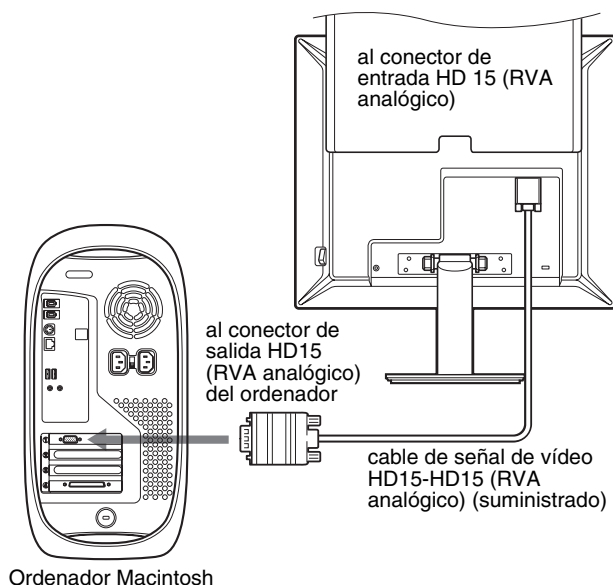
Utilice el cable de señal de vídeo HD15-HD15 (RVA analógico) suministrado para enchufar el ordenador al conector de entrada HD 15 (RVA analógico) del monitor.

Conecte el ordenador según las ilustraciones que aparecen a continuación.

■ Conexión de un ordenador IBM PC/AT o compatible



■ Conexión a un ordenador Macintosh

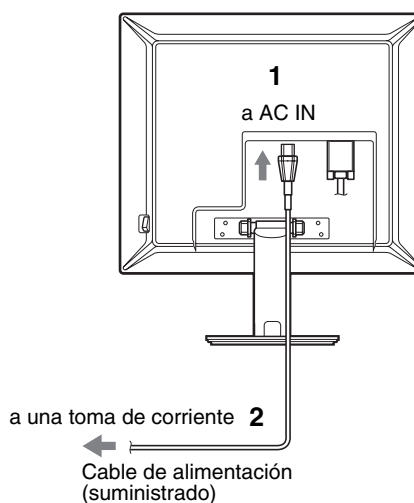


Si conecta un ordenador Macintosh, utilice un adaptador (no suministrado) si es necesario. Conecte el adaptador al ordenador antes de conectar el cable de señal de vídeo.

Configuración 2: Conexión del cable de alimentación

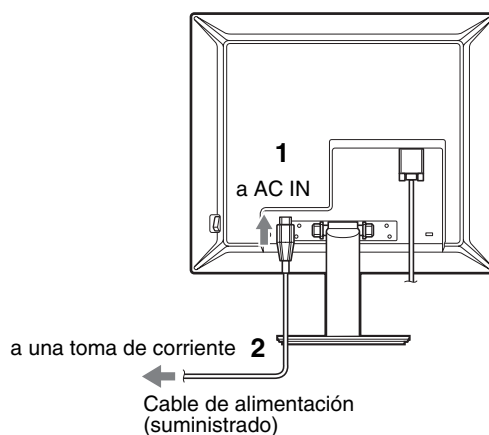
- 1 Conecte firmemente el cable de alimentación suministrado al conector AC IN del monitor.
- 2 Conecte firmemente el otro extremo a una toma de corriente.

SDM-S53/S73



Esta ilustración de la parte posterior del monitor corresponde al modelo SDM-S53. También se aplica al modelo SDM-S73.

SDM-S93



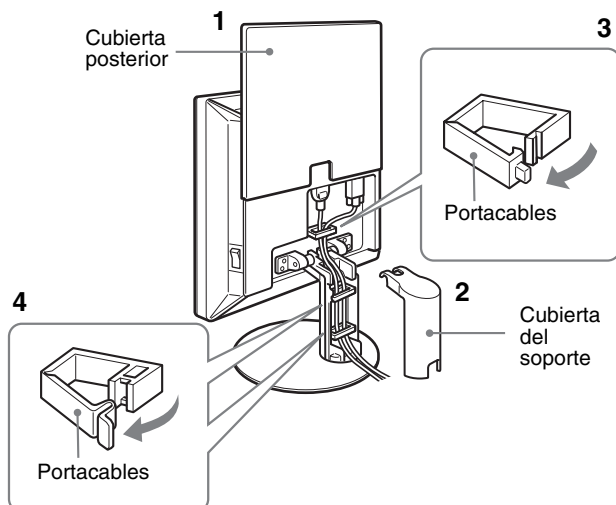
ES

(continúa)

Configuración 3: Fijación de los cables y cierre de la cubierta posterior

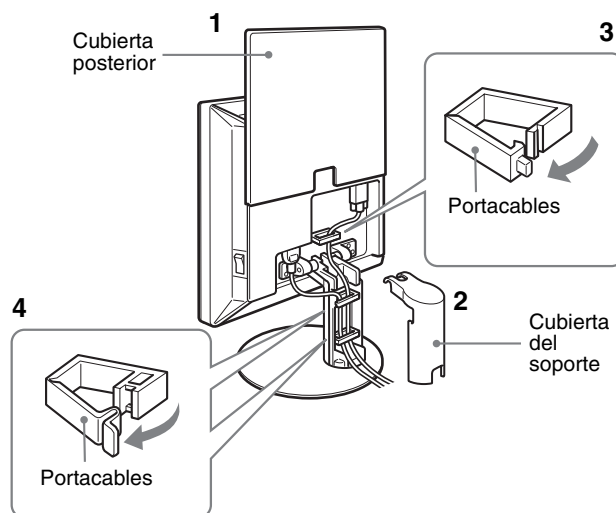
- 1 Deslice la cubierta posterior hacia arriba.
- 2 Retire la cubierta del soporte.
- 3 Fije el cable de alimentación y el cable de señal de vídeo con el portacables de la unidad (SDM-S53/S73).
Fije el cable de señal de vídeo con el portacables de la unidad (SDM-S93).
- 4 Coloque el cable de alimentación y el cable de señal de vídeo en el soporte y fíjelos con el portacables (SDM-S53/S73).
Inserte el cable de alimentación en el orificio situado en la parte izquierda del soporte y fíjelo, junto con el cable de señal de vídeo, mediante el portacables del interior (SDM-S93).
- 5 Vuelva a colocar la cubierta del soporte y deslice la cubierta posterior hacia abajo.
Para colocar correctamente la cubierta del soporte, compruebe primero que los cables salgan por la ranura situada en la base de dicha cubierta.

SDM-S53/S73



Las ilustraciones de la parte posterior del monitor corresponden al modelo SDM-S53. También se aplican al modelo SDM-S73.

SDM-S93

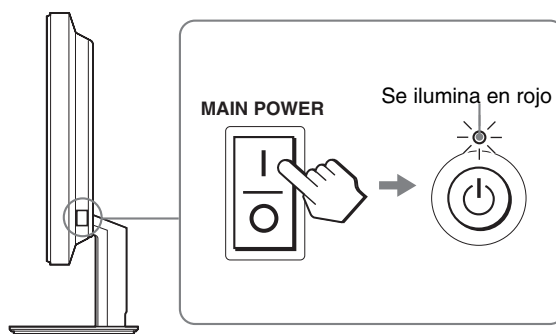


Configuración 4: Encendido del monitor y el ordenador

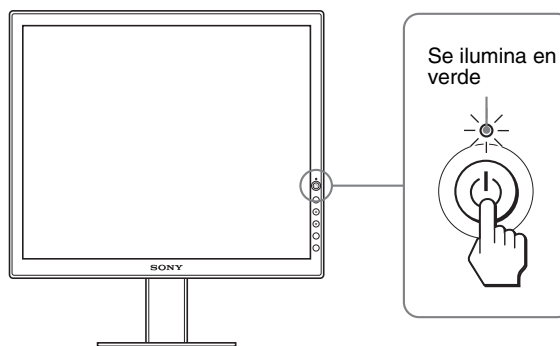
- 1 Pulse el interruptor MAIN POWER situado en el lateral derecho del monitor hacia I, si todavía no lo ha pulsado. Compruebe que el indicador (alimentación) se ilumina en rojo.

Nota

El monitor viene de fábrica con el interruptor MAIN POWER ajustado en ON (I).



- 2 Pulse el interruptor (alimentación) situado en la parte frontal derecha del monitor.
El indicador (alimentación) se ilumina en verde.



3 Encienda el ordenador.

La instalación del monitor ha finalizado. Si es necesario, utilice los controles del monitor para ajustar la imagen (página 10).

Si no aparece ninguna imagen en pantalla

- Verifique que el cable de alimentación y el cable de señal de vídeo están conectados correctamente.
- **Si aparece “NO SEÑAL” en la pantalla:**
El ordenador está en el modo de ahorro de energía. Pulse cualquier tecla del teclado o mueva el ratón.
- **Si aparece “CABLE DESCONECTADO” en la pantalla:**
Compruebe que el cable de señal de vídeo está conectado correctamente.
- **Si aparece “FUERA ALCANCE” en la pantalla:**
Vuelva a conectar el monitor antiguo. A continuación, ajuste la tarjeta gráfica del ordenador en los siguientes rangos.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Frecuencia horizontal	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Frecuencia vertical	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Resolución	1024 × 768 o inferior	1280 × 1024 o inferior

Para obtener más información sobre los mensajes en pantalla, consulte “Problemas y soluciones” en la página 18.

No es necesario instalar controladores específicos

El monitor cumple con el estándar Plug & Play “DDC” y detecta automáticamente toda la información de dicho monitor. No es preciso instalar ningún controlador específico en el ordenador.

La primera vez que encienda el ordenador después de conectar el monitor, es posible que aparezca el asistente de instalación en pantalla. En este caso, siga las instrucciones en pantalla. El monitor Plug & Play se selecciona automáticamente, por lo que puede utilizar este monitor.

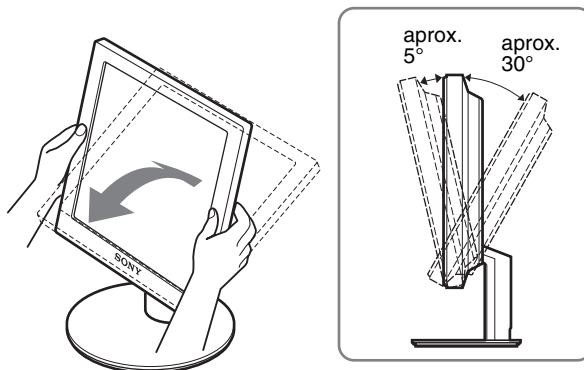
La frecuencia vertical se ajusta en 60 Hz.

Puesto que apenas se aprecian parpadeos en el monitor, puede utilizarlo tal cual. No es necesario ajustar la frecuencia vertical en ningún valor alto específico.

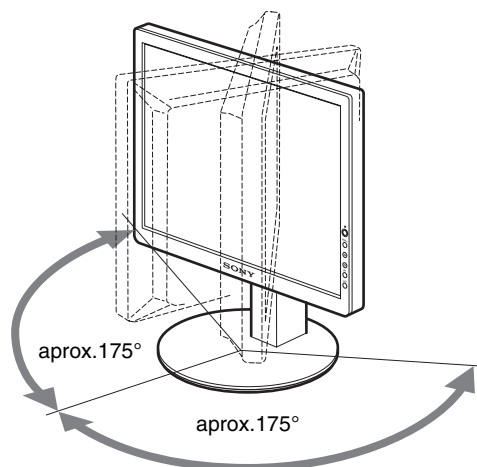
Configuración 5: Ajuste de la inclinación

Esta pantalla puede ajustarse en los ángulos que se muestran a continuación.

Agarre el panel LCD por los dos lados y, a continuación, ajuste los ángulos de la pantalla.



SDM-S93 solamente



Para un uso cómodo del monitor

Ajuste el ángulo de visualización del monitor según la altura del escritorio y de la silla, y de forma que la luz no se refleje de la pantalla hacia los ojos.

Nota

Ajuste la altura e inclinación de la pantalla lenta y cuidadosamente, procurando que el monitor no se golpee con el escritorio.

ES

Personalización del monitor

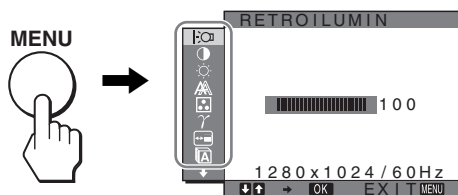
Antes de realizar ajustes

Conecte el monitor y el ordenador, y enciéndalos.
Para obtener un resultado óptimo, espere 30 minutos como mínimo antes de realizar los ajustes.

Es posible realizar diversos ajustes en el monitor mediante el menú en pantalla.

Navegación por el menú

Pulse el botón MENU para que el menú principal aparezca en pantalla. Consulte la página 11 para obtener más información sobre el uso del botón MENU.

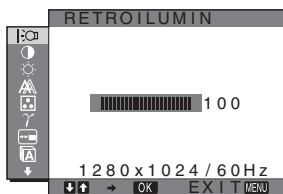


Utilice los botones ↓/↑ y OK para seleccionar los iconos en esta ilustración del menú principal. Aparecen los siguientes menús (del [1] al [9]). Mantenga pulsado ↓ para desplazarse hacia abajo hasta que aparezcan los iconos del menú [9].

Consulte la página 11 para obtener más información sobre el uso de los botones ↓/↑ y OK.

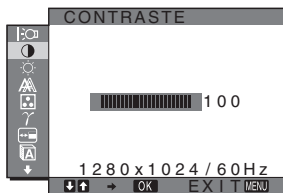
1 RETROILUMIN (página 11)

Seleccione el menú RETROILUMIN para ajustar el brillo de la luz de fondo.



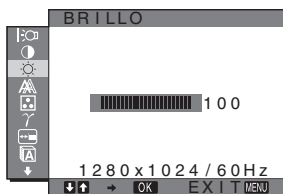
2 CONTRASTE (página 11)

Seleccione el menú CONTRASTE para ajustar el contraste de la imagen.



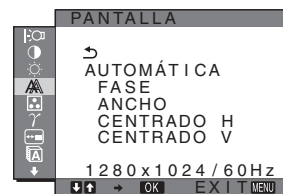
3 BRILLO (página 11)

Seleccione el menú BRILLO para ajustar el brillo de la imagen (nivel de negro).



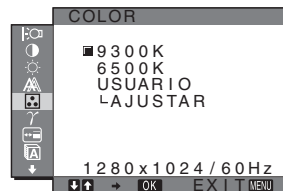
4 PANTALLA (página 12)

Seleccione el menú PANTALLA para ajustar la nitidez (fase y paso) y la posición (horizontal y vertical) de la imagen.



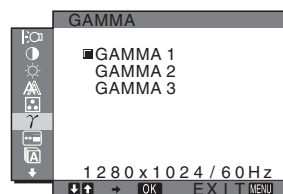
5 COLOR (página 13)

Seleccione el menú COLOR para ajustar la temperatura del color de la imagen. Este menú permite ajustar el tono de la pantalla.



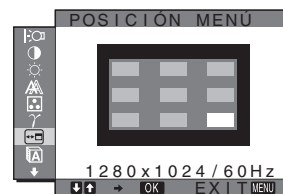
6 GAMMA (página 14)

Seleccione el menú GAMMA para modificar el ajuste del tono de color de la imagen.



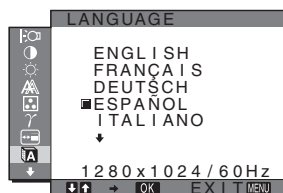
7 POSICIÓN MENÚ (página 14)

Seleccione el menú POSICIÓN MENÚ para modificar la posición del menú que aparece en pantalla.



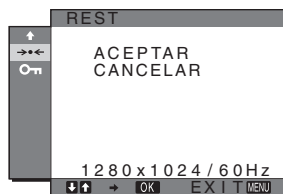
8 LANGUAGE (página 14)

Seleccione LANGUAGE (idioma) para cambiar el idioma que se utiliza en los menús o los mensajes.



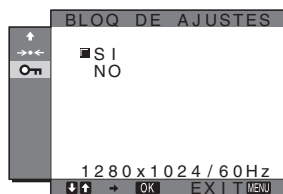
9 REST (página 14)

Restablezca los ajustes a los valores predeterminados.



10 BLOQUE AJUSTES (página 14)

Bloquee los botones de control para evitar realizar o restaurar ajustes accidentalmente.



■ Uso de los botones MENU, ↓/↑ y OK

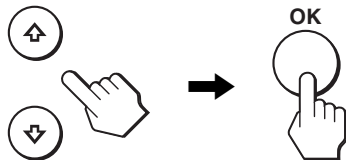
1 Muestre el menú principal.

Pulse el botón MENU para que el menú principal aparezca en pantalla.



2 Seleccione el menú que desee ajustar.

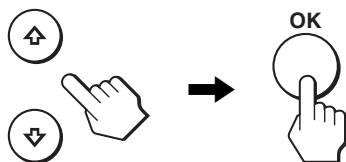
Pulse los botones ↓/↑ para que aparezca el menú deseado. Pulse el botón OK para seleccionar el elemento de menú.



3 Ajuste el menú.

Pulse los botones ↓/↑ para realizar el ajuste y, a continuación, pulse el botón OK.

Al pulsar el botón OK, el ajuste se almacena y, a continuación, la unidad vuelve al menú anterior.



4 Cierre el menú.

Pulse el botón MENU una vez para recuperar la visualización normal. Si no pulsa ningún botón, el menú se cerrará automáticamente después de unos 30 segundos.



■ Restauración de los ajustes a los valores predeterminados

Puede restablecer los ajustes mediante el menú REST. Para obtener más información sobre la restauración de los ajustes, consulte → (REST) en la página 14.

🔍 Ajuste de la luz de fondo (RETROILUMIN)

Si la pantalla brilla demasiado, ajuste la luz de fondo para facilitar su visualización.

Nota

No se puede ajustar la luz de fondo cuando el modo ECO está ajustado en ALTO, MEDIO o BAJO (página 15).

1 Pulse el botón MENU.

El menú principal aparecerá en la pantalla.

2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar 🔍 (RETROILUMIN) y pulse el botón OK.

El menú RETROILUMIN aparece en la pantalla.

3 Pulse los botones ↓/↑ para ajustar el nivel de luz y, a continuación, pulse el botón OK.

🔍 Ajuste del contraste (CONTRASTE)

Ajuste el contraste de la imagen.

Nota

No se puede ajustar el contraste cuando el modo ECO está ajustado en ALTO, MEDIO o BAJO (página 15).

1 Pulse el botón MENU.

El menú principal aparecerá en la pantalla.

2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar 🔍 (CONTRASTE) y pulse el botón OK.

El menú CONTRASTE aparecerá en la pantalla.

3 Pulse los botones ↓/↑ para ajustar el nivel de contraste y, a continuación, pulse el botón OK.

☀ Ajuste del nivel de negro de una imagen (BRILLO)

Ajuste el brillo de la imagen (nivel de negro).

Nota

No se puede ajustar el brillo cuando el modo ECO está ajustado en ALTO, MEDIO o BAJO (página 15).

1 Pulse el botón MENU.

El menú principal aparecerá en la pantalla.

2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar ☀ (BRILLO) y pulse el botón OK.

El menú BRILLO aparecerá en la pantalla.

3 Pulse los botones ↓/↑ para ajustar el nivel de brillo y, a continuación, pulse el botón OK.

ES

Ajuste de la nitidez y la posición de la imagen (PANTALLA)

■ Función de ajuste automático de la calidad de imagen

Cuando el monitor recibe una señal de entrada, ajusta automáticamente la posición (fase y paso) y nitidez de la imagen con el fin de garantizar la visualización de una imagen nítida en la pantalla (página 15).

Nota

Si la función de ajuste automático de la calidad de imagen está activada, sólo funcionará el interruptor  (alimentación).

La imagen podría parpadear durante estos momentos, pero no se trata de un fallo de funcionamiento. Simplemente espere unos segundos hasta que se complete el ajuste.

Si la función de ajuste automático de la calidad de imagen de este monitor parece no ajustar la imagen completamente

Es posible realizar ajustes automáticos adicionales de la calidad de imagen para la señal de entrada actual. (Consulte AUTOMÁTICA a continuación.)

Si aún necesita realizar ajustes adicionales de la calidad de imagen

Es posible ajustar manualmente la nitidez (fase y paso) y la posición (horizontal o vertical) de la imagen.

Dichos ajustes se almacenan en la memoria y se vuelven a activar automáticamente cuando la pantalla recibe la misma señal de entrada.

Si modifica la señal de entrada tras conectar de nuevo el ordenador, es posible que deba realizar los ajustes de nuevo.

■ Realización de ajustes automáticos adicionales de la calidad de imagen para la señal de entrada actual (AUTOMÁTICA)

1 Pulse el botón MENU.

El menú principal aparecerá en la pantalla.

2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar (PANTALLA) y pulse el botón OK.

El menú PANTALLA aparecerá en la pantalla.

3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar AUTOMÁTICA y pulse el botón OK.

Realice los ajustes necesarios de la fase, el paso y la posición horizontal o vertical de la pantalla para la señal de entrada actual y almacénelos.

4 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar y pulse el botón OK.

Volverá a la pantalla del menú.

■ Ajuste manual de la nitidez de la imagen (FASE/ANCHO)

La nitidez de la imagen puede ajustarse según se indica a continuación.

1 Ajuste la resolución en 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) en el ordenador.

2 Cargue el CD-ROM.

3 Inicie el CD-ROM, seleccione el área y modelo y, finalmente, visualice la imagen de prueba.

Para Windows

Haga clic en [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Para Macintosh

Haga clic en [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Pulse el botón MENU.

El menú principal aparecerá en la pantalla.

5 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar (PANTALLA) y pulse el botón OK.

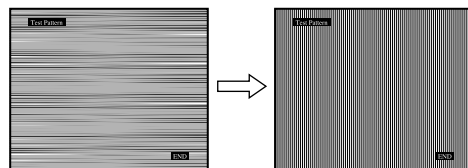
El menú PANTALLA aparecerá en la pantalla.

6 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar FASE y pulse el botón OK.

El menú FASE aparecerá en la pantalla.

7 Pulse los botones ↓/↑ hasta que las rayas horizontales sean mínimas.

Realice el ajuste de forma que las rayas horizontales sean mínimas.



8 Pulse el botón OK.

El menú principal aparecerá en la pantalla.

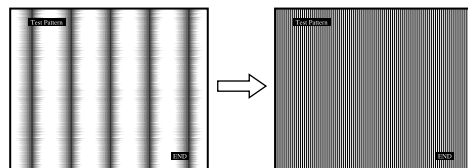
Si hay rayas verticales en toda la pantalla, ajuste el paso siguiendo los siguientes pasos.

9 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar ANCHO y pulse el botón OK.

El menú ANCHO aparecerá en la pantalla.

10 Pulse los botones ↓/↑ hasta que las rayas verticales desaparezcan.

Realice el ajuste de forma que las rayas verticales desaparezcan.



11 Haga clic en [END] en la pantalla para desactivar la imagen de prueba.

12 Pulse el botón OK.

Volverá al menú PANTALLA.

13 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar y pulse el botón OK.

Volverá a la pantalla del menú.

■ Ajuste manual de la posición de la imagen (CENTRADO H/CENTRADO V)

Si la imagen no aparece en el centro de la pantalla, ajuste la posición de la imagen de la siguiente forma.

- 1 Ajuste la resolución en 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) en el ordenador.**
- 2 Cargue el CD-ROM.**
- 3 Inicie el CD-ROM, seleccione el área y modelo y, finalmente, visualice la imagen de prueba.**
Para Windows
Haga clic en [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
Para Macintosh
Haga clic en [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 5 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (PANTALLA) y pulse el botón OK.**
El menú PANTALLA aparecerá en la pantalla.
- 6 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar CENTRADO H o CENTRADO V y pulse el botón OK.**
El menú CENTRADO H o CENTRADO V aparecerá en la pantalla.
- 7 Pulse el botón ↓/↑ para centrar la imagen de prueba en la pantalla.**
- 8 Haga clic en  en pantalla para desactivar la imagen de prueba.**
- 9 Pulse el botón OK.**
Volverá al menú PANTALLA.
- 10 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  y pulse el botón OK.**
Volverá a la pantalla del menú.

⚙️ Ajuste de la temperatura del color (COLOR)

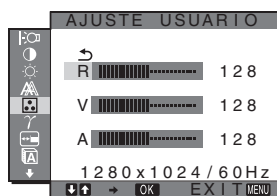
Es posible seleccionar el nivel de color de la imagen del campo de color blanco mediante los ajustes de temperatura de color predeterminada.

Además, en el caso que fuese necesario, es posible realizar un ajuste más preciso de la temperatura de color.

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (COLOR) y pulse el botón OK.**
El menú COLOR aparece en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar la temperatura del color deseada y pulse el botón OK.**
Los colores blancos cambiarán de un tono azulado a un tono rojizo cuando se reduzca la temperatura de 9 300 K a 6 500 K.

■ Ajuste más preciso de la temperatura de color (AJUSTE USUARIO)

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (COLOR) y pulse el botón OK.**
El menú COLOR aparece en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar “AJUSTAR” y pulse el botón OK.**
El menú para realizar un ajuste más preciso de la temperatura de color aparece en pantalla.



- 4 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar R (Rojo) o A (Azul) y pulse el botón OK. A continuación, pulse los botones ↓/↑ para ajustar la temperatura de color y pulse el botón OK.**
Puesto que este ajuste cambia la temperatura de color aumentando o disminuyendo los componentes R y A con respecto a V (Verde), el componente V será fijo.
- 5 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  y, a continuación, pulse el botón OK.**
El nuevo ajuste de color se almacena para AJUSTE USUARIO y se recuperará automáticamente siempre que se seleccione USUARIO.
El menú principal aparece en la pantalla.

ES

Cambio del valor de gama (GAMMA)

Es posible asociar el tono de color en pantalla de la imagen con el tono de color original de la imagen.

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparece en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (GAMMA) y pulse el botón OK.**
El menú GAMMA aparece en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar el modo que desee y, a continuación, pulse el botón OK.**

Cambio de la posición del menú (POSICIÓN MENÚ)

Puede cambiar la posición del menú si éste impide ver una imagen en la pantalla.

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (POSICIÓN MENÚ) y pulse el botón OK.**
El menú POSICIÓN MENÚ aparecerá en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar la posición deseada y pulse el botón OK.**
Es posible seleccionar una de las 9 posiciones en la que aparecerá el menú.

Selección del idioma de los menús en pantalla (LANGUAGE)

Puede cambiar el idioma utilizado en los menús o en los mensajes que aparecen en pantalla.

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (LANGUAGE) y pulse el botón OK.**
Aparecerá el menú LANGUAGE en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar un idioma y pulse el botón OK.**
 - ENGLISH: Inglés
 - FRANÇAIS: Francés
 - DEUTSCH: Alemán
 - ESPAÑOL
 - ITALIANO: Italiano
 - NEDERLANDS: Holandés
 - SVENSKA: Sueco
 - РУССКИЙ: Ruso
 - 日本語: Japonés
 - 中文: Chino

Restauración de los datos de ajuste a los valores predeterminados (REST)

Restaura los ajustes a los valores predeterminados.

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (REST) y pulse el botón OK.**
Aparecerá el menú REST en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar el modo que desee y, a continuación, pulse el botón OK.**
 - ACEPTAR: Para ajustar de nuevo todos los datos de ajuste a los valores predeterminados. Tenga en cuenta que el ajuste  (LANGUAGE) no volverá a ajustarse mediante este método.
 - CANCELAR: Para cancelar la restauración y volver a la pantalla de menú.

Bloqueo de los menús y de los controles (BLOQ DE AJUSTES)

Bloquee los botones de control para evitar realizar o restaurar ajustes accidentalmente.

- 1 Pulse el botón MENU.**
El menú principal aparecerá en la pantalla.
- 2 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar  (BLOQ DE AJUSTES) y pulse el botón OK.**
Aparecerá el menú BLOQ DE AJUSTES en la pantalla.
- 3 Pulse los botones ↓/↑ para seleccionar SI o NO y, a continuación, pulse el botón OK.**
 - SI: Sólo funcionará el interruptor  (alimentación). Si intenta cualquier otra operación, el icono  (BLOQ DE AJUSTES) aparecerá en la pantalla.
 - NO: Ajuste  (BLOQ DE AJUSTES) en NO. Si ha ajustado esta opción en SI,  (BLOQ DE AJUSTES) se seleccionará automáticamente al pulsar el botón MENU.

Características técnicas

Función de ahorro de energía

Este monitor cumple las directrices de ahorro de energía establecidas por VESA, ENERGY STAR y NUTEK. Si el monitor está conectado a un ordenador o tarjeta gráfica de vídeo compatible con DPMS (Display Power Management Signaling), dicho monitor reducirá automáticamente el consumo de energía como se muestra a continuación.

SDM-S53

Modo de alimentación	Consumo de energía	Indicador  (alimentación)
funcionamiento normal	25 W (máx.)	verde
activo inactivo* (deep sleep)**	1 W (máx.)	naranja
alimentación desactivada	1 W (máx.)	rojo
alimentación principal desactivada	0 W	apagado

SDM-S73

Modo de alimentación	Consumo de energía	Indicador  (alimentación)
funcionamiento normal	45 W (máx.)	verde
activo inactivo* (deep sleep)**	1 W (máx.)	naranja
alimentación desactivada	1 W (máx.)	rojo
alimentación principal desactivada	0 W	apagado

SDM-S93

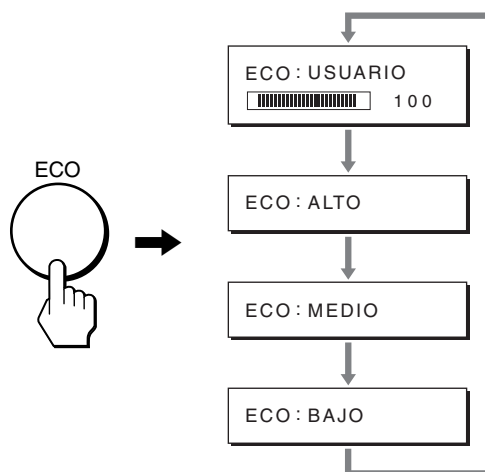
Modo de alimentación	Consumo de energía	Indicador  (alimentación)
funcionamiento normal	50 W (máx.)	verde
activo inactivo* (deep sleep)**	1 W (máx.)	naranja
alimentación desactivada	1 W (máx.)	rojo
alimentación principal desactivada	0 W	apagado

* Cuando el ordenador entra en el modo “activo inactivo”, la señal de entrada se interrumpe y la pantalla muestra NO SEÑAL. Transcurridos 5 segundos, el monitor entra en el modo de ahorro de energía.

** “deep sleep” el modo de ahorro de energía definido por la Agencia de protección del medio ambiente (Environmental Protection Agency).

Reducción del consumo de energía (Modo ECO)

Si pulsa varias veces el botón ECO situado en la parte frontal del monitor, podrá seleccionar el brillo de la pantalla.



Cada modo aparece en la pantalla y el brillo de la misma se reduce en función del modo. El menú desaparece de forma automática transcurridos aproximadamente 5 segundos.

El brillo de la pantalla y el consumo de energía se reducen a medida que el modo cambia de ALTO a MEDIO y a BAJO.

El valor predeterminado del brillo de la pantalla se ajusta en “USUARIO”.

Si selecciona “USUARIO”, puede ajustar el nivel de la luz de fondo mediante los botones / del mismo modo que cuando selecciona RETROILUMIN mediante el menú.

Nota

Los elementos del menú RETROILUMIN, CONTRASTE y BRILLO sólo se encuentran disponibles cuando el modo ECO está ajustado en “USUARIO” (página 11).

Función de ajuste automático de la calidad de imagen

Cuando el monitor recibe una señal de entrada, ajusta automáticamente la posición y la nitidez de la imagen (fase/paso) con el fin de garantizar la visualización de una imagen nítida en la pantalla.

Modo predefinido en fábrica

Cuando el monitor recibe una señal de entrada, la hace coincidir automáticamente con uno de los modos predefinidos en fábrica y almacenados en la memoria del monitor para mostrar una imagen de alta calidad en el centro de la pantalla. Si la señal de entrada coincide con el modo predefinido en fábrica, la imagen aparecerá automáticamente en la pantalla con los ajustes predefinidos adecuados.

(continúa)

Si las señales no coinciden con uno de los modos predefinidos en fábrica

Cuando el monitor recibe una señal de entrada que no coincide con ninguno de los modos predefinidos en fábrica, su función de ajuste automático de la calidad de imagen se activa con el fin de garantizar la visualización constante de una imagen nítida en la pantalla (dentro de los siguientes rangos de frecuencia del monitor):

Frecuencia horizontal: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)
Frecuencia vertical: 48–75 Hz

En consecuencia, la primera vez que el monitor recibe señales de entrada que no coinciden con los modos predefinidos en fábrica, es posible que tarde más tiempo de lo normal en mostrar la imagen en la pantalla. Estos datos de ajuste se almacenan automáticamente en la memoria, de modo que la próxima vez que se reciban las señales, el monitor funcionará del mismo modo que cuando recibe señales que coinciden con uno de los modos predefinidos en fábrica.

Si ajusta la fase, el paso y la posición de la imagen manualmente

Para algunas señales de entrada, es posible que la función de ajuste automático de la calidad de imagen de este monitor no ajuste la posición, la fase y el paso de la imagen completamente. En tal caso, estos valores pueden ajustarse manualmente (página 12). Si estos valores se ajustan manualmente, se almacenarán en la memoria como modos de usuario y se recuperarán automáticamente cada vez que el monitor reciba las mismas señales de entrada.

Nota

Mientras la función de ajuste automático de la calidad de imagen esté activada, sólo funcionará el interruptor  (alimentación). La imagen podría parpadear durante estos momentos, pero no se trata de un fallo de funcionamiento. Simplemente espere unos segundos hasta que se complete el ajuste.

Solución de problemas

Antes de ponerse en contacto con el soporte técnico, consulte esta sección.

Mensajes en pantalla

Si la señal de entrada presenta algún problema, la pantalla mostrará uno de los siguientes mensajes. Para solucionar el problema, consulte “Problemas y soluciones” en la página 18.

Si “FUERA ALCANCE” aparece en pantalla

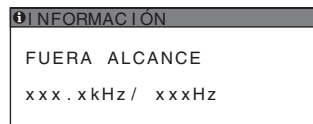
Esto indica que la señal de entrada no cumple las especificaciones del monitor. Compruebe lo siguiente.

Para obtener más información acerca de los mensajes en pantalla, consulte “Problemas y soluciones” en la página 18.

Si aparece “xxx.xkHz/ xxxHz”

Esto indica que la frecuencia horizontal o la vertical no cumple las especificaciones del monitor.

Las cifras indican las frecuencias horizontal y vertical de la señal de entrada actual.

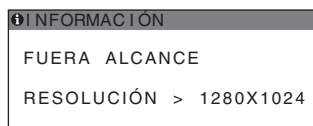


Si aparece “RESOLUCIÓN > 1024 × 768” (SDM-S53)

Esto indica que la resolución no cumple las especificaciones del monitor (1024 × 768 o inferior).

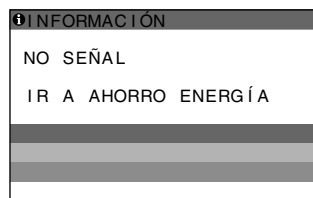
Si aparece “RESOLUCIÓN > 1280 × 1024” (SDM-S73/S93)

Esto indica que la resolución no cumple las especificaciones del monitor (1280 × 1024 o inferior).



Si “NO SEÑAL” aparece en pantalla

Esto indica que no hay ninguna entrada de señal.

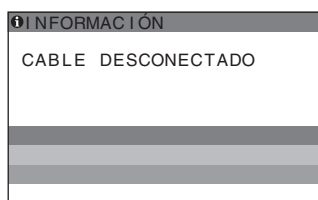


“IR A AHORRO ENERGÍA”

El monitor entrará en modo de ahorro de energía transcurridos aproximadamente 5 segundos después de la aparición del mensaje.

Si “CABLE DESCONECTADO” aparece en pantalla

Esto indica que se ha desconectado el cable de señal de vídeo.



Problemas y soluciones

Si se produce algún problema debido a la conexión de un ordenador u otro equipo, consulte el manual de instrucciones de dicho equipo. Utilice la función de autodiagnóstico (página 20) si el problema no se soluciona aplicando las siguientes recomendaciones.

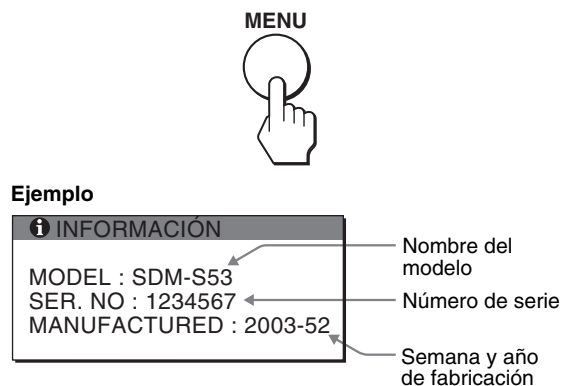
Problema	Compruebe lo siguiente
No hay imagen	
Si el indicador  (alimentación) no está encendido o si  (alimentación) no se enciende al pulsar el interruptor  (alimentación),	• Compruebe que el cable de alimentación está conectado correctamente. • Compruebe que el interruptor MAIN POWER del monitor está encendido (página 8).
Si el indicador  (alimentación) se ilumina en rojo,	• Compruebe que el interruptor  (alimentación) está activado.
Si el indicador  (alimentación) se ilumina en verde o parpadea en naranja,	• Utilice la función de autodiagnóstico (página 20).
Si CABLE DESCONECTADO aparece en la pantalla,	• Compruebe que el cable de señal de vídeo esté conectado correctamente y que todos los enchufes estén colocados en sus receptáculos (página 6). • Compruebe que los terminales del conector de entrada de vídeo no estén doblados o hundidos. • Se ha conectado un cable de señal de vídeo no suministrado. Si conecta un cable de señal de vídeo no suministrado con el equipo, es posible que aparezca el mensaje CABLE DESCONECTADO en pantalla. No se trata de un fallo en el funcionamiento.
Si NO SEÑAL aparece en la pantalla o el indicador  (alimentación) está en naranja o se alterna entre verde y naranja,	• Compruebe que el cable de señal de vídeo esté conectado correctamente y que todos los enchufes estén colocados en sus receptáculos (página 6). • Compruebe que los terminales del conector de entrada de vídeo no estén doblados o hundidos. ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por el monitor • El ordenador se encuentra en el modo de ahorro de energía. Pruebe a pulsar cualquier tecla del teclado o mover el ratón. • Compruebe que la tarjeta gráfica esté instalada correctamente. • Compruebe que el ordenador esté encendido. • Reinicie el ordenador.
Si FUERA ALCANCE aparece en la pantalla (página 16),	■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por el monitor • Compruebe que el rango de frecuencia de vídeo se encuentre dentro del rango especificado para el monitor. Si ha sustituido un monitor antiguo por éste, vuelva a conectar el antiguo y ajuste la tarjeta gráfica del ordenador a los siguientes valores: Horizontal: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Vertical: 48 – 75 Hz Resolución: 1024 × 768 o inferior (SDM-S53), 1280 × 1024 o inferior (SDM-S73/S93)
Si utiliza Windows,	• Si ha sustituido un monitor antiguo por éste, vuelva a conectar el monitor antiguo y realice los pasos siguientes. Seleccione “SONY” de la lista “Fabricantes” y elija “SDM-S53”, “SDM-S73” o “SDM-S93” de la lista “Modelos” en la pantalla de selección de dispositivos de Windows. Si el nombre de modelo de este monitor no aparece en la lista “Modelos”, inténtelo con “Plug & Play”.
Si utiliza un sistema Macintosh,	• Si conecta un ordenador Macintosh, utilice un adaptador (no suministrado) si es necesario. Conecte el adaptador al ordenador antes de conectar el cable de señal de vídeo.

Problema	Compruebe lo siguiente
La imagen parpadea, se ondula, oscila o aparece codificada	• Ajuste el paso y la fase (página 12). • Aísle y elimine toda fuente posible de campos eléctricos o magnéticos como, por ejemplo, otros monitores, impresoras láser, ventiladores eléctricos, lámparas fluorescentes o televisores. • Enchufe el monitor en una toma de CA diferente, preferiblemente de un circuito diferente. ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por el monitor • Consulte el manual de la tarjeta gráfica para obtener información sobre el ajuste adecuado para el monitor. • Compruebe que este monitor admite el modo gráfico (VESA, Macintosh 19" Color, etc.) y la frecuencia de la señal de entrada. Aunque la frecuencia se encuentre dentro del margen adecuado, algunas tarjetas de vídeo pueden tener un impulso de sincronización demasiado estrecho para que el monitor se sincronice correctamente. • Ajuste la frecuencia de barrido (frecuencia vertical) del ordenador para obtener la mejor imagen posible.
La imagen es borrosa	• Ajuste el brillo y el contraste (página 11). • Ajuste el paso y la fase (página 12). ■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por el monitor • Ajuste la resolución del ordenador en 1024 × 768 (SDM-S53) o 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Aparecen imágenes fantasma	• Deje de utilizar cables prolongadores de vídeo y/o dispositivos de conmutación de vídeo. • Compruebe que todos los enchufes están firmemente insertados en sus receptáculos.
La imagen no está centrada o su tamaño no es correcto	• Ajuste el paso y la fase (página 12). • Ajuste la posición de la imagen (página 13). Tenga en cuenta que algunos modos de vídeo no llenan la pantalla hasta los bordes.
La imagen es demasiado pequeña	■ Problemas causados por un ordenador u otro equipo conectado, y no por el monitor • Ajuste la resolución del ordenador en 1024 × 768 (SDM-S53) o 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
La imagen es oscura	• Ajuste la luz de fondo (página 11). • Ajuste el brillo (página 11). • Ajuste el valor de gama mediante "Gamma" (página 14). • La pantalla tarda unos minutos en iluminarse tras encender la unidad. • En función del modo ECO que haya seleccionado, es posible que la pantalla se vuelva más oscura.
Aparece un patrón ondulado o elíptico (muaré)	• Ajuste el paso y la fase (página 12).
El color no es uniforme	• Ajuste el paso y la fase (página 12).
El blanco no parece blanco	• Ajuste la temperatura del color (página 13).
Los botones del monitor no funcionan ( aparece en pantalla)	• Si "BLOQ DE AJUSTES" está ajustado en SI, ajústelo en NO (página 14).
El monitor se apaga tras un tiempo	■ Problemas causados por el ordenador u otro equipo conectado • Desactive el ajuste de ahorro de energía del ordenador.
Después de apagar la alimentación principal, el indicador  (alimentación) brilla durante un tiempo	• Cuando la alimentación principal está encendida, pero el interruptor  (alimentación) no está pulsado o cuando el monitor está en el modo de ahorro de energía, si apaga el interruptor de MAIN POWER, el indicador  (alimentación) puede no apagarse inmediatamente. Esto no es un fallo de funcionamiento.

Visualización de la información del monitor

Mientras el monitor recibe una señal de vídeo, mantenga pulsado el botón MENU durante más de 5 segundos hasta que aparezca el cuadro de información.

Para que desaparezca el cuadro, vuelva a pulsar el botón MENU.

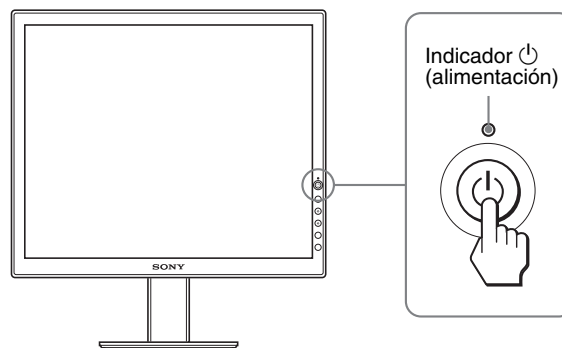


Si algún problema no se soluciona, póngase en contacto con un distribuidor Sony autorizado y proporcione la siguiente información:

- Nombre del modelo: SDM-S53, SDM-S73 o SDM-S93
- Número de serie
- Descripción detallada del problema
- Fecha de compra
- Nombre y especificaciones del ordenador y la tarjeta gráfica

Función de autodiagnóstico

Este monitor dispone de una función de autodiagnóstico. Si existe algún problema con el monitor o el ordenador, la pantalla aparecerá en blanco y el indicador  (alimentación) se iluminará en verde o parpadeará en naranja. Si el indicador  (alimentación) se ilumina en naranja, significa que el ordenador está en el modo de ahorro de energía. Pulse cualquier tecla del teclado o mueva el ratón.



Si la imagen desaparece de la pantalla y el indicador (alimentación) está en verde

- 1 **Desactive el interruptor  (alimentación) y desconecte los cables de señal de vídeo de la unidad.**
- 2 **Encienda el monitor pulsando el interruptor  (alimentación).**

Si aparecen cuatro barras de color (blanco, rojo, verde, azul), significa que el monitor funciona correctamente. Vuelva a conectar los cables de entrada de vídeo y compruebe el estado del ordenador.

Si las barras de color no aparecen, significa que existe un fallo potencial del monitor. Informe a un distribuidor Sony autorizado sobre el estado del monitor.

Si la imagen desaparece de la pantalla y el indicador (alimentación) parpadea en naranja

Pulse el interruptor  (alimentación) dos veces para apagar el monitor y volver a encenderlo.

Si el indicador  (alimentación) se ilumina en verde, significa que el monitor funciona correctamente.

Si el indicador  (alimentación) aún parpadea, significa que existe un fallo potencial del monitor. Cuente el número de segundos entre los parpadeos en naranja del indicador  (alimentación) e informe a un distribuidor Sony autorizado del estado del monitor. Asegúrese de anotar el nombre del modelo y el número de serie del monitor. Igualmente, tome nota del fabricante y del modelo del ordenador y de la tarjeta gráfica.

Especificaciones

SDM-S53

Panel LCD	Tipo de panel: Matriz activa a-Si TFT Tamaño de imagen: 15,0 pulgadas
Formato de la señal de entrada	Frecuencia de funcionamiento RVA* Horizontal: 28 – 61 kHz Vertical: 48 – 75 Hz
Resolución	Horizontal: Máx. 1024 puntos Vertical: Máx. 768 líneas
Niveles de señal de entrada	Señal de vídeo RVA 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiva Señal SYNC Nivel TTL, 2,2 kΩ, positiva o negativa (Horizontal y vertical independiente, o sincronización compuesta) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativa (Sincronización en verde)
Requisitos de alimentación	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Máx. 0,6 A
Consumo de energía	Máx. 25 W
Temperatura de funcionamiento	5 – 35 °C
Dimensiones (ancho/alto/profundidad)	Pantalla (vertical): Aprox. 339 × 370 × 186 mm (13 3/8 × 14 5/8 × 7 3/8 pulgadas) (con soporte) Aprox. 339 × 275 × 53 mm (13 3/8 × 10 7/8 × 2 1/8 pulgadas) (sin soporte)
Peso	Aprox. 3,7 kg (8 lb 2 oz) (con soporte) Aprox. 2,7 kg (5 lb 15 oz) (sin soporte)
Plug & Play	DDC2B
Accesorios	Consulte la página 6.

SDM-S73/S93

Panel LCD	Tipo de panel: Matriz activa a-Si TFT Tamaño de imagen: 17,0 pulgadas (SDM-S73) Tamaño de imagen: 19,0 pulgadas (SDM-S93)
Formato de la señal de entrada	Frecuencia de funcionamiento RVA* Horizontal: 28 – 80 kHz Vertical: 48 – 75 Hz
Resolución	Horizontal: Máx. 1280 puntos Vertical: Máx. 1024 líneas
Niveles de señal de entrada	Señal de vídeo RVA 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiva Señal SYNC Nivel TTL, 2,2 kΩ, positiva o negativa (Horizontal y vertical independiente, o sincronización compuesta) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativa (Sincronización en verde)
Requisitos de alimentación	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Máx. 1,0 A
Consumo de energía	Máx. 45 W (SDM-S73) Máx. 50 W (SDM-S93)
Temperatura de funcionamiento	5 – 35 °C
Dimensiones (ancho/alto/profundidad)	Pantalla (vertical): Aprox. 367 × 411 × 215 mm (14 1/2 × 16 1/4 × 8 1/2 pulgadas) (con soporte) (SDM-S73) Aprox. 412 × 445 × 234 mm (16 1/4 × 17 5/8 × 9 1/4 pulgadas) (con soporte) (SDM-S93) Aprox. 367 × 315 × 60 mm (14 1/2 × 12 1/2 × 2 3/8 pulgadas) (sin soporte) (SDM-S73) Aprox. 412 × 350 × 64 mm (16 1/4 × 13 7/8 × 2 5/8 pulgadas) (sin soporte) (SDM-S93)
Peso	Aprox. 5,4 kg (11 lb 14 oz) (con soporte) (SDM-S73) Aprox. 6,6 kg (14 lb 8 oz) (con soporte) (SDM-S93) Aprox. 4,1 kg (9 lb) (sin soporte) (SDM-S73) Aprox. 5,2 kg (11 lb 7 oz) (sin soporte) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Accesorios	Consulte la página 6.

- * Condición de sincronización horizontal y vertical recomendada
- La anchura de sincronización horizontal de empleo debe ser superior al 4,8% del tiempo total horizontal o 0,8 μs, según el que sea mayor.
 - La anchura de supresión horizontal debe ser superior a 2,5 ms.
 - La anchura de supresión vertical debe ser superior a 450 ms.

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

ES

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

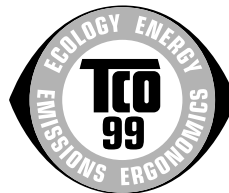
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Precauzioni	4
Identificazione delle parti e dei comandi	5

Installazione 6

Installazione 1: Collegamento dei cavi del segnale video	6
Installazione 2: Collegamento del cavo di alimentazione	7
Installazione 3: Fissare cavi e fili e chiudere il coperchio posteriore	8
Installazione 4: Accensione del monitor e del computer	8
Installazione 5: Regolazione dell'inclinazione	9

Personalizzazione del monitor 10

Come spostarsi all'interno del menu	10
 Regolazione della retroilluminazione (RETROILLUMINAZ)	11
 Regolazione del contrasto (CONTRASTO)	11
 Regolazione del livello del nero di un'immagine (LUMINOSITÀ)	11
 Regolazione della nitidezza e della centratura dell'immagine (SCHERMO)	12
 Regolazione della temperatura di colore (COLORE)	13
 Modifica dell'impostazione della gamma (GAMMA)	14
 Modifica della posizione dei menu (POSIZIONE MENU)	14
 Selezione della lingua per i menu a schermo (LANGUAGE)	14
 Ripristino dei dati di regolazione ai valori predefiniti (RIPRISTINO)	14
 Bloccaggio dei menu e dei comandi (BLOCCO MENU)	14

Funzioni 15

Funzione di risparmio energetico	15
Riduzione del consumo energetico (Modo ECO)	15
Funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine	15

Guida alla soluzione dei problemi 16

Messaggi a schermo	16
Sintomi e soluzioni dei problemi	18
Funzione di autodiagnostica	20

Caratteristiche tecniche 21

TCO'99 Eco-document	i
-------------------------------	---

- Macintosh è un marchio di fabbrica concesso in licenza a Apple Computer, Inc., registrato negli Stati Uniti e in altri paesi.
- Windows® è un marchio di fabbrica registrati di Microsoft Corporation negli Stati Uniti e in altri paesi.
- IBM PC/AT e VGA sono marchi di fabbrica registrati di IBM Corporation degli Stati Uniti.
- VESA e DDC™ sono marchi di fabbrica della Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR è un marchio registrato degli Stati Uniti.
- Adobe e Acrobat sono marchi di fabbrica di Adobe Systems Incorporated.
- Tutti gli altri nomi di prodotti citati nel presente manuale potrebbero essere i marchi di fabbrica o i marchi di fabbrica registrati delle rispettive società.
- Inoltre, “™” e “®” non sempre vengono citati nel presente manuale.

Precauzioni

Avvertimento sui collegamenti dell'alimentazione

- Utilizzare il cavo di alimentazione in dotazione. In caso contrario, assicurarsi che il cavo utilizzato sia compatibile con la tensione operativa locale.

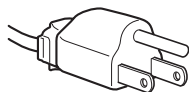
Per gli utenti negli Stati Uniti

Se non viene utilizzato il cavo adeguato, il monitor non sarà conforme agli standard FCC.

Per gli utenti nel Regno Unito

Se il monitor viene utilizzato nel Regno Unito, utilizzare il cavo di alimentazione appropriato per il Regno Unito.

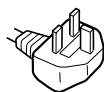
Esempio di tipi di spine



da 100 a 120 V CA



da 200 a 240 V CA



solo 240 V CA

L'apparecchio deve essere installato vicino ad una presa facilmente accessibile.

Installazione

Non installare né lasciare il monitor:

- in luoghi soggetti a temperature eccessivamente elevate, ad esempio in prossimità di radiatori, condotti d'aria calda o alla luce solare diretta. L'esposizione del monitor a temperature elevate, come in prossimità di condotti d'aria calda o all'interno di un'auto parcheggiata al sole, potrebbe causare la deformazione del rivestimento del monitor o problemi di funzionamento.
- in luoghi soggetti a scosse o vibrazioni meccaniche.
- in prossimità di apparecchiature che generano forti campi magnetici, quali televisori o altri apparecchi ad uso domestico.
- in luoghi soggetti a sporco, polvere o sabbia eccessivi, ad esempio in prossimità di finestre aperte o di uscite. Se il monitor viene installato temporaneamente in un luogo aperto, assicurarsi di prendere le adeguate precauzioni contro sporco e polvere. Diversamente, è possibile che si verifichino problemi di funzionamento irreparabili.

Manutenzione dello schermo LCD

- Non lasciare lo schermo LCD rivolto verso il sole poiché potrebbe venire danneggiato. Prendere le dovute precauzioni se il monitor viene posizionato in prossimità di una finestra.
- Non esercitare alcuna pressione sullo schermo LCD né graffiarlo. Non appoggiare oggetti pesanti sullo schermo LCD, onde evitare che perda uniformità o che si verifichino problemi di funzionamento.
- Se il monitor viene utilizzato in un luogo freddo, è possibile che sullo schermo appaia un'immagine residua. Ciò non indica un problema di funzionamento, lo schermo torna alle condizioni normali non appena la temperatura raggiunge un livello di utilizzo normale.
- Se un fermo immagine viene visualizzato per un periodo prolungato, potrebbe apparire momentaneamente un'immagine residua che sparirà in poco tempo.
- Durante il funzionamento, il pannello LCD si scalda. Ciò non indica un problema di funzionamento.

Nota sullo schermo LCD (display a cristalli liquidi)

Nonostante lo schermo LCD sia stato costruito seguendo una tecnologia ad alta precisione, è possibile che presenti costantemente piccoli punti neri o luminosi (rossi, blu o verdi) oppure strisce colorate irregolari o fenomeni di luminosità. Non si tratta di un problema di funzionamento. (Punti effettivi: oltre 99,99%)

Manutenzione

- Prima di pulire il monitor, assicurarsi di scollegare il cavo di alimentazione dalla presa di rete.
- Per pulire lo schermo LCD, utilizzare un panno morbido. Se viene utilizzata una soluzione detergente per vetri, assicurarsi che non contenga soluzioni antistatiche o additivi simili onde evitare di graffiare il rivestimento dello schermo LCD.
- Per pulire il rivestimento, il pannello e i comandi, utilizzare un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente neutra. Non utilizzare alcun tipo di polvere o spugnetta abrasiva né solventi come alcool o benzene.
- Non strofinare, toccare o tamburellare sulla superficie dello schermo LCD con oggetti abrasivi o appuntiti come una penna a sfera o un cacciavite onde evitare di graffiare il cinescopio a colori.
- Si noti che i materiali impiegati e il rivestimento dello schermo LCD potrebbero deteriorarsi se il monitor viene esposto a solventi volatili quali gli insetticidi o se rimane in contatto a lungo con gomma o materiali in vinile.

Trasporto

- Durante il trasporto, scollegare tutti i cavi dal monitor e afferrare saldamente entrambi i lati del display LCD prestando attenzione a non graffiare lo schermo. Se il monitor dovesse cadere, si potrebbero causare danni alle persone o al monitor stesso.
- Per trasportare il monitor o inviarlo in riparazione, utilizzare il materiale di imballaggio originale.

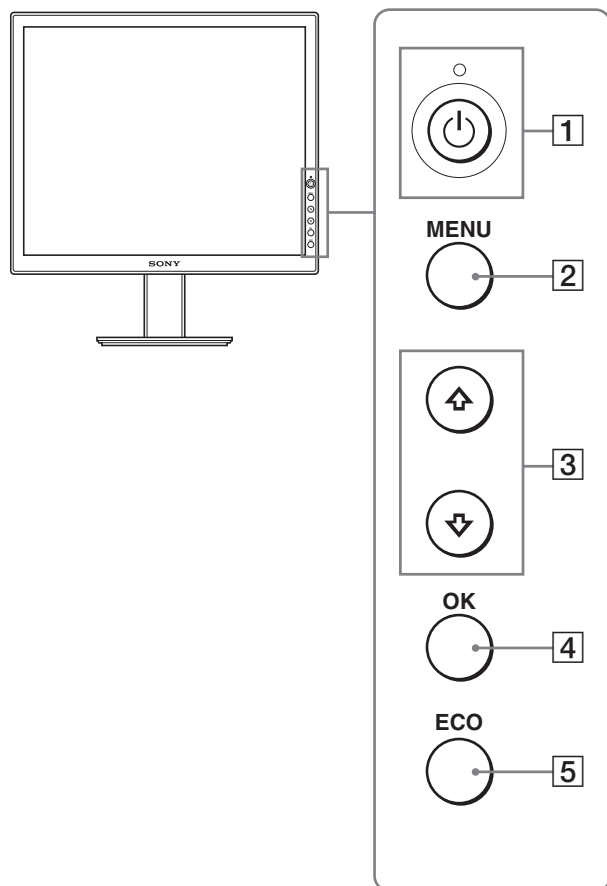
Smaltimento del monitor

- **Non smaltire il monitor insieme ai normali rifiuti domestici.**
- **Il tubo a fluorescenza utilizzato per questo monitor contiene mercurio. Lo smaltimento del monitor deve quindi essere effettuato in conformità alle norme sanitarie locali.**

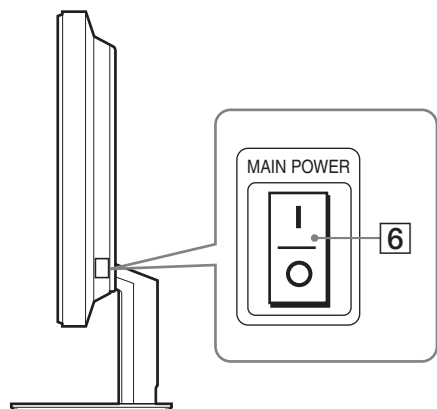
Identificazione delle parti e dei comandi

Per ulteriori informazioni, consultare le pagine indicate tra parentesi.

Parte anteriore del display LCD



Vista laterale del display LCD



1 Interruttore (alimentazione) e indicatore (alimentazione) (pagine 8, 15, 20)

Utilizzare questo interruttore per accendere il monitor quando l'indicatore  (alimentazione) si illumina in rosso. Per spegnere il monitor, premere nuovamente l'interruttore. Se l'indicatore  (alimentazione) non si illumina, premere l'interruttore MAIN POWER (6).

2 Tasto MENU (menu) (pagine 10, 11)

Questo tasto consente di attivare e disattivare la schermata del menu.

3 Tasti / (pagina 11)

Utilizzare questi tasti per selezionare le voci di menu e per effettuare le regolazioni.

4 Tasto OK (pagina 11)

Utilizzare questo tasto per attivare la voce di menu e le regolazioni selezionate mediante i tasti / (3).

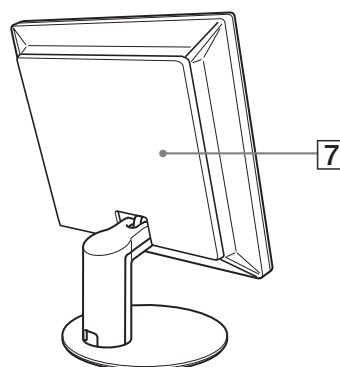
5 Tasto ECO (pagina 15)

Utilizzare questo tasto per ridurre il consumo energetico.

6 Interruttore MAIN POWER (pagina 8)

Utilizzare questo interruttore per attivare o disattivare l'alimentazione principale del monitor.

Parte posteriore del display LCD

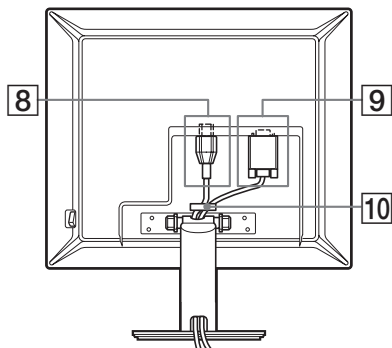


7 Coperchio posteriore (pagina 8)

Rimuovere questo coperchio quando vengono collegati cavi o fili.

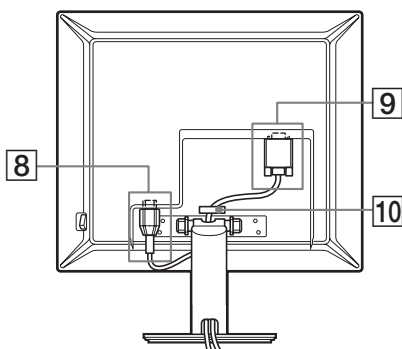
IT

(continua)



Questa illustrazione si riferisce alla parte posteriore del monitor SDM-S53.

SDM-S93

**8 Connettore AC IN (pagina 7)**

Questo connettore consente di collegare il cavo di alimentazione (in dotazione).

9 Connettore di ingresso HD15 (RVB)

Questo connettore trasmette i segnali video RVB analogici (0,700 Vp-p, positivo) e i segnali SYNC.

10 Fermacavo (pagina 8)

Utilizzare questo accessorio per fissare cavi e fili all'apparecchio.

Installazione

Prima di utilizzare il monitor, controllare che nella confezione siano contenuti i seguenti articoli:

- Display LCD
- Cavo di alimentazione
- Cavo del segnale video HD15-HD15
- CD-ROM (software di utilità per Windows/Macintosh, istruzioni per l'uso e così via)
- Garanzia
- Guida all'installazione rapida

Installazione 1: Collegamento dei cavi del segnale video

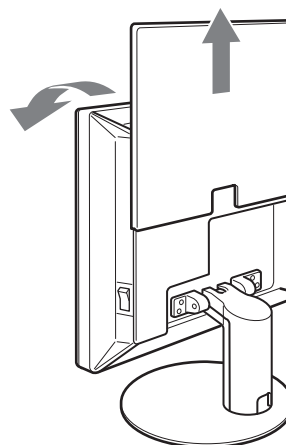
Prima di effettuare i collegamenti, spegnere l'apparecchio e il computer.

Note

- Non toccare i piedini del connettore del cavo del segnale video onde evitare di piegarli.
- Controllare l'allineamento del connettore HD15 onde evitare il piegamento dei piedini del connettore del cavo del segnale video.

1 Rimuovere il coperchio posteriore.

2 Inclinare il display in avanti.

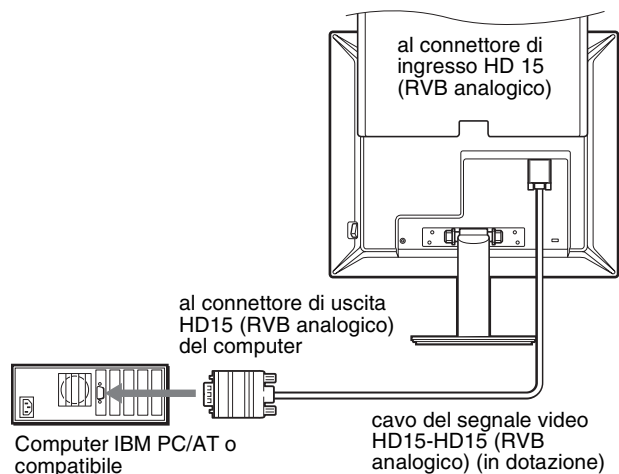


Collegamento a un computer dotato di connettore di uscita HD15 (RVB analogico)

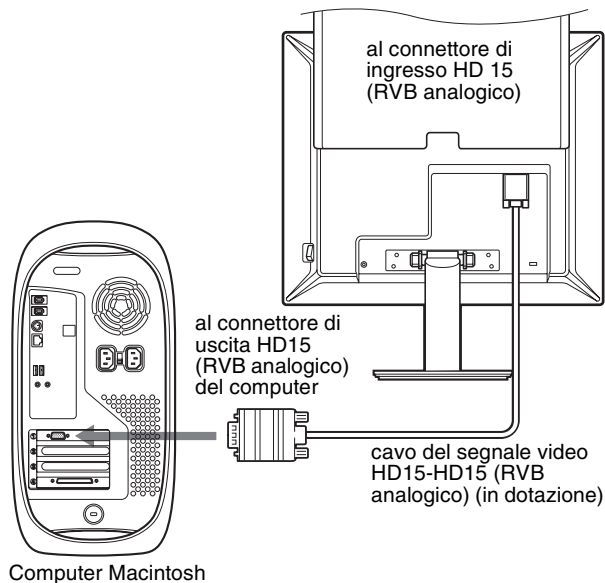
Utilizzando il cavo del segnale video HD15-HD15 (RVB analogico) in dotazione, collegare il computer al connettore di ingresso HD 15 del monitor (RVB analogico).

Collegare il computer facendo riferimento alle illustrazioni riportate di seguito.

■ Collegamento ad un computer IBM PC/AT o compatibile



■ Collegamento ad un computer Macintosh

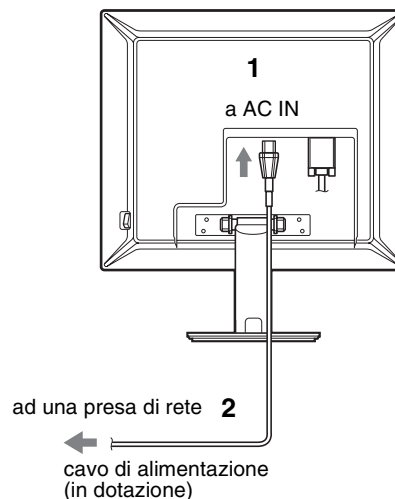


Se si collega un computer Macintosh, utilizzare un adattatore (non in dotazione), se necessario. Collegare l'adattatore al computer prima di collegare il cavo del segnale video.

Installazione 2: Collegamento del cavo di alimentazione

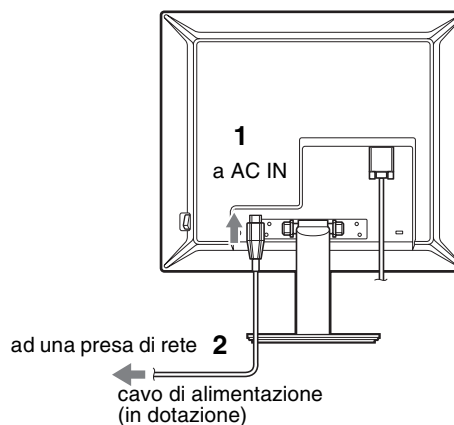
- 1 Collegare saldamente il cavo di alimentazione in dotazione al connettore AC IN del monitor.
- 2 Collegare saldamente l'altra estremità ad una presa di rete.

SDM-S53/S73



Questa illustrazione si riferisce alla parte posteriore del monitor SDM-S53. Lo stesso vale per il modello SDM-S73.

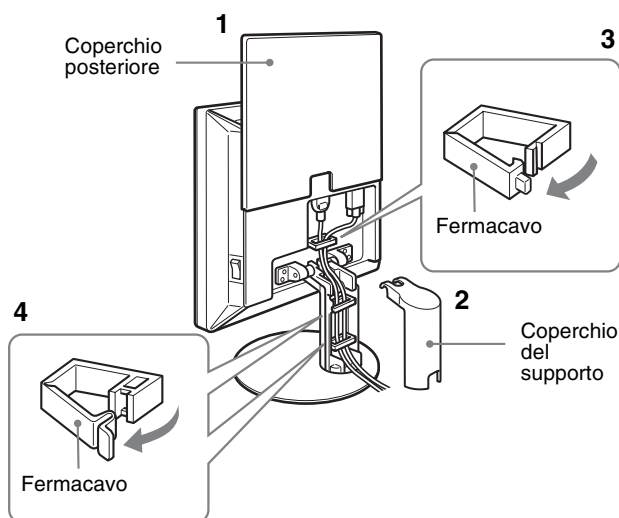
SDM-S93



Installazione 3: Fissare cavi e fili e chiudere il coperchio posteriore

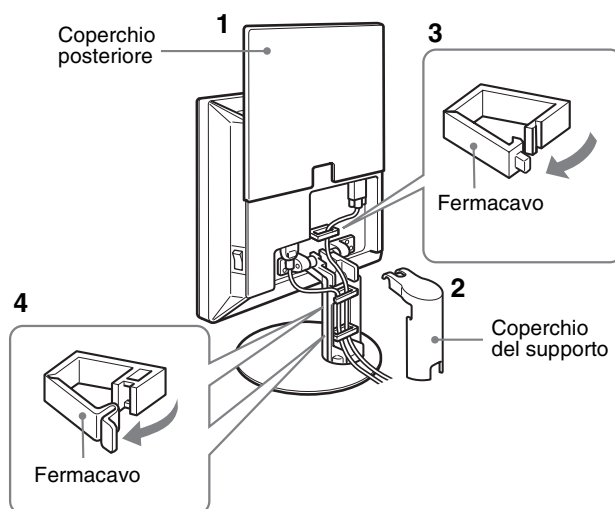
- 1 Far scorrere verso l'alto il coperchio posteriore.
- 2 Rimuovere il coperchio del supporto.
- 3 Fissare il cavo di alimentazione e il cavo del segnale video utilizzando il fermacavo situato sul rivestimento (SDM-S53/S73).
Fissare il cavo del segnale video utilizzando il fermacavo situato sul rivestimento (SDM-S93).
- 4 Inserire il cavo di alimentazione e il cavo del segnale video nel supporto, quindi fissarli utilizzando il fermacavo (SDM-S53/S73).
Inserire il cavo di alimentazione attraverso il foro nella parte sinistra del supporto, quindi fissare il cavo di alimentazione e il cavo del segnale video utilizzando il fermacavo situato all'interno (SDM-S93).
- 5 Applicare nuovamente il coperchio del supporto, quindi posizionare il coperchio posteriore facendolo scorrere verso il basso.
Assicurarsi che i cavi fuoriescano dall'apertura nella parte inferiore del coperchio del supporto affinché quest'ultimo venga posizionato in maniera corretta.

SDM-S53/S73



Illustrazioni relative alla parte posteriore del monitor SDM-S53. Lo stesso vale per il modello SDM-S73.

SDM-S93

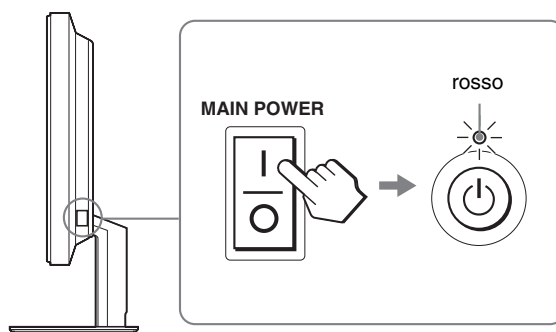


Installazione 4: Accensione del monitor e del computer

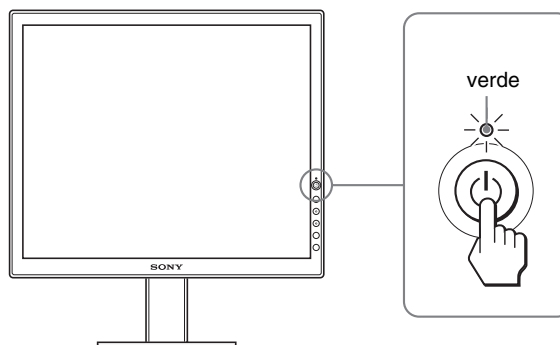
- 1 Premere l'interruttore MAIN POWER sulla parte destra del monitor in direzione di I, se non è già stato premuto. Assicurarsi che l'indicatore  (alimentazione) si illumini in rosso.

Nota

L'impostazione predefinita dell'interruttore MAIN POWER al momento della vendita è la posizione di attivazione (I).



- 2 Premere l'interruttore  (alimentazione) sulla parte anteriore destra del monitor.
L'indicatore  (alimentazione) si illumina in verde.



3 Accendere il computer.

L'installazione del monitor è completa. Se necessario, utilizzare i comandi del monitor per regolare l'immagine (pagina 10).

Se sullo schermo non appare alcuna immagine

- Verificare che il cavo di alimentazione e il cavo del segnale video siano collegati in modo corretto.
- **Se sullo schermo appare il messaggio "NO SEGNALE IN INGRESSO"**
Il computer si trova nel modo di risparmio energetico. Premere un tasto qualsiasi sulla tastiera o spostare il mouse.
- **Se sullo schermo appare il messaggio "CAVO SCOLLEGATO"**
Verificare che il cavo del segnale video sia collegato correttamente.
- **Se sullo schermo appare il messaggio "FUORI GAMMA"**
Collegare di nuovo il monitor utilizzato in precedenza. Quindi, regolare la scheda grafica del computer come indicato di seguito.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Frequenza orizzontale	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Frequenza verticale	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Risoluzione	1024 × 768 o inferiore	1280 × 1024 o inferiore

Per ulteriori informazioni sui messaggi a schermo, vedere "Sintomi e soluzioni dei problemi" a pagina 18.

Non sono richiesti driver specifici

Il monitor supporta lo standard Plug & Play "DDC" e rileva automaticamente tutte le informazioni video. Non è richiesta l'installazione di driver specifici sul computer. Alla prima accensione del computer dopo il collegamento del monitor, è possibile che venga visualizzata la procedura guidata di configurazione. In tal caso, seguire le istruzioni a schermo. Viene selezionato automaticamente il monitor Plug & Play in modo che sia possibile utilizzarlo.

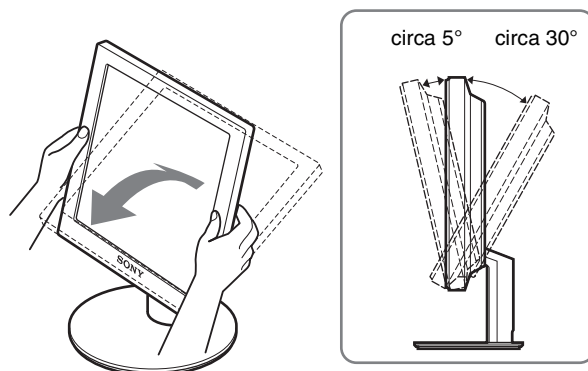
La frequenza verticale passa a 60 Hz.

Poiché un eventuale sfarfallio dell'immagine non indica problemi di funzionamento del monitor, è possibile procedere all'utilizzo. Non è necessario impostare la frequenza verticale su valori alti specifici.

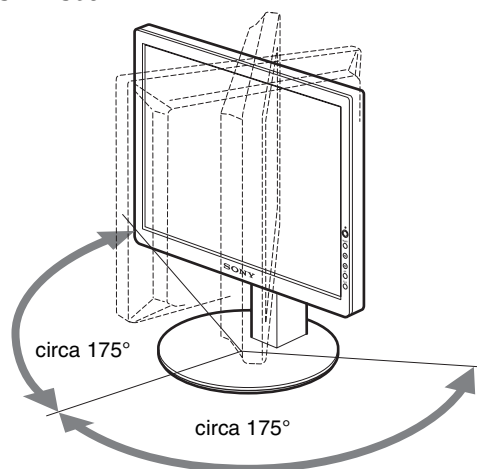
Installazione 5: Regolazione dell'inclinazione

È possibile regolare il display entro gli angoli mostrati di seguito.

Afferrare il pannello LCD dai lati, quindi regolare l'angolazione dello schermo.



Solo SDM-S93



Utilizzo ottimale del monitor

Regolare l'angolazione visiva del monitor in base all'altezza della scrivania, della sedia e in modo da non avere il riflesso della luce direttamente negli occhi.

Nota

Procedere alla regolazione dell'inclinazione e dell'altezza dello schermo lentamente e con attenzione, assicurandosi di non urtare il monitor contro la scrivania.

IT

Personalizzazione del monitor

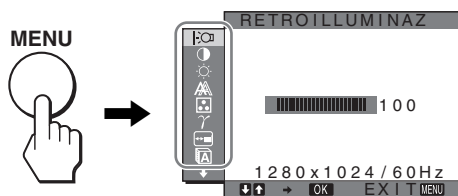
Prima di procedere alle regolazioni

Collegare il monitor e il computer, quindi accenderli.
Per ottenere i migliori risultati, attendere almeno 30 minuti prima di effettuare le regolazioni.

Tramite il menu a schermo è possibile effettuare numerose regolazioni.

Come spostarsi all'interno del menu

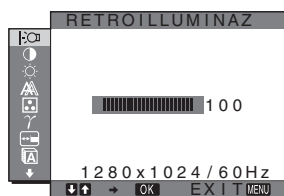
Per visualizzare il menu principale, premere il tasto MENU. Vedere pagina 11 per ulteriori informazioni sull'utilizzo del tasto MENU.



Utilizzare i tasti $\downarrow/\uparrow$ e OK per selezionare le icone raffigurate nell'illustrazione del menu principale riportata sopra. Vengono visualizzati i seguenti menu da [1] a [9]. Tenere premuto $\downarrow$ per scorrere fino a visualizzare le icone del menu [9]. Vedere pagina 11 per ulteriori informazioni sull'utilizzo dei tasti $\downarrow/\uparrow$ e OK.

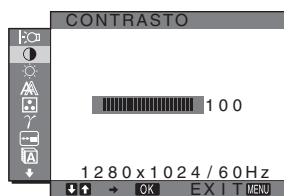
1 RETROILLUMINAZ

Selezionare il menu RETROILLUMINAZ per regolare la luminosità della retroilluminazione.



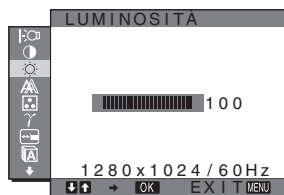
2 CONTRASTO

Selezionare il menu CONTRASTO per regolare il contrasto dell'immagine.



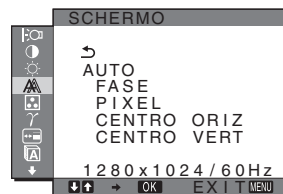
3 LUMINOSITÀ

Selezionare il menu LUMINOSITÀ per regolare la luminosità dell'immagine (livello del nero).



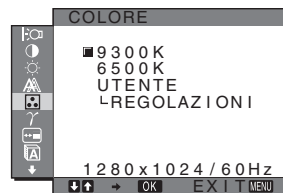
4 SCHERMO

Selezionare il menu SCHERMO per regolare la nitidezza (fase/pixel) o la centratura (posizione orizzontale/verticale) dell'immagine.



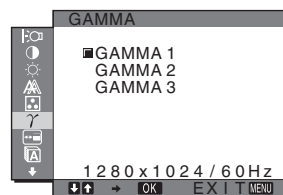
5 COLORE

Selezionare il menu COLORE per regolare la temperatura di colore dell'immagine. Tramite questo menu viene regolato il tono dello schermo.



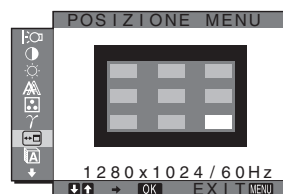
6 GAMMA

Selezionare il menu GAMMA per modificare l'impostazione della tonalità di colore dell'immagine.



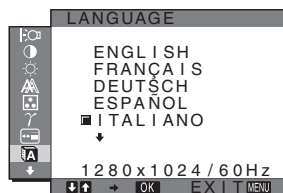
7 POSIZIONE MENU

Selezionare il menu POSIZIONE MENU per modificare la posizione del menu a schermo.



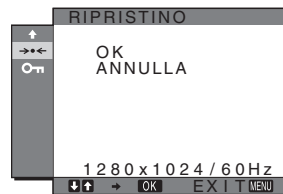
8 LANGUAGE

Selezionare LANGUAGE per cambiare la lingua utilizzata per i menu o i messaggi.



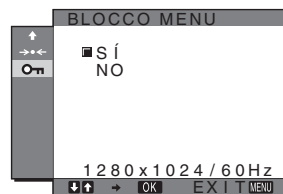
9 RIPRISTINO

Ripristinare le regolazioni sui valori predefiniti.



10 BLOCCO MENU

Bloccare il controllo dei tasti, onde evitare di effettuare regolazioni o impostazioni accidentali.



■ Utilizzo dei tasti MENU, ↓/↑, e OK

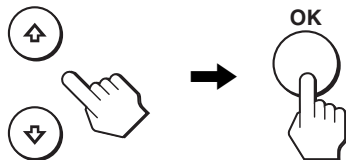
1 Visualizzazione del menu principale.

Per visualizzare il menu principale, premere il tasto MENU.



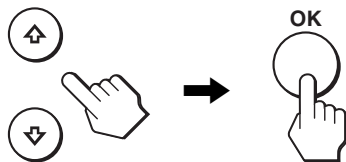
2 Selezione del menu che si desidera regolare.

Per visualizzare il menu desiderato, premere i tasti ↓/↑. Per selezionare la voce di menu, premere OK.



3 Regolazione del menu.

Per effettuare le regolazioni, premere i tasti ↓/↑, quindi premere il tasto OK. Quando viene premuto il tasto OK, l'impostazione viene memorizzata, quindi l'apparecchio torna al menu precedente.



4 Chiusura del menu.

Per tornare alla visualizzazione normale, premere una volta il tasto MENU. Se non viene premuto alcun tasto il menu si chiude automaticamente dopo circa 30 secondi.



■ Ripristino delle regolazioni sui valori predefiniti

È possibile ripristinare le regolazioni mediante il menu RIPRISTINO.

Per ulteriori informazioni sulle modalità di ripristino delle regolazioni, vedere → (RIPRISTINO) a pagina 14.

🔍 Regolazione della retroilluminazione (RETROILLUMINAZ)

Se lo schermo è eccessivamente luminoso, regolare la retroilluminazione per renderne più chiara la visibilità.

Nota

Non è possibile regolare la retroilluminazione se il modo ECO è impostato su ALTO, MEDIO o BASSO (pagina 15).

1 Premere il tasto MENU.

Sullo schermo appare il menu principale.

2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare 🔍 (RETROILLUMINAZ), quindi premere il tasto OK.

Il menu RETROILLUMINAZ viene visualizzato sullo schermo.

3 Premere i tasti ↓/↑ per regolare il livello della retroilluminazione, quindi premere il tasto OK.

🔊 Regolazione del contrasto (CONTRASTO)

Regolare il contrasto dell'immagine.

Nota

Non è possibile regolare il contrasto se il modo ECO è impostato su ALTO, MEDIO o BASSO (pagina 15).

1 Premere il tasto MENU.

Sullo schermo appare il menu principale.

2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare 🔊 (CONTRASTO), quindi premere il tasto OK.

Il menu CONTRASTO viene visualizzato sullo schermo.

3 Premere i tasti ↓/↑ per regolare il contrasto, quindi premere il tasto OK.

☀️ Regolazione del livello del nero di un'immagine (LUMINOSITÀ)

Regolare la luminosità dell'immagine (livello di nero).

Nota

Non è possibile regolare la luminosità se il modo ECO è impostato su ALTO, MEDIO o BASSO (pagina 15).

1 Premere il tasto MENU.

Sullo schermo appare il menu principale.

2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare ☀️ (LUMINOSITÀ), quindi premere il tasto OK.

Il menu LUMINOSITÀ viene visualizzato sullo schermo.

3 Premere i tasti ↓/↑ per regolare la luminosità, quindi premere il tasto OK.

IT

(continua)

A Regolazione della nitidezza e della centratura dell'immagine (SCHERMO)

■ Funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine

Quando il monitor riceve un segnale di ingresso, la posizione e la nitidezza dell'immagine (fase/pixel) vengono regolati automaticamente, assicurando che sullo schermo appaia un'immagine nitida (pagina 15).

Nota

Se la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine è attivata, l'unico interruttore ad essere attivo è quello  (alimentazione). A questo punto è possibile che l'immagine non sia stabile, ma non si tratta di un malfunzionamento. Attendere qualche secondo sino a quando la regolazione non viene completata.

Se la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine di questo monitor non è in grado di regolare completamente l'immagine

È possibile effettuare manualmente ulteriori regolazioni della qualità dell'immagine per il segnale di ingresso corrente (vedere AUTO di seguito).

In caso sia necessario effettuare ulteriori regolazioni della qualità dell'immagine

È possibile regolare manualmente la nitidezza (fase/pixel) e la posizione (orizzontale/verticale) dell'immagine.

Tali regolazioni vengono memorizzate e richiamate automaticamente non appena il display riceve il medesimo segnale di ingresso.

Se viene cambiato il segnale di ingresso dopo che il computer è stato collegato di nuovo, è possibile che queste impostazioni debbano essere ripetute.

■ Effettuare ulteriori regolazioni automatiche della qualità dell'immagine per il segnale di ingresso corrente (AUTO)

1 Premere il tasto MENU.

Sullo schermo appare il menu principale.

2 Premere i tasti / per selezionare (SCHERMO), quindi premere il tasto OK.

Il menu SCHERMO viene visualizzato sullo schermo.

3 Premere i tasti / per selezionare AUTO, quindi premere il tasto OK.

Effettuare le regolazioni appropriate di fase, pixel e posizione orizzontale/verticale per il segnale di ingresso corrente, quindi memorizzarle.

4 Premere i tasti / per selezionare , quindi premere il tasto OK.

Tornare alla schermata di menu.

■ Regolare manualmente la nitidezza dell'immagine (FASE/PIXEL)

È possibile regolare la nitidezza dell'immagine come segue.

1 Impostare la risoluzione su 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) sul computer.

2 Caricare il CD-ROM.

3 Avviare il CD-ROM, selezionare l'area e il modello, quindi visualizzare il modello di prova.

Per Windows

Fare clic su [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Per Macintosh

Fare clic su [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Premere il tasto MENU.

Sullo schermo appare il menu principale.

5 Premere i tasti / per selezionare (SCHERMO), quindi premere il tasto OK.

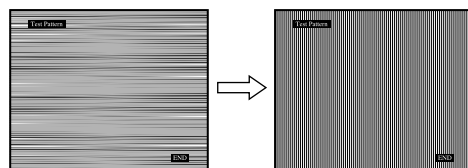
Il menu SCHERMO viene visualizzato sullo schermo.

6 Premere i tasti / per selezionare FASE, quindi premere il tasto OK.

Il menu FASE viene visualizzato sullo schermo.

7 Premere i tasti / finché le strisce orizzontali non vengono ridotte al minimo.

Regolare in modo che le strisce orizzontali vengano ridotte al minimo.



8 Premere il tasto OK.

Sullo schermo appare il menu principale.

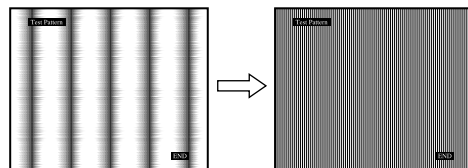
Se sullo schermo vengono visualizzate delle strisce verticali, regolare i pixel seguendo la procedura riportata di seguito.

9 Premere i tasti / per selezionare PIXEL, quindi premere il tasto OK.

Il menu PIXEL viene visualizzato sullo schermo.

10 Premere i tasti / finché non scompaiono le strisce verticali.

Regolare in modo che le strisce verticali scompaiano.



11 Fare clic su sullo schermo per disattivare il modello di prova.

12 Premere il tasto OK.

Tornare al menu SCHERMO.

13 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare ↶, quindi premere il tasto OK.

Tornare alla schermata di menu.

■ Regolare manualmente la posizione dell'immagine (CENTRO ORIZ/CENTRO VERT)

Se l'immagine non si trova al centro dello schermo, regolarne la centratura come segue.

1 Impostare la risoluzione su 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) sul computer.

2 Caricare il CD-ROM.

3 Avviare il CD-ROM, selezionare l'area e il modello, quindi visualizzare il modello di prova.

Per Windows

Fare clic su [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Per Macintosh

Fare clic su [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Premere il tasto MENU.

Il menu principale viene visualizzato sullo schermo.

5 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare (SCHERMO), quindi premere il tasto OK.

Il menu SCHERMO viene visualizzato sullo schermo.

6 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare CENTRO ORIZ o CENTRO VERT, quindi premere il tasto OK.

Il menu CENTRO ORIZ o CENTRO VERT viene visualizzato sullo schermo.

7 Premere i tasti ↓/↑ per centrare il modello di prova sullo schermo.

8 Fare clic su [END] sullo schermo per disattivare il modello di prova.

9 Premere il tasto OK.

Tornare al menu SCHERMO.

10 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare ↶, quindi premere il tasto OK.

Tornare alla schermata di menu.

Regolazione della temperatura di colore (COLORE)

È possibile selezionare il livello del colore dell'immagine relativo al campo di colore del bianco a partire dalle impostazioni della temperatura di colore predefinite. Se necessario, è inoltre possibile effettuare la sintonia fine della temperatura del colore.

1 Premere il tasto MENU.

Sullo schermo appare il menu principale.

2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare (COLORE), quindi premere il tasto OK.

Il menu COLORE viene visualizzato sullo schermo.

3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare la temperatura di colore desiderata, quindi premere il tasto OK.

Se la temperatura viene abbassata da 9300K a 6500K, i bianchi passeranno gradualmente da una tinta bluastra ad una rossastra.

■ Sintonia fine della temperatura del colore (REGOLAZ UTENTE)

1 Premere il tasto MENU.

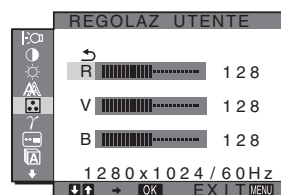
Sullo schermo appare il menu principale.

2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare (COLORE), quindi premere il tasto OK.

Il menu COLORE viene visualizzato sullo schermo.

3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare "REGOLAZIONI", quindi premere il tasto OK.

Il menu di regolazione della sintonia fine per la temperatura di colore viene visualizzato sullo schermo.



4 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare R (rosso) o B (blu), quindi premere il tasto OK. Premere i tasti ↓/↑ per regolare la temperatura di colore, quindi il tasto OK.

Poiché questa impostazione modifica la temperatura di colore aumentando o diminuendo i componenti R e B rispetto a V (verde), quest'ultimo componente è fisso.

5 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare ↶, quindi premere il tasto OK.

La nuova impostazione del colore viene memorizzata in REGOLAZ UTENTE e sarà automaticamente richiamata selezionando UTENTE.

Sullo schermo appare il menu principale.

Modifica dell'impostazione della gamma (GAMMA)

È possibile associare la tonalità di colore dell'immagine visualizzata sullo schermo a quella dell'immagine originale.

- 1 Premere il tasto MENU.**
Sullo schermo appare il menu principale.
- 2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare  (GAMMA), quindi premere il tasto OK.**
Il menu GAMMA viene visualizzato sullo schermo.
- 3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare il modo desiderato, quindi premere il tasto OK.**

Modifica della posizione dei menu (POSIZIONE MENU)

Se il menu visualizzato copre l'immagine sullo schermo, la posizione del menu può essere cambiata.

- 1 Premere il tasto MENU.**
Sullo schermo appare il menu principale.
- 2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare  (POSIZIONE MENU), quindi premere il tasto OK.**
Il menu POSIZIONE MENU viene visualizzato sullo schermo.
- 3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare la posizione desiderata, quindi premere il tasto OK.**
È possibile scegliere una delle 9 posizioni in cui verrà visualizzato il menu.

Selezione della lingua per i menu a schermo (LANGUAGE)

È possibile cambiare la lingua utilizzata per i menu o i messaggi visualizzati sul presente monitor.

- 1 Premere il tasto MENU.**
Sullo schermo appare il menu principale.
- 2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare  (LANGUAGE), quindi premere il tasto OK.**
Il menu LANGUAGE viene visualizzato sullo schermo.
- 3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare la lingua, quindi premere il tasto OK.**
 - ENGLISH: Inglese
 - FRANÇAIS: Francese
 - DEUTSCH: Tedesco
 - ESPAÑOL: Spagnolo
 - ITALIANO
 - NEDERLANDS: Olandese
 - SVENSKA: Svedese
 - РУССКИЙ: Russo
 - 日本語: Giapponese
 - 中文: Cinese

↔ Ripristino dei dati di regolazione ai valori predefiniti (RIPRISTINO)

Ripristinare le regolazioni sui valori predefiniti.

- 1 Premere il tasto MENU.**
Sullo schermo appare il menu principale.
- 2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare ↔ (RIPRISTINO), quindi premere il tasto OK.**
Il menu RIPRISTINO viene visualizzato sullo schermo.
- 3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare il modo desiderato, quindi premere il tasto OK.**
 - OK: ripristina l'impostazione predefinita di tutti i dati di regolazione. Si noti che l'impostazione di  (LANGUAGE) viene mantenuta.
 - ANNULLA: per annullare il ripristino e ritornare alla schermata del menu.

Bloccaggio dei menu e dei comandi (BLOCCO MENU)

Bloccare il controllo dei tasti, onde evitare di effettuare regolazioni o impostazioni accidentali.

- 1 Premere il tasto MENU.**
Sullo schermo appare il menu principale.
- 2 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare  (BLOCCO MENU), quindi premere il tasto OK.**
Il menu BLOCCO MENU viene visualizzato sullo schermo.
- 3 Premere i tasti ↓/↑ per selezionare SÌ o NO, quindi premere il tasto OK.**
 - SÌ: rimane operativo solo l'interruttore  (alimentazione). Se si tenta di effettuare qualsiasi altra operazione, l'icona  (BLOCCO MENU) viene visualizzata sullo schermo.
 - NO: impostare  (BLOCCO MENU) su NO. Impostando  (BLOCCO MENU) su SÌ, alla pressione del tasto MENU la voce  (BLOCCO MENU) verrà selezionata automaticamente.

Funzioni

Funzione di risparmio energetico

Questo monitor è conforme alle direttive sul risparmio energetico di VESA, ENERGY STAR e NUTEK. Se collegato ad un computer o ad una scheda grafica conforme allo standard DPMS (Display Power Management Signaling), il monitor è in grado di ridurre automaticamente il consumo energetico come mostrato di seguito.

SDM-S53

Modo di alimentazione	Consumo energetico	Indicatore di accensione (alimentazione)
Funzionamento normale	25 W (massimo)	verde
attivo-spenso* (deep sleep)**	1 W (massimo)	arancione
spento	1 W (massimo)	rosso
alimentazione principale disattivata	0 W	spento

SDM-S73

Modo di alimentazione	Consumo energetico	Indicatore di accensione (alimentazione)
Funzionamento normale	45 W (massimo)	verde
attivo-spenso* (deep sleep)**	1 W (massimo)	arancione
spento	1 W (massimo)	rosso
alimentazione principale disattivata	0 W	spento

SDM-S93

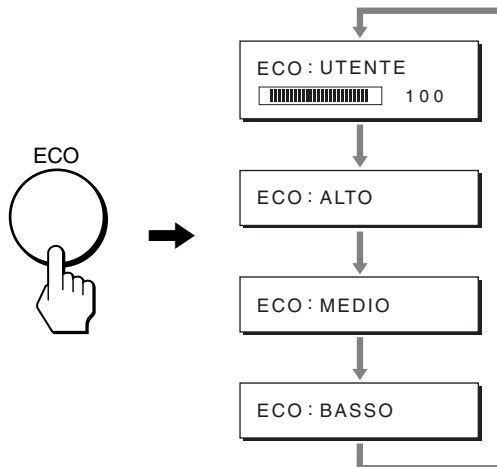
Modo di alimentazione	Consumo energetico	Indicatore di accensione (alimentazione)
Funzionamento normale	50 W (massimo)	verde
attivo-spenso* (deep sleep)**	1 W (massimo)	arancione
spento	1 W (massimo)	rosso
alimentazione principale disattivata	0 W	spento

* Quando il computer entra nel modo "attivo-spenso", il segnale di ingresso viene interrotto e sullo schermo appare il messaggio NO SEGNALE IN INGRESSO. Dopo circa 5 secondi, il monitor entra nel modo di risparmio energetico.

** "deep sleep" è modalità di risparmio energetico definite dalla Environmental Protection Agency.

Riduzione del consumo energetico (Modo ECO)

Premendo più volte il tasto ECO sulla parte anteriore del monitor è possibile selezionare la luminosità dello schermo.



Ciascun modo viene visualizzato sullo schermo e la luminosità dello schermo viene ridotta in base al modo. Il menu scompare automaticamente dopo circa 5 secondi.

La luminosità dello schermo e il consumo energetico risultano ridotti passando da ALTO a MEDIO e infine a BASSO.

L'impostazione predefinita della luminosità dello schermo è impostata su "UTENTE".

Selezionando "UTENTE", è possibile regolare il livello di retroilluminazione premendo i tasti $\downarrow/\uparrow$, allo stesso modo in cui viene selezionato RETROILLUMINAZ utilizzando il menu.

Nota

Le voci di menu RETROILLUMINAZ, CONTRASTO e LUMINOSITÀ sono disponibili solo quando il modo ECO è impostato su "UTENTE" (pagina 11).

Funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine

Quando il monitor riceve un segnale di ingresso, la posizione e la nitidezza dell'immagine (fase/pixel) vengono regolate automaticamente, assicurando che sullo schermo appaia un'immagine nitida.

Modo predefinito in fabbrica

Quando viene trasmesso un segnale di ingresso al monitor, tale segnale viene fatto corrispondere automaticamente a uno dei modi preimpostati in fabbrica e memorizzati nel monitor, in modo da fornire un'immagine di alta qualità al centro dello schermo. Se il segnale di ingresso corrisponde al modo predefinito in fabbrica, l'immagine viene automaticamente visualizzata sullo schermo con le regolazioni predefinite.

(continua)

Se i segnali trasmessi non corrispondono ai modi predefiniti in fabbrica

Quando il monitor riceve un segnale di ingresso non corrispondente ad alcuno dei modi predefiniti in fabbrica, viene attivata la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine, assicurando che sullo schermo appaia sempre un'immagine nitida entro le gamme di frequenza che seguono.

Frequenza orizzontale: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Frequenza verticale: 48–75 Hz

Di conseguenza, la prima volta che il monitor riceve segnali di ingresso che non corrispondono ad alcuno dei modi preimpostati in fabbrica, è possibile che l'apparecchio impieghi più tempo del normale per visualizzare l'immagine. Tali dati di regolazione vengono memorizzati automaticamente, in modo che, all'utilizzo successivo del monitor, queste funzioni come quando vengono ricevuti i segnali che corrispondono a uno dei modi preimpostati in fabbrica.

Se la fase, i pixel e la posizione dell'immagine vengono regolati manualmente

Per alcuni segnali di ingresso, la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine del monitor potrebbe non essere sufficiente a impostare completamente fase, pixel e posizione. In tal caso, è possibile effettuare tali regolazioni manualmente (pagina 12), regolazioni che verranno memorizzate come modi utente e richiamate automaticamente ogni volta che il monitor riceve gli stessi segnali di ingresso.

Nota

Mentre è attivata la funzione di regolazione automatica della qualità dell'immagine, l'unico interruttore ad essere attivo è quello  (alimentazione).

A questo punto è possibile che l'immagine non sia stabile, ma non si tratta di un malfunzionamento. Attendere qualche secondo sino a quando la regolazione non viene completata.

Guida alla soluzione dei problemi

Prima di contattare l'assistenza tecnica, consultare la seguente sezione.

Messaggi a schermo

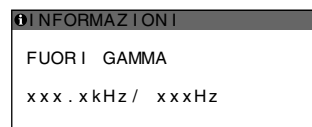
Se si presenta qualche problema relativo al segnale di ingresso, sullo schermo appare uno dei seguenti messaggi. Per risolvere il problema, vedere "Sintomi e soluzioni dei problemi" a pagina 18.

Se sullo schermo appare il messaggio "FUORI GAMMA"

Significa che il segnale di ingresso non è supportato dalle caratteristiche tecniche del monitor. Controllare le seguenti voci. Per ulteriori informazioni sui messaggi a schermo, vedere "Sintomi e soluzioni dei problemi" a pagina 18.

Se viene visualizzato "xxx.xkHz/ xxxHz"

Significa che la frequenza orizzontale o la frequenza verticale non sono supportate dalle caratteristiche tecniche del monitor. Le cifre indicano le frequenze orizzontali e verticali del segnale di ingresso corrente.

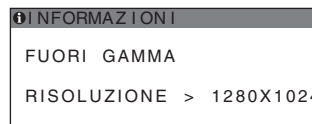


Se viene visualizzato "RISOLUZIONE > 1024 × 768" (SDM-S53)

Significa che la risoluzione non è supportata dalle caratteristiche tecniche del monitor (1024 × 768 o inferiore).

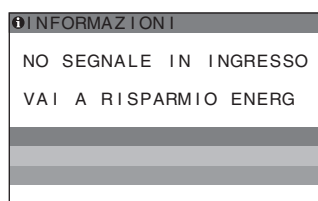
Se viene visualizzato "RISOLUZIONE > 1280 × 1024" (SDM-S73/S93)

Significa che la risoluzione non è supportata dalle caratteristiche tecniche del monitor (1280 × 1024 o inferiore).



Se sullo schermo appare il messaggio “NO SEGNALE IN INGRESSO”

Significa che non è stato immesso alcun segnale.

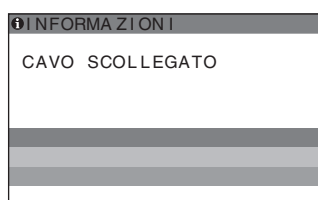


“VAI A RISPARMIO ENERG”

Il monitor entrerà nel modo di risparmio energetico dopo circa 5 secondi a partire dal momento in cui viene visualizzato il messaggio.

Se sullo schermo appare il messaggio “CAVO SCOLLEGATO”

Significa che il cavo del segnale video è stato scollegato.



Sintomi e soluzioni dei problemi

Se si verifica un problema causato dal computer o da altri apparecchi collegati, fare riferimento al relativo manuale delle istruzioni. Se il problema persiste, utilizzare la funzione di autodiagnostica (pagina 20).

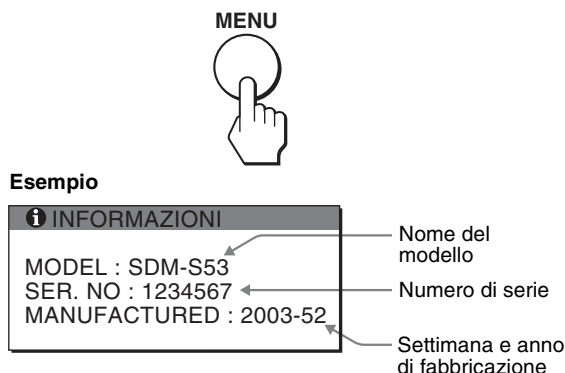
Sintomo	Controllare quanto segue
L'immagine non viene visualizzata	
Se l'indicatore  (alimentazione) non è illuminato o se l'indicatore  (alimentazione) non si illumina quando viene premuto l'interruttore  (alimentazione)	• Verificare che il cavo di alimentazione sia collegato correttamente. • Verificare che l'interruttore MAIN POWER del monitor sia attivato (pagina 8).
L'indicatore  (alimentazione) si illumina in rosso	• Verificare che l'interruttore  (alimentazione) sia acceso.
Se l'indicatore  (alimentazione) è illuminato in verde o lampeggia in arancione	• Utilizzare la funzione di autodiagnostica (pagina 20).
Se sullo schermo viene visualizzato CAVO SCOLLEGATO	• Verificare che il cavo del segnale video sia collegato correttamente e che tutte le spine siano inserite saldamente nelle relative prese (pagina 6). • Verificare che i piedini del connettore di ingresso video non siano piegati o inseriti forzatamente. • È collegato un cavo del segnale video non in dotazione. Se viene collegato un cavo del segnale video diverso da quello in dotazione, è possibile che sullo schermo venga visualizzato CAVO SCOLLEGATO. Non si tratta di un problema di funzionamento.
Se sullo schermo viene visualizzato NO SEGNALE IN INGRESSO o l'indicatore  (alimentazione) è illuminato in arancione o si alterna tra il verde e l'arancione	• Verificare che il cavo del segnale video sia collegato correttamente e che tutte le spine siano inserite saldamente nelle relative prese (pagina 6). • Verificare che i piedini del connettore di ingresso video non siano piegati o inseriti forzatamente. ■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal monitor • Il computer è impostato sul modo di risparmio energetico. Premere un tasto qualsiasi della tastiera o spostare il mouse. • Controllare che la scheda grafica sia installata correttamente. • Verificare che l'alimentazione del computer sia attivata. • Riavviare il computer.
Se sullo schermo viene visualizzato FUORI GAMMA (pagina 16)	■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal monitor • Verificare che la gamma di frequenza video rientri in quella specificata per il monitor. Se con questo monitor è stato sostituito un vecchio monitor, ricollegare il vecchio monitor e regolare la scheda grafica del computer entro le gamme riportate di seguito: Orizzontale: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Verticale: 48 – 75 Hz Risoluzione: 1024 × 768 o inferiore (SDM-S53), 1280 × 1024 o inferiore (SDM-S73/S93)
Se viene utilizzato Windows	• Se con questo monitor è stato sostituito un vecchio monitor, ricollegare quello vecchio ed eseguire le seguenti operazioni. Selezionare “SONY” dall'elenco dei produttori, quindi “SDM-S53,” “SDM-S73” o “SDM-S93” dall'elenco “Modelli” nella schermata di selezione dei dispositivi Windows. Se il nome del modello del monitor non è presente nell'elenco “Modelli”, provare “Plug & Play”.
Se si utilizza un sistema Macintosh	• Se si collega un computer Macintosh, utilizzare un adattatore (non in dotazione), se necessario. Collegare l'adattatore al computer prima di connettere il cavo del segnale video.

Sintomo	Controllare quanto segue
L'immagine è tremolante, salta, oscilla o non è chiara	- Regolare i pixel e la fase (pagina 12). - Isolare ed eliminare eventuali sorgenti di campi elettrici o magnetici, quali altri monitor, stampanti laser, ventole elettriche, lampade a fluorescenza o televisori. - Tentare collegando il monitor ad un'altra presa di rete CA, preferibilmente su un circuito diverso. ■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal monitor - Per l'impostazione più adatta del monitor, consultare il manuale della scheda grafica. - Assicurarsi che il modo grafico (VESA, Macintosh 19" Color, ecc.) e la frequenza del segnale di ingresso siano supportati dal monitor. Anche se la frequenza rientra nella gamma adatta, alcune schede video potrebbero avere un impulso sincronico troppo basso perché il monitor possa sincronizzarsi correttamente. - Regolare la frequenza di refresh del computer (frequenza verticale) per ottenere la migliore immagine possibile.
L'immagine è sfocata	- Regolare la luminosità e il contrasto (pagina 11). - Regolare i pixel e la fase (pagina 12). ■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal monitor - Impostare la risoluzione su 1024 × 768 (SDM-S53) o su 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) sul computer.
L'immagine è sdoppiata	- Eliminare eventuali prolunghe del cavo video e/o di scatole di commutazione video. - Controllare che tutte le spine siano inserite saldamente nelle rispettive prese.
L'immagine non è centrata o non è delle dimensioni corrette	- Regolare i pixel e la fase (pagina 12). - Regolare la posizione dell'immagine (pagina 13). Si noti che alcuni modi video non riempiono lo schermo fino ai bordi.
L'immagine è troppo piccola	■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati e non dal monitor Impostare la risoluzione su 1024 × 768 (SDM-S53) o su 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) sul computer.
L'immagine è scura	- Regolazione della retroilluminazione (pagina 11). - Regolazione della luminosità (pagina 11). - Regolare la gamma utilizzando il menu "Gamma" (pagina 14). - Dopo l'accensione, occorrono alcuni minuti prima che il display si illumini. - Lo schermo potrebbe diventare più scuro, a seconda del modo ECO selezionato.
Sono visibili disturbi ondulati o ellittici (effetto moiré)	Regolare i pixel e la fase (pagina 12).
Il colore non è uniforme	Regolare i pixel e la fase (pagina 12).
Il colore bianco non è perfetto	Regolare la temperatura di colore (pagina 13).
I tasti del monitor non sono operativi (sullo schermo appare il simbolo )	Se "BLOCCO MENU" è impostato su SÌ, impostarlo su NO (pagina 14).
Il monitor si spegne dopo poco	■ Problemi causati dal computer o da altri apparecchi collegati Disattivare l'impostazione di risparmio energetico del computer.
Dopo avere disattivato l'alimentazione principale, l'indicatore  (alimentazione) si illumina per qualche istante	Se l'alimentazione principale è attivata, ma l'interruttore  (alimentazione) non viene premuto o se il monitor si trova nel modo di risparmio energetico, disattivando l'interruttore MAIN POWER, è possibile che l'indicatore  (alimentazione) non si spenga immediatamente. Non si tratta di un problema di funzionamento.

Visualizzazione delle informazioni relative al monitor

Durante la ricezione del segnale video da parte del monitor, tenere premuto il pulsante MENU per più di 5 secondi finché non viene visualizzata la finestra informativa.

Premere di nuovo il tasto MENU per far scomparire la finestra.

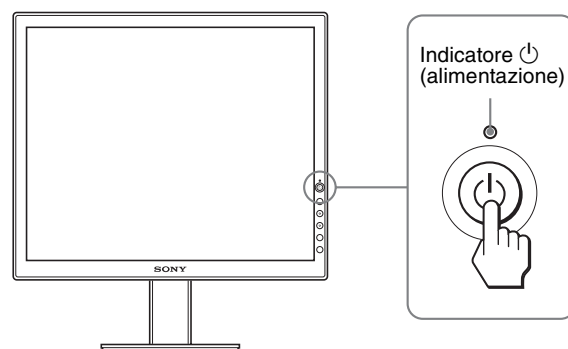


Se il problema persiste, consultare un rivenditore Sony autorizzato e fornire le seguenti informazioni:

- Nome del modello: SDM-S53, SDM-S73 o SDM-S93
- Numero di serie
- Descrizione dettagliata del problema
- Data di acquisto
- Nome e caratteristiche tecniche del computer e della scheda grafica in uso

Funzione di autodiagnostica

Il monitor è dotato di una funzione di autodiagnostica. Se si verificano problemi con il/i computer o con il monitor, lo schermo diventa vuoto e l'indicatore  (alimentazione) si illumina in verde o lampeggia in arancio. Se l'indicatore  (alimentazione) si illumina in arancio, significa che il computer è nel modo di risparmio energetico. Tentare premendo un tasto qualsiasi sulla tastiera o muovendo il mouse.



Se l'immagine scompare dallo schermo e l'indicatore (alimentazione) è illuminato in verde

- 1 Disattivare l'interruttore  (alimentazione) e scollegare i cavi del segnale video dall'apparecchio.**
- 2 Premere l'interruttore  (alimentazione) per accendere il monitor.**

Se vengono visualizzate tutte e quattro le barre di colore (bianco, rosso, verde, blu), il monitor funziona correttamente. Collegare di nuovo i cavi di ingresso video e controllare le condizioni del o dei computer.

Se le barre di colore non vengono visualizzate, si tratta di un potenziale guasto al monitor. Informare un rivenditore Sony autorizzato sulle condizioni del monitor.

Se l'immagine scompare dallo schermo e l'indicatore (alimentazione) lampeggia in arancione

Premere due volte l'interruttore  (alimentazione) per spegnere e riaccendere il monitor.

Se l'indicatore  (alimentazione) si illumina in verde, il monitor funziona correttamente.

Se l'indicatore  (alimentazione) lampeggia ancora, si tratta di un potenziale guasto al monitor. Contare i secondi tra un lampeggiamento in arancio e l'altro dell'indicatore  (alimentazione) e informare un rivenditore Sony autorizzato sulle condizioni del monitor. Assicurarsi di prendere nota del nome del modello e del numero di serie del monitor. Annotare inoltre il nome della marca e del modello della scheda grafica e del computer.

Caratteristiche tecniche

SDM-S53

Pannello LCD	Tipo di pannello: a-Si TFT Active Matrix Dimensioni dell'immagine: 15,0 pollici
Formato del segnale di ingresso	Frequenza di utilizzo RVB* Orizzontale: tra 28 e 61 kHz Verticale: tra 48 e 75 Hz
Risoluzione	Orizzontale: massimo 1024 punti Verticale: massimo 768 linee
Livelli dei segnali di ingresso	Segnale video RVB 0,7 Vp-p, 75 Ω, positivo Segnale SYNC Livello TTL, 2,2 kΩ, positivo o negativo (Sincronismo orizzontale e verticale separato, oppure composito) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativo (Sincronismo su verde)
Requisiti di alimentazione	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, massimo 0,6 A
Consumo energetico	massimo 25 W
Temperatura di utilizzo	da 5 a 35 °C
Dimensioni (larghezza/altezza/profondità)	Display (verticalmente): Circa 339 × 370 × 186 mm (con supporto) Circa 339 × 275 × 53 mm (senza supporto)
Peso	Circa 3,7 kg (con supporto) Circa 2,7 kg (senza supporto)
Plug & Play	DDC2B
Accessori	Vedere pagina 6.

SDM-S73/S93

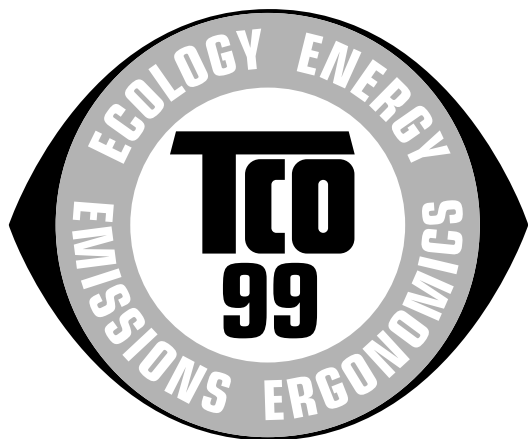
Pannello LCD	Tipo di pannello: a-Si TFT Active Matrix Dimensioni dell'immagine: 17,0 pollici (SDM-S73) Dimensioni dell'immagine: 19,0 pollici (SDM-S93)
Formato del segnale di ingresso	Frequenza di utilizzo RVB* Orizzontale: tra 28 e 80 kHz Verticale: tra 48 e 75 Hz
Risoluzione	Orizzontale: massimo 1280 punti Verticale: massimo 1024 linee
Livelli dei segnali di ingresso	Segnale video RVB 0,7 Vp-p, 75 Ω, positivo Segnale SYNC Livello TTL, 2,2 kΩ, positivo o negativo (Sincronismo orizzontale e verticale separato, oppure composito) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativo (Sincronismo su verde)
Requisiti di alimentazione	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, massimo 1,0 A
Consumo energetico	massimo 45 W (SDM-S73) massimo 50 W (SDM-S93)
Temperatura di utilizzo	da 5 a 35 °C
Dimensioni (larghezza/altezza/profondità)	Display (verticalmente): Circa 367 × 411 × 215 mm (con supporto) (SDM-S73) Circa 412 × 445 × 234 mm (con supporto) (SDM-S93) Circa 367 × 315 × 60 mm (senza supporto) (SDM-S73) Circa 412 × 350 × 64 mm (senza supporto) (SDM-S93)
Peso	Circa 5,4 kg (con supporto) (SDM-S73) Circa 6,6 kg (con supporto) (SDM-S93) Circa 4,1 kg (senza supporto) (SDM-S73) Circa 5,2 kg (senza supporto) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Accessori	Vedere pagina 6.

* Condizione di sincronizzazione orizzontale e verticale consigliata

- L'ampiezza della sincronizzazione orizzontale dovrebbe essere superiore al 4,8% della sincronizzazione orizzontale totale oppure 0,8 μs, a seconda di qual è più ampia.
- L'ampiezza di oscuramento orizzontale dovrebbe essere superiore a 2,5 μsec.
- L'ampiezza di oscuramento verticale dovrebbe essere superiore a 450 μsec.

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

SDM-S53

SDM-S73

SDM-S93

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Содержание

Меры предосторожности	4
Идентификация деталей и органов управления	5

Подготовка к работе 6

Подготовка к работе 1: Подсоединение кабелей видеосигнала	6
Подготовка к работе 2: Подсоединение кабеля питания	7
Подготовка к работе 3: Закрепление кабелей и закрытие задней крышки	8
Подготовка к работе 4: Включение монитора и компьютера	8
Подготовка к работе 5: Регулировка наклона	9

Подстройка монитора 10

Перемещение по экранному меню	10
 Регулировка подсветки (ПОДСВЕТКА)	11
 Регулировка контрастности (КОНТРАСТ)	11
 Регулировка уровня черного цвета изображения (ЯРКОСТЬ)	11
 Регулировка резкости и центровки изображения (ЭКРАН)	12
 Подстройка цветовой температуры (ЦВЕТ)	13
 Изменение настройки гаммы (GAMMA)	14
 Изменение положения экранного меню (ПОЗ МЕНЮ)	14
 Выбор языка в экранном меню (LANGUAGE)	14
 Сброс данных настройки до значений по умолчанию (СБРОС)	14
 Блокировка меню и органов управления (БЛОКИРОВКА МЕНЮ)	14

Технические особенности 15

Функция экономии энергии	15
Снижение потребления энергии (режим ECO)	15
Функция автоматической регулировки качества изображения	16

Устранение неисправностей 16

Экранные сообщения	16
Симптомы неполадок и действия по их устранению	18
Функция самодиагностики	20

Технические характеристики 21

TCO'99 Eco-document	i
-------------------------------	---

- Macintosh является торговой маркой Apple Computer, Inc., зарегистрированной в США и других странах.
- Windows® являются зарегистрированными торговыми марками Microsoft Corporation в США и других странах.
- IBM PC/AT и VGA являются зарегистрированными торговыми марками IBM Corporation в США.
- VESA и DDC™ являются торговыми марками Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR является торговой маркой, зарегистрированной в США.
- Adobe и Acrobat являются торговыми марками Adobe Systems Incorporated.
- Остальные названия продуктов, упомянутые в этом документе, могут являться зарегистрированными торговыми марками или торговыми марками соответствующих владельцев.
- В дальнейшем символы “™” и “®” не упоминаются в этом руководстве.

Меры предосторожности

Меры предосторожности при подключении к сети электропитания

- Используйте кабель питания, поставляемый с монитором. При использовании другого кабеля питания убедитесь в том, что он подходит для использования в местной сети.

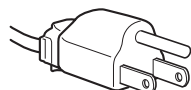
Для покупателей в США

При использовании несоответствующего кабеля питания монитор не будет отвечать обязательным стандартам FCC.

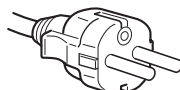
Для покупателей в Великобритании

При использовании монитора в Великобритании пользуйтесь соответствующим кабелем питания для Великобритании.

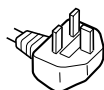
Примеры сетевых вилок



для 100 - 120 В
переменного тока



для 200 - 240 В
переменного тока



только для 240 В
переменного тока

Сетевая розетка должна находиться в легкодоступном месте вблизи от прибора.

Установка

Не устанавливайте и не оставляйте монитор:

- В местах, подверженных воздействию высоких температур, например, рядом с батареями, нагревательными воздуховодами, или в местах, где возможно попадание прямого солнечного света. Размещение монитора в местах, подверженных воздействию высоких температур, например, в автомобилях, припаркованных в солнечных местах или рядом с нагревательными воздуховодами, может привести к деформации корпуса или к неисправностям.
- В местах, где присутствует вибрация или резкие механические воздействия.
- Рядом с любым оборудованием, которое излучает сильное магнитное поле, например, телевизорами или другими домашними приборами.
- В местах, где может скапливаться много пыли, грязи или песка, например, рядом с открытым окном или выходом из помещения. Если устройство переносится по улице, обязательно примите соответствующие меры предосторожности против существующей в воздухе пыли и грязи. В противном случае устройство может быть безвозвратно повреждено.

Обслуживание экрана ЖКД

- Не оставляйте экран ЖКД в местах, где на него падает солнце, так как это может привести к его повреждению. Соблюдайте осторожность при размещении монитора у окна.
- Не толкайте и не царапайте экран ЖКД. Не кладите тяжелые предметы на экран ЖКД. Это может привести к искривлению экрана или неисправности панели ЖКД.
- Если монитор используется в холодном месте, то на экране может появиться остаточное изображение. Это не является неполадкой. Экран возвращается к обычному воспроизведению, как только температура становится нормальной.
- Если в течение долгого времени отображается неподвижное изображение, то на экране может ненадолго появиться остаточное изображение. Остаточное изображение со временем исчезнет.
- Панель ЖКД нагревается во время работы. Это не является неполадкой.

Примечание по ЖКД (жидкокристаллическому дисплею)

Обратите внимание на то, что экран ЖКД изготовлен по высокоточной технологии. Однако на экране ЖКД могут постоянно появляться черные или светлые точки (красные, голубые или зеленые), а также неправильные цветные полосы или яркие пятна. Это не является неполадкой.

(Эффективное число точек: более 99,99%)

Уход

- Перед чисткой монитора обязательно отключите кабель питания из розетки.
- Протирайте экран ЖКД мягкой тканью. При использовании химических средств для чистки стекла не применяйте жидкости, содержащие антистатические или аналогичные добавки, так как они могут повредить покрытие экрана ЖКД.
- Протирайте корпус, панель и органы управления мягкой тканью, слегка смоченной в слабом растворе моющего средства. Не пользуйтесь грубыми щетками, абразивными пастами или такими растворителями, как спирт или бензин.
- Не следует прикасаться к экрану, скрести или стучать по нему острыми или шершавыми предметами (шариковой ручкой, отверткой). Это может привести к появлению царапин на поверхности экрана.
- Обратите внимание, что обработка монитора такими летучими растворителями, как инсектициды, или его длительный контакт с резиновыми или виниловыми материалами, может привести к ухудшению материалов или старению покрытия экрана ЖКД.

Транспортировка

- Отключите все кабели от монитора и возьмитесь за края дисплея ЖКД, соблюдая осторожность, чтобы не поцарапать экран при транспортировке. Падение монитора может привести к травме или его повреждению.
- При перевозке монитора или его доставке в ремонтную мастерскую пользуйтесь заводской картонной коробкой и упаковочными материалами.

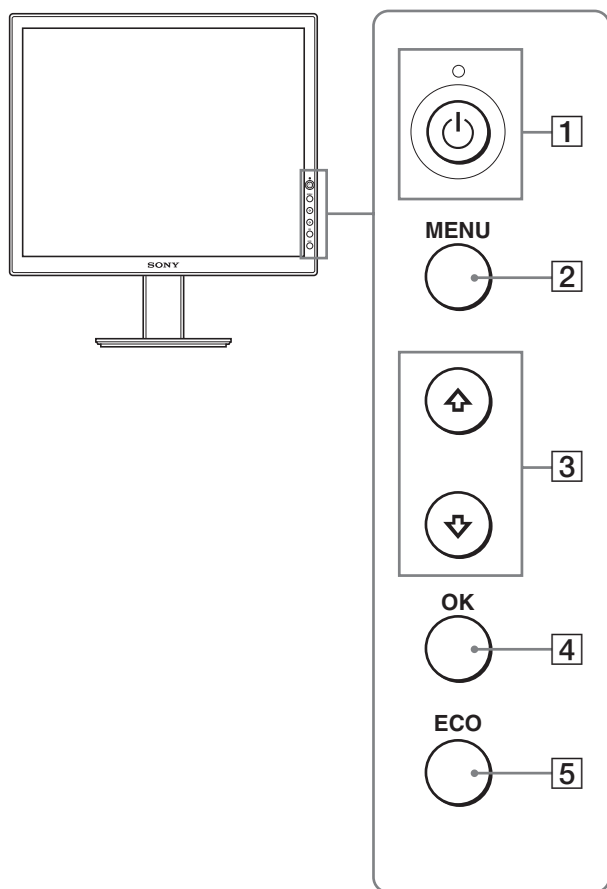
Утилизация монитора

- Не выбрасывайте этот монитор вместе с другими бытовыми отходами.
- Флуоресцентная лампа, установленная в этом мониторе, содержит ртуть. Утилизация данного монитора должна проводиться в соответствии с инструкциями местных санитарных органов.

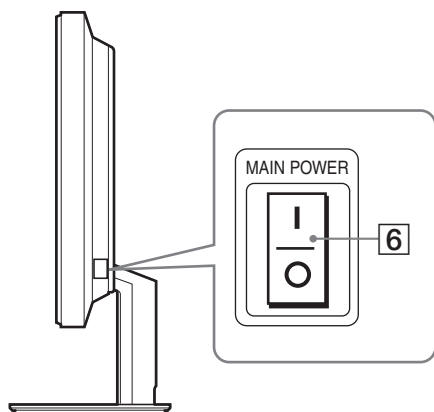
Идентификация деталей и органов управления

См. страницы в скобках для получения подробных сведений.

Вид спереди на дисплей ЖКД

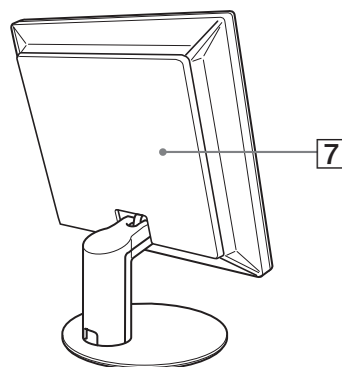


Вид сбоку на дисплей ЖКД



- 1 Выключатель  (питание) и индикатор  (питание) (стр. 8, 15, 20)**
С помощью этого выключателя можно включить монитор, после чего загорается красным индикатор  (питание). Чтобы отключить монитор, нажмите выключатель еще раз.
Если индикатор  (питание) не загорается, нажмите основной выключатель питания MAIN POWER (**6**).
- 2 Кнопка MENU (стр. 10, 11)**
Эта кнопка включает и выключает экран меню.
- 3 Кнопки  /  (стр. 11)**
Эти кнопки используются для выбора элементов меню и выполнения настроек.
- 4 Кнопка OK (стр. 11)**
Эта кнопка активизирует элемент меню и настройки, выбранные с помощью кнопок  /  (**3**).
- 5 Кнопка ECO (стр. 15)**
Эта кнопка используется для снижения потребления энергии.
- 6 Основной выключатель питания MAIN POWER (стр. 8)**
С помощью этого выключателя можно включать и выключать основное питание монитора.

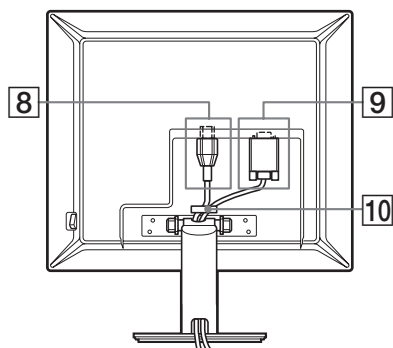
Вид сзади на дисплей ЖКД



- 7 Задняя крышка (стр. 8)**
Снимите крышку при подключении кабелей.

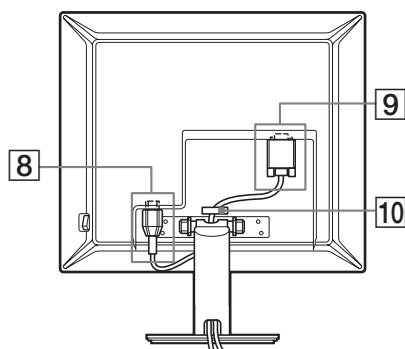
RU

(продолжение на следующей странице)



На рисунке показана задняя панель монитора SDM-S53.

SDM-S93

**8 Гнездо AC IN (стр. 7)**

К этому разъему подключается кабель питания (прилагается).

9 Входное гнездо HD15 (RGB)

Через это гнездо подаются аналоговые видеосигналы RGB (0,700 Vp-p, положит.) и сигналы синхронизации.

10 Фиксатор для кабелей (стр. 8)

С его помощью кабели и шнуры закрепляются на мониторе.

Подготовка к работе

Перед использованием монитора проверьте наличие в коробке следующих принадлежностей:

- Дисплей ЖКД
- Кабель питания
- Кабель видеосигнала HD15-HD15
- CD-ROM (программы для Windows и Macintosh, инструкции по эксплуатации и т.д.)
- Гарантийный талон
- Руководство по быстрой установке

Подготовка к работе 1: Подсоединение кабелей видеосигнала

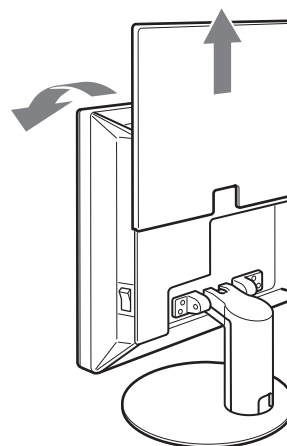
Перед подключением монитор и компьютер должны быть выключены.

Примечания

- Не следует прикасаться к штырькам разъема кабеля видеосигнала, так как при этом их можно согнуть.
- Во избежание повреждения контактов на разъеме кабеля видеосигнала обязательно убедитесь в правильной ориентации разъема HD15.

1 Снимите заднюю крышку.

2 Наклоните дисплей вперед.

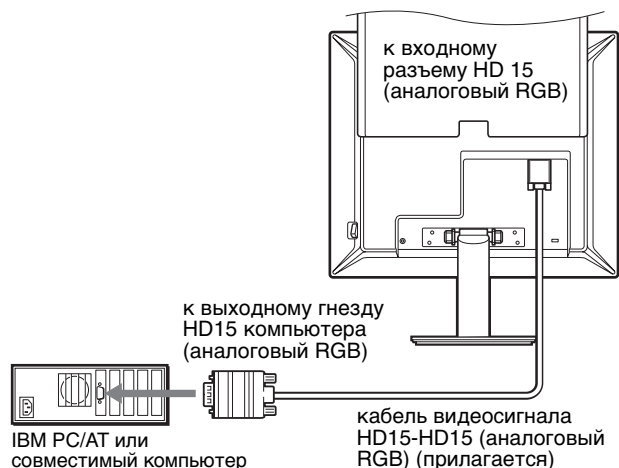


Подключите компьютер, оборудованный выходным гнездом HD15 (аналоговый RGB)

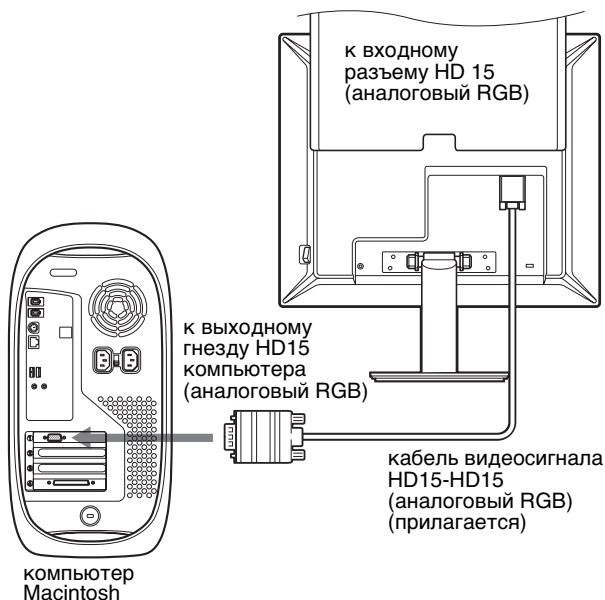
С помощью прилагаемого кабеля видеосигнала HD15-HD15 (аналоговый RGB) подключите компьютер к входному гнезду HD 15 монитора (аналоговый RGB).

Подключите компьютер, как показано на следующих рисунках.

■ **Подключение к компьютеру IBM PC/AT или совместимому с ним**



■ **Подключение к компьютеру Macintosh**

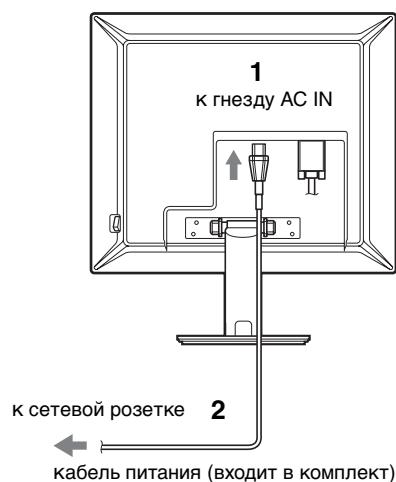


При подключении компьютера Macintosh используйте при необходимости переходник (не прилагается). Переходник необходимо подключать к компьютеру до подключения кабеля видеосигнала.

Подготовка к работе 2: Подсоединение кабеля питания

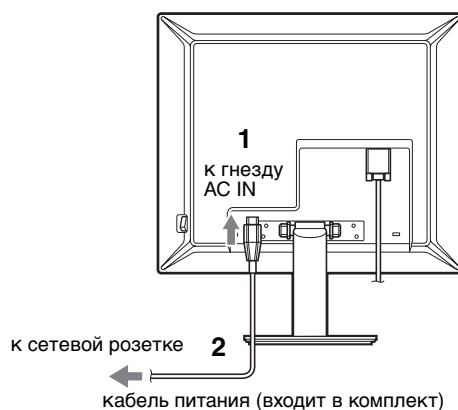
- 1 Надежно подсоедините прилагаемый кабель питания к разъему AC IN монитора.
- 2 Надежно подсоедините другой конец кабеля к розетке электропитания.

SDM-S53/S73



На рисунке показана задняя панель монитора SDM-S53. То же справедливо для модели SDM-S73.

SDM-S93

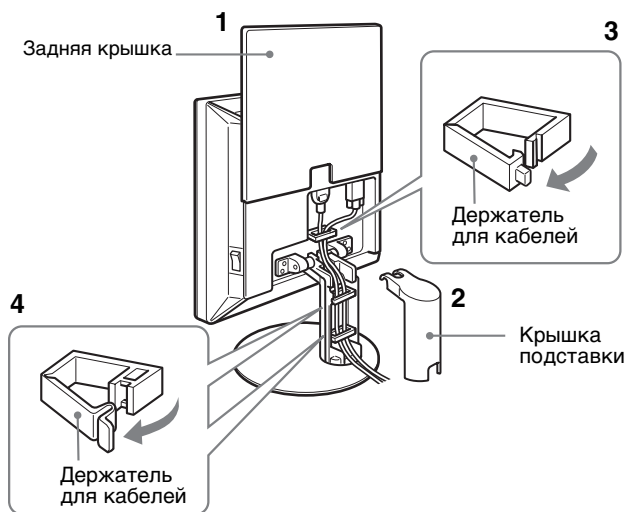


RU

Подготовка к работе 3: Закрепление кабелей и закрытие задней крышки

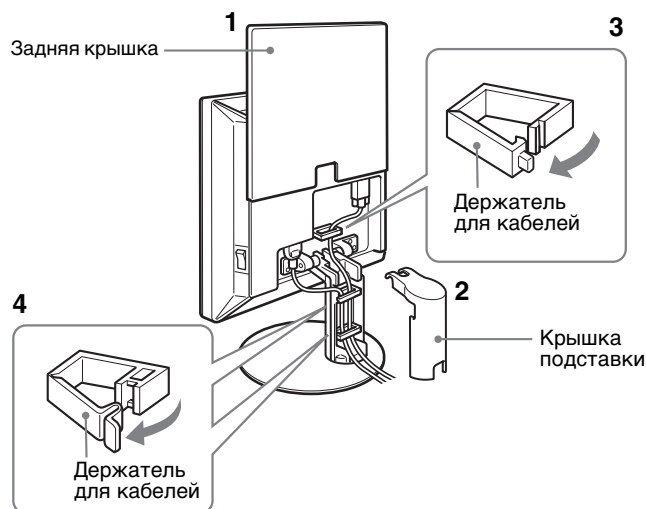
- 1 Снимите заднюю крышку.
- 2 Снимите крышку подставки.
- 3 Закрепите кабели питания и видеосигнала с помощью держателя для кабелей на корпусе (SDM-S53/S73). Закрепите кабель видеосигнала с помощью держателя для кабелей на корпусе (SDM-S93).
- 4 Пропустите кабели питания и видеосигнала в подставку и закрепите их с помощью держателя для кабелей (SDM-S53/S73). Пропустите кабель питания сквозь отверстие в левой части подставки и закрепите кабели питания и видеосигнала внутри с помощью держателя для кабелей (SDM-S93).
- 5 Установите крышку подставки на место, а затем закройте заднюю крышку, сдвинув ее вниз. Чтобы крышка подставки встала на место, убедитесь, что кабели выходят через отверстие в нижней части крышки подставки.

SDM-S53/S73



На рисунках изображена задняя панель монитора SDM-S53.
То же справедливо для модели SDM-S73.

SDM-S93

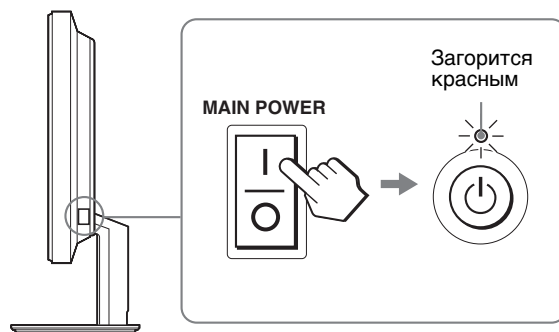


Подготовка к работе 4: Включение монитора и компьютера

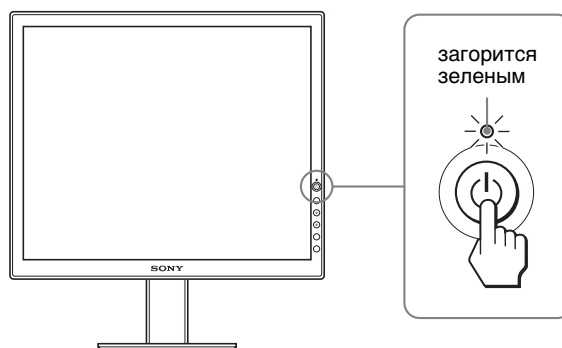
- 1 Нажмите выключатель основного питания MAIN POWER с правой стороны монитора в направлении I, если он еще не нажат. Убедитесь, что индикатор (питание) горит красным цветом.

Примечание

Переключатель MAIN POWER на заводе устанавливается во включенное положение (I).



- 2 Нажмите выключатель (питание) на передней панели монитора справа. Индикатор (питание) загорится зеленым.



3 Включите компьютер.

Подключение монитора завершено. Если необходимо, воспользуйтесь органами управления монитора для настройки изображения (стр. 10).

Если на экране отсутствует изображение

- Убедитесь, что кабель питания и кабель видеосигнала подключены правильно.
- Если на экране появляется сообщение “НЕТ СИГНАЛА”
Компьютер находится в режиме экономии энергии. Попробуйте нажать любую клавишу на клавиатуре или передвинуть мышь.
- Если на экране появляется сообщение “КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН”
Убедитесь, что кабель видеосигнала подключен правильно.
- Если на экране появилась надпись “НЕДОПУСТ. ГРАФ. РЕЖИМ”
Верните прежний монитор на место. Затем отрегулируйте графический адаптер компьютера в следующих диапазонах.

	SDM-S53	SDM-S53/S73/S93
Частота горизонтальной развертки	28 – 61 кГц	28 – 80 кГц
Частота вертикальной развертки	48 – 75 Гц	48 – 75 Гц
Разрешение	1024 × 768 или менее	1280 × 1024 или менее

Для получения дополнительных сведений об экранных сообщениях см. раздел “Симптомы неполадок и действия по их устранению” на стр. 18.

Установка специальных драйверов не требуется

Данный монитор отвечает требованиям стандарта “DDC” Plug & Play, что позволяет компьютеру автоматически обнаружить всю информацию о мониторе. Необязательно устанавливать на компьютере какие-либо специальные драйверы. При первом включении компьютера после подключения монитора на экране может появиться диалоговое окно программы установки. В этом случае следуйте указаниям на экране. Будет автоматически выбран Монитор Plug & Play, чтобы этот монитор можно было использовать.

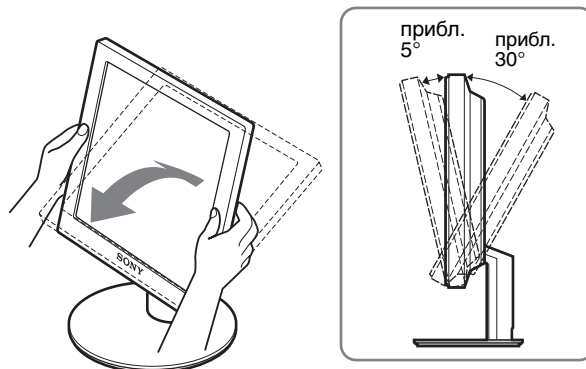
Частота вертикальной развертки станет 60 Гц.

Так как мерцания практически незаметны на мониторе, можно использовать этот параметр. Не нужно устанавливать для вертикальной развертки более высокое значение.

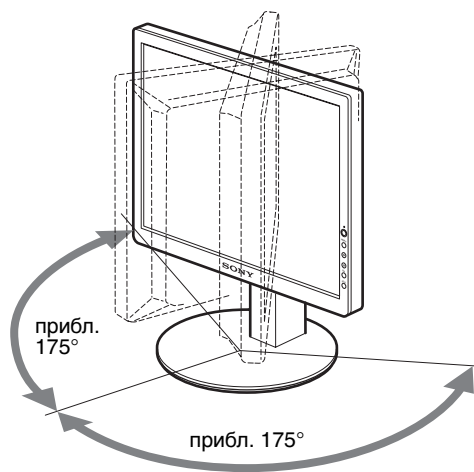
Подготовка к работе 5: Регулировка наклона

Дисплей можно устанавливать в удобное положение, изменяя углы наклона, как показано на рисунке ниже.

Взявшись за края панели ЖКД, отрегулируйте угол наклон экрана.



Только модель SDM-S93



Для удобства использования монитора

Отрегулируйте угол наклона монитора в соответствии с высотой стола и стула, а также таким образом, чтобы свет не попадал в глаза, отражаясь от монитора.

Примечание

При регулировке наклона и высоты монитора соблюдайте осторожность, чтобы не ударить монитор о стол.

RU

Подстройка монитора

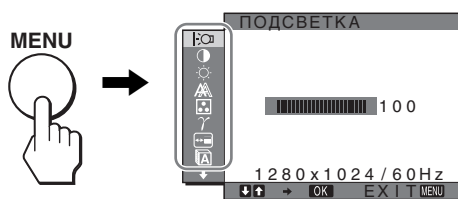
Перед выполнением регулировок

Подсоедините монитор к компьютеру, а затем включите их.
Подождите не менее 30 минут перед выполнением регулировок для получения наилучших результатов.

Большая часть настроек монитора производится с помощью экранного меню.

Перемещение по экранному меню

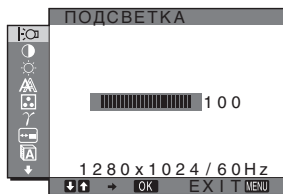
Нажмите кнопку MENU для отображения на экране главного меню (MENU). См. стр. 11 для получения подробных сведений о кнопке MENU.



С помощью кнопок $\downarrow/\uparrow$ и OK выберите значки, указанные на рисунке главного меню. На экране появляется следующее меню [1]~[9]. Удерживая нажатой кнопку $\downarrow$, прокрутите меню, пока не появятся значки в меню [9]. См. стр. 11 для получения дополнительных сведений об использовании кнопок $\downarrow/\uparrow$ и OK.

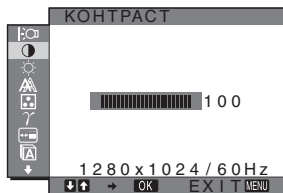
1 ПОДСВЕТКА (стр. 11)

Выберите меню ПОДСВЕТКА, чтобы отрегулировать яркость и подсветку.



2 КОНТРАСТ (стр. 11)

Выберите меню КОНТРАСТ, чтобы настроить контрастность изображения.

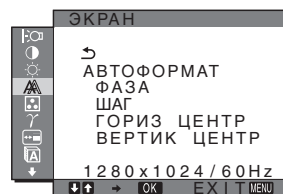


3 ЯРКОСТЬ (стр. 11)

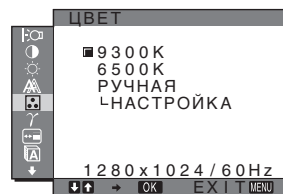
Выберите меню ЯРКОСТЬ, чтобы отрегулировать яркость изображения (уровень черного цвета).



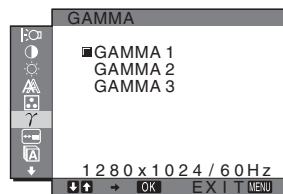
- 4 ЭКРАН  (стр. 12)
Выберите меню ЭКРАН, чтобы отрегулировать резкость (фаза/шаг) и положение (по горизонтали/по вертикали) изображения.



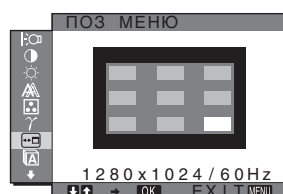
- 5 ЦВЕТ  (стр. 13)
Выберите меню ЦВЕТ, чтобы отрегулировать цветовую температуру изображения. При этом настраиваются цветовые тона на экране.



- 6 GAMMA  (стр. 14)
Выберите меню GAMMA, чтобы изменить цветовой оттенок изображения.



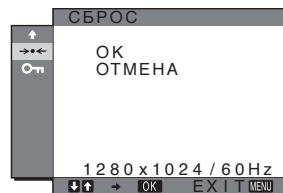
- 7 ПОЗ МЕНЮ  (стр. 14)
Выберите меню ПОЗ МЕНЮ, чтобы изменить положение меню на экране.



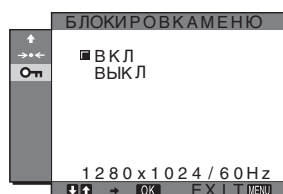
- 8 LANGUAGE  (стр. 14)
Выберите LANGUAGE, чтобы изменить язык, используемый для отображения меню и сообщений.



- 9 СБРОС  (стр. 14)
Возвращает параметры к значениям по умолчанию.



- 10 БЛОКИРОВКА МЕНЮ  (стр. 14)
Блокировка управления кнопками для предотвращения случайных настроек или сброса.



■ Использование кнопок MENU, ↓/↑ и ОК

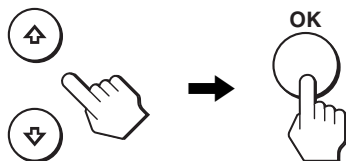
1 Отображение главного меню (MENU).

Нажмите кнопку MENU для отображения на экране главного меню (MENU).



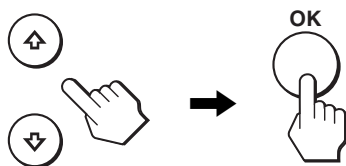
2 Выберите меню, в котором необходимо выполнить подстройку.

Нажмите кнопки ↓/↑ для отображения нужного меню. Нажмите кнопку ОК для выбора элемента меню.



3 Выполните подстройку меню.

Нажмите кнопки ↓/↑ для выполнения настройки, затем нажмите кнопку ОК. При нажатии кнопки ОК настройки сохраняются, а дисплей возвращается к предыдущему меню.



4 Закройте меню.

Нажмите кнопку MENU один раз для возврата в нормальный режим просмотра. Если кнопки не были нажаты, то экранное меню автоматически исчезает приблизительно через 30 секунд.



■ Восстановление значений по умолчанию для параметров

Сбросить настройки можно с помощью меню СБРОС. Для получения подробных сведений о выполнении сброса настроек см. раздел → (СБРОС) на стр. 14.

☞ Регулировка подсветки (ПОДСВЕТКА)

Если экран слишком яркий, настройте подсветку, чтобы с ним было удобнее работать.

Примечание

Подсветку нельзя настроить, когда для режима ECO установлено значение ЯРКАЯ, СРЕДНЯЯ или СЛАБАЯ (стр. 15).

1 Нажмите кнопку MENU.

На экране появится главное меню.

2 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора ☞ (ПОДСВЕТКА) и нажмите кнопку ОК.

На экране появится меню ПОДСВЕТКА.

3 Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы отрегулировать уровень подсветки, и нажмите кнопку ОК.

● Регулировка контрастности (КОНТРАСТ)

Настройте контрастность изображения.

Примечание

Контрастность нельзя настроить, когда для режима ECO установлено значение ЯРКАЯ, СРЕДНЯЯ или СЛАБАЯ (стр. 15).

1 Нажмите кнопку MENU.

На экране появится главное меню.

2 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора ● (КОНТРАСТ) и нажмите кнопку ОК.

На экране появится меню КОНТРАСТ.

3 Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы отрегулировать контрастность, и нажмите кнопку ОК.

☀ Регулировка уровня черного цвета изображения (ЯРКОСТЬ)

Настройте яркость изображения (уровень черного).

Примечание

Яркость нельзя настроить, когда для режима ECO установлено значение ЯРКАЯ, СРЕДНЯЯ или СЛАБАЯ (стр. 15).

1 Нажмите кнопку MENU.

На экране появится главное меню.

2 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора ☀ (ЯРКОСТЬ) и нажмите кнопку ОК.

На экране появится меню ЯРКОСТЬ.

3 Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы отрегулировать яркость, и нажмите кнопку ОК.

RU

Регулировка резкости и центровки изображения (ЭКРАН)

■ Функция автоматической регулировки качества изображения

При приеме входного сигнала монитор автоматически регулирует положение и резкость изображения (фаза/шаг) и обеспечивает четкое изображение на экране (стр. 16).

Примечание

Если активизирована функция автоматической регулировки качества изображения, работает только выключатель  (питание).

Изображение может мигать, это не является признаком неисправности. Просто подождите несколько секунд до завершения настройки.

Если при использовании функции автоматической регулировки качества изображения этого монитора изображение настроено не полностью

Можно выполнить дальнейшую автоматическую настройку качества изображения для текущего входного сигнала. (См. описание функции АВТОФОРМАТ ниже.)

Если требуется выполнить дополнительную регулировку качества изображения

Можно вручную отрегулировать резкость (фаза/шаг) и положение (по горизонтали/по вертикали) изображения.

Эти настройки сохраняются в памяти и автоматически вызываются каждый раз, когда дисплей получает такой же входной сигнал.

Возможно, эти настройки придется повторить, если изменен входной сигнал после повторного подключения компьютера.

■ Дальнейшие автоматические настройки качества изображения для текущего входного сигнала (АВТОФОРМАТ)

1 Нажмите кнопку MENU.

На экране появится главное меню.

2 Нажмите кнопки / для выбора (ЭКРАН) и нажмите кнопку OK.

На экране появится меню ЭКРАН.

3 Нажмите кнопки / для выбора АВТОФОРМАТ и нажмите кнопку OK.

Выполните соответствующие настройки фазы экрана, шага и положения по горизонтали/вертикали для текущего входного сигнала и сохраните их.

4 Нажмите кнопки / для выбора и нажмите кнопку OK.

Снова появится экран меню.

■ Регулировка резкости изображения вручную (ФАЗА/ШАГ)

Резкость изображения можно отрегулировать следующим образом.

1 Установите разрешение 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S53/S73/S93) на компьютере.

2 Вставьте компакт-диск.

3 Запустите программу на компакт-диске, укажите район и модель и отобразите тестовый шаблон.

Для Windows

Выберите [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Для Macintosh

Выберите [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Нажмите кнопку MENU.

На экране появится главное меню.

5 Нажмите кнопки / для выбора (ЭКРАН) и нажмите кнопку OK.

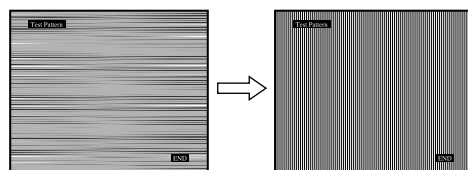
На экране появится меню ЭКРАН.

6 Нажмите кнопки / для выбора ФАЗА и нажмите кнопку OK.

На экране появится меню ФАЗА.

7 Нажимайте кнопки /, пока горизонтальные полосы не станут минимальными.

Отрегулируйте таким образом, чтобы горизонтальные полосы были минимальными.



8 Нажмите кнопку OK.

На экране появится главное меню.

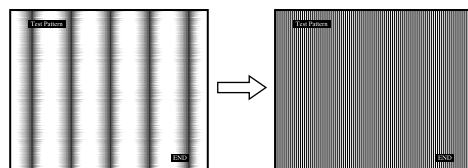
Если на всем экране видны вертикальные полосы, отрегулируйте шаг, выполнив следующие действия.

9 Нажмите кнопки / для выбора ШАГ и нажмите кнопку OK.

На экране появится меню ШАГ.

10 Нажимайте кнопки /, пока не исчезнут вертикальные полосы.

Отрегулируйте таким образом, чтобы вертикальные полосы исчезли.



11 Нажмите кнопку **END** на экране, чтобы отключить тестовый шаблон.

12 Нажмите кнопку OK.

Вернитесь в меню ЭКРАН.

13 Нажмите кнопки / для выбора и нажмите кнопку OK.

Снова появится экран меню.

■ Ручная регулировка положения изображения (ГОРИЗ ЦЕНТР/ВЕРТИК ЦЕНТР)

Если изображение расположено не по центру экрана, отрегулируйте центровку изображения следующим образом.

- 1 Установите разрешение 1024 × 768 (SDM-S53). 1280 × 1024 (SDM-S53/S73/S93) на компьютере.
- 2 Вставьте компакт-диск.
- 3 Запустите программу на компакт-диске, укажите район и модель и отобразите тестовый шаблон.
Для Windows
Выберите [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
Для Macintosh
Выберите [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Нажмите кнопку MENU.
На экране появится главное меню.
- 5 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (ЭКРАН) и нажмите кнопку OK.
На экране появится меню ЭКРАН.
- 6 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора ГОРИЗ ЦЕНТР или ВЕРТИК ЦЕНТР и нажмите кнопку OK.
На экране появится меню ГОРИЗ ЦЕНТР или ВЕРТИК ЦЕНТР.
- 7 Нажмите кнопки ↓/↑ для перемещения тестового шаблона в центр экрана.
- 8 Нажмите кнопку [END] на экране, чтобы отключить тестовый шаблон.
- 9 Нажмите кнопку OK.
Вернитесь в меню ЭКРАН.
- 10 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  и нажмите кнопку OK.
Снова появится экран меню.

⚙ Подстройка цветовой температуры (ЦВЕТ)

Можно выбрать уровень цвета белого поля изображения из следующих настроек цветовой температуры по умолчанию.

Также при необходимости можно точно настроить цветовую температуру.

- 1 Нажмите кнопку MENU.
На экране появится главное меню.
- 2 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (ЦВЕТ) и нажмите кнопку OK.
На экране появится меню ЦВЕТ.
- 3 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора необходимой цветовой температуры, а затем нажмите кнопку OK.
При уменьшении температуры с 9300K до 6500K синеватые оттенки в белом цвете будут сменяться красноватыми.

■ Точная настройка цветовой температуры (РУЧНАЯ НАСТР)

- 1 Нажмите кнопку MENU.
На экране появится главное меню.
- 2 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (ЦВЕТ) и нажмите кнопку OK.
На экране появится меню ЦВЕТ.
- 3 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора “НАСТРОЙКА” и нажмите кнопку OK.
На экране появится меню точной настройки цветовой температуры.



- 4 Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы выбрать R (красный) или B (синий), а затем нажмите кнопку OK. Затем нажмите кнопки ↓/↑ для настройки цветовой температуры, а потом нажмите кнопку OK.
Поскольку эта настройка цветовой температуры изменяется путем увеличения или уменьшения составляющих R и B относительно G (зеленый), составляющая G остается неизменной.
- 5 Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора элемента , а затем нажмите кнопку OK.
Новая настройка цвета сохранится в памяти для элемента РУЧНАЯ НАСТР и будет вызываться из памяти каждый раз при выборе элемента РУЧНАЯ. На экране появится главное меню.

Изменение настройки гаммы (GAMMA)

Можно сопоставить цветовой оттенок изображения на экране с цветовым оттенком изображения оригинала.

- 1 **Нажмите кнопку MENU.**
На экране появится главное меню.
- 2 **Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (GAMMA) и нажмите кнопку OK.**
На экране появится меню GAMMA.
- 3 **Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы выбрать нужный режим, и нажмите кнопку OK.**

Изменение положения экранного меню (ПОЗ МЕНЮ)

Можно изменить положение меню, если оно загромождает изображение на экране.

- 1 **Нажмите кнопку MENU.**
На экране появится главное меню.
- 2 **Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (ПОЗ МЕНЮ) и нажмите кнопку OK.**
На экране появится меню ПОЗ МЕНЮ.
- 3 **Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора необходимого положения, а затем нажмите кнопку OK.**
Можно выбрать одно из 9 положений, в котором будет отображаться меню.

Выбор языка в экранном меню (LANGUAGE)

Можно изменить язык, используемый для отображения меню и сообщений на этом мониторе.

- 1 **Нажмите кнопку MENU.**
На экране появится главное меню.
- 2 **Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (LANGUAGE) и нажмите кнопку OK.**
На экране появится меню LANGUAGE.
- 3 **Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы выбрать язык, и нажмите кнопку OK.**
 - ENGLISH: Английский
 - FRAN3AIS: Французский
 - DEUTSCH: Немецкий
 - ESPACOL: Испанский
 - ITALIANO: Итальянский
 - NEDERLANDS: Голландский
 - SVENSKA: Шведский
 - РУССКИЙ
 - 日本語: Японский
 - 中文: Китайский

Сброс данных настройки до значений по умолчанию (СБРОС)

Возвращает параметры к значениям по умолчанию.

- 1 **Нажмите кнопку MENU.**
На экране появится главное меню.
- 2 **Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (СБРОС) и нажмите кнопку OK.**
На экране появится меню СБРОС.
- 3 **Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы выбрать нужный режим, и нажмите кнопку OK.**
 - OK: Сброс всех данных настройки до значений по умолчанию. Необходимо помнить, что этим способом нельзя сбросить настройку элемента  (LANGUAGE).
 - ОТМЕНА: Отмена сброса и возврат к экрану меню.

Блокировка меню и органов управления (БЛОКИРОВКА МЕНЮ)

Блокировка управления кнопками для предотвращения случайных настроек или сброса.

- 1 **Нажмите кнопку MENU.**
На экране появится главное меню.
- 2 **Нажмите кнопки ↓/↑ для выбора  (БЛОКИРОВКА МЕНЮ) и нажмите кнопку OK.**
На экране появится меню БЛОКИРОВКА МЕНЮ.
- 3 **Нажмите кнопки ↓/↑, чтобы выбрать ВКЛ или ВЫКЛ, и нажмите кнопку OK.**
 - ВКЛ: Работает только выключатель  (питание). При выполнении других операций на экране появится значок  (БЛОКИРОВКА МЕНЮ).
 - ВЫКЛ: Установка значения ВЫКЛ. для элемента  (БЛОКИРОВКА МЕНЮ). Если для элемента  (БЛОКИРОВКА МЕНЮ) было установлено значение ВКЛ, то при нажатии кнопки MENU элемент  (БЛОКИРОВКА МЕНЮ) будет выбран автоматически.

Технические особенности

Функция экономии энергии

Данный монитор соответствует нормам экономии электроэнергии, установленным VESA, ENERGY STAR и NUTEK. Если монитор подключен к компьютеру или видеографическому адаптеру, поддерживающим стандарт DPMS (система передачи сигналов управления питанием монитора), монитор будет автоматически снижать потребление энергии согласно таблице ниже.

SDM-S53

Режим потребления энергии	Потребляемая мощность	Индикатор  (питание)
обычная работа	25 Вт (макс.)	горит зеленым
выход из активного состояния* (спящий режим)**	1 Вт (макс.)	горит оранжевым
выключение	1 Вт (макс.)	горит красным
основной выключатель питания выключен	0 Вт	не горит

SDM-S73

Режим потребления энергии	Потребляемая мощность	Индикатор  (питание)
обычная работа	45 Вт (макс.)	горит зеленым
выход из активного состояния* (спящий режим)**	1 Вт (макс.)	горит оранжевым
выключение	1 Вт (макс.)	горит красным
основной выключатель питания выключен	0 Вт	не горит

SDM-S93

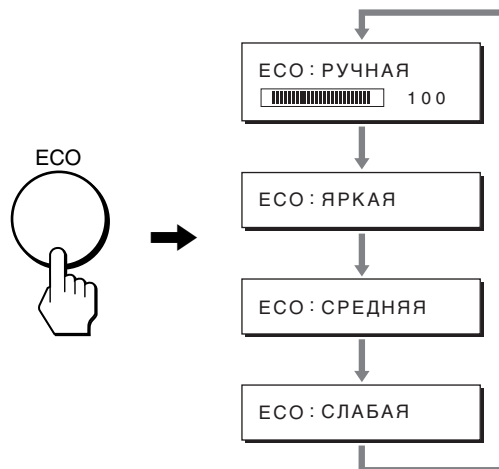
Режим потребления энергии	Потребляемая мощность	Индикатор  (питание)
обычная работа	50 Вт (макс.)	горит зеленым
выход из активного состояния* (спящий режим)**	1 Вт (макс.)	горит оранжевым
выключение	1 Вт (макс.)	горит красным
основной выключатель питания выключен	0 Вт	не горит

* Когда компьютер переходит в режим "Выход из активного состояния", подача входного сигнала прекращается, и на экране появляется сообщение "НЕТ СИГНАЛА". Через 5 секунд монитор перейдет в режим экономии энергии.

** "спящий режим" определен агентством защиты окружающей среды (EPA).

Снижение потребления энергии (режим ECO)

Если нажать кнопку ECO на передней панели монитора несколько раз, можно выбрать необходимую яркость экрана.



Каждый режим появляется на экране, а яркость экрана уменьшается в соответствии с выбранным режимом. Меню автоматически исчезнет приблизительно через 5 секунд.

Яркость экрана и потребляемая мощность уменьшаются при изменении режимов в следующей последовательности ЯРКАЯ, СРЕДНЯЯ, СЛАБАЯ.

По умолчанию для яркости экрана устанавливается значение "РУЧНАЯ".

При выборе значения "РУЧНАЯ" можно изменять уровень подсветки, нажимая кнопки   так же, как при выборе ПОДСВЕТКА с помощью меню.

Примечание

Элементы меню ПОДСВЕТКА, КОНТРАСТ и ЯРКОСТЬ доступны только в том случае, если для режима ECO установлено значение "РУЧНАЯ" (стр. 11).

(продолжение на следующей странице)

RU

Функция автоматической регулировки качества изображения

При приеме входного сигнала монитор автоматически регулирует положение и резкость изображения (фаза/шаг) и обеспечивает четкое изображение на экране.

Режим монитора, предварительно установленный на заводе

При приеме входного сигнала монитор автоматически согласовывает его с одним из режимов, предварительно установленных на заводе и хранящихся в памяти монитора, для обеспечения высококачественного изображения в центре экрана. Если входной сигнал соответствует предварительно установленному на заводе режиму, на экране автоматически появляется изображение с соответствующими настройками по умолчанию.

Если входные сигналы не соответствуют ни одному из предварительно установленных на заводе режимов

При приеме монитором входного сигнала, не соответствующего ни одному из предварительно установленных на заводе режимов, активизируется функция автоматической регулировки качества изображения монитора, которая обеспечивает постоянно четкое изображение на экране (в следующих диапазонах частот синхронизации монитора):

Частота горизонтальной развертки:

28–61 кГц (SDM-S53)

28–80 кГц (SDM-S73/S93)

Частота вертикальной развертки:

48–75 Гц

Поэтому, когда на монитор первый раз поступает входной сигнал, не соответствующий ни одному из предварительно установленных на заводе режимов, для отображения изображения требуется больше времени, чем обычно. Данные этой настройки автоматически сохраняются в памяти, поэтому в следующий раз монитор будет работать так, как при приеме сигналов, соответствующих одному из предварительно установленных на заводе режимов.

В случае регулировки фазы, шага и положения изображения вручную

Для некоторых входных сигналов функция автоматической регулировки качества изображения этого монитора может не до конца настроить положение изображения, фазу и шаг. В этом случае эту настройку можно выполнить вручную (стр. 12). Если настройки установлены вручную, они сохраняются в памяти как пользовательские режимы и автоматически вызываются каждый раз, когда на монитор поступают такие же входные сигналы.

Примечание

Если активизирована функция автоматической регулировки качества изображения, работает только выключатель  (питание). Изображение может мигать, это не является признаком неисправности. Просто подождите несколько секунд до завершения настройки.

Устранение неисправностей

Прежде чем обратиться в службу технической поддержки, ознакомьтесь с данным разделом.

Экранные сообщения

Если что-то не в порядке со входным сигналом, на экране появляется одно из следующих сообщений. Для устранения неполадки см. раздел “Симптомы неполадок и действия по их устранению” на стр. 18.

Если на экране появляется сообщение “НЕДОПУСТ. ГРАФ. РЕЖИМ”

Это указывает на то, что входной сигнал не соответствует характеристикам монитора. Проверьте следующее. Для получения дополнительных сведений об экранных сообщениях см. раздел “Симптомы неполадок и действия по их устранению” на стр. 18.

Если на экране отображается “xxx.kHz/ xxxHz”

Это указывает на то, что либо частота горизонтальной развертки, либо частота вертикальной развертки не соответствует характеристикам монитора.

Цифры означают частоты горизонтальной и вертикальной развертки текущего входного сигнала.

ИНФОРМАЦИЯ

НЕДОПУСТ. ГРАФ. РЕЖИМ

xxx . x kHz / xxxHz

Если на экране отображается “РАЗРЕШЕНИЕ > 1024 × 768” (SDM-S53)

Это указывает на то, что это разрешение не соответствует характеристикам монитора (1024 × 768 или ниже).

Если на экране отображается “РАЗРЕШЕНИЕ > 1280 × 1024” (SDM-S53/S73/S93)

Это указывает на то, что это разрешение не соответствует характеристикам монитора (1280 × 1024 или ниже).

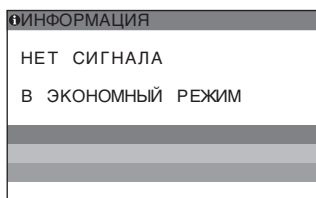
ИНФОРМАЦИЯ

НЕДОПУСТ. ГРАФ. РЕЖИМ

РАЗРЕШЕНИЕ > 1280X1024

Если на экране появляется сообщение “НЕТ СИГНАЛА”

Это указывает на то, что в настоящий момент сигнал не подается.

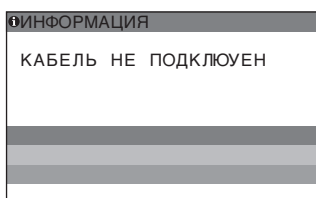


“В ЭКОНОМНЫЙ РЕЖИМ”

Примерно через 5 секунд после отображения сообщения монитор перейдет в режим экономии энергии.

Если на экране отображается сообщение “КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН”

Это указывает на то, что кабель видеосигнала отключен.



Симптомы неполадок и действия по их устранению

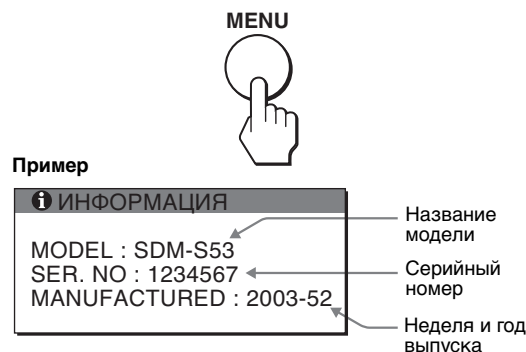
Если причиной неполадок стали подсоединенный компьютер или другое оборудование, обратитесь к инструкциям по эксплуатации этого оборудования.
Если проблема не устраняется с помощью следующих рекомендаций, воспользуйтесь функцией самодиагностики (стр. 20).

Симптом	Проверьте следующее
Нет изображения	
Если индикатор  (питание) не горит или индикатор  (питание) не загорается при нажатии выключателя  (питание),	- Проверьте, правильно ли подключен кабель питания. - Проверьте, включен ли основной выключатель питания MAIN POWER (стр. 8).
Если индикатор  (питание) горит красным,	Убедитесь, что выключатель  (питание) включен.
Если индикатор  (питание) горит зеленым или мигает оранжевым,	Используйте функцию самодиагностики (стр. 20).
Если на экране отображается сообщение КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН,	- Убедитесь, что кабель видеосигнала подключен правильно и все разъемы надежно вставлены в свои гнезда (стр. 6). - Убедитесь, что ни один из штырьковых контактов видеокабеля не изогнут и не утоплен внутрь вилки. - Подключен кабель видеосигнала, не входящий в комплект поставки. Если подключен кабель видеосигнала, который не входил в комплект поставки, на экране может отобразиться сообщение КАБЕЛЬ НЕ ПОДКЛЮЧЕН. Это не является неполадкой.
Если на экране появляется сообщение НЕТ СИГНАЛА или индикатор  (питание) горит оранжевым или мигает попеременно зеленым и оранжевым,	- Убедитесь, что кабель видеосигнала подключен правильно и все разъемы надежно вставлены в свои гнезда (стр. 6). - Убедитесь, что ни один из штырьковых контактов видеокабеля не изогнут и не утоплен внутрь вилки. ■ Неполадки, связанные с подключением компьютера или другого оборудования, а не с монитором - Компьютер находится в режиме экономии энергии. Попробуйте нажать любую клавишу на клавиатуре или передвинуть мышь. - Убедитесь в том, что графический адаптер установлен правильно. - Проверьте, включено ли питание компьютера. - Перезагрузите компьютер.
Если на экране появляется сообщение НЕДОПУСТ. ГРАФ. РЕЖИМ (стр. 16),	■ Неполадки, связанные с подключением компьютера или другого оборудования, а не с монитором Проверьте, входят ли видеочастоты в заданный для монитора диапазон. Если данная модель устанавливается вместо старого монитора, верните прежний монитор на место и подстройте графический адаптер компьютера в следующих диапазонах: По горизонтали: 28 – 61 кГц (SDM-S53), 28 – 80 кГц (SDM-S73/S93) По вертикали: 48 – 75 Гц Разрешение: 1024 × 768 или меньше (SDM-S53), 1280 × 1024 или меньше (SDM-S73/S93)
При использовании Windows,	Если данная модель устанавливается вместо старого монитора, верните прежний монитор на место и выполните следующее. Выберите “SONY” в списке “Изготовители”, а затем выберите “SDM-S53”, “SDM-S73” или “SDM-S93” в списке “Модели” в окне выбора устройств Windows. Если номер модели этого монитора не отображается в списке “Модели”, попробуйте воспользоваться функцией “Plug & Play”.
При использовании Macintosh,	При подключении компьютера Macintosh используйте при необходимости переходник (не прилагается). Переходник необходимо подключать к компьютеру до подключения кабеля видеосигнала.

Симптом	Проверьте следующее
Скачки, дрожание или волнообразные колебания изображения	- Отрегулируйте шаг и фазу (стр. 12). - Изолируйте и устраните любые потенциальные источники электрических и магнитных полей, например, другие мониторы, лазерные принтеры, электрические вентиляторы, флуоресцентные лампы или телевизоры. - Попробуйте подключить монитор к другой сетевой розетке, желательно от другого контура. ■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования, а не с монитором - Обратитесь к руководству по графическому адаптеру, чтобы проверить, правильные ли параметры установлены для Вашего монитора. - Удостоверьтесь в том, что графический режим (VESA, Macintosh 19" Color и др.) и частота входного сигнала соответствуют характеристикам монитора. Даже в подходящем частотном диапазоне некоторые графические адаптеры подают слишком узкий для корректной синхронизации монитора синхронизирующий импульс. - Подстройте частоту регенерации компьютера (частоту вертикальной развертки) для получения оптимального изображения.
Нечеткое изображение	- Подстройте контрастность и яркость (стр. 11). - Отрегулируйте шаг и фазу (стр. 12). ■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования, а не с монитором - Установите на компьютере разрешение 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
"Тени" на изображении	- Не используйте удлинители видеокабелей и/или коммутаторы видеосигнала. - Проверьте, надежно ли закреплены в своих гнездах все разъемы.
Неправильная центровка или размер изображения	- Отрегулируйте шаг и фазу (стр. 12). - Отрегулируйте положение изображения (стр. 13). Необходимо помнить, что в некоторых видеорежимах экран не заполняется до краев.
Изображение слишком маленькое	■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования, а не с монитором Установите на компьютере разрешение 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Темное изображение	- Отрегулируйте подсветку (стр. 11). - Отрегулируйте яркость (стр. 11). - Отрегулируйте гамму с помощью меню "Гамма" (стр. 14). - После включения монитор становится ярким через несколько минут. - Изображение может становиться темным в зависимости от выбранного режима ECO.
Волнистые или муаровые разводы на экране	Отрегулируйте шаг и фазу (стр. 12).
Неравномерная окраска изображения	Отрегулируйте шаг и фазу (стр. 12).
Белый цвет не выглядит белым	Подстройте цветовую температуру (стр. 13).
Кнопки монитора не работают (на экране появляется )	Если для функции "БЛОКИРОВКА МЕНЮ" установлено значение "ВКЛ", установите значение "ВЫКЛ" (стр. 14).
Монитор через некоторое время отключается	■ Неполадка, связанная с подключением компьютера или другого оборудования Отключите режим энергосбережения в компьютере.
После выключения питания индикатор  (питания) некоторое время светится	Когда выключатель питания включен, а кнопка  (питание) не нажата, или когда монитор находится в режиме экономии энергии, при выключении питания с помощью выключателя MAIN POWER индикатор  (питание) гаснет не сразу. Это не является неполадкой.

Отображение информации об этом мониторе

В момент получения монитором видеосигнала нажмите кнопку **MENU** и не отпускайте ее в течение не менее 5 секунд, пока не появится информационное окно. Чтобы это окно исчезло, нажмите кнопку **MENU** еще раз.

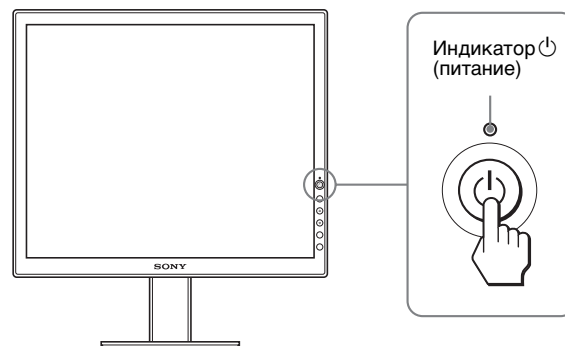


При возникновении неполадок свяжитесь с местным официальным дилером Sony и предоставьте следующую информацию:

- Номер модели: SDM-S53, SDM-S73 или SDM-S93
- Серийный номер
- Подробное описание неисправности
- Дата покупки
- Название и характеристики Вашего компьютера и графического адаптера

Функция самодиагностики

Данный монитор оснащен функцией самодиагностики. Если возникает какая-либо проблема с монитором или компьютером (компьютерами), экран очищается, а индикатор  (питание) горит зеленым или мигает оранжевым. Если индикатор  (питание) горит оранжевым, то компьютер находится в режиме экономии энергии. Попробуйте нажать любую клавишу на клавиатуре или передвинуть мышь.



Если изображение исчезает с экрана, а индикатор (питание) горит зеленым

- 1 Выключите выключатель  (питание) и отсоедините кабели видеосигнала от монитора.
- 2 Включите монитор, нажав выключатель  (питание).

Если появятся все четыре цветные полосы (белая, красная, зеленая, синяя), то монитор работает корректно. Вновь подсоедините кабели к видеовходам и проверьте состояние компьютера (компьютеров).

Если цветные полосы не появляются, то монитор, возможно, неисправен. Проинформируйте местного официального дилера Sony о состоянии своего монитора.

Если изображение исчезает с экрана, а индикатор (питание) мигает оранжевым

Дважды нажмите выключатель  (питание), чтобы выключить монитор и затем снова включить.

Если индикатор  (питание) загорится зеленым, то монитор работает нормально.

Если индикатор  (питание) продолжает мигать, то, возможно, монитор неисправен. Сосчитайте количество секунд в интервалах между загоранием индикатора питания  и проинформируйте местного официального дилера Sony о состоянии своего монитора. Не забудьте предоставить название модели и серийный номер своего монитора. Также необходимо указать марку и модель компьютера и графического адаптера.

Технические характеристики

SDM-S53

Панель ЖКД	Тип панели: активная матрица a-Si TFT Размер изображения: 15,0 дюймов
Формат входного сигнала	Рабочая частота RGB* По горизонтали: 28 - 61 кГц По вертикали: 48 - 75 Гц
Разрешение	По горизонтали: макс.1024 точки По вертикали: макс.768 строк
Уровни входного сигнала	Видеосигнал RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, положительный Сигнал синхронизации уровень TTL, 2,2 кΩ, положительный или отрицательный (отдельная по горизонтали и вертикали или комбинированная синхронизация) 0,3 Vp-p, 75 Ω, отрицательная (Синхронизация по зеленому)
Требования к источнику питания	100 - 240 В, 50 - 60 Гц, макс. 0,6 А
Потребляемая мощность	макс. 25 Вт
Рабочая температура	5 - 35 °C
Размеры (ширина/высота/глубина)	Дисплей (вертикальный): Прибл. 339 × 370 × 186 мм (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ дюйма) (с подставкой) Прибл. 339 × 275 × 53 мм (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ дюйма) (без подставки)
Масса	Прибл. 3,7 кг (с подставкой) Прибл. 2,7 кг (без подставки)
Plug & Play	DDC2B
Принадлежности	См. стр. 6.

SDM-S53/S73/S93

Панель ЖКД	Тип панели: активная матрица a-Si TFT Размер изображения: 17,0 дюймов (SDM-S73) Размер изображения: 19,0 дюймов (SDM-S93)
Формат входного сигнала	Рабочая частота RGB* По горизонтали: 28 - 80 кГц По вертикали: 48 - 75 Гц
Разрешение	По горизонтали: макс.1280 точек По вертикали: макс.1024 строки
Уровни входного сигнала	Видеосигнал RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, положительный Сигнал синхронизации уровень TTL, 2,2 кΩ, положительный или отрицательный (отдельная по горизонтали и вертикали или комбинированная синхронизация) 0,3 Vp-p, 75 Ω, отрицательная (Синхронизация по зеленому)
Требования к источнику питания	100 - 240 В, 50 - 60 Гц, макс. 1,0 А
Потребляемая мощность	макс. 45 Вт (SDM-S73) макс. 50 Вт (SDM-S93)
Рабочая температура	5 - 35 °C
Размеры (ширина/высота/глубина)	Дисплей (вертикальный): Прибл. 367 × 411 × 215 мм (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ дюйма) (с подставкой) (SDM-S73) Прибл. 412 × 445 × 234 мм (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ дюйма) (с подставкой) (SDM-S93) Прибл. 367 × 315 × 60 мм (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ дюйма) (без подставки) (SDM-S73) Прибл. 412 × 350 × 64 мм (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ дюйма) (без подставки) (SDM-S93)

RU

(продолжение на следующей странице)

Масса	Прибл. 5,4 кг (с подставкой)
	(SDM-S73)
	Прибл. 6,6 кг (с подставкой)
	(SDM-S93)
	Прибл. 4,1 кг
Plug & Play	(без подставки) (SDM-S73)
	Прибл. 5,2 кг
	(без подставки) (SDM-S93)
	DDC2B
	Принадлежности
	См. стр. 6.

* Рекомендуемый режим синхронизации по горизонтали и вертикали

- Ширина импульса горизонтальной синхронизации должна быть больше 4,8% общего периода горизонтальной развертки или 0,8 мкс, в зависимости от того, которая из них больше.
- Интервал между сигналами горизонтальной развертки должен быть больше 2,5 мкс.
- Интервал между сигналами вертикальной развертки должен быть больше 450 мкс.

Конструкция и характеристики могут изменяться без предварительного уведомления.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled

products may also be obtained via the Internet, using the address:

<http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Innehållsförteckning

Försiktighetsåtgärder	4
Delar och kontroller.	5

Installation 6

Installation 1: Anslut bildskärmskablar	6
Installation 2: Ansluta nätkabeln	7
Installation 3: Fäst kablar och sätt tillbaka den bakre panelen ..	8
Installation 4: Slå på strömmen till bildskärm och dator	8
Installation 5: Justera lutningen	9

Anpassa bildskärmen 10

Hitta i menyn	10
 Justera bakgrundsbelysningen (BAKGRUNDSLJUS)	11
 Justera kontrasten (KONTRAST)	11
 Justera en bilds svartnivå (LJUSSTYRKA)	11
 Justera bildens skärpa och centrering (BILD)	12
 Justera färgtemperaturen (FÄRG)	13
 Ändra gammainställningen (GAMMA)	14
 Ändra menyns position (MENYPOSITION)	14
 Välja språk för skärmmenyerna (LANGUAGE)	14
 Återställa alla justeringar till sina ursprungliga värden (ÅTERSTÄLL)	14
 Låsa menyerna och kontrollerna (MENYLÅS)	14

SE

- Macintosh är ett varumärke som licensierats till Apple Computer, Inc., registrerat i USA och/eller andra länder.
- Windows® är registrerade varumärken som tillhör Microsoft Corporation i USA och/eller andra länder.
- IBM PC/AT och VGA är registrerade varumärken som tillhör IBM Corporation of the U.S.A.
- VESA och DDC™ är varumärken som tillhör Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR är ett registrerat varumärke i USA.
- Adobe och Acrobat är varumärken som tillhör Adobe Systems Incorporated.
- Namn på andra produkter som nämns här kan vara varumärken eller registrerade varumärken som tillhör respektive företag.
- "™" och "®" är inte utsatta i varje enskilt fall i den här bruksanvisningen.

Tekniska funktioner 15

Energisparfunktion	15
Minska strömförbrukningen (ECO läge)	15
Funktion för automatisk bildkvalitetsjustering	15

Felsökning 16

Skärmmeddelanden	16
Symptom och åtgärder	18
Funktion för självdiagnos	20

Specifikationer 21

TCO'99 Eco-document	i
---------------------------	---

Försiktighetsåtgärder

Varning rörande strömanslutningar

- Använd medföljande nätkabel. Om du använder en annan nätkabel måste du kontrollera att den är lämplig som kabel i det elnät du använder.

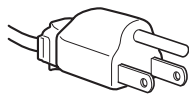
För kunder i USA.

Om du inte använder rätt kabel uppfyller inte bildskärmen föreskrivna FCC-standarder.

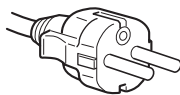
För kunder i Storbritannien.

Om du använder bildskärmen i Storbritannien måste du se till att du använder den typ av kabel som används i Storbritannien.

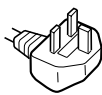
Exempel på kontaktyper



för 100 till 120 V
växelström (AC)



för 200 till 240 V
växelström (AC)



endast 240 V
växelström (AC)

Utrustningen bör installeras nära ett lättåtkomligt vägguttag.

Installation

Bildskärmen ska inte installeras eller lämnas:

- På platser där det råder extrem temperatur, t.ex. nära ett värmeelement, värmeutsläpp eller i direkt solljus. Om bildskärmen utsätts för extrema temperaturer, t.ex. i en bil parkerad i direkt solljus eller i närheten av ett värmeelement, kan det orsaka formförändringar i bildskärmens hölje och/eller funktionsstörningar.
- På platser som är utsatta för mekaniska vibrationer eller stötar.
- Nära utrustning som genererar starka magnetfält, t.ex. TV-apparater eller olika hushållsapparater.
- På platser där det finns stora mängder damm, smuts eller sand, t.ex. nära ett öppet fönster eller intill en ytterdörr. Om du tillfälligt använder bildskärmen utomhus måste du skydda bildskärmen mot kringflygande damm och smuts. Annars kan det uppstå funktionsfel som inte kan åtgärdas.

Hantering av LCD-skärmen

- Låt inte LCD-skärmen stå vänd mot solen eftersom det kan skada LCD-skärmen. Var särskilt försiktig om du placerar bildskärmen vid ett fönster.
- Tryck inte på eller repa LCD-skärmen. Placera inte tunga föremål på LCD-skärmen. Då kan skärmen slå sig vilket i sin tur kan leda till funktionsstörningar hos LCD-panelen.
- Om bildskärmen används där det är kallt kan det hända att bilderna "släpar efter" på skärmen. Det är inte ett tecken på att något är fel. Bilden kommer att visas som vanligt när temperaturen stigit till normal driftstemperatur igen.
- Om en stillbild visas under en längre tid kan rester av bilden dröja sig kvar under en kortare tid. Restbilden försvinner till slut.
- LCD-panelen blir varm när du använder den. Det är inte ett tecken på att något är fel.

Information om LCD (flytande kristallskärm, Liquid Crystal Display)

Observera att LCD-skärmen är en produkt som tillverkas med hög precision. Trots det kan svarta eller ljusa punkter (röda, blå eller gröna) ständigt visas på LCD-skärmen. Dessutom kan oregelbundet färgade band eller oregelbunden ljusstyrka förekomma på LCD-skärmen. Det är inte ett tecken på att något är fel. (Effektiva bildpunkter: över 99,99%)

Underhåll

- Koppla bort nätkabeln från vägguttaget innan du rengör bildskärmen.
- Rengör LCD-skärmen med en mjuk duk. Om du använder ett glasrengöringsmedel måste du kontrollera att det inte innehåller någon typ av antistatiskt medel eller liknande tillsatser eftersom det kan repa LCD-skärmens ytskikt.
- Rengör chassi, panel och reglage med en mjuk duk, lätt fuktad med ett mildt rengöringsmedel. Använd inga typer av skurdukar med slipmedel, skurpulver eller lösningsmedel som t.ex. alkohol eller bensin.
- Gnugga, vidrör eller knacka inte på skärmens yta med vassa eller sträva föremål som t.ex. pennor eller skruvmejslar. Det kan leda till att bildröret repas.
- Observera att det material som bildskärmen är konstruerad av, liksom ytbeläggningen på LCD-skärmen, kan slitas ned och försämrats om bildskärmen utsätts för flyktiga lösningsmedel t.ex. insektsgift, likaså vid en längre tids kontakt med gummi eller vinylmaterial.

Transport

- Koppla bort alla kablar från bildskärmen och fatta tag om LCD-skärmens sidor med båda händerna. Se upp så att inte skärmen repas under transporten. Om du tappar bildskärmen kan både du eller bildskärmen skadas.
- Om du behöver frakta bildskärmen i samband med reparation eller flytt rekommenderas du att använda originalkartongen med dess förpackningsmaterial.

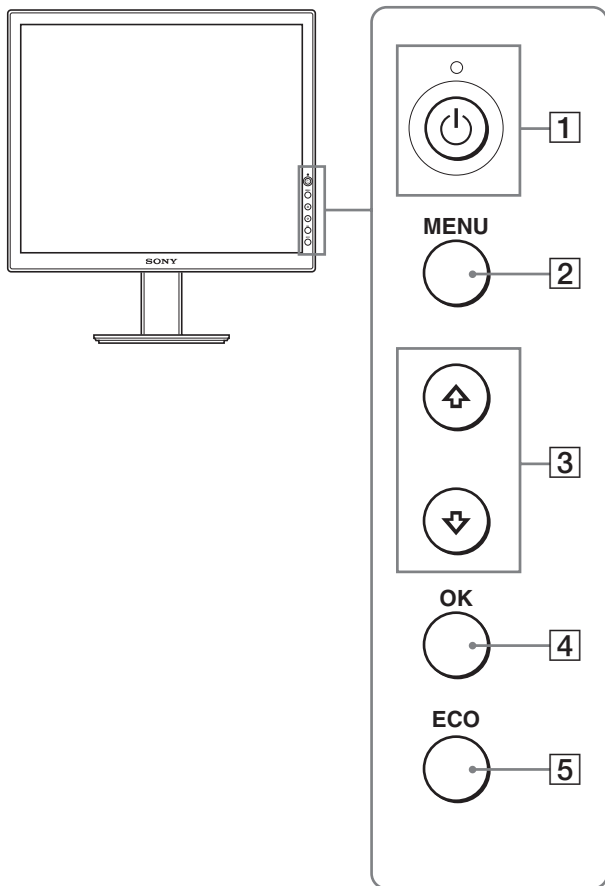
Skrotning av bildskärmen

- Kasta inte bildskärmen med hushållssoporna.
- Lysröret som används i den här bildskärmen innehåller kvicksilver. Skrotning av bildskärmen måste utföras enligt de lokala regler och förordningar som gäller.

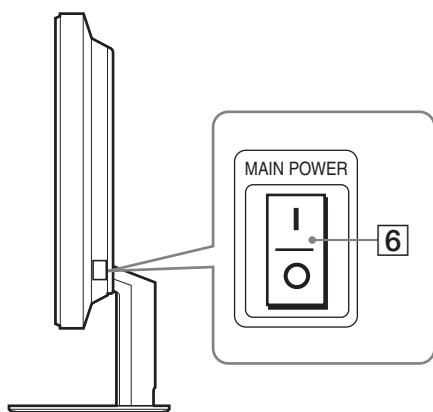
Delar och kontroller

Mer information finns på de sidor som anges inom parenteserna.

LCD-skärmens framsida



LCD-skärmen sedd från sidan



1 Strömbrytare och strömindikator (sidor 8, 15, 20)

Med strömbrytaren slår du på strömmen till bildskärmen. När  strömindikatorn lyser rött är strömmen påslagen. Du stänger av bildskärmen genom att trycka på samma knapp en gång till. Om  strömindikatorn inte tänds trycker du på MAIN POWER (**6**).

2 **MENU-knapp** (sidor 10, 11)

Med den här knappen öppnar och stänger du menyskärmen.

3 , knappar (sid. 11)

Med de här knapparna väljer du menyalternativ och gör justeringar.

4 **OK-knapp** (sid. 11)

Med den här knappen aktiverar du det valda menyalternativet och de justeringar som du gjort med knapparna   (**3**).

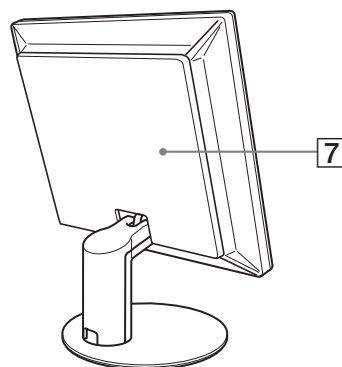
5 **ECO-knapp** (sid. 15)

Den här knappen använder du när du vill minska strömförbrukningen.

6 **MAIN POWER-omkopplare** (sid. 8)

Den här knappen är bildskärmens huvudströmbrytare. Med den slår du på och av huvudspänningen.

LCD-skärmens baksida

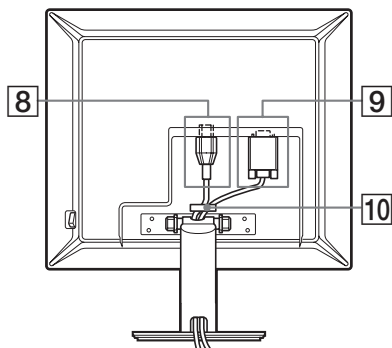


7 **Bakre panel** (sid. 8)

Ta bort den här panelen när du ansluter kablar och sladdar.

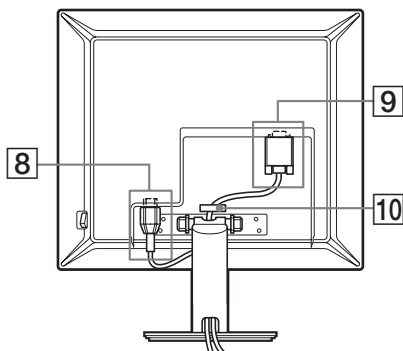
SE

(fortsättning)



Den bildskärmsbaksida som visas i illustrationen tillhör SDM-S53.

SDM-S93

**8 AC IN-anslutning (sid. 7)**

Här ansluter du nätkabeln (medföljer).

9 HD15 (RGB)-ingång

Den här ingången är avsedd för analoga RGB-videosignaler (0,700 Vp-p, positiv) och synksignaler.

10 Kabelhållare (sid. 8)

Med kabelhållaren fäster du kablar och kontakter på bildskärmen.

Installation

Innan du använder bildskärmen bör du kontrollera att följande finns med i förpackningen.

- LCD-bildskärm
- Nätkabel
- HD15-HD15-videokabel
- CD-ROM-skiva (programvara för Windows/Macintosh, bruksanvisningar m.m.)
- Garantikort
- Snabbstartguide

Installation 1: Anslut bildskärmskablar

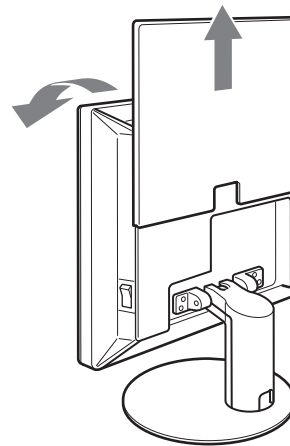
Se till att strömmen till bildskärm och dator är avslagen innan du gör anslutningen.

Obs!

- Vidrör inte stiften i kontakten på videokabeln; stiften böjs lätt.
- Kontrollera att HD15-anslutningen hamnar rätt när du ansluter videokabeln eftersom stiften annars kan böjas.

1 Skjut upp det bakre skyddet.

2 Fäll bildskärmen framåt.

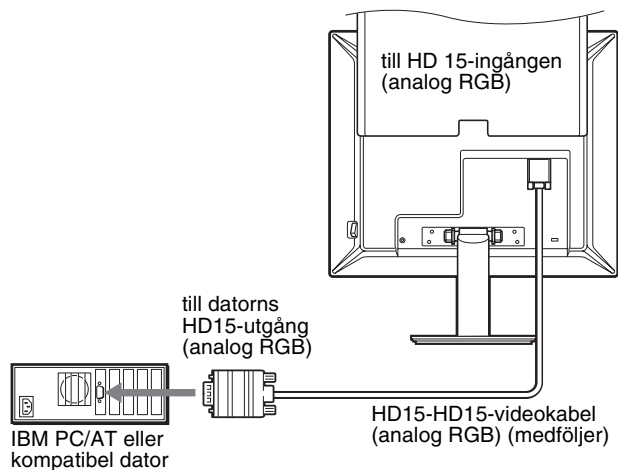


Anslut en dator som har en HD15-utgång (analog RGB)

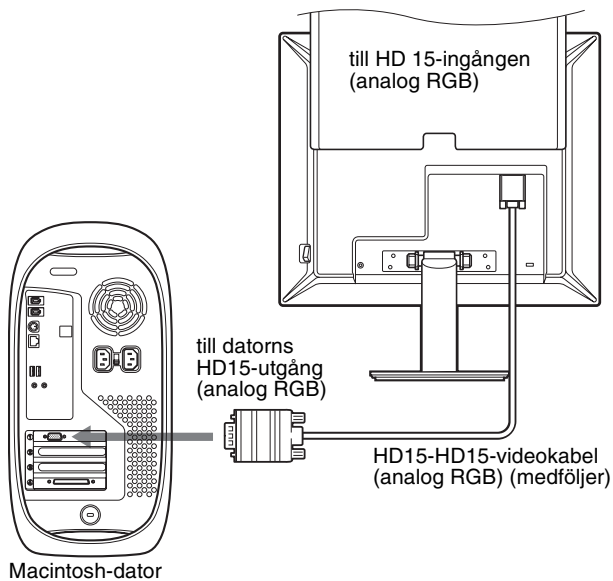
Med den medföljande HD15-HD15-videokabeln (analog RGB) ansluter du datorn till bildskärmens HD 15-ingång (analog RGB).

Anslut datorn enligt följande illustrationer.

■ Anslutning till en IBM PC/AT eller kompatibel dator



■ Ansluta till en Macintosh-dator

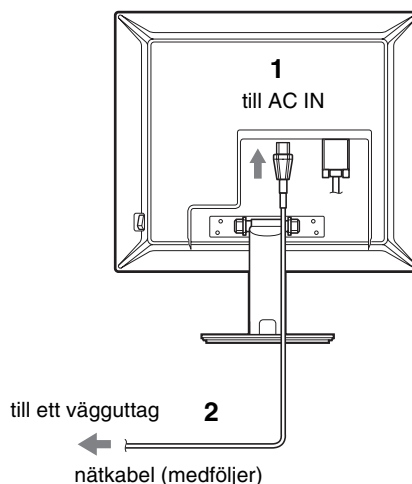


Om du ansluter till en Macintosh använder du vid behov en adapter (medföljer ej). Anslut adaptern till datorn innan du ansluter videokabeln.

Installation 2: Ansluta nätkabeln

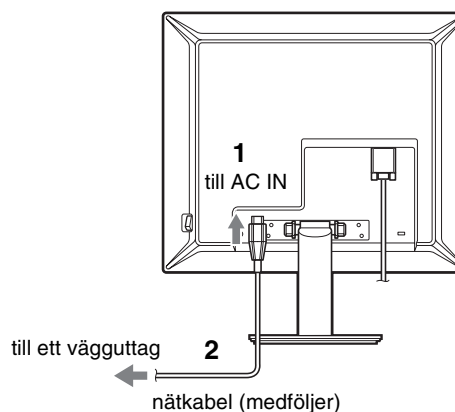
- 1 Anslut den medföljande nätkabeln till bildskärmens AC IN-anslutning och se till att den sitter ordentligt.
- 2 Anslut den andra änden till ett vägguttag och se till att den sitter ordentligt.

SDM-S53/S73



Den bildskärmsbaksida som visas i illustrationen tillhör SDM-S53. Samma sak gäller modell SDM-S73.

SDM-S93

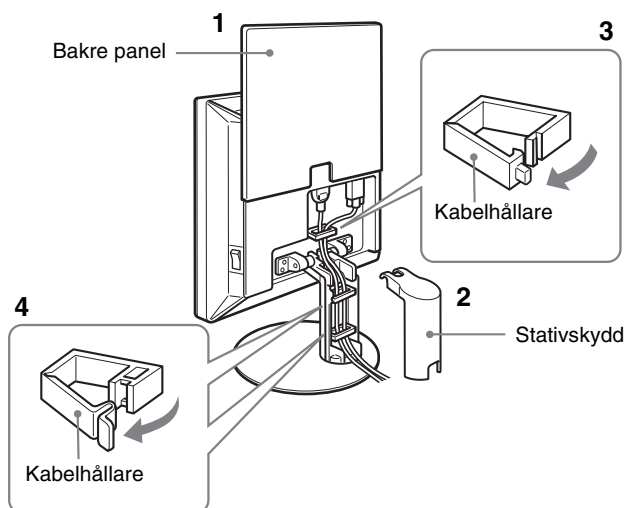


SE

Installation 3: Fäst kablarna och sätt tillbaka den bakre panelen

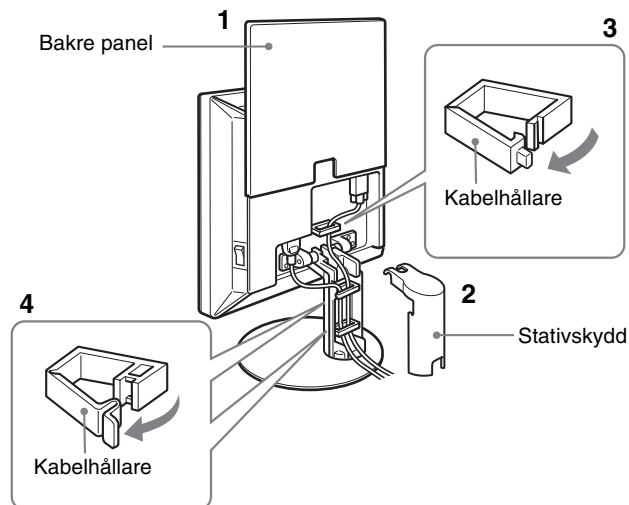
- 1 Skjut upp den bakre panelen.
- 2 Ta bort stativskyddet.
- 3 Fäst nätkabeln och videokabeln med chassits kabelhållare (SDM-S53/S73).
Fäst videokabeln med chassits kabelhållare (SDM-S93).
- 4 Samla ihop nätkabeln och videokabeln i stativet och fäst dem med kabelhållaren (SDM-S53/S73).
Led in nätkabeln och videokabeln genom hålet till vänster på stativet och fäst nätkabeln och videokabeln med kabelhållaren inne i stället (SDM-S93).
- 5 Sätt tillbaka stativskyddet och skjut sedan ned den bakre panelen.
Se till att sladdarna verkligen leds ut genom öppningen på undersidan av stativskyddet så att stativskyddet hamnar rätt.

SDM-S53/S73



Bilderna av bildskärmens baksida är för modell SDM-S53. Samma sak gäller modell SDM-S73.

SDM-S93

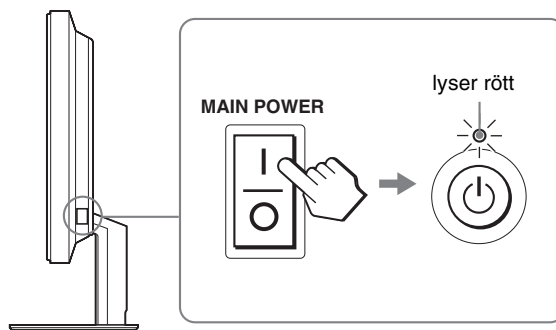


Installation 4: Slå på strömmen till bildskärm och dator

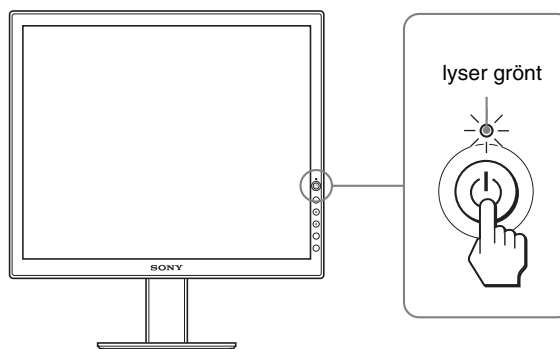
- 1 Tryck på MAIN POWER-omkopplaren på bildskärmens högra sida mot I, om den inte redan står i rätt läge. Se till att  strömindikatorn lyser rött.

Obs!

Vid leverans från fabriken står MAIN POWER-omkopplaren i påslaget läge (I).



- 2 Tryck på  strömbrytaren till höger på bildskärmens framsida.
 strömindikatorn tänds och lyser grönt.



3 Slå på strömmen till datorn.

Installationen av bildskärmen är klar. Om det behövs justerar du bilden med hjälp av bildskärmskontrollerna (sid. 10).

Om ingen bild visas på bildskärmen

- Kontrollera att nätkabeln och videokabeln är korrekt anslutna.
- Om **"INGEN SIGNAL"** visas på bildskärmen:
Datorn är i energisparläge. Tryck på någon av tangenterna på tangentbordet eller rör på musen.
- Om **"KABEL EJ ANSLUTEN"** visas på bildskärmen:
Se till att videokabeln är korrekt ansluten.
- Om **"UTANFÖR OMFÅNGET"** visas på bildskärmen:
Ansluter du den bildskärm du använde tidigare. Ställ sedan in datorns grafikort inom följande värden.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Horisontell frekvens	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Vertikal frekvens	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Upplösning	1024 × 768 eller mindre	1280 × 1024 eller mindre

Mer information om skärmmeddelandena finns under "Symptom och åtgärder" on page 18.

Inga särskilda drivrutiner krävs

Bildskärmen hanterar standarden "DDC" Plug & Play och identifierar automatiskt all information om bildskärmen. Du behöver inte installera några särskilda drivrutiner på datorn. Första gången du slår på strömmen till datorn, efter det att du har anslutit bildskärmen, kan det hända att installationsguiden visas på skärmen. I så fall följer du instruktionerna på skärmen. Plug & Play-bildskärm väljs automatiskt så att du kan använda den här bildskärmen.

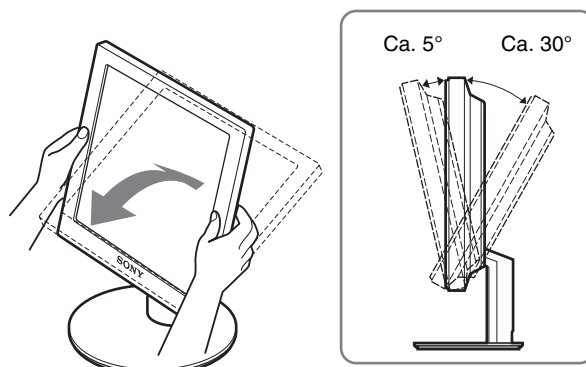
Den vertikala frekvensen ändras till 60 Hz.

Eftersom det förekommer minimalt med flimmer hos den här bildskärmen kan du använda den som den är. Du behöver inte ställa in den vertikala frekvensen på ett särskilt högt värde.

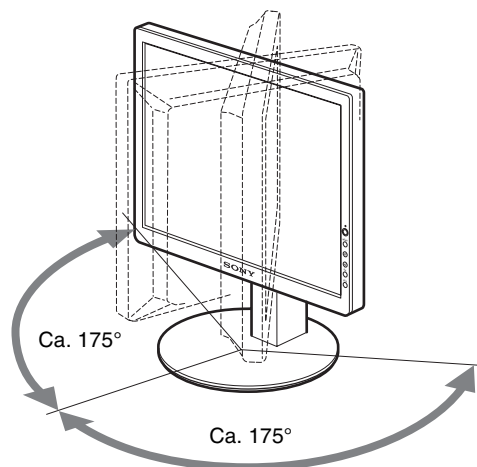
Installation 5: Justera lutningen

Bildskärmen kan lutas inom nedanstående vinklar.

Greppa LCD-panelens sidor och vinkla sedan skärmen.



Endast SDM-S93



SE

Använda bildskärmen på ett bekvämt sätt

Anpassa bildskärmens vinkel efter skrivbordets och stolens höjd och vrid den så att du slipper att besväras av reflexer.

Obs!

När du justerar skärmens lutning och höjd bör du vara försiktig och göra det långsamt. Se till att bildskärmen inte slår mot bordet den står på.

Anpassa bildskärmen

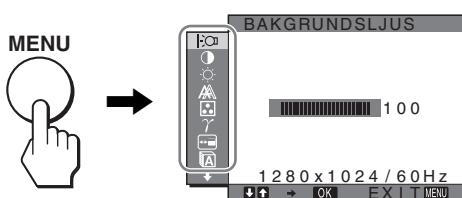
Innan du gör några justeringar

Anslut bildskärm och dator och slå sedan på strömmen till dem. Bäst resultat får du om du väntar minst 30 minuter innan du gör några inställningar.

Du kan göra ett flertalet olika bildskärmsjusteringar med hjälp av den meny som visas på skärmen.

Hitta i menyn

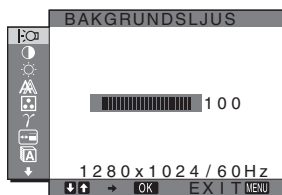
Visa huvudmenyn på skärmen genom att trycka på MENU-knappen. Se sid. 11 för mer information om hur du använder MENU-knappen.



Du väljer bland de ikoner som visas på ovanstående bild av huvudmenyn med hjälp av $\downarrow/\uparrow$ och OK-knapparna. Följande meny **1~9** visas. Fortsätt att trycka på $\downarrow$ för att rulla ned tills ikonerna i menyn **9** visas. Mer information om hur du använder $\downarrow/\uparrow$ och OK-knapparna, se sid. 11.

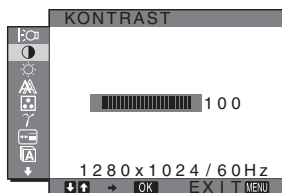
1 BAKGRUNDSLJUS (sid. 11)

Justera bakgrundsbelysningens styrka genom att välja menyn BAKGRUNDSLJUS.



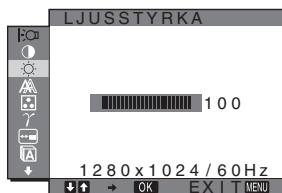
2 KONTRAST (sid. 11)

Justera bildens kontrast genom att välja menyn KONTRAST.



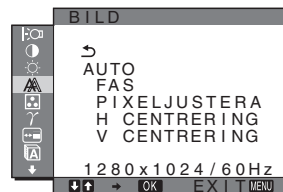
3 LJUSSTYRKA (sid. 11)

Justera bildens ljusstyrka (svartnivå) genom att välja menyn LJUSSTYRKA.



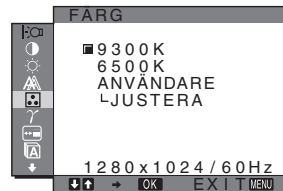
4 BILD (sid. 12)

Justera bildens skärpa (fas/pixeljustering) eller bildens centrering (horisontell/vertikal position) genom att välja BILD.



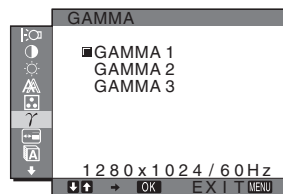
5 FÄRG (sid. 13)

Justera bildens färgtemperatur genom att välja menyn FÄRG. Då påverkar du tonen på skärmen.



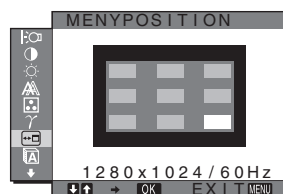
6 GAMMA (sid. 14)

Ändra inställningarna för bildens färgnyans genom att välja menyn GAMMA.



7 MENYPOSITION (sid. 14)

Ändra placeringen av skärmmenyn genom att välja MENYPOSITION.



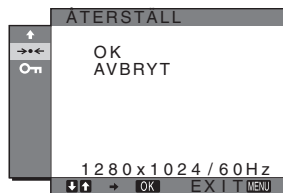
8 LANGUAGE (sid. 14)

Om du vill ändra språk för menyer och meddelanden väljer du LANGUAGE.



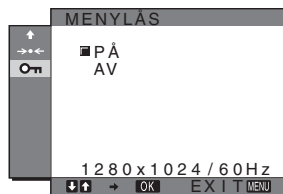
9 ÅTERSTÄLL (sid. 14)

Återställer justeringarna till sina ursprungliga värden.



10 MENYLÅS (sid. 14)

Om du vill förhindra att inställningarna återställs eller ändras av misstag kan du låsa knapparna.



■ Med hjälp av MENU, ↓/↑ och OK-knapparna

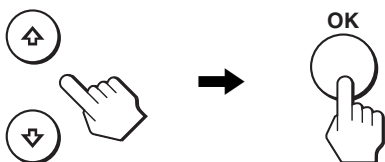
1 Visa huvudmenyn.

Visa huvudmenyn på skärmen genom att trycka på MENU-knappen.



2 Markera den meny som du tänker göra justeringarna i.

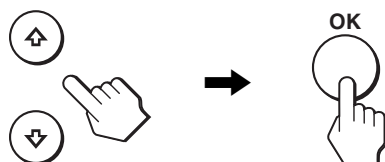
Visa önskad meny genom att trycka på ↓/↑-knapparna. Välj menyalternativ genom att trycka på OK-knappen.



3 Utför menyjusteringen.

Du gör inställningen genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

När du trycker på OK-knappen lagras inställningen, sedan återgår skärmen till föregående meny.



4 Stäng meny.

Återgå till normal visning genom att trycka på MENU-knappen. Om du inte trycker på några knappar stängs menyn automatiskt efter ungefär 30 sekunder.



■ Återställa justeringarna till de ursprungliga inställningarna

Du kan återställa justeringarna via ÅTERSTÄLL-meny. Mer information om hur du återställer justeringarna finns under →← (ÅTERSTÄLL) på sid. 14.

☰ Justera bakgrundsbelysningen (BAKGRUNDSLJUS)

Om bildskärmen är för ljus kan du justera bakgrundsbelysningen så att skärmen är lättare att se.

Obs!

Bakgrundsbelysningen kan inte justeras när läget ECO är ställt på STARKT, MEDEL eller SVAGT (sid. 15).

1 Tryck på MENU-knappen.

Huvudmenyn visas på skärmen.

2 Välj ☰ (BAKGRUNDSLJUS) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

Menyn BAKGRUNDSLJUS visas på skärmen.

3 Justera bakgrundsbelysningen genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

● Justera kontrasten (KONTRAST)

Justera bildkontrasten.

Obs!

Kontrasten kan inte justeras när läget ECO är ställt på STARKT, MEDEL eller SVAGT (sid. 15).

1 Tryck på MENU-knappen.

Huvudmenyn visas på skärmen.

2 Välj ● (KONTRAST) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

Menyn KONTRAST visas på skärmen.

3 Justera kontrasten genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

☀ Justera en bilds svartnivå (LJUSSTYRKA)

Justera bildens ljusstyrka (svartnivå).

Obs!

Ljusstyrkan kan inte justeras när läget ECO är ställt på STARKT, MEDEL eller SVAGT (sid. 15).

1 Tryck på MENU-knappen.

Huvudmenyn visas på skärmen.

2 Välj ☀ (LJUSSTYRKA) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

Menyn LJUSSTYRKA visas på skärmen.

3 Justera ljusstyrkan genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

SE

Justera bildens skärpa och centrering (BILD)

■ Funktion för automatisk bildkvalitetsjustering

När bildskärmen tar emot en insignal justeras bildens position och skärpa (fas/pixeljustering) automatiskt så att en skarp bild visas på skärmen (sid. 15).

Obs!

När funktionen för automatisk bildkvalitetsjustering är aktiverad kan du bara använda  (ström)omkopplarknappen.

Bilden kan vid detta tillfälle flimra, men det är inget fel. Vänta bara några sekunder tills justeringen slutförts.

Om det verkar som funktionen för automatisk bildkvalitetsjustering för den här bildskärmen inte justerar bilden fullt ut

Du kan göra ytterligare automatiska justeringar av bildkvaliteten för den aktuella insignalen. (Se AUTO nedan.)

Om du fortfarande behöver göra ytterligare justeringar av bildkvaliteten

Du kan justera bildens skärpa (fas/pixeljustering) manuellt, liksom positionen (horisontell/vertikal position).

Dessa justeringar lagras i minnet och hämtas automatiskt in när bildskärmen tar emot samma insignal.

Det kan hända att du måste göra om dessa inställningar om du ändrar insignalen i samband med att du återansluter datorn till bildskärmen.

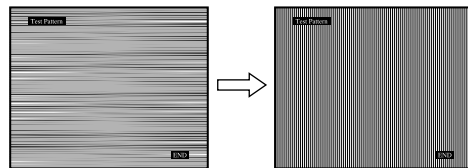
■ Gör ytterligare automatiska justeringar för bildkvaliteten för den aktuella insignalen (AUTO)

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (BILD) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn BILD visas på skärmen.
- 3 Välj AUTO genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Gör de nödvändiga justeringarna av bildens fas, pixeljustering och horisontell/vertikal position för den aktuella insignalen och lagra dem i minnet.
- 4 Välj  genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Återgå till menyskärmen.

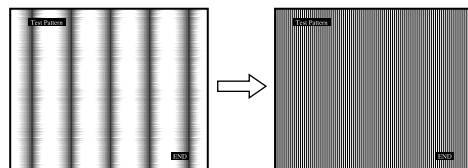
■ Justera bildskärpan manuellt (FAS/PIXELJUSTERA)

Du kan justera bildskärpan på följande sätt.

- 1 Ställ upplösningen på 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) på datorn.
- 2 Sätt I CD-ROM-skivan.
- 3 Starta CD-ROM-skivan och markera det område du bor i och den modell du använder. Visa sedan testmönstret.
För Windows
Klicka på [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
För Macintosh
Klicka på [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 5 Välj  (BILD) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn BILD visas på skärmen.
- 6 Välj FAS genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn FAS visas på skärmen.
- 7 Tryck på /-knapparna tills de horisontella linjerna minimerats.
Justera så att de horisontella linjerna minimeras.



- 8 Tryck på OK-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
Syns vertikala linjer över hela skärmen ställer du in pixeljusteringen genom att utföra följande steg.
- 9 Välj PIXELJUSTERA genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn PIXELJUSTERA visas på skärmen.
- 10 Tryck på /-knapparna tills de vertikala linjerna försvinner.
Justera tills de vertikala linjerna försvinner.



- 11 Stäng testmönstret genom att klicka på [END] på skärmen.
- 12 Tryck på OK-knappen.
Återgå till menyn BILD.
- 13 Välj  genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Återgå till menyskärmen.

■ Justera bildens position manuellt (H CENTRERING/V CENTRERING)

Om bilden inte är centrerad till mitten av skärmen justerar du centrereringen på följande sätt.

- 1 Ställ upplösningen på 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) på datorn.
- 2 Sätt I CD-ROM-skivan.
- 3 Starta CD-ROM-skivan och markera det område du bor i och den modell du använder. Visa sedan testmönstret.
För Windows
Klicka på [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
För Macintosh
Klicka på [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 5 Välj  (BILD) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn BILD visas på skärmen.
- 6 Välj H CENTRERING eller V CENTRERING genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn H CENTRERING eller V CENTRERING visas på skärmen.
- 7 Centra testmönstret på skärmen genom att trycka på ↓/↑-knapparna.
- 8 Stäng testmönstret genom att klicka på [END] på skärmen.
- 9 Tryck på OK-knappen.
Återgå till menyn BILD.
- 10 Välj  genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Återgå till menyskärmen.

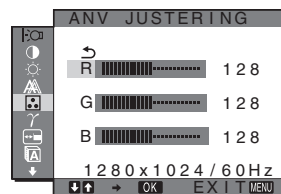
Justera färgtemperaturen (FÄRG)

Du kan välja bildens färgnivå för det vita färgfältet från de standardinställda färgtemperaturerna.
Om det behövs kan du också fininställa färgtemperaturen.

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (FÄRG) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn FÄRG visas på skärmen.
- 3 Välj önskad färgtemperatur genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Vita färger ändras från en blåaktig nyans till en rödaktig när färgtemperaturen sänks från 9300K till 6500K.

■ Finjustera färgtemperaturen (ANV JUSTERING)

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (FÄRG) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn FÄRG visas på skärmen.
- 3 Välj "JUSTERA" genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn för fininställning av färgtemperaturen visas på skärmen.



- 4 Välj R (röd) eller B (blå) genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Justera sedan färgtemperaturen genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Eftersom den här inställningen ändrar färgtemperaturen genom att öka eller minska färgkomponenterna R och B i förhållande till G (grön) har färgkomponenten G ett fast värde.
- 5 Välj  genom att trycka på ↓/↑-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Den nya färginställningen lagras i minnet för ANV JUSTERING och hämtas in automatiskt varje gång du väljer ANVÄNDARE.
Huvudmenyn visas på skärmen.

SE

Ändra gammainställningen (GAMMA)

Du kan associera skärmbildens färgnyans till bildens ursprungliga färgnyans.

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (GAMMA) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn GAMMA visas på skärmen.
- 3 Välj önskat läge genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.

Ändra menyns position (MENYPOSITION)

Du kan ändra menyns position t.ex. om den skulle ligga i vägen för en bild på skärmen.

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (MENYPOSITION) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn MENYPOSITION visas på skärmen.
- 3 Välj önskad position genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Du kan flytta menyn till ett av de 9 lägen som finns tillgängliga.

Välja språk för skärmmenyerna (LANGUAGE)

Du kan ändra språket som används för menyerna och de meddelanden som visas på skärmen.

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (LANGUAGE) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn LANGUAGE visas på skärmen.
- 3 Välj språk genom att trycka på knapparna / och tryck sedan på OK.
 - ENGLISH: Engelska
 - FRANÇAIS: Franska
 - DEUTSCH: Tyska
 - ESPAÑOL: Spanska
 - ITALIANO: Italienska
 - NEDERLANDS: Nederländska
 - SVENSKA
 - РУССКИЙ: Ryska
 - 日本語: Japanska
 - 中文: Kinesiska

Återställa alla justeringar till sina ursprungliga värden (ÅTERSTÄLL)

Återställer justeringarna till sina ursprungliga värden.

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (ÅTERSTÄLL) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn ÅTERSTÄLL visas på skärmen.
- 3 Välj önskat läge genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
 - OK: Återställa alla justeringar till de ursprungliga inställningarna. Inställningen för  (LANGUAGE) återställs inte på det här sättet.
 - AVBRYT: Avbryta återställningen och återgå till menyskärmen.

Låsa menyerna och kontrollerna (MENYLÅS)

Om du vill förhindra att inställningarna återställs eller ändras av misstag kan du låsa knapparna.

- 1 Tryck på MENU-knappen.
Huvudmenyn visas på skärmen.
- 2 Välj  (MENYLÅS) genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
Menyn MENYLÅS visas på skärmen.
- 3 Välj PÅ eller AV genom att trycka på /-knapparna, tryck sedan på OK-knappen.
 - PÅ: Bara  (ström)omkopplaren kan användas. Försöker du utföra någon annan funktion visas ikonen  (MENYLÅS) på skärmen.
 - AV: Ställer  (MENYLÅS) på AV. Om du har ställt  (MENYLÅS) på PÅ och trycker på MENU-knappen väljs  (MENYLÅS) automatiskt.

Tekniska funktioner

Energisparfunktion

Den här bildskärmen uppfyller de riktlinjerna för energibesparing som tagits fram av VESA, ENERGY STAR och NUTEK. Om bildskärmen är ansluten till en dator eller grafikkort som hanterar DPMS (Display Power Management Signaling) minskar bildskärmen automatiskt strömförbrukningen på det sätt som visas nedan.

SDM-S53

Energiläge	Strömförbrukning	⏻ (ström)indikator
normal drift	25 W (max.)	grön
aktiv av* (deep sleep)**	1 W (max.)	orange
ström av	1 W (max.)	röd
huvudströmmen är av	0 W	av

SDM-S73

Energiläge	Strömförbrukning	⏻ (ström)indikator
normal drift	45 W (max.)	grön
aktiv av* (deep sleep)**	1 W (max.)	orange
ström av	1 W (max.)	röd
huvudströmmen är av	0 W	av

SDM-S93

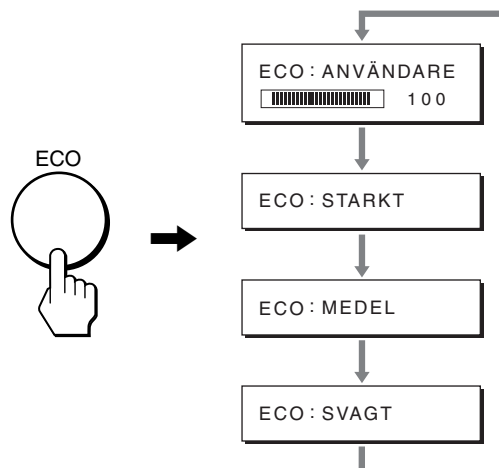
Energiläge	Strömförbrukning	⏻ (ström)indikator
normal drift	50 W (max.)	grön
aktiv av* (deep sleep)**	1 W (max.)	orange
ström av	1 W (max.)	röd
huvudströmmen är av	0 W	av

* När datorn går in i läget "aktiv av" tas ingen insignal emot och INGEN SIGNAL visas på skärmen. Efter 5 sekunder går bildskärmen in i energisparläget.

** "Deep sleep" är ett energisparläge som definierats av Environmental Protection Agency.

Minska strömförbrukningen (ECO läge)

Genom att trycka flera gånger på ECO-knappen på bildskärmens framsida kan du ställa in bildskärmens ljusstyrka.



De olika lägena visas på skärmen och ljusstyrkan minskas efter vilket läge du väljer. Menyn stängs automatiskt efter ungefär 5 sekunder.

Bildskärmens ljusstyrka och strömförbrukning minskas när du ändrar läget från STARKT till MEDEL och från MEDEL till SVAGT.

Ursprunglig inställning av bildskärmens ljusstyrka är "ANVÄNDARE".

Om du väljer "ANVÄNDARE" kan du justera bakgrundsbelysningen genom att trycka på ↓/↑-knapparna på samma sätt som när du väljer BAKGRUNDSLJUS i menyn.

Obs!

Alternativen BAKGRUNDSLJUS, KONTRAST och LJUSSTYRKA är bara tillgängliga i menyn när ECO-läget är ställt på "ANVÄNDARE" (sid. 11).

Funktion för automatisk bildkvalitetsjustering

När bildskärmen tar emot en insignal justeras bildens position och skärpa (fas/pixeljustering) automatiskt så att en skarp bild visas på skärmen.

Det fabriksinställda läget

För att uppnå en så god bildkvalitet som möjligt i bildskärmens mitt jämförs den mottagna insignalen automatiskt med de fabriksinställda lägena som finns lagrade i bildskärmens minne. Om insignalen överensstämmer med något av de fabriksinställda lägena visas bilden automatiskt på skärmen med rätt inställningar.

(fortsättning)

Om insignalen inte stämmer med något av de fabriksinställda lägena

När bildskärmen tar emot en insignal som inte stämmer överens med något av de fabriksinställda lägena aktiveras funktionen för automatisk justering av bildkvaliteten. På det sättet garanteras du att alltid få en skarp skärmbild (inom följande frekvensintervall):

Horisontell frekvens: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Vertikal frekvens: 48–75 Hz

Första gången en insignal, som inte stämmer överens med något av de fabriksinställda lägena, tas emot tar det längre tid än vanligt innan bilden visas på skärmen, eftersom den automatiska inställningen tar en liten stund att utföra. Eftersom den nya inställningen lagras i bildskärmens minne visas bilden i fortsättningen lika snabbt som om signalen motsvarat något av de fabriksinställda lägena.

Om du justerar fas, pixeljustering och bildpositionen manuellt

För vissa insignaler kan det hända att bildskärmens funktion för automatiskt bildjustering inte klarar av att till hundra procent justera bildens position, fas och pixeljustering. I så fall kan du utföra dessa justeringar manuellt (sid. 12). När du har utfört dessa inställningar manuellt lagras de i minnet som ett användarläge och hämtas automatiskt in när bildskärmen tar emot samma insignal igen.

Obs!

När funktionen för automatisk bildkvalitetsjustering är aktiverad kan du bara använda ⏻ (ström)omkopplaren. Bilden kan vid detta tillfälle flimra, men det är inget fel. Vänta bara några sekunder tills justeringen slutförts.

Felsökning

Läs igenom följande avsnitt innan du kontaktar teknisk support.

Skärmmeddelanden

Om något är fel på insignalen visas ett av följande meddelanden på skärmen. Hur du löser problemet, se ”Symptom och åtgärder” på sidan 18.

Om ”UTANFÖR OMFÅNGET” visas på skärmen

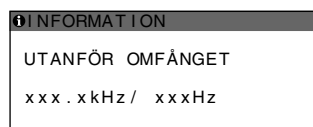
Det här är ett tecken på att insignalen inte stämmer överens med specifikationerna för bildskärmen. Kontrollera följande alternativ.

För mer information om skärmmeddelanden, se ”Symptom och åtgärder” på sidan 18.

Om ”xxx.xkHz/ xxxHz” visas

Det här är ett tecken på att antingen den horisontella eller den vertikala frekvensen inte stämmer överens med bildskärmens specifikationer.

Siffrorna anger den horisontella och vertikala frekvensen för den aktuella insignalen.

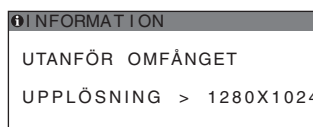


Om ”UPPLÖSNING > 1024 × 768” visas (SDM-S53)

Det här är ett tecken på att upplösningen inte stämmer överens med bildskärmens specifikationer (1024 × 768 eller lägre).

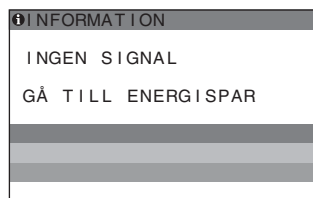
Om ”UPPLÖSNING > 1280 × 1024” visas (SDM-S73/S93)

Det här är ett tecken på att upplösningen inte stämmer överens med bildskärmens specifikationer (1280 × 1024 eller lägre).



Om ”INGEN SIGNAL” visas på skärmen

Det här betyder att bildskärmen för tillfället inte tar emot någon signal.

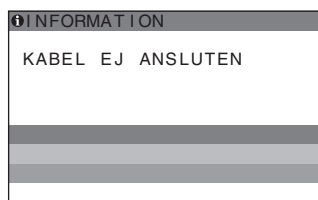


”GÅ TILL ENERGISPAR”

Bildskärmen växlar över till energisparläge ungefär 5 sekunder efter det att meddelandet visades.

Om "KABEL EJ ANSLUTEN" visas på skärmen

Det här är ett tecken på att videokabeln har kopplats ur.



SE

Symptom och åtgärder

Om du kan lokalisera ett problem till en dator eller annan utrustning som är ansluten, finns mer information i bruksanvisningen till den anslutna datorn/utrustningen.

Använd självdiagnosfunktionen (sid. 20) om följande rekommendationer inte löser problemet.

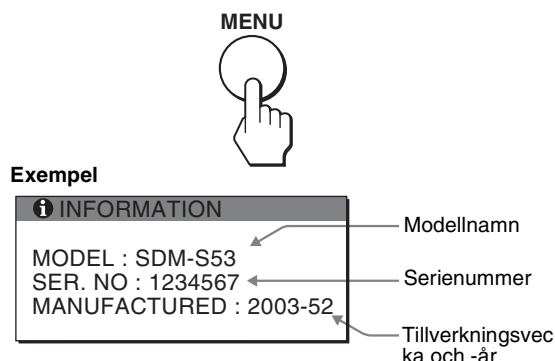
Symptom	Kontrollera följande
Ingen bild	
Om indikatorn  (ström) inte lyser eller om indikatorn  (strömindikator) inte tänds när du trycker på  (strömbrytare),	• Kontrollera att nätkabeln är korrekt ansluten. • Kontrollera att bildskärmens huvudströmbrytare (MAIN POWER) är påslagen (sid. 8).
Om indikatorn  (ström) lyser rött när den tänds,	• Kontrollera att  (strömbrytare) är påslagen.
Om indikatorn  (ström) lyser grönt eller blinkar orange,	• Använd självdiagnosfunktionen (sid. 20).
Om KABEL EJ ANSLUTEN visas på skärmen,	• Kontrollera att signalkabeln är korrekt ansluten och att alla kontakter sitter som de ska (sid. 6). • Check that the video input connector's pins are not bent or pushed in. • En videosignalskabel som inte medföljde är ansluten. KABEL EJ ANSLUTEN kan visas på skärmen om du ansluter en videosignalskabel som inte medföljde. Det är normalt.
Om INGEN SIGNAL visas på skärmen eller om indikatorn  (strömindikator) lyser orange eller växlar mellan att lysa grönt eller orange,	• Kontrollera att signalkabeln är korrekt ansluten och att alla kontakter sitter som de ska (sid. 6). • Kontrollera att stiften i videoingången inte är böjda eller intryckta. ■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen • Datorn är i energisparläge. Tryck på en tangent på tangentbordet eller rör på musen. • Kontrollera att grafikkortet är korrekt installerat. • Kontrollera att datorn är påslagen. • Starta om datorn.
Om UTANFÖR OMFÅNGET visas på skärmen (sid. 16),	■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen • Kontrollera att bildskärmsfrekvensen ligger inom det intervall bildskärmen är konstruerad för. Har du bytt ut en gammal bildskärm mot den här ansluter du den äldre bildskärmen och justerar datorns grafikkort inom följande intervall: Horisontell frekvens: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Vertikal frekvens: 48 – 75 Hz Upplösning: 1024 × 768 eller lägre (SDM-S53), 1280 × 1024 eller lägre (SDM-S73/S93)
Om du använder Windows,	• Har du bytt ut en gammal bildskärm mot den här ansluter du den äldre bildskärmen och gör följande. Välj "SONY" från listan "Manufacturers" och välj "SDM-S53", "SDM-S73" eller "SDM-S93" från listan "Models" i fönstret för val av enheter i Windows. Om modellnamnet för den här bildskärmen inte visas i listan "Models" kan du försöka med "Plug & Play".
Om du använder ett Macintosh-system	• Om du ansluter till en Macintosh använder du vid behov en adapter (medföljer ej). Anslut adaptern till datorn innan du ansluter videokabeln.
Bilden flimrar, hoppar, oscillerar eller är förvrängd	• Justera pixeljusteringen och fasen (sid. 12). • Isolera eller avlägsna alla tänkbara källor som kan orsaka elektriska eller magnetiska fält, t.ex. bildskärmar, laserskrivare, elektriska fläktar, lysrör eller TV-apparater. • Du kan pröva att ansluta bildskärmen till ett annat vägguttag, helst på en annan el-fas. ■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen • Ta grafikkortets bruksanvisning till hjälp för rätt bildskärmsinställning. • Bekräfta att grafikläget (VESA, Macintosh 19" Color osv.) och insignalens frekvens kan hanteras av den här bildskärmen. Även om frekvensen ligger inom rätt intervall kan vissa grafikkort ha en synkpuls som är för smal för att bildskärmen ska kunna synka korrekt. • Justera datorns uppdateringsintervall (vertikal frekvens) för att få bästa möjliga bildkvalitet.

Symptom	Kontrollera följande
Bilden är suddig	- Justera ljusstyrka och kontrast (sid. 11). - Justera pixeljusteringen och fasen (sid. 12). ■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen - Ställ in upplösningen på 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) på datorn.
Bilden "spökar"	- Undvik att använda videoförlängningskablar och/eller videokopplingsdosor. - Kontrollera att alla kontakter sitter som de ska i sina anslutningar.
Bilden är inte centrerad eller har inte rätt storlek	- Justera pixeljusteringen och fasen (sid. 12). - Justera bildens position (sid. 13). Tänk på att vissa videolägen inte fyller ut bildskärmen till kanterna.
Bilden är för liten	■ Problem orsakade av en dator eller annan ansluten utrustning och som inte orsakats av bildskärmen Ställ in upplösningen på 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) på datorn.
Bilden är mörk	- Justera bakgrundsbelysningen (sid. 11). - Justera ljusstyrkan (sid. 11). - Justera färgnyansen med "Gamma" (sid. 14). - Det tar några minuter för bildskärmen att bli ljus efter det att du slagit på strömmen till den. - Skärmen kanske blir mörkare beroende på det ECO-läge du valt.
Du kan se ett vågformat eller elliptiskt mönster (moaré)	Justera pixeljusteringen och fasen (sid. 12).
Färgen är inte enhetlig	Justera pixeljusteringen och fasen (sid. 12).
Vitt ser inte ut som vitt	Justera färgtemperaturen (sid. 13).
Bildskärmens knappar verkar inte fungera ( visas på skärmen)	Om "MENYLÅS" är ställt på PÅ ställer du det på AV (sid. 14).
Bildskärmen stängs av efter en stund	■ Problem orsakade av den anslutna datorn eller annan utrustning Stäng av datorns energisparläge.
När du slagit av huvudströmmen lyser  (strömindikatorn) med ett klart sken en liten stund	Om du trycker på MAIN POWER för att stänga av strömmen när huvudströmmen är på men  (strömbrytare) inte är intryckt, eller när bildskärmen är i energisparläge, kan det hända att  (strömindikator) inte släcks med det samma. Det är inte ett tecken på att något är fel.

Visa informationen för den här bildskärmen

När bildskärmen tar emot en videosignal trycker du in **MENU**-knappen under mer än 5 sekunder tills informationsrutan visas.

Stäng informationsfönstret genom att trycka på **MENU**-knappen igen.

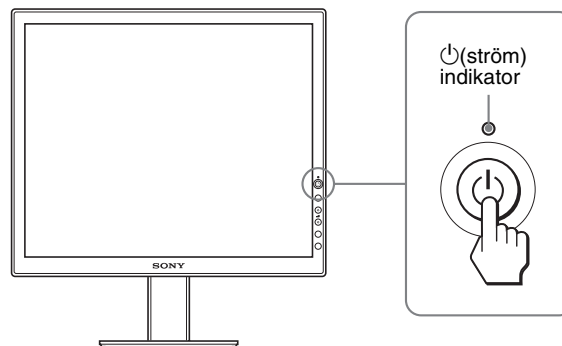


Om du står inför ett problem som du inte kan lösa kontaktar du din auktoriserade Sony-återförsäljare och ger dem följande information:

- Modellnamn: SDM-S53 or SDM-S73 or SDM-S93
- Serienummer
- Detaljerad beskrivning av problemet
- Inköpsdatum
- Namn och specifikationer för dator och grafikkort

Funktion för självdiagnos

Bildskärmen är utrustad med en funktion för självdiagnos. Om problemet ligger hos bildskärmen eller datorn/datorerna visas inget på bildskärmen och ⏻ (ström)indikatorn lyser antingen grönt eller blinkar orange. Om ⏻ (ström)indikatorn lyser orange betyder det att datorn är i energisparläget. Tryck på en tangent på tangentbordet eller rör på musen.



Om bilden försvinner från skärmen och ⏻ (ström)indikatorn lyser grönt

- 1 Slå av strömmen med ⏻ (ström)omkopplaren och koppla bort videokabeln från bildskärmen.
- 2 Slå på strömmen till bildskärmen genom att trycka på ⏻ (ström)omkopplaren.

Bildskärmen fungerar som den ska om alla fyra färgstaplarna (vit, röd, grön, blå) visas. Koppla tillbaka videokabeln och kontrollera att datorn fungerar som den ska.

Om färgstaplarna inte visas kan det betyda att det är något fel på bildskärmen. Informera din auktoriserade Sony-återförsäljare om bildskärmens status.

Om bilden försvinner från skärmen och ⏻ (ström)indikatorn blinkar orange

Slå på och av bildskärmen genom att trycka två gånger på ⏻ (ström)omkopplaren.

Om ⏻ (ström)indikatorn lyser grönt fungerar bildskärmen som den ska.

Om ⏻ (ström)indikatorn fortfarande blinkar kan det betyda att det är något fel på bildskärmen. Räkna antalet sekunder mellan ⏻ (ström)indikatorns orange blinkningar och informera din auktoriserade Sony-återförsäljare om bildskärmens status. Se till att du har skrivit ned bildskärmens modellnamn och serienummer. Skriv också ned uppgifter om datorns och grafikkortets märke och modell.

Specifikationer

SDM-S53

LCD-skärm	Paneltyp: a-Si TFT aktiv matris Bildstorlek: 15,0 tum
Insignalens format	RGB-drivfrekvens* Horisontell frekvens: 28-61 kHz Vertikal frekvens: 48-75 Hz
Upplösning	Horisontellt: Max.1024 bildpunkter Vertikalt: Max.768 linjer
Insignalnivåer	RGB-videosignal 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiv SYNC-signal TTL-nivå, 2,2 kΩ, positiv eller negativ (Separat horisontell och vertikal eller sammansatt synk) 0,3 Vp-p, 75Ω, negativ (Synk på grön)
Strömförsörjning	100-240 V, 50-60 Hz, Max. 0,6 A
Strömförbrukning	Max. 25 W
Driftstemperatur	5-35 °C
Storlek (bredd/höjd/djup)	Bildskärm (upprätt): Ca. 339 × 370 × 186 mm (med ställ) Ca. 339 × 275 × 53 mm (utan ställ)
Vikt	Ca. 3,7 kg (med ställ) Ca. 2,7 kg (utan ställ)
Plug & Play	DDC2B
Tillbehör	Se sid. 6.

SDM-S73/S93

LCD-skärm	Paneltyp: a-Si TFT aktiv matris Bildstorlek: 17,0 tum (SDM-S73) Bildstorlek: 19,0 tum (SDM-S93)
Insignalens format	RGB-drivfrekvens* Horisontell frekvens: 28-80 kHz Vertikal frekvens: 48-75 Hz
Upplösning	Horisontellt: Max.1280 bildpunkter Vertikalt: Max.1024 linjer
Insignalnivåer	RGB-videosignal 0,7 Vp-p, 75 Ω, positiv SYNC-signal TTL-nivå, 2,2 kΩ, positiv eller negativ (Separat horisontell och vertikal eller sammansatt synk) 0,3 Vp-p, 75Ω, negativ (Synk på grön)
Strömförsörjning	100-240 V, 50-60 Hz, Max. 1,0 A
Strömförbrukning	Max. 45 W (SDM-S73) Max. 50 W (SDM-S93)
Driftstemperatur	5-35 °C
Storlek (bredd/höjd/djup)	Bildskärm (upprätt): Ca. 367 × 411 × 215 mm (med ställ) (SDM-S73) Ca. 412 × 445 × 234 mm (med ställ) (SDM-S93) Ca. 367 × 315 × 60 mm (utan ställ) (SDM-S73) Ca. 412 × 350 × 64 mm (utan ställ) (SDM-S93)
Vikt	Ca. 5,4 kg (med ställ) (SDM-S73) Ca. 6,6 kg (med ställ) (SDM-S93) Ca. 4,1 kg (utan ställ) (SDM-S73) Ca. 5,2 kg (utan ställ) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Tillbehör	Se sid. 6.

* Rekommenderad horisontell och vertikal timing

- Horisontellt synkpulsförhållande ska vara större än 4,8% av den totala horisontella tiden eller 0,8 µs, beroende på vilket värde som är störst.
- Horisontell släcksignalspulsbredd bör överstiga 2,5 µsek.
- Vertikal släcksignalspulsbredd bör överstiga 450 µsek.

Utförande och specifikationer kan ändras utan föregående meddelande.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

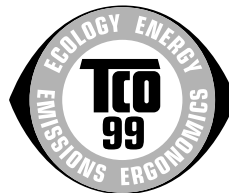
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Inhoudsopgave

Voorzorgsmaatregelen	4
Onderdelen en bedieningselementen	5

Instelling 6

Instelling 1: De videosignaalkabels aansluiten	6
Instelling 2: Het netsnoer aansluiten	7
Instelling 3: De snoeren bevestigen en de achterklep sluiten	8
Instelling 4: De monitor en de computer aanzetten	8
Instelling 5: De hellingshoek aanpassen	9

De monitor instellen 10

Het menu gebruiken	10
 De achtergrondverlichting aanpassen (BACKLIGHT)	11
 Het contrast aanpassen (CONTRAST)	11
 Het zwartniveau van een beeld aanpassen (HELDERHEID)	11
 De scherpte en centrering van het beeld aanpassen (SCHERM)	12
 De kleurtemperatuur aanpassen (KLEUREN)	13
 De gamma-instelling wijzigen (GAMMA)	14
 De menupositie wijzigen (POSITIE MENU)	14
 De taal van het menuscherm selecteren (LANGUAGE)	14
 De aangepaste gegevens terugzetten naar de standaardwaarden (RESET)	14
 De menu's en bedieningselementen vergrendelen (TOETSEN SLOT)	14

NL

Technische kenmerken 15

Stroomspaarfunctie	15
Het stroomverbruik verminderen (ECO modus)	15
Functie voor automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit	15

Problemen oplossen 16

Schermbberichten	16
Problemen en oplossingen	18
Zelfdiagnosefunctie	20

Technische gegevens 21

TCO'99 Eco-document	i
---------------------	---

- Macintosh is een gedeponeerd handelsmerk van Apple Computer, Inc. in de Verenigde Staten en andere landen.
- Windows® is een gedeponeerde handelsmerken van Microsoft Corporation in de Verenigde Staten en andere landen.
- IBM PC/AT en VGA zijn gedeponeerde handelsmerken van IBM Corporation in de Verenigde Staten.
- VESA en DDC™ zijn handelsmerken van de Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR is een geregistreerd beeldmerk in de Verenigde Staten.
- Adobe en Acrobat zijn handelsmerken van Adobe Systems Incorporated.
- Alle andere productnamen die hierin worden vermeld, kunnen de handelsmerken of gedeponeerde handelsmerken zijn van hun respectieve bedrijven.
- Bovendien worden "™" en "®" niet elke keer vermeld in deze gebruiksaanwijzing.

Voorzorgsmaatregelen

Waarschuwing over voedingsaansluitingen

- Gebruik het bijgeleverde netsnoer. Als u een ander netsnoer gebruikt, moet u controleren of dit compatibel is met de lokale stroomvoorziening.

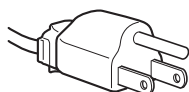
Voor klanten in de Verenigde Staten

Als u niet het juiste snoer gebruikt, voldoet de monitor niet aan de voorgeschreven FCC-normen.

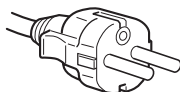
Voor klanten in het Verenigd Koninkrijk

Als u de monitor gebruikt in het Verenigd Koninkrijk, moet u het juiste netsnoer voor het Verenigd Koninkrijk gebruiken.

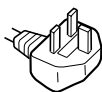
Voorbeeld van stekkertypen



voor 100 tot 120 V
wisselstroom



voor 200 tot 240 V
wisselstroom



alleen voor 240 V
wisselstroom

Het toestel moet in de buurt van een gemakkelijk bereikbaar stopcontact worden geplaatst.

Installatie

Installeer of plaats de monitor niet:

- op plaatsen waar deze wordt blootgesteld aan hoge temperaturen, bijvoorbeeld in de buurt van een verwarming, een heteluchtblazer of in direct zonlicht. Als de monitor aan extreem hoge temperaturen wordt blootgesteld, zoals in een auto die in direct zonlicht staat geparkeerd of in de buurt van een heteluchtblazer, kan de behuizing vervormen en de werking verstoren;
- op plaatsen waar deze wordt blootgesteld aan mechanische trillingen of schokken;
- in de buurt van apparatuur die een sterk magnetisch veld produceert, zoals een televisie of verscheidene andere huishoudelijke apparaten;
- op plaatsen waar deze wordt blootgesteld aan veel stof, vuil of zand, bijvoorbeeld in de buurt van een open raam of een buitendeur. Als u de monitor tijdelijk buiten plaatst, moet u de juiste voorzorgsmaatregelen treffen ter bescherming tegen stof en vuil in de lucht. Als u dit niet doet, kan het toestel onherstelbaar worden beschadigd.

Behandeling van het LCD-scherm

- Laat het LCD-scherm niet in de zon staan om beschadiging te voorkomen. Wees voorzichtig als u de monitor in de buurt van een raam plaatst.
- Druk en kras niet op het LCD-scherm. Plaats geen zware voorwerpen op het LCD-scherm. Hierdoor kan de uniformiteit van het scherm afnemen of kan het LCD-scherm defect raken.
- Als u de monitor gebruikt in een koude omgeving, kunnen er nabeelden op het scherm verschijnen. Dit duidt niet op een storing. Het scherm wordt weer normaal als de temperatuur een normaal werkingsniveau bereikt.
- Als een stilstaand beeld lange tijd wordt weergegeven, kan er enige tijd een nabeeld zichtbaar zijn. Dit nabeeld verdwijnt na verloop van tijd.
- Het LCD-scherm wordt warm tijdens gebruik. Dit duidt niet op een storing.

Opmerking over het LCD-scherm (Liquid Crystal Display)

Het LCD-scherm is vervaardigd met precisietechnologie. Op het LCD-scherm kunnen echter doorlopend donkere of heldere (rood, blauw of groen) lichtpuntjes zichtbaar zijn. Bovendien kunnen ongewone gekleurde strepen of helderheid op het LCD-scherm worden weergegeven. Dit is normaal en duidt niet op storing.

(Effectieve beeldpunten: meer dan 99,99%)

Onderhoud

- Trek de stekker uit het stopcontact voordat u de monitor reinigt.
- Reinig het LCD-scherm met een zachte doek. Gebruik geen glasreinigingsmiddel dat een antistatische oplossing of soortgelijke toevoeging bevat omdat de coating van het LCD-scherm hierdoor kan worden beschadigd.
- Reinig de behuizing, het paneel en de bedieningselementen met een zachte doek die is bevochtigd met een zacht zeepsopje. Gebruik geen schuursponsje, schuurpoeder of oplosmiddelen, zoals alcohol of benzine.
- Wrijf, druk of tik niet op het scherm met een scherp of schurend voorwerp, zoals een balpen of schroevendraaier. Hierdoor kan de beeldbuis worden beschadigd.
- Houd er rekening mee dat het materiaal of de coating van het LCD-scherm kan worden aangetast door blootstelling aan vluchtige oplosmiddelen, zoals insecticide, of door langdurig contact met rubber of vinyl.

Vervoer

- Koppel alle kabels los van de monitor en pak het LCD-scherm met beide handen vast om het te vervoeren. Let er hierbij op dat u het scherm niet krast. Als u de monitor laat vallen, kunt u gewond raken of kan de monitor worden beschadigd.
- Als u deze monitor moet vervoeren voor reparatie of verzending, moet u de oorspronkelijke doos en verpakkingsmaterialen gebruiken.

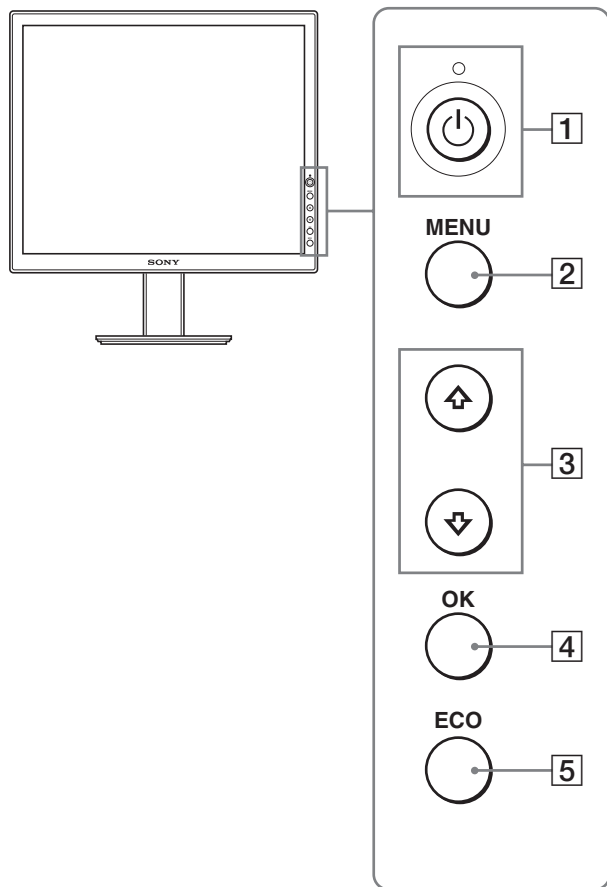
De monitor afvoeren

- **Gooi de monitor niet weg met gewoon huishoudelijk afval.**
- **De fluorescerende buis in de monitor bevat kwik. Deze monitor moet worden afgevoerd in overeenstemming met de plaatselijke voorschriften voor afvalverwerking.**

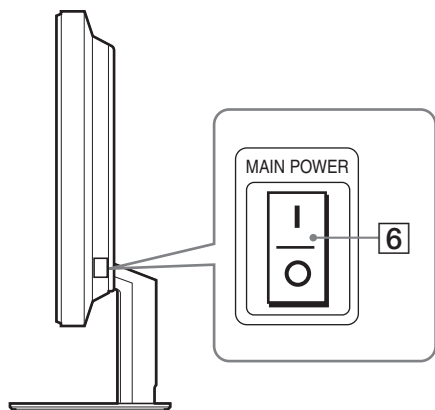
Onderdelen en bedieningselementen

Zie de pagina's tussen haakjes voor meer informatie.

Voorkant van het LCD-scherm



Zijkant van het LCD-scherm



1 (stroom) schakelaar en (stroom) lampje (pagina's 8, 15, 20)

Deze schakelaar zet de monitor aan wanneer de  (stroom) lampje rood oplicht. Druk nogmaals op deze schakelaar om de monitor uit te zetten.

Druk op de MAIN POWER schakelaar (6) wanneer de  (stroom) lampje niet oplicht.

2 MENU toets (pagina's 10, 11)

Met deze toets wordt het menuscherm in- en uitgeschakeld.

3 / toetsen (pagina 11)

Met deze toetsen kunt u de menuonderdelen selecteren en wijzigingen maken.

4 OK toets (pagina 11)

Met deze toets activeert u het geselecteerde menuonderdeel en de wijzigingen die zijn gemaakt met de  /  toetsen (3).

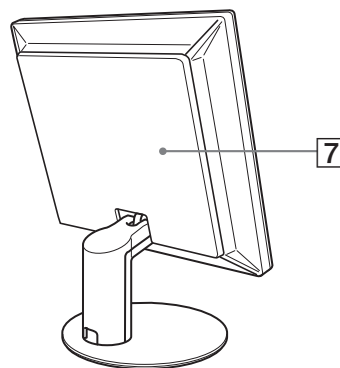
5 ECO toets (pagina 15)

Met deze toets kunt u het stroomverbruik beperken.

6 MAIN POWER schakelaar (pagina 8)

Met deze schakelaar wordt de monitor in- en uitgeschakeld.

Achterkant van het LCD-scherm

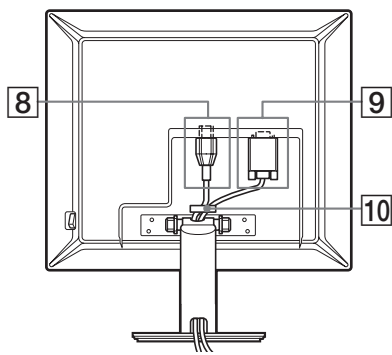


7 Achterklep (pagina 8)

Verwijder deze klep om kabels of snoeren aan te sluiten.

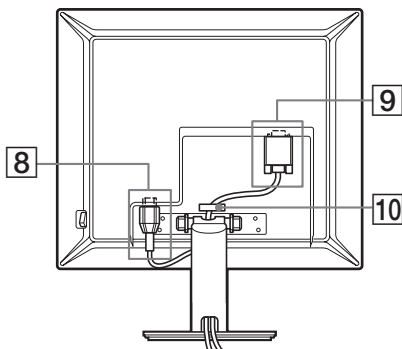
NL

(wordt vervolgd)



In deze afbeelding van de achterkant van de monitor wordt de SDM-S53 getoond.

SDM-S93

**8 AC IN aansluiting (pagina 7)**

Hierop sluit u het netsnoer aan (meegeleverd).

9 HD15 (RGB) ingang

Via deze aansluiting worden analoge RGB-videosignalen (0,700 Vp-p, positief) en synchronisatiesignalen ingevoerd.

10 Kabelhouder (pagina 8)

Met dit onderdeel kunt u kabels en snoeren bevestigen aan het scherm.

Instelling

Voordat u de monitor in gebruik neemt, moet u controleren of de verpakking de volgende onderdelen bevat:

- LCD-scherm
- Netsnoer
- HD15-HD15-videosignalkabel
- CD-ROM (hulpprogramma's voor Windows/Macintosh, gebruiksaanwijzing, enzovoort)
- Garantiekaart
- Installatiehandleiding

Instelling 1: De videosignalkabels aansluiten

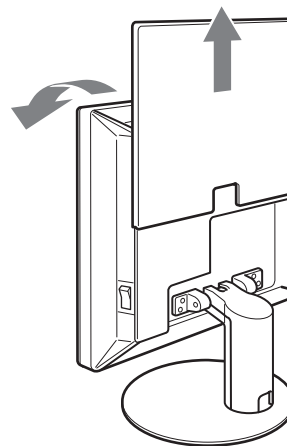
Zet de monitor en de computer uit voordat u deze aansluit.

Opmerkingen

- Raak de pinnen van de videosignalkabel niet aan omdat deze hierdoor kunnen verbuigen.
- Controleer de uitlijning van de HD15 aansluiting om te voorkomen dat de pinnen van de videosignalkabel worden verbogen.

1 Schuif de achterklep omhoog.

2 Laat het beeldscherm naar voren hellen.

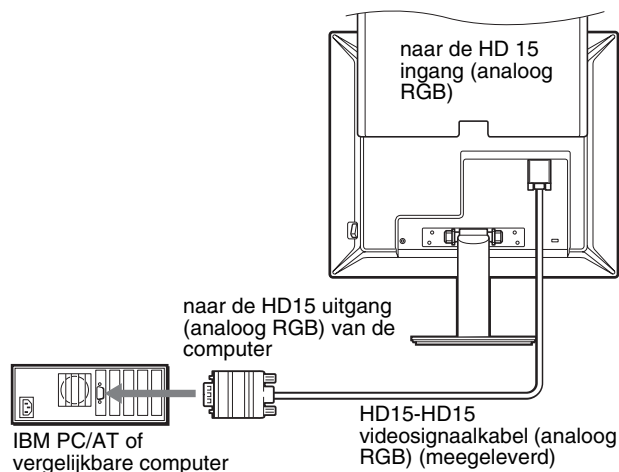


Een computer aansluiten die is voorzien van een HD15 uitgang (analoog RGB)

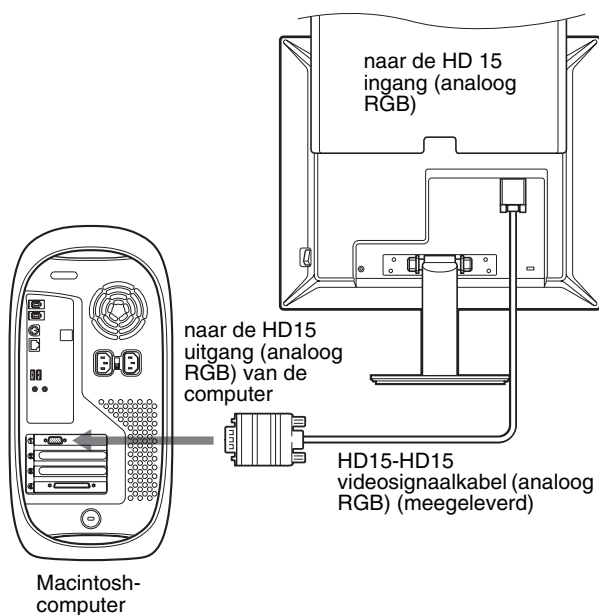
Gebruik de bijgeleverde HD15-HD15-videosignalkabel (analoog RGB) om de computer aan te sluiten op de HD15-ingang van de monitor (analoog RGB).

Sluit de computer aan zoals hieronder wordt afgebeeld.

■ Aansluiting op een IBM PC/AT of vergelijkbare computer



■ Aansluiten op een Macintosh-computer

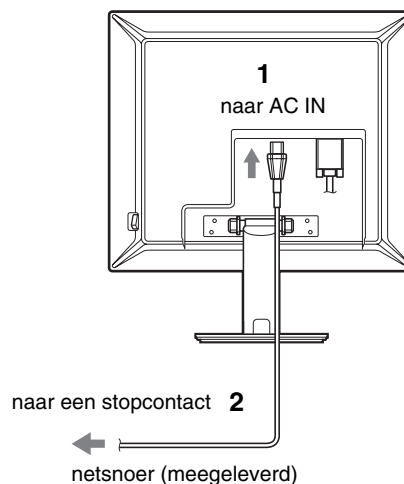


Gebruik desgewenst een adapter (niet meegeleverd) bij aansluiting op een Macintosh-computer. Sluit de adapter aan op de computer voordat u de videosaalkabel aansluit.

Instelling 2: Het netsnoer aansluiten

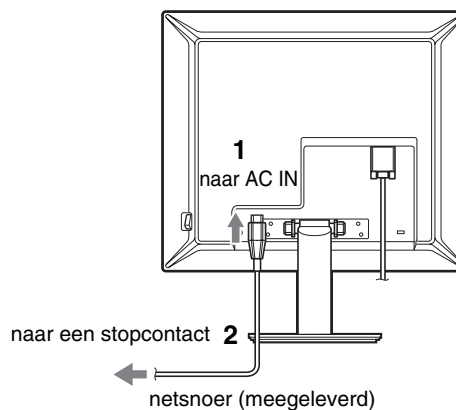
- 1 Sluit het bijgeleverde netsnoer aan op de AC IN ingang van de monitor.
- 2 Sluit het andere uiteinde van het netsnoer aan op een stopcontact.

SDM-S53/S73



In deze afbeelding van de achterkant van de monitor wordt de SDM-S53 getoond. Dezelfde procedure is van toepassing op het model SDM-S73.

SDM-S93

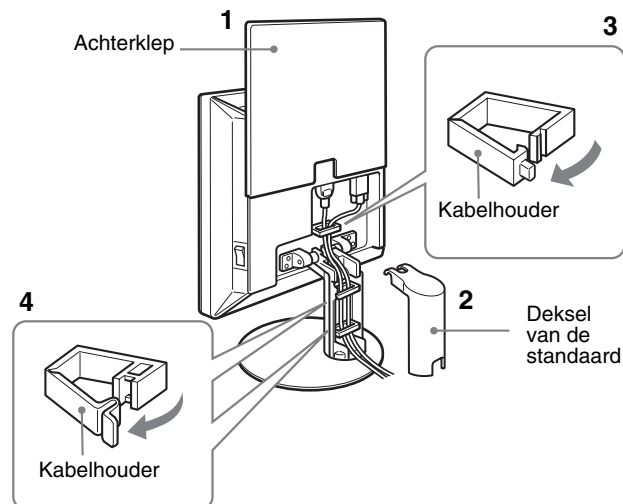


NL

Instelling 3: De snoeren bevestigen en de achterklep sluiten

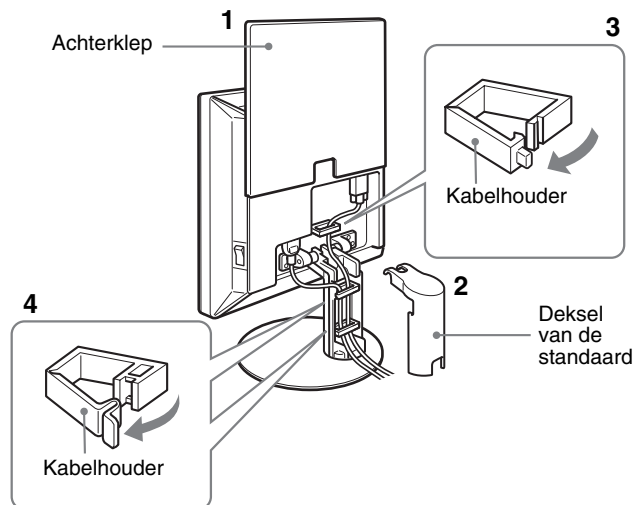
- 1 Schuif de achterklep omhoog.
- 2 Verwijder het deksel van de standaard.
- 3 Zet het netsnoer en de videosignaalkabel vast met de kabelhouder op de kast (SDM-S53/S73). Zet de videosignaalkabel vast met de kabelhouder op de kast (SDM-S93).
- 4 Voer het netsnoer en de videosignaalkabel in de standaard en zet deze vast met de kabelhouder (SDM-S53/S73). Voer het netsnoer door de opening aan de linkerkant van de standaard en zet het netsnoer en de videosignaalkabel vast met de kabelhouder (SDM-S93).
- 5 Plaats het deksel van de standaard terug en schuif de achterklep omlaag.
Controleer of de snoeren door de opening aan de onderzijde van het deksel van de standaard naar buiten komen. Als dit het geval is, is het deksel van de standaard op de juiste manier geplaatst.

SDM-S53/S73



In de afbeeldingen wordt de achterkant van de SDM-S53 getoond. Het model SDM-S73 heeft dezelfde achterkant.

SDM-S93

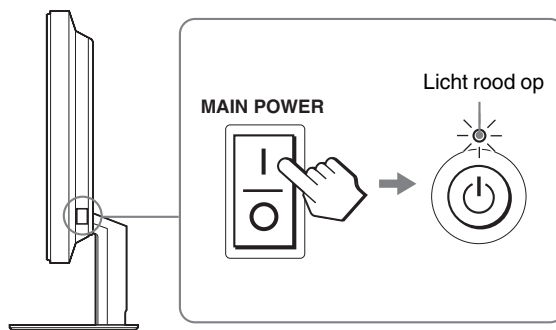


Instelling 4: De monitor en de computer aanzetten

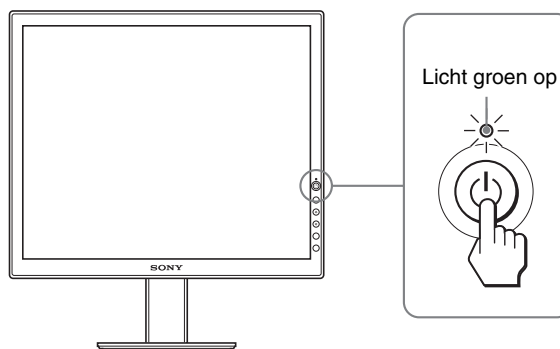
- 1 Druk de MAIN POWER schakelaar aan de rechterkant van de monitor in de richting van I als dit nog niet het geval is. Controleer of de ⏻ (stroom) lampje rood brandt.

Opmerking

In de fabriek is de MAIN POWER schakelaar van de monitor ingesteld op (I).



- 2 Druk op de ⏻ (stroom) schakelaar rechts vooraan op de monitor.
De ⏻ (stroom) lampje licht groen op.



3 Zet de computer aan.

De installatie van de monitor is voltooid. Gebruik desgewenst de bedieningselementen op de monitor om het beeld aan te passen (pagina 10).

Als er geen beeld verschijnt op het scherm

- Controleer of het netsnoer en de videosignaalkabel goed zijn aangesloten.
- Als **"GEEN INPUT SIGNAAL"** op het scherm verschijnt:
De computer staat in de energiespaarstand. Druk op een willekeurige toets op het toetsenbord of verplaats de muis.
- Als **"KABEL NIET AANGESLOTEN"** op het scherm verschijnt:
Controleer of de videosignaalkabel goed is aangesloten.
- Als **"BUITEN BEREIK"** op het scherm verschijnt:
Sluit de oude monitor opnieuw aan. Pas vervolgens de grafische kaart van de computer aan het volgende bereik aan.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Horizontale frequentie	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Verticale frequentie	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Resolutie	1024 × 768 of minder	1280 × 1024 of minder

Zie "Problemen en oplossingen" op pagina 18 voor meer informatie over berichten op het scherm.

Geen specifieke stuurprogramma's vereist

De monitor voldoet aan de "DDC" Plug & Play-norm en bepaalt automatisch alle monitorgegevens. U hoeft geen specifiek stuurprogramma op de computer te installeren. Wanneer u de computer voor het eerst aanzet nadat de monitor is aangesloten, kan de installatiewizard op het scherm verschijnen. Volg in dit geval de instructies op het scherm. De Plug & Play-monitor wordt automatisch geselecteerd zodat u deze monitor kunt gebruiken.

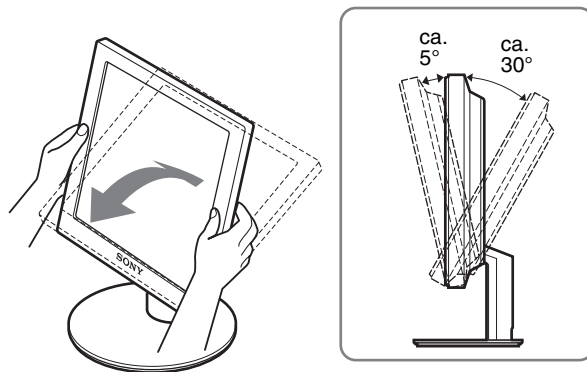
De verticale frequentie wordt ingesteld op 60 Hz.

De monitor produceert geen vervelend geknipper, zodat u deze meteen kunt gebruiken. U hoeft de verticale frequentie niet hoog in te stellen.

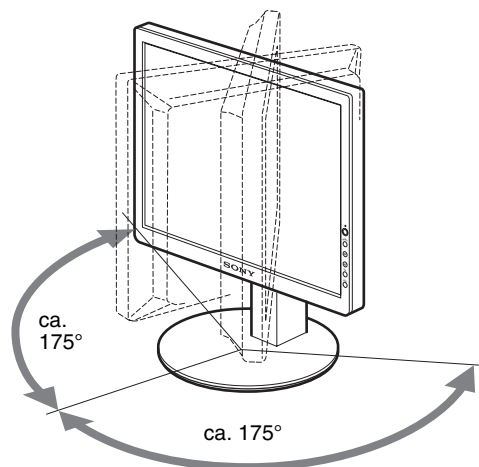
Instelling 5: De hellingshoek aanpassen

U kunt de monitor verstellen binnen de hieronder weergegeven hoeken.

Pak beide zijden van het LCD-scherm vast en stel de gewenste hoek in.



Alleen voor SDM-S93



Comfortabel gebruik van de monitor

Pas de kijkhoek van de monitor aan de hoogte van uw bureau en stoel aan zodat er geen licht van het scherm in uw ogen wordt gereflecteerd.

Opmerking

Als u de hellingshoek en hoogte aanpast, moet u langzaam en voorzichtig te werk gaan, zodat de monitor niet tegen het bureau klappt.

NL

De monitor instellen

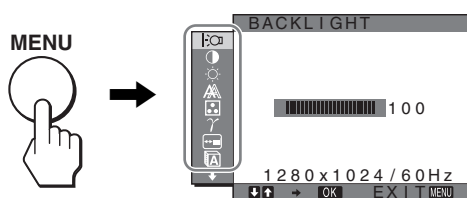
Voordat u wijzigingen aanbrengt

Sluit de monitor en de computer aan en zet deze aan.
Voor de beste resultaten wacht u minstens 30 minuten voordat u de instellingen gaat aanpassen.

Met het schermmenu kunt u veel instellingen van de monitor wijzigen.

Het menu gebruiken

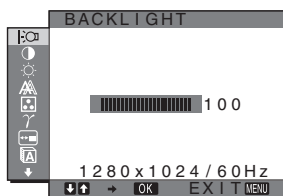
Druk op de MENU toets om het hoofdmenu op het scherm weer te geven. Zie pagina 11 voor meer informatie over het gebruik van de MENU toets.



Gebruik de $\downarrow/\uparrow$ en OK toetsen om de pictogrammen te selecteren die in de bovenstaande afbeelding van het hoofdmenu worden getoond. Het volgende [1]~[9] menu verschijnt. Druk herhaaldelijk op $\downarrow$ om naar beneden te bladeren totdat de pictogrammen in menu [9] verschijnen. Zie pagina 11 voor meer informatie over de $\downarrow/\uparrow$ en OK toetsen.

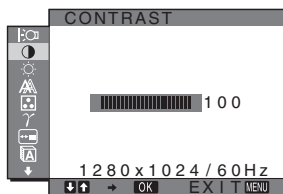
1 BACKLIGHT (pagina 11)

Selecteer het BACKLIGHT menu om de helderheid van de achtergrondverlichting aan te passen.



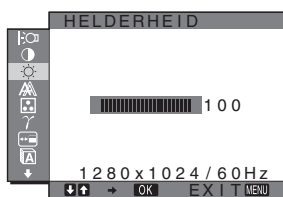
2 CONTRAST (pagina 11)

Selecteer het CONTRAST menu om het beeldcontrast aan te passen.



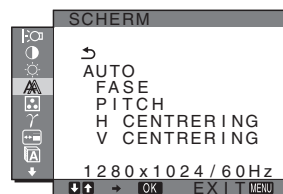
3 HELDERHEID (pagina 11)

Selecteer het HELDERHEID menu om de helderheid van het beeld (zwartniveau) aan te passen.



4 SCHERM (pagina 12)

Selecteer het SCHERM menu om de scherpte van het beeld (fase/pitch) en de centering van het beeld (horizontale/verticale positie) aan te passen.



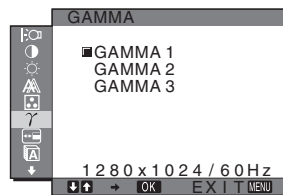
5 KLEUREN (pagina 13)

Selecteer het KLEUREN menu om de kleurtemperatuur van het beeld aan te passen. Hiermee past u de toon van het scherm aan.



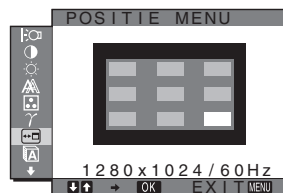
6 GAMMA (pagina 14)

Selecteer het GAMMA menu om de kleurtinten van het beeld aan te passen.



7 POSITIE MENU (pagina 14)

Selecteer het POSITIE MENU menu om de plaats van het menuscherm te wijzigen.



8 LANGUAGE (pagina 14)

Selecteer LANGUAGE als u de taal wilt wijzigen die wordt gebruikt voor menu's en berichten.



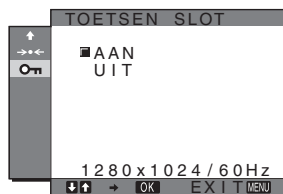
9 RESET (pagina 14)

Alle standaardinstellingen worden hersteld.



10 TOETSEN SLOT (pagina 14)

Alle toetsen vergrendelen om ongewenst aanpassen of herstellen te vermijden.



■ De MENU, ↓/↑ en OK toetsen gebruiken

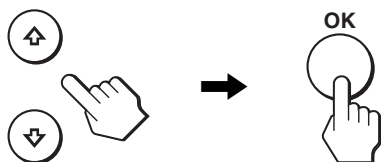
1 Geef het hoofdmenu weer.

Druk op de MENU toets om het hoofdmenu op het scherm weer te geven.



2 Selecteer het menu dat u wilt aanpassen.

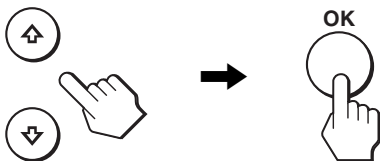
Druk op de ↓/↑ toetsen om het gewenste menu weer te geven. Druk op de OK toets om het menuonderdeel te selecteren.



3 Pas het menu aan.

Druk op de ↓/↑ toetsen om de instelling aan te passen. Druk vervolgens op de OK toets.

Wanneer u op de OK toets drukt, wordt de instelling opgeslagen en verschijnt het vorige menu op het scherm.



4 Sluit het menu.

Druk één keer op de MENU toets om naar het normale beeld terug te keren. Als er niet op een toets wordt gedrukt, wordt het menu na ongeveer 30 seconden automatisch gesloten.



■ De standaardinstellingen herstellen

U kunt de standaardinstellingen herstellen met het RESET menu. Zie → (RESET) op pagina 14 voor meer informatie over het herstellen van de standaardinstellingen.

☰ De achtergrondverlichting aanpassen (BACKLIGHT)

Als het scherm te helder is, moet u de achtergrondverlichting aanpassen om het scherm beter leesbaar te maken.

Opmerking

U kunt de achtergrondverlichting niet aanpassen wanneer de ECO stand is ingesteld op HOOG, MIDDEN of LAAG (pagina 15).

1 Druk op de MENU toets.

Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

2 Druk op de ↓/↑ toetsen om ☰ (BACKLIGHT) te selecteren en druk op de OK toets.

Het BACKLIGHT menu verschijnt op het scherm.

3 Druk op de ↓/↑ toetsen om het verlichtingsniveau aan te passen en druk op de OK toets.

● Het contrast aanpassen (CONTRAST)

Pas het beeldcontrast aan.

Opmerking

U kunt het contrast niet aanpassen wanneer de ECO stand is ingesteld op HOOG, MIDDEN of LAAG (pagina 15).

1 Druk op de MENU toets.

Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

2 Druk op de ↓/↑ toetsen om ● (CONTRAST) te selecteren en druk op de OK toets.

Het CONTRAST menu verschijnt op het scherm.

3 Druk op de ↓/↑ toetsen om het contrast aan te passen en druk op de OK toets.

☀ Het zwartniveau van een beeld aanpassen (HELDERHEID)

Pas de helderheid van het beeld aan (zwartniveau).

Opmerking

U kunt de helderheid niet aanpassen wanneer de ECO stand is ingesteld op HOOG, MIDDEN of LAAG (pagina 15).

1 Druk op de MENU toets.

Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

2 Druk op de ↓/↑ toetsen om ☀ (HELDERHEID) te selecteren en druk op de OK toets.

Het HELDERHEID menu verschijnt op het scherm.

3 Druk op de ↓/↑ toetsen om de helderheid aan te passen en druk op de OK toets.

De scherpste en centrering van het beeld aanpassen (SCHERM)

■ Functie voor automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit

Als de monitor een ingangssignaal ontvangt, worden de positie en scherpste van het beeld (fase/pitch) automatisch aangepast zodat er een duidelijk beeld op het scherm verschijnt (pagina 15).

Opmerking

Als de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit is geactiveerd, functioneert alleen de  (stroom) schakelaar. Het beeld kan gedurende deze tijd flikkeren, maar dit is geen defect. Wacht even tot de aanpassing is voltooid.

Als het beeld niet volledig wordt aangepast met de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit

U kunt de beeldkwaliteit voor het huidige ingangssignaal automatisch verder aanpassen. Zie AUTO hieronder.

Als u de beeldkwaliteit nog verder moet aanpassen

U kunt de scherpste (fase/pitch) en positie (horizontale/verticale positie) van het beeld handmatig aanpassen.

Deze instellingen worden opgeslagen in het geheugen en automatisch opgeroepen wanneer het scherm hetzelfde ingangssignaal ontvangt.

U moet deze instellingen wellicht opnieuw maken als u het ingangssignaal wijzigt nadat u de computer opnieuw hebt aangesloten.

■ De beeldkwaliteit voor het huidige ingangssignaal automatisch verder aanpassen (AUTO)

1 Druk op de MENU toets.

Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

2 Druk op de ↓/↑ toetsen om (SCHERM) te selecteren en druk op de OK toets.

Het SCHERM menu verschijnt op het scherm.

3 Druk op de ↓/↑ toetsen om AUTO te selecteren en druk op de OK toets.

Pas de fase, pitch en horizontale/verticale positie van het scherm aan voor het huidige ingangssignaal en sla deze instellingen op.

4 Druk op de ↓/↑ toetsen om te selecteren en druk op de OK toets.

Ga terug naar het menuscherm.

■ De scherpste van het beeld handmatig aanpassen (FASE/PITCH)

U kunt de scherpste van het beeld als volgt aanpassen.

1 Stel de resolutie in op 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) op de computer.

2 Plaats de CD-ROM.

3 Start de CD-ROM, selecteer het land/de regio en het model en geef het testpatroon weer.

Voor Windows

Klik op [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Voor Macintosh

Klik op [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Druk op de MENU toets.

Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

5 Druk op de ↓/↑ toetsen om (SCHERM) te selecteren en druk op de OK toets.

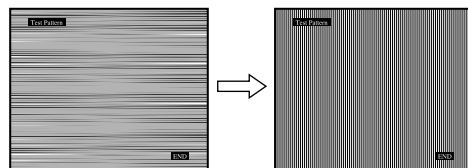
Het SCHERM menu verschijnt op het scherm.

6 Druk op de ↓/↑ toetsen om FASE te selecteren en druk op de OK toets.

Het FASE menu verschijnt op het scherm.

7 Druk op de ↓/↑ toetsen tot de horizontale strepen tot een minimum zijn gereduceerd.

Pas het beeld zo aan dat de horizontale strepen tot een minimum zijn gereduceerd.



8 Druk op de OK toets.

Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

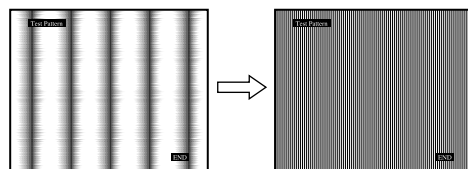
Als er verticale strepen op het gehele scherm zichtbaar zijn, moet u de pitch als volgt aanpassen.

9 Druk op de ↓/↑ toetsen om PITCH te selecteren en druk op de OK toets.

Het PITCH menu verschijnt op het scherm.

10 Druk op de ↓/↑ toetsen tot de verticale strepen verdwijnen.

Pas het beeld zo aan dat de verticale strepen verdwijnen.



11 Klik op [END] op het scherm om het testpatroon uit te schakelen.

12 Druk op de OK toets.

Ga terug naar het SCHERM menu.

13 Druk op de ↓/↑ toetsen om te selecteren en druk op de OK toets.

Ga terug naar het menuscherm.

■ De positie van het beeld handmatig aanpassen (H CENTRERING/V CENTRERING)

Pas de centrering van het beeld als volgt aan wanneer het beeld niet in het midden van het scherm wordt weergegeven.

- 1 Stel de resolutie in op 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) op de computer.**
- 2 Plaats de CD-ROM.**
- 3 Start de CD-ROM, selecteer het land/de regio en het model en geef het testpatroon weer.**
Voor Windows
Klik op [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
Voor Macintosh
Klik op [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 5 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (SCHERM) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het SCHERM menu verschijnt op het scherm.
- 6 Druk op de ↓/↑ toetsen om H CENTRERING of V CENTRERING te selecteren en druk op de OK toets.**
Het H CENTRERING of V CENTRERING menu verschijnt op het scherm.
- 7 Druk op de ↓/↑ toetsen om het testpatroon in het midden van het scherm te plaatsen.**
- 8 Klik op [END] op het scherm om het testpatroon uit te schakelen.**
- 9 Druk op de OK toets.**
Ga terug naar het SCHERM menu.
- 10 Druk op de ↓/↑ toetsen om  te selecteren en druk op de OK toets.**
Ga terug naar het menuscherm.

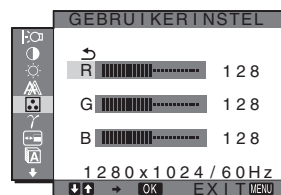
⚙ De kleurtemperatuur aanpassen (KLEUREN)

U kunt het kleurniveau voor het witte gedeelte van het beeld kiezen uit de standaardinstellingen voor kleurtemperatuur. U kunt desgewenst de kleurtemperatuur ook nauwkeuriger aanpassen.

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (KLEUREN) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het KLEUREN menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om de gewenste kleurtemperatuur te selecteren en druk op de OK toets.**
Wit krijgt een rode in plaats van een blauwe tint wanneer de temperatuur wordt verlaagd van 9300K naar 6500K.

■ De kleurtemperatuur nauwkeurig aanpassen (GEBRUIKERINSTEL)

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (KLEUREN) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het KLEUREN menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om "AANPASSEN" te selecteren en druk op de OK toets.**
Het menu voor het nauwkeurig aanpassen van de kleurtemperatuur verschijnt op het scherm.



- 4 Druk op de ↓/↑ toetsen om R (rood) of B (blauw) te selecteren en druk op de OK toets. Druk op de ↓/↑ toetsen om de kleurtemperatuur aan te passen en druk op de OK toets.**
Aangezien bij deze instelling de kleurtemperatuur wordt gewijzigd door de componenten R en B te verhogen of te verlagen ten opzichte van G (groen), is de component G vastgelegd.
- 5 Druk op de ↓/↑ toetsen om  te selecteren en druk op de OK toets.**
De nieuwe kleurinstelling wordt opgeslagen in het geheugen voor GEBRUIKERINSTEL en wordt automatisch opgeroepen wanneer GEBRUIKER wordt geselecteerd. Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.

De gamma-instelling wijzigen (GAMMA)

U kunt de kleurtinten van het beeld op het scherm afstemmen op de originele kleurtinten van het beeld.

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (GAMMA) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het GAMMA menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om de gewenste stand te selecteren en druk op de OK toets.**

De menupositie wijzigen (POSITIE MENU)

U kunt de positie van het menu wijzigen als dit een beeld op het scherm blokkeert.

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (POSITIE MENU) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het POSITIE MENU menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om de gewenste positie te selecteren en druk op de OK toets.**
U kunt kiezen uit 9 posities waar het menu wordt weergegeven.

De taal van het menuscherm selecteren (LANGUAGE)

U kunt de taal wijzigen die wordt gebruikt in menu's of berichten die worden weergegeven op deze monitor.

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (LANGUAGE) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het LANGUAGE menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om een taal te selecteren en druk op de OK toets.**
 - ENGLISH: Engels
 - FRANÇAIS: Frans
 - DEUTSCH: Duits
 - ESPAÑOL: Spaans
 - ITALIANO: Italiaans
 - NEDERLANDS
 - SVENSKA: Zweeds
 - РУССКИЙ: Russisch
 - 日本語: Japans
 - 中文: Chinees

De aangepaste gegevens terugzetten naar de standaardwaarden (RESET)

Alle standaardinstellingen worden hersteld.

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (RESET) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het RESET menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om de gewenste stand te selecteren en druk op de OK toets.**
 - OK: Alle standaardinstellingen worden hersteld. Houd er rekening mee dat met deze methode de  (LANGUAGE) instelling niet wordt hersteld.
 - ANNULEREN: De herstelbewerking annuleren en terugkeren naar het menuscherm.

De menu's en bedieningselementen vergrendelen (TOETSEN SLOT)

Alle toetsen vergrendelen om ongewenst aanpassen of herstellen te vermijden.

- 1 Druk op de MENU toets.**
Het hoofdmenu wordt op het scherm weergegeven.
- 2 Druk op de ↓/↑ toetsen om  (TOETSEN SLOT) te selecteren en druk op de OK toets.**
Het TOETSEN SLOT menu verschijnt op het scherm.
- 3 Druk op de ↓/↑ toetsen om AAN of UIT te selecteren en druk op de OK toets.**
 - AAN: Alleen de  (stroom) schakelaar functioneert. Als u een andere bewerking probeert uit te voeren, verschijnt het  (TOETSEN SLOT) pictogram op het scherm.
 - UIT: Schakelt  (TOETSEN SLOT) UIT. Als  (TOETSEN SLOT) is ingesteld op AAN en u op de MENU toets drukt, wordt  (TOETSEN SLOT) automatisch geselecteerd.

Technische kenmerken

Stroomspaarfunctie

Deze monitor voldoet aan de richtlijnen voor stroombesparing die zijn opgesteld door VESA, ENERGY STAR en NUTEK. Als de monitor is aangesloten op een computer of DPMS-compatibele videokaart (Display Power Management Signaling), gaat de monitor automatisch minder stroom verbruiken zoals hieronder afgebeeld.

SDM-S53

Stroomstand	Stroomverbruik	⏻ (stroom) lampje
normale werking	25 W (maximaal)	groen
actief uit* (diepe sluimer)**	1 W (maximaal)	oranje
stroom uitgeschakeld	1 W (maximaal)	rood
stroomvoorziening uitgeschakeld	0 W	uit

SDM-S73

Stroomstand	Stroomverbruik	⏻ (stroom) lampje
normale werking	45 W (maximaal)	groen
actief uit* (diepe sluimer)**	1 W (maximaal)	oranje
stroom uitgeschakeld	1 W (maximaal)	rood
stroomvoorziening uitgeschakeld	0 W	uit

SDM-S93

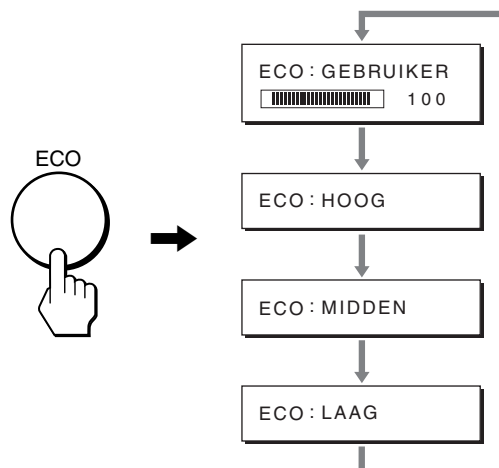
Stroomstand	Stroomverbruik	⏻ (stroom) lampje
normale werking	50 W (maximaal)	groen
actief uit* (diepe sluimer)**	1 W (maximaal)	oranje
stroom uitgeschakeld	1 W (maximaal)	rood
stroomvoorziening uitgeschakeld	0 W	uit

* Als de stand "actief uit" van de computer wordt geactiveerd, valt het ingangssignaal weg en verschijnt GEEN INPUT SIGNAAL op het scherm. Na 5 seconden wordt de stroomspaarstand van de monitor geactiveerd.

** "Diepe sluimer" is een stroomspaarstand die is gedefinieerd door de Environmental Protection Agency.

Het stroomverbruik verminderen (ECO modus)

Als u herhaaldelijk op de ECO toets aan de voorkant van de monitor drukt, kunt u de helderheid van het scherm selecteren.



Elke modus wordt op het scherm weergegeven en de helderheid van het scherm wordt beperkt op basis van de modus. Het menu verdwijnt automatisch na ongeveer 5 seconden.

De helderheid van het scherm en het stroomverbruik worden beperkt als de modus wordt gewijzigd van HOOG in MIDDEN in LAAG.

De standaardinstelling voor de helderheid van het scherm is "GEBRUIKER".

Als u "GEBRUIKER" selecteert, kunt u het niveau van de achtergrondverlichting aanpassen door op de ↓/↑ toetsen te drukken, op dezelfde manier als wanneer u BACKLIGHT selecteert met het menu.

Opmerking

Alleen als de ECO modus is ingesteld op "GEBRUIKER", zijn de items BACKLIGHT, CONTRAST en HELDERHEID in het menu beschikbaar (pagina 11).

Functie voor automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit

Als de monitor een ingangssignaal ontvangt, worden de beeldpositie en -scherpte (fase/pitch) automatisch aangepast zodat er een scherp beeld op het scherm verschijnt.

Fabrieksinstelling

Als de monitor een ingangssignaal ontvangt, wordt deze automatisch afgestemd op een van de fabrieksinstellingen die in het geheugen van de monitor zijn opgeslagen om een beeld van hoge kwaliteit in het midden van het scherm te verkrijgen. Wanneer het ingangssignaal overeenkomt met de fabrieksinstelling, wordt het beeld automatisch op het scherm weergegeven met de juiste standaardinstellingen.

(wordt vervolgd)

Als ingangssignalen niet overeenkomen met de fabrieksinstellingen

Als de monitor een ingangssignaal ontvangt dat niet overeenkomt met een van de fabrieksinstellingen, wordt de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit van de monitor geactiveerd waardoor er altijd een scherp beeld verschijnt op het scherm (binnen het volgende frequentiebereik):

Horizontale frequentie: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Verticale frequentie: 48–75 Hz

De eerste keer dat de monitor ingangssignalen ontvangt die niet overeenkomen met een van de fabrieksinstellingen, kan het langer dan normaal duren voordat het beeld op het scherm verschijnt. De instelgegevens worden automatisch opgeslagen in het geheugen zodat de monitor op dezelfde manier werkt als wanneer de monitor signalen ontvangt die wel overeenkomen met een van de fabrieksinstellingen.

Fase, pitch en beeldpositie handmatig aanpassen

Voor sommige ingangssignalen kunnen beeldpositie, fase en pitch niet helemaal automatisch worden aangepast. Deze instellingen kunnen dan handmatig worden aangepast (pagina 12). Wanneer u deze instellingen handmatig aanpast, worden deze als gebruikersstanden in het geheugen opgeslagen en automatisch weer opgeroepen wanneer de monitor dezelfde ingangssignalen ontvangt.

Opmerking

Als de functie voor het automatisch aanpassen van de beeldkwaliteit is geactiveerd, functioneert alleen de ⏻ (stroom) schakelaar. Het beeld kan gedurende deze tijd flikkeren, maar dit is geen defect. Wacht even tot de aanpassing is voltooid.

Problemen oplossen

Lees dit gedeelte aandachtig door voordat u contact opneemt met de technische ondersteuning.

Schermb berichten

Als er een probleem is met het ingangssignaal, wordt een van de volgende berichten weergegeven op het scherm. Zie "Problemen en oplossingen" op pagina 18 om dit probleem op te lossen.

Als "BUITEN BEREIK" op het scherm verschijnt

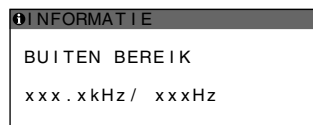
Dit geeft aan dat het ingangssignaal niet wordt ondersteund door de monitor. Controleer de volgende punten.

Zie "Problemen en oplossingen" op pagina 18 voor meer informatie over schermb berichten.

Als "xxx.x kHz/xxx Hz" wordt weergegeven

Dit geeft aan dat de horizontale of verticale frequentie niet wordt ondersteund door de monitor.

De cijfers staan voor de horizontale en verticale frequenties van het huidige ingangssignaal.



Als "RESOLUTIE > 1024 × 768" wordt weergegeven (SDM-S53)

Dit geeft aan dat de resolutie niet wordt ondersteund door de monitor (1024 × 768 of minder).

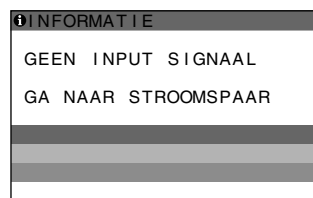
Als "RESOLUTIE > 1280 × 1024" wordt weergegeven (SDM-S73/S93)

Dit geeft aan dat de resolutie niet wordt ondersteund door de monitor (1280 × 1024 of minder).



Als "GEEN INPUT SIGNAAL" op het scherm verschijnt

Hiermee wordt aangegeven dat er geen signaal wordt ingevoerd.

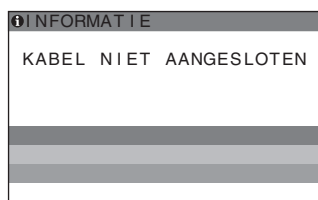


"GA NAAR STROOMSPAAR"

De monitor schakelt ongeveer 5 seconden nadat het bericht is verschenen over naar de energiespaarstand.

Als "KABEL NIET AANGESLOTEN" op het scherm verschijnt

Dit geeft aan de videosignaalkabel is losgekoppeld.



Problemen en oplossingen

Raadpleeg de gebruiksaanwijzing van de aangesloten computer of apparatuur wanneer u problemen hebt met een aangesloten computer of andere apparatuur.

Gebruik de zelfdiagnosefunctie (pagina 20) als u het probleem niet kunt oplossen met de volgende aanwijzingen.

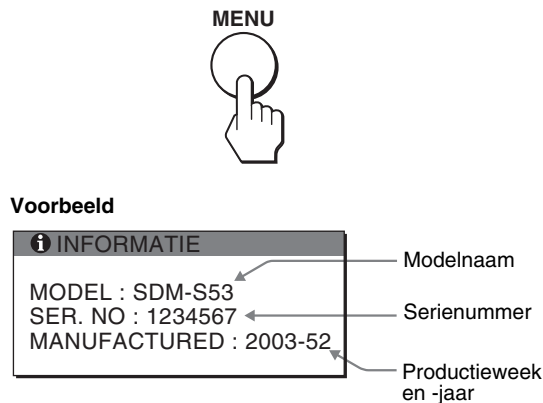
Probleem	Controleer deze punten
Geen beeld	
Het  (stroom) lampje brandt niet of het  (stroom) lampje gaat niet branden wanneer u op de  (stroom) schakelaar drukt.	• Controleer of het netsnoer goed is aangesloten. • Controleer of de MAIN POWER schakelaar van de monitor aan staat (pagina 8).
De  (stroom) lampje licht rood op.	• Controleer of de  (stroom) schakelaar aan staat.
Het  (stroom) lampje is groen of knippert oranje.	• Gebruik de zelfdiagnosefunctie (pagina 20).
KABEL NIET AANGESLOTEN verschijnt op het scherm.	• Controleer of de videosignaalkabel goed is aangesloten en of alle stekkers goed vastzitten (pagina 6). • Controleer of de pinnen van de video-ingang niet zijn verbogen of naar binnen zijn gedrukt. • Er is een videosignaalkabel aangesloten die niet is bijgeleverd. Als u een videosignaalkabel aansluit die niet is bijgeleverd, kan KABEL NIET AANGESLOTEN op het scherm verschijnen. Dit duidt niet op een storing.
GEEN INPUT SIGNAAL verschijnt op het scherm of het  (stroom) lampje is oranje of afwisselend groen en oranje.	• Controleer of de videosignaalkabel goed is aangesloten en of alle stekkers goed vastzitten (pagina 6). • Controleer of de pinnen van de video-ingang niet zijn verbogen of naar binnen zijn gedrukt. ■ Problemen die worden veroorzaakt door de computer of andere apparatuur die is aangesloten en niet door de monitor • De computer staat in de energiespaarstand. Druk op een willekeurige toets op het toetsenbord of verplaats de muis. • Controleer of de grafische kaart goed is geïnstalleerd. • Controleer of de computer is ingeschakeld. • Start de computer opnieuw op.
BUITEN BEREIK verschijnt op het scherm (pagina 16).	■ Problemen die worden veroorzaakt door de computer of andere apparatuur die is aangesloten en niet door de monitor • Controleer of het videofrequentiebereik binnen de monitorspecificaties valt. Als u een oude monitor hebt vervangen door deze monitor, moet u de oude monitor opnieuw aansluiten en de grafische kaart van de computer aanpassen aan het volgende bereik: Horizontaal: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Verticaal: 48 – 75 Hz Resolutie: 1024 × 768 of minder (SDM-S53), 1280 × 1024 of minder (SDM-S73/S93)
U gebruikt Windows.	• Als u een oude monitor hebt vervangen door deze monitor, moet u de oude monitor opnieuw aansluiten en de volgende procedure uitvoeren. Selecteer "SONY" in de lijst met fabrikanten en selecteer "SDM-S53", "SDM-S73" of "SDM-S93" in de lijst met "modellen" in het Windows-venster voor apparaatselectie. Als de modelnaam van deze monitor niet in de lijst met "modellen" verschijnt, moet u "Plug & Play" proberen.
Bij gebruik van een Macintosh systeem.	• Gebruik desgewenst een adapter (niet meegeleverd) bij aansluiting op een Macintosh computer. Sluit de adapter aan op de computer voordat u de videosignaalkabel aansluit.

Probleem	Controleer deze punten
Het beeld flinkt, springt, oscilleert of is vervormd.	- Pas de pitch en fase aan (pagina 12). - Isoleer en elimineer potentiële bronnen van elektrische of magnetische velden, zoals monitors, laserprinters, elektrische ventilatoren, fluorescerende verlichting of televisies. - Probeer de monitor aan te sluiten op een ander stopcontact, bij voorkeur op een ander circuit. ■ Probleem dat wordt veroorzaakt door de computer of andere apparatuur die is aangesloten en niet door de monitor - Raadpleeg de handleiding van de grafische kaart voor de juiste instelling van de monitor. - Controleer of de grafische modus (VESA, Macintosh 19" Color, enzovoort) en de frequentie van het ingangssignaal worden ondersteund door deze monitor. Zelfs als de frequentie binnen het juiste bereik ligt, hebben bepaalde grafische kaarten een synchronisatiepuls die te smal is om correct te worden gesynchroniseerd door de monitor. - Pas de frequentie voor vernieuwen (verticale frequentie) van de computer aan om een optimaal beeld te verkrijgen.
Het beeld is wazig.	- Pas de helderheid en het contrast aan (pagina 11). - Pas de pitch en fase aan (pagina 12). ■ Probleem dat wordt veroorzaakt door de computer of andere apparatuur die is aangesloten en niet door de monitor - Stel de resolutie in op 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) op de computer.
Echobeeld (ghosting).	- Gebruik geen videoverlengsnoeren en/of videoschakeldozen. - Controleer of alle stekkers goed vastzitten.
Het beeld is niet gecentreerd of heeft niet de juiste afmetingen.	- Pas de pitch en fase aan (pagina 12). - Pas de positie van het beeld aan (pagina 13). Houd er rekening mee dat in bepaalde videostanden het scherm niet volledig wordt gevuld.
Het beeld is te klein.	■ Probleem dat wordt veroorzaakt door de computer of andere apparatuur die is aangesloten en niet door de monitor Stel de resolutie in op 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) op de computer.
Het beeld is donker.	- Pas de achtergrondverlichting aan (pagina 11). - Pas de helderheid aan (pagina 11). - Pas de gamma aan met "Gamma" (pagina 14). - Na het inschakelen van de monitor duurt het enkele minuten voordat het scherm oplicht. - Het scherm wordt wellicht donkerder, afhankelijk van de geselecteerde ECO modus.
Golvend of elliptisch patroon (moiré) is zichtbaar.	Pas de pitch en fase aan (pagina 12).
De kleur is niet gelijkmatig.	Pas de pitch en fase aan (pagina 12).
Onzuivere witweergave.	Pas de kleurtemperatuur aan (pagina 13).
De toetsen van de monitor werken niet (On verschijnt op het scherm).	Als "TOETSEN SLOT" is ingesteld op AAN, stelt u deze in op UIT (pagina 14).
Het scherm wordt na enige tijd uitgeschakeld.	■ Problemen die worden veroorzaakt door de aangesloten computer of andere apparatuur Schakel de stroomspaarstand van de computer uit.
Nadat de stroom is uitgeschakeld, blijft het (stroom) lampje enige tijd branden.	Als de stroom is ingeschakeld maar de (stroom) schakelaar is niet ingedrukt of als de monitor in de stroomspaarstand staat en u de MAIN POWER schakelaar uitschakelt, wordt het (stroom) lampje wellicht niet direct uitgeschakeld. Dit duidt niet op een storing.

De gegevens van deze monitor weergeven

Houd de MENU knop langer dan 5 seconden ingedrukt terwijl de monitor een videosignaal ontvangt totdat het infovenster verschijnt.

Als u nogmaals op de MENU knop drukt, verdwijnt het venster.

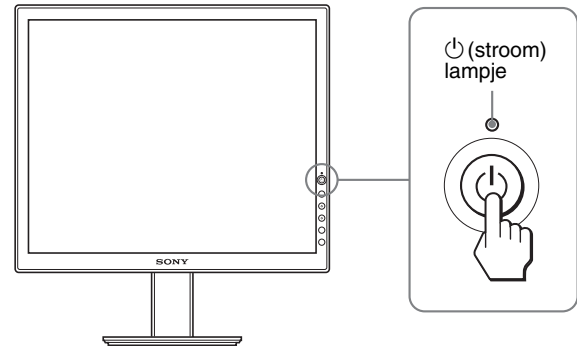


Als een probleem blijft optreden, moet u contact opnemen met een erkende Sony dealer en de volgende informatie opgeven:

- Modelnaam: SDM-S53 of SDM-S73 of SDM-S93
- Serienummer
- Gedetailleerde beschrijving van het probleem
- Datum van aanschaf
- Naam en specificaties van uw computer en grafische kaart

Zelfdiagnosefunctie

Deze monitor heeft een zelfdiagnosefunctie. Als er een probleem is met de monitor of computer(s), wordt het scherm leeg en gaat het ⏻ (stroom) lampje groen branden of oranje knipperen. Als het ⏻ (stroom) lampje oranje brandt, is de stroomspaarstand van de computer geactiveerd. Druk op een toets op het toetsenbord of verplaats de muis.



Het beeld verdwijnt en het ⏻ (stroom) lampje is groen

- 1 Schakel de ⏻ (stroom) schakelaar uit en koppel de videosignaalkabels los van de monitor.
- 2 Druk op de ⏻ (stroom) schakelaar om de monitor in te schakelen.

Als de vier kleurbalken (wit, rood, groen, blauw) verschijnen, werkt de monitor goed. Sluit de video-ingangskabels weer aan en controleer de instelling van de computer(s).

Als de vier kleurbalken niet verschijnen, is de monitor wellicht defect. Informeer de erkende Sony dealer over dit probleem.

Het beeld verdwijnt en het ⏻ (stroom) lampje knippert oranje

Druk twee keer op de ⏻ (stroom) schakelaar om de monitor uit en weer in te schakelen.

Als het ⏻ (stroom) lampje groen gaat branden, werkt de monitor goed.

Knippert het ⏻ (stroom) lampje nog steeds, dan is de monitor wellicht defect. Tel de seconden tussen het oranje knipperen van het ⏻ (stroom) lampje en informeer de erkende Sony dealer over de instelling van de monitor. Noteer de modelnaam en het serienummer van de monitor. Noteer ook het type en model van de computer en grafische kaart.

Technische gegevens

SDM-S53

LCD-scherm	Type: a-Si TFT Active Matrix Beeldformaat: 15,0 inch
Ingangssignaalindeling	RGB-werkingsfrequentie* Horizontaal: 28 – 61 kHz Verticaal: 48 – 75 Hz
Resolutie	Horizontaal: Max. 1024 punten Verticaal: Max. 768 lijnen
Ingangssignaalniveaus	RGB-videosignaal 0,7 Vp-p, 75 Ω , positief SYNC-signaal TTL-niveau, 2,2 k Ω , positief of negatief (afzonderlijk horizontaal en verticaal of composite sync) 0,3 Vp-p, 75 Ω , negatief (Sync op groen)
Stroomvereisten	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 0,6 A
Elektriciteitsverbruik	Max. 25 W
Werkings temperatuur	5 – 35 °C
Afmetingen (breedte/hoogte/diepte)	Scherm (rechttop): Ongeveer 339 × 370 × 186 mm (met standaard) Ongeveer 339 × 275 × 53 mm (zonder standaard)
Gewicht	Ongeveer 3,7 kg (met standaard) Ongeveer 2,7 kg (zonder standaard)
Plug & Play	DDC2B
Accessoires	Zie pagina 6.

SDM-S73/S93

LCD-scherm	Type: a-Si TFT Active Matrix Beeldformaat: 17,0 inch (SDM-S73) Beeldformaat: 19,0 inch (SDM-S93)
Ingangssignaalindeling	RGB-werkingsfrequentie* Horizontaal: 28 – 80 kHz Verticaal: 48 – 75 Hz
Resolutie	Horizontaal: Max. 1280 punten Verticaal: Max. 1024 lijnen
Ingangssignaalniveaus	RGB-videosignaal 0,7 Vp-p, 75 Ω , positief SYNC-signaal TTL-niveau, 2,2 k Ω , positief of negatief (afzonderlijk horizontaal en verticaal of composite sync) 0,3 Vp-p, 75 Ω , negatief (Sync op groen)
Stroomvereisten	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1,0 A
Elektriciteitsverbruik	Max. 45 W (SDM-S73) Max. 50 W (SDM-S93)
Werkings temperatuur	5 – 35 °C
Afmetingen (breedte/hoogte/diepte)	Scherm (rechttop): Ongeveer 367 × 411 × 215 mm (met standaard) (SDM-S73) Ongeveer 412 × 445 × 234 mm (met standaard) (SDM-S93) Ongeveer 367 × 315 × 60 mm (zonder standaard) (SDM-S73) Ongeveer 412 × 350 × 64 mm (zonder standaard) (SDM-S93)
Gewicht	Ongeveer 5,4 kg (met standaard) (SDM-S73) Ongeveer 6,6 kg (met standaard) (SDM-S93) Ongeveer 4,1 kg (zonder standaard) (SDM-S73) Ongeveer 5,2 kg (zonder standaard) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Accessoires	Zie pagina 6.

- * Aanbevolen horizontale en verticale synchronisatie-conditie
- Horizontale synchronisatiebreedte moet meer dan 4,8% van de totale horizontale tijd zijn of 0,8 μ sec, afhankelijk van wat het grootst is.
 - Horizontale onderdrukkingsbreedte moet meer dan 2,5 μ sec zijn.
 - Verticale onderdrukkingsbreedte moet meer dan 450 μ sec zijn.

Wijzigingen in ontwerp en technische gegevens voorbehouden zonder voorafgaande kennisgeving.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

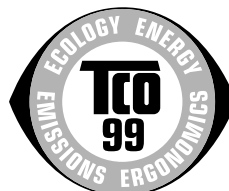
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

目录

使用前须知注意事项 4

识别部件和控制钮 5

安装 6

安装 1: 连接视频信号电缆 6

安装 2: 连接电源线 7

安装 3: 固定电线并关闭后盖 8

安装 4: 打开监视器和计算机电源 8

安装 5: 调整倾斜 9

设定监视器 10

导航菜单 10

 调整背光 (背光) 11

 调整对比度 (对比度) 11

 调整图像的黑色电平 (亮度) 11

 调整图像锐度和居中 (屏幕效果) 12

 调整色温 (色温) 13

 改变伽马设定 (GAMMA) 14

 改变菜单位置 (菜单位置) 14

 选择屏幕菜单语言 (LANGUAGE) 14

 将调整数据重设为缺省值 (复原) 14

 锁定菜单和控制器 (菜单锁定) 14

CS

- MACINTOSH 是苹果计算机公司在美国和其他国家的注册商标。
- Windows® 是微软公司在美国或其他国家的注册商标。
- IBM PC/AT 和 VGA 是美国 IBM 公司的注册商标。
- VESA 和 DDC™ 是影像电子标准协会的商标。
- ENERGY STAR 是美国注册标志。
- Adobe 和 Acrobat 是Adobe Systems Incorporated 的商标。
- 本说明书中提及的所有其他产品名称都可能是其有关公司的商标或注册商标。
- 此外, 在本说明书中并未每次都标示 “TM” 和 “®” 。

技术特点 15

节电功能 15

降低功率消耗 (ECO 模式) 15

自动图像质量调整功能 15

故障排除 16

屏幕信息 16

故障现象和排除方法 18

自检功能 20

规格 21

TCO'99 Eco-document i

使用前须知注意事项

有关电源连接的警告事项

- 请使用附带的电源线。如果使用其它的电源线，务必与当地的电源匹配。

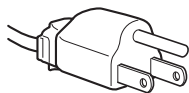
对于美国用户

如果没有使用合适的电源线，该监视器将无法遵循 FCC（美国通信委员会）的强制性标准。

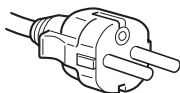
对于英国用户

如果在英国使用本监视器，请务必使用与英国电源相匹配的电源线。

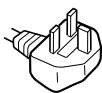
插头类型范例



100V - 120V 交流电



200V - 240V 交流电



240V 交流电

设备必须安装在容易插拔的电源插座附近。

安装

请勿在下列场所安装或放置监视器：

- 受高温影响的地方，例如靠近暖气管、热气管道或直射阳光下。监视器若受到高温影响，如停泊在阳光下的汽车内或靠近热气管道，会引起罩壳变形或故障。
- 会受到机械振动或冲击的地方。
- 靠近会产生强磁场的设备，如电视机或各种其它家庭设备。
- 受大量灰尘、垃圾或沙尘影响的地方，例如靠近开着的窗或门等等。如果临时放置在户外，必须采取足够的预防措施防止掉落的灰尘和垃圾。否则会产生不可修复的故障。

使用液晶显示屏

- 切勿将液晶显示屏面向太阳放置，太阳光会损坏液晶显示屏。在将监视器放置在窗口边时请当心。
- 切勿推或擦伤液晶显示屏。切勿将重物放在液晶显示屏上。这可能导致屏幕失去均匀性或造成液晶显示板故障。
- 如果在寒冷的地方使用本监视器，屏幕上会出现残影。这并不是故障。当温度上升到正常操作温度时，屏幕即会恢复正常。
- 如果长时间显示静止图像，可能会暂时出现残影。残影最终会消失。
- 液晶显示板在使用时会变热。这并不是故障。

液晶显示注意事项 (Liquid Crystal Display)

请注意，液晶显示屏是由高精度技术制成。但在液晶显示屏上可能经常会出现黑点或发光亮点（红色、蓝色或绿色），还可能出现不规则的彩色条纹或亮度。这并不是故障。

（有效点：99.99% 以上）

保养

- 清洁监视器之前，请先拔掉电源线。
- 请用软布清洁液晶显示屏。如果使用玻璃清洁液，切勿使用任何含有抗静电溶剂或类似的添加剂，因为这可能损伤屏幕的涂层。
- 请用软布蘸柔性洗涤剂溶液清洁机壳、面板和控制钮。不可使用任何类型的砂纸、研磨粉或酒精、苯等溶剂。
- 不可用圆珠笔或螺丝起子等尖锐物体去摩擦、触碰或敲打屏幕表面，因为这可能会划伤显示管。
- 请注意，如果监视器接触到如杀虫剂等挥发性溶剂，或者长期接触到橡胶或乙烯基材料，则可能导致材料退化或液晶显示屏涂层退化。

搬运

- 当要搬运监视器时，请先断开监视器上连接的所有电缆，并抓紧液晶监视器的两边，注意不要划伤屏幕。如果监视器掉落，则您可能受伤或损坏监视器。
- 送修或搬运本监视器时，请利用原纸箱和包装材料。

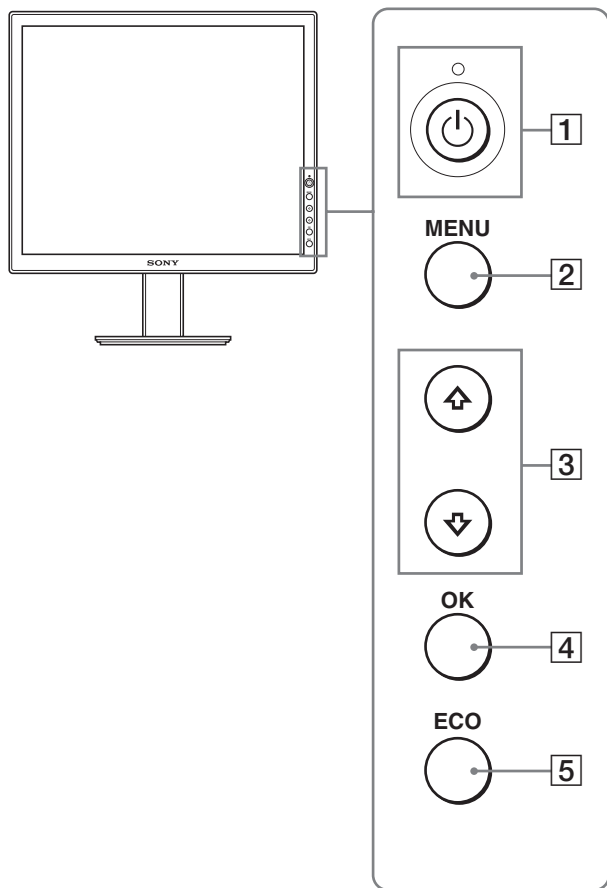
监视器的废弃

- 切勿将本监视器作为普通家庭废弃物处理。
- 本监视器所使用的荧光管含有水银。本监视器的处理必须按照您当地卫生权力机构的法规执行。

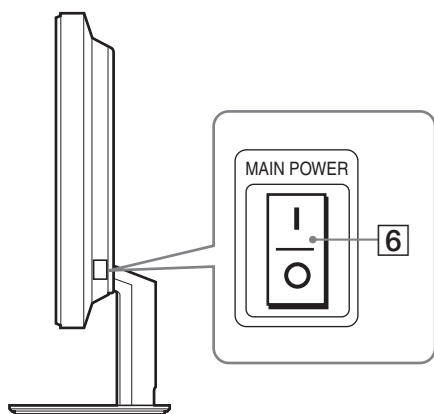
识别部件和控制钮

详细内容请参照括弧内的页数。

液晶显示器的正视图



液晶显示器的侧视图



- ① (电源) 开关和(电源)指示灯 (第 8, 15, 20 页)
当 (电源) 指示灯呈红色点亮时, 本开关可打开监视器。若要关闭监视器, 请再按一下开关。
如果 (电源) 指示灯不亮, 请按 MAIN POWER 开关 (⑥)。

- ② MENU (菜单) 按钮 (第 10, 11 页)
本按钮可显示或关闭菜单屏幕。

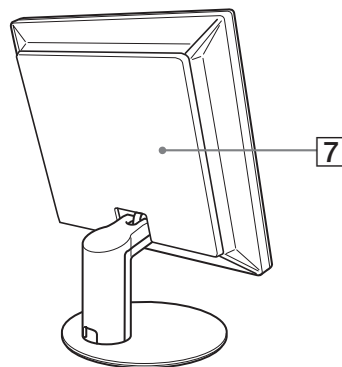
- ③ ↓/↑ 按钮 (第 11 页)
这些按钮用于选择菜单项目并进行调整。

- ④ OK 按钮 (第 11 页)
本按钮可激活所选择的菜单项目和使用 ↓/↑ 按钮 (③) 所做出的调整。

- ⑤ ECO 按钮 (第 15 页)
本按钮用于减少功率消耗。

- ⑥ MAIN POWER 开关 (第 8 页)
本开关可打开和关闭监视器的主电源。

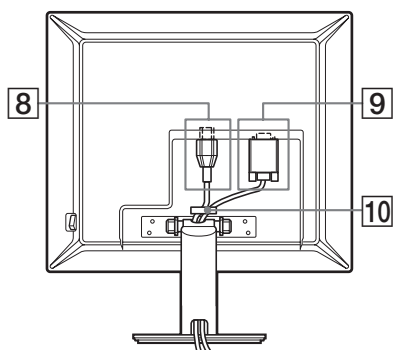
液晶显示器的后视图



- ⑦ 后盖 (第 8 页)
当连接电缆或电线时, 请移去本盖。

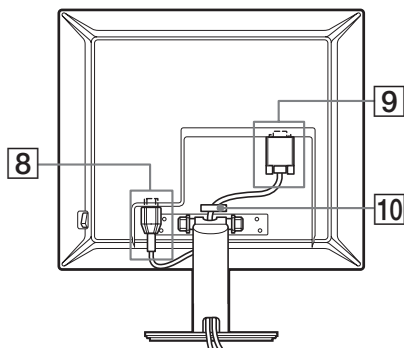
CS

(续)



此监视器的后视图是 SDM-S53。

SDM-S93



8 AC IN (交流输入) 连接器 (第 7 页)

本连接器可连接电源线 (附带)。

9 HD 15 (RGB) 输入连接器

此连接器用于输入模拟 RGB 视频信号 (0.700 V_{p-p}, 正极) 和同步信号。

10 电缆固定夹 (第 8 页)

此部件将电缆和电线固定在监视器上。

安装

使用监视器之前, 请查点一下包装纸箱内是否含有下列物品:

- 液晶监视器
- 电源线
- HD15-HD15 视频信号电缆
- CD-ROM (Windows/Macintosh 实用软件, 操作说明等)
- 保修卡
- 快速安装指南

安装 1: 连接视频信号电缆

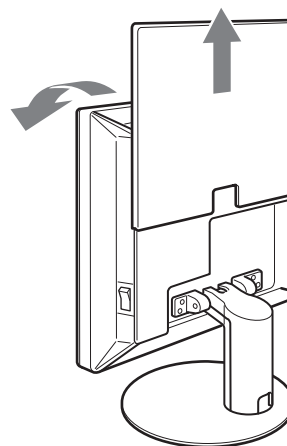
连接之前, 必须先关闭监视器和计算机电源。

注

- 不要接触视频电缆线连接器内的针, 因为这可能将针折弯。
- 检查 HD 15 连接器的排列, 以防止视频信号电缆连接器针弯曲。

1 抽出后盖。

2 向前倾斜显示屏。

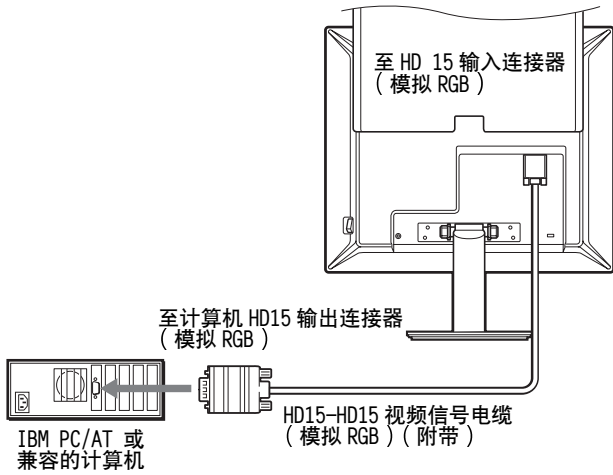


连接到装有 HD15 输出连接器 (模拟 RGB) 的计算机

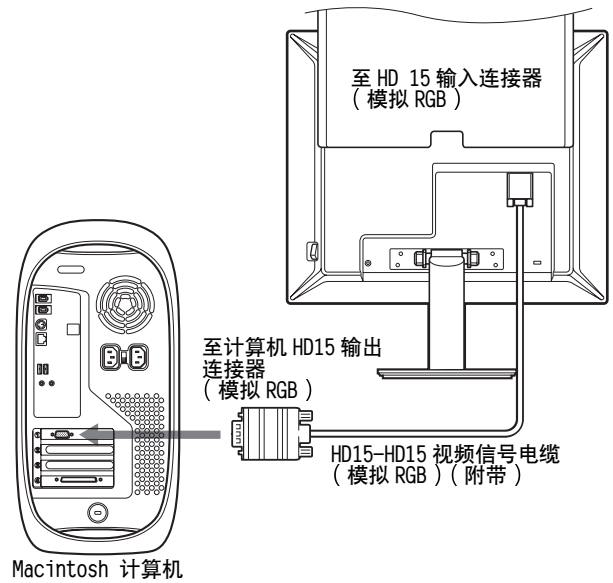
使用附带的 HD15-HD15 视频信号电缆 (模拟 RGB), 将计算机连接到监视器的 HD 15 输入连接器 (模拟 RGB)。

根据下列插图连接计算机。

■ 连接到 IBM PC/AT 或兼容的计算机



■ 连接到 Macintosh 计算机

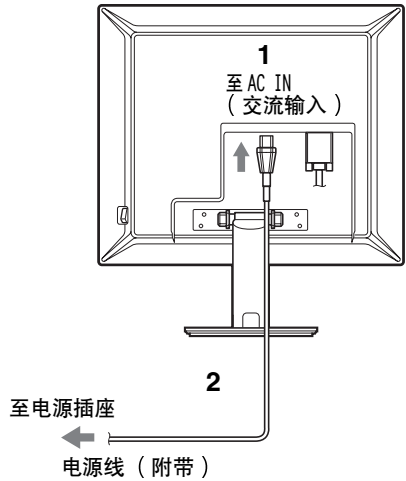


当连接 Macintosh 计算机时，如有必要请使用适配器（不附带）。
连接视频信号电缆之前，请将适配器连接到计算机。

安装 2: 连接电源线

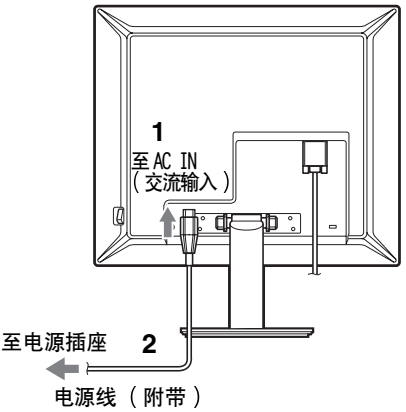
- 1 将附带的电源线安全地连接到监视器的交流输入连接器。
- 2 将另一端安全地连接到电源插座。

SDM-S53/S73



此监视器的后视图是 SDM-S53。
同样适用于 SDM-S73 机型。

SDM-S93

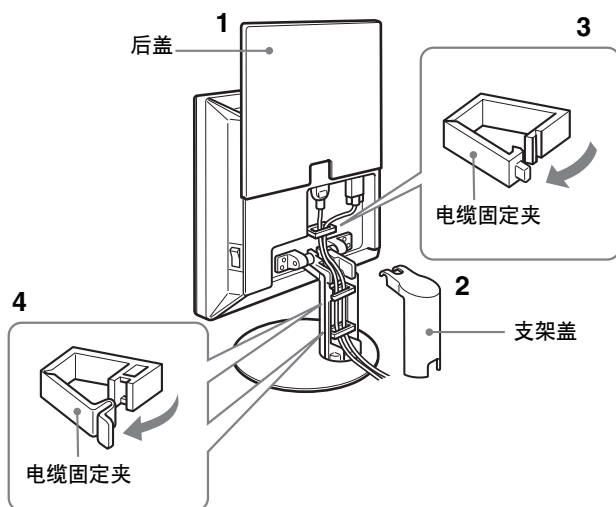


CS

安装 3: 固定电线并关闭后盖

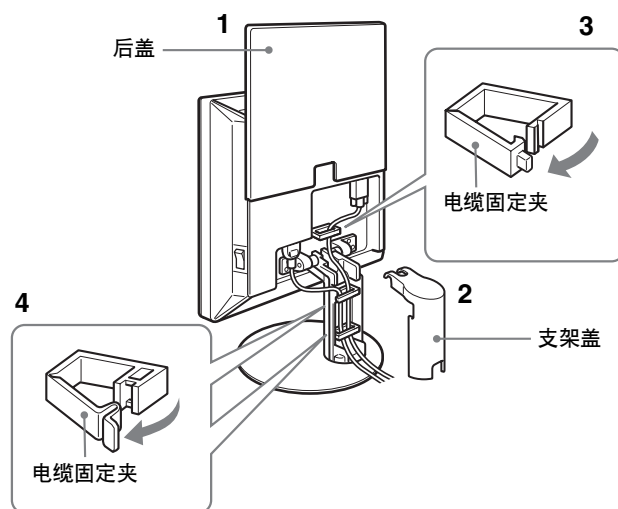
- 1 向上抽出后盖。
- 2 取下支架盖。
- 3 用电缆固定夹将电源线和视频信号电缆固定在外壳上 (SDM-S53/S73)。
用电缆固定夹将视频信号电缆固定在外壳上 (SDM-S93)。
- 4 将电源线和视频信号电缆穿入支架，并用电缆固定夹将其固定 (SDM-S53/S73)。
将电源线穿过支架左边的孔，并用内部电缆固定夹将电源线和视频信号电缆固定 (SDM-S93)。
- 5 盖好支架盖，然后向下插入后盖。
为了使支架盖能正确的放置，请确保电线从支架盖底部的孔穿出。

SDM-S53/S73



此监视器的后视图是 SDM-S53。
同样适用于 SDM-S73 机型。

SDM-S93

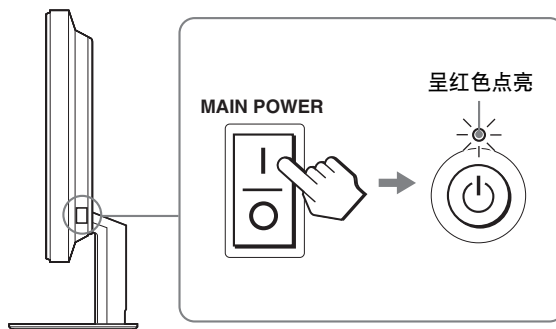


安装 4: 打开监视器和计算机电源

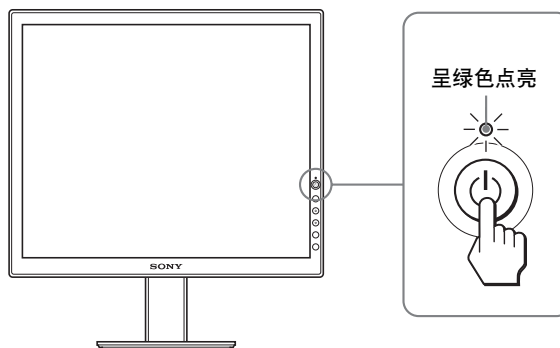
- 1 如果还没有打开，请朝 I 方向按压位于监视器右侧的 MAIN POWER 开关。确保 (电源) 指示灯以红色点亮。

注意

监视器的 MAIN POWER 开关出厂设置为开 (I)。



- 2 按监视器前面右边的 (电源) 按钮。
(电源) 指示灯呈绿色点亮。



3 打开计算机。

监视器安装完成。如有必要，请使用监视器的控制钮调整图像（第 10 页）。

如果屏幕上未出现图像

- 请检查电源线和视频信号电缆是否正确连接。
- 如果屏幕上出现“没有输入信号”：
计算机进入节电模式。试着按键盘上的任何键或移动鼠标。
- 如果屏幕上出现“未连接信号线”：
请检查视频信号电缆线是否正确连接。
- 如果屏幕上出现“超出范围”：
重新连接旧监视器。然后将计算机的显示卡调节至以下范围之内。

	SDM-S53	SDM-S73/S93
水平频率	28-61 kHz	28-80 kHz
垂直频率	48-75 Hz	48-75 Hz
分辨率	1024 × 768 或更小	1280 × 1024 或更小

有关屏幕信息的更多说明，请参见第 18 页“故障现象和排除方法”。

不需要特定的驱动程序

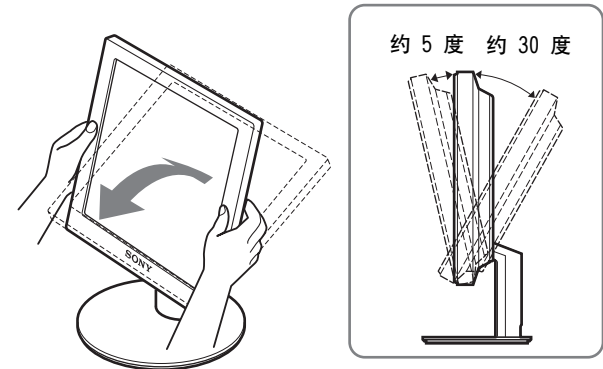
本监视器遵照“DDC”即插即用标准，并自动检测全部监视器信息。计算机不需要安装特定的驱动程序。
连接监视器后第一次打开计算机时，屏幕上会出现设定向导。此时，请按照屏幕指示进行操作。即插即用监视器被自动选择，因此您可以开始使用监视器。

垂直频率转变为 60 Hz。
如果监视器上闪烁不明显，您可以就这样使用。您不需要将垂直频率设定到更高的值。

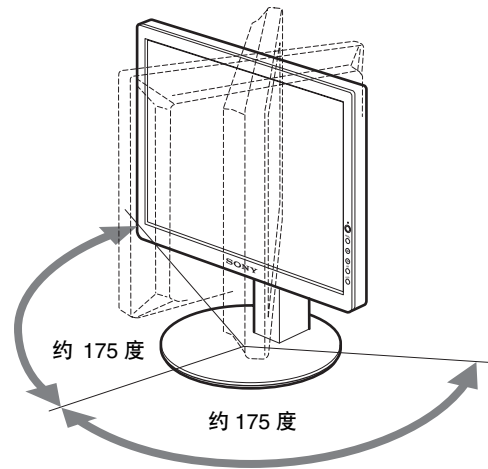
安装 5: 调整倾斜

显示器可以在以下所示的角度内进行调整。

抓住液晶显示屏的两侧，然后调整屏幕角度。



仅适用于 SDM-S93



CS

若要舒适地使用监视器

根据桌子和椅子的高度调整监视器的视角，并使屏幕上的光亮不会反射到您的眼睛。

注意
调整屏幕的倾斜度和高度时，请缓慢仔细地调整，并确保监视器不撞击到桌子。

设定监视器

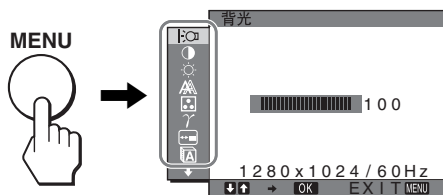
进行调整之前

连接并开启监视器和计算机。
为获得最佳效果，在调整之前至少等待 30 分钟。

可用屏幕显示菜单对监视器作许多调整。

导航菜单

按 MENU 按钮在屏幕上显示主菜单。有关使用 MENU 按钮的详细说明，请参见第 11 页。



用 ↓/↑ 和 OK 按钮选择以上主菜单视图中的图标。出现以下 [1] ~ [9] 菜单。按住 ↓ 向下滚动，直至出现菜单 [9] 中的图标。有关使用 ↓/↑ 和 OK 按钮的更多说明，请参见第 11 页。

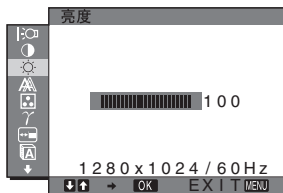
- [1] 背光** (第 11 页)
选择背光菜单调整背光的亮度。



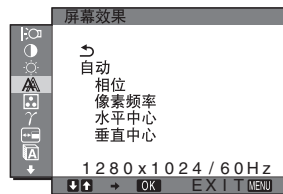
- [2] 对比度** (第 11 页)
选择对比度菜单调整图像对比度。



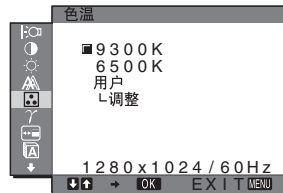
- [3] 亮度** (第 11 页)
选择亮度菜单调整图像亮度（黑色电平）。



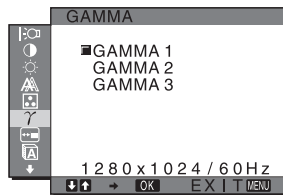
- [4] 屏幕效果** (第 12 页)
选择屏幕效果菜单调整图像的锐度（相位/像素频率）或居中（水平/垂直位置）。



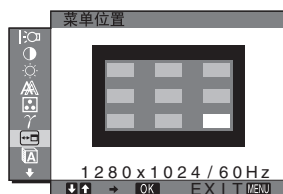
- [5] 色温** (第 13 页)
选择色温菜单调整图像的色温。调整屏幕的色调。



- [6] GAMMA** (第 14 页)
选择 GAMMA 菜单改变图像色彩深浅的设定。



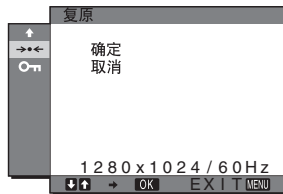
- [7] 菜单位置** (第 14 页)
选择菜单位置改变屏幕显示菜单位置。



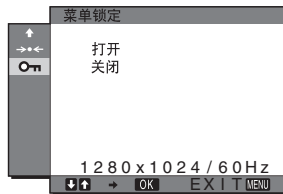
- [8] LANGUAGE** (第 14 页)
选择 LANGUAGE 以改变用于菜单或信息的语言。



- [9] 复原** (第 14 页)
将调整复原至设置默认值。



- [10] 菜单锁定** (第 14 页)
锁定按钮的控制以防止意外调整和复原。



■ 使用 MENU、↓/↑ 和 OK 按钮

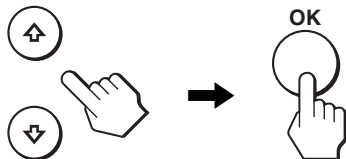
1 显示主菜单。

按 MENU 按钮，在屏幕上显示主菜单。



2 选择您想要调整的菜单。

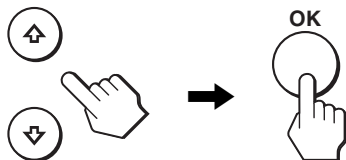
按 ↓/↑ 按钮显示想要的菜单。按 OK 按钮选择菜单项目。



3 调整菜单。

按 ↓/↑ 按钮进行调整，然后按 OK 按钮。

当按下 OK 按钮，此设定被储存，然后显示返回前一菜单。



4 关闭菜单。

按一次 MENU 按钮返回正常显示。如果未按任何按钮，约 30 秒钟后菜单自动关闭。



■ 复位调整值至默认设定。

您可以使用复原菜单复位调整值。关于复位调整值的更多信息，请参见第 14 页 →← (复原)。

☺ 调整背光 (背光)

如果屏幕过亮，请调整背光使得屏幕易于观看。

注意

当 ECO 模式设定至 “高”、“中” 或 “低” 时无法调节背光。(第 15 页)

1 按 MENU 按钮。

主菜单出现在屏幕上。

2 按 ↓/↑ 按钮选择 ☺ (背光)，然后按 OK 按钮。

背光菜单出现在屏幕上。

3 按 ↓/↑ 按钮调节亮度等级，然后按 OK 按钮。

● 调整对比度 (对比度)

调整图像对比度。

注意

当 ECO 模式设定至 “高”、“中” 或 “低” 时无法调节对比度。(第 15 页)

1 按 MENU 按钮。

主菜单出现在屏幕上。

2 按 ↓/↑ 按钮选择 ● (对比度)，然后按 OK 按钮。

对比度菜单出现在屏幕上。

3 按 ↓/↑ 按钮调节对比度，然后按 OK 按钮。

☀ 调整图像的黑色电平 (亮度)

调整图像亮度 (黑色电平)。

注意

当 ECO 模式设定至 “高”、“中” 或 “低” 时无法调节亮度。(第 15 页)

1 按 MENU 按钮。

主菜单出现在屏幕上。

2 按 ↓/↑ 按钮选择 ☀ (亮度)，然后按 OK 按钮。

亮度菜单出现在屏幕上。

3 按 ↓/↑ 按钮调节亮度，然后按 OK 按钮。

CS

调整图像锐度和居中（屏幕效果）

■ 自动图像质量调整功能

当监视器接收到输入信号时，自动调整图像位置和锐度（相位／像素频率），使屏幕上出现清晰的图像（第 15 页）。

注意

当自动图像质量调整功能启用时，仅 （电源）开关可以操作。图像在此时间内可能会闪烁，但这不是故障。只要等待片刻直至调整结束。

如果自动图像质量调整功能不调整图像

可以对目前的输入信号进一步进行图像质量的自动调整。（参见以下自动。）

如果仍需要进一步进行图像质量的调整

可以手动调整图像锐度（相位／像素频率）和位置（水平／垂直位置）。

这些调整被储存在内存中，当接收到相同的输入信号时可自动调用。

如果重新连接计算机后改变输入信号可能要重复进行这些设定。

■ 可以对目前的输入信号进一步进行图像质量的自动调整（自动）

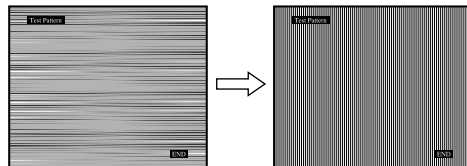
- 1 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 2 按 / 按钮选择 （屏幕效果），然后按 OK 按钮。
屏幕效果菜单出现在屏幕上。
- 3 按 / 按钮选择自动，然后按 OK 按钮。
对于当前的输入信号进行与之相适合画面相位、像素频率和水平／垂直位置的调整。
- 4 按 / 按钮选择 ，然后按 OK 按钮。
返回到主菜单屏幕。

■ 手动调整图像的锐度（相位／像素频率）

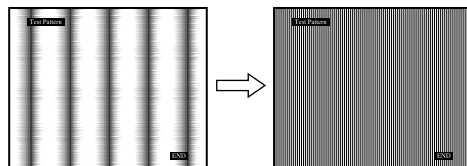
可以按照以下步骤调整图像锐度。

- 1 在计算机上将分辨率设定至 1024 × 768（SDM-S53）
1280 × 1024（SDM-S73/S93）。
- 2 放入 CD-ROM。
- 3 启动 CD-ROM，选择区域和机型，并显示测试图案。
对于 Windows
点击 [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe]。
对于 Macintosh
点击 [Utility] → [Mac]/[Mac Utility]。
- 4 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。

- 5 按 / 按钮选择 （屏幕效果），然后按 OK 按钮。
屏幕效果菜单出现在屏幕上。
- 6 按 / 按钮选择相位，然后按 OK 按钮。
相位菜单出现在屏幕上。
- 7 按 / 按钮使水平条纹至最小限度。
调整至水平条纹最小限度。



- 8 按 OK 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
如果垂直条纹遍及整个屏幕，请按照下列步骤调整像素频率。
- 9 按 / 按钮选择像素频率，然后按 OK 按钮。
像素频率菜单出现在屏幕上。
- 10 按 / 按钮直至垂直条纹消失。
调至垂直条纹消失。



- 11 点击屏幕上的 [END] 关闭测试图案。
- 12 按 OK 按钮。
返回到屏幕效果菜单。
- 13 按 / 按钮选择 ，然后按 OK 按钮。
返回到主菜单屏幕。

■ 手动调整图像位置（水平中心／垂直中心）

如果图像在屏幕上不居中，请按照下列步骤调整图像居中。

- 1 在计算机上将分辨率设定至 1024 × 768（SDM-S53）
1280 × 1024（SDM-S73/S93）。
- 2 放入 CD-ROM。
- 3 启动 CD-ROM，选择区域和机型，并显示测试图案。
对于 Windows
点击 [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe]。
对于 Macintosh
点击 [Utility] → [Mac]/[Mac Utility]。
- 4 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 5 按 ↓/↑ 按钮选择 （屏幕效果），然后按 OK 按钮。
屏幕效果菜单出现在屏幕上。
- 6 按 ↓/↑ 按钮选择水平中心或垂直中心，然后按 OK 按钮。
水平中心或垂直中心菜单出现在屏幕上。
- 7 按 ↓/↑ 按钮，使屏幕上的测试图案居中。
- 8 点击屏幕上的 [END] 关闭测试图案。
- 9 按 OK 按钮。
返回到屏幕效果菜单。
- 10 按 ↓/↑ 按钮选择 ，然后按 OK 按钮。
返回到主菜单屏幕。

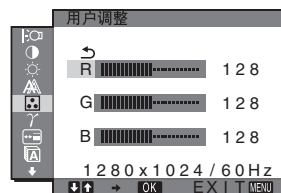
🔍 调整色温（色温）

可以从色温的缺省设定中选择图像白色区域的彩色水平。
若有必要也可微调色温。

- 1 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 2 按 ↓/↑ 按钮选择 （色温），然后按 OK 按钮。
色温菜单出现在屏幕上。
- 3 按 ↓/↑ 按钮选择需要的色温，然后按 OK 按钮。
色温从 9300K 降低至 6500K，白色将从略带蓝色变至略带红色。

■ 微调色温（用户调整）

- 1 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 2 按 ↓/↑ 按钮选择 （色温），然后按 OK 按钮。
色温菜单出现在屏幕上。
- 3 按 ↓/↑ 按钮选择“调整”，然后按 OK 按钮。
屏幕上出现色温微调菜单。



- 4 按 ↓/↑ 按钮选择 R（红）或 B（蓝），然后按 OK 按钮。
按 ↓/↑ 按钮调整色温，然后按 OK 按钮。
至于 G（绿色），由于此调节是通过增加或减少 R 或 B 的成分改变色温，因此 G 的成分是固定的。
- 5 按 ↓/↑ 按钮选择 ，然后按 OK 按钮。
新的颜色设定储存在用户调整内存中，当选择用户时可自动调用。
主菜单出现在屏幕上。

改变伽马设定 (GAMMA)

可以用图像原来的色彩组合屏幕上图像的色彩。

- 1 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 2 按  按钮选择  (GAMMA)，然后按 OK 按钮。
GAMMA 菜单出现在屏幕上。
- 3 按  按钮选择所需的模式，然后按 OK 按钮。

改变菜单位置 (菜单位置)

如果是屏幕上的图像被挡住了，可以改变菜单的位置。

- 1 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 2 按  按钮选择  (菜单位置)，然后按 OK 按钮。
菜单位置菜单出现在屏幕上。
- 3 按  按钮选择需要的位置，然后按 OK 按钮。
您可以选择显示菜单的九个位置中的一个。

选择屏幕菜单语言 (LANGUAGE)

可以在监视器上改变显示菜单和信息所使用的语言。

- 1 按 MENU 按钮。
主菜单出现在屏幕上。
- 2 按  按钮选择  (LANGUAGE)，然后按 OK 按钮。
LANGUAGE 菜单出现在屏幕上。
- 3 按  按钮选择语言，并按 OK 按钮。
 - ENGLISH: 英语
 - FRANÇAIS: 法语
 - DEUTSCH: 德语
 - ESPAÑOL: 西班牙语
 - ITALIANO: 意大利语
 - NEDERLANDS: 荷兰语
 - SVENSKA: 瑞典语
 - РУССКИЙ: 俄语
 - 日本語: 日语
 - 中文

将调整数据重设为缺省值 (复原)

将调整复原至设置默认值。

- 1 按 MENU 按钮。
屏幕上出现主菜单。
- 2 按  按钮选择  (复原)，然后按 OK 按钮。
复原菜单出现在屏幕上。
- 3 按  按钮选择所需的模式，然后按 OK 按钮。
 - OK: 将所有调整数据重设至省缺设定。注意不可使用此方式重设  (LANGUAGE)。
 - 取消: 取消重设并返回菜单屏幕。

锁定菜单和控制器 (菜单锁定)

锁定按钮的控制以防止意外调整和复原。

- 1 按 MENU 按钮。
屏幕上出现主菜单。
- 2 按  按钮选择  (菜单锁定)，然后按 OK 按钮。
菜单锁定菜单出现在屏幕上。
- 3 按  按钮选择打开或关闭，然后按 OK 按钮。
 - 打开: 仅可操作  (电源) 开关。如果想进行其他操作， (菜单锁定) 图标出现在屏幕上。
 - 关闭: 将  (菜单锁定) 设定至关闭。如果将  (菜单锁定) 设定至打开，则当您接 MENU 按钮时， (菜单锁定) 将被自动选择。

技术特点

节电功能

本监视器符合 VESA、ENERGY STAR 和 NUTEK 制定的节电原则。如果将监视器连接到计算机或与 DPMS（显示电源管理信号）兼容的视频显示卡，监视器将如下所示自动减少功率消耗。

SDM-S53		
电源模式	功率消耗	⏻（电源）指示灯
正常操作	25 W（最大）	绿色
休眠 * （深睡） **	1 W（最大）	橙色
电源关闭	1 W（最大）	红色
主电源关闭	0 W	熄灭

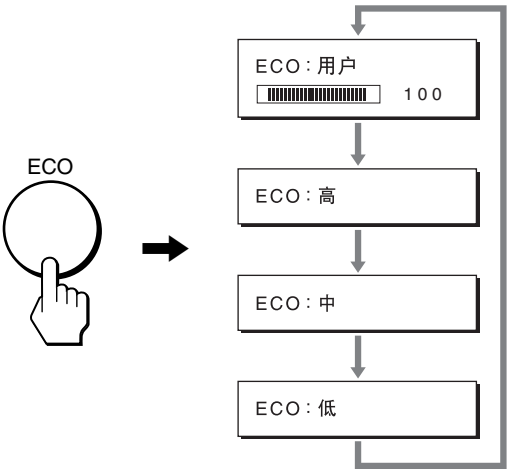
SDM-S73		
电源模式	功率消耗	⏻（电源）指示灯
正常操作	45 W（最大）	绿色
休眠 * （深睡） **	1 W（最大）	橙色
电源关闭	1 W（最大）	红色
主电源关闭	0 W	熄灭

SDM-S93		
电源模式	功率消耗	⏻（电源）指示灯
正常操作	50 W（最大）	绿色
休眠 * （深睡） **	1 W（最大）	橙色
电源关闭	1 W（最大）	红色
主电源关闭	0 W	熄灭

* 当计算机进入“休眠”模式，输入信号切断，并在屏幕上出现没有输入信号。5 秒后，监视器进入节电模式。
** “深睡”模式为环保机构所定义的节电模式。

降低功率消耗（ECO 模式）

如果您反复按监视器前面的 ECO 按钮，则您可以选择屏幕亮度。



每个模式出现在屏幕上，并且视模式而定屏幕亮度降低。大约 5 秒钟后菜单自动消失。随着模式从高变到中，再到低时，屏幕亮度和功耗逐渐降低。

将屏幕亮度的默认设定为“用户”。如果您选择“用户”，您可以按 ↓/↑ 按钮调节背光等级，当您使用菜单选择背光时也同样如此调节。

注意
只有当 ECO 模式设定至“用户”，菜单的背光、对比度和亮度项目才有效（第 11 页）。

CS

自动图像质量调整功能

当监视器接收到输入信号时，它会自动调整图像位置和锐度（相位 / 像素频率），使屏幕上出现清晰的图像。

工厂预设模式
当监视器接收输入信号时，它会自动将信号与存储在监视器存储器中的工厂预设模式之一相匹配，以便在屏幕中心提供高质量图像。如果输入信号与工厂预设模式相匹配，图像将以适当的默认调整自动出现在屏幕上。

如果输入信号不符合工厂预设模式
当接收到不符合工厂预设模式之一的输入信号时，本监视器的自动图像质量调整功能将启动，以确保（在以下监视器频率范围内）图像清晰地出现在屏幕上：
水平频率：28–61 kHz（SDM-S53）
28–80 kHz（SDM-S73/S93）
垂直频率：48–75 Hz
因此，当监视器第一次接收到不符合工厂预设模式之一的输入信号时，监视器可能要比普通情况下更长的时间才能在屏幕上显示图像。此调整数据自动储存在内存中，从而在下一次，如同监视器接收到符合工厂预设模式之一的输入信号时一样，监视器将以相同的方式运行。

（续）

如果您手动调整相位、像素频率和图像位置

对于某些输入信号，本监视器的自动图像质量调整功能可能不能完全地调整图像位置、相位和像素频率。如果这样，您可以手动设定（第 12 页）。如果您手动设定，调整数据将作为用户模式被储存，并在任何时候监视器接收到相同输入信号时自动调用。

注意

当自动图像质量调整功能启用时，仅 ⏻（电源）开关可以操作。图像在此时间内可能会闪烁，但这不是故障。只要等待片刻直至调整结束。

故障排除

在与技术服务部门联系之前，请参考此部分。

屏幕信息

如果输入信号错误，屏幕上会出现下列信息之一。要解决此问题，请参见第 18 页“故障现象和排除方法”。

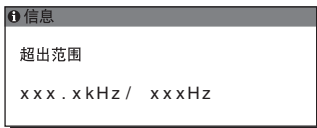
如果屏幕上出现“超出范围”

此信息表示本监视器的规格不支持此输入信号。请检查以下项目。

有关屏幕信息的更多说明，请参见第 18 页“故障现象和排除方法”。

如果显示“xxx.x KHz/xxx Hz”

此信息表示本监视器的规格不支持此水平或垂直频率。此图表示当前输入信号的水平和垂直频率。

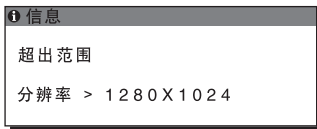


如果显示“分辨率 > 1024 × 768”（SDM-S53）

此信息表示本监视器的规格不支持此分辨率（1024 × 768 或更低）。

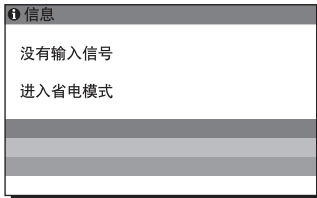
如果显示“分辨率 > 1280 × 1024”（SDM-S73/S93）

此信息表示本监视器的规格不支持此分辨率（1280 × 1024 或更低）。



如果屏幕上出现“没有输入信号”

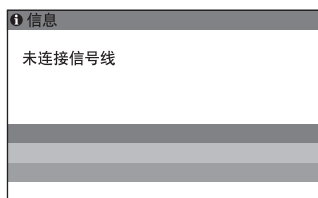
此信息表示没有输入信号。



“进入省电模式”

此信息显示约 5 秒钟后，监视器将进入省电模式。

如果屏幕上出现“未连接信号线”
表示视频信号电缆已经断开。



故障现象和排除方法

如果问题是由所连接的计算机或其他设备引起的，请参照所连接计算机 / 设备的使用说明书。
如果下列建议仍不能解决问题，请使用自检功能（第 20 页）。

现象	检查项目
没有画面	
如果 ⏻（电源）指示灯不亮，或当 ⏻（电源）开关按下后 ⏻（电源）指示灯不点亮。	- 检查电源线的连接是否正确。 - 检查监视器的 MAIN POWER 开关是否打开（第 8 页）。
如果 ⏻（电源）指示灯呈红色点亮。	检查 ⏻（电源）开关是否打开。
如果 ⏻（电源）指示灯呈绿色点亮或橙色闪烁。	使用自检功能（第 20 页）。
如果屏幕上出现未连接信号线。	- 检查视频信号电缆是否连接正确，所有插头是否牢固地插在各自的插孔内（第 6 页）。 - 检查视频输入连接器的针是否被弯曲或被挤入。 - 连接了非附带的视频信号电缆。如果您连接了非附带的视频信号电缆，屏幕上出现未连接信号线。这不是故障。
如果屏幕上出现没有输入信号。或者 ⏻（电源）指示灯为橙色或以绿色和橙色交替变化	- 检查视频信号电缆是否连接正确，所有插头是否牢固地插在各自的插孔内（第 6 页）。 - 检查视频输入连接器的针是否被弯曲或被挤入。 ■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 - 计算机处于节电模式。试着按键盘上的任何键或移动鼠标。 - 检查显示卡是否正确装入计算机。 - 检查计算机电源是否打开。 - 重新启动计算机。
如果屏幕上出现超出范围（第 16 页）。	■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 检查视频范围是否在监视器指定范围内。如果用此监视器更换了旧监视器，请重新连接旧监视器并把计算机图像显示卡的频率范围调整如下： 水平频率：28–61 kHz（SDM-S53），28–80 kHz（SDM-S73/S93） 垂直频率：48–75 Hz 分辨率：1024 × 768 或更低（SDM-S53），1280 × 1024 或更低（SDM-S73/S93）
若使用 Windows，	如果用本监视器更换旧监视器，请重新连接旧监视器并进行以下操作。在 Windows 设备选择画面中，从“Manufacturers”列表中选择“SONY”。从“Models”列表中选择“SDM-S53”或“SDM-S73”或“SDM-S93”，如果本监视器的型号未出现在“Models”列表中，则请尝试使用“即插即用”。
如果使用 Macintosh 系统，	当连接 Macintosh 计算机时，如有必要请使用适配器（不附带）。连接视频信号电缆之前，请将适配器连接到计算机。
画面闪烁、跳动、振荡或被扰频	- 调整像素频率和相位（第 12 页）。 - 隔离和消除任何潜在的电场或磁场源，例如，其他监视器、激光打印机、电扇、荧光灯或电视机。 - 尝试将监视器电源插头插到另一个交流电插座上，最好在不同的回路上。 ■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 - 查阅您的显示卡说明书，以便正确地设定监视器。 - 确认本监视器是否支持图形模式（VESA、Macintosh 19" Color 等等）和输入信号的频率。即使频率是在适当范围内，但有些显示卡的同步脉冲也可能太窄而不足以让监视器正确达成同步。 - 调整计算机的刷新率（帧频）以便获得最佳的画面。

现象	检查项目
画面模糊	- 调整亮度和对比度（第 11 页）。 - 调整像素频率和相位（第 12 页）。 ■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 - 在您的计算机上将分辨率设定至 1024 × 768（SDM-S53），1280 × 1024（SDM-S73/S93）。
画面出现重影	- 勿使用视频电缆延长线和／或视频转换开关盒。 - 检查所有插头是否牢固插在各自的插口内。
画面未居中或尺寸不当	- 调整像素频率和相位（第 12 页）。 - 调整图像位置（第 13 页）。请注意，有些视频模式不充满屏幕的边缘。
画面太小	■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 在您的计算机上将分辨率设定至 1024 × 768（SDM-S53），1280 × 1024（SDM-S73/S93）。
画面太暗	- 调整背光（第 11 页）。 - 调整亮度（第 11 页）。 - 用“Gamma”调整 gamma（第 14 页）。 - 打开监视器后，要经过几分钟显示器才会变亮。 - 根据您所选的 ECO 模式，屏幕可能变暗。
可看到波纹或椭圆形图案（摩尔效应）	调整像素频率和相位（第 12 页）。
彩色不均匀	调整像素频率和相位（第 12 页）。
白色看起来不白	调整色温（第 13 页）。
监视器按钮不起作用（屏幕上出现  ）	如果“菜单锁定”设定为打开，请将其设定为关闭（第 14 页）。
一定时间后监视器关闭	■ 由所连接的计算机或其他设备引起的问题 关闭计算机的节电设定。
主电源关闭后，  （电源）指示灯会暂时保持亮着	当主电源打开但 （电源）开关未按下，或者当监视器处于省电模式时，如果您关闭了 MAIN POWER 开关，（电源）指示灯可能不会立刻关闭。这并不是故障。

显示监视器的信息

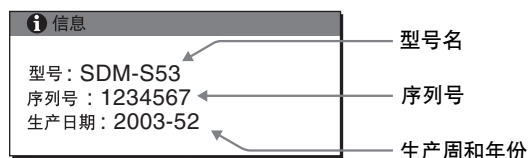
当监视器正在接收视频信号时，按住 MENU 按钮 5 秒钟以上，直至信息框出现。
再次按 MENU 按钮信息框消失。



如果问题仍然存在，请致电授权的 Sony 经销商，并提供下列信息：

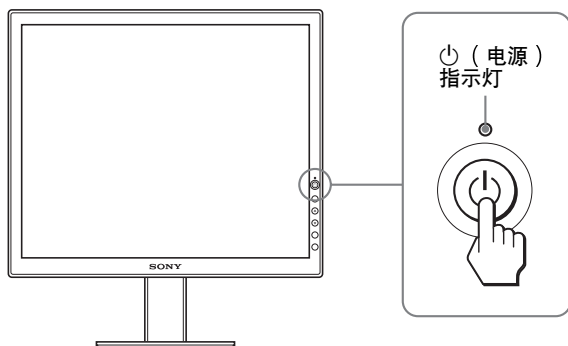
- 型号名：SDM-S53 或 SDM-S73 或 SDM-S93
- 序列号
- 故障的详尽说明
- 购买日期
- 您的计算机和显示卡的名称和规格

例如



自检功能

本监视器具有自检功能。如果监视器或计算机发生问题，屏幕画面即呈空白，而 （电源）指示灯将呈绿色亮起或闪烁橙色。如果 （电源）指示灯呈橙色亮起，即表示计算机处于节电模式。试着按键盘上的任何键或移动鼠标。



如果图像从屏幕上消失并且 （电源）指示灯呈绿色

- 1 请关闭 （电源）开关并从监视器上拔下视频信息电缆。
- 2 用 （电源）开关打开监视器。

如果出现四个色彩条（白、红、绿、蓝），即表示监视器工作正常。请重新连接视频信号电缆，并检查计算机的状况。

如果彩色条不出现，则可能是监视器有故障。请将监视器的状况通知授权的 Sony 经销商。

如果图像从屏幕上消失并且 （电源）指示灯闪烁橙色

请按两次 （电源）开关关闭显示器，然后再打开。

如果 （电源）指示灯呈绿色亮起，监视器工作正常。

如果 （电源）指示灯仍然闪烁，则表示监视器有故障。请计算 （电源）指示灯的橙色闪烁间隔秒数，并将监视器的状况通知授权的 Sony 经销商。务必记录您的监视器的型号名和序列号。也记录下计算机和显示卡的厂牌和型号。

规格

SDM-S53

液晶显示板	面板类型：a-Si TFT 有效矩阵 画面尺寸：15.0 英寸 RGB 操作频率 *
输入信号格式	水平：28 - 61 kHz 垂直：48 - 75 Hz
分辨率	水平：最大 1024 点 垂直：最大 768 线
输入信号电平	RGB 视频信号 0.7 V _{p-p} , 75 Ω, 正极 同步信号 TTL 电平, 2.2 kΩ, 正极或负极 (单独水平和垂直, 或复合同步) 0.3 V _{p-p} , 75 Ω, 负极 (绿色同步)
电源要求	100 - 240 V, 50 - 60 Hz, 最大电流：0.6 A
功率消耗	最大 25 W
操作温度	5 - 35 °C
尺寸 (宽 / 高 / 深)	显示屏 (竖直): 约 339 × 370 × 186 mm (含支架) 约 339 × 275 × 53 mm (不含支架)
质量	约 3.7 kg (含支架) 约 2.7 kg (不含支架)
即插即用	DDC2B
附件	请参见第 6 页。

SDM-S73/S93

液晶显示板	面板类型：a-Si TFT 有效矩阵 画面尺寸：17.0 英寸 (SDM-S73) 画面尺寸：19.0 英寸 (SDM-S93) RGB 操作频率 *
输入信号格式	水平：28 - 80 kHz 垂直：48 - 75 Hz
分辨率	水平：最大 1280 点 垂直：最大 1024 线
输入信号电平	RGB 视频信号 0.7 V _{p-p} , 75 Ω, 正极 同步信号 TTL 电平, 2.2 kΩ, 正极或负极 (单独水平和垂直, 或复合同步) 0.3 V _{p-p} , 75 Ω, 负极 (绿色同步)
电源要求	100 - 240 V, 50 - 60 Hz, 最大电流：1.0 A
功率消耗	最大 45 W (SDM - S73) 最大 50 W (SDM - S93)
操作温度	5 - 35 °C
尺寸 (宽 / 高 / 深)	显示屏 (竖直): 约 367 × 411 × 215 mm (含支架) (SDM-S73) 约 412 × 445 × 234 mm (含支架) (SDM-S93) 约 367 × 315 × 60 mm (不含支架) (SDM-S73) 约 412 × 350 × 64 mm (不含支架) (SDM-S93)
质量	约 5.4 kg (含支架) (SDM-S73) 约 6.6 kg (含支架) (SDM-S93) 约 4.1 kg (不含支架) (SDM-S73) 约 5.2 kg (不含支架) (SDM-S93)
即插即用	DDC2B
附件	请参见第 6 页。

* 推荐的水平和垂直定时条件

- 水平同步运行宽度应该超过总水平时间的 4.8% 或 0.8 μs, 无论哪一个较大。
- 水平间隔宽度应该超过 2.5 μsec。
- 垂直间隔宽度应该超过 450 μsec。

设计和规格如有变化, 恕不另行通知。

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

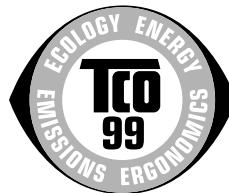
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Obsah

Bezpečnostní opatření	4
Díly a ovládací prvky	5
Instalace	6
Instalace 1: Zapojte kabely videosignálu	6
Instalace 2: Připojte napájecí kabel	7
Instalace 3: Zajistěte kabely a zavřete zadní kryt	8
Instalace 4: Zapněte monitor a počítač	8
Instalace 5: Nastavení náklonu	9
Nastavení monitoru	10
Ovládání nabídky	10
☒ Nastavení podsvícení (BACKLIGHT)	11
☉ Nastavení kontrastu (CONTRAST)	11
☀ Nastavení jasu zobrazení (BRIGHTNESS)	11
⚙ Automatické nastavení ostroty a vystředění obrazu (SCREEN)	12
🎨 Nastavení teploty barev (COLOR)	13
γ Změna nastavení gamma (GAMMA)	14
☐ Změna polohy nabídek (MENU POSITION)	14
🗑 Výběr jazyka nabídky na obrazovce (LANGUAGE)	14
↺↻ Obnovení výchozího nastavení hodnot (RESET)	14
🔒 Uzamčení nabídek a ovládacích prvků (MENU LOCK)	14
Technické funkce	15
Úsporný režim	15
Snížení spotřeby energie (ECO mode)	15
Funkce automatického nastavení kvality obrazu	15
Odstraňování problémů	16
Zprávy na obrazovce	16
Příznaky problémů a jejich odstranění	18
Funkce vnitřní kontroly	20
Technické údaje	21
TCO'99 Eco-document	i

- Macintosh je ochranná známka společnosti Apple Computer, Inc., registrovaná v USA a v jiných zemích.
- Windows® a MS-DOS jsou registrované ochranné známky společnosti Microsoft Corporation v USA a jiných zemích.
- IBM PC/IT a VGA jsou registrované ochranné známky společnosti IBM Corporation v USA.
- VESA a DDC™ jsou ochranné známky sdružení Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR je registrovaná známka v USA.
- Adobe a Acrobat jsou ochranné známky společnosti Adobe Systems Incorporated.
- Všechny ostatní uvedené názvy produktů mohou být ochrannými známkami nebo registrovanými ochrannými známkami příslušných vlastníků.
- Značky „™“ a „®“ nejsou uváděny v této příručce ve všech případech.

Bezpečnostní opatření

Upozornění týkající se napájení

- Použijte dodaný napájecí kabel. Pokud použijete jiný napájecí kabel, přesvědčte se, že je slučitelný s vaší místní rozvodnou sítí.

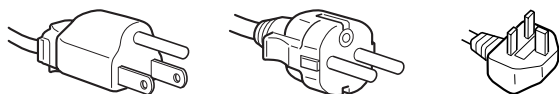
Pro zákazníky v USA

Pokud nepoužijete odpovídající kabel, tento monitor nebude splňovat povinné standardy FCC.

Pro zákazníky ve Velké Británii

Pokud monitor používáte ve Velké Británii, ujistěte se, že používáte odpovídající napájecí kabel pro Velkou Británii.

Příklad typů zástrček



pro 100 až 120 V stř. pro 200 až 240 V stř. pouze pro 240 V stř.

Toto zařízení by mělo být nainstalováno blízko snadno dosažitelné zásuvky.

Umístění

Neinstalujte nebo neponechávejte monitor na následujících místech:

- Na místech vystavovaných extrémním teplotám, například blízko radiátorů, topení nebo na přímém slunečním světle. Vystavování monitoru extrémním teplotám, například v automobilu zaparkovaném na přímém slunečním světle nebo v blízkosti topení, může způsobit deformace skříně nebo poruchy.
- Na místa vystavená mechanickým vibracím nebo otřesům.
- Blízko zařízení vytvářejících silné magnetické pole, například televizorů nebo dalších domácích spotřebičů.
- Na místa s velkým výskytem prachu, nečistot či písku, například v blízkosti otevřeného okna nebo dveří. Pokud bude monitor dočasně umístěn ve venkovním prostředí, učiňte odpovídající opatření proti prachu a nečistotám ze vzduchu. V opačném případě by mohlo dojít k neopravitelné poruše.

Zacházení s displejem LCD

- Displej LCD neumísťujte směrem ke slunci, mohlo by dojít k jeho poškození. Buďte opatrní při umísťování monitoru v blízkosti okna.
- Netlačte na displej LCD a neškrábejte po něm. Neumisťujte na něj žádné těžké předměty. Mohlo by dojít ke ztrátě linearity nebo k poruchám displeje LCD.
- Pokud se tento monitor bude používat na studeném místě, může se na displeji objevit zbytkový obraz. Nejedná se o poruchu. Jakmile teplota vzroste na běžnou provozní hodnotu, obnoví se běžné zobrazení.
- Pokud bude na displeji zobrazen statický obraz po dlouhou dobu, může se na chvíli objevit zbytkový obraz. Tento zbytkový obraz časem zmizí.
- LCD panel se během provozu zahřívá. Nejedná se o poruchu.

Informace o LCD (Liquid Crystal Display)

Povšimněte si, že LCD obrazovka je vyrobena pomocí vysoce přesné technologie. Nicméně se na LCD obrazovce mohou objevovat konstantní černé body nebo svítící body (červené, modré nebo zelené) a nepravidelné barevné pruhy nebo pruhy různého jasu. **Nejedná se o poruchu.**
(Efektivní body: více než 99,99%)

Údržba

- Před čištěním monitoru nezapomeňte vytáhnout napájecí kabel ze zásuvky.
- Čistěte LCD obrazovku pomocí jemného hadříku. Pokud používáte tekutý čistič na sklo, nepoužívejte žádný typ čisticího prostředku obsahující antistatické činidlo nebo podobné příměsi – může se tím poškrábat ochranná vrstva obrazovky LCD.
- Čistěte skříň monitoru, panel a ovládací prvky pomocí měkkého hadříku navlhčeného jemným čisticím roztokem. Nepoužívejte abrazivní houbičku, čisticí prášek nebo rozpouštědla jako je lih nebo benzín.
- Nejezděte po obrazovce, nedotýkejte se nebo netýkejte na povrch obrazovky ostrými nebo drsnými předměty jako je propisovačka nebo šroubovák. Tento typ dotyku může způsobit poškrábání obrazovky.
- Uvědomte si, že pokud je tento monitor vystaven těkavým roztokům jako jsou insekticidy, nebo pokud dojde k dlouhodobému styku s gumovými materiály nebo materiály z PVC, může dojít ke změnám v materiálu nebo k degradaci ochranné vrstvy displeje LCD.

Přeprava

- Odpojte všechny kabely od monitoru a uchopte pevně LCD po obou stranách tak, aby se při přepravě nepoškrábala obrazovka. Pokud monitor upustíte, můžete se zranit nebo může dojít k poškození monitoru.
- Při přepravě nebo zasílání tohoto monitoru do opravy použijte původní lepenkovou krabici a balicí materiál.

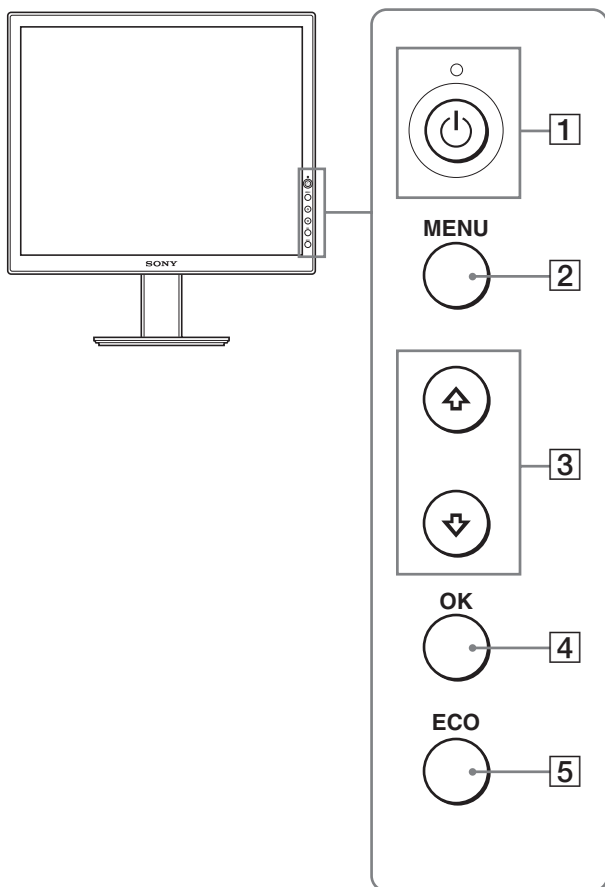
Likvidace monitoru

- **Nelikvidujte tento monitor vyhozením do běžného domácího odpadu.**
- **Prosvětlovací zářivka použitá v monitoru obsahuje rtuť. Likvidace monitoru musí být provedena v souladu s místními předpisy pro nakládání s nebezpečným odpadem.**

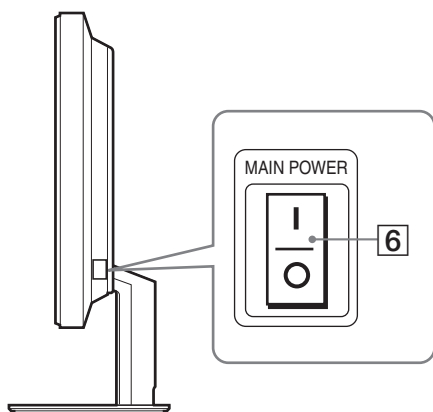
Díly a ovládací prvky

Podrobné informace najdete na stranách uvedených v závorkách.

Přední strana displeje LCD



Boční strana displeje LCD



1 Vypínač (napájení) a indikátor (napájení) (strany 8, 15, 20)

Tento vypínač zapíná monitor, když  indikátor (napájení) se rozsvítí červeně. Pro vypnutí monitoru stiskněte znovu vypínač.

Jestliže se  indikátor (napájení) nerozsvítí, stiskněte vypínač MAIN POWER (**6**).

2 Tlačítko MENU (strany 10, 11)

Tímto vypínačem se zapíná a vypíná obrazovkové menu.

3 Tlačítka ↓/↑ (strana 11)

Tato tlačítka se používají pro volbu položek v menu a úpravy.

4 Tlačítko OK (strana 11)

Toto tlačítko aktivuje vybranou položku v menu a učiní úpravy pomocí ↓/↑ tlačítek (**3**).

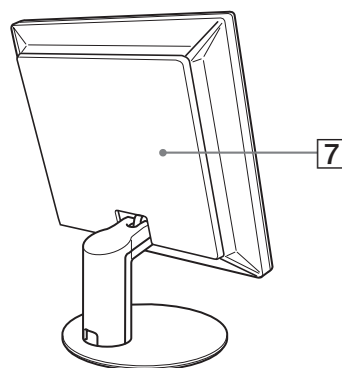
5 Tlačítko ECO (strana 15)

Toto tlačítko se používá pro snížení spotřeby energie.

6 Vypínač MAIN POWER (strana 8)

Tímto vypínačem se zapíná a vypíná přívod elektrické energie do displeje.

Zadní strana displeje LCD

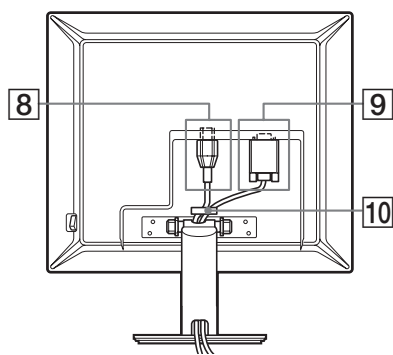


7 Zadní kryt (strana 8)

Otevřete tento kryt, pokud připojujete kabely nebo přívody.

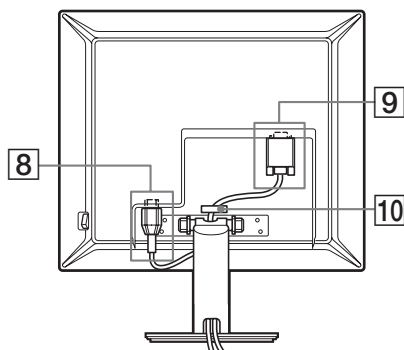
CZ

(pokračování)



Na obrázku je zadní strana monitoru SDM-S53.

SDM-S93



- 8 Konektor střídavého napájení AC IN (strana 7)**
Tento konektor připojte k napájecímu kabelu (dodaný).
- 9 Vstupní konektor HD15 (RGB)**
Tento konektor slouží pro vstup analogového videesignálu RGB (0,7 Vp-p, pozitivní) a synchronizačních signálů.
- 10 Držák kabelu (strana 8)**
Tento díl zajišťuje kabely a přívody k monitoru.

Instalace

Než začnete monitor používat, zkontrolujte, zda balení obsahuje následující položky:

- Displej LCD
- Napájecí kabel
- Kabel videesignálu HD15-HD15
- CD-ROM (obslužný program pro Windows/Macintosh, Provozní pokyny, atd.)
- Záruční list
- Průvodce rychlým nastavením

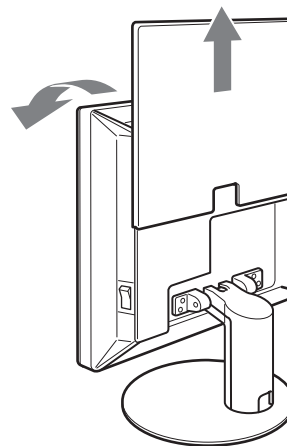
Instalace 1: Zapojte kabely videesignálu

Monitor i počítač před připojením vypněte.

Poznámky

- Nedotýkejte se kolíků konektoru kabelu videesignálu, mohlo by dojít k jejich ohnutí.
- Zkontrolujte orientaci konektoru HD15, předejdete tak nebezpečí ohnutí kolíků konektoru kabelu videesignálu.

- 1 Otevřete zadní kryt.**
- 2 Nakloňte displej směrem dopředu.**

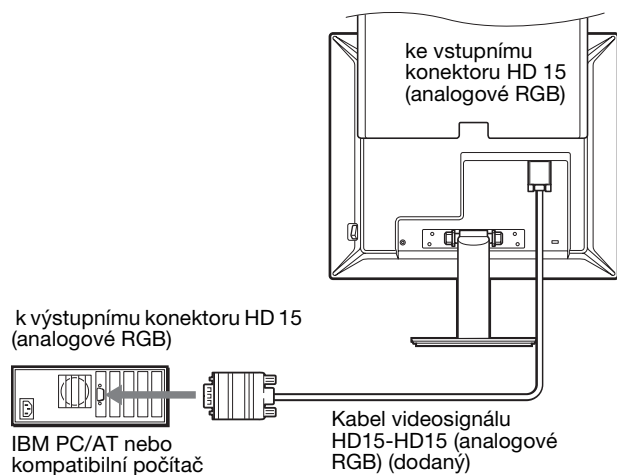


Propojte počítač dodávaný s výstupním konektorem HD15 (analogové RGB)

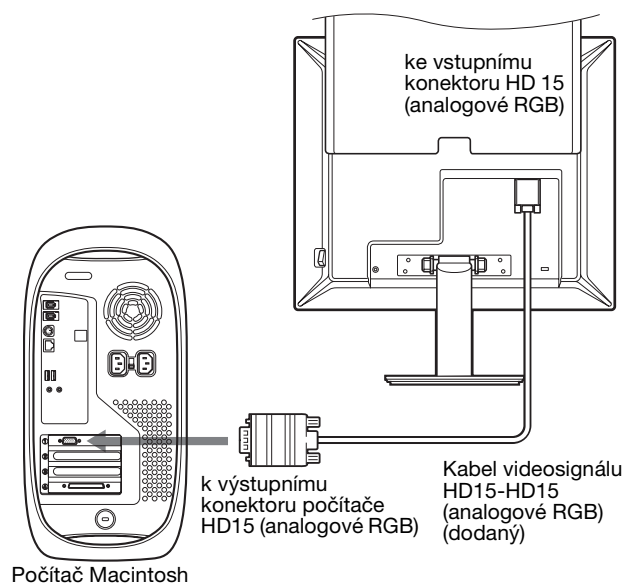
Pomocí dodaného HD15-HD15 kabelu s videesignálem (analogové RGB) propojte počítač se vstupním konektorem monitoru HD 15 (analogové RGB).

Propojte počítač podle následujících instrukcí.

■ Připojení k počítači IBM PC/AT nebo kompatibilnímu počítači



■ Připojení k počítači Macintosh

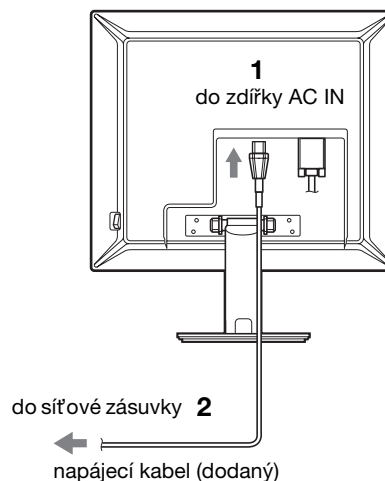


V případě potřeby použijte při připojování tohoto monitoru k počítači Macintosh adaptér Macintosh (není součástí dodávky). Adaptér pro Macintosh připojte k počítači před připojením kabelu.

Instalace 2: Připojte napájecí kabel

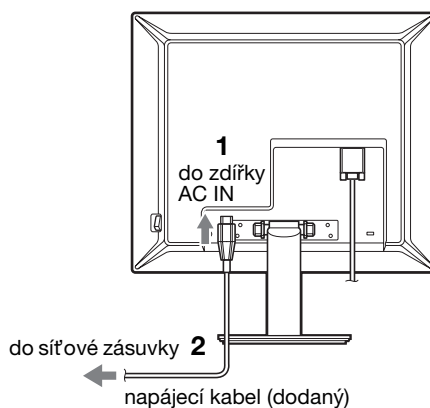
- 1 Dodaný zdrojový kabel připojte bezpečně ke konektoru AC IN u monitoru.
- 2 Druhý konec připojte bezpečně ke zdrojové zásuvce.

SDM-S53/S73



Na obrázku je zadní strana monitoru SDM-S53. Totéž platí pro model SDM-S73.

SDM-S93

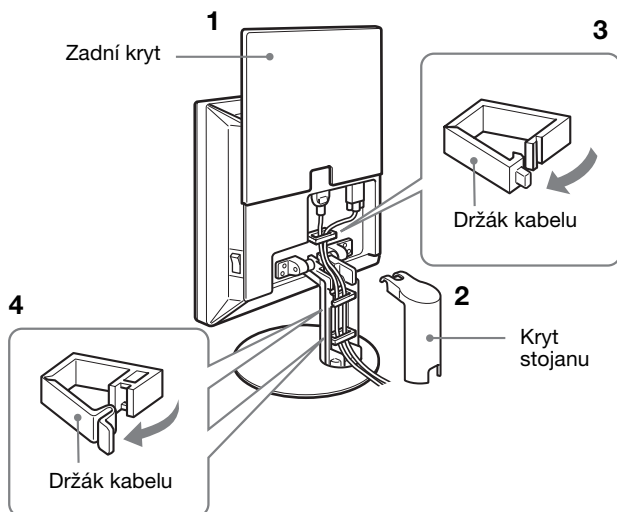


CZ

Instalace 3: Zajistěte kabely a zavřete zadní kryt

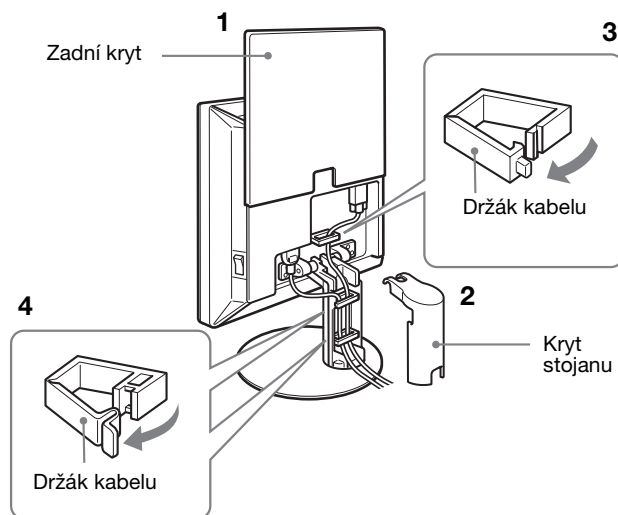
- 1 Otevřete zadní kryt.
- 2 Odstraňte kryt stojanu.
- 3 Zajistěte zdrojový kabel a kabel videosignálu pomocí držáku kabelu (SDM-S53/S73).
Zajistěte zdrojový kabel a kabel videosignálu pomocí držáku kabelu (SDM-S93).
- 4 Připojte zdrojový kabel a kabel videosignálu do stojanu a zajistěte je pomocí držáku kabelu (SDM-S53/S73).
Prostrčte zdrojový kabel skrze díru v levé části stojanu a zajistěte zdrojový kabel a kabel videosignálu pomocí držáku kabelu (SDM-S93).
- 5 Vraťte na místo kryt stojanu a pak zavřete směrem dolů zadní kryt.
Prosím ujistěte se, že kabely vyběhají skrze otvor v dolní části krytu stojanu, kvůli správnému umístění krytu stojanu.

SDM-S53/S73



Na obrázcích je zadní strana monitoru SDM-S53. Totéž platí pro model SDM-S73.

SDM-S93

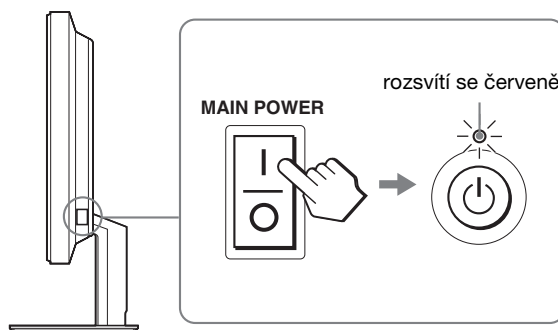


Instalace 4: Zapněte monitor a počítač

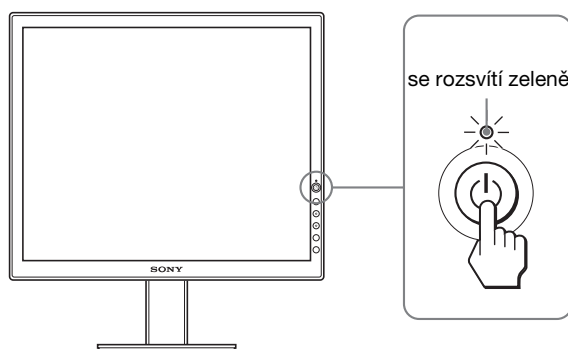
- 1 Stiskněte vypínač MAIN POWER umístěný na pravé straně monitoru ve směru I, jestliže doposud není stisknutý. Ujistěte se, že indikátor (napájení) se rozsvítí červeně.

Poznámka

Monitor je už z výroby zasílán s nastaveným vypínačem MAIN POWER na polohu zapnuto (I).



- 2 Stiskněte vypínač (napájení) vpředu vpravo na monitoru.
Indikátor (napájení) se rozsvítí zeleně.



3 Zapněte počítač.

Instalace monitoru je dokončena. V případě potřeby nastavte obraz ovládacími prvky monitoru (strana 10).

Pokud se na obrazovce neobjeví obraz

- Zkontrolujte, zda je správně připojen napájecí kabel a kabel videosignálu.
- Pokud se „NO INPUT SIGNAL“ objeví na obrazovce: Počítač přešel do úsporného režimu. Zkuste stisknout libovolnou klávesu na klávesnici nebo pohnout myš.
- Pokud „CABLE DISCONNECTED“ se objeví na obrazovce: Zkontrolujte, zda je správně připojen kabel videosignálu.
- Pokud „OUT OF RANGE“ se objeví na obrazovce: Znovu připojte starý monitor. Poté nastavte grafickou kartu počítače v následujících rozsazích.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Horizontální frekvence	28–61 kHz	28–80 kHz
Vertikální frekvence	48–75 Hz	48–75 Hz
Rozlišení	1024 × 768 nebo méně	1280 × 1 024 nebo méně

Další informace o zprávách na obrazovce viz „Příznaky problémů a jejich odstranění“ na straně 18.

Použití specifických ovladačů není nutné

Tento monitor vyhovuje standardu „DDC“ Plug & Play a umožňuje automaticky detekovat veškeré informace o monitoru. Do počítače není nutné instalovat specifické ovladače. Při prvním zapnutí počítače se může na obrazovce zobrazit okno Průvodce instalací. V takovém případě postupujte dle zobrazených pokynů. Automaticky bude vybrán monitor Plug & Play, takže tento monitor můžete použít.

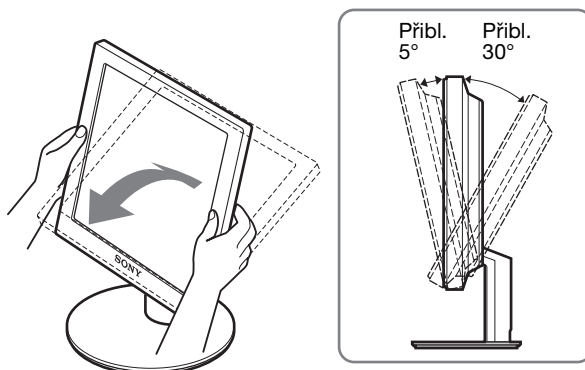
Vertikální frekvence se nastaví na 60 Hz.

Vzhledem k tomu, že se neprojevuje blikání obrazu, můžete používat toto nastavení. Nemusíte nastavovat vertikální frekvenci na vysoké hodnoty.

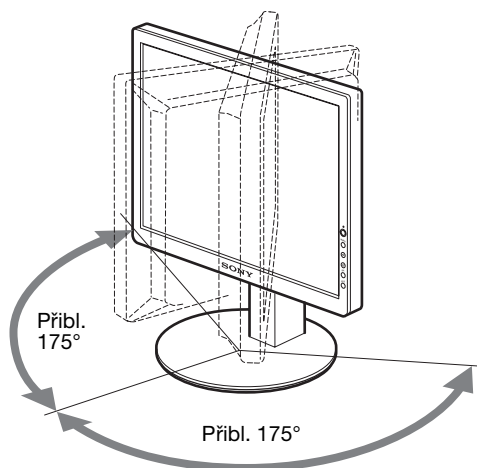
Instalace 5: Nastavení náklonu

Tento displej je možné upravit v rozsahu následujících úhlů.

Uchopte boční strany panelu LCD a nastavte úhly zobrazení monitoru.



SDM-S93 pouze



Pro pohodlné používání monitoru

Nastavte úhel vašeho displeje dle výšky stolu a židle a také tak, aby se vám do očí neodráželo okolní světlo.

Poznámka

Když nastavujete náklon a výšku zobrazení, postupujte pomalu a opatrně a dbejte na to, aby monitor nespadl na stůl.

CZ

Nastavení monitoru

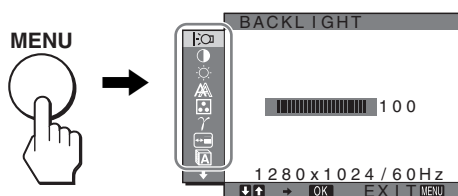
Před provedením nastavení

Připojte monitor k počítači a zapněte je.
Nejlépeších výsledků dosáhnete, pokud před nastavováním vyčkáte alespoň 30 minut.

Četná nastavení monitoru můžete provádět pomocí nabídky na monitoru.

Ovládání nabídky

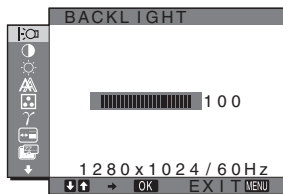
Po stisknutí MENU tlačítka se na obrazovce zobrazí hlavní nabídka. Na straně 11 najdete další informace o používání tlačítka MENU.



Pomocí tlačítek ↓/↑ a OK vyberete ikony z předchozího obrázku hlavní nabídky. Zobrazí se následující nabídka [1]~[9]. Držte stisknuté ↓, dokud se neobjeví ikony v nabídce [9]. Viz strana 11 pro více informací o používání tlačítek ↓/↑ a OK.

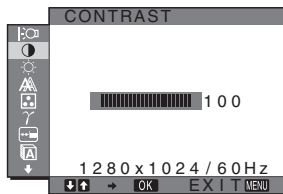
1 BACKLIGHT (strana 11)

Chcete-li nastavit jas podsvícení, vyberte nabídku BACKLIGHT.



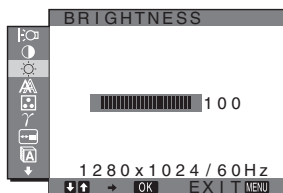
2 CONTRAST (strana 11)

Chcete-li nastavit kontrast, vyberte nabídku CONTRAST.



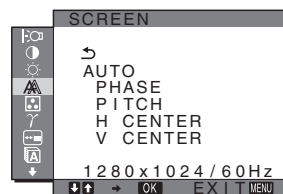
3 BRIGHTNESS (strana 11)

Chcete-li nastavit jas (černá úroveň), vyberte nabídku BRIGHTNESS.



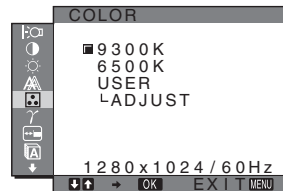
4 SCREEN (strana 12)

Chcete-li nastavit ostrost obrazu (fáze/rozteč) nebo vystředění (horizontální/vertikální pozice), vyberte nabídku SCREEN.



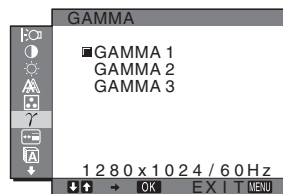
5 COLOR (strana 13)

Chcete-li nastavit teplotu barev obrazu, vyberte nabídku COLOR. Toto změní odstín obrazovky.



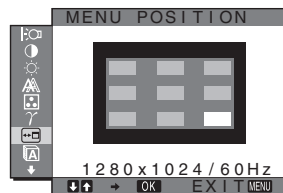
6 GAMMA (strana 14)

Chcete-li nastavit barevný odstín obrazu, vyberte nabídku GAMMA.



7 MENU POSITION (strana 14)

Chcete-li změnit polohu zobrazované nabídky, vyberte nabídku MENU POSITION.



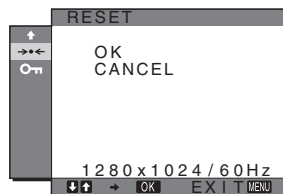
8 LANGUAGE (strana 14)

Chcete-li změnit jazyk nabídek nebo hlášení, zvolte LANGUAGE.



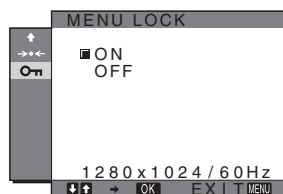
9 RESET (strana 14)

Lze obnovit výchozí hodnoty nastavení.



10 MENU LOCK (strana 14)

Ovládání tlačítek lze kvůli zabránění náhodnému nastavení nebo obnovení zamknout.



■ Používání tlačítek MENU, ↓/↑, a OK

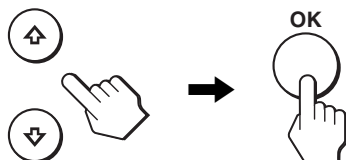
1 Zobrazte hlavní nabídku.

Po stisknutí MENU tlačítka se na obrazovce objeví hlavní nabídka.



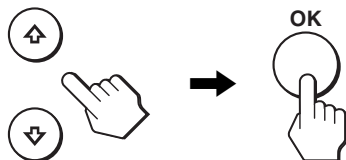
2 Zvolte nabídku, ve které chcete provést změnu nastavení.

Pomocí tlačítek ↓/↑ zobrazte požadovanou nabídku. Stisknutím tlačítka OK vyberte položku nabídky.



3 Přizpůsobte nabídku.

Pro změnu nastavení stiskněte tlačítka ↓/↑, a poté stiskněte tlačítka OK. Stisknutím tlačítka OK se provedená nastavení uloží a displej se vrátí k předchozí nabídce.



4 Zavřete nabídku.

Jedním stisknutím tlačítka MENU se vrátíte do normálního zobrazení. Nestisknete-li žádné tlačítko, nabídka se asi po 30 sekundách automaticky zavře.



■ Vrácení nastavení na výchozí hodnoty

Lze obnovit výchozí hodnoty nastavení pomocí menu RESET. Pro více informací o obnovení výchozího nastavení viz → (RESET) zapnuto strana 14.

☼ Nastavení podsvícení (BACKLIGHT)

Je-li obrazovka příliš jasná, upravte podsvícení, aby byl obraz příjemnější.

Poznámka

Podsvícení nemůže být změněno v režimu ECO HIGH, MIDDLE nebo LOW (strana 15).

1 Stiskněte tlačítko MENU.

Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

2 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte ☼ (BACKLIGHT) a stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí nabídka BACKLIGHT.

3 Stiskněte tlačítka ↓/↑ nastavení úrovně světla a poté stiskněte tlačítko OK.

● Nastavení kontrastu (CONTRAST)

Nastavte kontrast obrazu.

Poznámka

Kontrast nemůže být změněn v režimu ECO nastaveném na HIGH, MIDDLE, nebo LOW (strana 15).

1 Stiskněte tlačítko MENU.

Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

2 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte ● (CONTRAST) a stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí nabídka CONTRAST.

3 Stiskněte tlačítka ↓/↑ nastavení kontrastu a poté stiskněte tlačítko OK.

☼ Nastavení jasu zobrazení (BRIGHTNESS)

Nastavte jas obrazu (černá úroveň).

Poznámka

Jas nemůže být změněn v programu ECO nastaveném na HIGH, MIDDLE, nebo LOW (strana 15).

1 Stiskněte tlačítko MENU.

Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

2 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte ☼ (BRIGHTNESS) a stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí nabídka BRIGHTNESS.

3 Stiskněte tlačítka ↓/↑ pro nastavení jasu a poté stiskněte tlačítko OK.

CZ

Automatické nastavení ostrosti a vystředění obrazu (SCREEN)

■ Funkce automatického nastavení kvality obrazu

Jakmile monitor přijme vstupní signál, automaticky nastaví umístění a ostrost obrazu (fáze/rozteč) a zajistí, aby se na obrazovce zobrazil jasný obraz (strana 15).

Poznámka

Je-li aktivována funkce automatického nastavení kvality obrazu, bude funkční pouze vypínač  (napájení). V tento okamžik může obraz blikat, nejedná se však o poruchu. Stačí chvíli počkat, dokud se nedokončí nastavení.

Pokud funkce automatického nastavení kvality monitoru nenastaví obraz úplně

Lze provést další automatické nastavení kvality obrazu podle aktuálního vstupního signálu. (Viz AUTO níže.)

Pokud je i přesto nutné provést další nastavení kvality obrazu

Manuálně lze nastavit ostrost obrazu (fáze/rozteč) a umístění (horizontální/vertikální pozice).

Tato nastavení se automaticky uloží do paměti a automaticky se obnoví, přijme-li monitor tentýž vstupní signál.

Změny nastavení bude možná nutné zopakovat, pokud změníte vstupní signál po opětovném připojení počítače.

■ Proved'te další automatické nastavení kvality obrazu podle aktuálního vstupního signálu (AUTO)

1 Stiskněte tlačítko MENU.

Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

2 Pomocí tlačítek / vyberte (SCREEN) a stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí nabídka SCREEN.

3 Pomocí tlačítek / vyberte AUTO a stiskněte tlačítko OK.

Proved'te odpovídající nastavení fáze, rozteče a horizontální/vertikální pozice obrazovky pro aktuální vstupní signál a uložte je.

4 Pomocí tlačítek / vyberte a stiskněte tlačítko OK.

Návrat do hlavní nabídky.

■ Manuální nastavení ostrosti a vystředění obrazu (PHASE/PITCH)

Ostrost obrazu můžete nastavit takto.

1 Nastavte rozlišení na 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) na počítači.

2 Vložte CD-ROM.

3 Spust'te CD-ROM, zvolte oblast a model, a zobrazte testovací vzor.

Pro Windows

Klepněte na [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Pro Macintosh

Klepněte na [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Stiskněte tlačítko MENU.

Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

5 Pomocí tlačítek / vyberte (SCREEN) a stiskněte tlačítko OK.

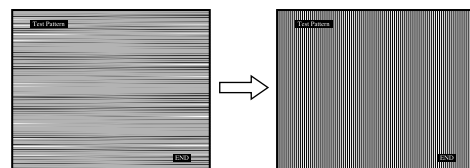
Na obrazovce se zobrazí nabídka SCREEN.

6 Pomocí tlačítek / vyberte PHASE a stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí nabídka PHASE.

7 Tiskněte tlačítka / tak dlouho, dokud nejsou vodorovné pruhy viditelné co nejméně.

Změňte nastavení tak, aby byly vodorovné pruhy viditelné co nejméně.



8 Stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

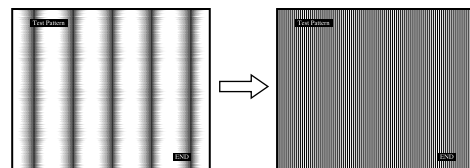
Pokud se na celé obrazovce objevují svislé pruhy, nastavte v dalším kroku rozteč.

9 Pomocí tlačítek / vyberte PITCH a stiskněte tlačítko OK.

Na obrazovce se zobrazí nabídka PITCH.

10 Tiskněte tlačítka /, dokud svislé pruhy nezmizí.

Změňte nastavení tak, aby svislé pruhy zmizely.



11 Klepnutím na **[END]** na obrazovce vypněte zkušební vzorek.

12 Stiskněte tlačítko OK.

Návrat do nabídky SCREEN.

13 Pomocí tlačítek / vyberte a stiskněte tlačítko OK.

Návrat do hlavní nabídky.

■ Manuální nastavení umístění obrazu (H CENTER/V CENTER)

Není-li obraz ve středu obrazovky, nastavte vystředění obrazu podle následujících pokynů.

- 1 Nastavte rozlišení na 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) na počítači.**
- 2 Vložte CD-ROM.**
- 3 Spusťte CD-ROM, zvolte oblast a model, a zobrazte testovací vzor.**
Pro Windows
Klepněte na [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
Pro Macintosh
Klepněte na [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 5 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (SCREEN) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka SCREEN.
- 6 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte H CENTER nebo V CENTER a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka H CENTER nebo V CENTER.
- 7 Pro vystředění zkušební vzorku stiskněte tlačítka ↓/↑.**
- 8 Klepnutím na  na obrazovce vypněte zkušební vzorek.**
- 9 Stiskněte tlačítko OK.**
Návrat do nabídky SCREEN.
- 10 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  a stiskněte tlačítko OK.**
Návrat do hlavní nabídky.

Nastavení teploty barev (COLOR)

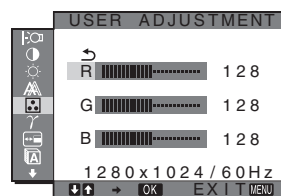
Úroveň barvy v poli bílé barvy můžete vybrat z výchozích nastavení teploty barev.

V případě potřeby teplotu barev jemně doladíte.

- 1 Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (COLOR) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka COLOR.
- 3 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte požadovanou teplotu barev a stiskněte tlačítko OK.**
U bílé barvy se při snížení teploty z 9 300K na 6 500K změni namodralý odstín na načervenalý.

■ Jemné doladění teploty barev (USER ADJUSTMENT)

- 1 Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (COLOR) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka COLOR.
- 3 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte „ADJUST“ a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se objeví menu pro jemné doladění teplot barev.



- 4 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte R (červená) nebo B (modrá) a stiskněte tlačítko OK. Poté pomocí tlačítek ↓/↑ nastavte teplotu barev a stiskněte tlačítko OK.**
Vzhledem k tomu, že toto nastavení mění teplotu barev přidáním nebo ubráním složek R a B ve vztahu ke složce G (zelená), je složka G pevná.
- 5 Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte položku  a stiskněte tlačítko OK.**
Nové nastavení barev se do paměti uloží jako USER ADJUSTMENT a po každém výběru položky USER se automaticky obnoví.
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.

Změna nastavení gamma (GAMMA)

Barevný odstín obrazu na obrazovce můžete sladit s původním barevným odstínem obrazu.

- 1 **Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (GAMMA) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka GAMMA.
- 3 **Stiskněte tlačítka ↓/↑ pro výběr požadovaného režimu a poté stiskněte tlačítko OK.**

Změna polohy nabídek (MENU POSITION)

Pokud nabídka zakrývá obraz na obrazovce, můžete změnit její umístění.

- 1 **Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (MENU POSITION) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka MENU POSITION.
- 3 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte požadované umístění a stiskněte tlačítko OK.**
Můžete si zvolit jednu z 9 pozic, kde se má objevit menu.

Výběr jazyka nabídky na obrazovce (LANGUAGE)

Lze změnit jazyk nabídek nebo hlášení zobrazených na monitoru.

- 1 **Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (LANGUAGE) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka LANGUAGE.
- 3 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte jazyk a stiskněte tlačítko OK.**
 - ENGLISH: Angličtina
 - FRANÇAIS: Francouzština
 - DEUTSCH: Němčina
 - ESPAÑOL: Španělština
 - ITALIANO: Italština
 - NEDERLANDS: Holandština
 - SVENSKA: Švédština
 - РУССКИЙ: Ruština
 - 日本語: Japonština
 - 中文: Čínština

Obnovení výchozího nastavení hodnot (RESET)

Nastavte výchozí hodnoty nastavení.

- 1 **Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (RESET) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka RESET.
- 3 **Stiskněte tlačítka ↓/↑ pro výběr požadovaného režimu a poté stiskněte tlačítko OK.**
 - OK: Obnovení všech výchozích hodnot Nastavení  (LANGUAGE) nebude tímto obnoveno.
 - CANCEL: Zrušení obnovení nastavení a návrat do hlavní nabídky.

Uzamčení nabídek a ovládacích prvků (MENU LOCK)

Ovládání tlačítek lze kvůli zabránění náhodnému nastavení nebo obnovení zamknout.

- 1 **Stiskněte tlačítko MENU.**
Na obrazovce se zobrazí hlavní nabídka.
- 2 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte  (MENU LOCK) a stiskněte tlačítko OK.**
Na obrazovce se zobrazí nabídka MENU LOCK.
- 3 **Pomocí tlačítek ↓/↑ vyberte ON nebo OFF a stiskněte tlačítko OK.**
 - ON: Funkční bude pouze vypínač  (napájení). Pokud se pokusíte o jakoukoli jinou operaci, na obrazovce se objeví ikona  (MENU LOCK).
 - OFF: Nastavte  (MENU LOCK) na off. Jestliže  (MENU LOCK) bylo nastaveno na ON, když stisknete tlačítko MENU,  (MENU LOCK) se zvolí automaticky.

Technické funkce

Úsporný režim

Tento monitor vyhovuje směrnici o úspoře energie VESA, ENERGY STAR a NUTEK. Pokud je monitor připojen k počítačové nebo videografické kartě standardu DPMS (Display Power Management Signaling), bude monitor automaticky snižovat spotřebu energie následujícím způsobem.

SDM-S53

Režim spotřeby	Spotřeba energie	Indikátor (napájení)
běžný provoz	25 W (max.)	zelená
aktivní vypnuto* (hluboký spánek)**	1 W (max.)	oranžová
vypnuto	1 W (max.)	červená
vypnuto	0 W	vypnuto

SDM-S73

Režim spotřeby	Spotřeba energie	Indikátor (napájení)
běžný provoz	45 W (max.)	zelená
aktivní vypnuto* (hluboký spánek)**	1 W (max.)	oranžová
vypnuto	1 W (max.)	červená
vypnuto	0 W	vypnuto

SDM-S93

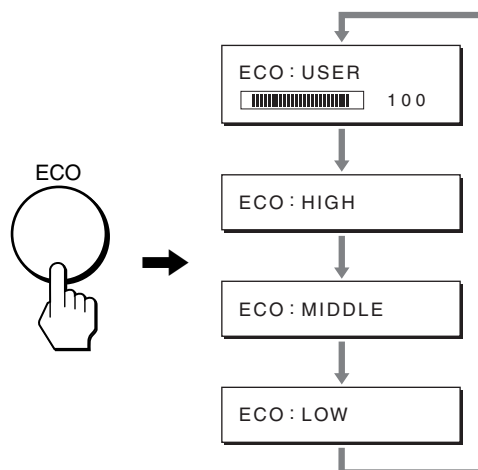
Režim spotřeby	Spotřeba energie	Indikátor (napájení)
běžný provoz	50 W (max.)	zelená
aktivní vypnuto* (hluboký spánek)**	1 W (max.)	oranžová
vypnuto	1 W (max.)	červená
vypnuto	0 W	vypnuto

* Přejde-li počítač do režimu „aktivní vypnutí“, vstupní signál se přeruší a na obrazovce se zobrazí zpráva NO INPUT SIGNAL. Po 5 sekundách monitor přejde do úsporného režimu.

** „Hluboký spánek“ je úsporný režim definovaný agenturou Enviromental Protection Agency.

Snížení spotřeby energie (ECO mode)

Jestliže opakovaně stisknete tlačítko ECO na přední straně monitoru, můžete zvolit jas obrazu.



Na obrazovce se objeví každý mód a jas obrazovky se podle módu sníží. Po 5 sekundách po upravení jasu nabídka automaticky zmizí.

Jas obrazovky a spotřeba elektrické energie se sníží, jakmile přejdete na módy z HIGH přes MIDDLE na LOW.

Výchozí nastavení jasu obrazovky je nastaveno na „USER“ (Uživatel).

Pokud zvolíte „USER“, můžete změnit úroveň podsvícení stlačením tlačítek ↓/↑, což má stejnou funkci jako když v nabídce zvolíte BACKLIGHT.

POZNÁMKA

Pouze když je program ECO nastaven na „USER“, jsou položky BACKLIGHT (osvětlení zezadu), CONTRAST (kontrast), a BRIGHTNESS (jas) přístupné v nabídce (strana 11).

Funkce automatického nastavení kvality obrazu

Jakmile monitor přijme vstupní signál, automaticky nastaví umístění a ostrost obrazu (fáze/rozteč) a zajistí, aby se na obrazovce zobrazil jasný obraz.

Přednastavený mód z výroby

Jakmile monitor přijme vstupní signál, automaticky jej sladí s předvolenými režimy uloženými v paměti monitoru, aby se uprostřed obrazovky mohl objevit vysoce kvalitní obraz. Jestliže vstupní signál se shoduje s módem přednastaveným z výroby, na obrazovce se automaticky objeví obraz s příslušným přednastavením.

Jestliže vstupní signál se neshoduje s jedním z módů přednastavených ve výrobě

Když monitor obdrží vstupní signál, který se neshoduje s jedním z přednastavených módů, aktivuje se automaticky funkce nastavení kvality obrazu tohoto monitoru, aby na obrazovce byl zajištěn vždy čistý obraz (v rámci následujících rozsahů frekvencí monitoru):

(pokračování)

Horizontální frekvence 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Vertikální frekvence: 48–75 Hz

V důsledku toho může zobrazení obrazu na obrazovce monitoru trvat déle než obvykle, pokud poprvé přijímá vstupní signál, který neodpovídá žádnému z předvolených režimů. Tato informace o nastavení se automaticky uloží do paměti, takže příště bude monitor reagovat stejně, jako kdyby přijímal signál, který odpovídá některému z režimů předvolených od výrobce.

Jestliže upravíte fázi, rozteč a obraz, ručně nastavte pozici

Pro určitý druh vstupního signálu nemusí tato funkce dokonale nastavit umístění obrazu, fázi a rozteč. V takovém případě můžete tato nastavení změnit ručně (strana 12). Pokud tato nastavení změníte ručně, uloží se do paměti a automaticky se obnoví, přijme-li monitor tentýž vstupní signál.

Poznámka

Je-li aktivována funkce automatického nastavení kvality obrazu, bude funkční pouze vypínač  (napájení).

V tento okamžik může obraz blikat, nejedná se však o poruchu. Stačí chvíli počkat, dokud se nedokončí nastavení.

Odstraňování problémů

Předtím, než se obrátíte na technickou podporu, přečtěte si tuto část.

Zprávy na obrazovce

Není-li v pořádku vstupní signál, zobrazí se na obrazovce jedna z následujících zpráv. Informace o odstranění problému viz „Příznaky problémů a jejich odstranění“ na straně 18.

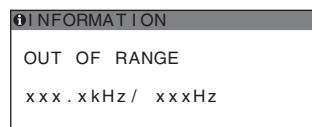
Pokud se na obrazovce zobrazí zpráva „OUT OF RANGE“

Toto znamená, že vstupní signál není podporován technickými parametry monitoru. Ověřte následující položky.

Další informace o zprávách na obrazovce viz „Příznaky problémů a jejich odstranění“ na straně 18.

Pokud se zobrazí zpráva „xxx.x kHz/xxx Hz“

Toto znamená, že horizontální nebo vertikální frekvence není podporována technickými parametry monitoru. Hodnoty vyjadřují horizontální a vertikální frekvence aktuálního vstupního signálu.

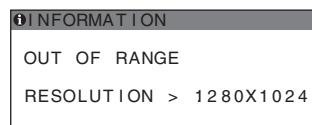


Pokud se zobrazí zpráva „RESOLUTION > 1024 × 768“ (SDM-S53)

Toto znamená, že rozlišení není podporováno technickými parametry monitoru (1024 × 768 nebo méně).

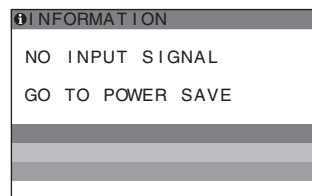
Pokud se zobrazí zpráva „RESOLUTION > 1280 × 1024“ (SDM-S73/S93)

Toto znamená, že rozlišení není podporováno technickými parametry monitoru (1280 × 1024 nebo méně).



Pokud se na obrazovce zobrazí zpráva „NO INPUT SIGNAL“

Toto znamená, že není žádný vstupní signál.

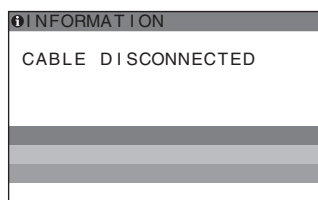


„GO TO POWER SAVE“

Monitor přejde do úsporného režimu asi po 5 sekundách po zobrazení této zprávy.

Pokud se na obrazovce zobrazí zpráva „CABLE DISCONNECTED“

Toto znamená, že kabel videosignálu byl odpojen.



Příznaky problémů a jejich odstranění

Pokud je problém způsoben připojeným počítačem nebo jiným zařízením, vyhledejte informace v příručce k připojenému zařízení. Pokud se problém nepodaří vyřešit pomocí následujících opatření, použijte funkci vnitřní kontroly (strana 20).

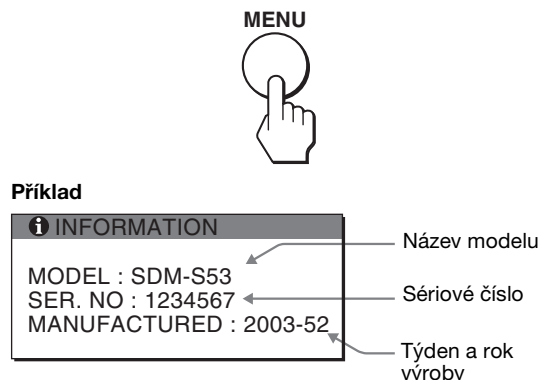
Příznak	Zkontrolujte tyto položky
Žádný obraz	
Nesvítí-li indikátor  (napájení) nebo pokud se indikátor  (napájení) nerozsvítí po stisknutí vypínače  (napájení),	• Zkontrolujte, zda je správně připojen kabel napájení. • Zkontrolujte, zda je vypínač MAIN POWER napájení monitoru zapnutý (strana 8).
Bliká-li indikátor  (napájení) červeně,	• Zkontrolujte, zda je vypínač  (napájení) v poloze „on“ (zapnuto).
Je-li indikátor  (napájení) zelený nebo bliká-li oranžově,	• Použijte funkci vnitřní kontroly (strana 20).
Pokud se na obrazovce zobrazí zpráva CABLE DISCONNECTED,	• Zkontrolujte, zda je kabel videosignálu správně připojen a zda jsou všechny konektory pevně zastrčeny do zdířek (strana 6). • Zkontrolujte, zda konektory videovstupu nejsou ohnuté nebo zatlačené dovnitř. • Je připojen nedodaný kabel videosignálu. Připojte-li nedodaný kabel videosignálu, před přechodem do úsporného režimu se na obrazovce může zobrazit zpráva CABLE DISCONNECTED. Nejedná se o poruchu.
Zobrazí-li se zpráva NO INPUT SIGNAL nebo svítí-li indikátor  (napájení) oranžově nebo střídavě zeleně a oranžově,	• Zkontrolujte, zda je kabel videosignálu správně připojen a zda jsou všechny konektory pevně zastrčeny do zdířek (strana 6). • Zkontrolujte, zda konektory videovstupu nejsou ohnuté nebo zatlačené dovnitř. ■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne monitorem • Počítač přešel do úsporného režimu. Zkuste stisknout libovolnou klávesu na klávesnici nebo pohnout myš. • Zkontrolujte, zda je správně připojena grafická karta. • Zkontrolujte, zda je vypínač v poloze „on“ (zapnuto). • Restartujte počítač.
Pokud se na obrazovce zobrazí zpráva OUT OF SCAN RANGE (strana 16),	■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne monitorem • Zkontrolujte, zda je rozsah frekvencí obrazového vstupu v rozsahu specifikovaném pro monitor. Pokud jste tímto monitorem nahradili starý monitor, znovu připojte starý monitor a nastavte grafickou kartu počítače v následujících rozsazích: Horizontálně: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Vertikálně: 48 – 75 Hz Rozlišení: 1024 × 768 nebo méně (SDM-S53), 1280 × 1024 nebo méně (SDM-S73/S93)
Používáte-li Windows,	• Pokud jste tímto monitorem nahradili starý monitor, znovu připojte starý monitor a proveďte následující kroky. Vyberte ze seznamu „Výrobci“ „SONY“ a vyberte „SDM-S53“, „SDM-S73“ nebo „SDM-S93“ ze seznamu „Modely“ na obrazovce s výběrem zařízení v systému Windows. Pokud se název modelu monitoru neobjeví v seznamu „Modely“, zkuste „Plug & Play“.
Používáte-li systém Macintosh,	• V případě potřeby použijte při připojování tohoto monitoru k počítači Macintosh adaptér Macintosh (není součástí dodávky). Adaptér pro Macintosh připojte k počítači před připojením kabelu videosignálu.
Obraz bliká, skáče, chvěje se nebo je porušený	
	• Nastavte rozteč a fázi (strana 12). • Izolujte a potlačte všechny potencionální zdroje elektrických nebo magnetických polí, jako např. jiné monitory, laserové tiskárny, elektrické fény, fluorescenční výbojky nebo televize. • Zkuste monitor zapojit do jiné zásuvky střídavého proudu, nejlépe v jiném okruhu. ■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne monitorem • V příručce ke grafické kartě vyhledejte správné nastavení monitoru. • Ujistěte se, že grafický režim (VESA, Macintosh 19" Color atd.) a frekvence vstupního signálu jsou tímto monitorem podporovány. I v případě, že je frekvence ve správném rozsahu, některé grafické karty mohou využívat synchronizační pulsy, které jsou pro synchronizaci monitoru příliš úzké. • Nastavte hodnotu obnovovací frekvence počítače (vertikální frekvence) tak, aby byl obraz co nejlepší.

Příznak	Zkontrolujte tyto položky
Obraz je rozmazaný	• Nastavte jas a kontrast (strana 11). • Nastavte rozteč a fázi (strana 12). ■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne monitorem • Nastavte rozlišení v počítači na 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Obraz je rušen duchy	• Nepoužívejte prodlužovací kabel videa ani spínací skříňky pro video. • Zkontrolujte, zda jsou všechny konektory pevně zasunuty do zdírek.
Obraz není správně vystředěn nebo nemá správné rozměry	• Nastavte rozteč a fázi (strana 12). • Nastavte polohu obrazu (strana 13). Uvědomte si, že při některých videorežimech není obrazovka vyplněna až do krajů.
Obraz je příliš malý	■ Problémy způsobené počítačem nebo jiným připojeným zařízením, ne monitorem • Nastavte rozlišení v počítači na 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Obraz je tmavý	• Upravte podsvícení (strana 11). • Nastavte jas (strana 11). • Nastavte jas (strana 14). • Po zapnutí monitoru displej trvá několik minut, než se rozjasní. • Obrazovka může ztmavnout, záleží na ECO módu, který jste zvolili.
Zobrazuje vlnitý nebo elipsovitý vzorek (moaré)	• Nastavte rozteč a fázi (strana 12).
Barva není stejnoměrná	• Nastavte rozteč a fázi (strana 12).
Bílá barva se nezobrazuje jako bílá	• Nastavte teplotu barev (strana 13).
Tlačítka monitoru nefungují (na obrazovce se objeví )	• Je-li MENU LOCK nastaveno na ON, nastavte jej na OFF (strana 14).
Monitor se po chvíli vypne	■ Problémy způsobené připojeným počítačem nebo jiným zařízením • Nastavte úsporný režim počítače na off (vypnuto).
Po vypnutí hlavního napájení  zůstane indikátor (napájení) chvíli světlý	• Když je napájení zapnuto, ale  vypínač (napájení) není stisknutý, nebo když monitor je v úsporném módu, když vypnete vypínač MAIN POWER,  indikátor (napájení) se ihned nevypne. Nejedná se o poruchu.

Zobrazení informací o monitoru

Zatímco monitor přijímá videosignál, držte stisknuté tlačítko MENU po dobu delší než 5 sekund, dokud se neobjeví okno s informacemi o monitoru.

Opětovným stisknutím tlačítka MENU okno zmizí.

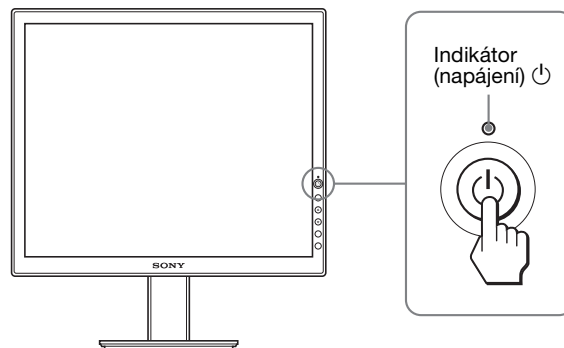


Přetrvává-li jakýkoli problém, obraťte se na autorizovaného prodejce výrobků Sony a předejte mu následující informace:

- Název modelu: SDM-S53 nebo SDM-S73 nebo SDM-S93
- Sériové číslo
- Podrobný popis problému
- Datum koupe
- Název a technické parametry počítače a grafické karty

Funkce vnitřní kontroly

Tento monitor je vybaven funkcí vnitřní kontroly. Nastane-li problém s monitorem nebo počítačem (počítači), obrazovka potmění a indikátor  (napájení) bude svítit zeleně nebo blikat oranžově. Svítí-li indikátor  (napájení) oranžově, počítač je v úsporném režimu. Zkuste stisknout libovolnou klávesu na klávesnici nebo pohnout myší.



Pokud obraz zmizí z obrazovky a indikátor (napájení) je zelený

1 Vypněte vypínač  (napájení) a odpojte kabely videosignálu od monitoru.

2 Stisknutím tlačítka  (napájení) monitor zapnete.

Zobrazí-li se všechny čtyři barevné pruhy (bílý, červený, zelený, modrý), pracuje monitor správně. Znovu připojte kabely videosignálu a zkontrolujte stav počítače (počítačů). Pokud se barevné pruhy nezobrazí, je možné, že se jedná o závadu monitoru. Informujte o stavu monitoru vašeho autorizovaného prodejce Sony.

Pokud obraz zmizí z obrazovky a indikátor (napájení) bliká zeleně.

Stiskněte dvakrát vypínač  (napájení), aby se monitor vypnul a zapnul.

Svítí-li indikátor  (napájení) zeleně, monitor pracuje správně.

Pokud indikátor  (napájení) stále bliká, je možné, že jde o závadu monitoru. Odpočítejte, kolik sekund uplyne mezi jednotlivými oranžovými záblesky indikátoru  (napájení) a informujte o stavu monitoru vašeho autorizovaného prodejce Sony. Nezapomeňte si poznamenat název modelu a sériové číslo monitoru. Také si poznamenejte značku a model počítače a grafické karty.

Technické údaje

SDM-S53

Panel LCD	Typ panelu: a-Si TFT Active Matrix Velikost obrazu: 15,0 palců
Formát vstupního signálu	RGB pracovní frekvence* Horizontálně: 28 – 61 kHz Vertikálně: 48 – 75 Hz
Rozlišení	Horizontálně: Max.1024 bodů Vertikálně: Max.768 řádků
Úrovně vstupního signálu	Obrazový signál RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitivní Signál SYNC úroveň TTL, 2,2 kΩ, pozitivní nebo negativní (oddělená horizontální a vertikální, nebo kompozitní synchronizace) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativní (synchronizace v signálu zelené)
Napájení	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 0,6 A
Příkon	Max. 25 W
Pracovní teplota	5 – 35 °C
Rozměry (šířka/výška/hloubka)	Displej (ve svislé poloze): Přibl. 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ palců) (včetně stojanu) Přibl. 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ palců) (bez stojanu)
Hmotnost	Přibl. 3,7 kg (8 lb 2 oz) (včetně stojanu) Přibl. 2,7 kg (5 lb 15 oz) (bez stojanu)
Plug & Play	DDC2B
Příslušenství	Viz strana 6.

SDM-S73/S93

Panel LCD	Typ panelu: a-Si TFT Active Matrix Velikost obrazu: 17,0 palců (SDM-S73) Velikost obrazu: 19,0 palců (SDM-S93)
Formát vstupního signálu	RGB pracovní frekvence* Horizontálně: 28 – 80 kHz Vertikálně: 48 – 75 Hz
Rozlišení	Horizontálně: Max.1280 bodů Vertikálně: Max.1024 řádků
Úrovně vstupního signálu	Obrazový signál RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitivní Signál SYNC úroveň TTL, 2,2 kΩ, pozitivní nebo negativní (oddělená horizontální a vertikální, nebo kompozitní synchronizace) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativní (synchronizace v signálu zelené)
Napájení	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Max. 1,0 A
Příkon	Max. 45 W (SDM-S73) Max. 50 W (SDM-S93)
Pracovní teplota	5 – 35 °C
Rozměry (šířka/výška/hloubka)	Displej (ve svislé poloze): Přibl. 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ palců) (včetně stojanu) (SDM-S73) Přibl. 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ palců) (včetně stojanu) (SDM-S93) Přibl. 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ palců) (bez stojanu) (SDM-S73) Přibl. 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ palců) (bez stojanu) (SDM-S93)
Hmotnost	Přibl. 5,4 kg (11 lb 14 oz) (včetně stojanu) (SDM-S73) Přibl. 6,6 kg (14 lb 8 oz) (včetně stojanu) (SDM-S93) Přibl. 4,1 kg (9 lb) (bez stojanu) (SDM-S73) Přibl. 5,2 kg (11 lb 7 oz) (bez stojanu) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Příslušenství	Viz strana 6.

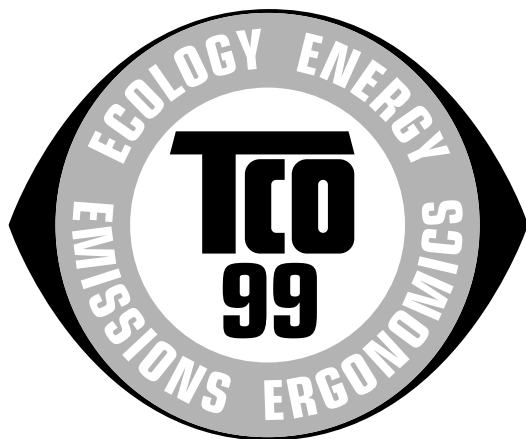
* Doporučené nastavení horizontálního a vertikálního časování

- Šířka horizontálních synchronizačních pulsů by měla být více než 4,8% celkového horizontálního intervalu nebo 0,8 μs podle toho, která hodnota je větší.
- Šířka horizontálních zatemňovacích pulsů by měla být více než 2,5 μs.
- Vertikální zatemňovací šířka by měla být více než 450 μs.

Vzhled a technické údaje se mohou měnit bez předchozího upozornění.

CZ

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

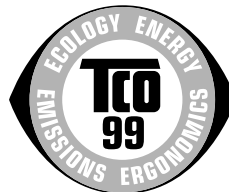
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Tartalomjegyzék

Óvintézkedések	4
Alkatrészek és kezelőelemek	5

Üzembe helyezés. 6

1. lépés: Csatlakoztassa a videojelkábeleket	6
2. lépés: Csatlakoztassa a tápkábelt	7
3. lépés: Rögzítse a kábeleket, és csukja be a hátsó fedőlapot ...	8
4. lépés: Kapcsolja be a monitort és a számítógépet	8
5. lépés: A dőlésszög beállítása.	9

A monitor beállítása. 10

Mozgás a menüben	10
 A háttérvilágítás beállítása (BACKLIGHT)	11
 A kontraszt beállítása (CONTRAST)	11
 A kép feketesintjének beállítása (BRIGHTNESS)	11
 A kép élességének és középhelyzetének beállítása (SCREEN)	12
 A színhőmérséklet beállítása (COLOR)	13
 A gamma beállítás módosítása (GAMMA)	14
 A menü helyének megváltoztatása (MENU POSITION)	14
 A képernyőn megjelenő menü nyelvének kiválasztása (LANGUAGE)	14
 A beállított értékek visszaállítása az alapértelmezettre (RESET)	14
 A menük és a kezelőelemek zárolása (MENU LOCK)	14

HU

- A Macintosh az Apple Computer, Inc. USA-ban és más országokban bejegyzett védjegye.
- A Windows a Microsoft Corporation USA-ban és más országokban bejegyzett védjegye.
- Az IBM PC/AT és a VGA az IBM Corporation USA-ban bejegyzett védjegye.
- A VESA és a DDC™ a Video Electronics Standards Association védjegye.
- Az ENERGY STAR az USA-ban bejegyzett védjegy.
- Az Adobe és az Acrobat az Adobe Systems Incorporated védjegye.
- Minden más itt említett terméknev a megfelelő cégek védjegye vagy bejegyzett védjegye lehet.
- Továbbá a „™” és a „®” szimbólum nincs minden esetben feltüntetve a kézikönyvben.

Műszaki jellemzők

Energiatakarékos funkció	15
Az áramfogyasztás csökkentése (ECO mód)	15
Automatikus képminőség-beállító funkció	15

Hibaelhárítás

Képernyőn megjelenő üzenetek	16
Hibajelenségek és elhárításuk	18
Öndiagnosztikai funkció	20

Műszaki adatok

TCO'99 Eco-document	i
---------------------------	---

Óvintézkedések

Az elektromos csatlakoztatásra vonatkozó figyelmeztetések

- Használja a készülékkel szállított hálózati tápkábelt. Ha másik tápkábelt használ, ellenőrizze, hogy az megfelel-e a helyi elektromos hálózat követelményeinek.

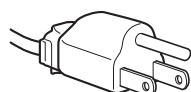
Az Egyesült Államokban élő vásárlók számára:

Ha nem a megfelelő tápkábelt használja, akkor a monitor nem fogja kielégíteni az előírt FCC szabványokat.

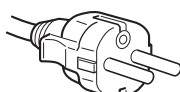
Az Egyesült Királyságban élő vásárlók számára:

Ha a monitort az Egyesült Királyságban használja, akkor a helyi szabványnak megfelelő hálózati tápkábelt kell használni.

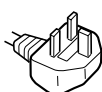
Különböző típusú hálózati dugaszok



100–120 V váltóáram



200–240 V váltóáram



csak 240 V váltóáram

A készüléket egy könnyen megközelíthető elektromos aljzat közelében kell elhelyezni.

Elhelyezés

Ne használja vagy tárolja a monitort ott, ahol:

- Ahol a hőmérsékleti értékek szélsőségesek lehetnek, például radiátor, fűtőventilátor közelében, vagy ahol közvetlen napfény éri. Ha a monitor szélsőséges hőmérsékletnek van kitéve, például tűző napon álló autóban vagy fűtőventilátor közelében, akkor deformálódhat a háza, vagy nem fog megfelelően működni.
- Ahol mechanikus rezgések vagy ütés érheti.
- Ahol erős mágneses mezőt keltő berendezés van a közelben, például televízió vagy egyéb háztartási gép.
- Ahol füstös, poros, homokos a környezet, például nyitott ablak vagy bejárati ajtó mellett. Ha a monitort átmenetileg a szabadban használja, akkor tegye meg a szükséges óvintézkedéseket a levegőben szálló por és egyéb szennyeződés elleni védekezéshez. Ellenkező esetben javíthatatlan meghibásodások következhetnek be.

Az LCD képernyő kezelése

- Ne hagyja a monitort olyan pozícióban, hogy az LCD képernyő a nappal szemben álljon, mert károsodhat. Legyen körültekintő, ha a monitort ablak mellé helyezi.
- Ne nyomja vagy karcolja meg az LCD képernyőt. Ne tegyen nehéz tárgyat az LCD képernyőre. Ellenkező esetben a képernyő felülete egyenetlenné válhat, illetve meghibásodhat az LCD panel.
- Ha a monitort hideg helyen használja, akkor a képernyőn visszamaradó képek jelenhetnek meg. Ez nem jelent hibás működést. Ha a hőmérséklet visszaáll a szokásos üzemi értékre, a képernyő működése is helyreáll.
- Ha egy képrészlet hosszú időn keresztül mozdulatlanul jelenik meg, akkor nyomot hagyhat maga után a képernyőn. Ez a visszamaradó kép kis idő múlva eltűnik.
- Működés közben az LCD panel felmelegszik. Ez nem jelent hibás működést.

Megjegyzés az LCD (folyadékkristályos megjelenítő) képernyővel kapcsolatban

Az LCD képernyő gyártása nagy pontosságú technológiával történik. Előfordulhat azonban, hogy fekete vagy világos fénypontok (vörös, kék vagy zöld) és furcsa színes csíkok vagy fények láthatók tartósan az LCD képernyőn. Ez nem jelent hibás működést. (Effektív képpontok: több, mint 99,99%)

Karbantartás

- A monitor tisztítása előtt a tápkábelt húzza ki a konnektorból.
- Az LCD képernyőt puha törlőkendővel tisztítsa meg. Ha üveg tisztító folyadékot használ, akkor ügyeljen arra, hogy a tisztítószer ne tartalmazzon antisztatikus oldatot vagy adalékot, mert megkarcolhatja az LCD képernyő bevonatát.
- A házat, a panelt és a kezelőelemeket híg, semleges hatású tisztítószerrel megnedvesített puha törlőkendővel tisztítsa meg. Ne használjon semmiféle dörzsölő anyagot, súrolóport vagy oldószert (pl. alkoholt vagy benzint).
- Ne dörzsölje, érintse vagy nyomja meg a képernyő felületét éles vagy dörzs hatású tárgyakkal, például golyóstollal vagy csavarhúzóval. Az ilyen tárgyak megkarcolhatják a képcsövet.
- Fontos megjegyezni, hogy anyagfáradás vagy az LCD képernyő védőbevonatának kopása következhet be, ha a monitort illékony oldószerek, például rovarirtó szerek vagy gőzeik érik, vagy ha a monitor tartósan gumit vagy vinilt tartalmazó anyagokkal érintkezik.

Szállítás

- Áthelyezés közben húzza ki a monitorból az összes kábelt, és fogja meg két kézzel erősen a monitortartó talapzatot vigyázva, hogy a képernyő ne hogy megkarcolódjon. Ha leejti a monitort, Ön és a monitor is megsérülhet.
- Amikor a monitort javításra viszi vagy szállítja, használja az eredeti dobozt és csomagolóanyagokat.

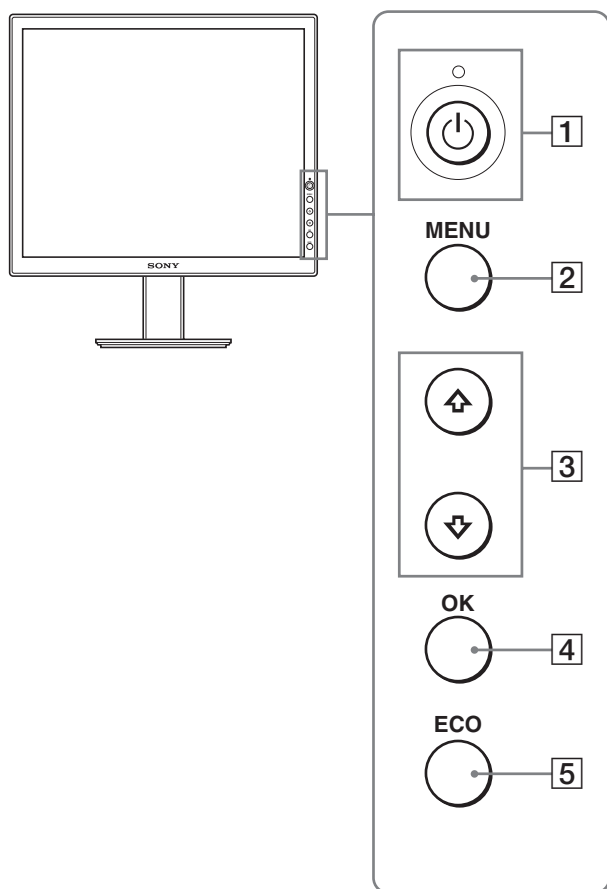
A feleslegessé vált monitor elhelyezése

- Ne tegye a feleslegessé vált monitort a háztartási hulladék közé.
- A monitorban lévő fénycső higanyt tartalmaz. A feleslegessé vált monitort a helyi környezetvédelmi hatóság előírásainak megfelelően kell elhelyezni.

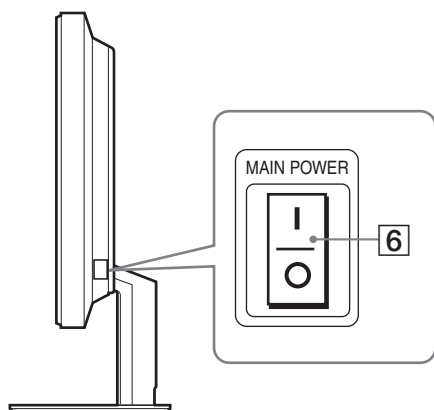
Alkatrészek és kezelőelemek

További részletekért lásd a zárójelek között álló oldalszámokat.

Az LCD monitor előoldala



Az LCD monitor oldalról



1 Tápkapcsoló és feszültségjelző lámpa (8., 15., 20. oldal)

Ha a feszültségjelző lámpa pirosan világít, ezzel a kapcsolóval lehet bekapcsolni a monitort. A monitor kikapcsolásához nyomja meg újra a kapcsolót. Ha a feszültségjelző lámpa nem világít, nyomja meg a MAIN POWER kapcsolót (6).

2 MENU gomb (10., 11. oldal)

Ezzel a gombbal lehet a képernyőmenüt be- és kikapcsolni.

3 ↓/↑ gombok (11. oldal)

Ezekkel a gombokkal lehet a menüpontokat kiválasztani és a beállításokat elvégezni.

4 OK gomb (11. oldal)

Ez a gomb aktiválja a kijelölt menüpontot és a ↓/↑ gombokkal végzett beállításokat (3).

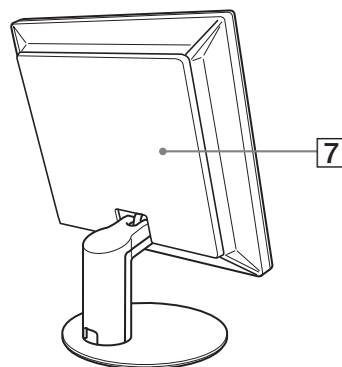
5 ECO gomb (15. oldal)

Ezzel a gombbal csökkenthető a monitor áramfogyasztása.

6 MAIN POWER kapcsoló (8. oldal)

Ezzel a kapcsolóval lehet a monitort feszültség alá helyezni, illetve áramtalanítani.

Az LCD monitor hátoldala

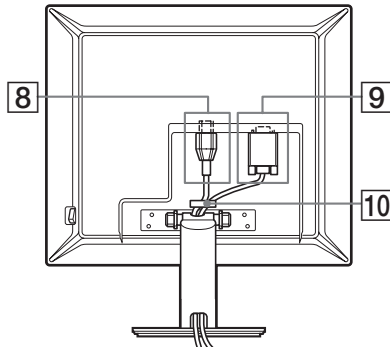


7 Hátsó fedőlap (8. oldal)

Nyissa ki ezt a fedőlapot, ha csatlakoztatja a kábeleket.

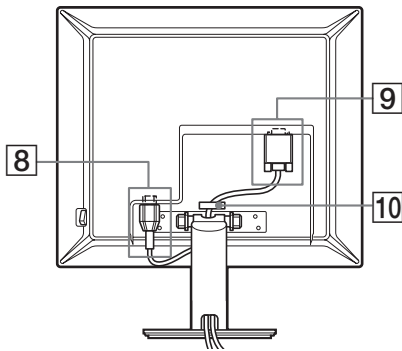
HU

(folytatás)



Ez az ábra az SDM-S53 típusú monitor hátoldalát szemlélteti.

SDM-S93

**8 AC IN csatlakozó (7. oldal)**

Ide csatlakoztassa a tápkábelt (tartozék).

9 HD15 (RGB) bemenet csatlakozó

Erre a csatlakozóra érkeznek az analóg RGB videojelek (0,700 Vp-p, pozitív) és a szinkronjelek.

10 Kábeltartó (8. oldal)

Ez az alkatrész rögzíti a kábeleket a monitorhoz.

Üzembe helyezés

Mielőtt használatba venné a monitort, ellenőrizze, hogy benne vannak-e az alábbi tételek a csomagoló dobozban:

- LCD képernyő
- Tápkábel
- HD15-HD15 videojelkábel
- CD-ROM (Windows/Macintosh segédprogram-szoftverek, kezelési útmutató stb.)
- Garanciakártya
- Gyors telepítési útmutató

1. lépés: Csatlakoztassa a videojelkábeleket

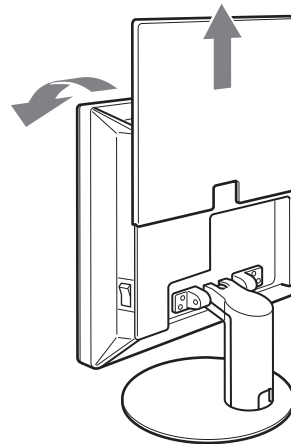
A csatlakoztatás előtt kapcsolja ki a monitort és a számítógépet.

Megjegyzések

- Ne érjen hozzá a videojelkábel csatlakozójának tűihez, mert azok elferdülhetnek.
- Vizsgálja meg a HD15 csatlakozó elrendezését, nehogy az erőltetés miatt elhajoljanak a videojelkábel tűi.

1 Csúsztassa felfelé a hátsó fedőlapot.

2 Döntse előre a monitort.

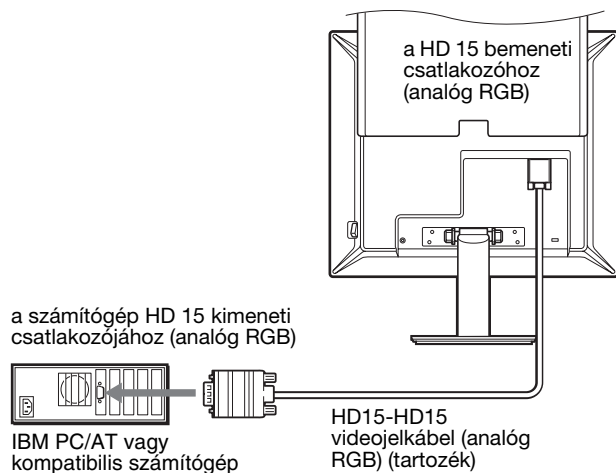


Csatlakoztasson egy HD15 kimeneti csatlakozóval (analóg RGB) felszerelt számítógépet

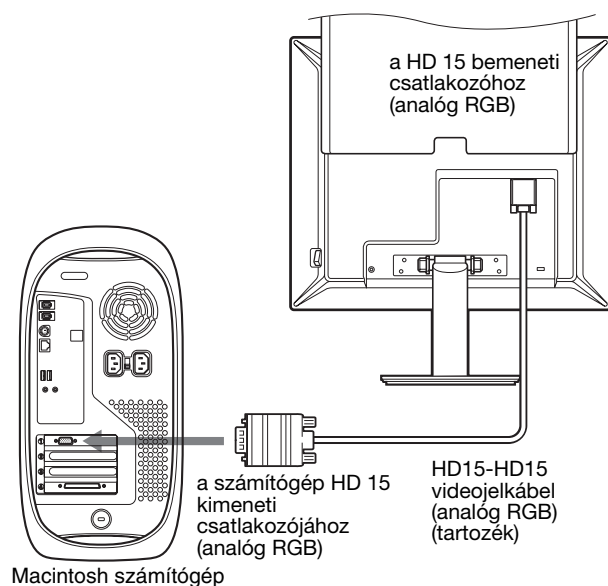
A mellékelt HD15-HD15 videojelkábelrel (analóg RGB) csatlakoztassa a számítógépet a monitor HD 15 bemeneti csatlakozójához (analóg RGB).

Csatlakoztassa a számítógépet az alábbi ábrák szerint.

■ Csatlakoztatás IBM PC/AT vagy azzal kompatibilis számítógéphez



■ Csatlakoztatás Macintosh számítógéphez

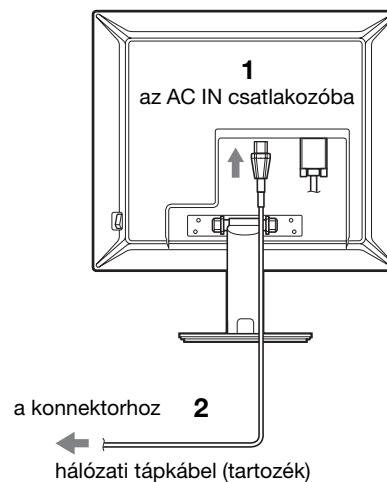


Ha a monitort Macintosh számítógéphez csatlakoztatja, akkor használjon adaptert, ha szükséges (nem tartozék). Először a Macintosh adaptert csatlakoztassa a számítógéphez, utána a videojelkábelt.

2. lépés: Csatlakoztassa a tápkábelt

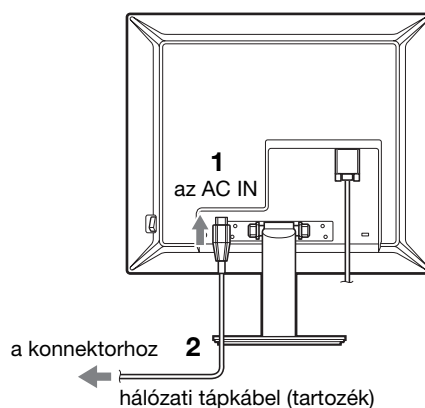
- 1 Csatlakoztassa a mellékelt tápkábelt stabilan a monitor AC IN csatlakozójához.
- 2 A másik végét dugja be stabilan a konnektorba.

SDM-S53/S73



Ez az ábra az SDM-S53 típusú monitor hátoldalát szemlélteti. Ugyanez vonatkozik az SDM-S73 modellre is.

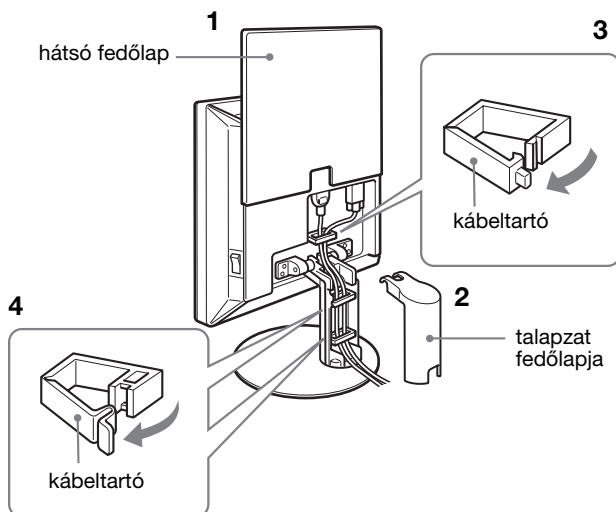
SDM-S93



3. lépés: Rögzítse a kábeleket, és csukja be a hátsó fedőlapot

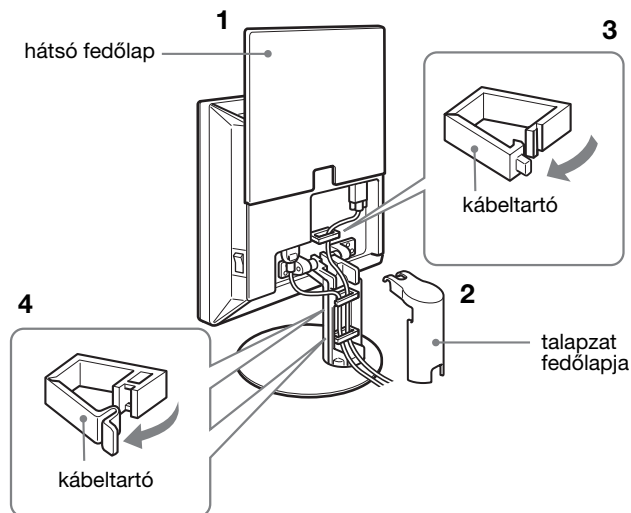
- 1 Csúszassa felfelé a hátsó fedőlapot.
- 2 Vegye le a talapzat fedelét.
- 3 Rögzítse a tápkábelt és a videojelkábelt a kábeltartóval a készülék házához (SDM-S53/S73). Rögzítse a videojelkábelt a kábeltartóval a készülék házához (SDM-S93).
- 4 Vezesse be a tápkábelt és a videojelkábelt a talapzatba, és rögzítse őket a kábeltartóval (SDM-S53/S73). Vezesse be a tápkábelt és a videojelkábelt a talapzat bal oldalán lévő lyukba, és rögzítse őket a belül található kábeltartóval (SDM-S93).
- 5 Tegye vissza a talapzat fedelét, azután csúsztassa le a hátsó fedőlapot.
Ellenőrizze, hogy a kábelek a talapzat fedelének alján lévő nyíláson jönnek-e ki. A talapzat fedelét csak így lehet rendesen a helyére tenni.

SDM-S53/S73



Ez az ábrák az SDM-S53 típusú monitor hátoldalát szemléltetik.
Ugyanez vonatkozik az SDM-S73 modellre is.

SDM-S93

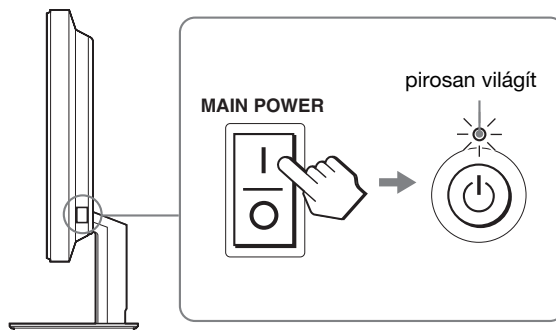


4. lépés: Kapcsolja be a monitort és a számítógépet

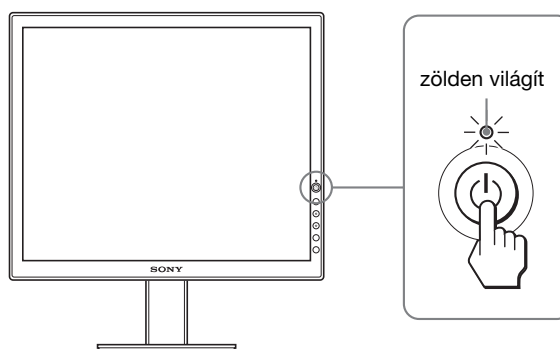
- 1 Ha a monitor még nincs bekapcsolva, nyomja meg a monitor jobb oldalán található MAIN POWER kapcsolót a I irányába. Ellenőrizze, hogy a  feszültségjelző lámpa pirosan világít-e.

Megjegyzés

Az új monitorokon a MAIN POWER kapcsoló gyárilag bekapcsolt állásban van (I).



- 2 Nyomja meg a  tápkapcsolót a monitor elején, jobb oldalon.
A  feszültségjelző lámpa zölden világít.



3 Kapcsolja be a számítógépet.

A monitor üzembe helyezése ezzel befejeződött. Ha kell, állítsa be a képet a monitor kezelőgombjaival (10. oldal).

Ha nem jelenik meg kép a képernyőn

- Ellenőrizze, hogy a tápkábel és a videojelkábel megfelelően van-e csatlakoztatva.
- Ha a „NO INPUT SIGNAL” üzenet jelenik meg a képernyőn:
A számítógép energiatakarékos módban működik. Nyomjon le egy billentyűt a billentyűzeten, vagy mozgassa az egeret.
- Ha a „CABLE DISCONNECTED” üzenet jelenik meg a képernyőn:
Ellenőrizze, hogy a videojelkábel jól van-e csatlakoztatva.
- Ha az „OUT OF RANGE” üzenet jelenik meg a képernyőn:
Csatlakoztassa ismét a régi monitort. Ezután állítsa be a számítógép grafikus kártyáját az alábbi értéktartományok közé.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Vízszintes frekvencia	28–61 kHz	28–80 kHz
Függőleges frekvencia	48–75 Hz	48–75 Hz
Felbontás	1024 × 768 vagy kisebb	1280 × 1024 vagy kisebb

A képernyőn megjelenő üzenetekkel kapcsolatos további információkat lásd: „Hibajelenségek és elhárításuk”, 18. oldal.

Nincs szükség külön illesztőprogramokra

A monitor eleget tesz a „DDC” Plug & Play (magától működő) szabványnak, így a számítógép automatikusan kiolvassa a szükséges adatokat. A számítógépre nem kell külön illesztőprogramot telepíteni.

Amikor a monitor csatlakoztatását követően először kapcsolja be a számítógépet, a beállítás varázslója megjelenhet a képernyőn. Ebben az esetben járjon el a képernyőn megjelenő útmutatások szerint. A varázsló automatikusan kijelöli a Plug & Play monitort, amelyet azonnal használhat is.

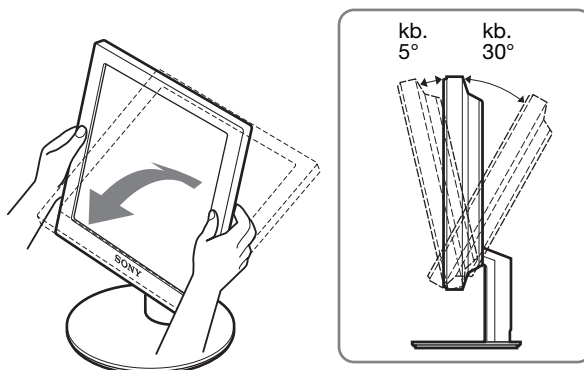
A függőleges frekvencia 60 Hz-re áll be.

Mivel a monitor villódzása nem feltűnő, elfogadhatja ezt az értéket. Nincs szükség arra, hogy bármilyen nagyobb értékre állítsa be a függőleges frekvenciát.

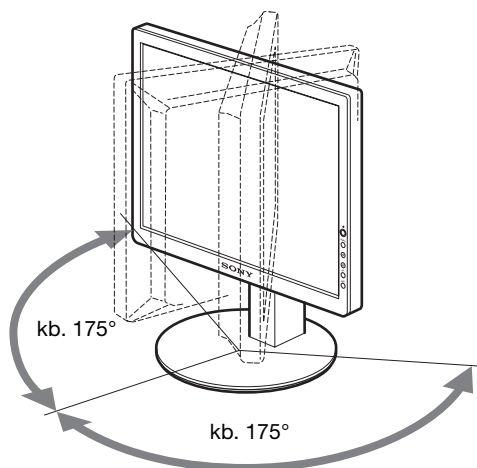
5. lépés: A dőlésszög beállítása

A monitor az alább látható szögtartományban dönthető.

Fogja meg az LCD panel szélét, és állítsa be a dőlésszögeket.



csak SDM-S93



A monitor kényelmes használata

Igazítsa a monitor látószögét a székének és asztalának magasságához úgy, hogy ne tükrözze vissza a szemébe a ráeső fényeket.

Megjegyzés

A képernyő dőlésszögének és magasságának beállításakor lassan, óvatosan járjon el, nehogy a monitor az asztalnak ütdőjön.

HU

A monitor beállítása

Mielőtt módosítaná a beállításokat

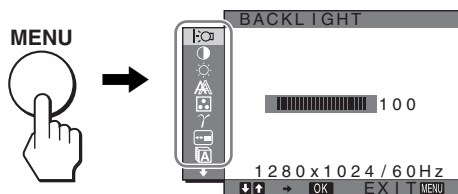
Csatlakoztassa a monitort és a számítógépet, és kapcsolja be mindkettőt.

A legjobb eredmény érdekében várjon legalább 30 percig, mielőtt bármit is megváltoztatna.

A képernyőn megjelenő menü segítségével a monitor számos jellemzőjét beállíthatja.

Mozgás a menüben

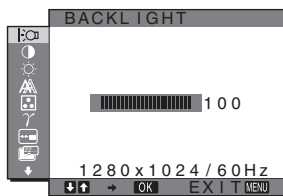
Nyomja meg a MENU gombot, hogy megjelenjen a főmenü a képernyőn. Lásd a(z) 11. oldalt a MENU gomb használatával kapcsolatos további információkért.



A $\downarrow/\uparrow$ és az OK gombbal válassza ki a kívánt ikont a főmenüben (fenti ábra). A következő [1]~[9] menü jelenik meg. A $\downarrow$ gombot lenyomva tartva haladjon lefelé, hogy a [9] menü ikonjai megjelenjenek. A $\downarrow/\uparrow$ és az OK gombbal kapcsolatos további tudnivalókat lásd: 11. oldal.

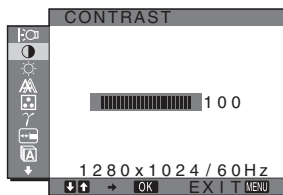
1 BACKLIGHT (11. oldal)

Válassza a BACKLIGHT menüt a háttérvilágítás fényerősségének beállításához.



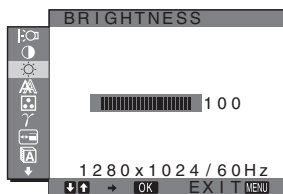
2 CONTRAST (11. oldal)

Válassza a CONTRAST menüt a kép kontrasztjának beállításához.



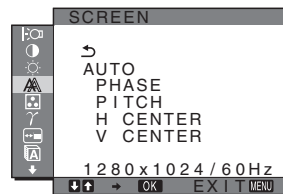
3 BRIGHTNESS (11. oldal)

Válassza a BRIGHTNESS menüt a kép fényerősségének (feketesztint) beállításához.



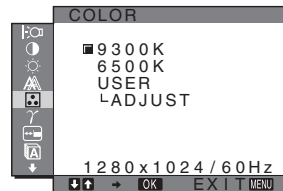
4 SCREEN (12. oldal)

Válassza a SCREEN menüt a kép élességének (fázis/sorköz) vagy középhelyzetének (vízszintes/függőleges hely) beállításához.



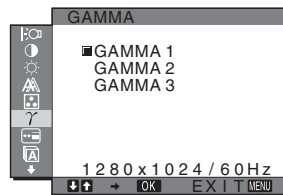
5 COLOR (13. oldal)

Válassza a COLOR menüt a kép színhőmérsékletének igazításához. Ezzel a képernyő tónusait állítja be.



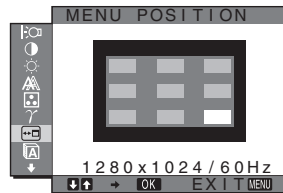
6 GAMMA (14. oldal)

Válassza a GAMMA menüt, ha a kép színárnyalait szeretné módosítani.



7 MENU POSITION (14. oldal)

A MENU POSITION menüben a képernyőn megjelenő menü helyét lehet módosítani.



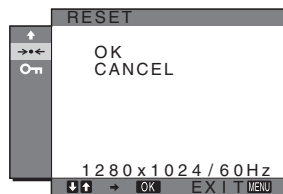
8 LANGUAGE (14. oldal)

A LANGUAGE menüben a menük és üzenetek nyelvét lehet beállítani.



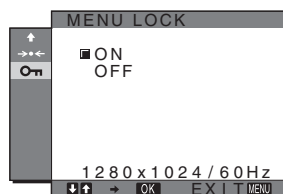
9 RESET (14. oldal)

Visszaállítja a beállításokat az alapértékekre.



10 MENU LOCK (14. oldal)

A véletlen módosítások megelőzése érdekében zárolja a menüvezérlő gombokat.



■ A MENU, a ↓/↑ gombok és az OK gomb használata

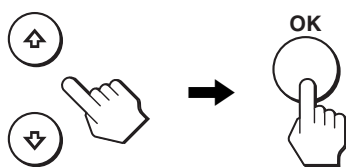
1 Jelenítse meg a főmenüt.

Nyomja meg a MENU gombot, hogy megjelenjen a főmenü a képernyőn.



2 Válassza ki azt a menüt, amelyben módosításokat szeretne végezni.

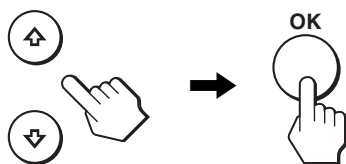
Nyomja meg a ↓/↑ gombot a kívánt menü megjelenítéséhez. Az OK gomb megnyomásával válassza ki a menüpontot.



3 Állítsa be a menüt.

A beállításhoz nyomja meg a ↓/↑ gombot, majd az OK gombot.

Ha megnyomja az OK gombot, a beállítást a monitor rögzíti, majd visszatér az előző menübe.



4 Lépjen ki a menüből.

Nyomja meg egyszer a MENU gombot a normál kijelzéshez való visszatéréshez. Ha semmilyen gombot sem nyom meg, a menü kb. 30 másodperc múlva magától eltűnik.



■ A beállítások visszaállítása az alapértékekre

A RESET menü segítségével visszaállíthatja az alapértékeket. Az alapértékek visszaállításával kapcsolatos további tudnivalóért lásd: → (RESET), 14. oldal.

|☐ A háttérvilágítás beállítása (BACKLIGHT)

Ha a képernyő túl világos, állítsa be a háttérvilágítást úgy, hogy kellemesebb legyen a szemnek.

Megjegyzés

A háttérvilágításon nem lehet állítani, ha az ECO mód HIGH, MIDDLE vagy LOW (15. oldal).

1 Nyomja meg a MENU gombot.

A képernyőn megjelenik a főmenü.

2 Nyomja meg a ↓/↑ gombot a |☐ (BACKLIGHT) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.

A képernyőn megjelenik a BACKLIGHT menü.

3 A ↓/↑ gombbal állítsa be a világítás szintjét, majd nyomja meg az OK gombot.

● A kontraszt beállítása (CONTRAST)

Állítsa be a kép kontrasztját.

Megjegyzés

A kontraszton nem lehet állítani, ha az ECO mód HIGH, MIDDLE vagy LOW (15. oldal).

1 Nyomja meg a MENU gombot.

A képernyőn megjelenik a főmenü.

2 Nyomja meg a ↓/↑ gombot a ● (CONTRAST) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.

A képernyőn megjelenik a CONTRAST menü.

3 A ↓/↑ gombbal állítsa be a kontrasztot, majd nyomja meg az OK gombot.

☀ A kép feketesintjének beállítása (BRIGHTNESS)

Állítsa be a kép fényerősségét (feketesint).

Megjegyzés

A fényerősséget nem lehet állítani, ha az ECO mód HIGH, MIDDLE vagy LOW (15. oldal).

1 Nyomja meg a MENU gombot.

A képernyőn megjelenik a főmenü.

2 Nyomja meg a ↓/↑ gombot a ☀ (BRIGHTNESS) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.

A képernyőn megjelenik a BRIGHTNESS menü.

3 A ↓/↑ gombokkal állítsa be a fényerősséget, majd nyomja meg az OK gombot.

A kép élességének és középhelyzetének beállítása (SCREEN)

■ Automatikus képminőség-beállító funkció

Amikor a monitorra bemenő jel érkezik, a monitor automatikusan úgy állítja be a kép helyét és élességét (fázisát és sorközét), hogy tiszta kép jelenjen meg a képernyőn (15. oldal).

Megjegyzés

Amíg engedélyezve van az automatikus képminőség-beállító funkció, csak a  tápkapcsoló használható. Ekkor előfordulhat a képernyő villódzása, de ez nem jelent hibás működést. Egyszerűen várjon néhány pillanatot, amíg a beállítás befejeződik.

Ha a monitor automatikus képminőség-beállító funkciója nem állítja be tökéletesen a képet

Az aktuális bemenő jel képminőségének további automatikus beállítására is lehetőség van. (Lásd alább az AUTO című szakaszt.)

Ha még mindig nem kielégítő a képminőség, és be szeretné állítani

Kézzel is be lehet állítani a kép élességét (fázis/sorköz) és helyét (vízszintes/függőleges hely).

Ezek a beállítások a monitor memóriájában eltárolódnak, és a monitor automatikusan alkalmazza azokat, amikor ugyanilyen bemenő jelet kap.

Előfordulhat, hogy újra el kell végeznie ezeket a beállításokat, ha a számítógép ismételt csatlakoztatását követően megváltozik a bemenő jel.

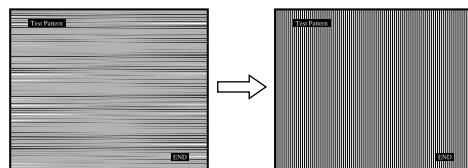
■ Az aktuális bemenő jel képminőségének további automatikus beállítása (AUTO)

- 1 Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 Nyomja meg a ↓/↑ gombot a  (SCREEN) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a SCREEN menü.
- 3 Nyomja meg a ↓/↑ gombot az AUTO menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
Állítsa be az aktuális bemenő jel képre vonatkozóan a fázist, a sorközt és a vízszintes/függőleges helyet, majd tárolja el a beállításokat.
- 4 Nyomja meg a ↓/↑ gombot az  menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
Újra a menüképernyő jelenik meg.

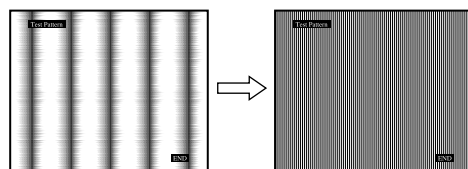
■ A kép élességének kézi beállítása (PHASE/ PITCH)

A képélesség kézi beállítását az alábbiak szerint kell végezni.

- 1 A számítógépen a felbontást állítsa be 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) értékre.**
- 2 Helyezze be a CD-t.**
- 3 Indítsa el a CD-t, jelölje ki a területet és a modellt, majd jelenítse meg a tesztmintát.**
Windows rendszerben
Kattintson a [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe] tételre.
Macintosh rendszerben
Kattintson a [Utility] → [Mac]/[Mac Utility] tételre.
- 4 Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 5 Nyomja meg a ↓/↑ gombot a  (SCREEN) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a SCREEN menü.
- 6 Nyomja meg a ↓/↑ gombot az PHASE menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a PHASE menü.
- 7 Nyomja addig a ↓/↑ gombot, amíg a vízszintes csíkozódás a legkisebb mértékűre nem csökken.**
Állítsa be a monitort úgy, hogy a vízszintes csíkok a legkevésbé látszódnak.



- 8 Nyomja meg a OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
Ha függőleges csíkok figyelhetők meg a képernyő teljes felületén, akkor állítsa be a sorközt a következők szerint.
- 9 Nyomja meg a ↓/↑ gombot az PITCH menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a PITCH menü.
- 10 Nyomja addig a ↓/↑ gombot, amíg el nem tűnnek a függőleges csíkok.**
Állítsa be úgy a monitort, hogy a függőleges csíkok eltűnjenek.



- 11 Kattintson a képernyőn látható [END] gombra a tesztminta kikapcsolásához.**
- 12 Nyomja meg a OK gombot.**
Lépjen vissza a SCREEN menübe.

- 13 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot az $\rightarrow$ menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot. Újra a menüképernyő jelenik meg.

■ A kép helyének kézi beállítása (H CENTER/V CENTER)

Ha a kép nem a képernyő közepén jelenik meg, akkor állítsa be a kép középhelyzetét az alábbiak szerint.

- 1 A számítógépen a felbontást állítsa be 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) értékre.
- 2 Helyezze be a CD-t.
- 3 Indítsa el a CD-t, jelölje ki a területet és a modellt, majd jelenítse meg a tesztmintát.
Windows rendszerben
Kattintson a [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe] tételre.
Macintosh rendszerben
Kattintson a [Utility] → [Mac]/[Mac Utility] tételre.
- 4 Nyomja meg a MENU gombot.
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 5 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot a Δ (SCREEN) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
A képernyőn megjelenik a SCREEN menü.
- 6 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot a H CENTER vagy a V CENTER menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
A képernyőn megjelenik a H CENTER vagy a V CENTER menü.
- 7 Állítsa a képernyőn középbe a tesztmintát a $\downarrow/\uparrow$ gombbal.
- 8 Kattintson a képernyőn látható [END] gombra a tesztminta kikapcsolásához.
- 9 Nyomja meg a OK gombot.
Lépjen vissza a SCREEN menübe.
- 10 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot az $\rightarrow$ menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
Újra a menüképernyő jelenik meg.

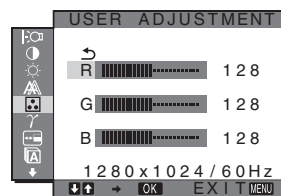
⚙️ A színhőmérséklet beállítása (COLOR)

A kép fehér színének színhőmérsékletét kiválaszthatja az alapértelmezett színhőmérséklet-beállítások közül is. Ha kívánja, a színhőmérséklet finomhangolását is elvégezheti.

- 1 Nyomja meg a MENU gombot.
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot a Δ (COLOR) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
A képernyőn megjelenik a COLOR menü.
- 3 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot a kívánt színhőmérséklet kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
A világos színű kékes árnyalatból vöröses árnyalatba mennek át, ha a színhőmérsékletet 9 300K értékről 6 500K értékre csökkenti.

■ A színhőmérséklet finomhangolása (USER ADJUSTMENT)

- 1 Nyomja meg a MENU gombot.
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot a Δ (COLOR) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
A képernyőn megjelenik a COLOR menü.
- 3 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot az „ADJUST” menüpont kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
A képernyőn megjelenik a színhőmérséklet finomhangoló menüje.



- 4 A $\downarrow/\uparrow$ gomb megnyomásával válassza ki az R (vörös) vagy B (kék) értéket, majd nyomja meg az OK gombot. Most a $\downarrow/\uparrow$ gomb megnyomásával állítsa be a színhőmérsékletet, majd nyomja meg az OK gombot.
Mivel ez a művelet a színhőmérsékletet úgy változtatja meg, hogy az R és a B összetevő értékét a G (zöld) összetevőhöz viszonyítva növeli vagy csökkenti, a G összetevő értéke rögzítve van.
- 5 Nyomja meg a $\downarrow/\uparrow$ gombot a $\rightarrow$ menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.
Az új színbeállítások beíródnak a memóriába a USER ADJUSTMENT értékeként, és automatikusan betöltődnek, ha a USER menüpontot választja.
A képernyőn megjelenik a főmenü.

A gamma beállítás módosítása (GAMMA)

A képernyőn megjelenő kép színárnyalatait egyeztetheti a kép eredeti színárnyalataival.

- 1 **Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a  (GAMMA) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a GAMMA menü.
- 3 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a kívánt mód kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**

A menü helyének megváltoztatása (MENU POSITION)

A menüt át lehet helyezni, ha az éppen eltakar egy képernyőn megjelenő képet.

- 1 **Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a  (MENU POSITION) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a MENU POSITION menü.
- 3 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a kívánt hely kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A menü 9 különböző helyen jelenhet meg.

A képernyőn megjelenő menü nyelvének kiválasztása (LANGUAGE)

Meg lehet választani a monitor menüinek és a kiírt üzeneteknek a nyelvét.

- 1 **Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a  (LANGUAGE) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a LANGUAGE menü.
- 3 **A ↓/↑ gomb megnyomásával válassza ki a kívánt nyelvet, majd nyomja meg az OK gombot.**
 - ENGLISH: angol
 - FRANÇAIS: francia
 - DEUTSCH: német
 - ESPAÑOL: spanyol
 - ITALIANO: olasz
 - NEDERLANDS: holland
 - SVENSKA: svéd

- РУССКИЙ: orosz
- 日本語: japán
- 中文: kínai

↔ A beállított értékek visszaállítása az alapértelmezettre (RESET)

Visszaállítja a beállításokat az alapértékekre.

- 1 **Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a ↔ (RESET) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a RESET menü.
- 3 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a kívánt mód kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
 - OK: Az összes beállított érték visszaállítása az alapértelmezettre. A  (LANGUAGE) beállításra ez a funkció nincs hatással.
 - CANCEL: A visszaállítás megszakítása és visszatérés a menühöz.

A menük és a kezelőelemek zárolása (MENU LOCK)

A véletlen módosítások megelőzése érdekében zárolja a menüvezérlő gombokat.

- 1 **Nyomja meg a MENU gombot.**
A képernyőn megjelenik a főmenü.
- 2 **Nyomja meg a ↓/↑ gombot a  (MENU LOCK) menü kiválasztásához, majd nyomja meg az OK gombot.**
A képernyőn megjelenik a MENU LOCK menü.
- 3 **A ↓/↑ gombbal jelölje ki az ON vagy az OFF értéket, majd nyomja meg az OK gombot.**
 - ON: Csak a  tápkapcsoló fog működni. Ha bármi más műveletet próbál végezni, a  (MENU LOCK) ikon jelenik meg a képernyőn.
 - OFF: A  (MENU LOCK) kikapcsolása. Ha a  (MENU LOCK) ON értékre van állítva, akkor a MENU gomb megnyomásakor a  (MENU LOCK) menüpont jelenik meg.

Műszaki jellemzők

Energiatakarékos funkció

Ez a monitor megfelel a VESA, az ENERGY STAR és a NUTEK energiatakarékosra vonatkozó irányelveinek. Ha a monitor olyan számítógéphez vagy grafikus kártyához van csatlakoztatva, amely megfelel a DPMS (Display Power Management Signaling) előírásainak, akkor a monitor automatikusan csökkenti a teljesítményfelvételt, az alábbiak szerint.

SDM-S53

Energiamód	Teljesítményfelvétel	⏻ feszültségjelző lámpa
normál működés	25 W (max.)	zöld
aktív kikapcsolt* (mélyen alvó)**	1 W (max.)	narancssárga
kikapcsolva	1 W (max.)	piros
nincs áram alatt	0 W	nem ég

SDM-S73

Energiamód	Teljesítményfelvétel	⏻ feszültségjelző lámpa
normál működés	45 W (max.)	zöld
aktív kikapcsolt* (mélyen alvó)**	1 W (max.)	narancssárga
kikapcsolva	1 W (max.)	piros
nincs áram alatt	0 W	nem ég

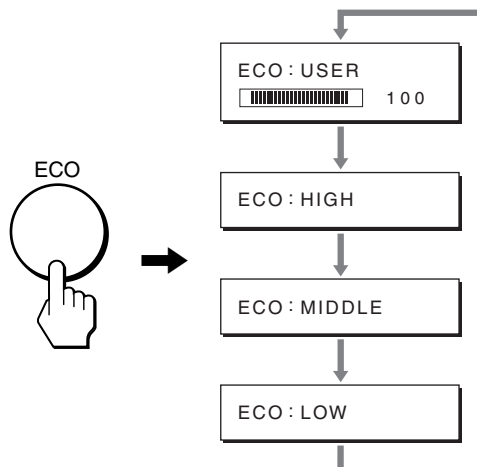
SDM-S93

Energiamód	Teljesítményfelvétel	⏻ feszültségjelző lámpa
normál működés	50 W (max.)	zöld
aktív kikapcsolt* (mélyen alvó)**	1 W (max.)	narancssárga
kikapcsolva	1 W (max.)	piros
nincs áram alatt	0 W	nem ég

- * Amikor a számítógép „aktív kikapcsolt” üzemmódba lép, megszűnik a bemenő jel, és a NO INPUT SIGNAL (NINCS BEMENŐ JEL) üzenet jelenik meg a képernyőn. 5 másodperc elteltével a monitor energiatakarékos üzemmódba lép.
- ** A „mélyen alvó” energiatakarékos üzemmódot az Environmental Protection Agency nevű szervezet definiálta.

Az áramfogyasztás csökkentése (ECO mód)

A monitor elején található ECO gomb megnyomásával kiválasztható a képernyő fényereje.



Ahogy az egyes üzemmódok megjelennek a képernyőn, a képernyő fényerőssége aszerint változik. A menü a fényerősség állítása után kb. 5 másodperccel magától eltűnik.

A képernyő fényerőssége és ezzel együtt az energiafogyasztás ebben az irányban csökken: HIGH, MIDDLE, LOW.

A képernyő fényerősségének alapértelmezett beállítása „USER”.

„USER” módnál a háttérvilágítás szintje a ↓/↑ gombbal állítható ugyanúgy, mint a BACKLIGHT menüben.

MEGJEGYZÉS

A BACKLIGHT, a CONTRAST és a BRIGHTNESS menüpont csak akkor választható, ha az ECO mód beállítása „USER” (11. oldal).

Automatikus képminőség-beállító funkció

Amikor a monitorra bemenő jel érkezik, a monitor automatikusan úgy állítja be a kép helyét és élességét (fázisát és sorközét), hogy tiszta kép jelenjen meg a képernyőn.

Az üzemmód gyári beállítása

Amikor bemenő jel érkezik a monitorra, a monitor a jel alapján automatikusan kiválasztja a memóriájában gyárilag előre beállított és tárolt módok valamelyikét, hogy jó minőségű képet jelenítsen meg a képernyő közepén. Ha a bemenőjel egyezik egy gyárilag előre beállított móddal, akkor a kép automatikusan megjelenik a képernyőn a megfelelő alapértelmezett beállításokkal.

Ha a bemenőjel nem egyezik egy gyárilag előre beállított móddal

Ha a monitorra olyan bemenőjel érkezik, amelyik nem egyezik egyetlen gyárilag előre beállított móddal sem, akkor magától bekapcsol a monitor automatikus képminőség-beállító funkciója, amely biztosítja, hogy tiszta kép jelenjen meg a képernyőn (az alábbi monitorfrekvencia-tartományokon belül):

Vízszintes frekvencia: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Függőleges frekvencia: 48–75 Hz

Ebből adódóan, amikor először érkezik a monitorra olyan bemenő jel, amely nem felel meg a gyárilag beállított módok egyikének sem, a monitornak a szokásoshoz képest hosszabb időre lehet szüksége a kép megjelenítéséhez a képernyőn. A monitor az alkalmazkodáshoz szükséges adatokat automatikusan tárolja a memóriájában, és amikor a következő alkalommal ilyen jelet kap, ugyanúgy fog működni, mintha a gyárilag beállított módok valamelyikének megfelelő jelet kapna.

Ha a kép helyét, fázisát és sorközét kézzel állítják

Bizonyos bemenő jelek esetén előfordulhat, hogy a monitor automatikus képminőség-beállító funkciója nem állítja be tökéletesen a kép helyét, fázisát és sorközét. Ilyen esetben kézi úton végezhetők el ezek a beállítások (12. oldal). Ha kézzel adja meg ezeket a beállításokat, akkor a beállítások a monitor memóriájában felhasználói (USER) módként eltárolódnak, és a monitor automatikusan alkalmazza azokat, amikor ugyanilyen bemenő jelek érkeznek.

Megjegyzés

Amíg engedélyezve van az automatikus képminőség-beállító funkció, csak a  tápkapcsoló használható. Ekkor előfordulhat a képernyő villódzása, de ez nem jelent hibás működést. Egyszerűen várjon néhány pillanatot, amíg a beállítás befejeződik.

Hibaelhárítás

Mielőtt műszaki segítséget kérne, olvassa el az alábbi részt.

Képernyőn megjelenő üzenetek

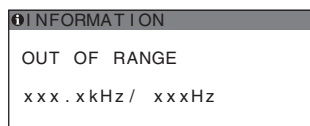
Ha valamilyen probléma van a bemenő jellel, akkor az alábbi üzenetek valamelyike jelenik meg a képernyőn. A probléma megoldásához lásd: „Hibajelenségek és elhárításuk”, 18. oldal.

Ha az „OUT OF SCAN RANGE” (letapogatási tartományon kívül) üzenet jelenik meg a képernyőn

Ez azt jelzi, hogy a bemenő jel nem felel meg a monitor paramétereinek. Ellenőrizze a következőket. A képernyőn megjelenő üzenetekkel kapcsolatos további információkat lásd: „Hibajelenségek és elhárításuk”, 18. oldal.

Ha „xxx.x kHz/xxx Hz” jelenik meg

Ez azt jelzi, hogy a vízszintes vagy a függőleges frekvencia nem felel meg a monitor paramétereinek. A számok az aktuális bemenő jel vízszintes és függőleges frekvenciáját mutatják.

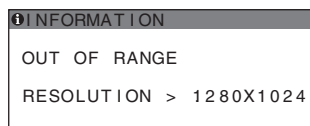


Ha „RESOLUTION > 1024 × 768” jelenik meg (SDM-S53)

Ez azt jelzi, hogy a felbontás nem felel meg a monitor paramétereinek (1024 × 768 vagy kisebb).

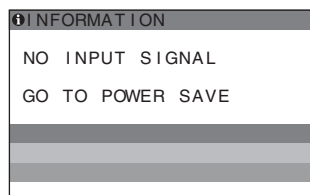
Ha „RESOLUTION > 1280 × 1024” jelenik meg (SDM-S73/S93)

Ez azt jelzi, hogy a felbontás nem felel meg a monitor paramétereinek (1280 × 1024 vagy kisebb).



Ha a „NO INPUT SIGNAL” (nincs bemenő jel) üzenet jelenik meg a képernyőn

Ez azt jelzi, hogy nincs bemenő jel.

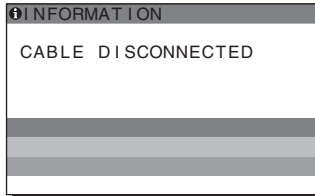


“GO TO POWER SAVE”

A monitor az üzenet megjelenése után kb. 5 másodperccel átkapcsol energiatakarékos módba.

Ha a „CABLE DISCONNECTED” (nincs csatlakoztatva kábel) üzenet jelenik meg a képernyőn

Ez azt jelzi, hogy a videojelkábel ki lett húzva.



Hibajelenségek és elhárításuk

Ha a problémát a csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék okozza, akkor nézze át a csatlakoztatott készülék használati útmutatóját.

Használja az öndiagnosztikai funkciót (20. oldal), ha az alábbi javaslatok nem segítenek megoldani a problémát.

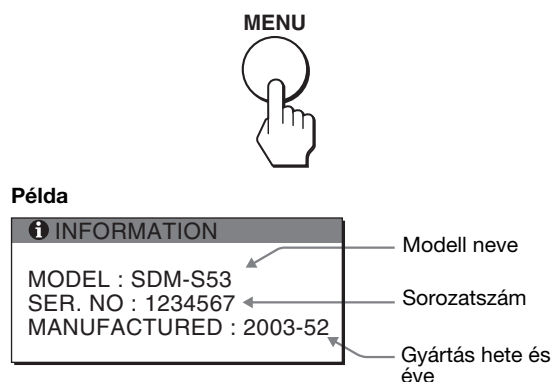
Jelenség	Ellenőrizze az alábbiakat
Nincs kép	
Ha a  feszültségjelző lámpa nem világít, vagy ha a  feszültségjelző lámpa nem gyullad ki, amikor megnyomja a  tápkapcsolót	- Ellenőrizze, hogy a tápkábel jól van-e csatlakoztatva. - Ellenőrizze, hogy a monitor MAIN POWER kapcsolója be van-e kapcsolva (8. oldal).
Ha a  feszültségjelző lámpa pirosan világít	Ellenőrizze, hogy a  tápkapcsoló bekapcsolt állásban van-e.
Ha a  feszültségjelző lámpa zölden világít vagy narancssárgán villog	Használja az öndiagnosztikai funkciót (20. oldal).
Ha a CABLE DISCONNECTED (NINCS CSATLAKOZTATVA KÁBEL) üzenet jelenik meg a képernyőn	- Ellenőrizze, hogy a videojelkábel jól van-e csatlakoztatva, és az összes csatlakozó stabilan van-e bedugva a foglalatába (6. oldal). - Ellenőrizze, hogy a bemenő videojel csatlakozójának tűi nincsenek-e elhajolva vagy benyomódva. - A tartozékként kapott videojelkábel van csatlakoztatva? Ha nem a tartozékként megkapott videojelkábelt csatlakoztatja, akkor a CABLE DISCONNECTED (nincs csatlakoztatva kábel) üzenet jelenhet meg a képernyőn. Ez nem jelent hibás működést.
Ha a NO INPUT SIGNAL (NINCS BEMENŐ JEL) üzenet jelenik meg a képernyőn, vagy a  feszültségjelző lámpa narancssárgán, vagy felváltva zölden és narancssárgán világít	- Ellenőrizze, hogy a videojelkábel jól van-e csatlakoztatva, és az összes csatlakozó stabilan van-e bedugva a foglalatába (6. oldal). - Ellenőrizze, hogy a bemenő videojel csatlakozójának tűi nincsenek-e elhajolva vagy benyomódva. ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a monitor által okozott problémák - A számítógép energiatakarékos módban működik. Nyomjon le egy billentyűt a billentyűzeten, vagy mozgassa az egeret. - Ellenőrizze, hogy helyesen van-e beillesztve a grafikus kártya. - Ellenőrizze, hogy a számítógép be van-e kapcsolva. - Indítsa újra a számítógépet.
Ha az OUT OF SCAN RANGE (letapogatási tartományon kívül) üzenet jelenik meg a képernyőn (16. oldal)	■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a monitor által okozott problémák Ellenőrizze, hogy a videojel frekvenciatartománya a monitor megengedett tartományán belül van-e. Ha egy régi monitort cserél le erre a monitorra, akkor csatlakoztassa ismét a régi monitort, és állítsa be számítógép grafikus kártyájának frekvenciáját az alábbiak szerint: Vízszintes: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Függőleges: 48 – 75 Hz Felbontás: 1024 × 768 vagy kisebb (SDM-S53), 1280 × 1024 vagy kisebb (SDM-S73/S93)
Windows rendszerben	Ha egy régi monitort cserélt le erre a monitorra, akkor csatlakoztassa ismét a régi monitort, és járjon el az alábbiak szerint. Válassza a Windows illesztőprogram-választó képernyőjén „SONY” tételt a „Gyártók” listában, és az „SDM-S53,” „SDM-S73” vagy „SDM-S93” tételt a „Modellek” listában. Ha a monitormodell neve nem található a „Modellek” listában, válassza ki a „Plug & Play” tételt.
Macintosh rendszerben	Ha a monitort Macintosh számítógéphez csatlakoztatja, akkor használjon adaptert, ha szükséges (nem tartozék). Először a Macintosh adaptert csatlakoztassa a számítógéphez, utána a videojelkábelt.

Jelenség	Ellenőrizze az alábbiakat
Villódzó, ugráló, remegő vagy zavaros kép	• Állítsa be a sorközt és a fázist (12. oldal). • Keressen meg és küszöböljön ki minden lehetséges elektromos vagy mágneses mezőt gerjesztő készüléket. például másik monitort, lézernyomatót, elektromos ventilátort, neonlámpát vagy tévékészüléket. • Próbálja másik, lehetőség szerint más áramkörhöz tartozó váltakozó feszültségű hálózati aljzathoz csatlakoztatni a monitort. ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a monitor által okozott problémák • A grafikus kártya kézikönyvében nézzon utána a helyes monitorbeállításnak. • Ellenőrizze, hogy a grafikus módot (VESA, Macintosh 19" Color stb.) és a bemenő jel frekvenciáját támogatja-e a monitor. Még abban az esetben is, ha a frekvencia a kívánt tartományon belül van, egyes grafikus kártyáknak olyan szinkronizáló impulzusuk lehet, amely túlságosan rövid a monitor megfelelő szinkronizálásához. • Állítsa be a számítógép frissítési gyakoriságát (függőleges frekvenciáját) úgy, hogy a lehető legjobb képet kapja.
Homályos a kép	• Állítsa be a fényerősséget és a kontrasztot (11. oldal). • Állítsa be a sorközt és a fázist (12. oldal). ■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a monitor által okozott problémák • Állítsa a felbontást a számítógépen 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) értékre.
Szellemképes a kép	• Iktassa ki a videokábel meghosszabbítását és/vagy a videojel-elosztó dobozt. • Ellenőrizze, hogy mindegyik csatlakozó stabilan van-e a foglalatába dugva.
Nincs középen a kép, vagy nem megfelelő méretű	• Állítsa be a sorközt és a fázist (12. oldal). • Állítsa be a kép helyét (13. oldal). Ne feledje, hogy egyes videomódokban a kép nem tölti ki a képernyő teljes felületét.
Túl kicsi a kép	■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék, és nem a monitor által okozott problémák • Állítsa a felbontást a számítógépen 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) értékre.
Sötét a kép	• Állítsa be a háttérvilágítást (11. oldal). • Állítsa be a fényerősséget (11. oldal). • Állítsa be a fényerősséget A „GAMMA” menüben (14. oldal). • A monitor bekapcsolását követően több perc is eltelik, amíg világos lesz a kijelző. • A képernyő a kiválasztott ECO módtól függően elsötétülhet.
Hullámos vagy elliptikus minta (moaré) látható	• Állítsa be a sorközt és a fázist (12. oldal).
Nem homogének a színek	• Állítsa be a sorközt és a fázist (12. oldal).
A fehér nem fehérnek látszik	• Állítsa be a színhőmérsékletet (13. oldal).
A monitor gombjai nem működnek (O ikon jelenik meg a képernyőn)	• Ha a „MENU LOCK” ON (be) állásban van, állítsa át OFF (ki) értékre (14. oldal).
Egy idő után kikapcsol a monitor	■ A csatlakoztatott számítógép vagy egyéb készülék által okozott problémák • Kapcsolja ki a számítógép energiatakarékos módját.
A készülék áramtalanítása után a  feszültségjelző lámpa egy ideig még világít	• Ha a monitor feszültség alatt van, de a  tápkapcsoló nincs benyomva, vagy ha a monitor energiatakarékos üzemmódban van, akkor a MAIN POWER kapcsoló kikapcsolása után a  feszültségjelző lámpa nem alszik ki azonnal. Ez nem jelent hibás működést.

A monitor adatainak megjelenítése

Miközben videojel érkezik a monitorra, nyomja meg, és 5 másodpercnél hosszabb ideig tartsa lenyomva a **MENU** gombot, hogy megjelenjen a monitor tájékoztató ablaka.

Nyomja meg még egyszer a MENU gombot, és az ablak eltűnik.

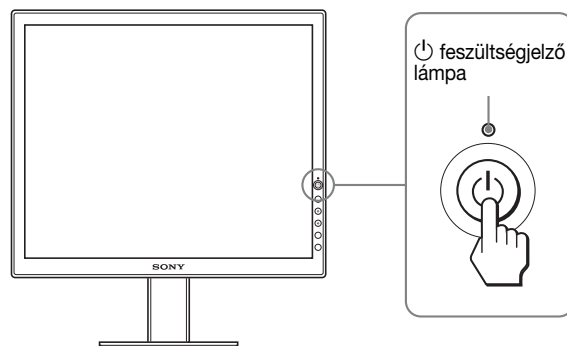


Ha valamilyen hibát nem sikerül megszüntetni, hívja fel a Sony márkakereskedőt, és adja meg számára a következő adatokat:

- Modell neve: SDM-S53, SDM-S73 vagy SDM-S93
- Sorozatszám
- A probléma pontos leírása
- A vásárlás időpontja
- A számítógép és a grafikus kártya neve és paraméterei

Öndiagnosztikai funkció

A monitorba be van építve egy öndiagnosztikai funkció. Ha valamilyen probléma van a monitorral vagy a számítógéppel/gépekkel, akkor a képernyő elsötétül, és a  feszültségjelző lámpa zölden világít vagy narancssárgán villog. Ha a  feszültségjelző lámpa narancssárgán világít, akkor a számítógép energiatakarékos üzemmódban van. Nyomjon le egy billentyűt a billentyűzeten, vagy mozgassa az egeret.



Ha a kép eltűnik a képernyőről és a feszültségjelző lámpa zölden világít

1 Kapcsolja ki a  tápkapcsolót, és húzza ki a monitorból a videojelkábel.

2 Kapcsolja be a monitort a  tápkapcsoló megnyomásával.

Ha mind a négy színsáv (fehér, vörös, zöld és kék) megjelenik, akkor a monitor helyesen működik. Csatlakoztassa ismét a videojelkábel, és ellenőrizze a számítógép/gépek működését.

Ha a színsávok nem jelennek meg, akkor feltehetően meghibásodott a monitor. Tájékoztassa a Sony márkakereskedőt a monitor állapotáról.

Ha a kép eltűnik a képernyőről és a feszültségjelző lámpa narancssárgán villog

Nyomja meg kétszer a  tápkapcsolót a monitor ki-, majd bekapcsolásához.

Ha a  feszültségjelző lámpa zöld fénnel gyullad ki, akkor a monitor helyesen működik.

Ha a  feszültségjelző lámpa továbbra is villog, akkor feltehetően meghibásodott a monitor. Számolja meg a  feszültségjelző lámpa narancssárga színű felvillanásai között eltelt másodperceket, és tájékoztassa a Sony márkakereskedőt a monitor állapotáról. Előtte azonban jegyezze fel a monitor típusát és sorozatszámát. Jegyezze fel a számítógép és a grafikus kártya gyártóját és típusát is.

Műszaki adatok

SDM-S53

LCD panel	Paneltípus: a-Si TFT Active Matrix Képméret: 15,0 hüvelyk RGB üzemi frekvencia* Vízszintes: 28–61 kHz Függőleges: 48–75 Hz
Bemeneti jelformátum	Vízszintes: max. 1024 képpont Függőleges: max. 768 sor
Felbontás	RGB videojel 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitív Szinkronjel TTL-szint, 2,2 kΩ, pozitív vagy negatív (Külön vízszintes és függőleges, vagy kompozit szinkron) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negatív (szinkron a zöld szín alapján)
Bemeneti jelszintek	100–240 V, 50–60 Hz, Max. 0,6 A
Tápfeszültség	Max. 25 W
Teljesítményfelvétel	5–35 °C
Üzemi hőmérséklet	Méretek (szélesség/magasság/mélység) Monitor (állítva): Kb. 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ hüvelyk) (talapzattal együtt) Kb. 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ hüvelyk) (talapzat nélkül)
Méretek (szélesség/magasság/mélység)	Súly Kb. 3,7 kg (8 lb 2 oz) (talapzattal együtt) Kb. 2,7 kg (5 lb 15 oz) (talapzat nélkül)
Súly	Plug & Play DDC2B
Plug & Play	Tartozékok Lásd a(z) 6. oldalt.
Tartozékok	

SDM-S73/S93

LCD panel	Paneltípus: a-Si TFT Active Matrix Képméret: 17,0 hüvelyk (SDM-S73) Képméret: 19,0 hüvelyk (SDM-S93)
Bemeneti jelformátum	RGB üzemi frekvencia* Vízszintes: 28–80 kHz Függőleges: 48–75 Hz
Felbontás	Vízszintes: max. 1280 képpont Függőleges: max. 1024 sor
Bemeneti jelszintek	RGB videojel 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitív Szinkronjel TTL-szint, 2,2 kΩ, pozitív vagy negatív (Külön vízszintes és függőleges, vagy kompozit szinkron) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negatív (szinkron a zöld szín alapján)
Tápfeszültség	100–240 V, 50–60 Hz, Max. 1,0 A
Teljesítményfelvétel	Max. 45 W (SDM-S73) Max. 50 W (SDM-S93)
Üzemi hőmérséklet	5–35 °C
Méretek (szélesség/magasság/mélység)	Monitor (állítva): Kb. 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ hüvelyk) (talapzattal együtt) (SDM-S73) Kb. 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ hüvelyk) (talapzattal együtt) (SDM-S93) Kb. 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ hüvelyk) (talapzat nélkül) (SDM-S73) Kb. 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ hüvelyk) (talapzat nélkül) (SDM-S93)
Súly	Kb. 5,4 kg (11 lb 14 oz) (talapzattal együtt) (SDM-S73) Kb. 6,6 kg (14 lb 8 oz) (talapzattal együtt) (SDM-S93) Kb. 4,1 kg (9 lb) (talapzat nélkül) (SDM-S73) Kb. 5,2 kg (11 lb 7 oz) (talapzat nélkül) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Tartozékok	Lásd a(z) 6. oldalt.

HU

(folytatás)

* Javasolt függőleges és vízszintes szinkronizálási mód

- A vízszintes szinkronjel szélességének nagyobbnak kell lennie a teljes vízszintes idő 4,8 %-ánál vagy 0,8 μ s-nál (a kettő közül a nagyobb érvényes).
- A vízszintes kioltás szélességének meg kell haladnia a 2,5 μ s-ot.
- A függőleges kioltás szélességének meg kell haladnia a 450 μ s-ot.

A kialakítás és a műszaki adatok külön értesítés nélkül változhatnak.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

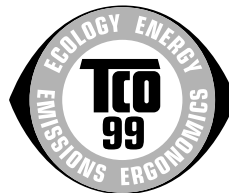
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Spis treści

Środki ostrożności	4
Identyfikacja części i elementów	5

Konfiguracja

6

Konfiguracja 1: Podłącz kable sygnału wideo	6
Konfiguracja 2: Podłącz przewód zasilania	7
Konfiguracja 3: Zabezpiecz przewody i zamknij tylną pokrywę ...	8
Konfiguracja 4: Włącz monitor i komputer	8
Konfiguracja 5: Regulacja nachylenia ekranu	9

Regulacja ustawień monitora

10

Nawigacja	10
 Regulacja podświetlenia obrazu (BACKLIGHT)	11
 Regulacja kontrastu (CONTRAST)	11
 Regulacja poziomu czerni obrazu (BRIGHTNESS)	11
 Regulacja ostrości i położenia obrazu (SCREEN)	12
 Regulacja temperatury barwowej (COLOR)	13
 Zmiana ustawienia gamma (GAMMA)	14
 Zmiana położenia menu (MENU POSITION)	14
 Wybór języka menu ekranowego (LANGUAGE)	14
 Przywrócenie domyślnych wartości ustawień (RESET)	14
 Blokowanie menu i elementów sterujących (MENU LOCK)	14

PL

Funkcje techniczne

15

Funkcja oszczędzania energii	15
Ograniczenie poboru mocy (ECO mode)	15
Funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu	15

Rozwiązywanie problemów

16

Komunikaty ekranowe	16
Objawy i działania zaradcze	18
Funkcja autodiagnostyki	20

Specyfikacje

21

TCO'99 Eco-document	i
---------------------------	---

- Macintosh jest znakiem towarowym firmy Apple Computer, Inc., zastrzeżonym w Stanach Zjednoczonych i innych krajach.
- Windows® jest zastrzeżonym znakiem towarowym firmy Microsoft Corporation w Stanach Zjednoczonych i innych krajach.
- IBM PC/AT i VGA są zastrzeżonymi znakami towarowymi firmy IBM Corporation ze Stanów Zjednoczonych.
- VESA i DDC™ są znakami towarowymi Stowarzyszenia Elektronicznych Standardów Wideo (VESA).
- ENERGY STAR jest znakiem zastrzeżonym w Stanach Zjednoczonych.
- Adobe i Acrobat są znakami towarowymi firmy Adobe Systems Incorporated.
- Wszelkie inne nazwy produktów wspomniane w niniejszej instrukcji obsługi mogą być znakami towarowymi lub zastrzeżonymi znakami towarowymi odpowiednich firm.
- Ponadto, symbole „™” i „®” nie są podawane za każdym razem w niniejszym dokumencie.

Środki ostrożności

Ostrzeżenie dotyczące podłączenia do źródła zasilania

- Do podłączenia monitora używać dołączonego kabla. W przypadku korzystania z innego kabla zasilania sprawdzić, czy może być użyty do podłączania do sieci energetycznej.

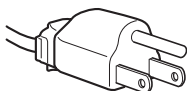
Uwaga klientów w Stanach Zjednoczonych

W przypadku korzystania z niewłaściwego kabla, monitor nie będzie spełniał obowiązujących standardów Federalnej Komisji ds. Łączności.

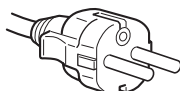
Uwaga klientów w Wielkiej Brytanii

W przypadku korzystania z monitora w Wielkiej Brytanii stosować kabel zasilający właściwy dla tego kraju.

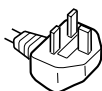
Rodzaje wtyczek



od 100 do 120 V AC



od 200 do 240 V AC



wyłącznie do 240 V AC

Urządzenie instalować w pobliżu łatwo dostępnego gniazda sieciowego.

Umiejscowienie

Monitora nie należy umieszczać ani pozostawiać:

- w pobliżu źródeł ciepła, np. grzejników czy kanałów wentylacyjnych, jak również w miejscach wystawionych na bezpośrednie działanie promieni słonecznych. Narażenie urządzenia na działanie skrajnych temperatur, np. w samochodzie zaparkowanym w nasłonecznionym miejscu lub w pobliżu instalacji grzewczej, może powodować odkształcenia obudowy lub wadliwe działanie monitora.
- w miejscach narażonych na wibracje lub wstrząsy mechaniczne;
- w pobliżu urządzeń wytwarzających silne pole magnetyczne, np. odbiorników telewizyjnych czy innych urządzeń wykorzystywanych w gospodarstwie domowym;
- w miejscach, gdzie występuje duża ilość kurzu, zanieczyszczeń lub piasku, np. w pobliżu otwartego okna lub wyjścia z pomieszczenia na zewnątrz. W przypadku krótkotrwałego użytkowania monitora na zewnątrz należy podjąć stosowne środki ostrożności dla przeciwdziałania gromadzeniu się kurzu i zanieczyszczeń. W przeciwnym wypadku, może dojść do nieodwracalnego uszkodzenia monitora.

Użytkowanie monitora z ekranem LCD

- Nie narażać ekranu LCD na bezpośrednie działanie promieni słonecznych, ponieważ może on ulec uszkodzeniu. Zwrócić uwagę na właściwe umieszczenie monitora przy oknie.
- Nie wywierać nacisku ani nie rysować ekranu LCD. Na ekranie LCD nie należy umieszczać ciężkich przedmiotów. Może to spowodować utratę jednolitości ekranu lub wadliwe działanie panelu LCD.

- W przypadku użytkowania monitora w niskiej temperaturze, na ekranie może pojawić się obraz szcążkowy. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu. Po podniesieniu się temperatury ekran powraca do normalnego działania.
- Jeżeli przez dłuższy czas wyświetlany jest zatrzymany obraz, na ekranie może pojawić się obraz szcążkowy. Obraz szcążkowy z czasem zniknie.
- Panel LCD nagrzewa się w trakcie pracy. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu.

Uwagi dotyczące monitorów LCD (ciekłokrystalicznych)

Przy produkcji monitorów LCD wykorzystywana jest najnowsza technologia. Mimo to, na ekranie mogą pojawiać się ciemne lub jasne punkty światła (czerwone, niebieskie lub zielone), nieregularne kolorowe pasy lub jasność. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu. (Punkty aktywne: powyżej 99,99%)

Konserwacja

- Przed przystąpieniem do czyszczenia monitora należy upewnić się, że przewód zasilania jest wyjęty z gniazda sieciowego.
- Ekran LCD czyścić miękką szmatką. W przypadku stosowania płynu do mycia szkła, nie używać środka antystatycznego lub podobnego, gdyż może to spowodować zarysowanie powierzchni ochronnej ekranu.
- Obudowę, panel oraz przyciski regulacji należy czyścić miękką szmatką, zwilżoną łagodnym detergentem. Nie używać materiałów ściernych, środków szorujących ani rozpuszczalników, takich jak alkohol lub benzyna.
- Powierzchni ekranu nie należy pocierać, dotykać ani stukać w nią ostrymi przedmiotami, takimi jak długopisy czy śrubokręty. Może to spowodować zarysowanie kineskopu.
- W przypadku długotrwałego kontaktu z gumą lub materiałami winylowymi oraz wystawienia monitora na działanie rozpuszczalników lotnych, np. środków owadobójczych, może dojść do pogorszenia jakości lub degradacji powłoki ochronnej ekranu LCD.

Transport

- Odłączyć wszystkie kable od monitora i chwycić mocno wyświetlacz LCD uważając, by nie zarysować ekranu podczas transportu. Upuszczenie monitora grozi uszkodzeniem ciała lub urządzenia.
- Przy transporcie monitora do serwisu lub do dalszej wysyłki, korzystać z oryginalnego opakowania.

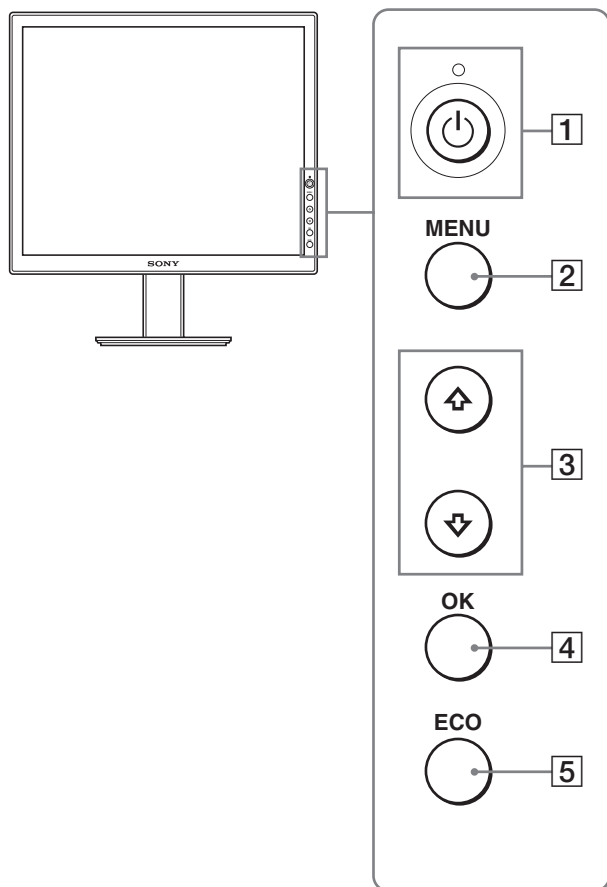
Składowanie zużytego monitora

- Nie należy składować monitora razem z ogólnymi odpadkami pochodzącymi z gospodarstwa domowego.
- Kineskop fluorescencyjny monitora zawiera rtęć. Składowanie monitora musi odbywać się zgodnie z zaleceniami miejscowych władz sanitarnych.

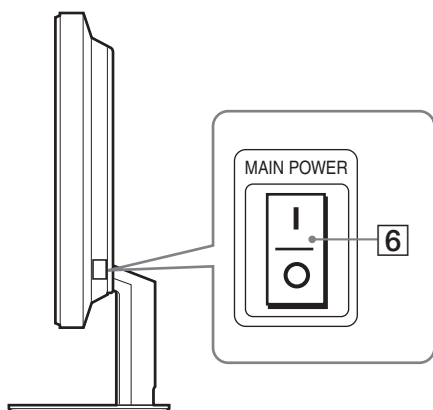
Identyfikacja części i elementów

Dodatkowe informacje można uzyskać na stronach podanych w nawiasach.

Przód monitora LCD



Bok monitora LCD



1 Przycisk zasilania wskaźnik zasilania (strony 8, 15, 20)

Ten przycisk pozwala włączyć monitor kiedy  wskaźnik zasilania świeci się na czerwono. Aby wyłączyć monitor, naciśnij ponownie ten przycisk.

Jeśli  wskaźnik zasilania nie świeci się, naciśnij przycisk MAIN POWER (**6**).

2 Przycisk MENU (strony 10, 11)

Przycisk zasilania umożliwia włączanie i wyłączania ekranu menu.

3 Przyciski / (strona 11)

Te przyciski służą do wybierania elementów menu i regulacji.

4 Przycisk OK (strona 11)

Ten przycisk uruchamia wybrany element menu i regulacje dokonywane za pomocą przycisków / (**3**).

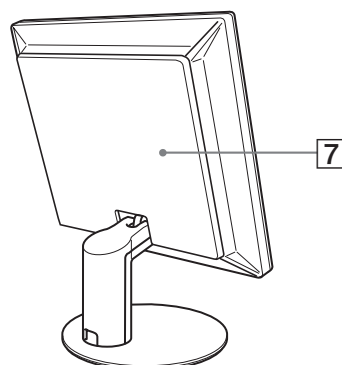
5 Przycisk ECO (strona 15)

Przycisk ten służy do zmniejszania poboru mocy.

6 Przycisk MAIN POWER (strona 8)

Ten przycisk włącza i wyłącza główne zasilanie monitora.

Tył monitora LCD

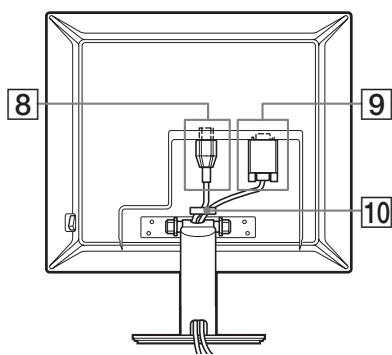


7 Tylna pokrywa (strona 8)

Zdejmij tę pokrywę przy podłączaniu kabli lub przewodów.

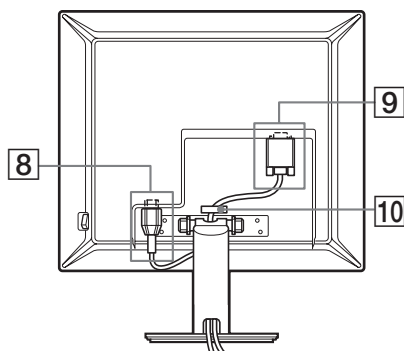
PL

(ciąg dalszy)



Widok tyłu monitora pokazuje, gdzie znajduje się SDM-S53.

SDM-S93

**8 Złącze AC IN (strona 7)**

To złącze służy do podłączenia przewodu zasilania (w zestawie).

9 Złącze wejściowe HD15 (RGB)

Przez złącze to doprowadzane są analogowe sygnały wizyjne RGB (0,700 Vp-p, dodatnie) i sygnały synchronizacji.

10 Uchwyt do przewodów (strona 8)

Element ten zabezpiecza kable i przewody podłączone do monitora.

Konfiguracja

Przed rozpoczęciem użytkowania monitora należy upewnić się, że w kartonie znajdują się następujące elementy:

- Monitor LCD
- Kabel zasilania
- Kabel sygnału wideo HD15-HD15
- Dysk CD-ROM (oprogramowanie narzędziowe dla systemów Windows i Macintosh, instrukcja obsługi itd.)
- Karta gwarancyjna
- Szybkie wprowadzenie

Konfiguracja 1: Podłącz kable sygnału wideo

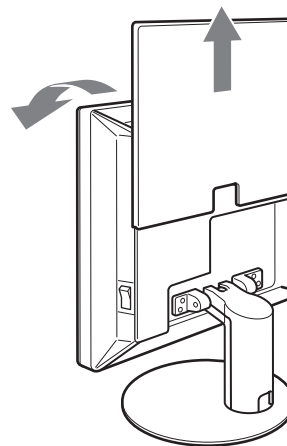
Przed podłączeniem wyłącz monitor i komputer.

Uwaga

- Nie dotykaj wtyków złącza kabla sygnału wideo, gdyż mogą ulec wygięciu.
- Sprawdź dopasowanie złącza HD15, aby zapobiec wygięciu wtyków złącza kabla sygnału wideo.

1 Wysuń tylną pokrywę do góry.

2 Przechyl monitor do przodu.

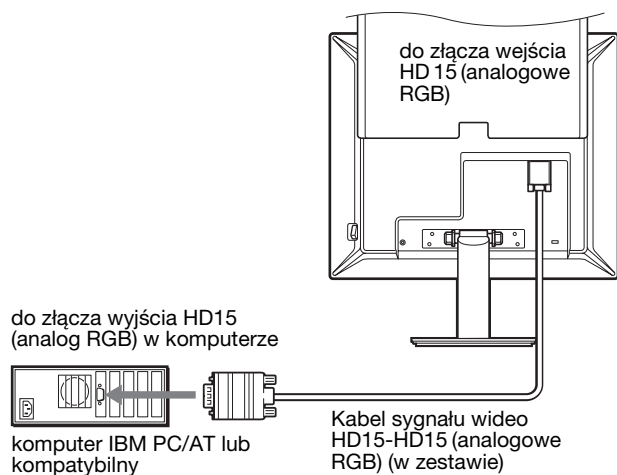


Podłącz komputer wyposażony w złącze wyjściowe HD15 (analogowe RGB)

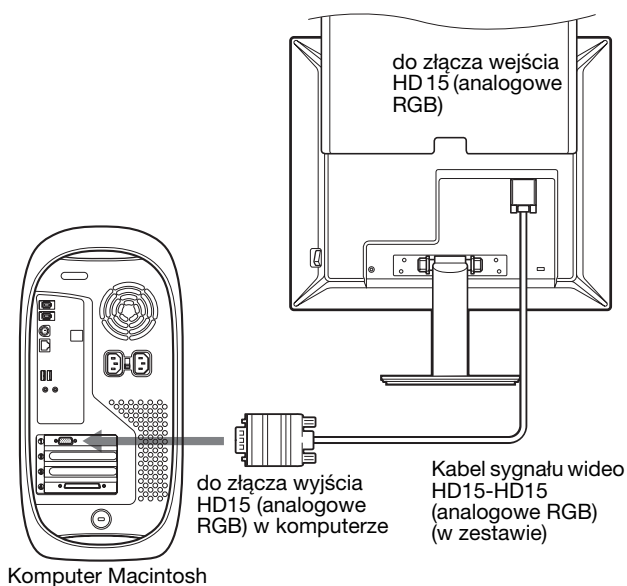
Przy pomocy kabla sygnału wideo HD15-HD15 (analogowe RGB), dołączonego w zestawie, podłącz komputer do złącza wejścia HD 15 (analogowe RGB) w monitorze.

Podłącz komputer jak na poniższych ilustracjach.

■ Podłączanie do komputera IBM PC/AT lub kompatybilnego



■ Podłączanie do komputera Macintosh

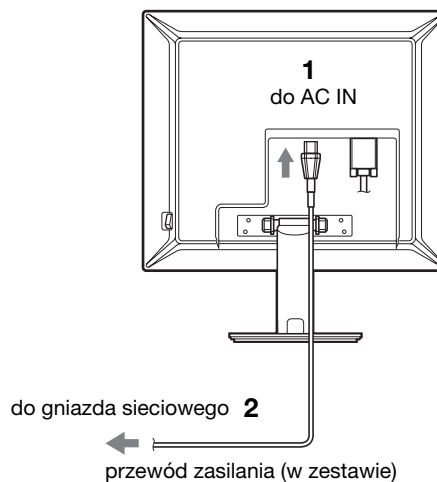


Przy podłączaniu komputera Macintosh, użyj, jeśli jest to konieczne, przejściówki (nie będącej elementem wyposażenia). Podłącz przejściówkę do komputera przed podłączeniem kabla sygnału wideo.

Konfiguracja 2: Podłącz przewód zasilania

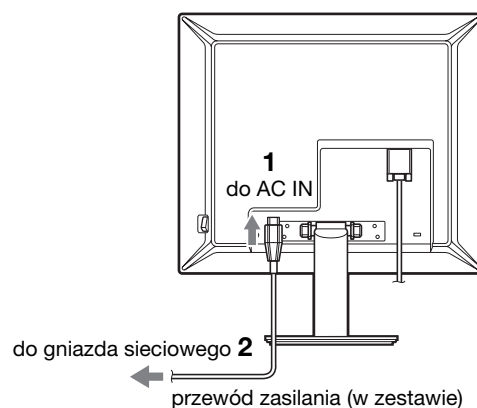
- 1 Podłącz przewód zasilania dołączonego do zestawu do złącza AC IN monitora.
- 2 Podłącz drugi koniec do gniazda sieciowego.

SDM-S53/S73



Widok tyłu monitora pokazuje, gdzie znajduje się SDM-S53. Model SDM-S73 jest analogiczny.

SDM-S93

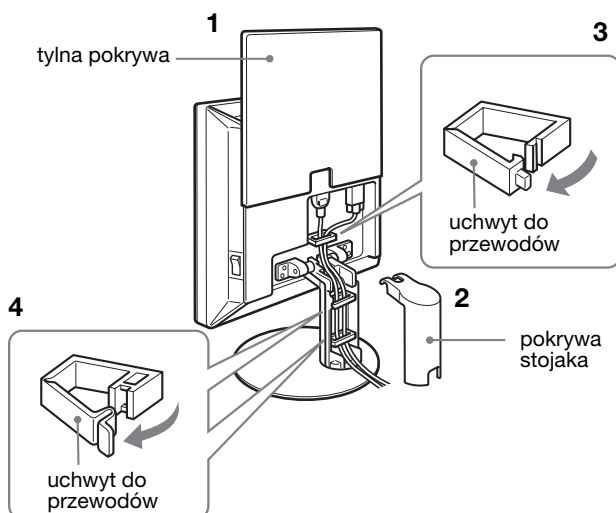


PL

Konfiguracja 3: Zabezpiecz przewody i zamknij tylną pokrywę

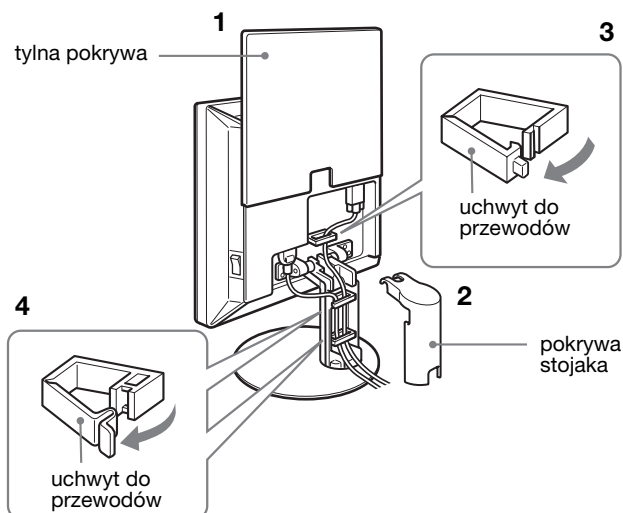
- 1 Wysuń tylną pokrywę do góry.
- 2 Zdejmij pokrywę stojaka.
- 3 Zabezpiecz przewód zasilania i kabel sygnału wideo przy pomocy uchwyty do przewodów na obudowie (SDM-S53/S73).
Zabezpiecz kabel sygnału wideo przy pomocy uchwyty do przewodów na obudowie (SDM-S93).
- 4 Włóż przewód zasilania oraz kabel sygnału wideo do stojaka i zabezpiecz je przy pomocy uchwyty do przewodów (SDM-S53/S73).
Włóż przewód zasilania przez otwór umieszczony z lewej strony stojaka i zabezpiecz przewód zasilania i kabel sygnału wideo przy pomocy uchwyty do przewodów znajdujące się wewnątrz (SDM-S93).
- 5 Załóż ponownie pokrywę stojaka, a następnie wsuń pokrywę tylną do dołu.
Upewnij się, że przewody wychodzą przez otwór na spodzie pokrywy stojaka, co umożliwi właściwe umieszczenie pokrywy stojaka.

SDM-S53/S73



Rysunki tyłu monitora dotyczą modelu SDM-S53.
Model SDM-S73 jest analogiczny.

SDM-S93

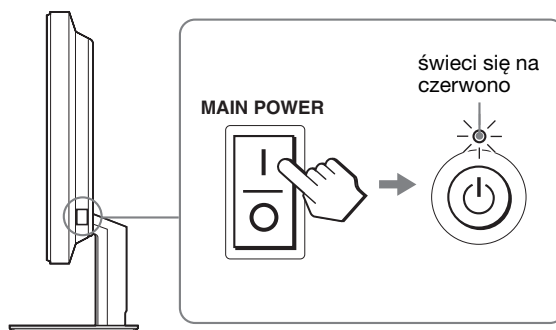


Konfiguracja 4: Włącz monitor i komputer

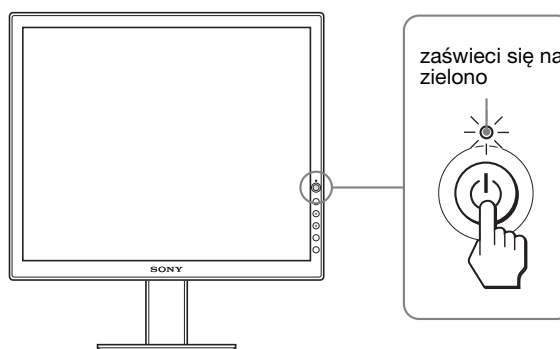
- 1 Naciśnij przycisk MAIN POWER umieszczony z prawej strony monitora w kierunku I, jeśli nie jest on już wciśnięty. Upewnij się, że wskaźnik zasilania świeci się na czerwono.

Uwaga

Monitor jest fabrycznie wysłany z przyciskiem MAIN POWER ustawionym w pozycji I.



- 2 Naciśnij przycisk zasilania umieszczony z przodu monitora po prawej stronie.
Wskaźnik zasilania monitora zaświeci się na zielono.



3 Włącz komputer.

Instalacja monitora jest zakończona. W razie potrzeby, wyreguluj obraz przy pomocy odpowiednich przycisków (strona 10).

Jeżeli na ekranie nie pojawia się żaden obraz

- Sprawdź, czy przewód zasilania i kabel sygnału wideo zostały prawidłowo podłączone do komputera.
- **Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „NO INPUT SIGNAL”:**
Komputer znajduje się w trybie oszczędzania energii. Naciśnij dowolny klawisz na klawiaturze lub poruszaj myszką.
- **Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „CABLE DISCONNECTED”:**
Sprawdź, czy kabel sygnału wideo jest prawidłowo podłączony.
- **Jeśli na ekranie pojawia się komunikat „OUT OF RANGE”:**
Ponownie podłącz poprzedni monitor. Następnie skonfiguruj kartę graficzną komputera zgodnie z poniższymi ustawieniami.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Częstotliwość pozioma	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Częstotliwość pionowa	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Rozdzielczość	1024 × 768 lub mniej	1280 × 1024 lub mniej

Dodatkowe informacje na temat komunikatów wyświetlanych na ekranie można znaleźć w „Objawy i działania zaradcze” strona 18.

Monitor nie wymaga specjalnych sterowników

Monitor jest zgodny ze standardem „DDC” Plug & Play i wszystkie jego parametry są wykrywane automatycznie. Nie zachodzi konieczność instalowania w komputerze dodatkowych sterowników.

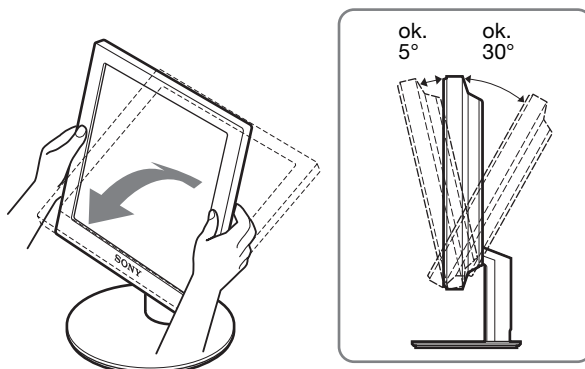
Przy pierwszym włączeniu komputera po podłączeniu monitora, na ekranie może pojawić się Kreator instalacji. W takim przypadku, postępuj zgodnie z instrukcjami pojawiającymi się na ekranie. Automatycznie wybrany zostanie monitor Plug & Play, umożliwiając korzystanie z tego monitora.

Częstotliwość pionowa zostaje ustawiona na 60 Hz. Ponieważ migotanie nie jest szkodliwe dla monitora, można go używać przy takim ustawieniu. Ustawianie częstotliwości pionowej na określoną, wysoką wartość nie jest konieczne.

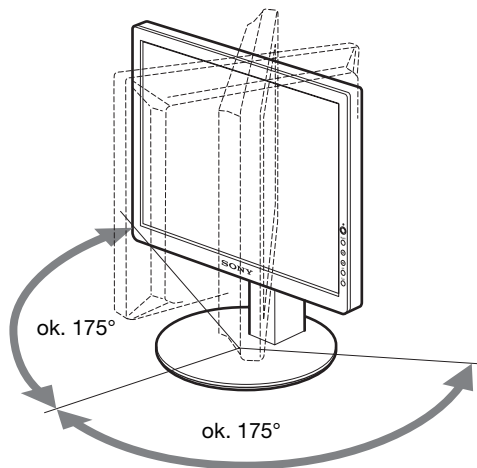
Konfiguracja 5: Regulacja nachylenia ekranu

Nachylenie ekranu można regulować w zakresie kątów pokazanych poniżej.

Uchwyć boki panelu LCD, a następnie wyreguluj nachylenie ekranu.



SDM-S93 tylko



Wygoda użytkowania monitora

Dostosuj kąt nachylenia monitora do wysokości biurka i krzesła, oraz tak, aby światło nie odbijało się od ekranu.

Uwaga

Regulując nachylenie i wysokość monitora, postępuj powoli i uważnie, aby nie uderzyć monitorem o biurko.

PL

Regulacja ustawień monitora

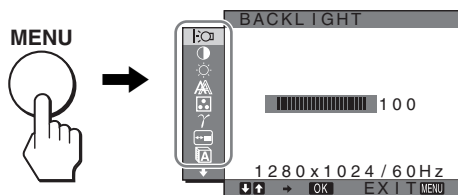
Przed dokonaniem regulacji

Podłącz monitor i komputer, a następnie włącz oba urządzenia.
Aby uzyskać najlepsze rezultaty, przed rozpoczęciem regulacji odczekaj przynajmniej 30 minut.

Przy pomocy menu ekranowego można przeprowadzić wiele regulacji.

Nawigacja

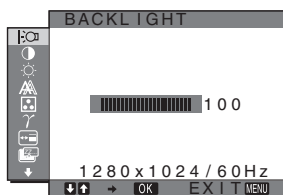
W celu wyświetlenia głównego menu ekranowego, naciśnij przycisk MENU. Dodatkowe informacje na temat korzystania z przycisku MENU znajdują się strona 11.



Za pomocą przycisków $\downarrow/\uparrow$ i przycisku OK wybieraj ikony z powyższej ilustracji menu głównego. Pojawi się następujące menu: [1]~[9]. Naciskaj przycisk $\downarrow$ w celu przewijania menu, aż pojawią się ikony w menu [9]. Dodatkowe informacje na temat użytkowania przycisków $\downarrow/\uparrow$ i przycisku OK strona 11.

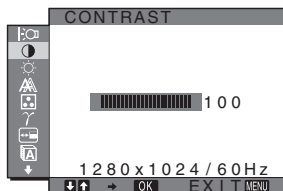
1 BACKLIGHT (strona 11)

Menu BACKLIGHT (Podświetlenie) umożliwia regulację jasności podświetlenia.



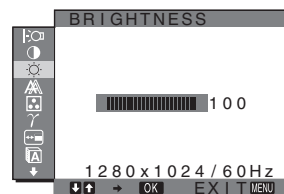
2 CONTRAST (strona 11)

Menu CONTRAST (Kontrast) umożliwia regulację kontrastu obrazu.



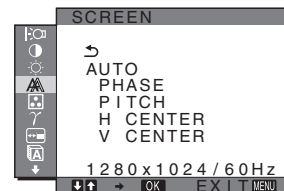
3 BRIGHTNESS (strona 11)

Menu BRIGHTNESS (Jasność) umożliwia regulację jasności obrazu (poziomu czerni).



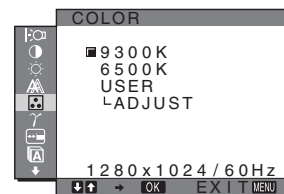
4 SCREEN (strona 12)

Menu SCREEN (Ekran) umożliwia regulację ostrości (fazy i wielkości plamki) oraz położenia obrazu (w poziomie i w pionie).



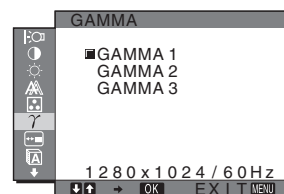
5 COLOR (strona 13)

Menu COLOR (Barwa) umożliwia regulację temperatury barwowej obrazu. Ta regulacja powoduje zmianę odcienia barw na ekranie.



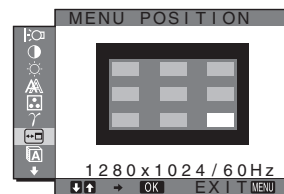
6 GAMMA (strona 14)

Menu GAMMA (Gamma) umożliwia zmianę ustawień odcieni barw.



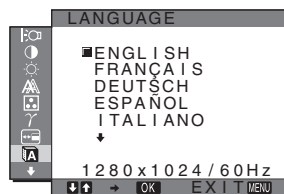
7 MENU POSITION (strona 14)

Menu MENU POSITION (Położenie menu) umożliwia zmianę położenia menu ekranowego.



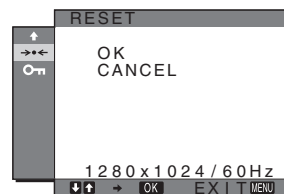
8 LANGUAGE (strona 14)

Wybierz LANGUAGE, aby zmienić język menu i komunikatów.

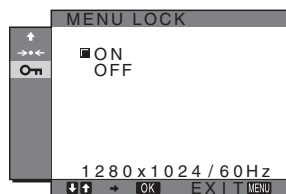


9 RESET (Resetowanie) (strona 14)

Przywraca domyślne wartości ustawień.



- 10 MENU LOCK (Blokada menu)**  (strona 14)
Blokuje przyciski w celu uniknięcia niepożądanych zmian.



■ Korzystanie z przycisków MENU, ↓/↑ oraz przycisku OK

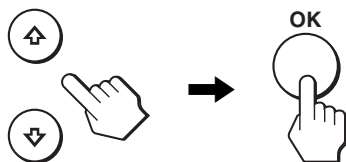
1 Wyświetl menu główne.

Naciśnij przycisk MENU w celu wyświetlenia na ekranie menu głównego.



2 Wybierz menu, którego ustawienia chcesz zmienić.

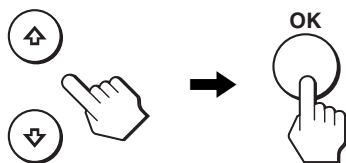
Posługując się przyciskami ↓/↑, wybierz żądane menu. Naciśnij przycisk OK w celu wybrania żądanej opcji menu.



3 Regulacja ustawień menu.

Posługując się przyciskami ↓/↑ wyreguluj ustawienia, a następnie naciśnij przycisk OK.

Po naciśnięciu przycisku OK zmienione ustawienia zostaną zachowane, a na ekranie zostanie wyświetlone poprzednie menu.



4 Zamykanie menu.

Naciśnij raz przycisk MENU, aby powrócić do normalnego obrazu. Menu zamknie się automatycznie, jeżeli przez ok. 30 sekund nie zostanie naciśnięty żaden przycisk.



■ Przywracanie domyślnych wartości ustawień.

Istnieje możliwość przywrócenia domyślnej wartości ustawień przy pomocy menu RESET. Więcej informacji na temat przywracania domyślnych wartości ustawień, zob.  (RESET) na stronie 14.

Regulacja podświetlenia obrazu (BACKLIGHT)

Jeśli ekran jest zbyt jasny, dostosuj podświetlenie obrazu, co spowoduje zwiększenie wyrazistości obrazu.

Uwaga

Regulacja podświetlenia nie jest możliwa w trybie ECO ustawionym na HIGH (Wysoki), MIDDLE (Średni) lub LOW (Niski) (strona 15).

1 Naciśnij przycisk MENU.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

2 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz (BACKLIGHT) i naciśnij przycisk OK.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu BACKLIGHT.

3 Posługując się przyciskami ↓/↑ ustaw poziom podświetlenia i naciśnij przycisk OK.

● Regulacja kontrastu (CONTRAST)

Wyreguluj kontrast obrazu.

Uwaga

Regulacja kontrastu nie jest możliwa w trybie ECO ustawionym na HIGH (Wysoki), MIDDLE (Średni) lub LOW (Niski) (strona 15).

1 Naciśnij przycisk MENU.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

2 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz ● (CONTRAST) i naciśnij przycisk OK.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu CONTRAST.

3 Posługując się przyciskami ↓/↑ ustaw kontrast i naciśnij przycisk OK.

Regulacja poziomu czerni obrazu (BRIGHTNESS)

Wyreguluj jasność obrazu (poziom czerni).

Uwaga

Regulacja jasności nie jest możliwa w trybie ECO ustawionym na HIGH (Wysoki), MIDDLE (Średni) lub LOW (Niski) (strona 15).

1 Naciśnij przycisk MENU.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

(ciąg dalszy)

2 Posługując się przyciskami $\uparrow/\downarrow$ wybierz $\odot$ (BRIGHTNESS) i naciśnij przycisk OK.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu BRIGHTNESS.

3 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ ustaw jasność i naciśnij przycisk OK.

Regulacja ostrości i położenia obrazu (SCREEN)

■ Funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu

Jeśli monitor odbiera sygnał wejścia, automatycznie reguluje ona pozycję i ostrość obrazu (faza/wielkość plamki) oraz zapewnia, że obraz na ekranie jest wyraźny (strona 15).

Uwaga

Po uaktywnieniu funkcji automatycznej regulacji jakości obrazu, działa tylko przycisk zasilania $\odot$.
Może to spowodować miganie obrazu, co nie oznacza awarii.
Odczekaj kilka minut na zakończenie regulacji.

■ Jeśli funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu monitora nie ustawia optymalnych parametrów obrazu

Można dokonać dalszej automatycznej regulacji jakości obrazu dla bieżącego sygnału wejściowego. (Więcej informacji w punkcie AUTO poniżej.)

■ Jeśli konieczna jest dalsza regulacja obrazu

Możliwa jest ręczna regulacja ostrości (fazy i wielkości plamki) oraz położenia obrazu (w poziomie i w pionie).

Parametry te są przechowywane w pamięci i automatycznie przywoływane za każdym razem, gdy monitor odbiera ten sam sygnał wejściowy.

Jeśli po ponownym podłączeniu komputera sygnał wejściowy ulegnie zmianie, może wystąpić konieczność ponownego dokonania tych ustawień.

■ Dokonywanie dalszej automatycznej regulacji jakości obrazu dla bieżącego sygnału wejściowego (AUTO)

1 Naciśnij przycisk MENU.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

2 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ wybierz  (SCREEN) i naciśnij przycisk OK.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu SCREEN.

3 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ wybierz AUTO i naciśnij przycisk OK.

Dokonaj wymaganej regulacji fazy, wielkości plamki oraz położenia w poziomie/pionie dla bieżącego sygnału wejściowego i zapisz ustawienia.

4 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ wybierz $\hookrightarrow$ i naciśnij przycisk OK.

Wróć do ekranu menu.

■ Ręczna regulacja ostrości obrazu (PHASE/ PITCH)

Ręczna regulacja ostrości obrazu możliwa jest w następujący sposób:

1 Ustaw rozdzielczość na 1024 $\times$ 768 (SDM-S53) lub 1280 $\times$ 1024 (SDM-S73/S93) na komputerze.

2 Załaduj dysk CD-ROM.

3 Uruchom dysk CD-ROM, wybierz obszar oraz model, a następnie wyświetl obraz kontrolny.

W systemie operacyjnym Windows

Kliknij [Utility] $\rightarrow$ [Windows]/[Win Utility.exe].

W systemie operacyjnym Macintosh

Kliknij [Utility] $\rightarrow$ [Mac]/[Mac Utility.exe].

4 Naciśnij przycisk MENU.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

5 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ wybierz  (SCREEN) i naciśnij przycisk OK.

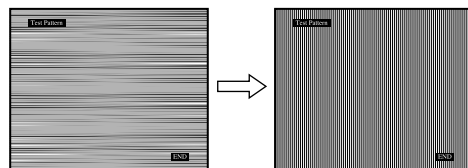
Na ekranie wyświetlone zostanie menu SCREEN.

6 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ wybierz PHASE i naciśnij przycisk OK.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu PHASE.

7 Naciskaj przyciski $\downarrow/\uparrow$, aż do zmniejszenia szerokości poziomych pasków.

Paski poziome powinny mieć jak najmniejszą szerokość.



8 Naciśnij przycisk OK.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

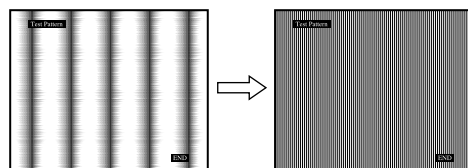
Jeżeli na całym ekranie widoczne są pionowe paski, przeprowadź regulację wielkości plamki zgodnie z poniższym opisem.

9 Posługując się przyciskami $\downarrow/\uparrow$ wybierz PITCH i naciśnij przycisk OK.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu PITCH.

10 Naciskaj przyciski $\uparrow/\downarrow$, aż do zniknięcia pionowych pasków.

Przy prawidłowym ustawieniu pionowe paski powinny zniknąć.



11 Kliknij przycisk [END] na ekranie w celu wyłączenia obrazu kontrolnego.

12 Naciśnij przycisk OK.
Wróć do menu SCREEN.

13 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz ↶ i naciśnij przycisk OK.
Wróć do ekranu menu.

■ Ręczna regulacja położenia (H CENTER/V CENTER)

Jeżeli obraz nie jest wyśrodkowany, wyreguluj jego położenie w następujący sposób.

1 Ustaw rozdzielczość na 1024 × 768 (SDM-S53) lub 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) na komputerze.

2 Załaduj dysk CD-ROM.

3 Uruchom dysk CD-ROM, wybierz obszar oraz model, a następnie wyświetl obraz kontrolny.
W systemie operacyjnym Windows
Kliknij [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
W systemie operacyjnym Macintosh
Kliknij [Utility] → [Mac]/[Mac Utility.exe].

4 Naciśnij przycisk MENU.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

5 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz A (SCREEN) i naciśnij przycisk OK.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu SCREEN.

6 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz H CENTER lub V CENTER i naciśnij przycisk OK.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu H CENTER lub V CENTER.

7 Posługując się przyciskami ↓/↑ wyśrodkuj obraz kontrolny na ekranie.

8 Kliknij przycisk [END] na ekranie w celu wyłączenia obrazu kontrolnego.

9 Naciśnij przycisk OK.
Wróć do menu SCREEN.

10 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz ↶ i naciśnij przycisk OK.
Wróć do ekranu menu.

⚙️ Regulacja temperatury barwowej (COLOR)

Możliwa jest zmiana odcienia barwy w polu białym w stosunku do domyślnych ustawień temperatury barwowej. W razie potrzeby można też dokonać dokładnej regulacji temperatury barwowej.

1 Naciśnij przycisk MENU.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

2 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz C (COLOR) i naciśnij przycisk OK.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu COLOR.

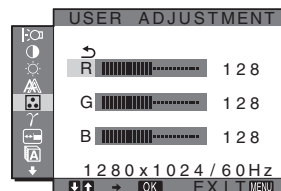
3 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz żądaną temperaturę barwową i naciśnij przycisk OK.
Biel zmieni odcień z niebieskiego na czerwony przy zmniejszaniu temperatury barwowej z 9 300K do 6 500K.

■ Dokładna regulacja temperatury barwowej (USER ADJUSTMENT)

1 Naciśnij przycisk MENU.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

2 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz C (COLOR) i naciśnij przycisk OK.
Na ekranie wyświetlone zostanie menu COLOR.

3 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz „ADJUST” i naciśnij przycisk OK.
Na ekranie pojawia się menu dokładnej regulacji temperatury barwowej.



4 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz pozycję R (red – czerwony) lub B (blue – niebieski) i naciśnij przycisk OK. Następnie za pomocą przycisków ↓/↑ wyreguluj temperaturę barwową i naciśnij przycisk OK.

Ponieważ regulacja temperatury barwowej dokonywana jest poprzez zmniejszanie lub zwiększanie poziomu składowej R i B w odniesieniu do składowej G (green – zielony), poziom tej ostatniej jest stały.

5 Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz ↶ i naciśnij przycisk OK.
Nowe ustawienie barw zostanie zapisane w pamięci funkcji USER ADJUSTMENT i automatycznie wywołane za każdym razem, gdy wybrana zostanie opcja USER.

Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.

Zmiana ustawienia gamma (GAMMA)

Istnieje możliwość skojarzenia odcieni barw obrazu na ekranie z pierwotnymi odcieniami obrazu.

- 1 **Naciśnij przycisk MENU.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.
- 2 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz  (GAMMA) i naciśnij przycisk OK.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu GAMMA.
- 3 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz żądany tryb i naciśnij przycisk OK.**

Zmiana położenia menu (MENU POSITION)

Możesz zmienić położenie menu, jeśli zaślania ono obraz na ekranie.

- 1 **Naciśnij przycisk MENU.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.
- 2 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz  (MENU POSITION) i naciśnij przycisk OK.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu MENU POSITION.
- 3 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz żądaną pozycję i naciśnij przycisk OK.**
Możesz wybierać spośród 9 pozycji, w których menu może się pojawiać.

Wybór języka menu ekranowego (LANGUAGE)

Istnieje możliwość zmiany języka, w którym wyświetlane są menu i komunikaty na monitorze.

- 1 **Naciśnij przycisk MENU.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.
- 2 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz  (LANGUAGE) i naciśnij przycisk OK.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu LANGUAGE.
- 3 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz język i naciśnij przycisk OK.**
 - ENGLISH: angielski
 - FRANÇAIS: francuski
 - DEUTSCH: niemiecki
 - ESPAÑOL: hiszpański
 - ITALIANO: włoski
 - NEDERLANDS: holenderski
 - SVENSKA: szwedzki
 - РУССКИЙ: rosyjski
 - 日本語: japoński

• 中文: chiński

Przywrócenie domyślnych wartości ustawień (RESET)

Przywraca domyślne wartości ustawień.

- 1 **Naciśnij przycisk MENU.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.
- 2 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz  (RESET) i naciśnij przycisk OK.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu RESET.
- 3 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz żądany tryb i naciśnij przycisk OK.**
 - OK: Aby przywrócić wszystkie ustawienia do wartości domyślnych. Zwróć uwagę, że nie można w ten sposób przywrócić domyślnej wartości ustawienia  (LANGUAGE).
 - CANCEL: Anulowanie przywrócenia wartości domyślnych i powrót do ekranu menu.

Blokowanie menu i elementów sterujących (MENU LOCK)

Blokuje przyciski w celu uniknięcia niepożądanych zmian.

- 1 **Naciśnij przycisk MENU.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu główne.
- 2 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz  (MENU LOCK) i naciśnij przycisk OK.**
Na ekranie wyświetlone zostanie menu MENU LOCK.
- 3 **Posługując się przyciskami ↓/↑ wybierz ON lub OFF i naciśnij przycisk OK.**
 - ON: Aktywny będzie jedynie przycisk zasilania . Przy próbie wykonania jakiegokolwiek czynności, na ekranie pojawi się symbol  (MENU LOCK).
 - OFF: Ustaw  na. Jeśli  (MENU LOCK) jest ustawione na ON, to po naciśnięciu przycisku MENU, automatycznie wybierane jest  (MENU LOCK).

Funkcje techniczne

Funkcja oszczędzania energii

Niniejszy monitor spełnia wytyczne dotyczące oszczędzania energii określone przez VESA, ENERGY STAR, oraz NUTEK. Jeśli monitor jest podłączony do komputera lub graficznej karty wideo zgodnej z DPMS (Display Power Management Signaling), automatycznie ograniczy on pobór mocy, w sposób przedstawiony poniżej.

SDM-S53

Tryb zasilania	Pobór mocy	Wskaźnik zasilania
normalna praca urządzenia	25 W (maks.)	zielony
aktywny wył* (uśpienie)**	1 W (maks.)	pomarańczowy
zasilanie wył	1 W (maks.)	czerwony
zasilanie główne wyłączone	0 W	wył

SDM-S73

Tryb zasilania	Pobór mocy	Wskaźnik zasilania
normalna praca urządzenia	45 W (maks.)	zielony
aktywny wył* (uśpienie)**	1 W (maks.)	pomarańczowy
zasilanie wył	1 W (maks.)	czerwony
zasilanie główne wyłączone	0 W	wył

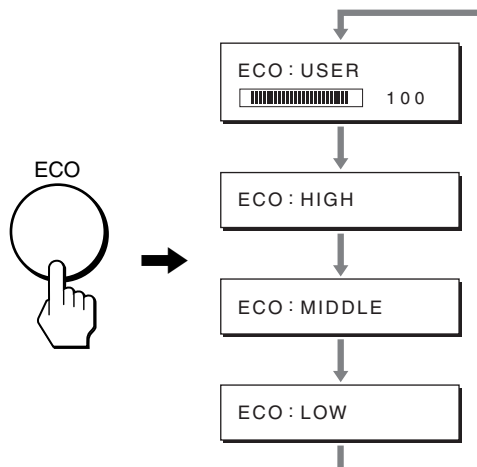
SDM-S93

Tryb zasilania	Pobór mocy	Wskaźnik zasilania
normalna praca urządzenia	50 W (maks.)	zielony
aktywny wył* (uśpienie)**	1 W (maks.)	pomarańczowy
zasilanie wył	1 W (maks.)	czerwony
zasilanie główne wyłączone	0 W	wył

- * Gdy komputer wejdzie w tryb „aktywnego wył”, sygnał wejścia jest odcinany i na ekranie pojawia się komunikat NO INPUT SIGNAL (Brak sygnału wejściowego). Po 5 sekundach, monitor przechodzi w tryb oszczędzania energii.
- ** „Uśpienie” to tryb oszczędzania energii określony przez Agencję Ochrony Środowiska (EPA).

Ograniczenie poboru mocy (ECO mode)

Naciskając przycisk ECO z przodu monitora, można wybrać jasność ekranu.



Każdy tryb wyświetlany jest na ekranie, a jasność ekranu zmniejszana jest zgodnie z trybem. Menu automatycznie zniknie po ok. 5 sekundach.

Jasność ekranu i pobór mocy zmniejszane są wraz ze zmianą trybu z HIGH (wysoki), poprzez MIDDLE (średni), aż do LOW (niski).

Domyślne ustawienie jasności ekranu ustawione jest na „USER” (użytkownik).

Po wybraniu możesz wyregulować poziom podświetlenia naciskając przyciski ↓/↑, tak samo jak w przypadku wybierania BACKLIGHT (podświetlenie) przy pomocy menu.

UWAGA

Pozycje menu BACKLIGHT (podświetlenie), CONTRAST (kontrast) i BRIGHTNESS (jasność) są dostępne tylko, jeśli tryb ECO ustawiony jest na „USER” (użytkownik) (strona 11).

Funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu

Jeśli monitor odbiera sygnał wejścia, automatycznie reguluje on pozycję i ostrość obrazu (faza/wielkość plamki) oraz zapewnia, że obraz na ekranie jest wyraźny.

(ciąg dalszy)

Tryb ustawień fabrycznych

Gdy monitor odbiera sygnał wejścia, jest on automatycznie dopasowywany do jednego z trybów ustawień fabrycznych przechowywanych w pamięci monitora, aby zapewnić wysoką jakość obrazu w centralnej części ekranu. Jeśli sygnał wejścia odpowiada trybowi ustawień fabrycznych, obraz automatycznie pojawia się na ekranie z właściwą regulacją domyślną.

Jeśli sygnały wejścia nie odpowiada żadnemu z trybów ustawień fabrycznych

Gdy monitor odbiera sygnał wejścia, który nie pasuje do żadnego z ustawień fabrycznych, uruchamiana jest funkcja automatycznej regulacji jakości obrazu, która zapewnia, że na ekranie zawsze pojawia się wyraźny obraz (w ramach poniższych zakresów częstotliwości monitora):

Częstotliwość pozioma: 28–61 kHz (SDM-S53)

28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Częstotliwość pionowa: 48–75 Hz

Co za tym idzie, gdy monitor odbiera sygnały wejścia, które nie odpowiadają żadnemu z trybów ustawień fabrycznych, wyświetlenie obrazu na ekranie może potrwać dłużej niż zwykle. Dane te są automatycznie przechowywane w pamięci, więc następnym razem, gdy monitor odbierze taki sygnał, będzie on funkcjonował jak w przypadku sygnału odpowiadającego trybom ustawień fabrycznych.

Gdy ręcznie regulujesz fazę, wielkość plamki oraz pozycję obrazu

Dla niektórych sygnałów wejścia, funkcja automatycznej regulacji obrazu może okazać się niewystarczająca, aby odpowiednio ustawić pozycję obrazu, fazę czy wielkość plamki. W takim przypadku należy wyregulować te parametry ręcznie. (strona 12). Jeśli ustawiasz te parametry ręcznie, będą one zachowane w pamięci jako tryby użytkownika i automatycznie przywoływane za każdym razem, gdy monitor odbierze te same sygnały wejściowe.

Uwaga

Po uaktywnieniu funkcji automatycznej regulacji jakości obrazu, działa tylko przycisk zasilania .

Może to spowodować miganie obrazu, co nie oznacza awarii. Odczekaj kilka minut na zakończenie regulacji.

Rozwiązywanie problemów

Zanim skontaktujesz się z serwisem technicznym, zajrzyj do tego rozdziału.

Komunikaty ekranowe

Jeśli z sygnałem wejściowym jest coś nie w porządku, na ekranie wyświetlany jest jeden z poniższych komunikatów. Aby rozwiązać problem, „Objawy i działania zaradcze” strona 18.

Jeśli na ekranie pojawi się komunikat „OUT OF RANGE” (poza zakresem)

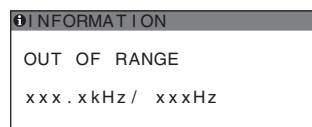
Oznacza to, że sygnał wejściowy nie jest obsługiwany przez monitor. Sprawdź następujące elementy.

Aby uzyskać więcej informacji na temat komunikatów ekranowych, „Objawy i działania zaradcze” strona 18.

Jeśli wyświetlany jest komunikat „xx.x kHz/xx Hz”

Oznacza to, że pozioma lub pionowa częstotliwość nie jest obsługiwana przez monitor.

Cyfry wskazują poziome oraz pionowe częstotliwości bieżącego sygnału wejścia.

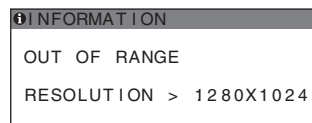


Jeśli wyświetlony zostanie komunikat „RESOLUTION > 1024 × 768” (SDM-S53)

Oznacza to, że rozdzielczość nie jest obsługiwana przez specyfikację monitora (1024 × 768 lub mniej).

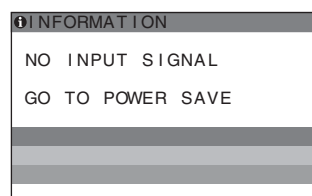
Jeśli wyświetlony zostanie komunikat „RESOLUTION > 1280 × 1024” (SDM-S73/S93)

Oznacza to, że rozdzielczość nie jest obsługiwana przez specyfikację monitora (1280 × 1024 lub mniej).



Jeśli na ekranie wyświetlany jest komunikat „NO INPUT SIGNAL” (Brak sygnału wejściowego)

Oznacza to brak sygnału na wejściu monitora.

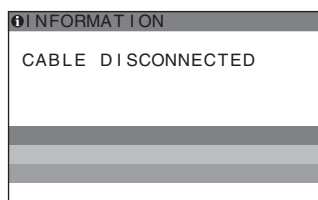


„GO TO POWER SAVE”

Po ok. 5 sekundach od wyświetlenia komunikatu monitor przejdzie w tryb oszczędzania energii.

Jeśli na ekranie wyświetlany jest komunikat „CABLE DISCONNECTED” (Odłączony kabel)

Oznacza to, że kabel sygnału wideo został odłączony.



Objawy i działania zaradcze

Jeśli problem wywołany jest przez podłączony komputer lub inne urządzenie, zajrzyj do instrukcji obsługi komputera/urządzenia. Jeśli poniższe zalecenia nie spowodują rozwiązania problemu, skorzystaj z funkcji autodiagnostyki (strona 20).

Objaw	Sprawdź następujące elementy
Brak obrazu	
Jeśli wskaźnik zasilania  nie świeci się, lub jeśli wskaźnik zasilania  nie zapala się po wciśnięciu przycisku zasilania  ,	• Sprawdź, czy kabel zasilania jest prawidłowo podłączony. • Sprawdź czy przycisk MAIN POWER jest włączony (strona 8).
Jeśli wskaźnik zasilania  zmienia kolor na czerwony,	• Sprawdź czy przycisk zasilania  jest włączony.
Jeśli wskaźnik zasilania  świeci się na zielono lub miga na pomarańczowo,	• Skorzystaj z funkcji samodiagnozowania (strona 20).
Jeśli na ekranie wyświetlany jest komunikat CABLE DISCONNECTED,	• Sprawdź, czy kabel sygnału wideo jest prawidłowo podłączony i czy wszystkie wtyczki są mocno osadzone w gniazdach (strona 6). • Sprawdź, czy wtyki złącza wejścia wideo nie są powyginane lub wepchnięte do wewnątrz. • Podłączony jest inny kabel sygnału wideo niż ten, który został dostarczony wraz z monitorem. Jeśli podłączysz kabel sygnału wideo nie będący elementem zestawu, na ekranie może zostać wyświetlony komunikat CABLE DISCONNECTED. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu.
Jeśli na ekranie pojawi się komunikat NO INPUT SIGNAL (Brak sygnału wejściowego) lub wskaźnik zasilania  zmieni kolor na pomarańczowy, albo będzie migał raz na zielono, raz na pomarańczowo,	• Sprawdź, czy kabel sygnału wideo jest prawidłowo podłączony i czy wszystkie wtyczki są mocno osadzone w gniazdach (strona 6). • Sprawdź, czy wtyki złącza wejścia wideo nie są powyginane lub wepchnięte do wewnątrz. ■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora • Komputer znajduje się w trybie oszczędzania energii. Naciśnij dowolny klawisz na klawiaturze lub poruszaj myszką. • Sprawdź czy karta graficzna jest prawidłowo zainstalowana. • Sprawdź, czy włączone jest zasilanie komputera. • Uruchom ponownie komputer.
Jeśli na ekranie pojawi się komunikat OUT OF RANGE (poza zakresem) (strona 16),	■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora • Sprawdź czy zakres częstotliwości wideo mieści się w zakresie określonym dla monitora. Jeśli zastąpiłeś stary monitor tym monitorem, podłącz ponownie stary monitor i dostosuj kartę graficzną do poniższych zakresów. W poziomie: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) W pionie: 48 – 75 Hz Rozdzielczość: 1024 × 768 lub mniej (SDM-S53), 1280 × 1024 lub mniej (SDM-S73/S93)
Jeśli korzystasz z systemu operacyjnego Windows,	• Jeśli wymieniałeś stary monitor na ten monitor, podłącz ponownie stary monitor i wykonaj następujące czynności. Wybierz „SONY” z listy producentów, a następnie wybierz „SDM-S53”, „SDM-S73” lub „SDM-S93” z listy modeli na ekranie wyboru urządzenia systemu operacyjnego Windows. Jeśli nazwa modelu nie figuruje na tej liście „Models”, sprawdź czy nie ma jej na liście „Plug & Play”.
Jeśli korzystasz z systemu operacyjnego Macintosh,	• Przy podłączaniu komputera Macintosh, użyj, jeśli jest to konieczne, przejściówki (nie będącej elementem wyposażenia). Podłącz przejściówkę do komputera przed podłączeniem kabla sygnału wideo.

Objaw	Sprawdź następujące elementy
Migotanie, odbicia, oscylacje lub zakłócenia obrazu	- Wyreguluj wielkość plamki oraz fazę (strona 12). - Odnajdź i usuń jakiegokolwiek potencjalne źródła pola elektrycznego lub magnetycznego, takie jak inne monitory, drukarki laserowe, wentylatory elektryczne, oświetlenie fluorescencyjne lub odbiorniki telewizyjne. - Spróbuj podłączyć monitor do innego gniazda sieciowego, a w miarę możliwości do innego obwodu. ■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora - Sprawdź podręcznik karty graficznej w celu uzyskania informacji na temat ustawień monitora. - Upewnij się, że tryb grafiki (VESA, Macintosh 19" kolor itd.) oraz częstotliwość sygnału wejściowego są obsługiwane przez ten monitor. Nawet jeśli częstotliwość mieści się w odpowiednim zakresie, impuls synchronizujący niektórych kart graficznych może być zbyt wąski, aby monitor mógł pomyślnie dokonać synchronizacji. - Zmień częstotliwość odświeżania komputera (częstotliwość pionowa) w celu uzyskania najlepszej jakości obrazu.
Obraz jest rozmyty	- Wyreguluj jasność i kontrast (strona 11). - Wyreguluj wielkość plamki oraz fazę (strona 12). ■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora - Ustaw rozdzielczość w komputerze na 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Występuje zjawisko powidoku	- Usuń przedłużacze kabla wideo i/lub przełączniki. - Sprawdź, czy wszystkie wtyczki są mocno osadzone w gniazdach.
Obraz nie jest wyśrodkowany lub jego wielkość jest niewłaściwa	- Wyreguluj wielkość plamki oraz fazę (strona 12). - Wyreguluj położenie obrazu (strona 13). Zwróć uwagę, że niektóre tryby wideo nie wypełniają całego ekranu.
Obraz jest zbyt mały	■ Problem wywołany przez podłączony komputer lub inne urządzenie, którego przyczyna nie jest zależna od monitora Ustaw rozdzielczość w komputerze na 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Obraz jest ciemny	- Wyreguluj podświetlenie obrazu (strona 11). - Wyreguluj jasność obrazu (strona 11). - Regulacja współczynnika gamma przy pomocy „Gamma” (strona 14). - Wyświetlacz zostaje rozjaśniany kilka minut po włączeniu monitora. - Ekran może stać się ciemniejszy w zależności od wybranego trybu ECO.
Widoczne są faliste lub eliptyczne wzory (mora)	Wyreguluj wielkość plamki oraz fazę (strona 12).
Kolor nie jest jednolity	Wyreguluj wielkość plamki oraz fazę (strona 12).
Biały posiada przebarwienia	Wyreguluj temperaturę barwową (strona 13).
Przyciski monitora nie działają (na ekranie pojawia się )	Jeśli opcja „MENU LOCK” ustawiona jest w pozycji ON, zmień ustawienie na OFF (strona 14).
Monitor po chwili wyłącza się	■ Problemy spowodowane przez podłączony komputer lub inne urządzenie Wyłącz ustawienie oszczędzania energii w komputerze.
Po wyłączeniu zasilania, wskaźnik zasilania  świeci się jeszcze przez chwilę	Jeśli wyłączysz przycisk MAIN POWER, gdy zasilanie jest włączone, a przycisk zasilania  nie jest wciśnięty, lub gdy monitor znajduje się w trybie oszczędzania energii, wskaźnik zasilania  może nie zgasnąć od razu. Nie świadczy to jednak o nieprawidłowym działaniu.

Wyświetlanie informacji na temat monitora

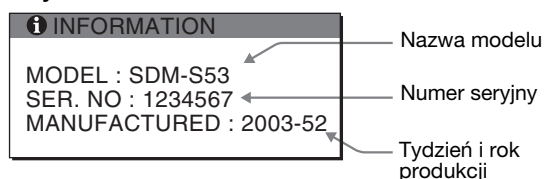
Gdy monitor odbiera sygnał wideo, naciśnij i przytrzymaj przycisk MENU przez ponad 5 sekund, aż wyświetlone zostanie ramka.

Naciśnij ponownie przycisk MENU, aby zamknąć ramkę.

MENU



Przykład

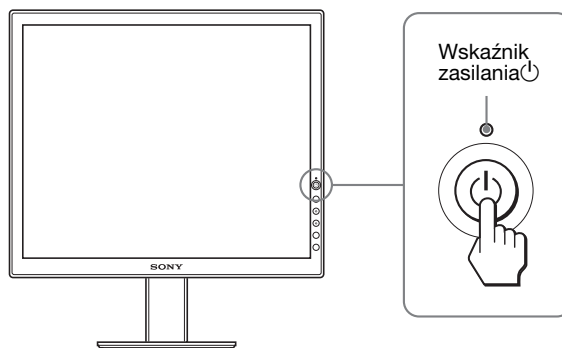


Jeśli nie udało się wyeliminować któregoś z problemów, skontaktuj się z autoryzowanym sprzedawcą Sony i podaj następujące informacje:

- Nazwa modelu: SDM-S53, SDM-S73 lub SDM-S93
- Numer seryjny
- Szczegółowy opis problemu
- Data zakupu
- Nazwa i specyfikacje Twojego komputera oraz karty graficznej

Funkcja autodiagnostyki

Ten monitor wyposażony został w funkcję autodiagnostyki. Jeśli wystąpi problem z monitorem lub komputerem(ami), ekran wygaśnie, a wskaźnik zasilania  zaświeci się na zielono lub zacznie migać w kolorze pomarańczowym. Jeśli wskaźnik zasilania  świeci się na pomarańczowo, komputer znajduje się w trybie oszczędzania energii. Naciśnij dowolny klawisz na klawiaturze lub poruszaj myszką.



Jeśli obraz zniknie z ekranu a wskaźnik zasilania świeci się na zielono

- 1 Wyłącz przycisk zasilania  i odłącz przewód sygnału wideo od monitora.
- 2 Włącz monitor poprzez naciśnięcie przycisku zasilania .

Jeśli na ekranie pojawią się wszystkie kolorowe paski (biały, czerwony, zielony, niebieski), monitor działa prawidłowo. Podłącz ponownie kable sygnału wideo i sprawdź stan komputera(-ów).

Jeśli kolorowe paski nie pojawią się, oznacza to potencjalną awarię urządzenia. Powiadom autoryzowanego przedstawiciela firmy Sony o stanie monitora.

Jeśli obraz zniknie z ekranu a wskaźnik zasilania świeci się na pomarańczowo

Dwukrotnie naciśnij przycisk zasilania , aby wyłączyć, a następnie włączyć komputer.

Jeśli wskaźnik zasilania  świeci się na zielono, monitor działa prawidłowo.

Jeśli wskaźnik zasilania  nadal miga, oznacza to potencjalną awarię urządzenia. Policz sekundy pomiędzy kolejnymi mignięciami wskaźnik zasilania  i poinformuj autoryzowanego przedstawiciela firmy Sony o stanie monitora. Zanotuj nazwę modelu i numer seryjny monitora. Zanotuj również markę i model komputera oraz karty graficznej.

Specyfikacje

SDM-S53

Panel LCD	Typ panelu: Aktywna matryca a-Si TFT
Format sygnału wejścia	Rozmiar obrazu: 15,0 cali Częstotliwość operacyjna RGB* Pozioma: 28 – 61 kHz Pionowa: 48 – 75 Hz
Rozdzielczość	Pozioma: Maks. 1024 punkty Pionowa: Maks. 768 linii
Poziomy sygnału wejścia	Analogowy sygnał wideo RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, dodatni sygnał SYNC (synchronizacji) poziom TTL, 2,2 kΩ, dodatni lub ujemny (Oddzielnie pozioma i pionowa, lub synchronizacja złożona) 0,3 Vp-p, 75 Ω, ujemny (Synchronizacja zieleni)
Wymagania mocy	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 0,6 A
Pobór mocy	Maks. 25 W
Temperatura operacyjna	5 – 35 °C
Rozmiary (szerokość/wysokość/głębokość)	Wyświetlacz (wprostowany): Ok. 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ cala) (ze stojakiem) Ok. 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ cala) (bez stojaka)
Waga	Ok. 3,7 kg (8 lb 2 oz) (ze stojakiem) Ok. 2,7 kg (5 lb 15 oz) (bez stojaka)
Plug & Play	DDC2B
Akcesoria	Zob. strona 6.

SDM-S73/S93

Panel LCD	Typ panelu: Aktywna matryca a-Si TFT
Format sygnału wejścia	Rozmiar obrazu: 17,0 cali (SDM-S73) Rozmiar obrazu: 19,0 cali (SDM-S93) Częstotliwość operacyjna RGB* Pozioma: 28 – 80 kHz Pionowa: 48 – 75 Hz
Rozdzielczość	Pozioma: Maks. 1280 punktów Pionowa: Maks. 1024 linie
Poziomy sygnału wejścia	Analogowy sygnał wideo RGB 0,7 Vp-p, 75 Ω, dodatni sygnał SYNC (synchronizacji) poziom TTL, 2,2 kΩ, dodatni lub ujemny (Oddzielnie pozioma i pionowa, lub synchronizacja złożona) 0,3 Vp-p, 75 Ω, ujemny (Synchronizacja zieleni)
Wymagania mocy	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 1,0 A
Pobór mocy	Maks. 45 W (SDM-S73) Maks. 50 W (SDM-S93)
Temperatura operacyjna	5 – 35 °C
Rozmiary (szerokość/wysokość/głębokość)	Wyświetlacz (wprostowany): Ok. 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ cala) (ze stojakiem) (SDM-S73) Ok. 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ cala) (ze stojakiem) (SDM-S93) Ok. 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ cala) (bez stojaka) (SDM-S73) Ok. 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ cala) (bez stojaka) (SDM-S93)
Waga	Ok. 5,4 kg (11 lb 14 oz) (ze stojakiem) (SDM-S73) Ok. 6,6 kg (14 lb 8 oz) (ze stojakiem) (SDM-S93) Ok. 4,1 kg (9 lb) (bez stojaka) (SDM-S73) Ok. 5,2 kg (11 lb 7 oz) (bez stojaka) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Akcesoria	Zob. strona 6.

PL

(ciąg dalszy)

- * Zalecane warunki taktowania w poziomie i w pionie
- Minimalna szerokość impulsu synchronizacji poziomej powinna być większa niż 4,8% całkowitego czasu poziomego lub 0,8 μ s, w zależności od tego, który jest większy.
 - Szerokość impulsu wygaszenia poziomego powinna być większa niż 2,5 μ s.
 - Szerokość impulsu wygaszania pionowego powinna być większa niż 450 μ s.

Projekt oraz specyfikacje mogą ulec zmianie bez uprzedzenia.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

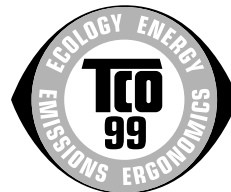
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Kazalo

Pozor	4
Deli monitorja in elementi za nastavljanje	5

Nastavitev.....6

Nastavit. 1: Priključite video signalne kable	6
Nastavit. 2: Priključite napajalni kabel	7
Nastavit. 3: Zavarujte kable in zaprite pokrov hrbtišča	8
Nastavit. 4: Vklopите monitor in računalnik	8
Nastavit. 5: Nastavitev naklona	9

Prilagajanje vašega monitorja 10

Pomikanje po meniju	10
 Nastavite osvetlitve ozadja (BACKLIGHT)	11
 Nastavitev kontrasta (CONTRAST)	11
 Nastavitev črnega nivoja slike (BRIGHTNESS)	11
 Nastavitev ostrine slike in sredinska poravnava (SCREEN)	12
 Nastavitev temperature barve (COLOR)	13
 Sprememba gama nastavitve (GAMMA)	14
 Spreminjanje položaja menija (MENU POSITION)	14
 Izbera jezika zaslonskega menija (LANGUAGE)	14
 Nastavljeni podatki dobijo privzete vrednosti (RESET)	14
 Zapora menijev in upravljanja (MENU LOCK)	14

Tehnične značilnosti 15

Funkcija varčevanja energije.	15
Zmanjševanje porabe energije (ECO način)	15
Funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike	15

Odpravljanje napak 16

Sporočila na zaslonu	16
Simptomi težav in njihovo odpravljanje	18
Samodiagnostična funkcija	20

Specifikacije.....21

TCO'99 Eco-document.	i
---------------------------	---

- Macintosh je blagovna znamka Apple Computer, Inc., registrirana v ZDA in drugih državah.
- Windows® je blagovna znamka Microsoft Corporation v ZDA in drugih državah.
- IBM PC/AT in VGA sta blagovni znamki IBM Corporation iz ZDA.
- VESA in DDC™ sta blagovni znamki Video Electronics Standards Association.
- ENERGY STAR je v ZDA registrirana blagovna znamka.
- Adobe in Acrobat sta blagovni znamki Adobe Systems Incorporated.
- Vsa druga imena proizvodov omenjenih v tem besedilu so lahko blagovne znamke ali registrirane blagovne znamke ustreznih podjetij.
- Nadalje, «™» in «®» v tem priročniku nista vedno omenjena.

Pozor

Opozorilo glede omrežnih priključkov

- Uporabite dobavljen napajalni kabel. Če uporabite drugi kabel, se prepričajte, da ustreza lokalnemu omrežju.

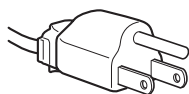
Za uporabnike v ZDA

Če ne uporabite ustreznega kabla, ta monitor ne bo ustrezal obveznim standardom FCC.

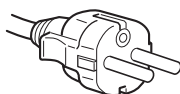
Za uporabnike v Veliki Britaniji

Če uporabljate monitor v Veliki Britaniji, se prepričajte, da uporabljate ustrezni napajalni kabel za Veliko Britanijo.

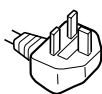
Primeri raznih vrst vtikačev



za 100 do 120 V~



za 200 do 240 V~



samo za 240 V ~

Oprema naj bo nameščena blizu lahko dostopne vtičnice.

Namestitev

Ne nameščajte in ne puščajte monitorja:

- na mestih, ki so izpostavljena izjemnim temperaturam, npr. blizu radiatorja, ogrevanja ali neposredno na soncu. Izpostavljanje monitorja izjemnim temperaturam, kot npr. v avtomobilih parkiranih neposredno na soncu ali blizu ogrevanja, lahko povzroči deformacije ohišja ali nepravilno delovanje.
- na mestih izpostavljenih mehanskim vibracijam ali sunkom.
- v bližini opreme, ki proizvaja močna magnetna polja, kot so TV ali razni drugi gospodinjski aparati.
- na krajih, kjer so pretirane količine prahu, umazanije ali peska, npr. blizu odprtega okna ali izhoda na prosto. Če monitor začasno postavite na prosto, zagotovite ustrezno zaščito proti prahu in umazaniji v zraku. V nasprotnem primeru lahko pride do napak pri delovanju.

Rokovanje z LCD zaslonom

- Ne izpostavljajte LCD zaslona soncu, ker se zaslon lahko poškoduje. Pazite kadar postavljate zaslon v bližino okna.
- Ne pritiskajte in ne praskajte LCD zaslona. Ne postavljajte težkih predmetov na LCD zaslon. To lahko povzroči, da zaslon izgubi enotnost ali pa napake pri delovanju LCD plošče.
- Če monitor uporabljate v hladnem prostoru, se na zaslonu lahko pojavijo ostanki slike. To ni napaka v delovanju. Zaslon se vrne v normalno stanje, ko se temperatura dvigne do običajne delovne višine.
- Če je na zaslonu za dlje časa prikazana ista slika, se lahko za nekaj časa pojavijo ostanki slike. Ostanki slike počasi izginejo.
- LCD plošča se med delovanjem segreje. To ni napaka v delovanju.

Opomba glede LCD (Prikazovalnik s tekočimi kristali)

Prosimo upoštevajte, da je LCD zaslon izdelan z zelo natančno tehnologijo. Lahko se dogodi, da se na LCD zaslonu trajno pojavijo temne ali svetle točke (rdeče, modre ali zelene), nepravilni barvni ali pa svetli pasovi. To ni napaka v delovanju.

(Efektivne točke: več kot 99,99%)

Vzdrževanje

- Pred pričetkom čiščenja monitorja, iztaknite napajalni kabel iz vtičnice.
- LCD zaslon očistite z mehko krpo. Če uporabljate tekočino za čiščenje stekla, ne uporabljajte čistil, ki vsebujejo protistatične raztopine ali podobne dodatke, ker ti lahko opraskajo premaz LCD zaslona.
- Če čistite ohišje, ploščo in upravljalni del z mehko krpo, rahlo navlaženo z blago raztopino detergenta. Ne uporabljajte hrapavih blazinic, zrnatih praškov ali raztopin, kot sta alkohol in bencin.
- Ne drgnite, ne dotikajte se in ne trkajte po površini zaslona z ostrimi ali hrapavimi predmeti, kot so kemični svinčniki ali izvijači. Tak stik lahko povzroči praske na slikovni cevi.
- Upoštevajte, da se kakovost materiala ali premaza LCD zaslona lahko poslabša, če je monitor izpostavljen hlapljivim raztopinam kot so insekticidi ali pa daljšemu stiku z gumo ali polivinilnimi materiali.

Transport

- Iztaknite vse kable iz monitorja in čvrsto primite obe strani LCD zaslona ter pazite, da ga med prenašanjem ne opraskate. Če vam monitor pade iz rok, se lahko poškodujeta vi ali monitor.
- Kadar transportirate monitor zaradi popravila ali dostave, uporabite originalno embalažo.

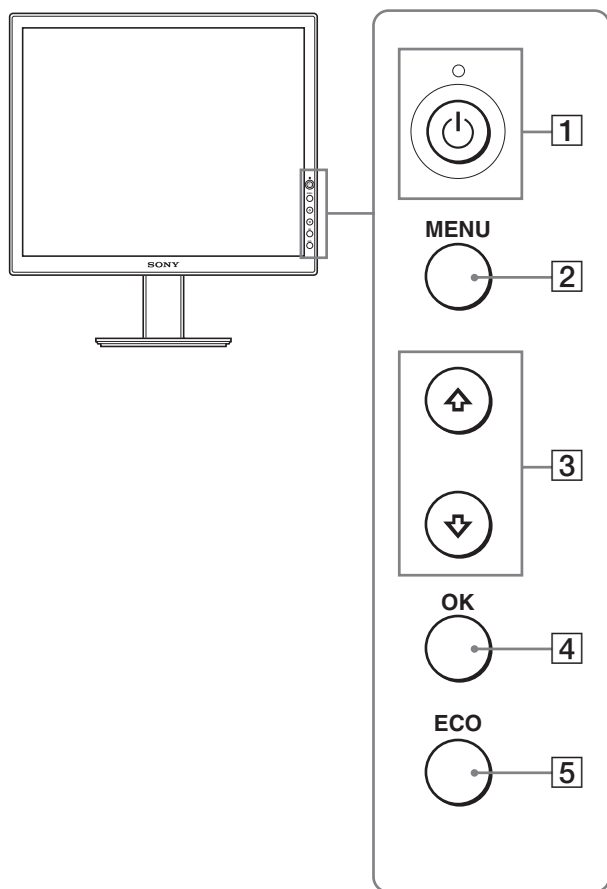
Odlaganje monitorja v odpadke

- Monitorja ne smete odložiti med druge gospodinjske odpadke.
- Fluorescenčna cev v monitorju vsebuje namreč živo srebro. Odstranitev monitorja mora biti opravljena skladno s predpisi vašega lokalnega sanitarnega organa.

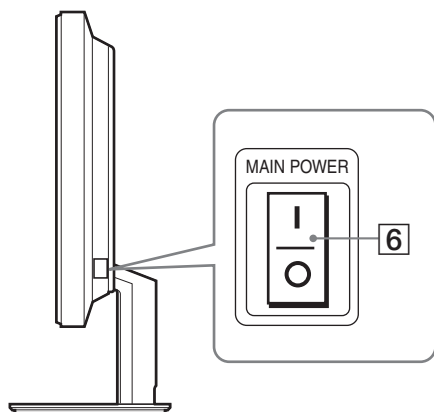
Deli monitorja in elementi za nastavljanje

Glej strani v oklepajih za nadaljnje detajle.

Čelna stran LCD monitorja



Bočni pogled na LCD monitor



1 Stikalo (napajanja) indikator (napajanja) (strani 8, 15, 20)

To stikalo vklopi monitor, ko  indikator (napajanja) zasveti rdeče. Za izklop monitorja ponovno pritisnite stikalo.

Če  indikator (napajanja) ne sveti, pritisnite stikalo MAIN POWER ([6]).

2 MENU gumb (strani 10, 11)

To gumb vklaplja in izklaplja monitor.

3 gumbi (stran 11)

Ti gumbi se uporabljajo za izbiro elementa v meniju in za nastavitve.

4 OK gumb (stran 11)

Ta gumb aktivira izbrani element menija in opravi ustrezne nastavitve z uporabo   gumbov ([3]).

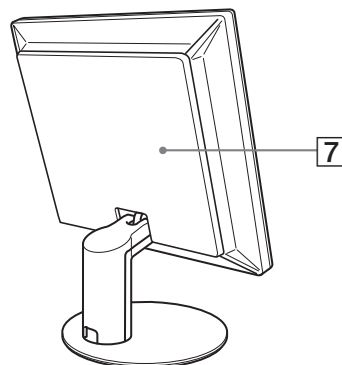
5 ECO gumb (stran 15)

Ta gumb se uporablja za zmanjšanje porabe energije.

6 Stikalo MAIN POWER (stran 8)

To stikalo vklaplja in izklaplja napajanje monitorja.

Hrbtna stran LCD monitorja

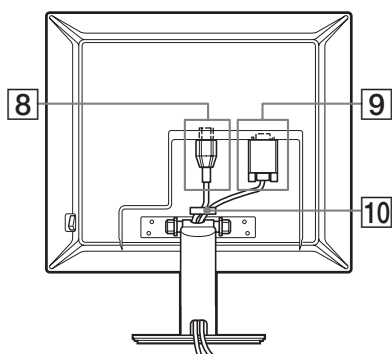


7 Hrbtna stran (stran 8)

Odstranite ta pokrov kadar priključite kable.

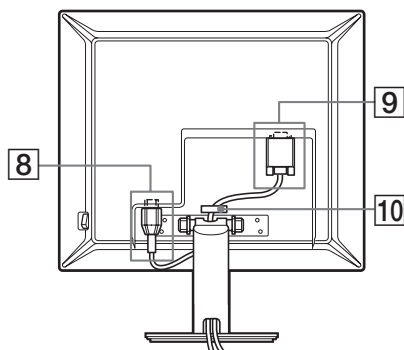
SI

(nadaljevanje)



Ta ilustracija hrbtne strani monitorja velja za SDM-S53.

SDM-S93

**8 Konektor AC IN (stran 7)**

Ta konektor priključi napajalni kabel (dobavljen).

9 HD15 (RGB) vhodni konektor

Ta konektor pripelje analogne RGB signale (0,700 Vp-p, pozitivne) in sync signale.

10 Nosilec kabla (stran 8)

Ta del pritrdi kable na monitor.

Nastavitev

Preden uporabite monitor, preverite, če so v vašem kartonu naslednje stvari:

- LCD monitor
- Napajalni kabel
- HD15-HD15 kabel za video signal
- CD-ROM (pomožni programi za Windows/Macintosh, Navodila za uporabo, etc.)
- Garancijski list
- Navodila za hitro nastavitev

Nastavit. 1: Priključite video signalne kable

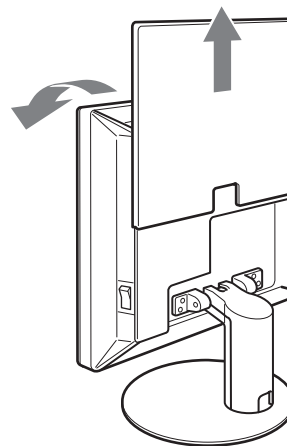
Pred priključitvijo izklopite monitor in računalnik.

Opombe

- Ne dotikajte se nožic kabla konektorja za video signal, ker boste lahko zvili nožice.
- Preverite, če se HD15 konektor prilega, da se boste tako izognili zvijanju nožic na konektorju video signala.

1 Zaprite pokrov hrbtišča.

2 Nagnite zaslon naprej.

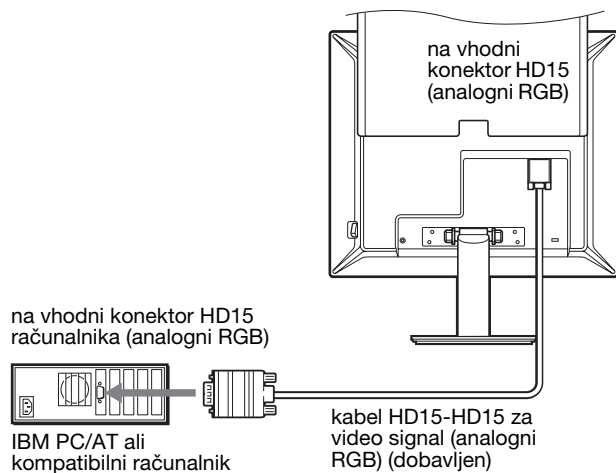


Priključite računalnik opremljen z izhodnim konektorjem HD15 (analogni RGB).

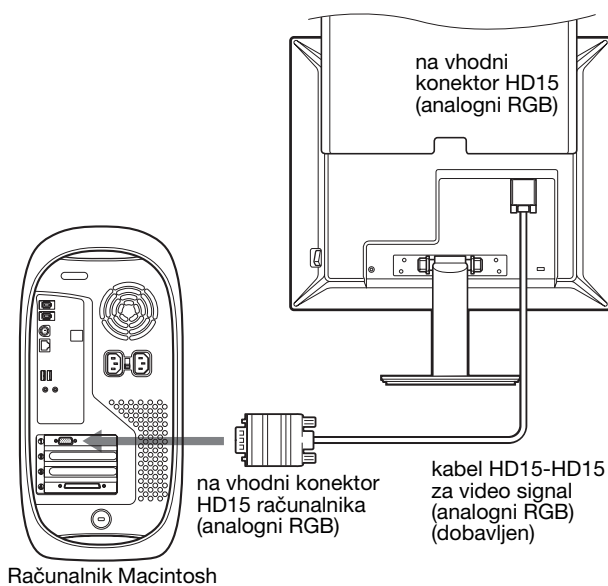
Z dobavljenim HD15-HD15 video signalnim kablom (analogni RGB), priključite računalnik na HD 15 vhodni konektor monitorja (analogni RGB).

Priključite računalnik skladno z naslednjimi ilustracijami.

■ Priključitev na IBM PC/AT ali kompatibilen računalnik



■ Priključitev na računalnik Macintosh

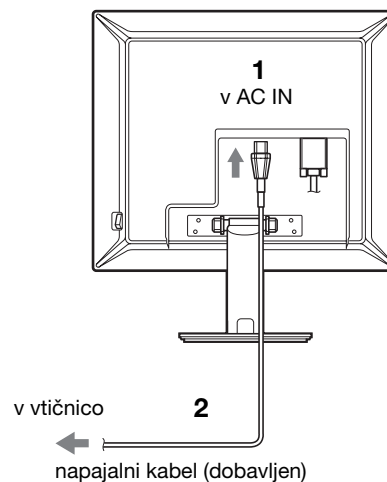


Ko priključite računalnik Macintosh, po potrebi uporabite adapter (ni dobavljen). Priključite adapter na računalnik prej, preden priključite videosignalni kabel.

Nastavit. 2: Priključite napajalni kabel

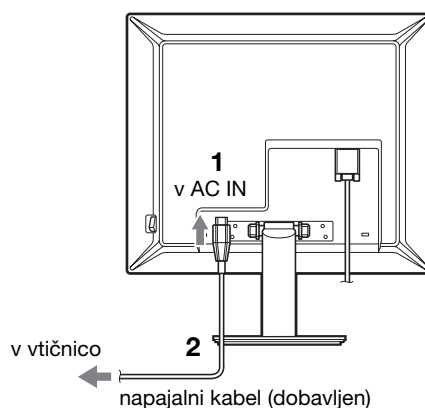
- 1 Čvrsto priključite dobavljeni napajalni kabel na konektor AC IN monitorja.
- 2 Drugi konec čvrsto priključite na omrežno vtičnico.

SDM-S53/S73



Ta ilustracija hrbtne strani monitorja velja za SDM-S53. Isto velja za model SDM-S73.

SDM-S93

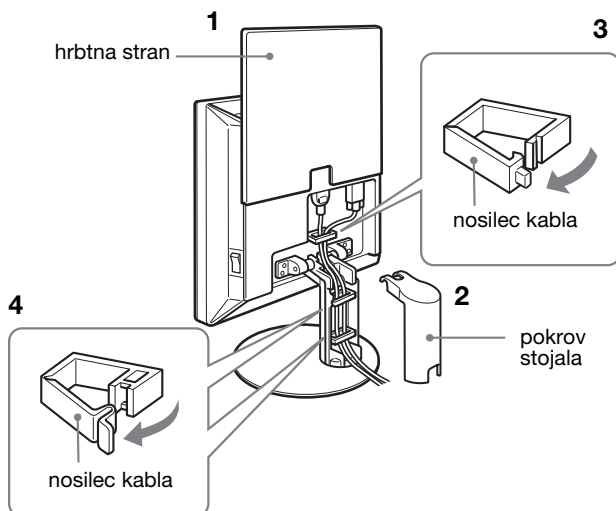


SI

Nastavit. 3:Zavarujte kable in zaprite pokrov hrbtišča

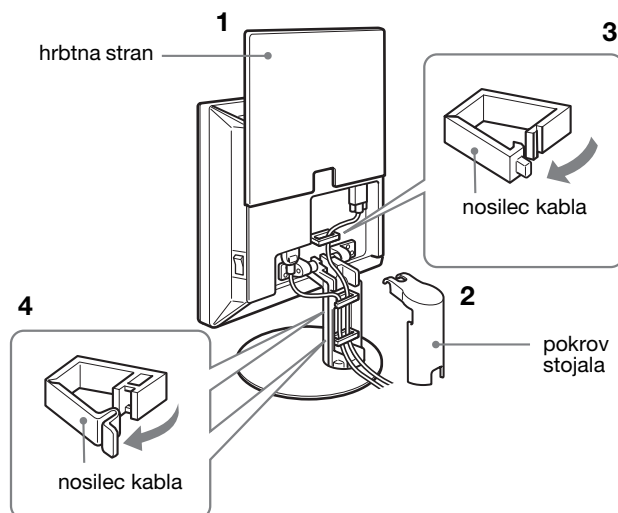
- 1 Zaprite pokrov hrbtišča.
- 2 Odstranite pokrov stojala.
- 3 Z nosilcem za kabel pričvrstite napajalni kabel in video signalni kabel na omarico (SDM-S53/S73).
Z nosilcem za kabel pričvrstite napajalni kabel in video signalni kabel na omarico (SDM-S93).
- 4 Privedite napajalni kabel in video signalni kabel na stojalo in oba kable pritrdite s kabelskim nosilcem (SDM-S53/S73).
Privedite napajalni kabel in video signalni kabel na stojalo in oba kable pritrdite s kabelskim nosilcem (SDM-S93).
- 5 Zamenjajte pokrov stojala in nato zaprite pokrov hrbtišča.
Preverite prosim, da kable prihajajo skozi odprtino na dnu pokrova stojala za pravili položaj pokrova stojala.

SDM-S53/S73



Ilustracije hrbtne strani monitorja veljajo za SDM-S53.
Isto velja za SDM-S73 model.

SDM-S93

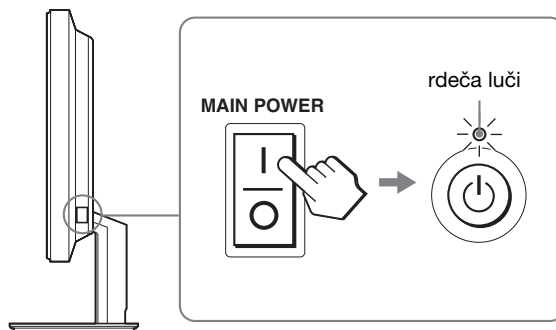


Nastavit. 4:Vklopite monitor in računalnik

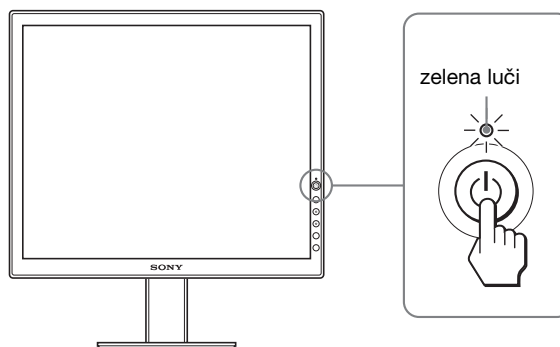
- 1 Pritisnite stikalo MAIN POWER nameščeno na desni strani monitorja v smeri I, če stikalo seveda še ni pritisnjeno. Preverite, če  indikator (napajanja) sveti rdeče.

Opozorilo

Monitor je tovarniško dobavljen s stikalom MAIN POWER nastavljenim na (I).



- 2 Pritisnite  (napajalno) stikalo na desni čelni strani monitorja.
 indikator (napajanja) zasveti v zeleni barvi.



3 Vklopite računalnik.

Namestitev vašega monitorja je končana. Po potrebi za nastavev slike uporabite krmilne funkcije (stran 10).

Če se na zaslonu ne pojavi slika

- Preverite, če sta napajalni kabel in video signalni kabel pravilno priključena.
- Če se na zaslonu pojavi »NO INPUT SIGNAL«: Računalnik je v stanju varčevanje energije. Pritisnite tipko na tipkovnici ali premaknite miško.
- Če se na zaslonu pojavi »CABLE DISCONNECTED«: Preverite ali je video signalni kabel priključen pravilno.
- Če se na zaslonu pojavi »OUT OF RANGE«: Priključite stari monitor. Nato nastavite računalniško grafično kartico v naslednjih območjih.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Horizontalna frekvenca	28 – 61 kHz	28 – 80 kHz
Vertikalna frekvenca	48 – 75 Hz	48 – 75 Hz
Ločljivost	1024 × 768 ali manj	1280 × 1024 ali manj

Za nadaljnje informacije o sporočilih na zaslonu, glej »Simptomi težav in njihovo odpravljanje« na strani 18.

Ni potrebe po dodatnih gonilnikih

Monitor je skladen z »DDC« Plug & Play standardom in samodejno zazna vse informacije o monitorju. Na računalnik ni potrebno namestiti dodatnega gonilnika.

Ko boste prvič vključili vaš računalnik, potem ko ste priklopili monitor, se na zaslonu lahko prikaže čarovnik za nastavev. V tem primeru sledite navodilom na zaslonu. Samodejno se izbere Plug & Play monitor, tako da je možna takojšnja uporaba tega monitorja.

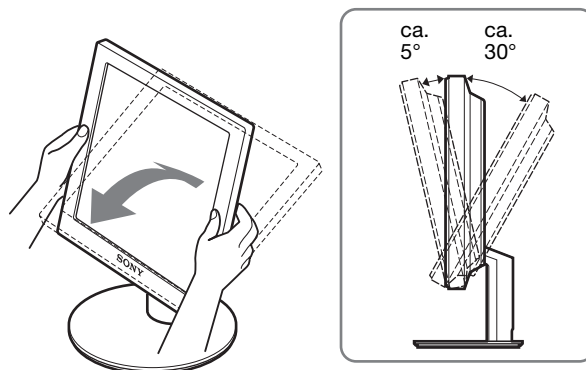
Vertikalna frekvenca se nastavi na 60 Hz.

Ker migetanje monitorja ni opazno, ga lahko uporabite takšnega kot je. Ni potrebno nastavljanje vertikalne frekvence na kakšno posebno visoko vrednost.

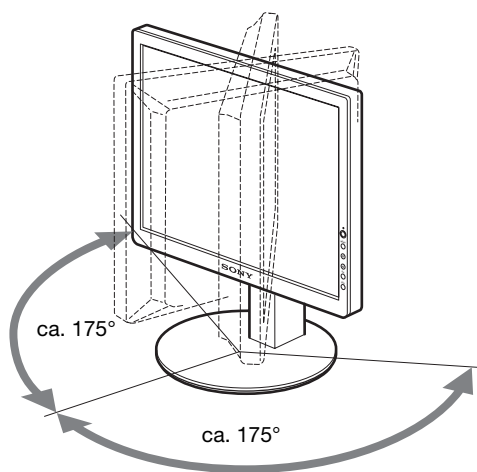
Nastavit. 5:Nastavitev naklona

Ta zaslon lahko nastavljam med kotoma navedenima spodaj.

Primate spodnji del LCD plošče in nato nastavite kote zaslona.



samo SDM-S93



Za udobno uporabo monitorja

Nastavite kot gledanja vašega monitorja glede na višino vaše mize in stola tako, da se zaslon ne blešči.

Opozorilo

Ko nastavljate naklon in višino zaslona, delajte to počasi in previdno, tako da z monitorjem ne zadenete v mizo.

SI

Prilagajanje vašega monitorja

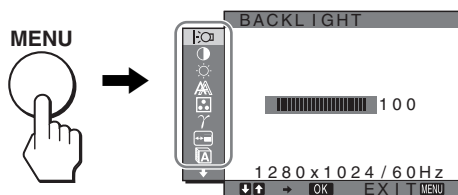
Pred prilagajanjem

Povežite monitor in računalnik in ju vklopite:
Počakajte najmanj 30 minut preden pričnete z nastavljanjem.

Številne nastavitve lahko opravite s pomočjo menijev na zaslonu.

Pomikanje po meniju

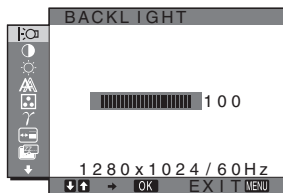
Pritisnite gumb MENU za prikaz glavnega menija na vašem zaslonu. Glej stran 11 za dodatne informacije o uporabi gumba MENU.



Uporabite $\downarrow/\uparrow$ in gumb OK za izbiro ikon v zgornji sliki glavnega menija. Prikaže se naslednji **1**~**9** meni. Pritiskajte $\downarrow$ in se pomikajte po meniju navzdol, dokler se ne prikaže **9**. Glej stran 11 za nadaljnje informacije o uporabi gumbov $\downarrow/\uparrow$ in gumbov OK.

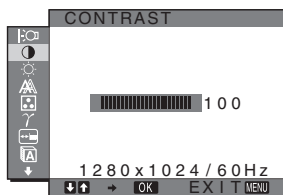
1 BACKLIGHT (stran 11)

Izberite BACKLIGHT za nastavev osvetlitve ozadja.



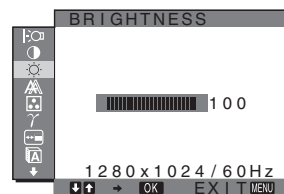
2 CONTRAST (stran 11)

Izberite CONTRAST za nastavev kontrasta slike.



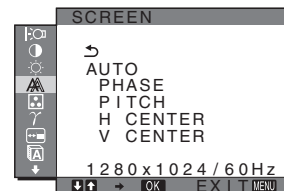
3 BRIGHTNESS (stran 11)

Izberite BRIGHTNESS za nastavev osvetlitve (nivo črne barve).



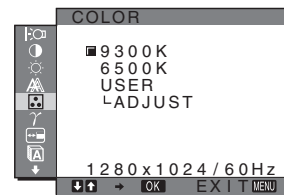
4 SCREEN (stran 12)

Izberite SCREEN meni za nastavev ostrine slike (faza/ločljivost) ali njeno sredinsko poravnavo (vodoravni/navpični pložaj).



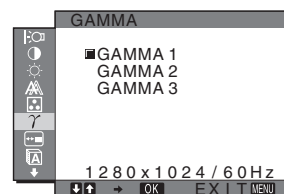
5 COLOR (stran 13)

Izberite COLOR meni za nastavev temperature barve slike. Tako nastavite odtenek zaslona.



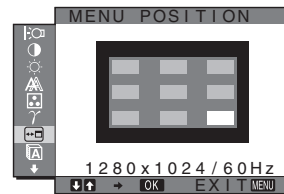
6 GAMMA (stran 14)

Izberite GAMMA za nastavev barvne sence slike.



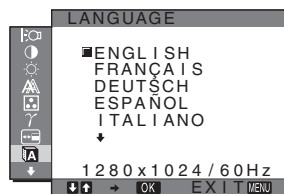
7 MENU POSITION (stran 14)

Izberite MENU POSITION za menjavo položaja menija na zaslonu.



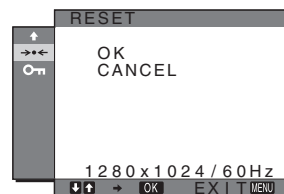
8 LANGUAGE (stran 14)

Izberite LANGUAGE za menjavo jezika uporabljenega v menijih in sporočilih.



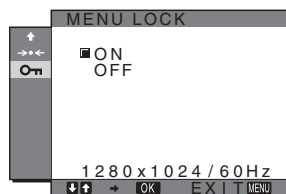
9 RESET (stran 14)

Vrnite vse nastavitve v izhodiščno stanje.



10 MENU LOCK (stran 14)

Zaklenite upravljanje gumbov, da boste tako preprečili naključne spremembe ali vrnitev v izhodiščno stanje.



■ Uporabite MENU, ↓/↑ in gumbe OK

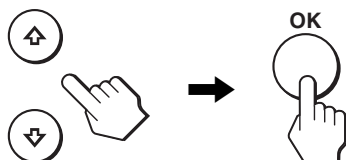
1 Prikažite glavni meni.

Za prikaz glavnega menija na vašem zaslonu, pritisnite gumb MENU.



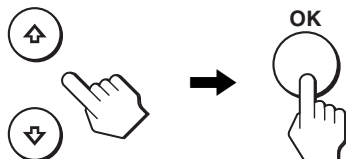
2 Izberite meni, s katerim želite nastavljanje.

Za prikaz željenega menija pritisnite gumba ↓/↑. Pritisnite gumb OK za izbiro elementa v meniju.



3 Urejanje menijev.

Pritisnite gumba ↓/↑ za urejanje menijev, nato pritisnite gumb OK. Ko pritisnete gumb OK, se shrani nastavev, nato se prikaže prejšnji meni.



4 Zaprite meni.

Z enkratnim pritiskom na gumb MENU se vrnite v normalni prikaz. Če gumba ne pritisnete, se meni po cca. 30. sekundah zapre sam.



■ Vrnite vse nastavitve v izhodiščno stanje.

Nastavitve lahko vrnite z uporabo menija RESET. Za več informacij o vračanju nastavitvev, glejte  (RESET) na strani 14.

Nastavite osvetlitve ozadja (BACKLIGHT)

Če je zaslon presvetel, nastavite osvetlitev ozadja, da bo zaslon bolj viden.

Opozorilo

Osvetlitve ozadja ni možno nastaviti, če je način ECO nastavljen na HIGH, MIDDLE ali LOW (stran 15).

1 Pritisnite gumb MENU.

Na zaslonu se prikaže glavni meni.

2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro (BACKLIGHT) ter pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže meni BACKLIGHT.

3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro visokega nivoja in pritisnite gumb OK.

● Nastavitev kontrasta (CONTRAST)

Nastavite kontrast slike.

Opozorilo

Kontrasta ni možno nastaviti, če je način ECO nastavljen na HIGH, MIDDLE ali LOW (stran 15).

1 Pritisnite gumb MENU.

Na zaslonu se prikaže glavni meni.

2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro ● (CONTRAST) ter pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže meni CONTRAST.

3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za nastavev kontrasta, nato pritisnite gumb OK.

Nastavitev črnega nivoja slike (BRIGHTNESS)

Nastavite osvetlitev slike (nivo črne barve).

Opozorilo

Osvetlitve ni možno nastaviti, če je način ECO nastavljen na HIGH, MIDDLE ali LOW (stran 15).

1 Pritisnite gumb MENU.

Na zaslonu se prikaže glavni meni.

2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro (BRIGHTNESS) ter pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže meni BRIGHTNESS.

3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za nastavev osvetlitve in nato pritisnite gumb OK.

SI

Nastavitev ostrine slike in sredinska poravnava (SCREEN)

■ Funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike

Ko monitor sprejme vhodni signal, samodejno nastavi položaj in ostrino slike (faza/ločljivost) in zagotovi, da se na zaslonu pojavi jasna slika (stran 15).

Opozorilo

Ko je aktivirana funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike, deluje le  (napajalno) stikalo.

Morda bo slika v tem trenutku migetala, vendar to ni motnja. Preprosto počakajte nekaj trenutkov, dokler se nastavev ne zaključi.

Če se vam zdi, da funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike tega monitorja ni popolnoma nastavila slike

lahko za trenutni vhodni signal nastavite nadaljnje samodejne nastavitve kakovosti slike. (Glej AUTO spodaj).

Če so za kakovost slike potrebne nadaljnje nastavitve lahko ročno nastavite ostrino slike (faza/ločljivost) in položaj (vodoravna/navpičen položaj).

Te nastavitve se shranijo v pomnilnik in se samodejno prikličejo, kadarkoli monitor sprejme isti vhodni signal. Te nastavitve je potrebno ponoviti, če spremenite vhodni signal po ponovni priključitvi računalnika.

■ Za trenutni vhodni signal (AUTO) nastavite nadaljnje samodejne nastavitve kakovosti slike.

1 Pritisnite gumb MENU.

Na zaslonu se prikaže glavni meni.

2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro (SCREEN) ter pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže meni SCREEN.

3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro AUTO ter pritisnite gumb OK.

Ustrezno nastavite fazo zaslona, ločljivost ter vodoravni/navpični položaj za trenutni vhodni signal ter jih shranite.

4 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro ter pritisnite gumb OK.

Vrnite se v zaslon meni.

■ Ročno nastavite ostrino slike (PHASE/ PITCH)

Ostrino slike lahko nastavite takole:

1 Nastavite ločljivost na 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) v računalniku.

2 Naložite CD-ROM.

3 Zaženite CD-ROM, izberite območje in model in prikažite preizkusni vzorec.

Za Windows

Kliknite [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].

Za Macintosh

Kliknite [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].

4 Pritisnite gumb MENU.

Na zaslonu se prikaže glavni meni.

5 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro (SCREEN) ter pritisnite gumb OK.

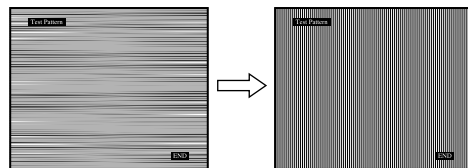
Na zaslonu se prikaže meni SCREEN.

6 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro PHASE ter pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže meni PHASE.

7 Pritiskajte gumba ↓/↑ tolikokrat, da so vodoravni pasovi minimalni.

Nastavljajte toliko časa, da so vodoravni pasovi minimalni.



8 Pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže glavni meni.

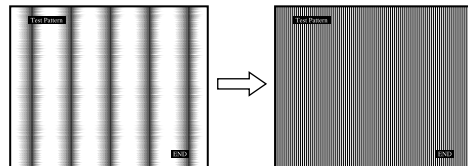
Če se preko vsega zaslona pojavijo vodoravni pasovi, nastavite ločljivost z naslednjimi koraki:

9 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro PITCH ter pritisnite gumb OK.

Na zaslonu se prikaže meni PITCH.

10 Pritiskajte gumba ↓/↑ tolikokrat, da izginejo navpični pasovi.

Nastavljajte toliko časa, da navpični pasovi izginejo.



11 Kliknite [END] na zaslonu za izklop preizkusnega vzorca.

12 Pritisnite gumb OK.

Vrnite se v meni SCREEN.

13 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro ter pritisnite gumb OK.

Vrnite se v zaslon meni.

■ Ročno nastavite položaj slike (H CENTER/V CENTER)

Če slika ni na sredini zaslona, jo postavite v središče s spodaj opisanim postopkom.

- 1 Nastavite ločljivost na 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) v računalniku.**
- 2 Naložite CD-ROM.**
- 3 Zaženite CD-ROM, izberite območje in model in prikažite preizkusni vzorec.**
Za Windows
Kliknite [Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe].
Za Macintosh
Kliknite [Utility] → [Mac]/[Mac Utility].
- 4 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 5 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (SCREEN) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni SCREEN.
- 6 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro H CENTER ali V CENTER ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se pojavi meni H CENTER ali meni V CENTER.
- 7 Pritiskajte gumba ↓/↑ za središčno poravnavo preizkusnega vzorca zaslona.**
- 8 Kliknite  za na zaslonu za izklop preizkusnega vzorca.**
- 9 Pritisnite gumb OK.**
Vrnite se v meni SCREEN.
- 10 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  ter pritisnite gumb OK.**
Vrnite se v zaslon meni.

Nastavitev temperature barve (COLOR)

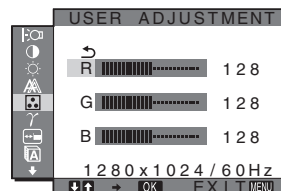
Nivo barve belega polja slike lahko izberete iz nastavitve privzete temperature barve.

Po potrebi lahko točno nastavite temperaturo barve.

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (COLOR) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni COLOR.
- 3 Za izbiro željene temperature barve pritiskajte gumba ↓/↑ ter pritisnite gumb OK.**
Belina se spreminja od modrikastega odtenka proti rdečkastemu odtenku, ko temperaturo znižujemo od 9300 K proti 6500K.

■ Točna nastavitve temperature barve (USER ADJUSTMENT)

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (COLOR) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni COLOR.
- 3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro »ADJUST« ter pritisnite gumb OK.**
Meni za točno nastavitve temperature barve se prikaže na zaslonu.



- 4 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro R (rdeča) ali B (modra) ter pritisnite gumb OK. Za nastavitve zelene temperature barve pritiskajte gumba ↓/↑ ter nato gumb OK.**
Ker ta nastavev z dviganjem in spuščanjem R in B komponent spreminja temperaturo barve glede na G (zelena), je G komponenta fiksna.
- 5 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  nato pa pritisnite gumb OK.**
Nova nastavitve barve se shrani v pomnilnik za USER ADJUSTMENT in se samodejno priključuje, ko je izbran USER.
Na zaslonu se prikaže glavni meni.

Sprememba gama nastavitve (GAMMA)

Združite lahko barvno senco slike na zaslonu z izvirno barvno senco slike.

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (GAMMA) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni GAMMA.
- 3 Za izbiro željenega načina pritiskajte gumba ↓/↑ nato pa gumb OK.**

Spreminjanje položaja menija (MENU POSITION)

Položaj menija na zaslonu lahko spremenite, če vam zastira sliko na zaslonu.

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (MENU POSITION) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni MENU POSITION.
- 3 Za izbiro željenega položaja pritiskajte gumba ↓/↑ nato pa gumb OK.**
Ko se prikaže meni, lahko izberete enega od 9 položajev.

Izbira jezika zaslonskega menija (LANGUAGE)

Lahko spremenite jezik, ki ga uporabljate v menijih ali sporočilih prikazanih na tem monitorju.

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (LANGUAGE) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni LANGUAGE.
- 3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro jezika ter pritisnite gumb OK.**
 - ENGLISH: angleško
 - FRANÇAIS: francosko
 - DEUTSCH: nemško
 - ESPAÑOL: špansko
 - ITALIANO: italijansko
 - NEDERLANDS: nizozemsko
 - SVENSKA: švedsko
 - РУССКИЙ: rusko
 - 日本語: japonsko
 - 中文: kitajsko

Nastavljeni podatki dobijo privzete vrednosti (RESET)

Vrnite vse nastavitve v izhodiščno stanje.

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (RESET) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni RESET.
- 3 Za izbiro zelenega načina pritiskajte gumba ↓/↑ nato pa gumb OK.**
 - OK: Za vrnitev vseh nastavitvenih podatkov v privzete vrednosti. Upoštevajte, da se nastavev  (LANGUAGE) po tej metodi ne vrne v izhodiščno stanje.
 - CANCEL: Preklic vrnitve izhodiščnih podatkov in povratek v glavni meni.

Zapora menijev in upravljanja (MENU LOCK)

Zaklenite upravljanje gumbov, da boste tako preprečili naključne spremembe ali vrnitev v izhodiščno stanje.

- 1 Pritisnite gumb MENU.**
Na zaslonu se prikaže glavni meni.
- 2 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro  (MENU LOCK) ter pritisnite gumb OK.**
Na zaslonu se prikaže meni MENU LOCK.
- 3 Pritiskajte gumba ↓/↑ za izbiro ON ali OFF ter pritisnite gumb OK.**
 - ON: Deluje samo  (napajalno) stikalo. Če poizkusite kakšno drugo funkcijo, se na zaslonu prikaže ikona  (MENU LOCK).
 - OFF: Nastavite  (MENU LOCK) na izklop. Če je bila »« postavljena v ON, je ob pritisku na gumb MENU, »« izbrana samodejno.

Tehnične značilnosti

Funkcija varčevanja energije

Ta monitor izpolnjuje priporočila za varčevanje energije določenih s strani VESA, ENERGY STAR in NUTEK. Če je monitor priključen na računalnik ali grafično kartico, ki je skladna z DPMS (Display Power Management Signaling), bo monitor samodejno zmanjšal porabo energije, kot je prikazano spodaj.

SDM-S53

Način napajanja	Poraba energije	indikator (napajanja)
normalno delovanje	25 W (maks.)	zelena
aktivna izklopljena* (globoko spanje)**	1 W (maks.)	oranžna
napajanje izklopljeno	1 W (maks.)	rdeča
glavni izklop	0 W	izklop

SDM-S73

Način napajanja	Poraba energije	indikator (napajanja)
normalno delovanje	45 W (maks.)	zelena
aktivna izklopljena* (globoko spanje)**	1 W (maks.)	oranžna
napajanje izklopljeno	1 W (maks.)	rdeča
glavni izklop	0 W	izklop

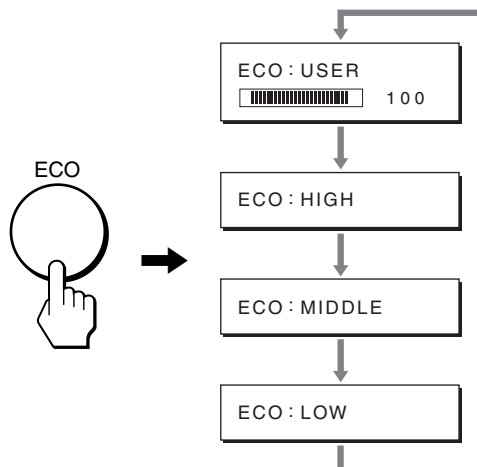
SDM-S93

Način napajanja	Poraba energije	indikator (napajanja)
normalno delovanje	50 W (maks.)	zelena
aktivna izklopljena* (globoko spanje)**	1 W (maks.)	oranžna
napajanje izklopljeno	1 W (maks.)	rdeča
glavni izklop	0 W	izklop

- * Ko vaš računalnik vstopi v način »aktivno izklopljen«, je vhodni signal prekinjen in na zaslonu se pojavi sporočilo NO INPUT SIGNAL. Po 5 sekundah monitor vstopi v način varčevanja energije.
- ** »globoko spanje« je način varčevanja energije določen s strani Environmental Protection Agency.

Zmanjševanje porabe energije (ECO način)

Če pritiskate na ECO gumb na sprednji strani monitorja, lahko izberete osvetljenost zaslona.



Vsak način se prikaže na zaslonu in osvetlitev zaslona se zmanjša glede na način. Meni po 5 s samodejno izgine. Osvetljenost zaslona in poraba energije se zmanjšata, če se način spremeni iz HIGH v MIDDLE in LOW.

Privzeta nastavitve osvetlitve zaslona je »USER«. Če izberete »USER«, lahko nastavite nivo ozadja s pritiskanjem na gumba ↓/↑, enako kot če z menija izberete BACKLIGHT.

OPOZORILO

Samo kadar je način ECO nastavljen na »USER«, so na razpolago elementi BACKLIGHT, CONTRAST in BRIGHTNESS iz menija (stran 11).

Funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike

Ko monitor sprejme vhodni signal, samodejno nastavi položaj in ostrino slike (fazo/ločljivost) in zagotovi, da se na zaslonu pojavi jasna slika.

Tovarniška nastavitve

Ko monitor sprejme vhodni signal, samodejno uskladi signal na enega od tovarniško nastavljenih načinov, shranjenega v pomnilniku monitorja in tako zagotovi visoko kakovostno sliko na sredini zaslona. Če vhodni signal ustreza tovarniško nastavljenemu, se slika z ustreznimi izhodiščnimi nastavitvami samodejno pojavi na zaslonu.

(nadaljevanje)

Vhodni signali ne ustrezajo tistim iz tovarniške nastavitve

Ko monitor sprejme vhodni signal, ki se ne ujema s tovarniško nastavljenimi načini, se aktivira funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike tega monitorja in zagotovi, da se na zaslonu vedno pojavi jasna slika (v naslednjih frekvenčnih področjih monitorja):

Horizontalna frekvenca: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Vertikalna frekvenca: 48–75 Hz

Ko monitor prvič sprejme vhodne signale, ki ne ustrezajo tovarniško nastavljenim načinom, lahko monitor potrebuje več časa za prikaz slike na zaslonu kot običajno. Podatki za nastavitve so samodejno shranjeni v pomnilnik, tako da bo monitor naslednjič deloval na enak način, kot če monitor sprejme signal, ki ustreza tovarniško nastavljenemu načinu.

Ročne nastavitve faze, ločljivosti in položaja slike

Za nekatere vhodne signale funkcija samodejne nastavitve kakovosti tega monitorja ne nastavi položaja slike, faze in ločljivosti. V tem primeru lahko ročno nastavite te prilagoditve (stran 12). Če ročno nastavite te prilagoditve, se shranijo v pomnilniku pod uporabniškim načinom in se samodejno prikličejo, ko monitor sprejme enake vhodne signale.

Opozorilo

Ko je aktivirana funkcija samodejne nastavitve kakovosti slike, deluje le  (napajalno) stikalo.

Morda bo slika v tem trenutku migetala, vendar to ni motnja. Preprosto počakajte nekaj trenutkov, dokler se nastavitve ne zaključijo.

Odpravljanje napak

Preden vzpostavite stik s tehnično pomočjo, si oglejte to poglavje.

Sporočila na zaslonu

V primeru težav z vhodnim signalom, se na zaslonu prikaže eno od naslednjih sporočil. Za rešitev problema glej »Simptomi težav in njihovo odpravljanje« na strani 18.

Če se na zaslonu pojavi »OUT OF RANGE«

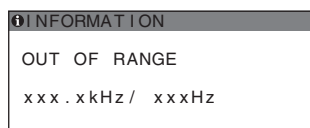
to pomeni, da monitor ne podpira vhodnega signala. Preverite naslednje elemente.

Za natančnejše informacije o sporočilih na zaslonu glej »Simptomi težav in njihovo odpravljanje« na strani 18.

Če se prikaže »xxx.x kHz/xxx Hz«

to pomeni, da monitor ne podpira horizontalne ali vertikalne frekvence.

Slike prikazujejo horizontalne in vertikalne frekvence trenutnega vhodnega signala.

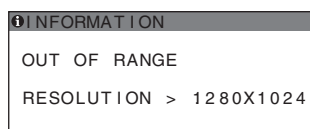


Če se prikaže »RESOLUTION > 1024 × 768« (SDM-S53)

to pomeni, da specifikacija monitorja ne podpira resolucije (1024 × 768 ali manj).

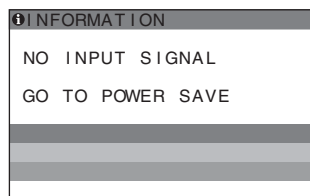
Če se prikaže »RESOLUTION > 1280 × 1024« (SDM-S73/S93)

to pomeni, da specifikacija monitorja ne podpira resolucije (1280 × 1024 ali manj).



Če se na zaslonu prikaže »NO INPUT SIGNAL«

to pomeni, da na vhodu ni signala.

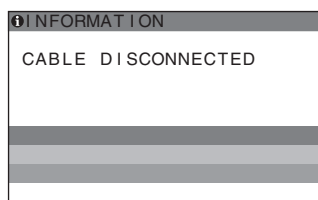


»GO TO POWER SAVE«

Monitor bo v cca. 5 s po prikazu sporočila vstopil v stanje varčevanje energije.

**Če se na zaslonu pojavi »CABLE
DISCONNECTED«**

to pomeni, da je bil kabel odstranjen.



Simptomi težav in njihovo odpravljanje

Če se problem pojavi kot rezultat priključitve računalnika ali druge opreme, pogledajte v navodila priključenega računalnika/opreme.

Uporabite samodiagnostično funkcijo (stran 20), če naslednja navodila ne pomagajo pri rešitvi problema.

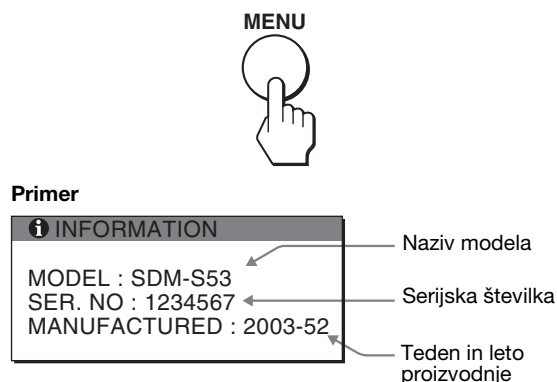
Simptom	Preverite naslednje elemente
Ni slike	
Če  indikator (napajanja) ne sveti ali če  se indikator (napajanja) ne prižge, ko je vklopljeno  stikalo (napajanja),	• preverite ali je napajalni kabel priključen pravilno. • preverite ali je stikalo MAIN POWER na monitorju vklopljeno (stran 8).
Če se  indikator (vklopa) prižge rdeče.	• preverite, da je  (vklopno) stikalo vključeno.
Če  indikator (napajanja) sveti zeleno ali utripa oranžno,	• uporabite samodiagnostično funkcijo (stran 20).
Če se na zaslonu pojavi CABLE DISCONNECTED,	• preverite, če je video kabel pravilno priključen in če so vsi konektorji trdno v svojih vtičnicah (stran 6). • preverite, če niso nožice na konektorjih ukrivljene ali zmečkane. • Priključen je video kabel, ki ni bil dobavljen v naši pošiljki. Če priključite video signalni kabel, ki ga nismo dobavili mi, se lahko na zaslonu pojavi sporočilo CABLE DISCONNECTED. To ni napaka v delovanju.
Če se na zaslonu pojavi NO INPUT SIGNAL ali če  indikator (napajanja) sveti oranžno ali utripa zeleno in oranžno,	• preverite, če je video kabel pravilno priključen in če so vsi konektorji trdno v svojih vtičnicah (stran 6). • preverite, če niso nožice na konektorjih ukrivljene ali zmečkane. ■ Probleme povzročajo priključeni računalnik ali druga oprema in ne monitor • Računalnik je v načinu varčevanje energije. Pritisnite tipko na tipkovnici ali premaknite miško. • Preverite, da je grafična kartica pravilno vstavljena v računalnik. • Preverite ali je računalnik vklopljen. • Ponovno zaženite računalnik.
Če se na zaslonu pojavi OUT OF RANGE (stran 16),	■ Probleme povzročajo priključeni računalnik ali druga oprema in ne monitor • Preverite ali je frekvenčno področje znotraj frekvenčnega področja monitorja. Če ste nadomestili stari monitor s tem monitorjem, ponovno priključite stari monitor in nastavite računalniško grafično kartico v naslednjih obsegi: Horizontalno: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Vertikalno: 48 – 75 Hz Ločljivost: 1024 × 768 ali manj (SDM-S53), 1280 × 1024 ali manj (SDM-S73/S93)
Če uporabljate program Windows,	• Če ste stari monitor nadomestili s tem monitorjem, priključite stari monitor in naredite naslednje: Izberite »SONY« s seznama »Proizvajalci« in izberite »SDM-S53,« »SDM-S73« ali »SDM-S93« s seznama »Modeli« v zaslonu za izbiro Windows naprav. Če se »SDM-X53, SDM-X73 ali SDM-X93« ne pojavijo v seznamu »Modeli«, poskusite »Plug & Play.«
Če uporabljate sistem Macintosh,	• ko priključite računalnik Macintosh, po potrebi uporabite adapter (ni dobavljen). Priključite adapter na računalnik prej, preden priključite videosignalni kabel.
Slika migeta, se odbija, niha ali je popačena	• Nastavite ločljivost in fazo (stran 12). • Ločite in odstranite kakršenkoli potencialni vire električnih ali magnetnih polj, kot so monitorji, laserski tiskalniki, ventilatorji, fluorescentne luči ali TV. • Poskusite vtakniti monitor v drugo omrežno vtičnico, po možnosti v drugem tokokrogu. ■ Probleme povzročajo priključeni računalnik ali druga oprema in ne monitor • Pogledajte v priročnik vaše grafične kartice, kako je potrebno nastaviti monitor. • Potrdite, da monitor podpira grafični način (VESA, Macintosh 19" Color itd.) in frekvenco izhodnega signala. Tudi če je frekvenca v pravilnem področju, imajo nekatere grafične kartice preozek sinhronizacijski impulz, da bi pravilno sinhroniziral monitor. • Nastavite osveževanje računalnika (vertikalno frekvenco) tako, da dobite najboljšo možno sliko.

Simptom	Preverite naslednje elemente
Slika ni ostra	- Nastavite osvetlitev in kontrast (stran 11). - Nastavite ločljivost in fazo (stran 12). ■ Probleme povzročajo priključeni računalnik ali druga oprema in ne monitor - Nastavite na vašem računalniku ločljivost na 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Slika ima sence	- Odstranite kabelske podaljške za video kable in/ali video stikalne omarice. - Preverite ali so vsi konektorji trdno v svojih vtičnicah.
Slika ni v sredini oz. ni pravilne velikosti	- Nastavite ločljivost in fazo (stran 12). - Nastavite položaj slike (stran 13). Upoštevajte, da nekateri video načini ne zapolnijo zaslona do vogalov.
Slika je premajhna	■ Probleme povzročajo priključeni računalnik ali druga oprema in ne monitor Nastavite na vašem računalniku ločljivost na 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93).
Slika je temna.	- Nastavite osvetlitev ozadja (stran 11). - Nastavite osvetlitev (stran 11). - Nastavite gamo z uporabo »Gamma« (stran 14). - Monitor potrebuje po vklopu nekaj minut, da zaslon postane svetel. - Zaslon lahko potemni, odvisno od izbranega ECO načina.
Na zaslonu je viden valovit ali elipsasti vzorec	Nastavite ločljivost in fazo (stran 12).
Barva ni enotna	Nastavite ločljivost in fazo (stran 12).
Bela barva ne izgleda belo	Nastavite temperaturo barve (stran 13).
Gumbi monitorja ne delujejo (O-1 se pojavi na zaslonu)	Če je »MENU LOCK« nastavljen na ON, ga nastavite v OFF (stran 14).
Monitor se po določenem času izključi	■ Problemi, ki jih povzročajo priključeni računalnik ali druga oprema Izključite funkcijo varčevanje energije v računalniku.
Po izklopu omrežne napetosti,  indikator (napajanja) ostane za trenutek svetel.	Ko je omrežna napetost vklopljena, pa  indikator (napajanja) ni pritisnjen ali ko je monitor v načinu varčevanja energije, je možno, da se  indikator (napajanja) ne izklopi takoj, ko izklopite stikalo MAIN POWER. To ni napaka v delovanju.

Prikaz informacij o tem monitorju

Ko monitor sprejema video signal, pritisnite in držite gumb MENU za več kot 5 sekund, dokler se ne pojavi informacijsko okno.

S ponovnim pritiskom na gumb MENU okno izgine.

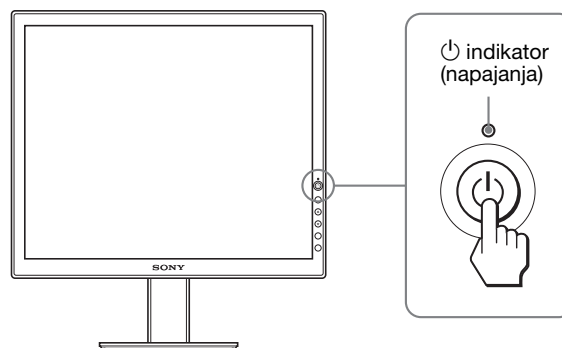


Če ne morete odpraviti problema, pokličite pooblaščenega prodajalca SONY opreme in mu posredujte naslednje informacije:

- Naziv modela: SDM-S53 ali SDM-S73 ali SDM-S93
- Serijska številka
- Natančen opis težave
- Datum nakupa
- Naziv in tehnični podatki vašega računalnika in grafične kartice

Samodiagnostična funkcija

Ta monitor je opremljen s samodiagnostično funkcijo. Če nastopi problem z vašim monitorjem ali računalnikom, bo zaslon postal temen in  indikator (napajanja) bo svetil zeleno ali utripal oranžno. Če  indikator (napajanja) sveti oranžno, je računalnik v stanju varčevanja energije. Pritisnite tipko na tipkovnici ali premaknite miško.



Če slika izgine z zaslona,  indikator (napajanja) sveti zeleno.

1 Izklopite  (napajalno) stikalo in ločite video signalne kable od monitorja.

2 Vključite monitor s pritiskom na  (napajalno) stikalo.

Če se pojavijo vsi barvni pasovi (bel, rdeč, zelen, moder), monitor deluje pravilno. Ponovno priključite video signalne kable in preverite pogoje v vašem računalniku.

Če se barvni pasovi ne pojavijo, potem je napaka verjetno v monitorju. Obvestite vašega pooblaščenega prodajalca SONY opreme o stanju vašega monitorja.

Če slika izgine z zaslona,  indikator (napajanja) utripa oranžno.

Dvakrat pritisnite  (napajalno) stikalo in s tem vklopite in izklopite monitor.

Če  indikator (napajanja) sveti zeleno, monitor pravilno deluje.

Če  indikator (napajanja) mirno utripa, obstaja potencialna možnost napake v monitorju. Preštete število sekund med utripanjem oranžnega  indikatorja (napajanja) in obvestite vašega prodajalca SONY opreme o stanju monitorja. Zapišite si naziv modela in serijsko številko monitorja. Ravno tako si zapišite znamko in model vašega računalnika in grafične kartice.

Specifikacije

SDM-S53

LCD panel	Vrsta panela: a-Si TFT z aktivno matriko Velikost slike: 15,0 "
Oblika vhodnega signala	Delovna frekvenca RGB* Horizontalna: 28 – 61 kHz Vertikalna: 48 – 75 Hz
Ločljivost	Horizontalna: Maks. 1024 točk Vertikalna: Maks. 768 vrstic
Nivo vhodnega signala	RGB video signal 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitiven SYNC signal TTL nivo, 2,2 kΩ, pozitiven ali negativen (Ločen horizontalen in vertikalen ali kompozitni sync) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativen (Sync na zeleni)
Napajanje	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 0,6 A
Porabljena moč	Maks. 25 W
Delovna temperatura	5 – 35 °C
Dimenzije (širina/višina/globina)	Zaslon (pokončen): Pribl. 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ ") (s podstavkom) Pribl. 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ ") (brez podstavka)
Masa	Pribl. 3,7 kg (8 lb 2 oz) (s podstavkom) Pribl. 2,7 kg (5 lb 15 oz) (brez podstavka)
Plug & Play	DDC2B
Dodatki	Glej stran 6.

SDM-S73/S93

LCD panel	Vrsta panela: a-Si TFT z aktivno matriko Velikost slike: 17,0 " (SDM-S73) Velikost slike: 19,0 " (SDM-S93)
Oblika vhodnega signala	Delovna frekvenca RGB* Horizontalna: 28 – 80 kHz Vertikalna: 48 – 75 Hz
Ločljivost	Horizontalna: Maks. 1280 točk Vertikalna: Maks. 1024 vrstic
Nivo vhodnega signala	RGB video signal 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitiven SYNC signal TTL nivo, 2,2 kΩ, pozitiven ali negativen (Ločen horizontalen in vertikalen ali kompozitni sync) 0,3 Vp-p, 75 Ω, negativen (Sync na zeleni)
Napajanje	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 1,0 A
Porabljena moč	Maks. 45 W (SDM-S73) Maks. 50 W (SDM-S93)
Delovna temperatura	5 – 35 °C
Dimenzije (širina/višina/globina)	Zaslon (pokončen): Pribl. 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ ") (s podstavkom) (SDM-S73) Pribl. 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₈ × 9 ¹ / ₄ ") (s podstavkom) (SDM-S93) Pribl. 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ ") (brez podstavka) (SDM-S73) Pribl. 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ ") (brez podstavka) (SDM-S93)
Masa	Pribl. 5,4 kg (11 lb 14 oz) (s podstavkom) (SDM-S73) Pribl. 6,6 kg (14 lb 8 oz) (s podstavkom) (SDM-S93) Pribl. 4,1 kg (9 lb) (brez podstavka) (SDM-S73) Pribl. 5,2 kg (11 lb 7 oz) (brez podstavka) (SDM-S93)
Plug & Play	DDC2B
Dodatki	Glej stran 6.

* Priporočeni horizontalni in vertikalni časovni pogoji

- Širina horizontalnega delovnega signala mora biti večja od 4,8% od skupnega horizontalnega časa ali 0,8 μs, kar koli je daljše.
- Horizontalna širina brisanja naj bo več kot 2,5 μs.
- Vertikalna širina brisanja naj bo več kot 450 μs.

Oblikovanje in specifikacije so predmet sprememb brez obvestila.

SI

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

TFT LCD Color Computer Display

***SDM-S53
SDM-S73
SDM-S93***

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear of the unit. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Dangerously high voltages are present inside the unit. Do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

IMPORTANTE

Para prevenir cualquier mal funcionamiento y evitar daños, por favor, lea detalladamente este manual de instrucciones antes de conectar y operar este equipo.

**If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Services Center
1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>**

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SDM-S53/S73/S93
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo,
San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This notice is applicable for USA/Canada only.
If shipped to USA/Canada, install only a UL LISTED/CSA LABELLED power supply cord meeting the following specifications:

SPECIFICATIONS

Plug Type	Nema-Plug 5-15p
Cord	Type SVT or SJT, minimum 3 × 18 AWG
Length	Maximum 15 feet
Rating	Minimum 7 A, 125 V

NOTICE

Cette notice s'applique aux Etats-Unis et au Canada uniquement.

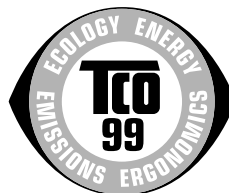
Si cet appareil est exporté* aux Etats-Unis ou au Canada, utiliser le cordon d'alimentation portant la mention UL LISTED/CSA LABELLED et remplissant les conditions suivantes:

SPECIFICATIONS

Type de fiche	Fiche Nema 5-15 broches
Cordon	Type SVT ou SJT, minimum 3 × 18 AWG
Longueur	Maximum 15 pieds
Tension	Minimum 7 A, 125 V



As an ENERGY STAR Partner, Sony Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.



This monitor complies with the TCO'99 guidelines.



BZ03

Uyarılar	4
Bölümlerin ve kontrol düğmelerinin tanımlanması	5

Kurulum 6

Kurulum 1: Video sinyal kablolarını takın	6
Kurulum 2: Güç kablosunu bağlayın	7
Kurulum 3: Kabloları sağlamlayın ve arka kapağı kapatın	8
Kurulum 4: Monitörü ve bilgisayarı açın	8
Kurulum 5: Eğikliği ayarlama	9

Monitörün Kullanıcıya Bağlı Ayarı 10

Menüyü kullanma	10
 Arka ışığı ayarlama (BACKLIGHT (ARKA PLAN IŞIĞI))	11
 Kontrastı ayarlama (CONTRAST (KONTRAST))	11
 Görüntünün siyah seviyesini ayarlama (BRIGHTNESS)	11
 Resmin keskinliğini ve ortalanmasını ayarlama (SCREEN (EKAN))	12
 Renk ısısını ayarlama (COLOR (RENK))	13
 Gama ayarının değiştirilmesi (GAMMA (GAMA))	14
 Menü konumunu değiştirme (MENU POSITION (MENÜ KONUMU))	14
 Ekran menüsü dilini seçme (LANGUAGE (DİL))	14
 Tüm ayar verilerini fabrika ayarlarına sıfırlama (RESET (SIFIRLAMA))	14
 Menüleri ve kontrol düğmelerini kilitleme (MENU LOCK (MENÜ KİLITLEME))	14

TR

- Macintosh, Apple Computer, Inc.'in tescilli markasıdır, A.B.D ve diğer ülkelerde tescil edilmiştir.
- Windows® A.B.D. ve diğer ülkelerde Microsoft Corporation'in tescilli markasıdır.
- IBM PC/AT ve VGA, A.B.D. IBM Corporation'in tescilli markalarıdır.
- VESA ve DDC™ Video Electronics Standards Association'in tescilli markalarıdır.
- ENERGY STAR A.B.D. tescilli markasıdır.
- Adobe ve Acrobat, Adobe Systems Incorporated'in markalarıdır.
- Burada adı geçen diğer bütün ürün isimleri, ilgili şirketlerin markaları veya tescilli markaları olabilir.
- Ayrıca, "™" ve "®" bu el kitabında her yerde söz edilmez.

Teknik Özellikler 15

Enerji tasarrufu fonksiyonu	15
Güç tüketimini azaltma (ECO modu)	15
Otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu	15

Sorun giderme 16

Görüntülü mesajlar	16
Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri	18
Otomatik hata tespiti fonksiyonu	20

Özellikler 21

TCO'99 Eco-document	i
-------------------------------	---

Uyarılar

Güç bağlantıları ile ilgili uyarı

- Verilen güç kablosunu kullanın. Eğer farklı bir güç kablosu kullanıyorsanız, güç kaynağınızla uyumlu olduğundan emin olun.

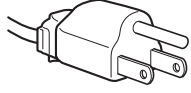
A.B.D. deki müşteriler için

Eğer uygun kablo kullanmazsanız, bu monitör zorunlu FCC standartlarına uygun olmayacaktır.

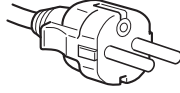
İngiltere'deki müşteriler için

Eğer bu monitörü İngiltere'de kullanıyorsanız, İngiltere'ye uygun güç kablosu kullanın.

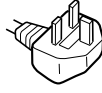
Fiş tiplerinin örnekleri



100 ila 120 V AC için



200 ila 240 V AC için



sadece 240 V
AC için

Cihaz, kolaylıkla erişilebilen bir prize yakın olarak yerleştirilmelidir.

Kurulum

Monitörü aşağıdaki yerlerde kurmayın veya bırakmayın:

- Aşırı sıcak yerler, örneğin radyatör yanı, ısıtıcı yanı veya doğrudan güneş ışığı alan yerler. Monitörü, mesela güneş altında park edilmiş araba içinde veya ısıtıcı yanında, asiri sicaga maruz bırakmak, kasada deformasyona ve arızalara sebep olabilir.
- Mekanik vibrasyon veya şoka açık yerlerde.
- TV veya diğer ev aletleri gibi güçlü manyetik alan yaratan cihazların yakınında.
- Aşırı derecede toz, kir veya kum olan yerlerde, örneğin açık pencere kenarı veya çıkış kapısı gibi. Eğer geçici olarak dış ortamda kullanılması gerekiyorsa, havadaki toza ve kire karşı gerekli önlemleri almalısınız. Aksi takdirde tamiri mümkün olmayan arızalar oluşabilir.

LCD ekranı kullanma

- LCD ekranı güneşe bakar şekilde bırakmayın, bu LCD ekrana zarar verebilir. Monitörü pencere yanına yerleştirirken dikkatli olun.
- LCD ekrana bastırmayın ve ekranı çizmeyin. LCD ekran üzerine ağır nesneler koymayın. Bu ekranın düzdünlüğünü kaybetmesine ve LCD panel arızasına sebep olabilir.
- Eğer monitör soğuk bir yerde kullanılırsa, ekranda hayalet görüntü oluşabilir. Bu bir arıza değildir. Sıcaklık normal çalışma seviyesine döndüğünde, ekran normale döner.
- Eğer sabit bir resim uzun süre gösterilirse, bir süre için hayalet görüntü oluşabilir. Hayalet görüntü daha sonra yok olur.
- LCD panel çalışma sırasında ısınır. Bu bir arıza değildir.

LCD ile ilgili not (Sıvı Kristal Ekran)

Lütfen LCD ekranın yüksek hassasiyet teknolojisi ile yapıldığını unutmayın. Bununla birlikte, LCD ekran üzerinde sabit siyah noktalar veya parlak ışık noktaları (kırmızı, mavi veya yeşil) ve düzensiz renkli şeritler ya da parlaklık belirebilir. Bu bir arıza değildir.

(Etkili noktalar: %99,99 dan fazla)

Bakım

- Monitörünüzü temizlemeden önce güç kablosunu elektrik prizinden çekin.
- LCD ekranı yumuşak bir bez ile temizleyin. Eğer cam temizleyici bir sıvı kullanacaksanız, anti statik çözelti veya benzeri katkı içeren bir temizleyici kullanmayın, bu LCD ekranın kaplamasını çizebilir.
- Kasayı, paneli ve kontrolleri hafif deterjanlı solüsyonla ıslatılmış yumuşak bir bez ile temizleyin. Aşındırıcı ped, temizleme tozu veya alkol ya da benzin gibi çözücüler kullanmayın.
- Ekran yüzeyini tükenmez kalem veya tornavida gibi keskin veya aşındırıcı maddelerle, silmeyin, dokunmayın ve temas etmeyin. Bu tür bir temas resim tüpünde çizilmeye yol açabilir.
- Eğer monitör böcek ilaçları gibi güçlü solventlere maruz kalır veya kauçuk yada vinil malzemelerle sert temasta bulunursa malzemede bozulma veya LCD ekran kaplamasında bozulma meydana gelebilir.

Taşıma

- Taşıma esnasında monitördeki tüm kabloları ayırın ve ekranı çizmemeye özen göstererek LCD monitörün iki tarafından sıkıca tutun. Eğer monitörü düşürürseniz yaralanabilirsiniz veya monitör hasar görebilir.
- Bu monitörü tamir veya gönderi için taşıırken orijinal kutusunu ve ambalaj malzemelerini kullanın.

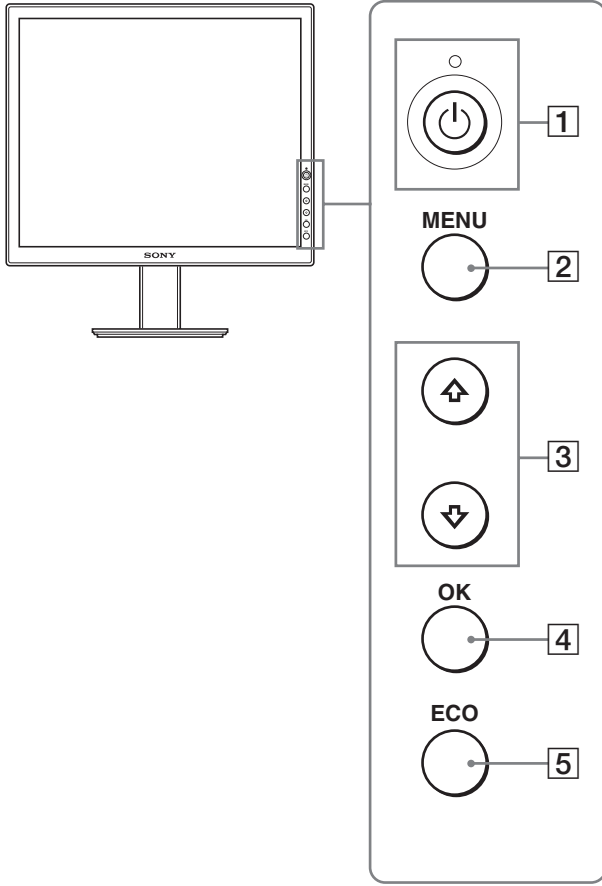
Monitörün atılması

- Bu monitörü genel ev atıkları ile birlikte atmayın.**
- Bu monitörde kullanılan flüoresan tüpte cıva bulunmaktadır. Bu monitörün atılmasında yerel temizlik idarenizin yönetmeliklerine uyulması gereklidir.**

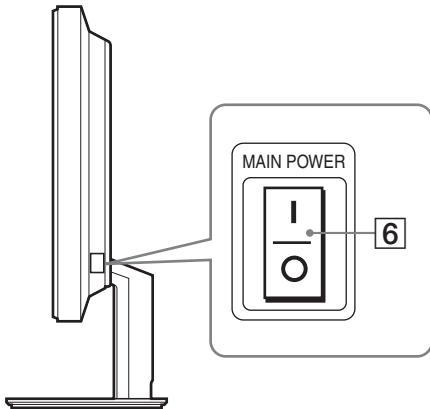
Bölümlerin ve kontrol düğmelerinin tanımlanması

Daha fazla detay için parantez içindeki sayfalara bakınız.

LCD monitörün ön yüzü



LCD monitörün yandan görüntüsü



1 (Güç) düğmesi ve (güç) ışığı (sayfalar 8, 15, 20)

 (güç) ışığı kırmızı yandığında, bu düğme monitörü açar. Monitörü kapatmak için, bu düğmeye tekrar basın.  (güç) ışığı yanmazsa, MAIN POWER düğmesine ([6]) basın.

2 **MENU düğmesi (sayfalar 10, 11)**

Bu düğme menü ekranını açar ve kapatır.

3 / düğmeleri (sayfa 11)

Bu düğmeler, menü maddelerini seçmek ve ayar yapmak için kullanılır.

4 **OK düğmesi (sayfa 11)**

Bu düğme,  /  düğmeleri ile seçilen menü maddelerini ve yapılan ayarları aktive eder ([3]).

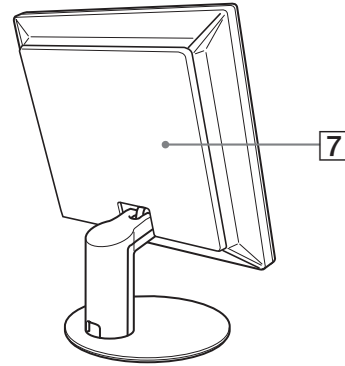
5 **ECO düğmesi (sayfa 15)**

Bu düğme, güç tüketimini azaltmak için kullanılır.

6 **MAIN POWER düğmesi (sayfa 8)**

Bu düğme, monitörün ana gücünü açar ve kapatır.

LCD monitörün arka yüzü

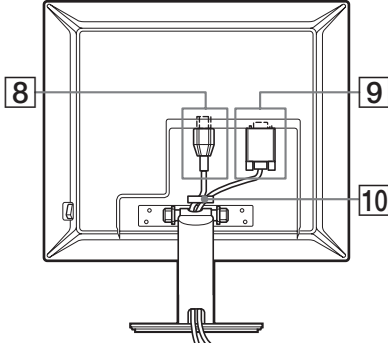


7 **Arka kapak (sayfa 8)**

Bu kapağı, kabloları veya ağ kablolarını takarken çıkartınız.

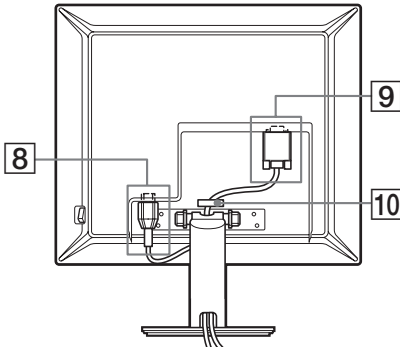
TR

(devam)



Bu şekil SDM-S53 model monitörün arka yüzeyini gösterir.

SDM-S93

**8 AC IN soketi (sayfa 7)**

Bu soket güç kablosunu bağlar (sağlanmıştır).

9 HD15 (RGB) giriş soketi

Bu soket RGB video (0,700 Vp-p, pozitif) ve sync sinyallerini verir.

10 Kablo tutucu (sayfa 8)

Bu parça, kabloları ve ağ kablolarını monitöre sabitlet.

Kurulum

Monitörünüzü kullanmaya başlamadan önce, aşağıdakilerin kutuda bulunduğundan emin olun.

- LCD ekran
- Güç kablosu
- HD15-HD15 video sinyal kablosu
- CD-ROM (Windows/Macintosh için program yazılımı, İşletim Talimatları, vs.)
- Garanti kartı
- Kolay Kurulum Kılavuzu

Kurulum 1:Video sinyal kablolarını takın

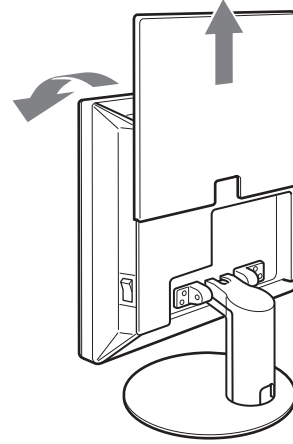
Bağlamadan önce monitörü ve bilgisayarınızı kapatın.

Notlar

- Video sinyal kablosu bağlayıcısının pinlerine dokunmayın, dokunmak pinlerin eğilmesine yol açabilir.
- Video sinyal kablosu socketinin (bağlantısı) bükülmesini engellemek için HD 15 socketinin yönünü kontrol ediniz.

1 Arka kapağı yukarı kaydırın.

2 Monitörü öne eğin.

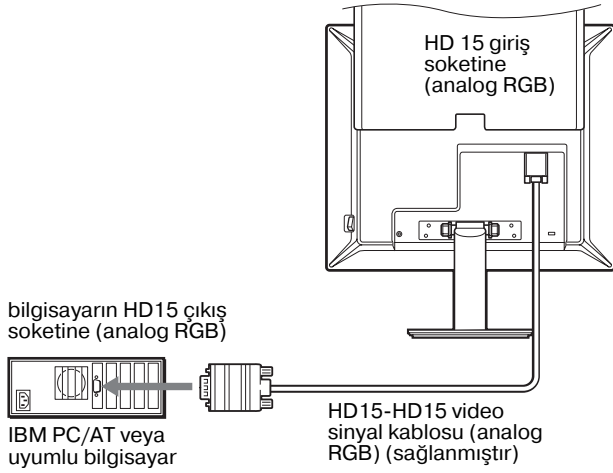


HD15 çıkış soketi olan bir bilgisayar bağlayın (analog RGB)

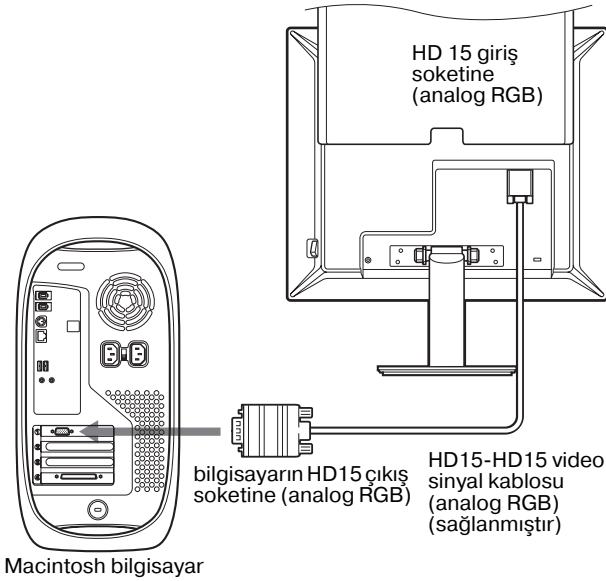
Sağlanan HD15-HD15 video sinyal kablosunu (analog RGB) kullanarak, bilgisayarı monitörün HD 15 giriş soketine (analog RGB) bağlayın.

Bilgisayarı, aşağıdaki şekillere bakarak bağlayın.

■ IBM PC/AT ve uyumlu bir bilgisayara bağlamak



■ Bir Macintosh bilgisayara bağlama

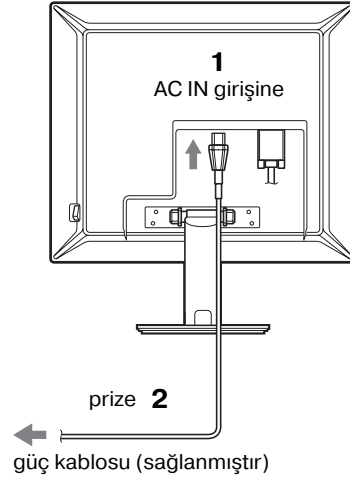


Bir Macintosh bilgisayar bağlarken, gerekirse bir adaptör (sağlanmamıştır) kullanın. Video sinyal kablosunu bağlamadan önce adaptörü bilgisayara bağlayın.

Kurulum 2: Güç kablosunu bağlayın

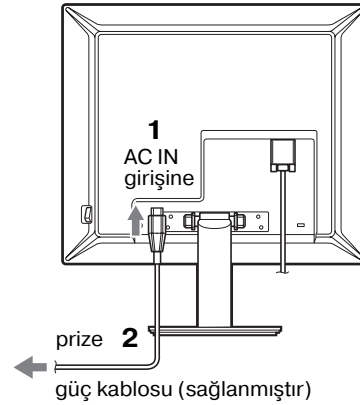
- 1 Sağlanan güç kablosunu monitörün AC IN soketine sağlam bir şekilde bağlayın.
- 2 Diğer ucu bir prize sağlam bir şekilde takın.

SDM-S53/S73



Bu şekil SDM-S53 model monitörün arka yüzeyini gösterir. Aynı şekil SDM-S73 modeli için de geçerlidir.

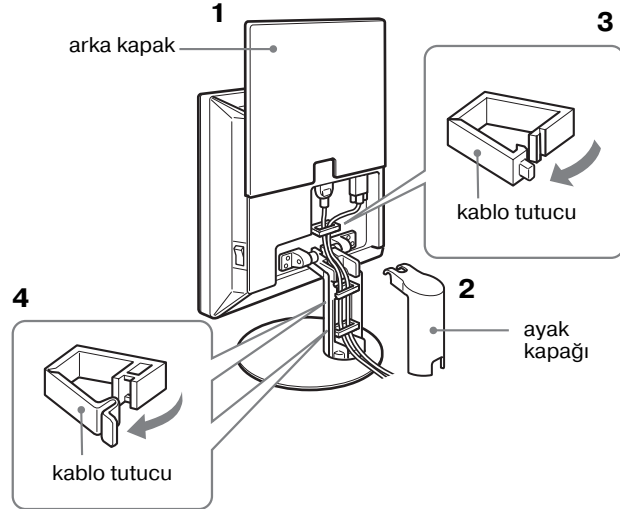
SDM-S93



Kurulum 3:Kabloları sağlamlayın ve arka kapağı kapatın

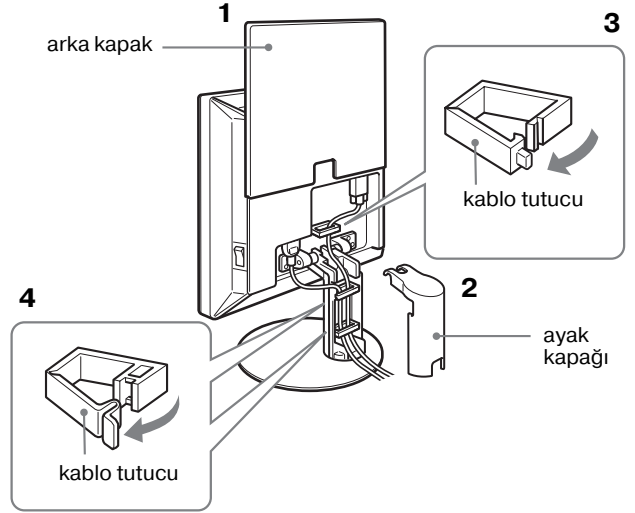
- 1 Arka kapağı yukarı kaydırın.
- 2 Ayak kapağını çıkartın.
- 3 Kasa (SDM-S53/S73) üzerindeki kablo tutucuyu kullanarak, güç kablosunu ve video sinyal kablosunu güvenceye alın. Kasa (SDM-S93) üzerindeki kablo tutucuyu kullanarak video sinyal kablosunu güvenceye alın.
- 4 Güç kablosunu ve video sinyal kablosunu, ayağın içine yerleştirin ve kablo tutucuyu (SDM-S53/S73) kullanarak güvenceye alın. Güç kablosunu ayağın sol tarafındaki delikten içeri yerleştirin ve (SDM-S93) içindeki kablo tutucuyu kullanarak güç kablosunu ve video sinyal kablosunu güvenceye alın.
- 5 Ayak kapağını yerine takın ve arka kapağı aşağı kaydırın.
Ayak kapağının düzgün yerleşmesi için, lütfen kabloların ayak kapağının altındaki açıklıktan dışarı çıktığına emin olun.

SDM-S53/S73



Bu şekil SDM-S53 model monitörün arka yüzeyini gösterir. Aynı şekil SDM-S73 modeli içinde geçerlidir.

SDM-S93

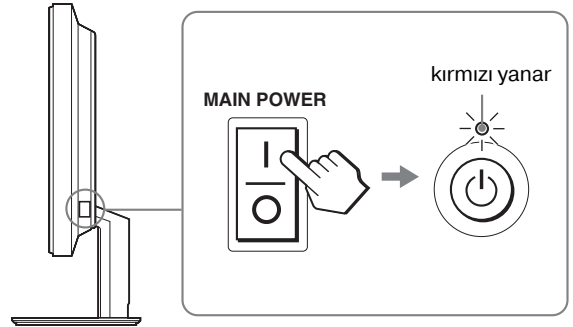


Kurulum 4:Monitörü ve bilgisayarı açın

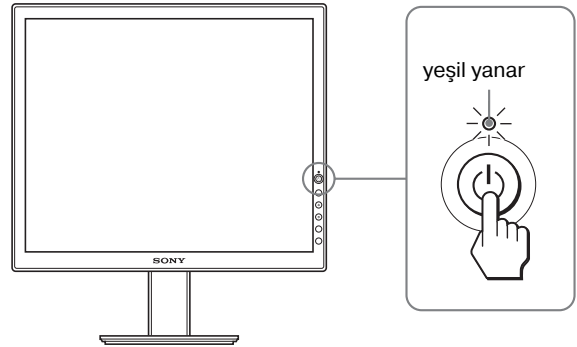
- 1 Basılı değilse, monitörün sağ tarafındaki MAIN POWER düğmesine I yönünde basın. (I) (güç) ışığının kırmızı yandığından emin olun.

Not

Monitör, fabrikadan MAIN POWER düğmesi açık (I) olarak gönderilir.



- 2 Monitörün önünde sağ taraftaki (güç) düğmesine) basın. (Güç) ışığı yeşil yanacaktır.



3 Bilgisayarı açın.

Monitörünüzün kurulumu tamamlanmıştır. Eğer gerekiyorsa görüntüyü ayarlamak için monitörün kontrol düğmelerini kullanın (sayfa 10).

Eğer ekranınızda görüntü yoksa

- Monitörün bilgisayarınıza düzgün olarak bağlandığından emin olun.
- Eğer ekranda “NO INPUT SIGNAL (GİRİŞ SİNYALİ YOK)” görüntülenirse:
Bilgisayar enerji tasarrufu modundadır. Klavyede herhangi bir tuşa basmayı veya fareyi hareket ettirmeyi deneyin.
- Eğer ekranda “CABLE DISCONNECTED (KABLO TAKILI DEĞİL)” görüntülenirse:
Video sinyal kablosunun düzgün şekilde bağlı olup olmadığını kontrol edin.
- Eğer ekranda “OUT OF RANGE (ARALIK DIŞI)” görüntülenirse:
Eski monitörü yeniden takın. Ardından bilgisayarın ekran kartını, aşağıdaki aralıklara ayarlayın.

	SDM-S53	SDM-S73/S93
Yatay frekans	28-61 kHz	28-80 kHz
Dikey frekans	48-75 Hz	48-75 Hz
Çözünürlük	1024 × 768 veya daha düşük	1280 × 1024 veya daha düşük

Görüntülü mesaj hakkında daha geniş bilgi için, bkz “Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri” sayfa 18.

Özel sürücülere gerek yoktur

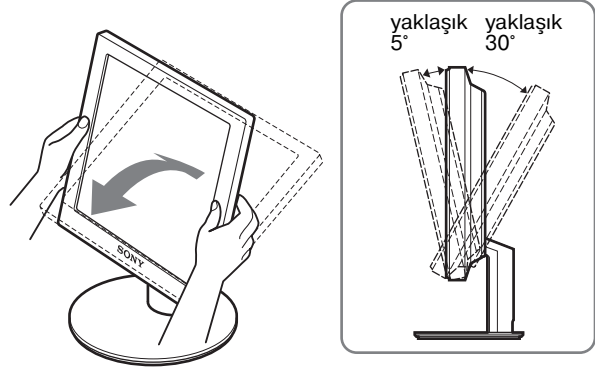
Bu monitör “DDC” Tak ve Çalıştır (Plug & Play) standartlarına uygundur ve otomatik olarak monitör bilgilerini algılar. Bilgisayarınıza özel bir sürücü yüklenmesine gerek duyulmaz. Monitörü PC'nize bağladıktan sonra PC'yi ilk kez çalıştırdığınızda Kurulum Sihirbazı ekranda belirebilir. Bu durumda, ekranda beliren talimatları takip edin. Tak ve Kullan Monitör otomatik olarak seçilir, böylece monitörü kullanabilirsiniz.

Dikey frekans 60 Hz seviyesine geçer. Titremeler ortadan kalktığında monitörü bu haliyle kullanabilirsiniz. Aynı bir yüksek değer için dikey frekansı ayarlamanıza gerek yoktur.

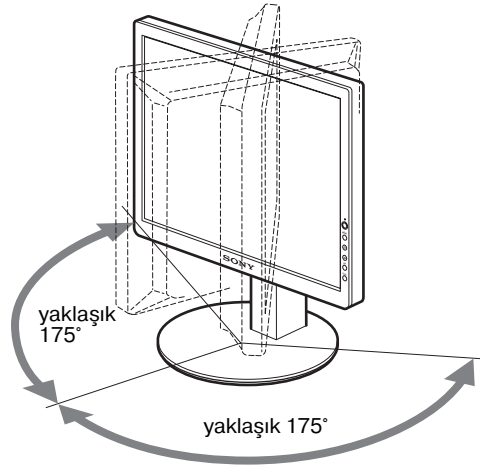
Kurulum 5: Eğikliği ayarlama

Monitör aşağıda belirtilen açılarda ayarlanabilir.

LCD panelin kenarlarından kavrayın ve ekran açılarını ayarlayın.



sadece SDM-S93



Monitörü rahat bir şekilde kullanmak için

Monitörünüzün görüş açısını, üzerinde bulunduğu masa ve kullandığınız sandalyenin yüksekliğine göre ve ışık monitörden gözünüze yansımayacak şekilde ayarlayın.

Not

Ekran eğimini ve yüksekliğini ayarlarken, monitörü masaya çarpmamaya dikkat ederek, yavaş ve dikkatli hareket edin.

TR

Monitörün Kullanıcıya Bağlı Ayarı

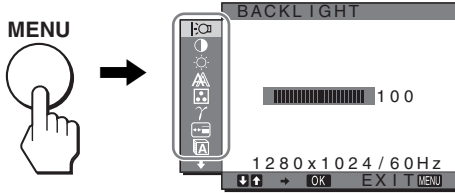
Ayarları yapmadan önce

Monitörü bilgisayara bağlayın ve ikisini de çalıştırın. İyi sonuç elde etmek için, ayar yapmadan önce en az 30 dakika bekleyin.

Ekranda beliren menüyü kullanarak monitörünüzde pek çok ayar değişikliği yapabilirsiniz.

Menüyü kullanma

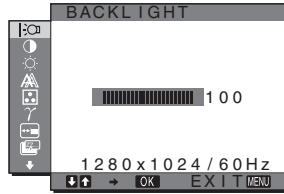
Ekrandaki ana menüyü göstermek için MENU düğmesine basınız. MENU düğmesini kullanmakla ilgili daha fazla bilgi için Bkz sayfa 11.



Yukarıdaki ana menü şeklindeki simgelerden birini seçmek için ↓/↑ ve OK düğmelerini kullanın. Aşağıdaki [1]~[9] menüsü belirir. [9] menüsündeki simgeler belirinceye kadar ↓ düğmesine basmaya devam edin. ↓/↑ ve OK düğmelerini kullanmakla ilgili daha geniş bilgi için bakınız sayfa 11.

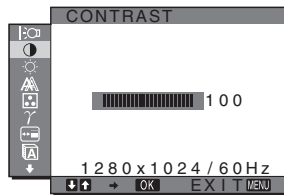
1 BACKLIGHT (ARKA PLAN IŞIĞI) (sayfa 11)

Arka plan ışığının parlaklığını ayarlamak için, BACKLIGHT (ARKA PLAN IŞIĞI) menüsünü seçin.



2 CONTRAST (KONTRAST) (sayfa 11)

Resim kontrastını ayarlamak için CONTRAST (KONTRAST) menüsünü seçin.



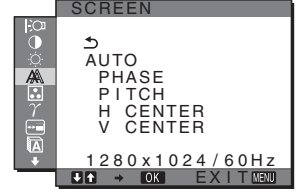
3 BRIGHTNESS (PARLAKLIK) (sayfa 11)

Resim parlaklığını (siyah seviyesini) ayarlamak için, BRIGHTNESS (PARLAKLIK) menüsünü seçin.



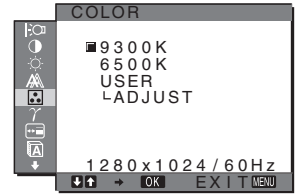
4 SCREEN (EKRAN) (sayfa 12)

Resmin keskinliğini (faz/aralık) veya ortalanmasını (yatay/dikey konumunu) seçmek için, SCREEN (EKRAN) menüsünü seçin.



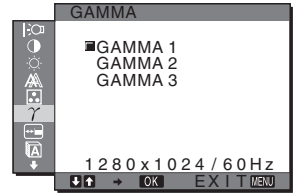
5 COLOR (RENK) (sayfa 13)

Ekranın renk ayarlarını yapmak için COLOR (RENK) menüsünü seçiniz. Bu, ekranın tonunu ayarlar.



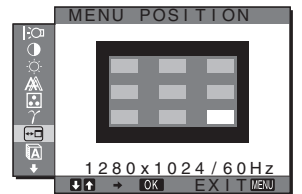
6 GAMMA (GAMA) (sayfa 14)

Resmin renk gölgesi ayarlarını seçmek için, GAMMA (GAMA) menüsünü seçin.



7 MENU POSITION (MENÜ KONUMU) (sayfa 14)

Ekran menüsünün konumunu değiştirmek için MENU POSITION (MENÜ KONUMU) seçeneğini seçin.



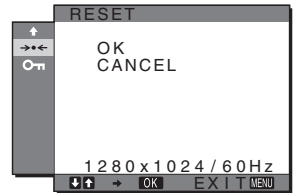
8 LANGUAGE (DİL) (sayfa 14)

Menüler ve mesajlardaki dili değiştirmek için, LANGUAGE (DİL) seçeneğini seçin.



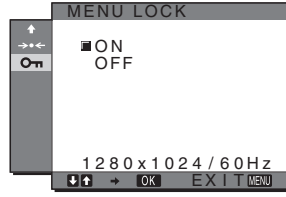
9 RESET (sayfa 14)

Yaptığınız ayarları fabrika ayarlarına geri döndürür.



10 MENU LOCK (sayfa 14)

İstenmeyen ayarları ve sıfırlamaları önlemek için, düğmelerin kontrollerini kilitler.



■ MENU, ↓/↑ ve OK düğmelerini kullanma

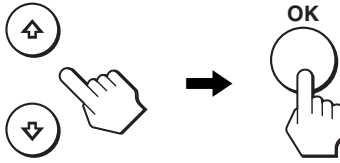
1 Ana menüyü gösterme.

Ekrandaki ana menüyü göstermek için MENU düğmesine basınız



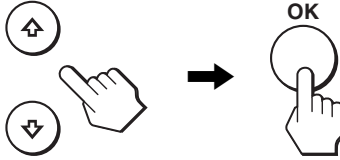
2 Ayarlamak istediğiniz menüyü seçin.

İstediğiniz menüyü görüntülemek için ↓/↑ düğmelerine basın. Menü bölümlerini seçmek için OK düğmesine basın.



3 Menü ayarlama.

Ayarlamaları yapmak için ↓/↑ düğmelerine daha sonra da OK düğmesine basın. OK düğmesine bastığınızda ayarlar saklanır ve ekran bir önceki menüye döner.



4 Menüyu kapatma.

Normal görüntüye dönmek için MENU düğmesine bir kez basın. Eğer herhangi bir düğmeye basılmazsa menü 30 saniye içinde otomatik olarak kapanır.



■ Ayarları fabrika ayarlarına geri döndürme

Ayarları, RESET menüsünü kullanarak sıfırlayabilirsiniz. Ayarları sıfırlama ile ilgili daha fazla bilgi için, bakınız sayfa 14 deki → (RESET).

Arka ışığı ayarlama (BACKLIGHT (ARKA PLAN IŞIĞI))

Eğer ekran çok parlak değilse, arka ışığı ayarlayın ve ekranın daha kolay görünmesini sağlayın.

Not

ECO modu HIGH (YÜKSEK), MIDDLE (ORTA) veya LOW (DÜŞÜK) olarak ayarlandığında, arka ışık ayarlanamaz (sayfa 15).

1 MENU düğmesine basın.

Ana menü ekranda görüntülenir.

2 (BACKLIGHT (ARKA PLAN IŞIĞI)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

BACKLIGHT (ARKA PLAN IŞIĞI) menüsü ekranda görüntülenir.

3 Işık seviyesini ayarlamak için, ↓/↑ düğmelerine basın ve sonra OK düğmesine basın.

● Kontrastı ayarlama (CONTRAST (KONTRAST))

Resim kontrastını ayarlayın.

Not

ECO modu HIGH (YÜKSEK), MIDDLE (ORTA) veya LOW (DÜŞÜK) olarak ayarlandığında, kontrast ayarlanamaz (sayfa 15).

1 MENU düğmesine basın.

Ana menü ekranda görüntülenir.

2 ● (CONTRAST (KONTRAST)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

CONTRAST (KONTRAST) menüsü ekranda görüntülenir.

3 Kontrastı ayarlamak için, ↓/↑ düğmelerine basın ve sonra OK düğmesine basın.

Görüntünün siyah seviyesini ayarlama (BRIGHTNESS)

Resmin parlaklığını ayarlayın (siyah seviyesi).

Not

ECO modu HIGH (YÜKSEK), MIDDLE (ORTA) veya LOW (DÜŞÜK) olarak ayarlandığında, parlaklık ayarlanamaz (sayfa 15).

1 MENU düğmesine basın.

Ana menü ekranda görüntülenir.

2 (BRIGHTNESS (PARLAKLIK)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

BRIGHTNESS (PARLAKLIK) menüsü ekranda görüntülenir.

(devam)

- 3 Parlaklığı ayarlamak için, ↓/↑ düğmelerine basın ve sonra OK düğmesine basın.

Resmin keskinliğini ve ortalanmasını ayarlama (SCREEN (EKTRAN))

Otomatik görüntü kalitesi ayarlama fonksiyonu

Monitör bir giriş sinyali aldığı anda, otomatik olarak resmin pozisyonunu ve keskinliğini (faz/ aralık) ayarlar ve ekranda net bir resmin görüntülenmesini sağlar (sayfa 15).

Not

Otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu aktif durumda olduğunda sadece (güç) düğmesi çalışır.
Resim bu aşamada kırışma yapabilir, ancak bu bir arıza değildir.
Sadece ayarlama tamamlanana dek bir süre bekleyin.

Eğer bu monitörün otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu, görüntüyü tam olarak ayarlayamazsa
Geçerli giriş sinyali için, daha ileri otomatik görüntü kalitesi ayarları yapabilirsiniz. (Bkz. aşağıdaki AUTO (OTOMATİK).)

Eğer görüntü kalitesiyle ilgili daha fazla ayar yapmak isterseniz

Görüntünün keskinliğini (faz/aralık) ve konumunu (yatay/ dikey konumunu) elinizle ayarlayabilirsiniz.

Bu ayarlar, bellekte saklanır ve ekran aynı giriş sinyalini aldığı anda, otomatik olarak geri çağırılır.
Bilgisayar yeniden açıldığında giriş sinyalleri değiştirilirse, bu ayarların tekrarlanması gerekebilir.

Geçerli giriş sinyali için, daha ileri otomatik görüntü kalitesi ayarları yapabilirsiniz (AUTO (OTOMATİK))

1 MENU düğmesine basın.

Ana menü ekranda görüntülenir.

2 (SCREEN (EKTRAN)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

SCREEN (EKTRAN) menüsü ekranda görüntülenir.

3 AUTO (OTOMATİK) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

Ekranın, geçerli giriş sinyali için faz, aralık ve yatay/dikey konumu ile ilgili gerekli ayarlamaları yapın ve bunları saklayın.

4 ↩ seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

Menü ekranına geri dönün.

Resmin keskinliğini manuel olarak ayarlama (PHASE (FAZ)/PITCH (ARALIK))

Resmin keskinliğini aşağıdaki şekilde ayarlayabilirsiniz.

1 Çözünürlüğü 1024 × 768 (SDM-S53)

1280 × 1024 (SDM-S73/S93) olarak ayarlayın.

2 CD-ROM'ü yerleştirin.

3 CD-ROM'u başlatın, alan ve modeli seçin ve örnek testi görüntüleyin.

Windows için

[Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe]'ye tıklayın.

Macintosh için

[Utility] → [Mac]/[Mac Utility]'ye tıklayın.

4 MENU düğmesine basın.

Ana menü ekranda görüntülenir.

5 (SCREEN (EKTRAN)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

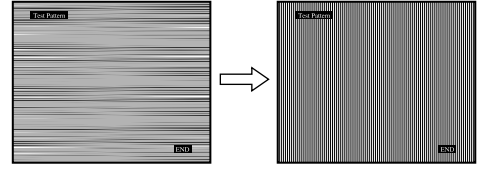
SCREEN (EKTRAN) menüsü ekranda görüntülenir.

6 PHASE (FAZ) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

PHASE (FAZ) menüsü ekranda görüntülenir.

7 Yatay çizgiler minimum seviyeye inene kadar ↓/↑ düğmelerine basın.

Ayarı, yatay çizgiler minimum seviyede olacak şekilde yapın.



8 OK düğmesine basın.

Ana menü ekranda görüntülenir.

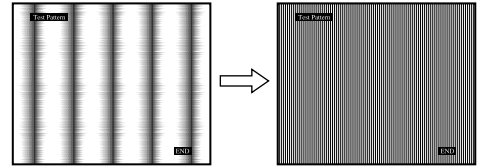
Eğer tüm ekranda dikey çizgiler görüntülenirse, aralığı (pitch) aşağıdaki şekilde ayarlayın.

9 PITCH (ARALIK) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.

PITCH (ARALIK) menüsü ekranda görüntülenir.

10 Dikey çizgiler kaybolana kadar ↓/↑ düğmelerine basın.

Ayarı, dikey çizgiler kaybolacak şekilde yapın.



11 Örnek testi sona erdirmek için ekrandaki [END]'e basın.

12 OK düğmesine basın.

SCREEN (EKTRAN) menü ekranına geri dönün.

- 13 ↩ seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
Menü ekranına geri dönün.

■ Resmin konumunu manuel olarak ayarlama (H CENTER (YATAY ORTALAMA)/V CENTER (DİKEY ORTALAMA))

Görüntü ekranın merkezinde bulunmuyorsa görüntüyü ortalamak için aşağıdaki adımları takip edin.

- 1 Çözünürlüğü 1024 × 768 (SDM-S53) 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) olarak ayarlayın.
- 2 CD-ROM'ü yerleştirin.
- 3 CD-ROM'u başlatın, alan ve modeli seçin ve örnek testi görüntüleyin.
Windows için
[Utility] → [Windows]/[Win Utility.exe]'ye tıklayın.
Macintosh için
[Utility] → [Mac]/[Mac Utility]'ye tıklayın.
- 4 MENU düğmesine basın.
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 5  (SCREEN (EKTRAN)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
SCREEN (EKTRAN) menüsü ekranda görüntülenir.
- 6 H CENTER (YATAY ORTALAMA) veya V CENTER (DİKEY ORTALAMA) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
H CENTER (YATAY ORTALAMA) veya V CENTER (DİKEY ORTALAMA) menüsü ekranda görüntülenir.
- 7 Örnek testi ekranda ortalamak için, ↓/↑ düğmelerine basın.
- 8 Örnek testi sona erdirmek için ekrandaki [END]'e tıklayın.
- 9 OK düğmesine basın.
SCREEN (EKTRAN) menü ekranına geri dönün.
- 10 ↩ seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
Menü ekranına geri dönün.

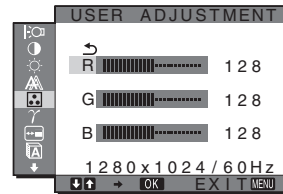
⚙ Renk ısısını ayarlama (COLOR (RENK))

Görüntünün beyaz renk alanındaki renk seviyesini, varsayılan renk ısısı ayarlarından seçebilirsiniz.
Ayrıca, gerekirse, renk ısısına ince ayar da yapabilirsiniz.

- 1 MENU düğmesine basın.
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2  (COLOR (RENK)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
COLOR (RENK) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 İstediğiniz renk ısısını seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
Isıyı 9300K'dan 6500K'ya indirdiğinizde, beyazlar mavimsi tondan kırmızimsı tona doğru kayacaktır.

■ Renk ısısına ince ayar yapma (USER ADJUSTMENT (KULLANICI AYARI))

- 1 MENU düğmesine basın.
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2  (COLOR (RENK)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
COLOR (RENK) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 "ADJUST"ı seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
Renk ısısı için ince ayar menüsü ekranda belirir.



- 4 R (Red/Kırmızı) veya B (Blue/Mavi) seçeneklerini seçmek için, ↓/↑ düğmelerine basın ve OK düğmesine basın. Ardından, istediğiniz renk ısısını ayarlamak için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.
Bu ayar renk ısısını R ve B bölümlerini G (Green/yeşil) bölümüne göre artırarak veya azaltarak değiştirdiğinden, G bölümü sabittir.
- 5 ↩ seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve OK düğmesine basın.
Yeni renk ayarı bellekte USER ADJUSTMENT (KULLANICI AYARI) olarak saklanır ve USER (KULLANICI) seçildiğinde otomatik olarak geri çağırılır.
Ana menü ekranda görüntülenir.

γ Gama ayarının değiştirilmesi (GAMMA (GAMA))

Görüntünün renk gölgesini, görüntünün orijinal renk gölgesi ile birleştirebilirsiniz.

- 1 **MENU düğmesine basın.**
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2 **γ (GAMMA (GAMA)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
GAMMA (GAMA) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 **İstediğiniz modu seçmek için ↓/↑ düğmelerine basın ve sonra OK düğmesine basın.**

☐ Menü konumunu değiştirme (MENU POSITION (MENÜ KONUMU))

Eğer ekrandaki bir nesneyi görmenizi engelliyorsa, menü konumunu değiştirebilirsiniz.

- 1 **MENU düğmesine basın.**
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2 **☐ (MENU POSITION (MENÜ KONUMU)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
MENU POSITION (MENÜ KONUMU) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 **İstediğiniz konumu seçmek için ↓/↑ düğmelerine basın, istenilen konumu seçin ve OK düğmesine basın.**
Menünün yeri için 9 konumdan birini seçebilirsiniz.

🗨 Ekran menüsü dilini seçme (LANGUAGE (DİL))

Bu monitördeki menülerde ve mesajlarda kullanılan dili değiştirebilirsiniz.

- 1 **MENU düğmesine basın.**
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2 **🗨 (LANGUAGE (DİL)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
LANGUAGE (DİL) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 **Bir dil seçmek için, ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
 - ENGLISH: İngilizce
 - FRANÇAIS: Fransızca
 - DEUTSCH: Almanca
 - ESPAÑOL: İspanyolca
 - ITALIANO: İtalyanca
 - NEDERLANDS: Felemenkçe

- SVENSKA: İsveççe
- РУССКИЙ: Rusça
- 日本語: Japonca
- 中文: Çince

↔ Tüm ayar verilerini fabrika ayarlarına sıfırlama (RESET (SIFIRLAMA))

Yaptığınız ayarları fabrika ayarlarına geri döndürür.

- 1 **MENU düğmesine basın.**
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2 **↔ (RESET (SIFIRLAMA)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
RESET (SIFIRLAMA) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 **İstediğiniz modu seçmek için ↓/↑ düğmelerine basın ve sonra OK düğmesine basın.**
 - OK: Yapılan ayarları, fabrika ayarlarına geri döndürmek için 🗨 (LANGUAGE (DİL)) ayarı bu yöntemle değişmez.
 - CANCEL (İPTAL): Sıfırlamayı iptal etmek ve menü ekranına dönmek için.

🔒 Menüleri ve kontrol düğmelerini kilitleme (MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME))

İstenmeyen ayarları ve sıfırlamaları önlemek için, düğmelerin kontrollerini kilitler.

- 1 **MENU düğmesine basın.**
Ana menü ekranda görüntülenir.
- 2 **🔒 (MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME)) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME) menüsü ekranda görüntülenir.
- 3 **ON (AÇIK) veya OFF (KAPALI) seçeneğini seçmek için ↓/↑ düğmelerine ve sonra da OK düğmesine basın.**
 - ON (AÇIK): Sadece 🔌 (güç) anahtarı çalışacaktır. Eğer herhangi bir işlem yapmaya çalışırsanız, ekranda 🔒 (MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME)) ikonu belirir.
 - OFF (KAPALI): 🔒 (MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME)) ayarını kapalıya getirir. 🔒 (MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME)) ayarı ON (AÇIK) olarak seçildiyse, MENU düğmesine bastığınızda, 🔒 (MENU LOCK (MENÜ KİLİTLEME)) otomatik olarak seçilir.

Teknik Özellikler

Enerji tasarrufu fonksiyonu

Bu monitör VESA, ENERGY STAR ve NUTEK enerji tasarrufu standartlarına uygundur. Monitör eğer DPMS (Display Power Management Signaling) özelliğine sahip bir bilgisayara veya video grafik kartına bağlı ise, monitör aşağıda gösterilen şekilde otomatik olarak enerji tüketimini azaltacaktır.

SDM-S53

Enerji modu	Enerji tüketimi	⏻ (enerji) göstergesi
normal çalışma	25 W (maks.)	yeşil
aktif kapanma* (derin uyku)**	1 W (maks.)	turuncu
power off (güç kapalı)	1 W (maks.)	kırmızı
ana güç kapalı	0 W	off

SDM-S73

Enerji modu	Enerji tüketimi	⏻ (enerji) göstergesi
normal çalışma	45 W (maks.)	yeşil
aktif kapanma* (derin uyku)**	1 W (maks.)	turuncu
power off (güç kapalı)	1 W (maks.)	kırmızı
ana güç kapalı	0 W	off

SDM-S93

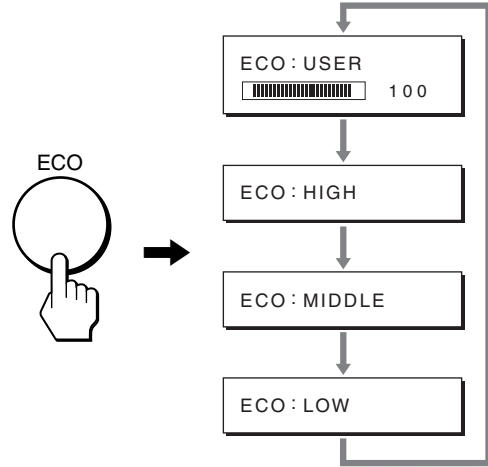
Enerji modu	Enerji tüketimi	⏻ (enerji) göstergesi
normal çalışma	50 W (maks.)	yeşil
aktif kapanma* (derin uyku)**	1 W (maks.)	turuncu
power off (güç kapalı)	1 W (maks.)	kırmızı
ana güç kapalı	0 W	off

* Eğer bilgisayarınız “aktif kapanma” moduna geçerse, giriş sinyali kesilir ve ekranda NO INPUT SIGNAL (giriş sinyali yok) görüntülenir. 5 saniye sonra monitör enerji tasarrufu moduna geçer.

** “derin uyku” Environmental Protection Agency tarafından tanımlanan enerji tasarrufu modudur.

Güç tüketimini azaltma (ECO modu)

Monitörün önündeki ECO düğmesine üst üste basarsanız, ekran parlaklığını seçebilirsiniz.



Her bir mod ekranda belirir ve ekran parlaklığı moda göre azalır. Yaklaşık 5 saniye sonra menü otomatik olarak kaybolur. Mod HIGH (YÜKSEK)’ten MIDDLE (ORTA)’ya ve LOW (DÜŞÜK)’e doğru değiştiğinde, ekran parlaklığı ve güç tüketimi azalır.

Ekran parlaklığının varsayılan ayarı “USER” (KULLANICI) olarak ayarlanmıştır.

Eğer “USER” seçeneğini seçerseniz, menüyü kullanarak BACKLIGHT seçeneğini seçtiğinizde olduğu gibi, arka plan ışığı seviyesini ↓/↑ düğmelerine basarak ayarlayabilirsiniz.

NOT

Sadece ECO modu “USER” olarak ayarlandığında, menünün BACKLIGHT (Arka plan ışığı), CONTRAST (Kontrast) ve BRIGHTNESS (Parlaklık) öğeleri kullanılabilir (sayfa 11).

Otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu

Monitör bir giriş sinyali aldığı anda, otomatik olarak resmin pozisyonunu ve keskinliğini (faz/ aralık) ayarlar ve ekranda net bir resmin görüntülenmesini sağlar.

Temel (fabrika ayarlı) mod

Monitör bir giriş sinyali aldığı anda, ekranın ortasında yüksek kaliteli bir görüntü elde edebilmek için, bu sinyali monitörün belleğinde saklı olan temel modlardan biri ile eşleştirir. Giriş sinyali temel mod ile uyuşursa, resim otomatik olarak uygun varsayılan ayarlarla ekranda görüntülenir.

Giriş sinyalleri temel modlardan biri ile uyuşmazsa

Monitör temel modlardan birine uymayan bir giriş sinyali alırsa, ekranda daima net bir görüntü sağlamak üzere, otomatik görüntü kalitesi ayar fonksiyonu aktive edilir (aşağıdaki monitör frekans aralıkları dahilinde):

(devam)

Yatay frekans: 28–61 kHz (SDM-S53)
28–80 kHz (SDM-S73/S93)

Dikey frekans: 48–75 Hz

Sonuç olarak, monitör ilk defa, temel ayarlarına (fabrika ayarı) uymayan bir giriş sinyali aldığı anda monitörün ekranda görüntüyü göstermesi normalden daha uzun sürebilir. Bu ayar verisi otomatik olarak hafızada saklanır ve daha sonra tekrar algılandığında sanki monitör temel ayarlarına uyan bir giriş sinyali almış gibi işlem görür.

Faz, aralık ve görüntü konumunu manuel olarak ayarlarsanız

Otomatik görüntü kalitesi ayar fonksiyonu, bazı giriş sinyallerinde görüntü konumunu, fazı ve aralığı tam olarak ayarlayamayabilir. Bu durumda, bu ayarları manuel olarak yapabilirsiniz (sayfa 12). Yaptığınız manuel ayarlar hafızada saklanır ve monitör aynı giriş sinyalini algıladığında yeniden kullanır.

Not

Otomatik görüntü kalitesi fonksiyonu aktif durumda olduğunda sadece  (güç) düğmesi çalışır.

Resim bu aşamada kırışma yapabilir, ancak bu bir arıza değildir. Sadece ayarlama tamamlanana dek bir süre bekleyin.

Sorun giderme

Teknik desteğe başvurmadan önce bu bölüme bakın.

Görüntülü mesajlar

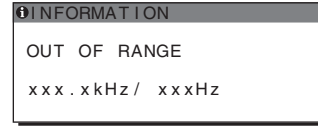
Eğer giriş sinyalinde sorun yaşıyorsanız, aşağıdaki mesajlardan bir tanesi ekranda görüntülenir. Sorunu gidermek için, bkz “Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri” sayfa 18.

Ekranda “OUT OF RANGE” (aralık dışında) mesajı görüntülenirse

Bu, giriş sinyalinin monitör özellikleri tarafından desteklenmediğini gösterir. Aşağıdaki öğeleri kontrol edin. Görüntülü mesaj hakkında daha geniş bilgi için, bkz “Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri” sayfa 18.

Eğer “xxx.x kHz/xxx Hz” ekrana gelirse

Bu, yatay ve dikey frekansların ikisinin de monitör tarafından desteklenmediği anlamına gelir. Rakamlar, geçerli giriş sinyalinin yatay ve dikey frekanslarını gösterir.

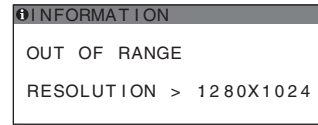


Eğer ekranda “RESOLUTION (ÇÖZÜNÜRLÜK)> 1024 × 768” belirirse (SDM-S53)

Bu, çözünürlüğün monitör özellikleri tarafından desteklenmediğini gösterir (1024 × 768 veya daha düşük).

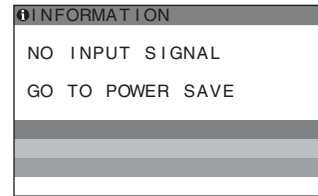
Eğer ekranda “RESOLUTION (ÇÖZÜNÜRLÜK)> 1280 × 1024” belirirse (SDM-S73/S93)

Bu, çözünürlüğün monitör özellikleri tarafından desteklenmediğini gösterir (1280 × 1024 veya daha düşük).



Eğer “NO INPUT SIGNAL” (giriş sinyali yok) mesajı ekranda görüntülenirse

Bu mesaj, giriş sinyali olmadığı anlamına gelir.

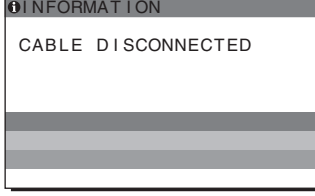


“GO TO POWER SAVE (ENERJİ TASARRUFUNA GEÇ)”

Monitör, ekranda mesaj belirdikten yaklaşık 5 saniye sonra enerji tasarrufu moduna girer.

Ekranda “CABLE DISCONNECTED” (kablo takılı değil) mesajı ekranda görüntülenirse

Bu mesaj, video sinyal kablosunun çıkarıldığını belirtir.



Hata belirtileri ve olası giderme yöntemleri

Bağlı bir bilgisayar veya diğer cihazlarla ilgili bir sorun ortaya çıkarsa, bağlı bilgisayarın/cihazın kullanım kılavuzuna bakın. Aşağıdaki talimatlar problemi çözmez ise otomatik hata tespit fonksiyonunu (sayfa 20) çalıştırın.

Belirti	Bu öğeleri kontrol edin
No picture (görüntü yok)	
⏻ (güç) göstergesi yanmıyorsa ve ⏻ (güç) düğmesine basıldığında da ⏻ (güç) yanmazsa,	- Güç kablosunun takılı olup olmadığını kontrol edin. - Monitörün MAIN POWER düğmesinin açık olup olmadığını kontrol edin (sayfa 8).
⏻ (güç) göstergesi kırmızı yanıyorsa,	⏻ (Güç) düğmesinin “on” (açık) olup olmadığını kontrol edin.
Eğer ⏻ (güç) ışığı yeşilse veya turuncu yanıp sönüyorsa,	Otomatik hata tespiti fonksiyonunu kullanın (sayfa 20).
Ekranda CABLE DISCONNECTED (kablo takılı değil) mesajı görüntülenirse,	- Video sinyal kablosunun ve diğer donanımların ilgili soketlerde takılı durumda olup olmadığını kontrol edin. (sayfa 6). - Video giriş soketi pinlerinin bükülmemiş veya içine kaçmamış olduğundan emin olun. - Sağlanmamış bir video sinyal kablosu takılı. Sağlanmamış bir video sinyal kablosunu bağlarsanız, ekranda CABLE DISCONNECTED (kablo takılı değil) mesajı belirebilir. Bu bir arıza değildir.
Eğer ekranda NO INPUT SIGNAL (giriş sinyali yok) mesajı görüntülenirse veya ⏻ (güç) ışığı turuncu ise veya yeşil ve turuncu arasında gidip geliyorsa,	- Video sinyal kablosunun ve diğer donanımların ilgili soketlerde takılı durumda olup olmadığını kontrol edin. (sayfa 6). - Video giriş soketi pinlerinin bükülmemiş veya içine kaçmamış olduğundan emin olun. ■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler - Bilgisayar enerji tasarrufu modunda. Klavyede herhangi bir tuşa basmayı veya fareyi hareket ettirmeyi deneyin. - Ekran kartınızın düzgün şekilde takıldığından emin olun. - Bilgisayarın açık konumda olup olmadığını kontrol edin. - Bilgisayarı yeniden başlatın.
Ekranda “OUT OF RANGE” (aralık dışında) mesajı görüntülenirse (sayfa 16),	■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler Video (görüntü) frekansının monitörün desteklediği özellikler içinde olup olmadığını kontrol edin. Eğer eski bir monitörün yerine, bu monitörü taktıysanız, eski monitörü yeniden takın ve bilgisayarın ekran kartını aşağıda belirtilen aralıklarda ayarlayın: Yatay: 28 – 61 kHz (SDM-S53), 28 – 80 kHz (SDM-S73/S93) Dikey: 48 – 75 Hz Çözünürlük: 1024 × 768 veya daha düşük (SDM-S53), 1280 × 1024 veya daha düşük (SDM-S73/S93)
Eğer Windows kullanıyorsanız,	Eğer eski bir monitörün yerine, bu monitörü taktıysanız, eski monitörü yeniden takın ve aşağıdaki talimatları uygulayın. Windows aygıt seçimi penceresinde “Manufactures” (üretici) listesinden “SONY”yi, “Models” (modeller) listesinden “SDM-S53, “SDM-S73” veya “SDM-S93” modelini seçin. Bu monitörün model ismi “Models” (Modeller) listesinde görüntülenmiyorsa, “Plug & Play” (Tak ve Çalıştır) seçeneğini deneyin.
Eğer Macintosh sistem kullanıyorsanız,	Bir Macintosh bilgisayar bağlarken, gerekirse bir adaptör (sağlanmamıştır) kullanın. Video sinyal kablosunu bağlamadan önce adaptörü bilgisayara bağlayın.

Belirti	Bu öğeleri kontrol edin
Görüntü titremesi, oynaması, sallanması ya da karışması	• Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sayfa 12). • Monitörler, lazer yazıcılar, elektrikli fanlar, floresan lambalar veya televizyonlar gibi elektriksel veya manyetik alan kaynaklarını izole edin ve uzaklaştırın. • Monitörü, tercihen farklı bir elektrik devresi üzerindeki, farklı bir AC prizine takmayı deneyin. ■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler • Grafik kartının monitöre uygun şekilde ayarlanmış olduğundan emin olun. • Grafik modunun, (VESA, Macintosh 19" Color, vs.) ve giriş sinyali frekansının bu monitör tarafından desteklendiğinden emin olun. Frekans uygun aralıkta olsa bile, bazı ekran kartları bu monitörün doğru senkronizasyon yapabilmesine izin vermeyecek kadar dar bir senkronizasyon pulsuna sahip olabilir. • Mümkün olan en iyi kalitedeki görüntü kalitesi için bilgisayarın tazeleme oranını (dikey frekans) ayarlayın.
Görüntü bulanık	• Parlaklığı ve kontrastı ayarlayın (sayfa 11). • Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sayfa 12). ■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler • Bilgisayarınızda çözünürlüğü 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) olarak ayarlayın.
Hayalet görüntü	• Video kablosunun ya da video yönlendiricinin uzatma kablosunu iptal edin. • Tüm parçaların (donanımların) ilgili soketlerde doğru bir şekilde takılı olduğundan emin olun.
Görüntü ortalanmadı veya düzgün ebatlarda değil	• Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sayfa 12). • Görüntü konumunu ayarlayın (sayfa 13). Bazı video modlarının ekranı tam olarak doldurmadığını unutmayın.
Görüntü çok ufak	■ Monitör nedeniyle değil, bir bilgisayar veya bağlanan farklı bir cihaz nedeniyle oluşan problemler • Bilgisayarınızda çözünürlüğü 1024 × 768 (SDM-S53), 1280 × 1024 (SDM-S73/S93) olarak ayarlayın.
Görüntü çok karanlık	• Arka ışığı ayarlayın (sayfa 11). • Parlaklığı ayarlayın (sayfa 11). • "Gamma"yı kullanarak gamayı ayarlayın (sayfa 14). • Monitör açıldıktan sonra parlaklığın gelmesi birkaç dakika sürebilir. • Seçtiğiniz ECO moduna bağlı olarak, ekran kararabilir.
Dalgalı veya oval (moire) bir görüntü var	• Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sayfa 12).
Renk düzenli değil	• Aralığı (pitch) ve fazı (phase) ayarlayın (sayfa 12).
Beyaz renk tam olarak beyaz görüntülenmiyor	• Renk ısısını ayarlayın (sayfa 13).
Monitör düğmeleri çalışmıyor (ON ekranda görüntülenir)	• "MENU LOCK" (Menü kilidi) ON (AÇIK) durumda ise OFF (KAPALI)'a getirin (sayfa 14).
Monitör kısa bir zamandan sonra kapanıyor	■ Bağlı bilgisayar yada diğer donanımlara bağlı sorunlar • Bilgisayarda enerji tasarrufu modunu kapatın.
Ana gücü kapattıktan sonra, ⏻ (güç) göstergesi bir süre için yanmaya devam ediyor	• Ana güç açık fakat ⏻ (güç) düğmesi basılı değilken veya monitör enerji tasarrufu modundayken, MAIN POWER düğmesini kapatırsanız, ⏻ (güç) göstergesi hemen kapanmayabilir. Bu bir arıza değildir.

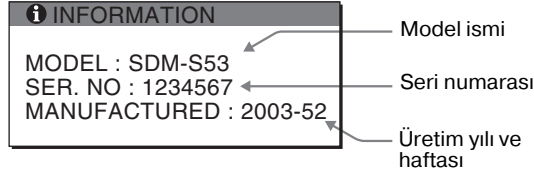
Monitör bilgilerini görüntüleme

Monitör bir giriş sinyali algıladıkça, MENU düğmesini, bilgi kutusu belirene kadar, 5 saniyeden fazla basılı tutunuz.

Bilgi kutusunu kaldırmak için MENU düğmesine tekrar basın.



Örnek



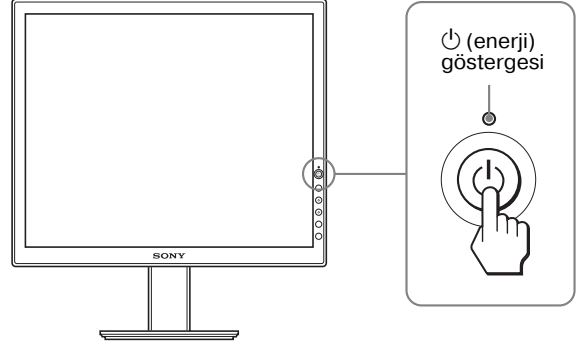
Eğer sorun devam ederse yetkili Sony satıcısına başvurun ve aşağıdaki bilgileri verin:

- Model ismi: SDM-S53 veya SDM-S73 veya SDM-S93
- Seri numarası
- Problemin detaylı açıklaması
- Satın alma tarihi
- Bilgisayarınızın ve ekran kartınızın ismi ve özellikleri

Otomatik hata tespiti fonksiyonu

Bu monitör otomatik hata tespit özelliğine sahiptir.

Bilgisayarınız yada monitörünüzde bir problem meydana geldiğinde, monitörünüzde bir şey görüntülenmeyecek ve (güç) ışığı yeşil renkte yanacak veya turuncu renkte yanıp sönecektir. Eğer (güç) ışığı turuncu renkte yanıyor, bu bilgisayarınızın enerji tasarrufu (power saving) modunda olduğunu gösterir. Klavyede herhangi bir tuşa basmayı veya fareyi hareket ettirmeyi deneyin.



Eğer ekrandaki görüntü kaybolursa ve (güç) göstergesi yeşilse

1 (güç) düğmesini kapatın ve video sinyal kablosunu monitörden çıkarın.

2 Monitörü (güç) düğmesine basarak açın.

Eğer dört renk çubuğunun tümü görüntüleniyorsa (beyaz, kırmızı, yeşil, mavi) monitör düzgün çalışıyor demektir. Video giriş kablosunu tekrar takın ve bilgisayar(lar)ınızın durumunu kontrol edin.

Eğer renk çubukları görüntülenmiyorsa, monitörünüzde bir sorun bulunmaktadır. Yetkili Sony satıcınıza başvurun ve monitörünüzün durumu hakkında bilgi verin.

Eğer ekrandaki görüntü kaybolursa ve (güç) göstergesi yanıp sönen turuncuysa

(güç) düğmesine iki defa basarak monitörü kapatıp açın.

Eğer (güç) ışığı yeşil yanıyor monitör düzgün çalışıyor demektir.

Eğer (güç) ışığı halen yanıp sönüyorsa monitörünüzde bir sorun bulunmaktadır. (güç) ışığındaki turuncu renkli yanıp sönmelerin arasındaki saniyeleri sayın ve bunu yetkili Sony satıcınıza bildirin. Monitörünüzün modelini ve seri numarasını not etmeyi unutmayın. Aynı şekilde bilgisayarınızın ve ekran kartınızın da modelini not edin.

Özellikler

SDM-S53

LCD panel	Panel tipi: a-Si TFT Aktif Matris Görüntü boyutu: 15,0 inch
Giriş sinyali formatı	RGB çalışma frekansı* Yatay: 28 – 61 kHz Dikey: 48 – 75 Hz
Çözünürlük	Yatay: Maks.1024 nokta Dikey: Maks.768 satır
Giriş sinyal seviyesi	RGB video sinyali 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitif SYNC sinyali TTL seviye, 2,2 kΩ, pozitif veya negatif (Ayrı yatay ve dikey, veya komposit sync) 0,3 Vp-p, 75Ω, negatif (Yeşil Sync)
Güç gereksinimi	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 0,6 A
Güç tüketimi	Maks. 25 W
Çalışma sıcaklığı	5 – 35 °C
Boyutlar (genişlik/yükseklik/derinlik)	Ekran (dik durumda): Yaklaşık 339 × 370 × 186 mm (13 ³ / ₈ × 14 ⁵ / ₈ × 7 ³ / ₈ inç) (ayakla birlikte) Yaklaşık 339 × 275 × 53 mm (13 ³ / ₈ × 10 ⁷ / ₈ × 2 ¹ / ₈ inç) (ayaksız)
Ağırlık	Yaklaşık 3,7 kg (8 lb 2 oz) (ayakla birlikte) Yaklaşık 2,7 kg (5 lb 15 oz) (ayaksız)
Plug & Play (Tak ve Kullan)	DDC2B
Aksesuarlar	Bkz sayfa 6.

SDM-S73/S93

LCD panel	Panel tipi: a-Si TFT Aktif Matris Görüntü boyutu: 17,0 inç (SDM-S73) Görüntü boyutu: 19,0 inç (SDM-S93)
Giriş sinyali formatı	RGB çalışma frekansı* Yatay: 28 – 80 kHz Dikey: 48 – 75 Hz
Çözünürlük	Yatay: Maks.1280 nokta Dikey: Maks.1024 satır
Giriş sinyal seviyesi	RGB video sinyali 0,7 Vp-p, 75 Ω, pozitif SYNC sinyali TTL seviye, 2,2 kΩ, pozitif veya negatif (Ayrı yatay ve dikey, veya komposit sync) 0,3 Vp-p, 75Ω, negatif (Yeşil Sync)
Güç gereksinimi	100 – 240 V, 50 – 60 Hz, Maks. 1,0 A
Güç tüketimi	Maks. 45 W (SDM-S73) Maks. 50 W (SDM-S93)
Çalışma sıcaklığı	5 – 35 °C
Boyutlar (genişlik/yükseklik/derinlik)	Ekran (dik durumda): Yaklaşık 367 × 411 × 215 mm (14 ¹ / ₂ × 16 ¹ / ₄ × 8 ¹ / ₂ inç) (ayakla birlikte) (SDM-S73) Yaklaşık 412 × 445 × 234 mm (16 ¹ / ₄ × 17 ⁵ / ₄ × 9 ¹ / ₈ inç) (ayakla birlikte) (SDM-S93) Yaklaşık 367 × 315 × 60 mm (14 ¹ / ₂ × 12 ¹ / ₂ × 2 ³ / ₈ inç) (ayaksız) (SDM-S73) Yaklaşık 412 × 350 × 64 mm (16 ¹ / ₄ × 13 ⁷ / ₈ × 2 ⁵ / ₈ inç) (ayaksız) (SDM-S93)
Ağırlık	Yaklaşık 5,4 kg (11 lb 14 oz) (ayakla birlikte) (SDM-S73) Yaklaşık 6,6 kg (14 lb 8 oz) (ayakla birlikte) (SDM-S93) Yaklaşık 4,1 kg (9 lb) (ayaksız) (SDM-S73) Yaklaşık 5,2 kg (11 lb 7 oz) (ayaksız) (SDM-S93)
Plug & Play (Tak ve Kullan)	DDC2B
Aksesuarlar	Bkz sayfa 6.

* Tavsiye edilen yatay ve dikey zamanlama koşulu

- Yatay sync genişliği toplam yatay zamanın %4,8'inden veya 0,8 µs, den fazla olmalıdır, hangisi daha büyük ise.
- Yatay boşluk genişliği 2,5 µsec den fazla olmalıdır.
- Dikey boşluk genişliği 450 µsec den fazla olmalıdır.

Tasarım ve özellikler haber verilmeksizin değiştirilebilir.

TCO'99 Eco-document



■ Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

■ Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

■ What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

■ Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.